NEW PRODUCTS

Products Guide 2023

フォーラムエイト製品総合カタログ
VOL.34





TOPICS

UC-1 BIM/CIMツール

NEW PRODUCTS

UC-win/Road Ver.16
Shade3D Ver.23
UC-1 Cloud 自動設計 RC断面/仮設構台 NEW
擁壁の設計・3D配筋 Ver.22
橋台の設計・3D配筋 （H29道示）Ver.6
小規模河川の氾濫推定計算 NEW

FORUM8 RALLY JAPAN 2023

FORUM8 Rally Japan 2023のタイトルパートナーです！

WRC FIA WORLD RALLY CHAMPIONSHIP | FORUM8 OFFICIAL PARTNER OF THE FIA WORLD RALLY CHAMPIONSHIP

先進の設計・解析・CAD、VRソフトウェア、技術サービスを提供。確かな技術と信頼性、豊富な実績でトータルに支援します。

プログラム・製品価格表

- 新規購入時に初年度サブスクリプションが含まれます
- ※2021年4月からの消費税総額表示義務化に伴い、価格表記を「税抜」から「税込」へ移行しております

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
特集	UC-1 BIM/CIMツール NEW	–	–	6

UC-win

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
シミュレーション	**UC-win/Road Ver.16** UpGrade	¥528,000～	（¥480,000～）	7
	VR-Cloud® Ver.6	¥369,600～	（¥336,000～）	13
	UC-win/Road SDK Ver.16 UpGrade	¥330,000	（¥300,000）	
	a3s SDK 開発キットライセンス	¥369,600	（¥336,000）	
	UC-win/Road Education Version Ver.9 UpGrade	¥59,400	（¥54,000）	14
	OHPASS2013／OHPASS プラグイン・オプション	¥605,000	（¥550,000）	
	Parking Solution／Parking NAVI	–	–	
	Organic Parking			
	F8VPS	¥550,000～	（¥500,000～）	15
	Shade3D Ver.23 UpGrade	¥21,780～	（¥19,800～）	17
	VR-NEXT®	–	–	19
	医療系VRシステム			
	FORUM8 Robotics	–	–	20
	3DVRによる重機の遠隔操縦システム	–	–	
	UC-win/Road ドライブ・シミュレータ	¥7,260,000～	（¥6,600,000～）	21

FEM

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
FEM解析	**Engineer's Studio® Ver.10**	¥385,000～	（¥350,000～）	24
	Multiframe to Engineer's Studio® コンバーター	¥33,000	（¥30,000）	25
	FEMLEEG Ver.12 UpGrade	¥550,000～	（¥500,000～）	26
	udio	¥1,320,000	（¥1,200,000）	27
	GeoFEAS VGFlow	¥1,837,000	（¥1,670,000）	
	GeoFEAS VGFlow （弾塑性地盤解析限定版）	¥1,155,000	（¥1,050,000）	
	GeoFEAS VGFlow （浸透流解析限定版）	¥869,000	（¥790,000）	
	弾塑性地盤解析（GeoFEAS）2D Ver.4	¥715,000	（¥650,000）	28
	Geo Engineer's Studio Ver.2	¥495,000～	（¥450,000～）	
	地盤の動的有効応力解析（UWLC）Ver.2	¥693,000	（¥630,000）	29
	2次元浸透流解析（VGFlow）2D Ver.3	¥312,400	（¥284,000）	
	3次元地すべり斜面安定解析・3DCAD（LEM）Ver.2	¥369,600	（¥336,000）	

UC-1 Cloud

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
自動設計	RC断面計算 NEW	¥193,600	（¥176,000）	30
	仮設構台 NEW	¥193,600	（¥176,000）	31
	BOXカルバート Ver.2	¥215,600	（¥196,000）	32
	擁壁 Ver.2	¥215,600	（¥196,000）	33
	土留め工	¥193,600	（¥176,000）	34

UC-1

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
エンジニアスイート	UC-1 エンジニア・スイート	¥627,000～	（¥570,000～）	35
構造解析・断面	Engineer's Studio® 面内 Ver.3	¥255,200	（¥232,000）	37
	Engineer's Studio® Section Ver.2 UpGrade	¥308,000	（¥280,000）	
	RC断面計算（H29道示）Ver.4	¥132,000	（¥120,000）	38
	RC断面計算（旧基準）Ver.8	¥110,110～	（¥100,100～）	
	FRAME（面内）SDK	¥190,300	（¥173,000）	39
	FRAME（面内）Ver.6	¥211,200	（¥192,000）	40
	FRAMEマネージャ Ver.6	¥347,600	（¥316,000）	41
	鋼断面の計算（H29道示）	¥190,300	（¥173,000）	
	鋼断面の計算（旧基準）Ver.3	¥133,210	（¥121,100）	
	鋼断面の計算（限界状態設計法）	¥352,000	（¥320,000）	42
	設計成果チェック支援システム Ver.2	¥561,000～	（¥510,000～）	
橋梁上部工	**UC-BRIDGE（H29道示） Ver.3**	¥605,000～	（¥550,000～）	43
	UC-BRIDGE（旧基準）Ver.10	¥423,500～	（¥385,000～）	
	任意形格子桁の計算（H29道示）Ver.4	¥528,000	（¥480,000）	44
	任意形格子桁の計算 （旧基準）Ver.7	¥323,400	（¥294,000）	
	鋼鈑桁橋自動設計ツール（旧基準）	¥154,000	（¥140,000）	45
	PC単純桁の設計・CAD（H29道示） CAD統合	¥312,400	（¥284,000）	
	PC単純桁の設計・CAD（旧基準）Ver.4 CAD統合	¥218,680	（¥198,800）	
	落橋防止システムの設計計算（H29道示）Ver.3 UpGrade	¥77,000	（¥70,000）	46
	落橋防止システムの設計計算（旧基準）Ver.5	¥60,060	（¥54,600）	
	床版打設時の計算（H29道示）	¥312,400	（¥284,000）	47
	床版打設時の計算（旧基準）	¥218,680	（¥198,800）	
	鋼橋の概略設計計算（H29道示） NEW	¥323,400～	（¥294,000～）	48
	鋼橋の概略設計計算（旧基準）	¥276,430～	（¥251,300～）	
橋梁下部工	震度算出（支承設計）（H29道示）Ver.6 UpGrade	¥256,300	（¥233,000）	49
	震度算出（支承設計）（旧基準）Ver.10	¥210,980～	（¥191,800～）	
	橋台の設計・3D配筋（H29道示）Ver.6 UpGrade CAD統合	¥363,000	（¥330,000）	50
	橋台の設計・3D配筋（旧基準）Ver.15 UpGrade CAD統合	¥299,530	（¥272,300）	52
	橋脚の設計・3D配筋（H29道示）Ver.6 UpGrade CAD統合	¥396,000	（¥360,000）	
	橋脚の設計・3D配筋（旧基準）Ver.14 CAD統合	¥338,800～	（¥308,000～）	54
	橋脚の復元設計計算 Ver.4 UpGrade	¥187,000	（¥170,000）	
	箱式橋台の設計計算（H29道示） Ver.3 UpGrade	¥297,000	（¥270,000）	

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
橋梁下部工	箱式橋台の設計計算（旧基準）Ver.8	¥218,680	（¥198,800）	54
	ラーメン式橋台の設計計算（H29道示）Ver.3 UpGrade	¥297,000	（¥270,000）	55
	ラーメン式橋台の設計計算（旧基準）Ver.8	¥218,680	（¥198,800）	
	ラーメン橋脚の設計・3D配筋（H29道示）Ver.4 UpGrade CAD統合	¥583,000	（¥530,000）	56
	ラーメン橋脚の設計・3D配筋（旧基準）Ver.3 CAD統合	¥423,500～	（¥385,000～）	
	二柱式橋脚の設計計算（H29道示）Ver.3 UpGrade	¥385,000	（¥350,000）	57
	二柱式橋脚の設計計算（旧基準）	¥292,600	（¥266,000）	
	RC下部工の設計・3D配筋（H29道示）Ver.3 UpGrade CAD統合	¥836,000	（¥760,000）	
	RC下部工の設計・3D配筋（旧基準）Ver.3 CAD統合	¥623,700	（¥567,000）	
	PC橋脚の設計計算	¥255,200	（¥232,000）	58
	PCウェル式橋脚の設計計算	¥836,000	（¥760,000）	
	フーチングの設計計算（H29道示）Ver.2	¥85,800	（¥78,000）	
	フーチングの設計計算（旧基準）Ver.2	¥60,060	（¥54,600）	
基礎工	**基礎の設計・3D配筋（H29道示）Ver.6** UpGrade CAD統合	¥264,000～	（¥240,000～）	59
	基礎の設計・3D配筋（旧基準）Ver.2 CAD統合	¥218,680～	（¥198,800～）	61
	深礎フレームの設計・3D配筋（H29道示）Ver.3 CAD統合	¥330,000～	（¥300,000～）	
	深礎フレームの設計・3D配筋（旧基準）CAD統合	¥308,000～	（¥280,000～）	
	プラント基礎の設計・3D配筋 Ver.2 CAD統合	¥550,000	（¥500,000）	63
	3次元鋼管矢板基礎の設計計算（H29道示）Ver.2	¥836,000	（¥760,000）	
	3次元鋼管矢板基礎の設計計算（連結鋼管矢板対応）（旧基準）Ver.4	¥585,200	（¥532,000）	
仮設工	**土留め工の設計・3DCAD Ver.17** UpGrade CAD統合	¥242,400～	（¥240,000～）	64
	たて込み簡易土留めの設計計算 Ver.3	¥129,800	（¥118,000）	66
	土留め工の性能設計計算（弾塑性解析II+） Ver.2	¥233,200	（¥212,000）	
	仮設構台の設計・3DCAD Ver.10 UpGrade CAD統合	¥272,800～	（¥248,000～）	67
	二重締切工の設計・3DCAD Ver.4 UpGrade CAD統合	¥217,800	（¥198,000）	68
	切梁式二重締切工の設計・3DCAD CAD統合	¥255,200	（¥232,000）	
	型枠支保工の設計計算	¥179,300	（¥163,000）	69
	耐候性大型土のうの設計計算 Ver.3	¥190,300	（¥173,000）	
	ライナープレートの設計計算 Ver.5	¥172,700	（¥157,000）	
	クライミングクレーンの設計計算	¥279,400	（¥254,000）	

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
道路土工	遮音壁の設計計算 Ver.4	¥157,300	（¥143,000）	70
	道路標識柱の設計計算 Ver.3	¥190,300	（¥173,000）	
	防護柵の設計計算 Ver.2	¥88,000	（¥80,000）	
	管の断面計算 Ver.2	¥107,800	（¥98,000）	
	BOXカルバートの設計・3D配筋 Ver.21 UpGrade CAD統合	¥217,800～	（¥198,000～）	71
	PCボックスカルバートの設計計算 Ver.3	¥179,300	（¥163,000）	73
	アーチカルバートの設計計算 Ver.2	¥157,300	（¥143,000）	
	擁壁の設計・3D配筋 Ver.22 UpGrade CAD統合	¥217,800～	（¥198,000～）	74
	控え壁式擁壁の設計計算 Ver.8 UpGrade	¥173,800	（¥158,000）	76
	ロックシェッドの設計計算	¥233,200	（¥212,000）	
	斜面の安定計算 Ver.14 UpGrade	¥312,400～	（¥284,000～）	79
	共同溝の耐震計算	¥211,200	（¥192,000）	80
	トンネル断面算定	¥233,200	（¥212,000）	
港湾	矢板式係船岸の設計計算 Ver.5	¥369,600	（¥336,000）	81
	直杭式横桟橋の設計計算	¥427,900	（¥389,000）	
	重力式係船岸の設計計算	¥312,400	（¥284,000）	
	防潮堤・護岸の設計計算 Ver.2	¥369,600	（¥336,000）	
水工（下水道）	**マンホールの設計・3D配筋 Ver.9** UpGrade CAD統合	¥275,000	（¥250,000）	82
	BOXカルバートの設計・3D配筋（下水道耐震）Ver.13 CAD統合	¥336,600	（¥306,000）	83
	ハニカムボックスの設計計算	¥605,000	（¥550,000）	
	大型ハニカムボックスの設計計算	¥550,000	（¥500,000）	
	下水道管の耐震計算 Ver.3	¥244,200	（¥222,000）	84
	更生管の計算 Ver.3	¥190,300	（¥173,000）	
水工（上水道）	**調節池・調整池の計算 Ver.9**	¥279,400	（¥254,000）	85
	水道管の計算Ver.2	¥110,000	（¥100,000）	
	配水池の耐震設計計算 Ver.9	¥605,000	（¥550,000）	86
	パイプラインの計算 Ver.4 UpGrade	¥132,000	（¥120 ,000）	87
	水路橋の設計計算	¥107,800	（¥98,000）	
	管網の設計・CAD Ver.2 CAD統合	¥394,900	（¥359,000）	
	ポンプ容量の計算	¥85,800	（¥78,000）	

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
水工（河川）	**柔構造樋門の設計 •3D配筋 Ver.16** UpGrade CAD統合	¥462,000	（¥420,000）	88
	耐震性貯水槽の計算	¥96,800	（¥88,000）	89
	等流・不等流の計算 •3DCAD Ver.9	¥184,800	（¥168,000）	90
	等流の計算 Ver.7	¥74,800	（¥68,000）	
	開水路の設計・3D配筋 Ver.8 UpGrade CAD統合	¥159,500	（¥145,000）	91
	水門の設計計算 Ver.6	¥394,900	（¥359,000）	
	水門ゲートの設計計算	¥110,000	（¥100,000）	
	矢板式河川護岸の設計計算 Ver.2	¥220,000	（¥200,000）	92
	RC特殊堤の設計計算	¥418,000	（¥380,000）	
	落差工の設計計算 Ver.3	¥129,800	（¥118,000）	
	かごマットの設計計算	¥157,300	（¥143,000）	
	揚排水機場の設計計算 Ver.4	¥605,000	（¥550,000）	93
	砂防堰堤の設計・3DCAD Ver.2	¥242,000	（¥220,000）	
	洪水吐の設計計算 Ver.3	¥107,800	（¥98,000）	
	ため池の設計計算 Ver.3	¥190,300	（¥173,000）	
	小規模河川の氾濫推定計算 NEW	¥220,000	（¥200,000）	94
	xpswmm	¥1,793,000～	（¥1,630,000～）	
地盤解析・地盤改良	**圧密沈下の計算 Ver.12** UpGrade	¥275,000	（¥250,000）	95
	地盤改良の設計計算 Ver.9 UpGrade	¥165,000	（¥150,000）	96
	置換基礎の設計計算（H29道示対応） Ver.3	¥129,800	（¥118,000）	
	土石流シミュレーション Ver.3	¥369,600	（¥336,000）	97
	落石シミュレーション	¥325,600	（¥296,000）	
	補強土壁の設計計算 Ver.7 UpGrade	¥286,000	（¥260,000）	
	ウェルポイント・ディープウェル工法の設計計算 Ver.2	¥233,200	（¥212,000）	
CAD／CIM	3DCAD Studio®	¥198,000	（¥180,000）	98
	3D配筋CAD Ver.4	¥129,800	（¥118,000）	
	3Dパラメトリックツール NEW	¥55,000	（¥50,000）	
	3Dモデル IFC変換ツール	ユーザ無償		99
	UC-Draw Ver.8	¥157,300	（¥143,000）	
	UC-Drawツールズ	¥50,600～	（¥46,000～）	
	車両軌跡作図システム Ver.4	¥190,300	（¥173,000）	100
	駐車場作図システム	¥157,300	（¥143,000）	
	電子納品支援ツール Ver.16	¥107,800～	（¥98,000～）	101
	F8DocServ	¥50,600	（¥46,000）	
積算	UC-1 Engineer's Suite 積算 Ver.8	¥330,000～	（¥300,000～）	102

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
維持管理・地震リスク	コンクリートの維持管理支援ツール（ひび割れ調査編）Ver.3	¥157,300	（¥143,000）	103
	コンクリートの維持管理支援ツール（維持管理編） Ver.3	¥157,300	（¥143,000）	
	地震リスク解析 FrameRisk	¥129,800	（¥118,000）	
	BCP作成支援ツール	¥107,800	（¥98,000）	
	橋梁点検支援システム Ver.3 CAD統合	¥427,900	（¥389,000）	104
	橋梁点検支援システム（国総研版） CAD統合	¥312,400	（¥284,000）	
	橋梁長寿命化修繕計画策定支援システムVer.5	¥205,700	（¥187,000）	
	道路損傷情報システム	¥550,000	（¥500,000）	
	橋梁損傷度判定 AI支援システム NEW	—		105
建築／プラント	Multiframe	¥997,700～	（¥907,000～）	105
	Design Builder Ver.7	¥171,600～	（¥156,000～）	106
	Allplan 2022 UpGrade	¥451,000～	（¥410,000～）	107
	地下車庫の計算 Ver.3	¥104,500	（¥95,000）	108
	建築杭基礎の設計計算 Ver.7	¥176,000	（¥160,000）	
	Advance Steel／Advance Concrete	¥286,000～	（¥260,000～）	
	MultiSTEEL	¥748,000	（¥680,000）	
	bulidingEXODUS	¥429,000～	（¥390,000～）	109
	SMARTFIRE	¥825,000	（¥750,000）	
船舶	maritimeEXODUS	¥572,000～	（¥520,000～）	110
	Maxsurf	¥4,274,600～	（¥3,886,000～）	

スイートシリーズ

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
スイートシリーズ	スイート千鳥エンジン® Ver.2 UpGrade	プログラミング教育・非商用利用 無料 商用利用向け ¥88,000	（¥80,000）	111
	ゲームプログラミングPC	¥49,800～	—	112
	スイートERP	—	—	113
	スイート法人会計	¥165,000	（¥150,000）	
	スイート給与計算	¥165,000	（¥150,000）	
	スイート固定資産	¥165,000	（¥150,000）	114
	スイート建設会計	¥275,000	（¥250,000）	
	スイート給与会計-出面管理-	¥275,000	（¥250,000）	
	スイート会計入力支援サービス	¥4,400～	（¥4,000～）	115
	スイートデータ消去® Ver.2 UpGrade	¥880～	（¥800～）	
	スイート法人会計モバイルPC	¥119,800	—	

紹介プログラム

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
鋼橋	イージースラブ・ラーメン橋の設計 Ver.3 CAD統合	¥369,600～	(¥336,000～)	116
道路／交通	土木建設関連ツール	¥970,200～	(¥882,000～)	
	AutoCAD Civil 3D	¥389,400～	(¥354,000～)	
	12d Model		オープン価格	
	JUNCTIONS	¥304,700～	(¥277,000～)	117
	TRANSYT	¥524,700～	(¥477,000～)	
	S-Paramics	¥858,000～	(¥780,000～)	
	TRACKS	¥880,000	(¥800,000)	
地盤／鉱山	LPILE	¥220,000	(¥200,000)	
	GROUP	¥396,000	(¥360,000)	
	CESAR-LCPC	¥847,000～	(¥770,000)	118
	C-TUNNEL	¥440,000	(¥400,000)	
	Geomap3D	¥330,000	(¥300,000)	
GIS	地盤情報活用システム	¥437,800	(¥398,000)	
	GEOMania	¥330,000～	(¥300,000～)	
	Smart EC Solution		—	
維持	BIQ統合リスク分析ツール	¥55,000～	(¥50,000～)	

技術サービス・サポート

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
設計・解析支援	**Engineer's Studio® 解析支援サービス**	個別見積		119
	FEMLEEG 解析支援サービス			120
	JCMAC3 解析支援サービス			
	地盤解析支援サービス			121
	EXODUS/SMARTFIRE 解析支援サービス			122
	xpswmm 解析支援サービス			
	建物エネルギーシミュレーション支援サービス			
	建築構造解析支援サービス			
	設計成果チェック支援サービス			
3DVR	**UC-win/Roadサポートシステム**	個別見積		123
	Shade3D CG入力支援サービス			124
	Shade3D 実用データ集 森シリーズ NEW	￥19,800	(￥18,000)	125
	交通解析VRサービス	個別見積		
	3DVR浸水ハザードマップサービス			126
スパコン	スパコンクラウド®	個別見積		127
技術コンサルティング	3DVRエンジニアリングサービス	個別見積		128
	VRまちづくりシステム			130
	UC-win/Road模型VRシステム			

分類	プロダクト名	新規価格（税込）	（税抜価格）	ページ
技術コンサルティング	エンターテインメント＆エデュテインメントサービス	個別見積		130
	ゲーム開発サービス	個別見積		131
	組込システムサービス			
	BCP策定・BCMS構築支援サービス	¥220,000～	(¥200,000～)	132
	ISMS構築支援サービス	¥1,760,000～	(¥1,600,000～)	
	ISO文書管理システム	個別見積		
	ビッグデータ解析サービス			
	パブリッシングサービス			
クラウドサーバサービス	Arcbazar支援サービス	—		133
	UMDC Ver.4	¥660,000～	(¥600,000～)	
	NetUPDATE Ver.5	¥37,400～	(¥34,000～)	
	UC-1 for SaaS	—		134
	クラウド基盤開発サービス	—		135
	サブスクリプション基盤開発サービス	—		
	クラウドデータセンターサービス	—		
受託	FORUM8 受託開発サービス	—		136
その他	**FORUM8サブスクリプションサービス**	—		138
	モバイルUC-1	—		140
	サービスウェア	—		
	アカデミーライセンス	—		
	フリーウェア・シェアウェア	—		141
	FPB	—		
	出版書籍	—		142
	ホームページサービス	—		143
	有償・体験セミナー	—		
	ショールームのご案内	—		

NEW 2022年1月以降リリースの新製品

UpGrade 2022年1月以降リリースのグレードアップ製品

CAD統合 設計計算・図面作成機能統合製品

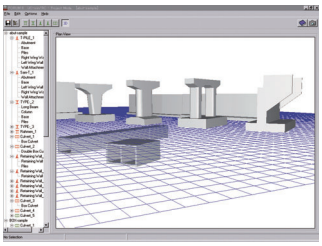
各製品ページのマーク

- 3DA対応 3Dアノテーション（寸法線）表示対応
- 計算・CAD統合 設計計算・図面作成機能統合製品
- 3D配筋対応 3D配筋表示対応
- 電子納品 電子納品対応
- SXF3.1 SXF形式対応
- IFC IFC形式対応
- 3D PDF 3DPDF出力対応
- 有償セミナー 有償セミナー取り扱い製品
- 体験セミナー 体験セミナー取り扱い製品

UC-1 BIM/CIMツール　構造物・設計計算ソフトウェア

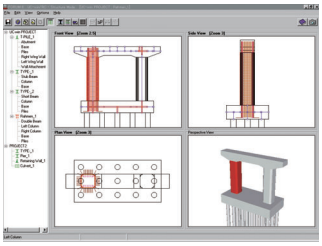
BIM/CIMに対応したRC構造物の設計計算・編集・表示に対応するソフトウェアです。全体系を統合モデルとして3D表示でき、プロジェクト全体を効率的に把握、管理することができます。

RC構造物設計の統合環境を提供



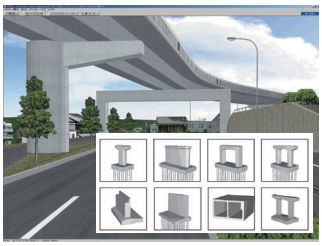
ラーメン橋脚、張り出し式・壁式橋脚、逆T式厚力式橋台、2連・1連BOX、逆T式・L型擁壁の直接基礎、杭基礎をサポート。杭基礎保有耐力、ラーメン橋脚面内保有耐力照査が行え、震度法から保有耐力法までの詳細設計が可能です。

高速な3D表示、快適なレスポンスを最大限に追求



構造物モデルのソリッド表示、配筋状態のワイヤーフレーム表示、プロジェクト全体の3次元表示が可能。3面図、配筋断面図も詳細出力が可能です。杭基礎保有耐力照査は、高速な変位制御法を採用しています。

LandXML連携

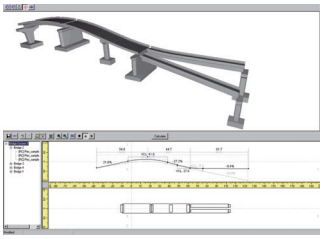


全ての対象構造物は、LandXML、IFCファイル、3DSモデル出力ができ、利用することができます。

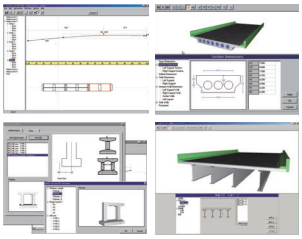
UC-1設計シリーズに連動



橋台配筋図、擁壁配筋図、BOXカルバート配筋図、橋脚配筋図などUC-CADシリーズとデータ連動します。設計から図面まで一貫した設計環境を提供しています。



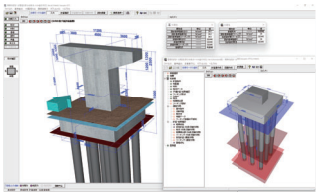
縦断線形を考慮した全体系の作成、表示が可



任意断面の確認機能



モデルと計算書や台帳のリンク



3DA対応

・CIMモデル編集、モデルの統合　・数量算出（長さ、面積、体積）　※無償ビューワーで上記の閲覧が可能です。

将来拡張予定
・点群入力表示、CIMモデルとの出来形対応
・3D配筋の編集

多彩な連携 ～UC-1シリーズで作成したBIM/CIMモデルの活用・展開～



■設計データ確認：固有周期、設計水平震度、分担重量、下部構造に作用する慣性力など、橋梁モデルの総合計算結果を確認できる。
■概略設計：BIM/CIMモデルをUC-win/RoadのVRにインポートして、構造物の位置、路線などの計画検討。
■数量計算・会計：BIM/CIMモデルの材料諸情報の数量を単価と結びつけて積算。
■資料検索-維持管理効率化：UC-win/RoadのVR空間でBIM/CIMモデルの対象部材をクリックし、竣工書類、管理台帳、点検記録、補修記録など、維持管理に必要な各種情報が検索できる。
■施工シミュレーション：BIM/CIMモデルをUC-win/RoadのVR空間にインポートして、施工や工事車両のシミュレーションに活用可能。

UC-win/Road Ver.16 UpGrade

3次元リアルタイムVRシミュレーションソフトウェア

プログラム価格
¥528,000~
(税抜¥480,000~)

Windows 8/10 対応

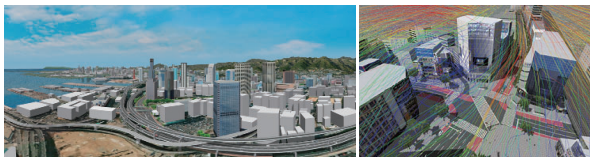
サブスクリプション価格
P.138~139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35~36参照

IFC
有償セミナー
体験セミナー

3次元のバーチャル・リアリティ(VR=仮想現実)を簡単なPC操作で作成、利用できるリアルタイムVRソフトウェアです。動きのある3次元空間をリアルタイムで操作することができ、道路計画、設計はもとより、各種公共事業や民間開発全般において、合意形成における関係者間のコミュニケーションツールとして活用できます。卓越したVR作成機能、豊富なビジュアルオプション、様々なモードでの走行、飛行シミュレーションなどの充実したVR機能をサポート。景観の検討、設計・施工時の協議、比較案の検討、技術提案などでVRが活躍します。OCFの「LandXMLに準じた3次元設計データ交換標準(案)」に合格し、認定を取得しています。

【プログラムの特長】

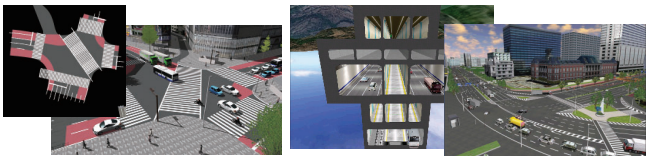
- 64bitネイティブ対応。高品質のテクスチャ、解析結果の長時間可視化、大規模点群、広大な地形や高精細かつ多数のモデルもスムーズに処理



- 50mメッシュ標高(全国)、2500空間基盤(東京/大阪)標準搭載(国土地理院承認(平12総使、第173号))、5m/10mメッシュにも対応
- 基盤地図情報の5m/10mメッシュ読み込み、DXF-XML変換、地形編集機能が便利
- 世界測地系変換(世界測地変換ツール承認(国地企調発第603号))
- OpenStreetMap、地理院地図などオンライン地図やPLATEAUなどの建物データのインポートに対応、建物や森林を簡単に作成
- 大規模な空間をリアルタイム表示、動的LODに対応した3Dモデル
- 簡単なPC操作でリアルタイムVR自在に操作
- Before/After、スクリプティング、マニュアルドライブがプレゼンターを支援
- 描画オプションによる各種表示の切り替え
- リアルタイムで時間、天候、ライト、シェーディングなどの制御可能
- 飛行ルートの設定による自動飛行、ウォークスルーが可能
- IFCファイル対応拡張



- 道路・河川・湖沼・飛行パスなど各種線形をパラメータやフリーハンドで入力
- 道路平面線形、縦断線形定義でのトンネル区間、橋梁区間の設定
- 断面定義:小段を考慮した切り土・盛り土処理、テクスチャ処理が可能
- 交通量、車輌プロファイル、信号制御、道路障害による交通シミュレーション
- 平面交差点やオンオフランプ機能で簡単に道路表現

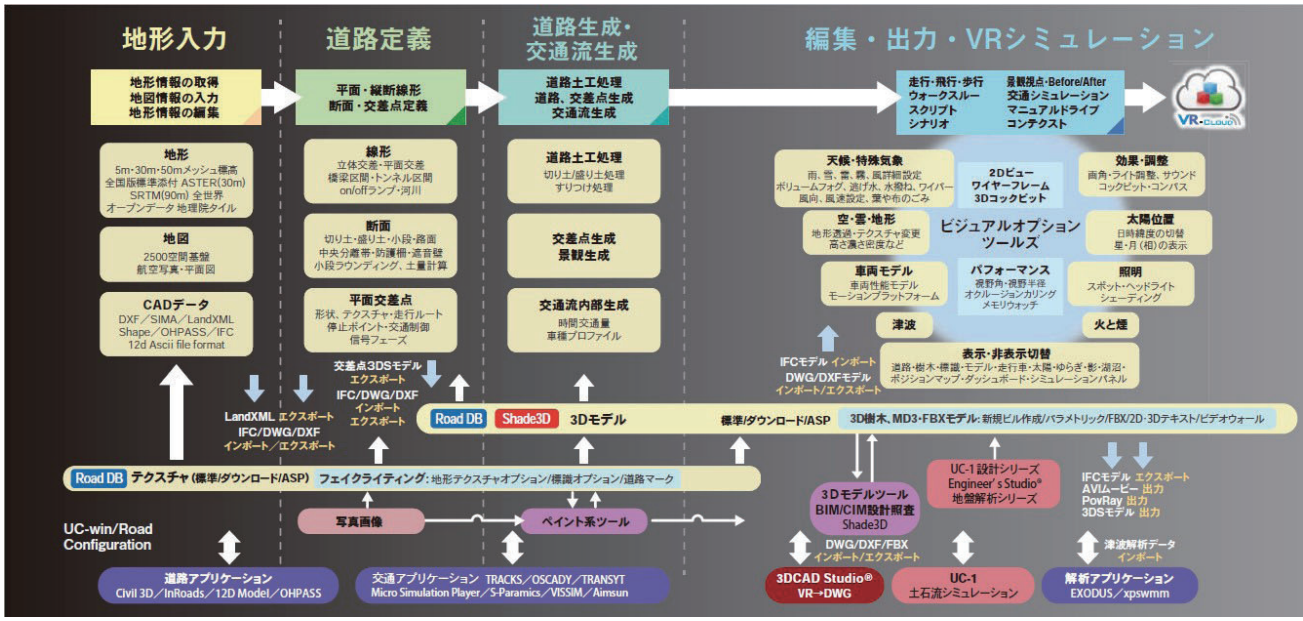


- 交差点形状、交通ルート、信号制御で、3次元VR交通シミュレーションを実行
- 各種走行モード(車速、車線変更)、視点移動(他車視点、上下、ターンヘッド)
- 3Dコックピット、マルチモニタをサポートしたマニュアルドライブで更に高度なシミュレーションが可能



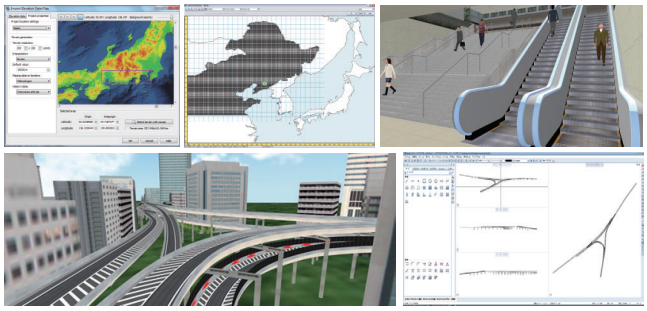
- DWGツールによりVR空間モデルを3D図面化、CIMを支援:道路・地形ごと、レイヤに分類してエクスポート
- 標準モデル/テクスチャとダウンロードDBの利用により効率的なVRデータ作成を支援、豊富な素材を直接ダウンロードして利用可能

UC-win/Roadサポートシステム ≫詳細:P.123
交通解析VRサービス ≫詳細:P.125



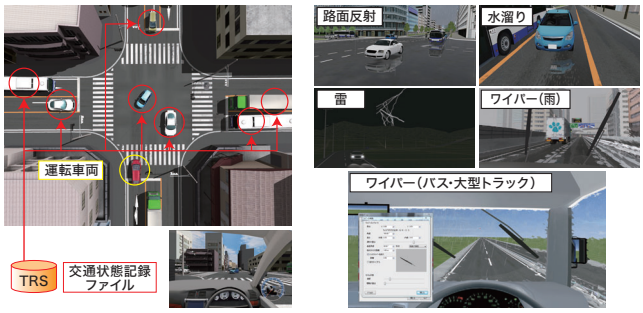
【計画・設計】

- 道路：オンランプ、オフランプによる立体交差作成。平面交差や環状交差点を自動生成、編集、複雑な平面交差、マーキングは3DS出力編集で対応
- 国土地理院数値地図：50mメッシュ(標高)（平12総使、第173号）標準搭載
- 国土地理院 地理院地図からオンラインダウンロードで標高、画像データを一括取得
- 国土地理院 基盤地図情報の数値標高モデルをShapefile経由で読み込み
- ニュージーランド50mメッシュ標準搭載、全世界「CGIAR-CSI SRTM 90m Database」中国・オーストラリアを始め、各国の地形データを提供
- 平面直角座標系、UTM座標など各種座標系を考慮した緯度経度変換処理対応
- DMデータ、数値地図、オルソ画像をストリートマップとして貼り付け可能、オルソ画像はワールドファイルで座標を自動設定
- 道路・鉄道・河川の平面・縦断線形をIP法で定義可能



【交通シミュレーション】

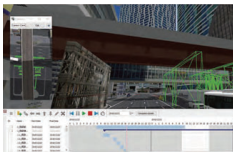
- 交通シミュレーション：走行車のグループ化、グループ毎の経路確率設定、交差点内の動作制御点・滞留車輌数の設定、交通流の速度コントロール、消滅発生、シナリオ機能(各種イベントの発生)、交通状態保存（スナップショット）
- 信号制御・道路障害シミュレーション：性能に基づく交通シミュレーション、各種交通ルール、車両のランプ、信号表現を含んだ交通シミュレーション
- インタラクション機能：各種交通解析ソフトから生成した交通流と自車経路上の干渉チェック（200m以内）、自車に向かって走る干渉車両の自動減速
- 気象特殊効果と照光：雨、雪のリアルな表現、霧、雷、水撥ね、ワイパーなど
- 歩行者の群集移動：幅を持った飛行ルート（パスウェイ）を配置し、多数の歩行者を設定可能。出発地・目的地の平均歩行者量設定、経路(駅・階段・エスカレーター)、リンク(エレベータ、待合室)接続、最短パス探索に対応

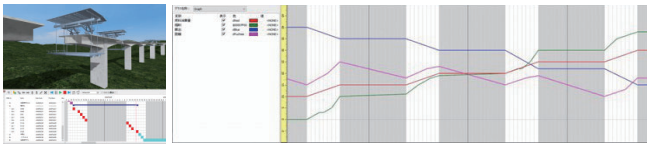


- GPS点列、IP道路自動生成が可能
- LandXML形式（３次元設計データ交換標準（案））の読み込みに対応
- 道路土工の概算数量が高速で計算可能
- 鉄道：測量中心線、構造物中心線、鉄道の緩和曲線・縦断曲線、カント、分岐器に対応し、連続する複数の軌道にまたがった直通走行に対応
- 火と煙の表現：火災、祭り、湯煙り、煙突の煙などに限らず、設定によってさまざまな現象の表現が可能。煙の通路（トンネル）の設定に対応
- パラメトリック入力での標識、階段、エスカレータ、柵の作成が可能
- FBXファイルをサポート、アニメーション、テクスチャ透過、ライティング、SketchUp等ファイル読込みも可能
- DWG・DXFインポート/エクスポート：インポート（道路断面、モデル）、エクスポート（モデル、道路、地形等種類別、全体）【交通シミュレーション】

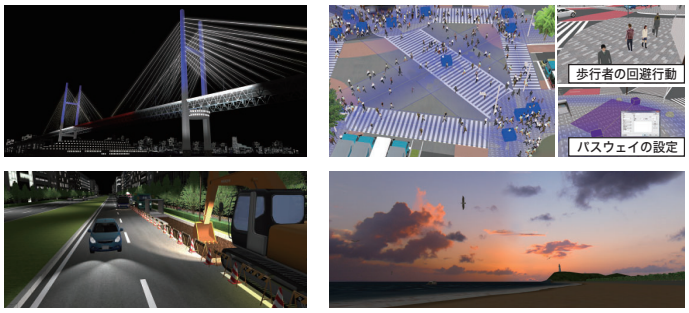
【4Dシミュレーション】

- シミュレーションで動いているタスクの簡潔表示
- スケジュール自動調整機能
- リソースに対するタスクの重なりの回避
- 変数の状態を条件としたタスク開始機能





- 時間設定、緯度経度から計算される太陽光、月光、日照シミュレーション
- スポット照明、ヘッドライト機能により、夜間シミュレーション、照明シミュレーションが可能。信号機、建物の窓、車両ランプなど
- ヘッドライト：車両ごとに設定可能、ロービーム/ハイビームの切替え、フォグランプ、バックライト、重機等の特車なライトにも対応
- トンネル照明：トンネルの照明の色と強さを設定
- スカイドームや各種シェーディングによるリアリスティックな空の表現
- 360度映像レンダリング



【ドライビングシミュレーション／車両研究開発】

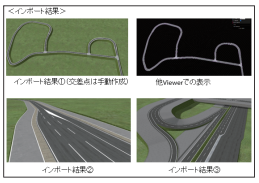
- 車種毎の自動車性能プロファイルに基づく交通流、マニュアルドライブに対応
- コックピットの設定：3Dコックピット内にサイドミラー・バックミラー、ナビゲーションなど表示。ステアリングハンドルの運転操作に合わせた回転
- フォースフィードバック：路面材料・形状、領域内の振動をコントローラに反映
- 車両運動モデルの構成：運転中の車両全体の動き、エンジン、エンジンから車輪までの各伝達装置のモデルを実装し、よりリアルな運動の表現が可能
- 音響システム：OpenALを使用し、多様な環境音、他車両、自車音（エンジン、タイヤ、風切り音、トンネル反射音）、ローパスフィルタ対応
- 運転シミュレーション：高精度な車両運動モデルを搭載、エンジン、トランスミッション、車重、重心位置、タイヤの摩擦係数などを考慮可能
- 速度自動制御、ステアリング自動制御、ブレーキアシスト、先行車両の重量表示
- 自車のACC、自動運転対応、マニュアル／自動運転切替え、信号と規制速度認識
- CAVEシステム、ヘッドトラッキング機能追加
- TCP通信／Node.js連携Javascriptによるシミュレーションリアルタイム連携
- 視線計測機器連携、オブジェクトセンサーシミュレーション
- シェーダーカスタマイズによる車両情報の可視化、AI教育データの生成
- 信号機情報のログ出力



Ver.16 改訂内容　2022年 6月3日 リリース

1. CityGML対応、PLATEAUデータインポート機能拡張
2. OpenDrive読み込み機能C++ API
3. マルチユーザシナリオ機能
4. 道路断面のCSV入出力機能
5. DWGツール機能改良
6. UAVプラグイン:緊急停止ボタン対応
7. レンダリング機能強化
8. VISSIM 2021対応
9. ゲームコントローラー同時使用対応
10. オルソ画像出力
11. グローバルモデルの読込み
12. クラスター
13. VR-NEXT® PBR対応

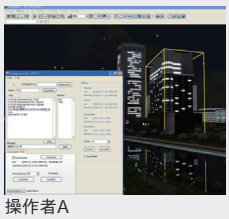

▲地理院タイル読み込みに PLATEAU 建築物データを重ねた例


▲ OpenDrive データインポート結果の例

UC-win/Road Plugin　Advanced標準搭載機能

●シナリオプラグイン
決められた様々な動きをモデルに設定

●コミュニケーションプラグイン
インターネットを介し、コメントや、景観を送信、共同設計、データ作成の合意形成を支援


操作者A

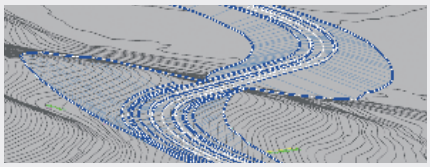

操作者B

問題の箇所を見ながら内容を協議

●駐車場モデル読み込みプラグイン
「駐車場作図システム」で作成した駐車場図面データをインポート

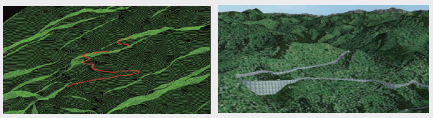


●Civil 3Dプラグイン
2D感覚の操作で、3D設計
AutoCAD Civil 3Dにオブジェクトレベルで連携





●InRoadsプラグイン
Bentley Systems社「InRoads」とのデータ連携



●点群モデリングプラグイン
4億点以上の点群をリアルタイムVRがサポート。3次元点群データをVR空間に描画表示



【出典:静岡県ポイントクラウドデータベース】、CCライセンス表示 4.0 国際
(https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja)

●EXODUSプラグイン
EXODUS/SMARTFIRE(避難・火災シミュレーション)と連携による、VR空間での解析結果



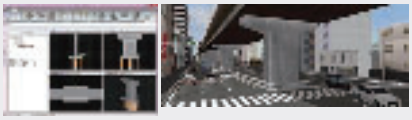
●GISプラグイン
GIS形式ファイルのデータ変換



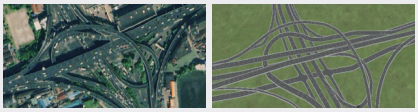
●OSCADY PROプラグイン
交通信号設計ソフトウェア　信号容量と渋滞、交通信号の段階的かつ迅速な最適化が可能



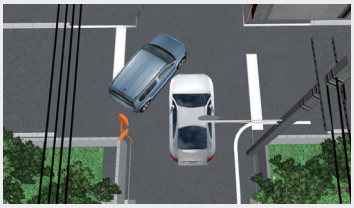
●3DCAD Studio® 連携プラグイン
3DCAD　Studio®の3DCADフォーマットを直接UC-win/Roadのバーチャル環境へインポート。IFC形式にも対応。



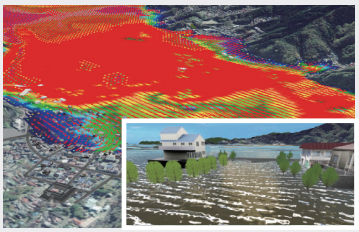
●OSM (OpenStreetMap) プラグイン
任意のOSMデータをインポート



●マイクロ・シミュレーション・プレーヤープラグイン
様々なタイプのシミュレーションのアニメーションを再生、交通流の記録・再生が可能



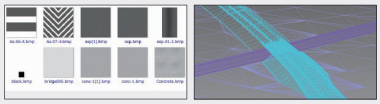
●xpswmmプラグイン (for Tsunami)
氾濫解析結果3Dシミュレーション
xpswmmの津波解析結果とVRによる津波表現連携



●騒音シミュレーションプラグイン
音源・受音面を配置し、一般的な音の広がりをシミュレート



●3Dモデル出力 プラグイン
地形、3Dモデル、道路、樹木等を3ds形式出力



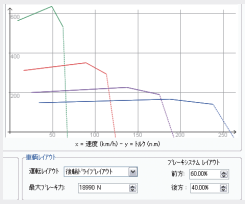
●CityGMLプラグイン NEW
PLATEAUで作成されたCityGML形式を読み込み、UC-win/Road上に建築物モデルを配置が可能



UC-win/Road Plugin　DrivingSim標準搭載機能

●ドライブシミュレータ・プラグイン
UC-win/Roadと実車型ドライブシミュレータを組み合わせた、本格的ドライブシミュレーションに対応





●ログ出力プラグイン
運転車両の座標、向き、速度、ハンドル舵角等の情報、交通流やキャラクタ等の情報をCSV形式で保存

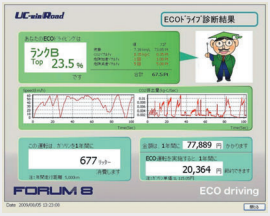
●マイクロ・シミュレーション・プレーヤー プラグイン


避難シミュレーション

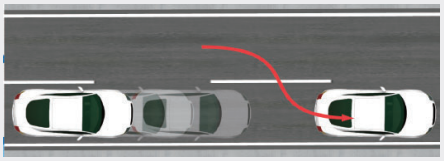

交通事故解析


VISSIM対応

●ECOドライブプラグイン
走行ログを基に、自動車運転による燃料消費量の計算、二酸化炭素排出量、グラフ作成機能を支援



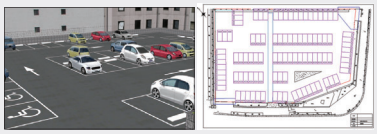
●シナリオプラグイン
決められた様々な動きをモデルに設定し、運転状況に合わせたVR環境の動きを制御。



●リプレイプラグイン
車両・歩行者などの動作を、リアルタイムに記録し再生

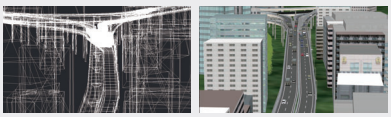


●駐車場モデル読み込みプラグイン
「UC-1 駐車場作図システム」で作成した駐車場図面データをインポート。

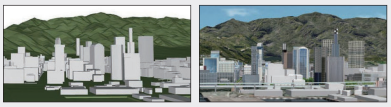


UC-win/Road Plugin　Ultimate標準搭載機能(Advanced+Driving Sim標準搭載機能含む)

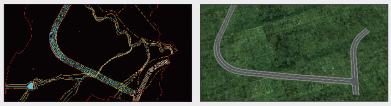
●DWGツールプラグイン
CIMを支援する3D/2Dデータ交換



●IFCプラグイン
IFCフォーマットで記述されたデータのインポート/エクスポート



●12d Model プラグイン
地形モデリング、測量、土木設計のトータルソリューション12dと連携しプロジェクトを効率化



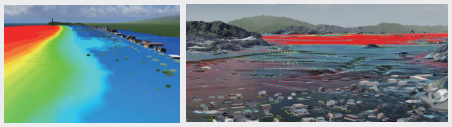
●マンセルカラースペース出力プラグイン
UC-win/Roadに表示された景観を「マンセルカラーシステム」での表現に変換、ファイルに保存



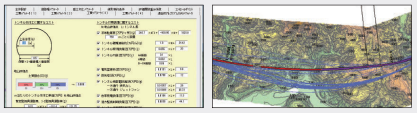
マンセルシステムに変換された景観のバイナリデータ

●無料ビューア出力プラグイン
UC-win/Road Free Viewer Versionで閲覧可能なデータファイルを出力

●津波プラグイン
3次元津波シミュレーションコードの解析結果を可視化



●OHPASSプラグイン
OHPASSの計算結果を連携　（詳細>>P.13 ）



●OSMプラグイン
地図データOSMデータを可視化。道路、トンネル、橋梁をサポート



●Oculus Riftプラグイン
Oculus　Riftのセンサデータを取得し、3D空間への没入性を向上



UC-win/Road Option（別売オプション）

●モーションプラットフォーム
ドライブシミュレーションのオプション
各種モーションプラットフォームに連携



●VRシート連携
VRおよびHMD連携の小型3軸モーションシート



●リモートアクセス

●運転診断
運転者の技能を評価するシステム



●シミュレーションリアルタイム　連携
交通と自動車の情報をリアルタイムにサードパーティアプリケーションから送受信

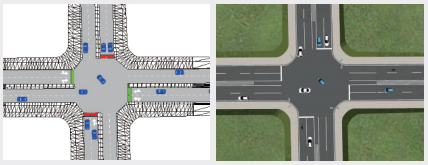


●HILS連携
HILSと連携して、UC-win/Roadデータを操作

●RoboCar®
カーロボティクスプラットフォーム「RoboCar®」に連携させ、模型道路上等で制御させるシステム



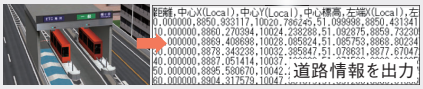
●AIMSUN連携
交通解析ソフトAimsunによる演算結果をVRで再現



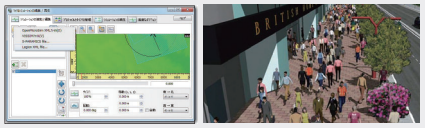
●OpenFlight変換
3DモデルとしてのOpenFlightファイルインポート



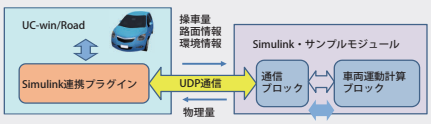
●DSコース変換
CSV出力した道路情報を他社製品に入力し、他社製品内でUC-win/Roadの道路を再現



●Legion連携
英Legion社で開発された歩行者（群集）シミュレータ「LEGIONSTUDIO」の解析結果を可視化



●Simulink連携
MATLAB/SimulinkとUDP通信を介し、UC-win/Road上の自車情報を送受信



●ステアリングトルク制御
SENSO-Wheel（ステアリングコントローラ）と連携し、実車に近いステアリング操作を再現



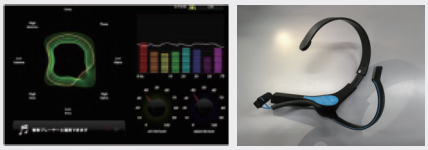
●写真処理拡張
3次元点群データに、画像で着色する（色情報）機能（点群モデリングプラグインが別途必要）



●カメラセンサー基本
レンズ特性に応じた映像生成機能、クラスター構成対応



●Mindwave連携
脳波計測装置MindWave MobileによるUC-win/Roadでのドライブシミュレーション



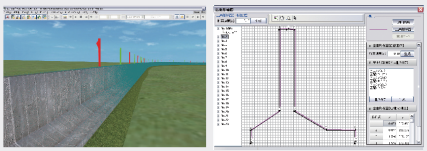
●カメラセンサー連携
各種カメラやセンサーをシミュレート



●CAN信号連携

●A/Dボード連携

●3D点群・出来形管理
設計値、実測値（点群データ）との差分計測、出来形管理帳票を作成



●バイクシミュレータオプション NEW
UC-win/RoadのVRと連動して走行シミュレーションが可能なドライブシミュレータ



●車いすシミュレータオプション
実際に車いすに座り、車いす自体は動かさずに、モニターまたはヘッドマウントディスプレイ（HMD）を通してVR空間を走行可能



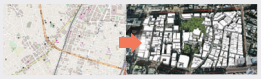
●レーザーセンサー
レーザーセンサーを模擬して、照射位置からの距離、対象物の座標、対象オブジェクトデータをネットワークを介して送信できるようカスタマイズ

●クラスター
複数台のPCを同期、映像出力、ドーム型スクリーンや会議室などのシミュレーションに使用可能

●スピードメータ表示　(独立モニター表示)
別画面でのダッシュボード各情報表示

●オンライン地図読み込み
国土地理院公開の地理院タイルをUC-win/Roadにインポート

●cycleStreet連携
「City Edition」(株式会社フローベル)と連携、ペダルとCGが連動し、ゲーム感覚のエクササイズが可能

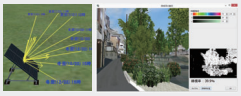





●HUD(バーチャルディスプレー)
複数プロジェクタ使用時のエッジブレンディングに対応



●環境アセス
緑視率評価、日照障害評価、反射光予測等



太陽パネル　緑視率の算定
反射光Sim

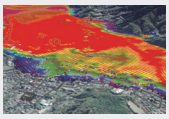
●SfM (Structure from Motion)
複数の写真を解析し3次元座標(点群)を復元し、3Dモデルを生成



●HTC VIVE
ヘッドマウントディスプレイと連携しVR空間を体感



●土石流シミュレーション
UC-1 土石流シミュレーションと、解析結果を可視化する土石流プラグインの統合システム(詳細>>P.84)




●Rhino®
Rhinoceros®で作成した3Dモデルを、3D空間に表示するためのプラグイン



●VISSIM連携
VISSIMとのリアルタイム連携機能

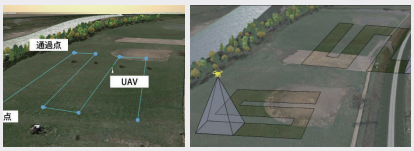


●キネクト
ジェスチャによる体感型のゲームシステムKinectと連携



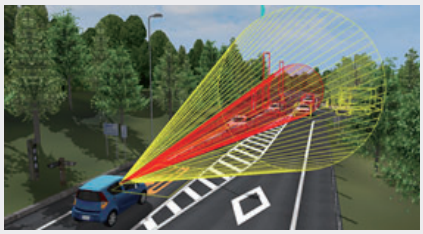

●騒音シミュレーション・スパコンオプション

●UAV
VRと連携し、フライト計画を作成。自動飛行ロボットUAVを遠隔操作

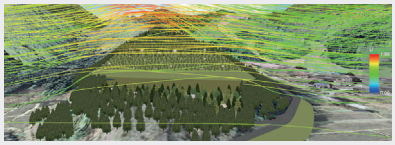



●FOVE
視線計測HMD用のプラグイン。FOVE 0との連携

●オブジェクト検出
センサー範囲と交差するオブジェクトを検出し、その情報を取得・活用



●スパコンクラウド®流体解析連携
OpenFOAMなどの流体解析結果をインポートし、可視化

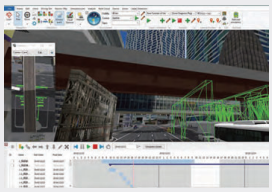


●ログデータUDP受信
UC-win/RoadのログUDP情報を受信

●D-BOX
D-BOXのモーションに連携。1-7個のアクチュエータで自由に構成

●視線計測
視線計測機器と連携。開発に応じて任意の視線計測機器と連携も可能

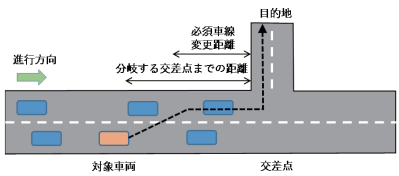
●4Dシミュレーション編集
プロジェクトの進行状況を3Dデータと連携してシミュレーション・管理



UC-win/Road 交通解析シミュレーション NEW
車線変更モデルによる車両挙動のシミュレーション

従来、UC-win/Roadの交通シミュレーションは、道路端部から流入した車両、あるいは交差点部に配置した車両が、車線数が変位するTransition区間、交差点に設定された車線ごとに設定された分岐率に従い、下流側に流れるようになっており、混雑した車線を避け車線変更を行う挙動を再現していなかったため、これらの機能の追加を行います。

必須・任意の車線変更の判定イメージ ▸



製品価格表　価格はすべて「税込」表記です

※2021年4月からの消費税総額表示義務化に伴い、価格表記を「税抜」から「税込」へ移行しております

アプリケーションソフト本体　対応言語 UC-win/Road 日/英/韓/中/仏/伊

※UC-win/Road Trial Version (体験版) はＨＰからダウンロード申込みができます。

UC-win/Road Ver.16	Ultimate	UpGrade	¥1,892,000 (税抜 ¥1,720,000)	Driving SimおよびAdvancedに含まれている全てのプラグインを含む※1
UC-win/Road Ver.16	Driving Sim	UpGrade	¥1,210,000 (税抜 ¥1,100,000)	ECO ドライブ、ドライブシミュレータ、マイクロ・シミュレーション・プレーヤーなどを含む
UC-win/Road Ver.16	Advanced	UpGrade	¥968,000 (税抜 ¥880,000)	点群モデリング、Civil 3D、InRoads、xpswmm、12D Model、3Dモデル出力などを含む
UC-win/Road Ver.16 Standard		UpGrade	¥660,000 (税抜 ¥600,000)	3Dモデル出力、DWGツールプラグイン、IFC プラグインなどを含む
UC-win/Road Ver.16 CIM Lite		UpGrade	¥528,000 (税抜 ¥480,000)	Standardと同じプラグイン構成で運転シミュレーション、シナリオ実行の機能を含まない製品
UC-win/Road Ver.16 Multi User Client Version		UpGrade	¥118,800 (税抜 ¥108,000)	クラスターオプションによるネットワーク・マルチドライバー機能に対応したクライアントPC用
UC-win/Road Ver.16 Presentation Version		UpGrade	¥66,000 (税抜 ¥60,000)	Visual Option Toolsなどプレゼンテーション機能が使用できる製品
UC-win/Road Ver.16 Cluster Client Version		UpGrade	¥66,000 (税抜 ¥60,000)	クラスターオプション (複数PCによる負荷分散マルチモニタ表示) のクライアントPC用
UC-win/Road Ver.16 Free Viewer		UpGrade	無償	3D空間での自由な移動、スクリプト再生が可能な無料ビューア。プラグイン出力データ対応
VR-Cloud® Client Ver.6			無償	Windows・Android OSにインストールしてVR-Cloud® のデータを閲覧・操作できる製品

※1：オプション別売製品 (SDK、クラスタ、モーション、RoboCar® など) は、含まれません。

UC-win シミュレーション

プラグイン／対応表

価格はすべて「税込」表記

プラグイン	Ultimate	Driving Sim	Advanced	Standard CIM Lite	価格	詳細
ドライブシミュレータプラグイン ※Senso Drive Simulator プラグイン含む	○	○	—	—	¥369,600	実車型ドライブシミュレータを組み合わせるためのプラグイン
ECOドライブプラグイン	○	○	—	—	¥369,600	自動車運転による燃料消費量の計算
リプレイプラグイン	○	○	—	—	¥190,300	車両や歩行者のモデルの動きを記録し、再生（リプレイ）
ログ出力プラグイン	○	○	—	—	¥369,600	車両の座標、向き、速度、舵角などの情報ログ出力
シナリオプラグイン	○	○	○	—	¥190,300	運転状況に合わせたVR環境の動きを制御
コミュニケーションプラグイン	○	○	○	—	¥369,600	Webベースのコミュニケーションシステム
マイクロ・シミュレーション・プレーヤープラグイン	○	○	○	—	¥369,600	OpenMicroSim形式のシミュレーションの記録・再生
駐車場モデル読み込みプラグイン	○	○	○	—	¥88,000	駐車場作図システムで作成した図面データをインポート
VR-Cloud®プラグイン（a3S SDK サーバライセンスを含む）	○	○	○	—	¥369,600	クラウドサーバで3D・VRを利用する合意形成ソリューション
VR-Cloud® スクリプトプラグイン ※VR-Cloud® プラグイン必須	○	○	○	—	¥369,600	VR-Cloud® クライアントで動作するスクリプトのカスタマイズ
VR-Cloud® コラボレーションプラグイン ※VR-Cloud® プラグイン必須	○	○	○	—	¥605,000	3D掲示板・注釈・景観評価・複数ユーザによるコンファレンス
点群モデリングプラグイン	○	—	○	—	¥190,300	点群データによるVRモデリング・UC-win/Roadサポート
Civil 3Dプラグイン	○	—	○	—	¥82,500	Autodesk社「Civil 3D」とのデータ連携
EXODUSプラグイン	○	—	○	—	¥369,600	英国グリニッジ大学の避難解析「EXODUS」とのデータ連携
GISプラグイン	○	—	○	—	¥312,400	GIS形式ファイルのUC-win/Roadへの変換
InRoadsプラグイン	○	—	○	—	¥82,500	Bentley Systems社「InRoads」とのデータ連携
OSCADY PROプラグイン	○	—	○	—	¥129,800	TRL社「OSCADY PRO」とのデータ連携
xpswmmプラグインVer.2（for Tsunami）	○	—	○	—	¥369,600	流出・氾濫解析シミュレータ「xpswmm」とのデータ連携
騒音シミュレーションプラグイン	○	—	○	—	¥369,600	VR空間上に音源・受音面を配置し、音の広がりをシミュレート
3Dモデル出力プラグイン	○	—	○	○	¥88,000	地形や3Dモデル、道路、樹木等を3ds形式でファイル出力
DWGツールプラグイン ※3Dモデル出力プラグイン必須	○	—	○	○	¥88,000	DWG形式ファイルとUC-win/Roadのデータ変換
IFCプラグイン	○	—	○	○	¥88,000	IFCフォーマットの地形データをインポート
12d Modelプラグイン	○	—	—	—	¥82,500	12d Solutions社「12d Model」とのデータ連携
マンセルカラースペース出力プラグイン	○	—	—	—	¥255,200	画面上の景観を「マンセルカラーシステム」での表現に変換
UC-win/Road 無料ビューア出力プラグイン	○	—	—	—	¥82,500	UC-win/Road Free Viewer用のデータファイルを出力
津波プラグイン	○	—	—	—	¥369,600	市販の津波解析プログラムの結果を可視化
OHPASSプラグイン	○	—	—	—	¥605,000	道路最適線形探索システムの計算結果を可視化
OSMプラグイン	○	—	○	○	¥82,500	3D空間にOSM（フリーな地図データ）を簡単に素早く可視化
オンライン地図読み込みプラグイン	○	—	○	○	¥88,000	OpenStreetMap等のオンライン地図から地物情報をインポート
Oculus Riftプラグイン	○	—	—	—	¥55,000	Oculus Riftのレンズ特性に合わせて映像に歪みを加え出力
CityGMLプラグイン NEW	○	○	○	—	¥88,000	PLATEAUで作成されたCityGML形式モデルを読み込み配置

※2：VR-Cloud®Standard +フォーラム機能+スライド・プレゼンテーション機能

別売オプション

※10万円以上のオプション製品は保守契約の対象です

※2:システム開発用のみ提供　※3:別途「3Dモデル出力プラグイン」が必要
※4:基本構成:スレーブPC 3台、サーバPC 1台

モーションプラットフォーム プラグイン・オプション※2	¥946,000
D-BOXプラグイン・オプション	¥880,000
VRシート連携プラグイン・オプション	¥330,000
車いすプラグイン・オプション NEW	¥330,000
バイクシミュレータオプション NEW	¥220,000
リモートアクセス プラグイン・オプション	¥369,600
シミュレーションリアルタイム連携オプション	¥550,000
HIL連携オプション※2	¥1,980,000
RoboCar® プラグイン・オプション	¥369,600
AIMSUN連携プラグイン・オプション	¥330,000
OpenFlight変換プラグイン・オプション※3	¥440,000
DSコース変換プラグイン・オプション	¥440,000
Legion連携プラグイン・オプション	¥88,000
Simulink連携オプション・プラグイン	¥440,000
運転診断プラグイン・オプション	¥440,000
ステアリングトルク制御オプション※2	¥990,000
cycleStreet連携プラグイン・オプション	¥129,800
クラスタープラグイン・オプション※4	¥946,000
HUD(バーチャルディスプレー) プラグイン・オプション	¥330,000
スピードメータ表示(独立モニター表示)プラグイン・オプション	¥330,000
FOVEプラグイン・オプション	¥330,000
HTC VIVEプラグイン・オプション	¥330,000

Mindwave連携プラグイン・オプション	¥330,000
カメラセンサー基本プラグイン・オプション	¥880,000
カメラセンサー連携オプション※2	¥2,200,000
ログデータUDP受信プラグイン・オプション	¥330,000
CAN信号連携オプション※2	¥990,000
A/Dボード連携オプション※2	¥1,980,000
3D点群・出来形管理プラグイン・オプション	¥347,600
写真処理拡張プラグイン・オプション	¥255,200
SfM（Structure from Motion）プラグイン・オプション	¥550,000
レーザーセンサーオプション※2	¥1,980,000
土石流シミュレーションプラグイン・オプション	¥369,600
Rhino® プラグイン・オプション	¥110,000
キネクトプラグイン・オプション	¥255,200
UAVプラグイン・オプション	¥330,000
環境アセスプラグイン・オプション	¥385,000
騒音シミュレーション・オプション スパコンオプション	¥19,800/月
スパコンクラウド® 流体解析連携プラグイン・オプション	¥369,600
VISSIM連携プラグイン・オプション	¥330,000
視線計測プラグイン・オプション	¥330,000
オブジェクト検出プラグイン・オプション	¥330,000
4Dシミュレーション編集プラグイン・オプション	¥220,000
地震シュミレータプラグイン・オプション NEW	¥440,000

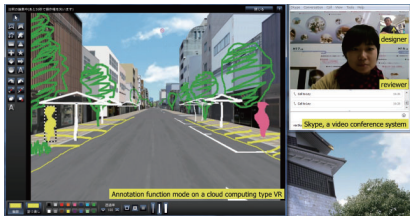
VR-Cloud® Ver.6

クラウド上でVRを活用する統合ソリューション

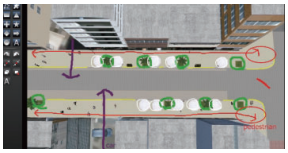
UC-win/Road Adv 標準
Collaboration ￥605,000
（税抜￥550,000）
Standard ￥369,600
（税抜￥336,000）
Windows 8/10 対応

VR-Cloud®はクラウドサーバ上で3D・VRを利用する合意形成ソリューション。インターネット環境さえあれば、シンクライアントでもWebブラウザでVR空間を操作できます。Android™クライアントに対応。

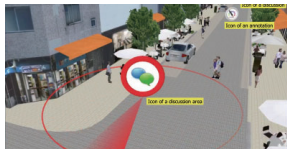
VR-Cloud® Collaboration 機能の活用例



▲デザインミーティングの例：メイン画面での手書きデザイン
入力ビデオ会議システム（Skype）を利用した協議シーン

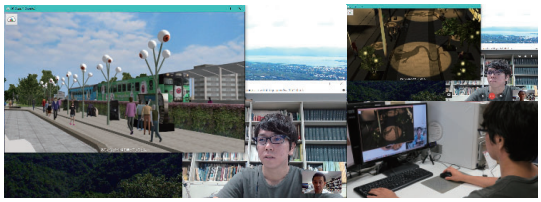


▲視点位置はVRでシーンを自在に選定



▲ディスカッション注釈の3Dアイコン表示

「水木しげるロード× VR-Cloud® Ver6.1」



境港市水木しげるロードのリニューアル計画では、設計案の合意形成とPRのためにVRを作成し、関係者や市民に具体像を披露した。VR-Cloud®をデータ共有による遠隔デザインミーティングに活用。

提供：大阪大学 大学院工学研究科　環境・エネルギー工学　福田知弘研究室

▼ホームメニュー



▼Androidクライアント操作画面



製品名	機 能
Collaboration	Standard版に加え、3D掲示板・景観評価・注釈・写真・コンファレンス機能など、より高度なVRの活用が実現。
Standard	独自伝送技術「a3S(Anything as a Service)」を実装した独自のクライアントによるクラウド型VRアプリケーション。

【オペレーションモード（視点、動作）】

- フリーモード（インタラクティブで自由な視点位置操作）
- 各種シミュレーション（道路走行、飛行、歩行）、スクリプト（自動プレゼンテーション）、ビデオ再生にも対応
- スクリプト（自動プレゼンテーション）、シナリオの実行、ビデオ再生にも対応
- ドライビングシミュレーションにおける車両モデル選択
- キーボードによるマニュアルドライブ（特許取得）
- マルチクライアント、操作権限の取得によるオペレーション
- Android™版クライアントでは、GPSを利用した位置情報の取得が可能
- 公開中のデータに保存されている3Dモデルリストを、クライアントから閲覧可能、配置されている3Dモデルを、クライアントから自由に動かすことが可能

【Collaboration】

- 3D掲示板・注釈・景観評価：VR空間にディスカッション・注釈作成、アイコン表示、マーキングによるVR空間内での景観評価作成、一覧のHTML出力
- 写真：VR空間でのアイコン表示、写真の閲覧・編集・削除、撮影視点位置、Android™端末のGPSから配置選択
- 複数ユーザによるコンファレンス：視点の共有・テキスト・ビデオ・音声によるコミュニケーション、パスワードによるアクセス制限

【VR-Cloud® スクリプトプラグイン（VR-Cloud® SDK）】

- テキストエディタでスクリプト言語（AngelScript）によるプログラムを作成し、独自機能の実装が可能。C/C++に近いスクリプト言語によるコーディングが可能
- VR-Cloud®クライアントのユーザインターフェースをカスタマイズ

【Rhino®プラグイン（別売オプション）】

- Rhinoceros 3D®で作成した3Dモデルを、UC-win/Roadで表示するプラグイン
- 3D空間上に配置した状態のまま編集可能

UC-win/Road SDK Ver.16 UpGrade

UC-win/Roadのアプリケーションやオプション作成のための開発キット

プログラム価格
￥330,000
（税抜￥300,000）
Windows 8/10 対応
有償セミナー

UC-win/Roadのカスタマイズが行えるAPI。UC-win/Roadの基本プラグインと同レベルで自由にオプションの開発ができます。

- UC-win/Road Ver.15 International版に対応
- Embarcadero® Delphi® 10.2で作成したAPI（Delphi® 10.2が必要）
- 大規模な空間をリアルタイム表示。動的LODに対応した3Dモデルやパフォーマンス設定により、スムーズな動的表示をサポート
- 簡単なメニュー開発によりクライアント向けの専用メニュー提供が可能
- 自社開発ソフトとのデータ連係をリアルタイムに実現可能
- C++ API対応







a3S（Anything as a Service）SDK

データ伝送ライブラリ「a3S」カスタマイズキット

開発キットライセンス ￥369,600
（税抜￥336,000）
サーバライセンス ￥484,000
（税抜￥440,000）
10クライアント ￥484,000
（税抜￥440,000）
クライアント数無制限 ￥605,000
（税抜￥550,000）

オリジナルのクラウドアプリケーションを作成可能な開発キットです。ビデオや音声のストリーミング、高速データ伝送システムを用いた大容量データの送受信等の機能を利用し、様々なタイプのクラウドサービスを展開することが可能になります。

- FORUM8が独自に開発したマルチメディアクラウドシステム
- 高画質のビデオ・音声、大容量のデータを高速に伝送
- a3Sの機能を利用したクラウドコンピューティングのためのAPを開発可能
- 対応プラットフォーム：Windows（Android, Linux, iOSは順次対応予定）
- 開発言語：C/C++, Embarcadero社Delphi™

【パブリッククラウドからプライベートクラウドまで多様な形態に対応可能】

- クラウドデータ共有システムや大容量データ伝送サービス
- ビデオホスティングやオンデマンド映像配信サービス
- チャット機能や掲示板、メッセージサービスの提供
- クラウドゲームの開発、展開
- 既存アプリケーションのクラウド版開発

UC-win/Road Education Version Ver.9

プログラム価格
¥59,400
（税抜¥54,000）

バーチャルリアリティ作成
教育ソフトウェア

Windows 8/10 対応
有償セミナー

小学生、中学生、高校生または、18歳未満の学生・生徒の利用を対象として提供する「3Dバーチャルリアリティ作成教育ソフト」です。

【プログラム概要】

- シナリオ：車両物理量、車間距離による制御、車両検索機能
- 2Dビューでの情報表示とオブジェクト操作、シナリオ制御等ユーザ変数機能
- 3次元VR（バーチャルリアリティ・仮想現実）空間で街や道路をPCで作成・走行、ハンドルがあればマニュアルドライブも体験

【製品構成（UC-win/Road製品とのデータの互換性はありません）】

- UC-win/Road Advancedベース（別売オプションを除く）
- UC-win/Road DBが使用可能（保守有効期間内）

ジュニアソフトウェアセミナー：https://seminar.forum8.co.jp/detail.html?id=5
（小中学生向けワークショップ、毎年春・夏・冬開催）

ジュニア・ソフトウェア・セミナーでの作品一覧



子供に大人気！ UC-win/Road ドライブ・シミュレータ



OHPASS 2013

UC-win/Road Ult 標準
プログラム価格
¥605,000
（税抜¥550,000）

道路最適線形探索システム/
計算結果の可視化

Windows 8/10 対応
体験セミナー

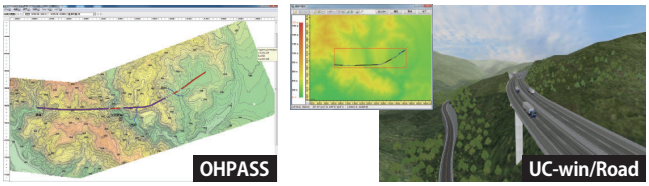
OHPASS（Optimal Highway Path Automatic Search System）とは、高速道路等の最適な線形を計算する手法であり、その特長としては、遺伝的アルゴリズムを用いたものです。デジタル地形データ上に設計した道路線形をシミュレーション・評価し、事業コスト低減や土工量バランス改善などを可能にする道路最適線形探索システムです。

- 3次元地形情報が含まれたDXFファイルを利用、3次元地形メッシュに変換
- 計画線形の定義：仮の線形を準備、計算上の大まかな範囲を設定
- コントロールポイントの設定：平面線形・縦断線形での回避ポイントなど設定
- 最適線形を得るための入力：線形条件、横断面設定、工費入力、コントロールポイント設定、アルゴリズムの設定、評価設定など
- 線形条件：平面線形・縦断線形の最大・最小半径の設定、横断面、小構造物、トンネル、橋梁、法面などの必要な条件（寸法値など）を設定
- どの世代までの線形を計算するか、突然変異の発生率などの条件設定
- 評価設定：線形を工費、土工重量、トンネル、橋梁など比重の設定、線形条件を満たさない場合のペナルティを設定、判定が可能

【UC-win/Road OHPASSプラグインオプション】

- OHPASSで道路最適線形を計算、計算結果ファイルをLandXMLに変換、LandXMLをUC-win/Roadにインポート

▼UC-win/Road OHPASSプラグイン・オプションデータ連携例



VR-Cloud® Parking NAVI

サービス価格
別途見積

UC-win/RoadのVR空間を利用した空き駐車場検索/ナビゲーションシステム

スマートフォンなどのインターネット端末から、空き駐車場の検索・予約とVRによるナビゲーションが行えるシステム。ドライバーのスムーズな駐車場探しと駐車場の利用効率の向上などに役立ちます。

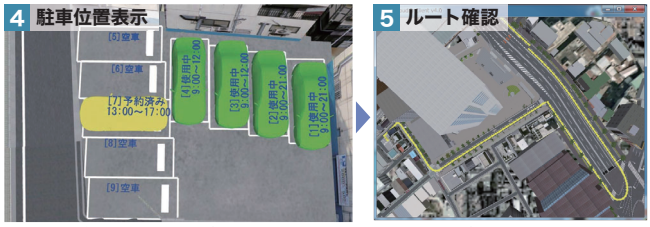
【VR-Cloud® Parking NAVIシステムにおける駐車場予約の流れ】



1 トップ画面から駐車場検索を選択
利用可能な駐車場が一覧で表示

2 必要事項を入力して
予約申込

3 申込完了後、駐車場までの
ナビゲーション開始
ガイドラインで進む方向を案内



4 駐車位置を俯瞰、駐車状況を確認

5 再度ルートを確認も可能

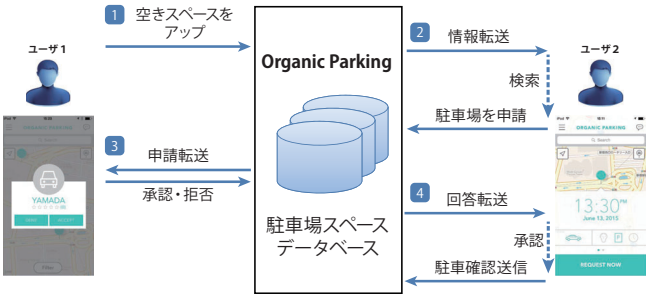
Organic Parking

サービス価格
別途見積

個人間でモバイル端末による駐車スペースの取引が可能なクラウドシステム
紹介ページ（英語版）：http://organicparking.com/

駐車スペースを探す時間を減らすことで混雑・渋滞を緩和しよりエコな社会を目指す発想から、米国Organic Parking社により開発されたサービスです。米国で特許を取得し国際特許出願中の本サービスについて、フォーラムエイトが日本での独占開発権を取得し、国内市場向けにカスタマイズしています。

- 携帯電話やタブレットの駐車場検索と予約ができるモバイルアプリケーション
- 個人の駐車場、車を駐車できる任意の場所について個人が情報を提供し、車を駐車したい人が予約システムを利用
- 混雑や渋滞を回避し、排気ガスを減らす環境的な側面に加え、人間同士のネットワーキングや協力、コミュニティ創造を推進し、ユーザによる社会貢献を目指していることも、オーガニックと名付けられた所以になります。
- 地図が表示され、リアルタイムで空きがあるスペースを表示
- 空き状態が分かるようユーザが状況を更新、駐車場から出る際にサービスに接続して空きになることを通知し、スペースを探しているユーザに情報転送



FORUM8バーチャル プラットフォームシステム（F8VPS）

プログラム価格（基本ライセンス）
¥550,000〜（税抜¥500,000〜）
データ作成　別途見積

DX 時代に必須のバーチャルプラットフォームシステムを構築

あらゆる空間の バーチャルシステムを構築！

業界最先端の技術によって、御社のオープンプラットフォーム化を強力に推進。最小限のコストでクラウド上での開発・展開から、テレワーク、商品PR・広報まで、DX時代に必須のバーチャルプラットフォームシステムを構築。汎用性の高いwebGL技術により3DVRで構築された空間と、アバターを介したコミュニケーションツールを用いて、テレワーク推進、バーチャルショールームや工場見学、作業訓練や業務管理などが可能。



F8VPSの基本機能

空間共有機能



VR 空間をユーザーで共有
大規模なイベントにも

ログイン機能



来場者管理から
ユーザー情報取得

Web会議機能



Web 会議をスムーズに
するための充実の機能

VRモード



圧倒的なリアリティ
圧倒的な満足感

ログ機能



行動履歴をビッグデータ
として集積

オーサリング



Shade3D との連携でさらに
美麗なバーチャル空間へ

オプション

健康管理機能



メンタルヘンスから心拍数まで、
「目に見えない」を可視化

グループウェア連携



効率化を支援するグループ
ウェア連携

EC決済機能



バーチャル店舗でリアル店舗
のような便利さを演出

アンケート/投票機能

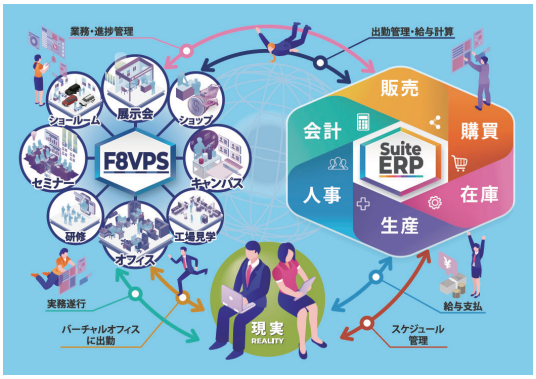


仮想空間で展示プロジェクト
を閲覧・評価

技術説明

ウェブブラウザ上で動作するアプリケーションであるために、常に新しいコンテンツを提供でき、期間限定のイベントなどにも柔軟に対応。ブラウザが動作するあらゆる端末で利用できます。
また、CGレンダリング手法に物理ベースレンダリングの最新技術を採用し、高精度のモデリングに対応。VRはXRの一部としてAR／MRと連携も可能です。

連携ソフト



Suite ERP

クラウドを活用した営業支援ツール・会計管理ソリューション

F8VPSは、勤怠記録・人事データ管理／体調（スマートウォッチ連携による体温モニタリング）・メンタルヘルス管理（ストレスチェックアンケートとの連携等）／グループウェア（スケジュール・業務進捗・タスク管理）など、ERP系ツールとの連携により業務や経営をさらに効率化・高度化し、感染症対策としても有効。デジタルツインと連携した現場の再現や、業務訓練シミュレーションなどにも活用できます。

適用例

NEW バーチャル投票　オプション価格：¥110,000（税抜¥100,000）

ベントの作成・管理や投票・レビューの設定・集計、順位の指定など、コンペなどのプロジェクトが容易に開催できる機能を搭載しています。
学生対象国際コンペ「CPWC 第9回学生クラウドプログラミングワールドカップ」と「VDWC 第11回学生BIM＆VRデザインコンテストオンクラウド」のノミネート審査・投票（2021年10月実施）で活用されています。

▼ページを閲覧し、得点・コメントを付けて投票できる




バーチャルショールーム

ショールームをバーチャルで展示。展示スペース内を自由に移動したり、自動案内を利用しながら3DVRで展示物の紹介ビデオやカタログなどのコンテンツを見ることができます。WebGLを用いた技術でバーチャル上に現実空間を再現し、その場所に関連付けられた情報を共有、紹介することができるため、様々なコンテンツがあたかも実際に展示されているようにシェアできます。完全VRあるいはハイブリッド形式のどちらでも利用可能です。

▼自動車ショールーム



バーチャル展示
▼（CEATEC2022　フォーラムエイト展示会場）



バーチャルオフィス

オブジェクトの配置や、部屋に属性を設定し、その場所にアバターが移動することでモードが変更されます。例えば、会議室へ行くと、入った人同士で自動的にビデオ会議が始まります。離籍するとカメラが自動で判別し、アバターが休憩室に移動し、戻るとオフィスに着席します。

▼バーチャルオフィス（左）　会議室（右）




MR連携システム
バーチャル教室・講義

経済産業省の令和３年度の次世代ソフトウェアプラットフォーム実証事業において採択された「XR技術を用いた次世代コミュニケーションプラットフォーム」。3DVR空間上にのバーチャルな「遠隔教室」を用いて、講師や生徒はVR空間でも実空間でも授業に参加できます。通常のウェブ会議よりも高い臨場感が得られる、人との距離感や相手への話しかけなど、コミュニケーション面での効果が確認できました。

▼遠隔と実空間の教室による連携授業の実証実験

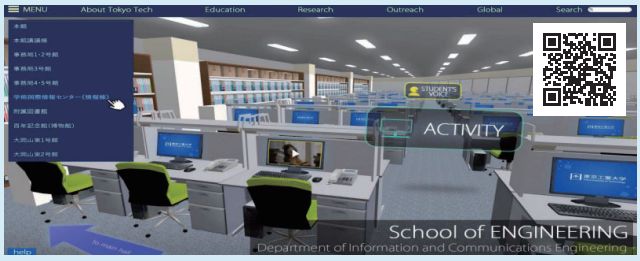



ユーザ事例

バーチャルキャンパス　東京工業大学

東京工業大学の情報発信・広報に使用する「バーチャルキャンパス」としてFORUM8バーチャルプラットフォームシステム（F8VPS）を導入。キャンパスおよび建物、研究室、会議室、イベントホールなどが再現され、3D空間内での学内散策に加えて、学校紹介動画コンテンツ、研究室紹介や関連資料の提供、会議システムとの連携などの機能を搭載しており、海外向けのリサーチ・ショーケースやジョイントワークショップなどのイベントで活用されています。

▼東京工業大学 Tokyo Tech ANNEX（QRコード:Up&Coming ユーザ紹介　ムービー）






ハイブリッド展示会　アカマツ株式会社

キャンパスおよび建物、研究室、会議室、イベントホールなどが再現され、学内散策に加えて、学校紹介動画コンテンツ、研究室紹介や関連資料の提供、会議システムとの連携などの機能を搭載しており、海外向けのリサーチ・ショーケースやジョイントワークショップなどのイベントで活用されています。

VR国総研　国土交通省 国土技術政策総合研究所

旭庁舎の空間全体を再現した「VR国総研」を提供。区間内を自由に見学・散策できるほか、各種実験施設の紹介や研究成果の動画などをリンクしています。
官民連携によるインフラDX推進のための研究開発のみならず、同研究所のバーチャルツアーへの活用をはじめとして、国総研の取り組みを広く周知するための企画・広報プラットフォームとして、様々なシーンでの利用が可能なシステムとなっています。

▼VR国総研（QRコード:Up&Coming ユーザ紹介　ムービー）






▼VR展示会



Shade3D Ver.23

UpGrade

3DA対応　日本語／英語／中国語

BIM/CIM対応統合型3DCGソフト

Shade3D：https://shade3d.jp/ja/products/shade3d/

Professional ￥107,800
（税抜￥98,000）

Standard ￥52,800
（税抜￥48,000）

Basic ￥21,780
（税抜￥19,800）

サブスクリプション価格
P.138～139参照

ブロックUIプログラミングツール
￥11,000
（税抜￥10,000）

BIM/CIM 設計照査ツール
￥44,000
（税抜￥40,000）

Windows 8/10 対応
macOS 10.12/10.13/10.14対応
IFC
有償セミナー
体験セミナー

国産3DCGソフトShade3Dは、高精度のモデリング、レイアウト、カメラ、光源、レンダリング、アニメーションなど建築パースやインテリアデザイン、プロダクトデザインにおいて必要な機能を搭載。国産3DCGソフトウェア企業シェアNo.1を取得（富士キメラ総研調べ）。3次元CAD利用技術者試験1級の推奨ソフトに認定されています。

【モデリング/編集】
- 自由曲面、NURBS（Professionalのみ）、ポリゴンモデリング対応
- 拡大、回転、せん断、移動、サイズ等の設定、頂点、稜線、面に対する専用ツール（ポリゴンメッシュ）、リアルタイムでのブール演算やフローティング式のフィレット、面取りツール、アセンブリによる形状配置、表面積、体積、重心測定が可能
- 「スイープ曲面」対応

【レンダリング】
- レイトレーシング、パストレーシング、大域照明のフォトンマッピングに対応
- 物理ベースレンダリング（PBR、材質や光などを物理法則に従って取り扱うレンダリング方法）で表現力が格段に向上
- リニアワークフロー：作業中の全ての映像素材が現実世界と同じ見え方になるようなカラーマネジメント
- PBRマテリアル：現実世界での物体の質感を表現する粗度/金属度パラメータ、Principled BRDFをガイドラインとした機能を追加
- HDR（ハイダイナミックレンジ）表示に対応
- リアルタイムシャドウ表示に対応
- GPUレイトレーシング対応（Professionalのみ）
- AIノイズ除去に対応（Professional、Standard）

【光源機能】
- スポットライト、面光源、線光源、平行光源、点光源、環境光、IESデータによる配光
- 太陽光のような無限遠光源、日時/緯度経度による太陽光のシミュレーションが可能

【表面材質】
- パラメータやテクスチャによる基本色、反射、透明度、屈折率、テクスチャのラッピング、投影、UVマッピング、象牙などの乳白色な透明質感や雲のような質感の表現
- 複数の形状に対する一括での設定・変更、別のシーンへの再利用が可能

【アニメーション機能】
- ジョイントによる移動、回転、拡大縮小、カメラワーク、パスに沿った移動、スキンによる有機的変形、BVHの読み込み、ウォークスルー、物理演算による表現など

【3Dプリント】
- 多くの3DプリンターがサポートしているSTL・OBJファイル入出力に対応

【レイアウト機能】
- 正面・上面・側面・透視図（カメラアングル）の4面図表示
- 表示図面の組み合わせの変更、図面の分割範囲選択、各図面ごとのシェーディングの表示変更

【カメラ機能】
- シーン内に複数カメラ配置
- ズーム、パン、ドリー、画角、傾き、フィルムシフト、レンズスイング、レンズティルト、立体視など実際のカメラと同じ設定、アニメーションへの反映が可能

【3DCAD機能】
- 平面図作成に対応
- 厚みがあり、穴の空いていないサーフェス、一般形状、自由曲面、掃引体、回転体、ポリゴンメッシュ、NURBS形状の干渉チェック
- 異なるNURBS形状データの配置や位置合わせ
- 面積・体積・重心の測定　STEP・IGESファイルに対応
- AI/DXF形式へ3面図出力
- 躯体寸法線を付加した3DA（3D Annotated Model）表示

【UC-win/Roadとの連携】
- 3ds、FBX、COLLADA形式でモデルをエクスポートし、UC-win/Roadで利用
- Shade3Dの3D空間上にモデルを配置した状態のまま編集可能

【ブロックUIプログラミングツール】別売プラグイン
- アカデミープログラミング教育の分野で採用されているブロックインタフェース
- ブロックの組み合わせで作ったフローチャートで動作

【BIM/CIM 設計照査ツール】別売プラグイン
- IFC(Industry Foundation Classes)ファイルのインポート／エクスポート
- 国交省「BIM/CIM 設計照査シートの運用ガイドライン(案)」に対応

【対応ファイル形式】※1 Standard以上 / ※2 Professionalのみ

Adobe Illustrator AI 出力※1	MPO 出力
Adobe Illustrator AI 三面図同時出力※2	SketchUp 入力
IGES 入出力 (NURBS形状対応)※2	HDR/OpenEXR/PFM入出力
STEP 入出力※2	COLLADA 入力※2
DXF 三面図同時出力※2	COLLADA 出力
Photoshop (PSD) 出力※1	PoserFusion 2 (pz3,pzz 入力)
FBX 入出力	BVH モーションファイル入力※1
2D・3D DXF 入出力	EPix 出力※2-
Wavefront OBJ (OBJ) 入出力	3ds max (3DS) 入出力※2
STL 入出力	JPEG/BMP/TARGA/TIFF/PNG/GIF入出力
Adobe Flash SWF (トゥーンレンダラ) 出力※2	WAV/AU/AIF/AIFF入出力
Adobe Illustrator AI (トゥーンレンダラ) 出力※2	AVI (Win/Mac) / MOV (Mac) 入出力
glTF入出力※2	

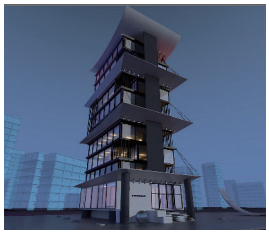
Ver.23 改訂内容

2022年 4月4日 リリース

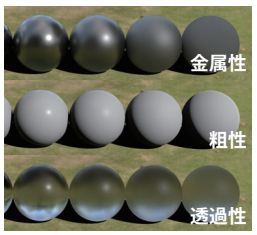
1. 線形対応
2. アニメーション機能
   - •モーフターゲット対応
   - •マルチタイムライン対応
3. glTF入出力 アニメーション対応強化
4. ブール演算パート
   ポリゴンメッシュ対応
5. サーフェスリプリケータ 干渉回避対応
6. BIM/CIM設計照査ツール
   設計照査情報対応

レンダリング機能

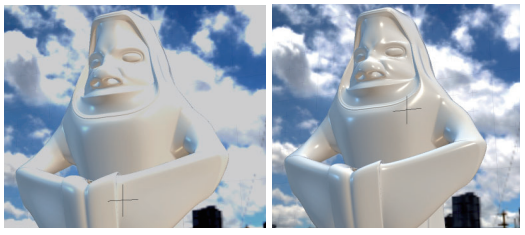
▼レンダリング時間：2秒



▼PBRレンダリング



▼HDRレンダリング



GPUレイトレーシング

▼GPUレイトレーシング　ベンチマーク

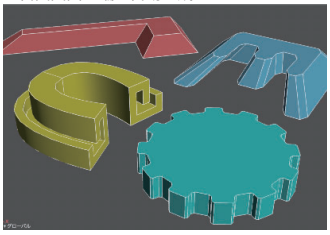


モデリング / 編集

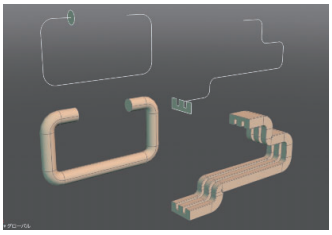
▼NURBS形状モデリング



▼自由曲面の端を自動生成



▼スイープ曲面

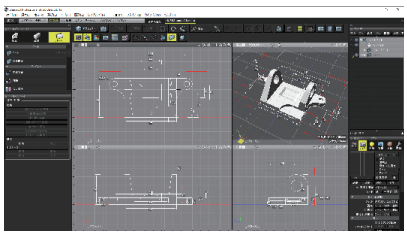


3Dプリント機能

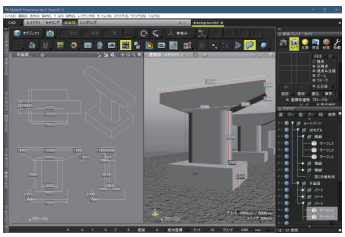


3DCAD機能

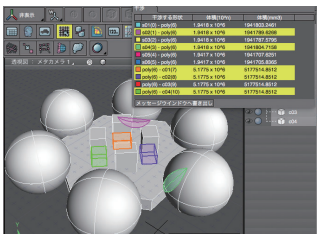
▼3Dアノテーション表示



▼平面図作成



▼干渉チェック



▼アセンブリ



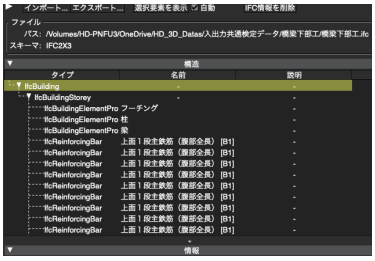
AIノイズ除去

▼ノイズ除去前（左）、ノイズ除去後（右）

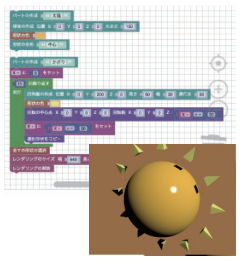


別売オプション

▼BIM/CIM設計照査ツール



▼ブロックUIプログラミングツール



Shade3D素材データ集 森シリーズ NEW

インテリア、オフィス、花・樹木、まちなみなど、ジャンル別にモデルや素材等の豊富なデータを購入可能なサイト。



▼UC-win/Roadとの連携



CG入力支援サービス ≫詳細:P.124
3D/VRエンジニアリングサービス ≫詳細:P.128〜129
出版書籍（Shade3D公式ガイドブック） ≫詳細:P.126
実用データ集 森シリーズ ≫詳細:P.142

	Basic	Standard	Professional
ポリゴンモデリング／自由曲面モデリング	○	○	○
NURBSモデリング／NURBSサーフェスのアセンブリ機能、干渉、測定	-	-	○
NURBSブール演算（フローティング式）	-	-	○
ボクセル化メッシュ／ポリゴンリダクション／メッシュ編集ツール	○	○	○
ブーリアンモデリング／プリミティブ／線形状のオフセット／ミラーリング／頂点ベベル／エッジベベル／マージ／ブリッジ	○	○	○
3Dアノテーション（寸法線表示）対応	-	-	○
フラット展開／UVの再配置	-	○	○
UVマップ編集／直接光・間接光／ライトマップ／法線マッピング	○	○	○
材質パラメータ：ボリューム（ボリュームレンダリング）	-	○	○
材質パラメータ：サブサーフェススキャタリング	-	-	○
PBRマテリアル	-	-	○
ウォークカメラの追加	○	○	○
フィジカルスカイ／ボリュームライト	-	○	○
レイトレーシングでの影のソフトネス対応／配光光源（IESデータ）	-	-	○
最大レンダリングサイズ（ピクセル）	2K	4K	8K以上
大域照明：ラジオシティ	○	○	○
大域照明：ラジオシティ Pro	-	-	○

	Basic	Standard	Professional
立体視レンダリング（VR/パノラマレンダリング）	○	○	○
マルチパスレンダリング／グローエフェクタ／照度調節／レンダリング履歴	-	○	○
表面材質／光源の品質調整	-	○	○
ShadeGrid（台数）	1台	1台	無制限
リニアワークフロー	○	○	○
レンダリング解像度プリセット機能強化	○	○	○
直線移動／回転／拡大縮小／均等拡大縮小／ボールジョイントによる変形アニメーション	○	○	○
インバースキネマティクス構造を用いたアニメーション設定	-	○	○
モーションエフェクト	-	○	○
Windows10/macOS mojaveダークモード対応	○	○	○
BIM/CIM 設計照査ツール（別売オプション）	-	-	○
「干渉」測定ツールでNURBS以外の形状のチェックに対応	-	-	○
Appleシリコン搭載Mac対応(macOSのみ)	○	○	○
「測定情報」「寸法情報」ウインドウの各数値のクリップボードへのコピー対応	-	-	○
「表面積」「体積」「重心」「干渉」の測定結果に対する図面フィット	-	-	○
Shade3D SDK	-	○	○

VR|NEXT®

価格未定

次世代クラウドコンピューティングに向けたVRエンジン

【リアルタイム物理ベースレンダリング（PBR）】
- 材質や光などリアルで物理的な特性を考慮した高精度なレンダリング手法
- 物理量出力及びHDR映像を生成
- 街灯やランプなどの高度な照明シミュレーションを可能に
- 情報の可視化、シミュレーション及び解析結果のリアルタイムレンダリング

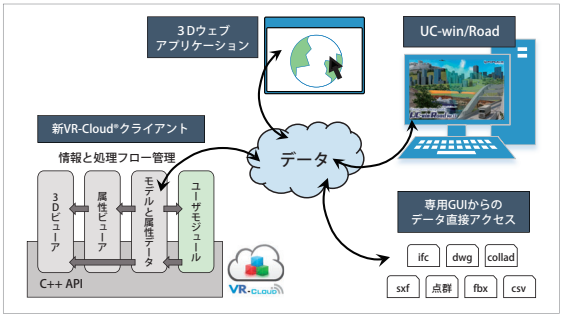
【クロスプラットフォーム】
- 複数のハードウエアとOSの組み合わせに対応したアプリケーション
- ウェアラブルデバイスやARを用いたアプリケーションの提供が可能
- 設備管理、現場監督、作業支援あるいは作業訓練支援、観光、教育全般などに

【ソフトウエアプラットフォーム】
- C++で開発した、他のアプリやモジュールを容易に追加できるSDKを提供予定
- VR-NEXTを施設、ロボットや自動車に組み込むことで、使用者により快適な情報提供とインターフェイスを構築することが可能

【クラウド連携】
- クラウドにある3DCADデータを表示し、情報を一元管理、ビッグデータ可視化

【カメラセンサー模擬とAI開発】
- UC-win/Roadで開発したレンズ歪計算とカメラシミュレーション利用した高性能で高精度な映像生成により、カメラセンサーシミュレーションと機械学習のビッグデータ生成に利用可能

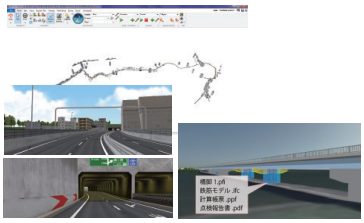
●今後の開発予定: UC-win/Road連携機能／レンダリングエンジン拡張／API開発



▼PBRレンダリング結果



▼クラウド連携



医療系VRシステム

サービス価格
別途見積

病院や医療現場で活用できるVRを用いたソリューション提案

病院・医療施設計画における耐震診断・避難解析・建物エネルギー解析、教育・研究現場での血管シミュレータや酔っぱらい運転の再現シミュレータなど、医療分野におけるVRを活用したソリューションを提供します。

【施設計画】
- 医療現場の改善や、要介護者を含めた避難経路の確保を目的としたシミュレーションの実施で危機管理。設計意図や要望の把握、省エネ・環境対応

【車いすシミュレータ】
- 本体に両輪別駆動のトルクセンサー付き車輪を実装して算出した車速、路面抵抗のモデルを車いすの運動モデルとして使用
- 車いすシミュレータからUC-win/Roadに実測値のデータを読み込み、VR空間を移動可能か検証

【手術シミュレーション】
- VR空間の操作に従って実際にロボットを制御するハプティクス連携システムを診断や手術の研修・訓練に活用

健康年齢増進ヘルスケアソリューション

ITを活用したフィットネス・病気予防

フィットネス・運動不足解消用システム

高齢者運転シミュレータ

**リハビリテーション用
ドライブシミュレータシステム**



▲自転車シミュレータ



▲高齢者運転シミュレータ

UC-win/Road 製造業向けソリューション

サービス価格
別途見積

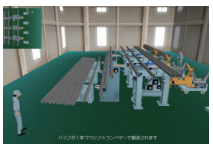
BIMとVRを活用した製造業における
ソリューション展開

BIMの手法を利用し、製造業における工場設計や工場内のレイアウト評価等にUC-win/Roadを適用。建物の設計、施工から維持管理まで効率的に行います。

- 平面図の作成：基本となるレイアウト（柱／壁／出入口／通路など）を、2D平面図として定義、2D-CADを操作するように、簡単に平面図を作成可能
- 工場のモデリング例：同様の手順で、工場内の3Dモデルも作成可能

【導入効果】
- 空間評価：3Dで表現された空間で、装置の配置、人の動きの妥当性など評価
- 評価指標：人と物との衝突回数・距離など、明確な数値評価が算出
- 合意形成：関係者への説明資料やプレゼンに活用し合意形成の促進
- 作業指示：ビジュアルな作業指示などに活用

【製造業向けソリューションの実施形態例】
- 工場設計アプリケーションの提供、3次元工場モデル作成サービス、個別カスタマイズサービスなど


FORUM8 Robotics

ロボットを用いたソリューションの最新技術

サービス価格
別途見積

【UAV 自動飛行ロボット】

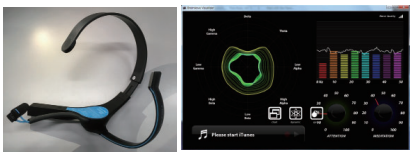
UAV（無人機）を3D・VRソフト「UC-win/Road」による、飛行計画・経路設定、リアルタイムモニタリング、収集データの可視化と組み合わせ操作することが可能です。

- 自動飛行モニタリングシステムにより上空から情報を収集。搭載したカメラからリアルタイムで周囲の映像を送信し、離れた場所からの遠隔操作も可能
- UC-win/Roadでフライト計画を作成・実行。写真や動画ファイルのダウンロードも可能



【Mind&VR UC-win/Road for MindWave Mobile】

MindWave Mobile（開発元：NeuroSky）は、脳波センサが搭載されたワイヤレスのステレオヘッドデバイス。アルファ、ベータなど周波数の違いによって分類される脳波を計測し、独自のアルゴリズムにより集中度・リラックス度等の心理状態へと変換。MindWave Mobileプラグインにより VRデータと連携し、これらの取得データを利用した操作・シミュレーションが可能。



【HoloLens】

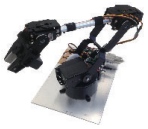
MRプラットフォーム向けのデバイス。半透明のゴーグルで現実の風景にデジタルコンテンツを重ね合わせる形で表示します。

- Windows10を内蔵した独立のPC
- Kinect™ベースの深度センサも内蔵



【UC-win/Road for ロボットアーム】

UC-win/Roadによる制御によりバーチャル空間と実空間でロボットアームが連動して動作します。



【アイトラッキング】

人の眼球の動きを記録・可視化・分析し活用する手法。医療、車両開発、人間工学、教育をはじめとするさまざまな分野で利用されています。

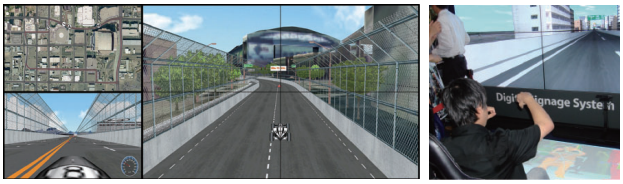
- UC-win/RoadによるVR空間の運転シミュレーションと連携させた「アイトラッキングシステム」を開発・提供



【赤外線深度センサによるマルチクラスタデジタルサイネージシステム】

6Kディスプレイと赤外線深度センサを利用したインタラクティブ操作のシステム

- ジェスチャーインターフェースとモーションキャプチャを使い、インタラクティブに操作、入力には赤外線深度センサのXtion PROを使用



3DVRによる重機の遠隔操縦システム

3DVRとの連携で、遠隔操縦の統合管理、モニタリング、訓練、教育に活用。

サービス価格
別途見積

本技術は、遠隔操縦や自動運転に対応する重機と、連携動作する3DVR（バーチャルリアリティ）システムにより、事前シミュレーションによる作業計画の検証、事前訓練・安全教育、作業監視、複数重機の統合管理を行うものです。大規模災害時の危険地帯での無人化施工機械の運用に活用できる他、常時における訓練・安全教育、現場作業での効率化にも役立ちます。本システムでは、重機のコックピットを再現した操縦装置や遠隔操縦装置と3DVRシステムが連携することによって、実機の操作感覚で、実機の制御と同時に3DVR空間内の手動操縦や遠隔操縦ができます。

【事前シミュレーション】

- 現地への移動、機材の準備、要員の準備が不要な他、事前訓練、安全教育に利用。災害発生時、国土地理院の地理院タイルによりベース地形を生成、UAV等を用いて計測した航空写真や3D点群データで被災地の状況を直ちに再現可能。

【訓練・安全教育】

- 重機のコックピットを再現した制御装置や、本物の遠隔制御装置を操作して、実機の操作と同時に3DVR空間内の重機モデルを操作可能。作業員の事前訓練だけでなく、通常時も作業員の訓練、安全教育に活用。AR／MRへの対応可能。

【作業監視、作業ガイド、作業指示】

- 作業中の重機の座標や状態を無線（5G）でリアルタイム取得し、3DVR空間内に再現。3DVR空間内では、任意の視点、角度、画角、個数で設置可能なため、死角の無い、目的に応じた監視が実現。

【複数機制御】

- 複数の重機をまとめて協調制御＆モニタリング。プロジェクト全体を俯瞰しながらコントロール、状況把握が可能。

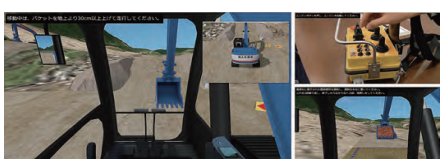
【自動運転対応】

- 自動運転システムの統括管理。開発プラットフォームとしても活用が可能。

システム事例

【遠隔操縦操作訓練用シュミレータ】

国土交通省 九州地方整備局



【除雪車両運転教育用 車両操作シミュレータ】

中日本高速道路株式会社



【除雪車運転シミュレータ】

株式会社NICHIJO



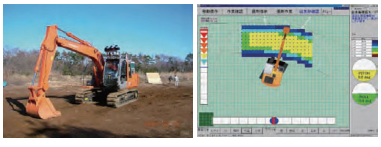
【鉱山用ダンプトラックの自律運転シミュレーション】

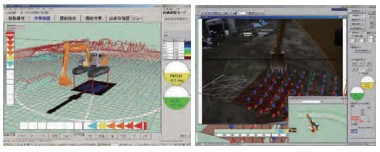
日立建機株式会社



【3DVRと連動する遠隔施工システム】

旧(独)土木研究所 技術推進本部
フォーラムエイト共同開発





UC-win/Road シミュレータ

ドライブシミュレータ、操船シミュレータ、地震シミュレータ

ドライブシミュレータ
¥7,260,000
（税抜¥6,600,000～）
UC-win/Road含まず

船舶操船・地震シミュレータ
別途見積

完全な制御環境下で多様な走行環境を生成し、反復再現ができます。近年、ドライブシミュレータは、車輌システム開発やITS交通システム研究、ドライバ、車、道路、交通との相互作用研究などに数多く適用されています。

価格はすべて「税込」表記

ドライブ・シミュレータ・システム構成



UC-win/Road Drive Simulation Option ＋ 車動力学モデル 音響エンジン

＜オプション＞
■ナビ型モニター　■クラッチペダル・マニュアルチェンジ　■左ハンドル
■PC本体　■UC-win/RoadSDK開発キット　※別途ソフトウェアカスタマイズ必要

ドライブ・シミュレータ・システム価格（パッケージシステム）

仕　様	発注数量		
	1台	10台	20台
UC-win/Road Drive Simulator 基本構成　※1	671万円	604万円	504万円
UC-win/Road Driving Sim	121万円	103万円	84万円
合計	**792万円/1台**	**707万円/1台**	**588万円/1台**
項目	**1台**	**10台**	**20台**
ナビ型モニター	4.5万円	3.8万円	3.3万円
2DOF Motion Platform (500kg)梱包	660万円～	-	-
3DOF Motion Platform (500kg)梱包	792万円～	-	-
左ハンドル・クラッチペダル（ソフト別）	11万円	7.7万円	5.5万円

梱包・運送・搬入調整費別途／1年間無償サポート、PC本体含まず

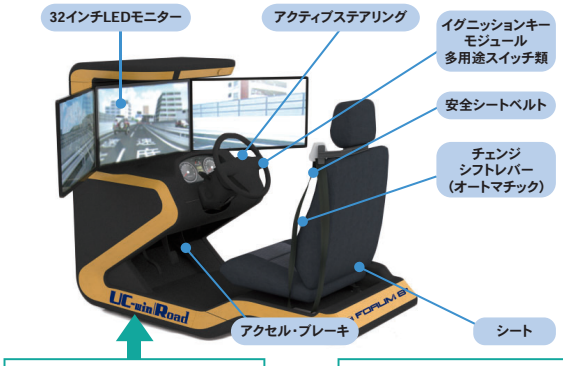
オプション製品（価格）　※アイマークレコーダ（レンタルあり）
クラスター オプション　（94.6万円～）　モーションプラットフォームオプション（94.6万円）
クラスター クライアント　（6.6万円）　SDK（開発キット）　（33万円）

【CarSim連携対応】

UC-win/Road体験シミュレータ上からの運転操作によって、乗用車のさまざまな運転条件（アクセル、ブレーキ、ハンドル操作）と環境条件（路面の高低差、摩擦係数、横風等）での動的挙動を解析し、モーションにリアルな動きを与え、VR走行シミュレーションを行えます。

コンパクト・ドライブ・シミュレータ

■システム構成



UC-win/Road Drive Simulation Option ＋ 車動力学モデル 音響エンジン

＜オプション＞
■ナビ型モニター　■クラッチペダル・マニュアルチェンジ　■左ハンドル
■PC本体　■UC-win/Road SDK開発キット　※別途ソフトウェアカスタマイズ必要

UC-win/Road簡易シミュレータ

ECOドライブプラグイン・オプションの利用が可能です。UC-win/Roadの走行ログを基にして、自動車運転による燃料消費量の計算、二酸化炭素排出量の計算、および、グラフ作成機能を支援します。

基本構成：17"LCD monitor 3台
パソコン本体1台(3画面出力対応)
ゲーム用ステアリングコントローラ／ゲーム用シート



UC-win/Road SensoDrive Simulator

UC-win/Road フォースフィードバック対応ドライブシミュレータ

UC-win/Roadと連携し、3DVR空間を実車に近いステアリング操作で体験できます（オプションでCarsimとの連携が可能）。



SENSO-Wheel開発：SENSODRIVE GmbH (独)

車いすシミュレータ

車いすとUC-win/Roadを連携した走行シミュレーション

屋内/屋外の電動車いすシミュレーションが行えます。実際に車いすに座り、車いす自体は動かさずに、モニターまたはヘッドマウントディスプレイ（HMD）を通してVR空間を走行できます。運転者の運転技術の評価も可能です。



バイクシミュレータ

本格的二輪実車型ドライブシミュレータ・パッケージシステム

UC-win/RoadのVRと連動して走行シミュレーションが可能なドライブシミュレータです。各パーツは実車パーツを使用し、エンジンのオン・オフ、アクセル・ブレーキ、ライトなど実車と同等の操作が可能で、モータ制御によるハンドル反力の発生、AT車とMT車の切替、車体の傾斜機能も備えています。



8DOF交通安全シミュレータ

高性能大型ドライビングシミュレータ

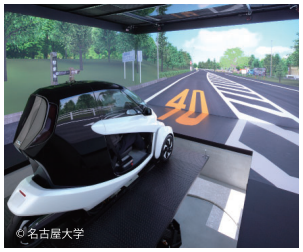


6自由度モーションプラットフォームとYawテーブル、Xテーブルで構成される8自由度車両運動モデル実車運転模擬装置です。
UC-win/Roadのクラスタ構成による360度投影装置、音響システム、振動装置などにより限りなく実運転に近い環境を提供します。



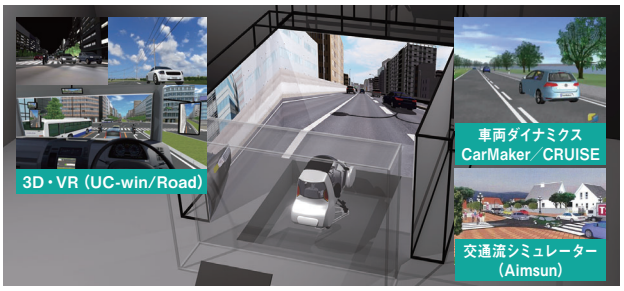
車両性能実証装置
高精度ドライビング・シミュレータシステム

大型5面立体視ドライビング・シミュレータ



VR空間内での運転・車両走行模擬を実現した世界初※大型5面立体視ドライビング・シミュレータ。人間特性・感性の高感度モニタリング・数学モデリングに関する研究開発に最適なシステムとして構築されています。名古屋大学ナショナル・イノベーション・コンプレックス（NIC）内に設置されています。

※2015年6月現在公開されているシミュレータとして、大型5面没入型ディスプレイとモーション付きコクピット部の組合せは世界初



鉄道シミュレータ

研究開発、教育・訓練、広報展示目的の鉄道運行シミュレータ

車両や人間工学の研究開発用、乗務員の教育・訓練用、博物館、鉄道展等での運転体験用、列車運転ゲームなどさまざまな用途に対応可能です。2010年、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構へ納入いたしました。





情報利用型人間－自動車－交通流
相互作用系シミュレーションシステム

6自由度0.7G対応モーションプラットフォームの高度研究用ドライビングシミュレータ

ドライビングシミュレータ、交通流シミュレータ、車両運動シミュレータ、HILS/ECUエミュレータ、視線計測装置等を、UC-win/Roadによるインテグレーションで連携させた運転シミュレーションシステムです。2012年3月九州大学大学院統合新領域学府へ納入。



© 九州大学

船舶操船シミュレータ

VRで様々な条件下での本格的訓練を体験

UC-win/Roadの多様な3D/VR空間表現を活用した船舶操船シミュレータは、精度の高いVR空間を容易に表現すると同時に、ドライビングシミュレータで培ったシナリオ・イベント機能やモーションプラットフォーム技術を活用して、多様な要求に応えるシミュレータの構築が可能です。船員訓練や学生教育だけでなく、港湾施設のシミュレーション、様々な港湾環境の景観評価などにも活用をご提案できます。

霧や雨、波などの様々な条件下でのシミュレーション・訓練で事故防止
視点切り替えやリプレイなどの機能も充実

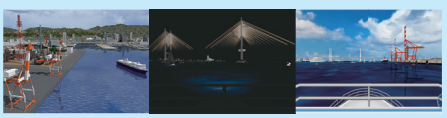


波の発生パラメータを詳細に設定し、高精度な波の表現を可能に



サンプルデータ

横浜港
参考価格：
¥1,900,000



地震シミュレータ

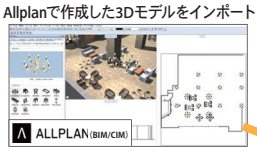
フィジクスモデル対応、VR地震シミュレータシステム 地形変形他、各種フィジクスカスタマイズ対応

UC-win/Road上で、地震により発生する家具や照明の揺れ、倒壊等の被害状況や影響を、簡易な入力により3DVRで可視化できるソフトウェア。対象とするモデルに重量・重心・摩擦力等の物性値を与えることで、家具や什器の揺れを再現し、転倒などの様子を即座にシミュレーション。

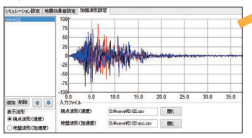
優良賞受賞！ 2018.4.18 第30回中小企業優秀新技術・新製品賞　ソフトウェア部門

物体同士の接触判定、地鳴りや家具の衝突音の発生
家具と家具がぶつかり移動方向が変わるといった挙動にも対応
気象庁が一般公開している地震波形情報をインポートして利用可能
実際に起きた地震の再現、今後起こり得る地震波形の事前シミュレーションが可能

Allplanで作成した3Dモデルをインポート



加振データを UC-win/Road に適用





インポートしたデータに基づいて、屋内の家具などの配置物の揺れとビル全体の揺れをシミュレーションで再現できます。

UC-win/Road安全運転シミュレータ

運転シミュレータ型式認定基準に適合した運転教習所向けのドライビングシミュレータ

3画面モニターによる広視野角グラフィック映像で実車に近い感覚で教習コースを体験できます。
運転結果診断、リプレイ教習に対応しており、自分の運転を客観的に把握できます。

警察庁型式認定番号
交 L20-1　交 L20-2
交 L20-3　交 L20-4

▲製品詳細



型式認定基準適合　国家公安委員会運転シミュレータ型式基準に適合した 4 種類の教材を学習できます



他の交通との関わりによる危険を的確に予測・回避



高速走行の特性を学び、安全に運転できる技術を習得



気候や地形など地域特性から見て必要性の高い運転技能を学習



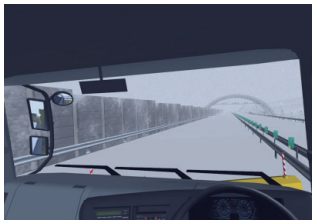
急ブレーキによる停止・危険回避 / 道路形状にあった速度を判断

除雪車両運転教育用「車両操作シミュレータ」

除雪車両オペレータ育成を目的とした「車両操作シミュレータ」

中日本高速道路株式会社（NEXCO中日本）および中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株式会社と、除雪車両オペレータ育成を目的とした「車両操作シミュレータ」を共同開発。UC-win/Roadを活用して除雪車両のコックピットを再現し、実車両に近い状態で除雪車両オペレーション訓練ができます。特殊な気象条件下でのリアルタイムシミュレーションや、「走向コース」、「蛇行」「衝突リスク（接触回数）」、「車間距離」などの項目によるトレーニング結果を診断することができ、冬期以外でも除雪車両のオペレータ教育が可能です。







UC-win/Road 自動運転パッケージ

自動運転・ADAS開発研究に特化した UC-win/Roadのプラグインパッケージ

自動運転パッケージは、UC-win/Roadによるシミュレーションの中でも「自動運転研究シミュレーション」、「ADAS」、「センサーデータ模擬」の分野で活用されることを想定したUC-win/Roadのプラグインパッケージであり、プラグインから構成されます。

プラグイン名	用途
車両制御プラグイン	外部運動モデル連携
環境オブジェクト制御プラグイン	交通信号制御等
DSコース変換プラグイン（※1）	道路データ変換
交通制御プラグイン	交通流生成管理
カーナビゲーションアプリケーション	車両・道路情報表示
運転情報IOアプリケーション	外部デバイス連携
カメラセンサー模擬システム ・カメラセンサー基本プラグイン（※2） - カメラセンサー模擬機能（※3） ・カメラセンサー画像送信プラグイン	歪み画像生成、 外部システム・デバイスに画像送信
レーザーセンサー模擬システム - Lidarセンサー模擬機能（※3） ・Lidarセンサープラグイン	レーザーセンサー模擬、 録画、点群情報送信
白線検知模擬システム ・レーンキーピングアシストプラグイン ・レーンディパーチャーアラートプラグイン ・レーンチェンジプラグイン	白線検知模擬、 白線データ出力、 白線情報送信

※1 既に製品化されているプラグイン
※2 既に製品化されているプラグイン（Up&Coming No.117にて紹介）
※3 カメラセンサー基本プラグインの拡張機能

Engineer's Studio® Ver.10

日本語／英語／中国語

Ultimate ￥2,310,000（税抜￥2,100,000）
Ultimate（前川モデル除く）￥1,540,000（税抜￥1,400,000）
Ultimate（ケーブル要素除く）￥1,760,000（税抜￥1,600,000）
Advanced ￥1,100,000（税抜￥1,000,000）
Lite ￥572,000（税抜￥520,000）
Base ￥385,000（税抜￥350,000）

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品
IFC　3D PDF
有償セミナー

サブスクリプション価格 P.138〜139参照
UC-1エンジニアスイート P.35〜36参照

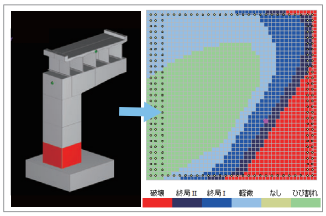
3次元積層プレート・ケーブルの動的非線形解析。より現実に近い高精度な解析により合理的・経済的な構造設計を実現

弊社がプレ処理〜計算エンジン〜ポスト処理までの全てを自社開発した3次元有限要素法（FEM）解析プログラムです。土木・建築構造物の部位を1本棒に見立てたはり要素や平面的に連続した平板要素でモデル化して、構造物の非線形挙動を解析するツールです。

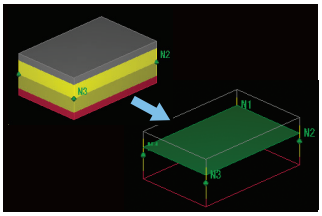
【解析の特長】

- UC-win/FRAME(3D)で高い評価と多くの実績がある3次元ファイバー要素とReissner-Mindlin理論に基づく平板要素を備え、それらの材料非線形、幾何学的非線形（大変位）を同時に考慮した静的解析・動的解析が可能
- 平板要素はアイソパラメトリック要素を採用、厚さ方向に複数の層を持つ積層構造に対応し、各層には材料や線形・非線形の設定を個別に定義可能
- 平板要素に適用するコンクリート構成則に、東京大学コンクリート研究室で開発された世界的に評価の高い鉄筋コンクリート非線形構成則（分散ひび割れモデル）を採用、UC-win/WCOMDのRC要素を厚さ方向へ多層に拡張して、面内変形だけでなく面外変形の非線形挙動も解析可能
- 64bit版に対応：メモリを大量に消費する大規模モデルの入力、結果確認が可能

▼ファイバー要素の結果画面（右：断面）



▼積層平板要素のイメージ図（右：数学モデル）



Ver.10 改訂内容

2021年 4月リリース

1. 軸力変動を考慮したM－φ要素機能
2. 軸力変動を考慮したM－θモデル（ばね要素）機能

Ver.9.1 改訂内容

2020年 4月 22日リリース

1. 入力操作シンプル化
2. 鉄筋の配置情報の寸法線表示機能強化
3. 減衰定数のコピーとチェック機能
4. 複数節点を直線状や円弧状に並べる機能
5. 「従属要素の表示」機能
6. 未使用データの一括削除機能

【オプション価格】

価格はすべて「税込」表記

オプション名	価格	Ultimate	Advanced	Lite
Engineer's Studio® Section	¥308,000	○	○	−
ES-固有値解析オプション	¥22,000	○	○	−
ES-動的解析オプション	¥22,000	○	○	−
ES-M－φ要素オプション	¥77,000	○	○	−
ES-非線形ばね要素オプション	¥77,000	○	○	−
ES-ファイバー要素オプション	¥22,000	○	○	−
ES-幾何学的非線形オプション	¥22,000	○	○	−
ES-平板要素オプション	¥121,000	○	○	○
ES-前川コンクリート構成則オプション	¥715,000	○	−	−
ES-活荷重一本棒解析オプション	¥22,000	○	○	○
ES-土木構造二軸断面計算(旧基準)オプション	¥99,000	○	○	○
ES-土木構造二軸断面計算(部分係数法・H29道示対応)オプション	¥154,000	○	−	−
ES-鋼製部材ひずみ照査オプション	¥33,000	○	○	−
ES-道路橋残留変位照査オプション	¥33,000	○	○	−
ES-ケーブル要素オプション	¥484,000	○	−	−
ES-軸力変動オプション	¥110,000	−	−	−

【土木構造二軸断面計算(部分係数法)オプション（別売）】

- 安全率を外力と抵抗力の両方を考慮して照査する設計法（部分係数法）に対応
- 部分係数法：断面照査＝着目点＋照査用詳細入力＋照査用荷重定義
- 構造物の動的解析に対する照査として、最大応答値に対するせん断耐力照査や曲率照査が可能
- 単柱式RC橋脚または単柱式鋼製橋脚に対しては、変位照査や残留変位照査を全ステップで実施し、厳密な照査結果を抽出

【主な解析機能およびUC-win/FRAME（3D）との機能比較】

◎＝機能強化、○＝対応、×＝未対応

項目	内容	ES	F3D
解析	静的／動的／固有値／影響線（1本棒）	○	○
非線形解析	材料非線形／幾何学的非線形（大変位理論）／複合非線形（材料非線形と幾何学的非線形を同時に考慮）	○	○
適用理論	微小変位理論／大変位理論／弾性床上のはり理論／Bernoulli-Eulerのはり理論／Timoshenkoはり理論（せん断変形考慮）	○	○
	Reissner-Mindlin理論（平板要素の適用理論）	○	×
要素	弾性はり／剛体／ばね／M－φ／ファイバー	○	○
	平板／ケーブル／減衰（速度べき乗型粘性ダンパー）	○	×
境界条件	節点：6自由度（自由・固定・ばね） 弾性梁要素：分布ばね／連成ばね（節点に定義）	○	○
材料の種類	コンクリート／鉄筋／PC鋼材／鋼板／炭素繊維シート／アラミド繊維シート／弾性材料／非構造材料（単位体積重量のみを考慮した材料）	○	○
荷重	節点荷重／部材荷重（梁要素：集中、分布、射影長）／温度荷重（梁要素）／強制変位／初期断面力	○	○
	内力荷重／平板体積力（質量に比例する作用力）／平板面荷重（分布荷重）／平板地盤変位（円筒水槽）／平板動水圧（円筒水槽） ケーブル要素：分布荷重、温度荷重	○	×
自動生成荷重	死荷重／プレストレス荷重／水平震度荷重	○	○
静的荷重	単調増加／繰り返し／反転繰り返し	○	○
動的荷重	加速度波形	○	○

項目	内容	ES	F3D
動的解析	Newmark-β法（β＝1/4）による直接積分法	○	○
減衰	要素別剛性比例型／Rayleigh型／要素別Rayleigh型	○	○
質量マトリクス	整合質量マトリクス、集中質量マトリクス	○	○
非線形特性	M－φ特性：バイリニア、トリリニア、テトラリニア ばね特性：バイリニア、トリリニア、テトラリニア、名古屋高速ゴム支承型、BMRダンパー ヒステリシス（ファイバー要素用）：コンクリート（2次曲線、Hoshikuma、COM3、JSCE、Mander）、鋼材（バイリニア、トリリニア）、繊維シート（線形・引張のみ） ファイバー要素の種類：オリジナル、1次、2次	○	○
設計支援	ファイバー要素・M－φ要素・ばね要素の損傷表示、梁要素の応力度照査、梁要素の耐力照査、梁要素の曲率照査、ばね要素の照査	○	○
	道路橋の残留変位照査機能（道示）、限界状態設計（土木学会、鉄道標準）	◎	○
	平板要素のコンタ図、道路橋の変位による塑性率照査	○	×
モデル作成	表形式入力、複数のモデル表示	○	○
	アンドゥ・リドゥ機能、大規模モデル対応、モデルの範囲拡大、コピー・貼り付け	◎	○
インポート	sdfファイル（Steel Detailing Neutral File）	○	○
	DXF・DWGファイル（CADデータ）	○	×
エクスポート	3dsファイル	○	○
	DXF・DWGファイル（CADデータ）、IFCファイル	○	×

Engineer's Studio® 解析支援サービス ≫詳細:P.119
3次元積層プレート、分散ひび割れモデル入力データ支援サービス

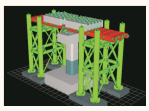
Engineer's Studio® 各種受賞歴

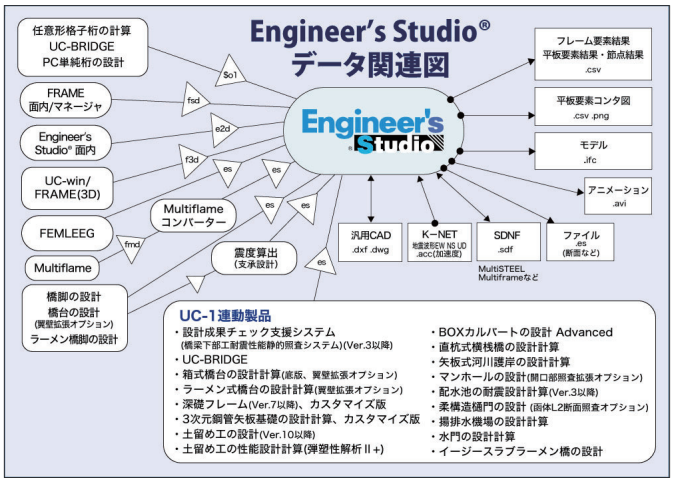
「中小企業優秀新技術・新製品賞」ソフトウェア部門 優良賞受賞
平成23年5月11日、同時受賞：産学官連携特別賞（東京大学教授 前川宏一氏）

NETIS「震災復興・復旧に資する技術情報」認定
「3次元プレート動的非線形解析 Engineer's Studio®」
「洪水氾濫浸水解析シミュレーション」「道路損傷情報システム」

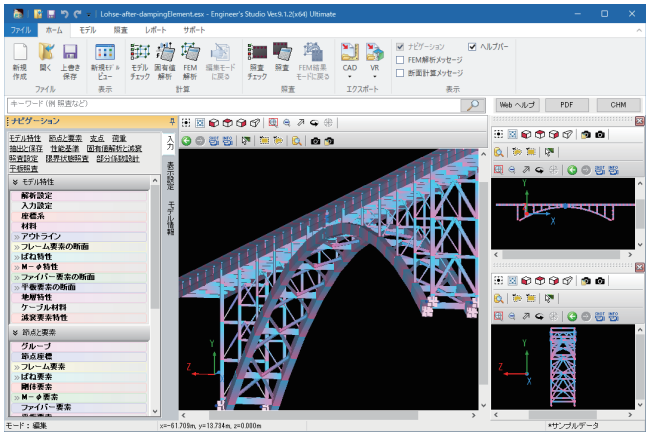
危機管理デザイン賞受賞（公共ネットワーク機構）
平成25年3月15日（RiMDA：Risk Management Design Award）

破壊解析コンテスト優勝
平成22年7月8日「高じん性モルタルを用いた実大橋梁耐震実験の破壊解析ブラインド解析コンテスト」
当社解析支援チームがEngineer's Studio®を用いて優勝

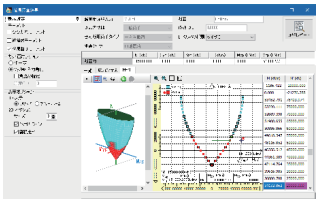




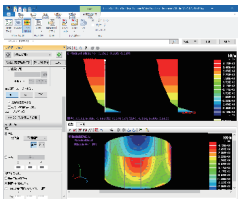
▼メイン画面



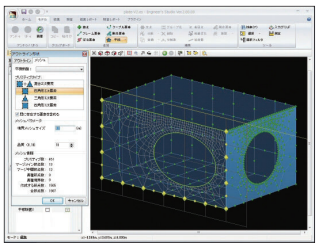
▼断面計算の入力画面



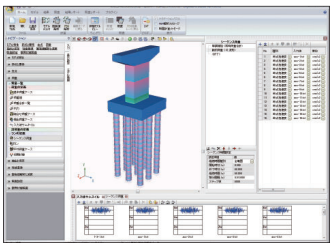
▼3次元コンタ図と2次元切断面図)



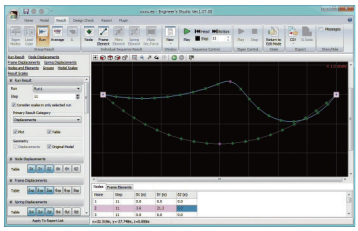
▼平板要素の自動メッシュ分割



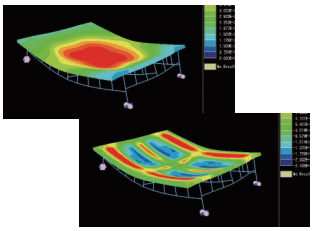
▼多点入力（杭深海の加速度設定）



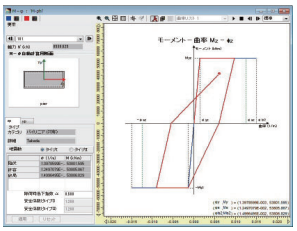
▼「10個の梁要素＋大変位」の変位



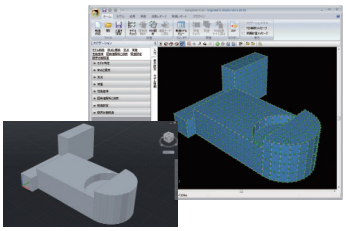
▼変位図・床版曲げモーメントコンター



▼鉄筋コンクリート断面M－φ特性



▼DXF、DWGインポート/エクスポート



Multiframe to Engineer's Studio® コンバーター

プログラム価格 ¥33,000
（税抜¥30,000）

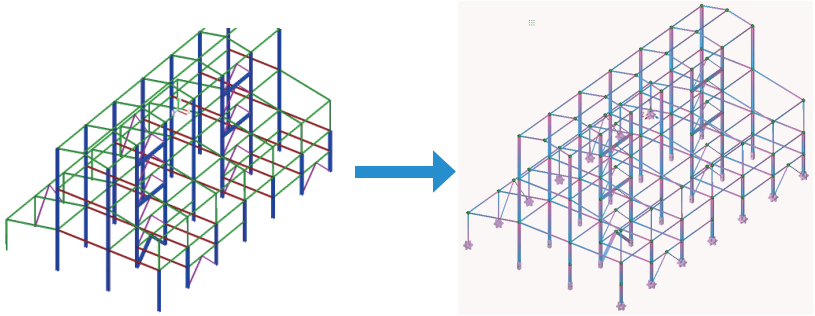
Multiframeのデータを
Engineer's Studio®形式に変換

Windows 8.1/10/11 対応

ベントレー・システムズ社により開発された3次元構造解析Multiframeのデータファイルを、Engineer's Studio®のデータファイル形式に変換するプログラムです。

- Multiframe（詳細：P.105）のデータをMultiframeのCOM APIを通して変換
- Engineer's Studio®のデータベースに未登録の部材形状・寸法は数値データで変換
- 変換項目：単位、解析設定（材料線形、静的解析）、節点データ、支点条件、グループ、節点重量、部材重量、節点荷重、部材荷重、強制変位、基本荷重、抽出荷重

▼連携例（左：Multiframe、右：Engineer's Studio®）



FEMLEEG Ver.12 UpGrade

総合有限要素法解析システム

Advanced ￥1,485,000
(税抜￥1,350,000)
Standard￥1,155,000
(税抜￥1,050,000)

Lite ￥550,000
(税抜￥500,000)

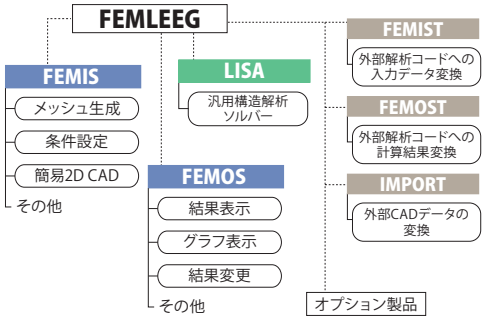
LAPack オプション
￥330,000
(税抜￥300,000)

サブスクリプション価格
P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
有償セミナー

国産の本格的CAEシステムであるFEMLEEGは、モデル作成から解析評価まで行えます。基本構成は、FEMIS（プリプロセッサ）、FEMOS（ポストプロセッサ）、LISA（ソルバー）、トランスレーター（外部インタフェース）、LApack（外部インタフェース）です。

【FEMLEEGの基本構成】



製品名	モジュール		LISA制限	節点数制限
	FEMIS、FEMOS LISA、IMPORT	FEMIST FEMOST		
Advanced	○	○	なし	なし
Standard	○	×	あり※	なし
Lite	○	×	あり※	あり(1万点)

※No Tension解析、CAP解析および施工解析が使用できません。
No Tension解析…異種構造物間の接触面に設置した接触バネに引張力が発生したら自動解放する機能
CAP解析…モデルを都合よく分割し、両パーツを独立にメッシュ分割した後、再結合して解析する機能
施工解析…何段階かの施工過程を経る構造物の、各段階での構造解析を行う機能

【対応要素】

- 1次元：トラス、埋込鉄筋、ビーム、スプリング、リンク
- 2次元：平面応力、平面歪、軸対象、プレート・シェル、積層板
- 3次元：ソリッド
- 64bitネイティブ対応

【FEMIS（プリプロセッサ）】

- 3次元オートメッシュで6面体要素(HEXA要素)を生成する機能
- 節点番号/要素番号の描画で、番号の傾きを指定する機能
- Engineer's Studioからのインポートは Engineer's Studio 9.1.0に対応
- 優れた操作性を備えたメッシュジェネレータ
- 解析用メッシュデータの作成、荷重・拘束・物性などを設定し、要素と形状を同時の作成や分割やCADライクなど、多彩なアプローチでメッシュ分割が可能
- 3次元オートメッシュ機能：東京大学で開発されたADVENTUREシステムをベースエンジンとして採用
- 任意編面による要素分割：任意の平面を指定して自由な位置で要素を分割
- 要素面の面積計算が可能

【FEMOS（ポストプロセッサ）】

- [結果]-[数値表示]に数値の傾きを指定する機能、要素成分の数値表示をセンタ
- リングできる機能
- [変更]-[レベル]-[設定]が、従来のモデル毎の設定に加えて、モデルによらない共通の設定、それに伴うレベルを参照するコマンドの対応修正
- グラフを別ウィンドウに表示する機能
- 節点番号/要素番号の描画で、番号の傾きを指定する機能
- 結果評価、出力結果を、コンター図、ベクトル図、数値図、グラフ図などで表示
- 描画タイプ：線・面コンター、ベクトル図、サークル図、数値図、矢印分布図、モード図、断面力図、疑似変形図、分布・履歴・相関グラフ、3次元グラフ、鳥瞰図
- 各結果描画コマンドのケース選択がスムージングに対応

【LISA（ソルバー）】

- 汎用構造解析システム、静解析をはじめとし固有値、熱解析などが可能
- 操作性・軽快性に優れていると同時に、数万メッシュ規模のモデルに対応
- 解析タイプ：大変形解析、線形静弾性解析、固有振動解析（フリーボディ解析機能含む）、応答スペクトル解析（最大応答解析）、時刻歴応答解析、座屈解析、定常/非定常/伝熱・熱応力連動解析、NO TENSION解析、CAP解析、輻射解析、施工解析

【トランスレータ（外部インタフェース）】

- FEMLEEGと外部ソフトとのデータ交換が可能、FEMISで作成データを他ソルバーデータに変換し、解析結果をFEMOS入力ファイルに変換
- CADデータ(ワイヤーフレーム)をFEMISの入力ファイルに変換

【LApack（外部インタフェース）】

- 載荷支援「LoadHelper」と解析結果重ね合わせ「AddCase」のオプション製品
- LApack対応荷重：要素表面・要素内部の方向荷重、矩形面荷重(円孔あり・なし・全面載荷タイプ)、円形面荷重、線荷重、線モーメント荷重、腹圧荷重(摩擦を考慮する・しない)、らせん荷重

【データ連携】

- Engineer's Studio®とのインポート/のエクスポート

Ver.12 改訂内容

2022年 9月 5日リリース

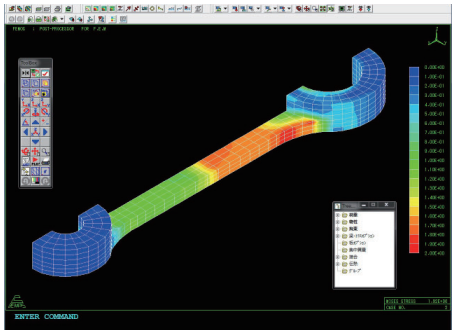
[共通]
1. 1施工ステージ＝1ファイルから1ファイル中に全施工ステージを設定に変更、一括解析実行に対応

[FEMIS]
1. 移動生成－平行移動の形状修正に以下の機能を追加
・投影面の指定に対応
・座標値の指定に座標系の指定を追加
・移動元形状指定がサイド、ブロック面以外でも可能
2. メッシュデータ、CADデータのコピー／移動に投影面指定を追加

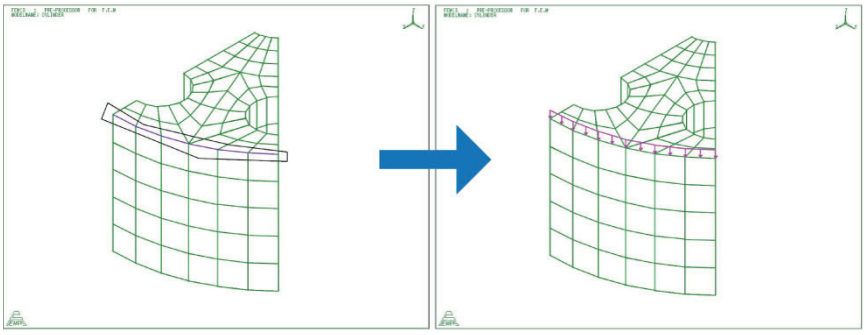
[FEMOS]
1. 節点群／要素群にタグ付けする機能、結果描画コマンドの出力でタグを参照する機能を追加

FEMLEEG 解析支援サービス ≫詳細:P.120
総合有限要素法解析システムFEMLEEGのモデル入力・解析をサポート

▼コネクチングロッド 濃淡図



▼ソリッド要素への辺荷重



WCOMD Studio

RC構造の2次元動的非線形解析

プログラム価格
¥1,320,000
(税抜¥1,200,000)

Windows 10/11 対応

東京大学コンクリート研究室で開発された鉄筋コンクリート構造物の2次元非線形動的／静的解析の解析プログラムWCOMDを製品化。海外でも非常に高い評価を得ている多くの実験と理論的検証結果に基づいた高精度の構成則を用いており、ひび割れを生じた様々な解析を精度良く行うことができます。構造物の安全性の評価やダメージレベルの検討ができ、より合理的で適切な設計を行うことが可能です。

【機能概要】

- ソルバー使用:東京大学コンクリート研究室開発のRC非線形構成則使用
- プリ・ポスト処理にEngineer's Studio®の入力と結果表示機能を採用
- プリ処理:複雑な外形の内部を自動的にメッシュ分割
- ポスト処理:変位図、変位のコンタ図、応力のコンタ図、ひび割れ図、変位図やひび割れのアニメーション機能による可視化
- 結果データのテキスト形式(CSVファイル)への出力、レポート出力機能が充実
- 主な対象:RC構造物の非線形静的・動的解析
- 地盤の非線形(大崎モデル)とRC構造物の非線形を同時に考慮した動的解析
- 2012年制定コンクリート標準示方書[設計編:本編]9編の損傷指標(平均化偏差ひずみ第2不変量、平均化正規化累加ひずみエネルギー)の算出、照査対応
- メッシュ生成機能:マウス操作で平板要素を作成

【解析内容】

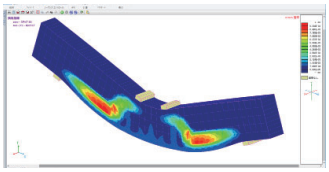
- 非線形動的解析:非線形時刻歴応答解析が可能、地震加速度として水平方向の加速度、鉛直方向の加速度を同時に作用可能
- 静的解析:自重・増分強制変位・増分荷重を与えた場合の解析
- あらゆる載荷状態の解析を実行可能

【解析結果】

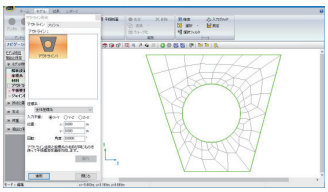
- 全要素・全節点では各計算ステップで、ひび割れ状態、平均応力度、降伏応力度、応答変位、応答速度、応答加速度、反力、断面力を照査
- 各ステップ毎のひび割れの発生状況、変位の状況、応力状態などを動画で表示
- ひずみの大きさによって損傷の程度を評価

- Advancedモード:判定のためのひずみを設計者が変更可能
- 静的解析では荷重状態を、動的解析では入力波形を同時表示

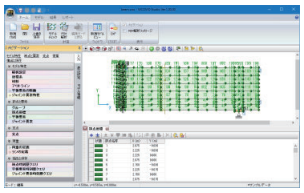
▼損傷指標(RC非線形梁の偏差ひずみ第2不変量)



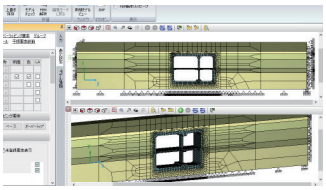
▼複雑な外形の内部を自動メッシュ分割



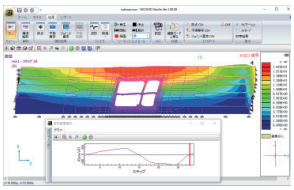
▼節点・要素の名称を表示し表形式入力



▼地盤と構造物の一体解析モデル



▼地盤と構造物の一体解析結果



GeoFEAS VGFlow

FEMによる地盤の弾塑性解析
浸透流解析を実施可能な統合製品

プログラム価格
¥1,837,000
(税抜¥1,670,000)

弾塑性地盤解析限定版
¥1,155,000 (税抜¥1,050,000)
浸透流解析限定版
¥869,000 (税抜¥790,000)

有償セミナー

Windows 10/11 対応

GeoFEAS VGFlowは、3次元の弾塑性地盤解析および3次元の浸透流解析の両機能を有する地盤解析の統合製品です。地盤の弾塑性解析、浸透流解析間で形状データおよびメッシュデータを共有し、解析モードスイッチにより両解析をシームレスに実行可能です。

- 地盤の線形/非線形弾塑性解析、定常/非定常 飽和/不飽和浸透流解析
- 形状・メッシュデータを作成、解析固有データの入力だけで解析可能
- ポスト処理:変形図(弾塑性解析)、部材の断面力分布図(弾塑性解析)、等値面(浸透流解析)、コンタ図、ベクトル図

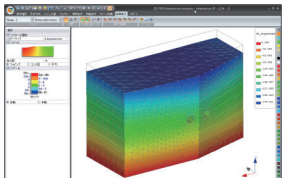
【弾塑性解析】

- 要素ライブラリ:構造物要素(板要素、梁要素、棒要素、軸方向バネ要素、せん断バネ要素)を定義し、地盤と構造物の相互作用を表現可能
- 荷重:節点集中荷重、等分布荷重、分布荷重、体積荷重(自重、静的地震荷重)
- 境界条件:単点拘束(水平ローラ、鉛直ローラ、固定、ピン)、多点拘束(MPC、ヒンジ)、強制変位をセット可能
- 施工段階に応じたステージ解析も可能

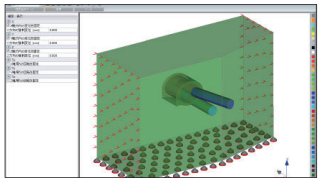
【浸透流解析】

- 材料特性:透水係数等材料の浸透特性データとして西垣氏らの値を同梱、参考値として材料にセット・解析可能
- 境界条件:水頭既知境界、浸出面境界、流量境界、点源、降雨境界、浸出禁止境界、水位変動境界をセット可能

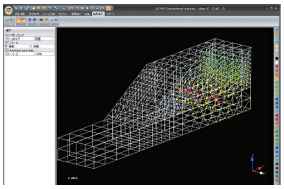
▼変位図 (弾塑性解析)



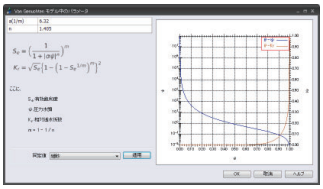
▼境界条件(弾塑性解析)



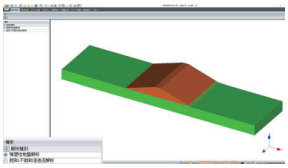
▼ベクトル図 (浸透流解析)



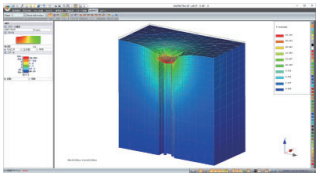
▼材料特性の入力ダイアログ (浸透流解析)



▼形状・メッシュの共有化



▼変形図



地盤解析支援サービス　≫詳細:P.121
地盤解析・FEMにおけるモデル作成を支援する技術サービス

弾塑性地盤解析（GeoFEAS）2D Ver.4

静的な条件下で地盤の応力～変形解析を行う
FEM解析プログラム

プログラム価格
¥715,000
（税抜¥650,000）

サブスクリプション価格
P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
有償セミナー

斜面安定解析、土留め掘削解析、応答震度法、シールドトンネル掘削時の周辺地盤影響解析、地盤と構造物の相互作用の検討、NATM工法でのトンネル施工検討解析、水圧の変動が地盤に及ぼす影響検討など、地盤に関係する多くの分野で威力を発揮します。

【プログラムの特長】

- 解析種別：静的全応力解析
- 解析次元：平面ひずみ解析、軸対称解析
- 「平成28年河川構造物の耐震性能照査指針・解説」対応
- ステージ解析（施工ステップ解析）対応、
- 材料定数や境界条件の変更などが可能
- せん断強度低減法：解析ステージごとに全体安全率の算出、すべり面の推定
- 局所安全率：積分点ごとに局所安全率を算出可能
- 浸透流解析との連携：浸透流解析で算出した水圧値を節点荷重として考慮
- 解析機能の併用：解析機能を併用し、変形解析と安定解析を同時に実行可能
- 構成則の混在：材料ごとに構成則を設定可能
- オートメッシュ対応

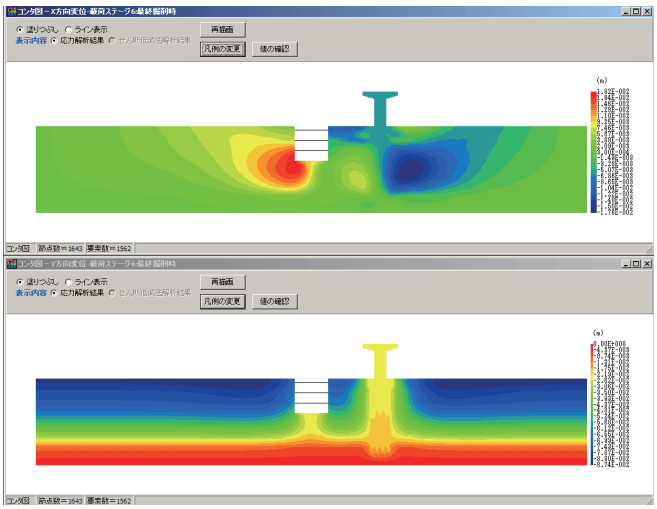
【荷重】

- 集中荷重：節点集中荷重(2次元・軸対称)
- 等分布荷重、分布荷重：線形分布荷重(2次元・軸対称)
- 体積荷重（自重）：鉛直加速度（2次元・軸対称）
- 地震荷重：水平応答加速度(2次元)／鉛直応答加速度(2次元)
- 節点水圧：水圧を節点荷重とし、その変化が地盤に及ぼす影響を検討

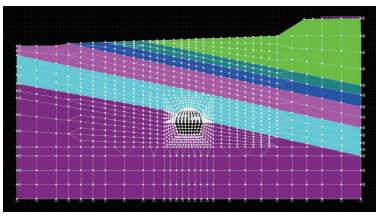
【UC-1 との連携】

- 土留め工の設計・3DCAD：土留め壁変位を地盤のみの解析モデルに強制変位として与え、掘削底面に必要に応じ鉛直方向の掘削解放力を作用させる「強制変位法」で、周辺地盤の影響検討
- 圧密沈下の計算：地盤のめり込み変形のインポート対応

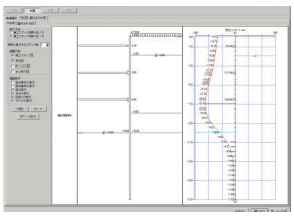
▼土留め掘削解析結果（X方向コンタ図）



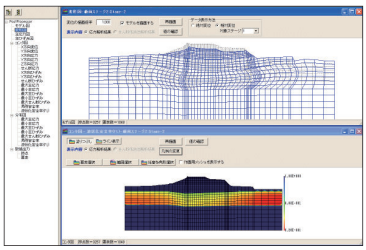
▼トンネル掘削解析-プリプロセッサ



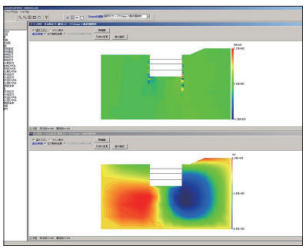
▼土留め工弾塑性結果



▼河川堤防地震時自重変形解析図(変形図、FL図)



▼土留め掘削解析結果（X方向コンタ図）



Geo Engineer's Studio Ver.2

静的な地盤の応力～変形解析を行う
2次元弾塑性地盤解析プログラム

Standard
¥638,000
（税抜¥580,000）

Lite(線形解析限定版)
¥495,000
（税抜¥450,000）

Windows 8.1/10/11 対応
有償セミナー

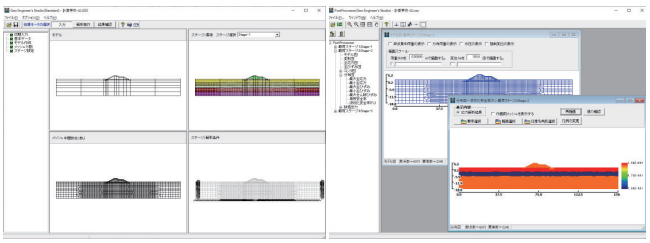
有限要素法(FEM)に基づく地盤解析用ソルバーをすべて自社開発。FEMモデルはCAD的な入力で作成し、SXF、DWG、DXFファイルのインポートも可能です。

▼材料特性

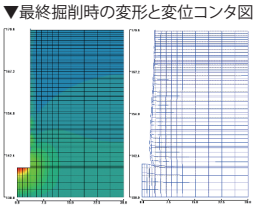
製品名	構成モデル
Lite	線形弾性モデル
Standard	線形弾性モデル、モール・クーロン方式 バイリニアモデル、せん断剛性低減材料1,2、液状化材料1,2

- モデル図、メッシュ図、任意ステージ図（要素定義、解析条件）をメインに配置
- CADファイルから検討モデルの作成が可能
- ステージ解析機能を備え、土留め掘削、トンネル問題、堤防液状化時の変形問題に適用可能
- 水圧荷重の考慮が可能
- 数値出力：節点または要素ごとの解析結果一覧を表示、HTML形式出力
- 弾塑性解析対応（Standard版のみ）：バイリニア梁およびバイリニア棒要素／モールクーロンモデル
- 「河川構造物の耐震性能照査指針（案）・同解説」H19.3、「同Ⅱ.堤防編」H28.3に対応し、「液状化時自重変形解析」・「液状化後の体積圧縮による変形量の計算」に対応

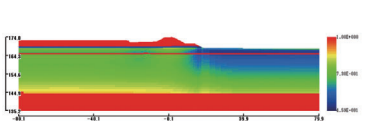
▼液状化・弾完全塑性モデル例



▼最終掘削時の変形と変位コンタ図



▼液状化安全率（FL）の分布図



地盤の動的有効応力解析（UWLC）Ver.2 日本語／英語

初期応力、全応力・有効応力法の動的解析（液状化解析）プログラム

プログラム価格
¥693,000
（税抜￥630,000）

Windows 8.1/10/11 対応
有償セミナー

有効応力に基づく弾塑性理論による方法、地震時の過剰間隙水圧の発生、剛性の低下を考慮し、地盤の変形を時刻歴で計算可能です。解析対象は、土構造物（堤防・盛土）の地震時安定性の検討、地中構造物の浮上りの検討、地盤と構造物の動的相互作用の検討等に適用可能です。要素試験シミュレーションプログラムおよび最適化手法による同定解析プログラムを付属しています。弾塑性地盤解析（GeoFEAS）2Dと入力ファイルの連動、UC-1 柔構造樋門の設計からの地形データをインポートが可能です。

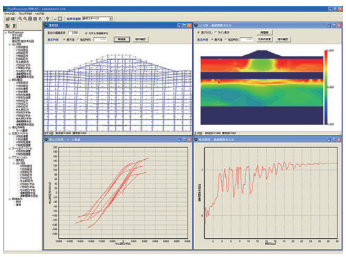
- 要素試験シミュレーションを実施して液状化パラメータの設定が可能
- 最適化手法による同定解析プログラムを付属、実験データから入力パラメータの決定が可能
- 標準貫入試験結果N値から砂の構成モデル（PZ-sand）の入力パラメータを推定
- 1次元モデルと2次元モデルの選択が可能
- 全応力法の動的解析と有効応力法の動的解析（液状化解析）が可能
- 全応力法適用要素（水圧非考慮）と有効応力法適用要素（水圧考慮）の混在可能
- 地盤の透水現象を考慮した土／水連成の動的解析が可能
- 収束計算の高速化法であるラインサーチ、BFGSを採用
- 動的解析の時間ステップを自動調整することにより、解析の安定化を実現
- 鉛直方向と水平方向の同時加振対応

【適用範囲／検討事例】

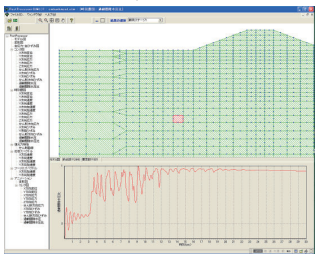
- 全応力法を用いた地盤と構造物の動的相互作用の検討
- 土構造物（河川堤防など）の液状化時を含む地震時安定性の検討
- 液状化地盤内の構造物の浮上がり検討
- 液状化対策工の効果評価
- 過剰間隙水圧消散工法（グラベルドレーン工法など）に対応
- 遠心振動実験や大型振動台実験など実験のシミュレーション
- 1次元地震応答解析による詳細液状化判定

UWLC紹介文献
動的変形解析の概要と適用例（各種動的変形解析の方法）として紹介されています。
「高規格堤防盛土設計・施工マニュアル」 平成12年3月 （財）リバーフロント整備センター

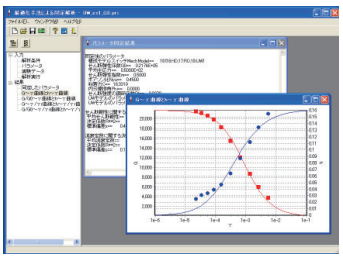
▼堤防の液状化時の検討



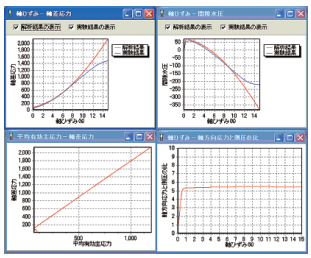
▼過剰間隙水圧比(2次元液状化解析)



▼最適化手法による同定解析



▼要素試験シミュレーションプログラム



2次元浸透流解析（VGFlow2D）Ver.3

2次元FEM飽和－不飽和浸透流定常／非定常解析プログラム

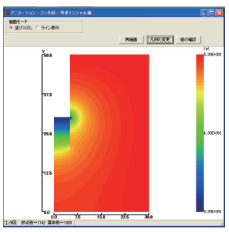
プログラム価格
¥312,400
（税抜￥284,000）

Windows 8.1/10/11 対応
体験セミナー

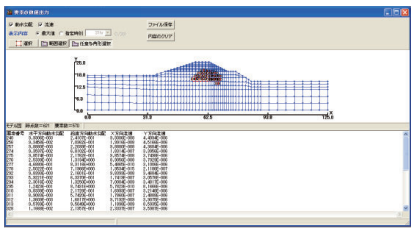
有限要素法による飽和-不飽和浸透流解析プログラムです。集中豪雨に伴う間隙水圧の上昇等をシミュレートできます。

- 飽和-不飽和浸透流FEM、定常、非定常解析、豊富な境界条件に対応
- vanGenuchtenモデル（パラメータの同定値入力）による解析が可能
- 様々な電子媒体・図面から地層形状モデルを作成可能、オートメッシュに対応
- 地盤形状モデルを「GeoFEAS」、「UWLC」、「斜面」、「柔構造樋門」にデータ連携可能
- 解析結果（浸潤線、等ポテンシャル線）を「斜面の安定計算」にデータ連動
- 計算書出力、フローネット（流線網）出力、フローネットのアニメーション出力

▼等ポテンシャルコンタ図



▼数値確認-要素



3次元地すべり斜面安定解析・3DCAD（LEM）Ver.2

3次元斜面安定解析・対策工設計プログラム

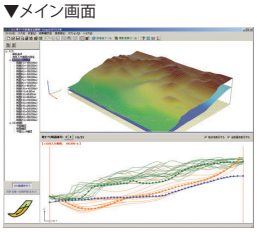
プログラム価格
¥369,600
（税抜￥336,000）

日本語／中国語 Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

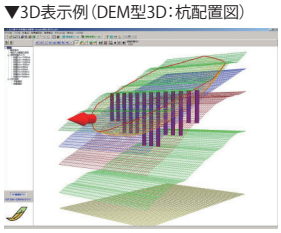
実際の地形形状や地すべり面を3次元形状で再現した斜面安定解析が可能です。高度な解析理論と豊富な実績を有する「群馬大学鵜飼研究室」との共同開発により製品化した信頼性の高いプログラムです。

- 解析方法：2次元極限平衡分割法を3次元に拡張した、ホフランド（Hovland）法、ホフランド（Hovland(水中重量)）法、簡易ヤンブ（Janbu法）
- 計算種類：安全率計算、逆算法（c 固定・φ固定）、c-tanφ関係図
- 補助機能：SXFデータインポート、浸透流解析結果連携など
- 対策工の設計：3次元・2次元抑止力、による杭(くさび、せん断、抑え杭)の設計
- 3D描画機能：測線型(Tin型)3D、DEM型3Dを表示、3Dモデル出力対応
- 3次元斜面安定解析結果：推力ベクトル図、最大せん断抵抗力図など

▼メイン画面



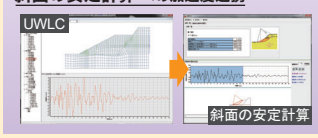
▼3D表示例（DEM型3D：杭配置図）



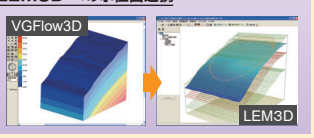
地盤解析シリーズの連携機能

地盤FEM解析シリーズの各種製品は、地形データやUC-1の各種関連製品とのスムーズなデータ連携にも対応しています。

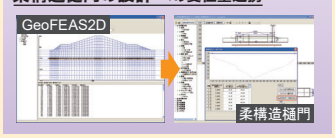
地盤の動的有効応力解析（UWLC）Ver.2
斜面の安定計算 への加速度連携



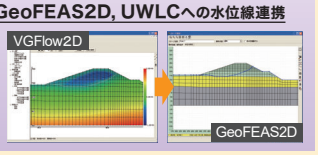
GeoFEAS Flow3D（浸透流解析限定版）
LEM3D への水位面連携



弾塑性地盤解析（GeoFEAS）2D Ver.4
柔構造樋門の設計 への変位量連携



2次元浸透流解析（VGFlow2D）Ver.3
GeoFEAS2D, UWLCへの水位線連携

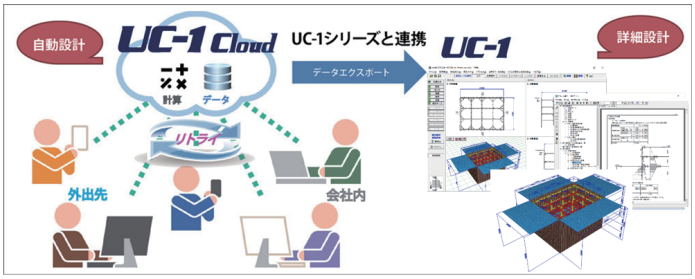


UC-1 Cloud 自動設計シリーズ

自動設計による業務の効率化をサポート。WebAP としてマルチプラットフォームでの利用が可能。

Google Chrome/Mozilla Firefox
Microsoft Edge の最新版対応

本シリーズは、必要最低限の入力により従来の煩雑な入力作業から解放し、業務の効率化をサポートします。Webアプリケーションのためインストールの必要がなく、インターネットに接続できる環境があれば、PCやタブレット端末、スマートフォン等、デバイスを選ばずに利用することができます。会社内、外出先、自宅など場所を選ばず使用できますので、ハイブリッドワークによる生産性の向上にも効果的です。自動設計で計算した検討条件は各UC-1データファイルにエクスポートすることができます。



【共通機能】

- Webアプリのためインターネット環境があればどこでも利用可能
- PCやタブレット等のマルチデバイス、マルチブラウザで利用可能
- ユーザアカウント毎の環境設定に対応し、別の端末でも利用可能
- クラウドサーバでデータファイルを管理
- 最小限の入力で概略的な計算が可能
- 各UC-1製品のデータファイルのエクスポートが可能

【シンプルな入力】

- PCやタブレット等のマルチデバイス、マルチブラウザで快適に利用できるようレスポンシブなインターフェース。
- 条件選択、チェック条件のON/OFF、数値変更などはマウスクリックやタップ操作で簡単に変更可能。



【製品】

UC-1 Cloud自動設計



製品	主な機能
BOX	常時～レベル2地震時まで考慮した自動設計
擁壁	設置可能高さ、竪壁前面位置の指定のみで複数候補提示
土留め工	選択した壁体種類、全鋼材条件から採用候補を抽出
RC断面計算	自動配筋機能、補強設計機能に対応し、照査結果がOKとなる鉄筋、補強材の自動設定が可能
仮設構台	指定した支柱・架構間隔から鋼材が最小となる配置条件を抽出

BOXカルバートの設計・3D配筋 ≫詳細:P.71
1連、2連3連BOXカルバートの断面方向、縦方向ウイングの設計・図面作成

擁壁の設計・3D配筋 ≫詳細:P.74
片持梁式、U型、重力式、もたれ式、任意形状擁壁の設計計算、図面作成

土留め工の設計・3DCAD ≫詳細:P.64
土留め本体工、鋼製支保工、アンカー支保工、控え式タイロッド式土留めの設計、図面作成

RC断面計算 ≫詳細:P.38
許容応力度法、限界状態設計法による鉄筋コンクリート断面計算

仮設構台の設計・3DCAD ≫詳細:P.67
構台、路面覆工及び仮桟橋の設計計算・図面作成

UC-1 Cloud 自動設計 RC断面計算 NEW

自動配筋機能、補強設計機能に対応し、概略的な設計をサポート

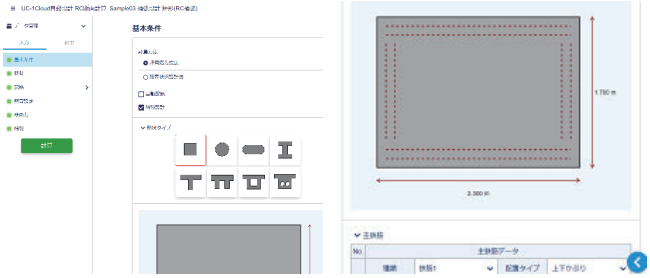
プログラム価格￥193,600
(税別￥176,000)
Google Chrome/Mozilla Firefox
Microsoft Edge の最新版対応
※許容応力度法の適用基準は、道路橋示方書（平成24年）となります。

入力項目を最小限に抑え、少ない入力で概略的な計算が可能です。さらに、UC-1「RC断面計算(旧基準)」にはない機能として自動配筋機能、補強設計機能に対応し、照査結果がOKとなる鉄筋、補強材の必要量を自動設定します。

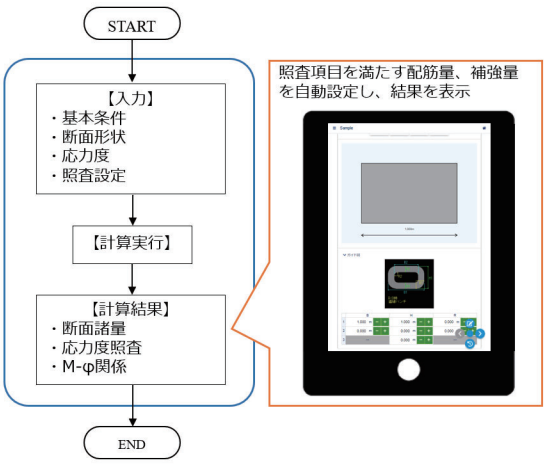
【プログラムの特長】

- 準拠基準の選択に応じて細かい条件を自動で設定
- 自動配筋機能、補強設計機能に対応
- 「RC断面計算(旧基準)」のデータファイル(*.rc8)としてエクスポート可能
- エクスポートしたデータファイルを「RC断面計算(旧基準)」で読み込み、詳細設計や計算書出力が可能
- rc8データは「RC断面計算(部分係数法・H29道示対応)」でも読み込み可能

▼入力画面



▼自動設計



▼結果画面



【自動配筋機能】

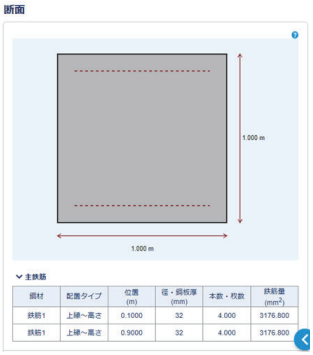
- 入力された鉄筋の種類、かぶり、本数から、照査結果がOKとなる配筋量を自動的に決定
- 指定した鉄筋径の範囲内から、照査結果を満たす最小の鉄筋径を自動設定
- 曲げ照査（主鉄筋）、せん断照査（せん断補強鉄筋）に対応

形状タイプ	計算可能な配筋
矩形	上面、下面、両側面に1段ずつまで
円形 小判形	全周配置で1段まで
I桁 T桁 ダブルT桁 箱桁 円孔ホロー桁	上面、下面に1段ずつまで

▼入力画面



▼結果画面



【計算内容】

- 様々な断面形状を持つ鉄筋コンクリート断面に対して、許容応力度法、限界状態設計法による断面照査を行います。
- 許容応力度法は平成24年道路橋示方書に準拠した照査を行います。

【補強設計機能】

- 最小限の入力から、照査結果がOKとなる補強材の必要量を自動設定
- RC補強、鋼板補強、炭素繊維シート補強に対応
- 照査内容は許容応力度法に対応

補強種類	計算内容
RC補強	コンクリート増厚、補強鉄筋量を計算 ※補強部のコンクリート材質は既設部と同一
鋼板補強	鋼材量を計算 鋼板の代わりにアンカー筋を考慮した計算に対応
炭素繊維 シート補強	炭素繊維シート量を計算

▼適用範囲

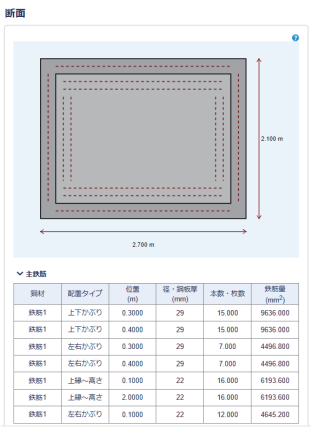
形状	RC補強			鋼板補強			炭素繊維シート補強		
	全周	上面	下面	全周	上面	下面	全周	上面	下面
矩形	○	○ ※1	○ ※1	○	○	○	○	○	○
円形 小判形	○	-	-	○	-	-	-	-	-
I桁 T桁 ダブルT桁	-	○	○	-	○	○	-	○	○
箱桁 円孔ホロー桁	-	-	-	-	○	○	-	○	○

※1：[主鉄筋]に全周かぶり、左右かぶりで配置されている鋼材がある場合は計算できません。

▼入力画面



▼結果画面



計算方法	許容応力度法	限界状態設計法
適用基準	道路橋示方書（平成24年）	コンクリート標準示方書（平成8年）／コンクリート標準示方書（2002年）／コンクリート標準示方書（2007年）／コンクリート標準示方書（2012年）／鉄道構造物等設計標準（平成11年）／鉄道構造物等設計標準（平成16年）
形状タイプ	矩形／円形／小判形／I桁／T桁／ダブルT桁／箱桁／円孔ホロー桁	矩形（ハンチなし、中空部なし）／円形／円環／I桁／T桁／箱桁（1室、ハンチなし）
計算内容	断面諸量／曲げ照査／せん断照査／抵抗モーメント／終局モーメント／降伏モーメント	断面諸量／耐久性（使用限界）／断面破壊（終局限界）／疲労破壊（疲労限界）／使用性

UC-1 Cloud 自動設計 仮設構台 NEW

支柱や架構の配置条件を自動決定

プログラム価格￥193,600
（税別￥176,000）

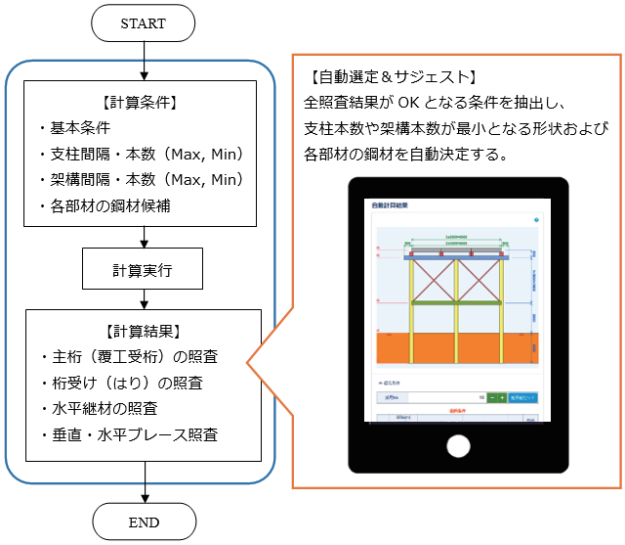
Google Chrome/Mozilla Firefox
Microsoft Edge の最新版対応

自動設計では、設定した支柱や架構の最小間隔（本数）から最大間隔（本数）まで全ての結果を確認でき、鋼材が最も少なくなる配置条件を抽出することができます。形式は「乗入れ構台、仮桟橋」及び「路面覆工」に対応しています。本製品で自動設計を行った後、データファイル「*.F8K」をエクスポートし、「仮設構台の設計・3DCAD」で読み込み、詳細設計や計算書作成、図面の出力が行なえます。

【自動設計】

- 最小限の基本条件と支柱条件（間隔・本数）、架構条件（間隔・本数）、計算対象とする各部材の鋼材候補などを設定可能。
- 計算実行すると、全検討ケースの中から全ての照査結果がOKとなる結果を抽出。
- 支柱や架構本数が最小となる形状や鋼材候補の条件を満たしたケースを選定可能。
- 一度の計算で、指定した支柱や架構の最小間隔（本数）から最大間隔（本数）まで全ての結果を確認
- 支柱条件と架構条件は同時に自動設計の対象とすることが可能。
- 架構については設置しない（0本）といった条件も候補にすることが可能。
- 各部材については登録されている鋼材の全て、または任意に複数の候補を選択することが可能。
- 自動設計後に指定した計算条件についてUC-1「仮設構台の設計・3DCAD」データファイル(*.F8K)をエクスポート可能

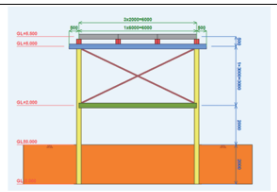
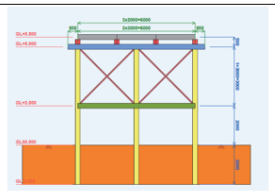
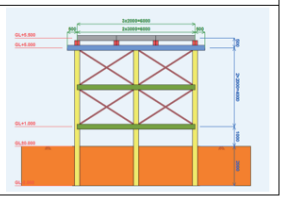
▼自動設計



【主な機能】

- 入力項目を最小限に抑え、簡易な入力で概略的な計算が可能。
- 最小限の入力で、検討条件の中から照査結果がOKとなる条件を抽出。
- 支柱や架構の検討範囲（最小間隔、最大間隔）を指定し、最も鋼材が少ない配置条件を自動選定。
- 「仮設構台の設計・3DCAD」データファイル（*.F8K）のエクスポートが可能。

適用基準	・建築学会（平成26年） ・土木（道示、首公、仮設指針）
対応形式	・乗入れ構台、仮桟橋 ・路面覆工
構台タイプ	・タイプⅠ（幅員と主桁が直交）
壁体（路面覆工）	・鋼矢板 ・親杭横矢板
計算内容	・主桁（覆工受桁）の照査 ・桁受け（はり）の照査 ・水平継材の照査 ・垂直・水平ブレースの照査
その他	・「仮設構台の設計・3DCAD」データファイル(*.F8K)のエクスポート機能

採用	×	○	△
照査	NG	OK	OK
支柱本数	2	3	3
架構本数	1	1	2
形状			

適用基準及び参考文献

1. 乗入れ構台設計・施工指針（平成26年11月）　社団法人　日本建築学会
2. 期限付き構造物の設計・施工マニュアル・同解説－乗入れ構台－（昭和61年12月）　社団法人　日本建築学会
3. 仮設構造物設計基準（平成15年5月）　首都高速道路　道路公団
4. 道路橋示方書・同解説（共通編、下部構造編）（平成24年3月）　社団法人　日本道路協会
5. 道路土工・仮設構造物工指針（平成11年3月）　社団法人　日本道路協会
6. 山留め設計施工指針（平成14年2月）　社団法人　日本建築学会

UC-1 Cloud 自動設計 BOXカルバート Ver.2

自動設計シリーズ第一弾WebAPIとしてマルチプラットフォームでの利用が可能

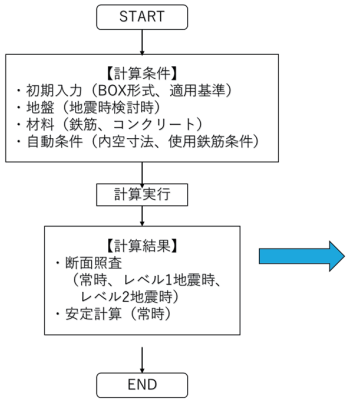
プログラム価格￥215,600
（税別￥196,000）

Google Chrome/Mozilla Firefox
Microsoft Edge の最新版対応

BOX形式から必要最小限の入力での概略的な設計計算を行うことができます。また、レベル2地震時を考慮した形状自動決定及び自動配筋が可能です。本製品で計算後、データファイルをエクスポートし、「ＢＯＸカルバートの設計・3D配筋」で読み込み、詳細設計や計算書作成、図面作成が可能です。

【自動設計】

- BOX形式、適用基準、基礎形式、使用材料、内空寸法、使用鉄筋条件より常時～レベル2地震時の断面照査がOKとなる形状、配筋の自動設定が可能。
- 自動設定で決定された条件について「ＢＯＸカルバートの設計・3D配筋」データファイル(*.F8B)をエクスポート可能。



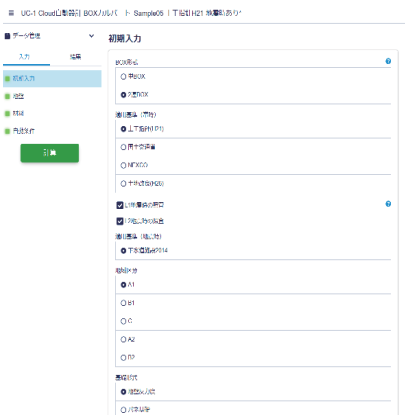


【主な機能】

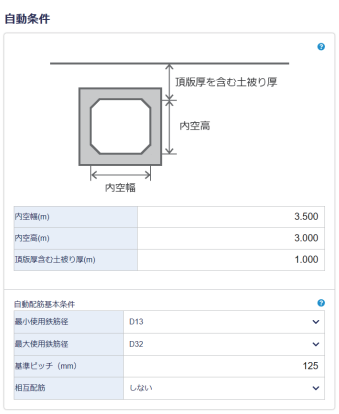
- 最小限の入力での概略的な設計計算（断面方向1～2連の断面照査、常時の安定計算）が可能。
- 最小限の入力条件から照査結果がOKとなる形状、配筋の自動設定が可能。
- 「ＢＯＸカルバートの設計・3D配筋」のデータファイル（*.F8B）のエクスポートが可能。
- 本体コンクリート体積、本体型枠面積、鉄筋重量の数量計算が可能。「数量」ページで単価を入力することで数量値を乗じて算出した材料費と合計値を確認可能
- 概算積算連携データ(*.DLK)のエクスポートが可能。
- エクスポートしたファイルは「UC-1 Engineer's Suite 積算」にてインポート可能。

適用基準（常時）	土工指針H21、国土交通省、NEXCO、土地改良(H26)
適用基準（地震時）	下水道施設2014
BOX形式	1～2連BOX
基礎形式	直接基礎（地盤反力度、バネ基礎）
計算対象	・断面方向（常時～レベル2地震時）の断面照査 ・安定計算（常時） ・数量計算
その他	・「ＢＯＸカルバートの設計・3D配筋」のデータファイル（*.F8B）のエクスポート機能 ・概算積算連携データ(*.DLK)のエクスポート機能

▼入力画面（初期入力）



▼入力画面（自動条件）



▼結果確認



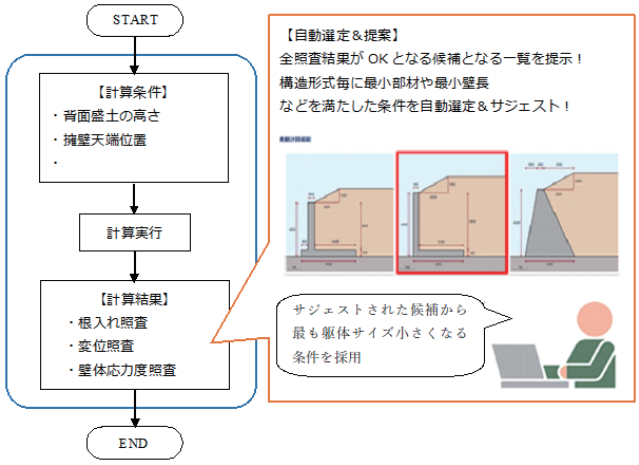
UC-1 Cloud 自動設計 擁壁 Ver.2

適用基準や形状・土質等の必要最小限の入力で概略的な設計が可能。

プログラム価格￥215,600
（税別￥196,000）

Google Chrome/Mozilla Firefox
Microsoft Edge の最新版対応

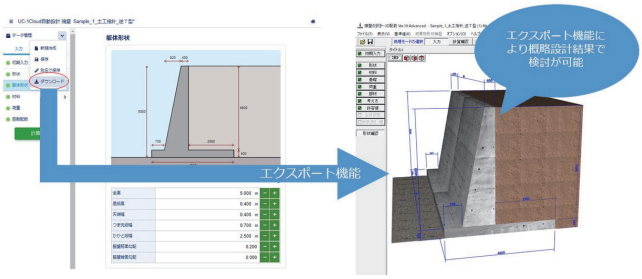
強力な自動設計機能を備えており、背面盛土の高さと擁壁天端位置のみの指定といった必要最小限の入力だけで、適切な形状の候補を提案します。形状タイプは片持梁式（逆T型、L 型、逆L型）、重力式、もたれ式擁壁に対応しており、土工指針(H24), 宅地防災, 土地改良の各基準に準拠した設計が可能です。さらには標準でUC-1製品のファイルエクスポート機能も備えており、ファイル連携によりこれまで以上に効率よく設計が行えます。



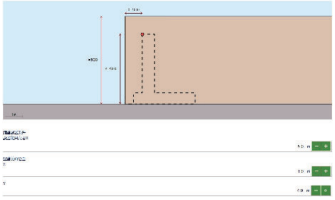
【自動設計】

- 現場状況等を踏まえた必要最小限の入力だけで、適切な形状の候補を提案。
- 提案形状は国土交通省制定の土木構造物標準設計図面集を参考とし、全ての照査がOKとなる形状。
- 選択形状は、躯体形状や背面土砂の条件などの簡単な条件の変更を行って再検討することも可能
- 最も安全設計となる土圧式を自動的に選択可能。
- 全ての部材照査結果がOKとなる配筋状態を自動的に決定可能。

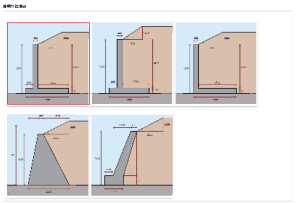
▼「擁壁の設計・3D配筋」用データエクスポートに対応



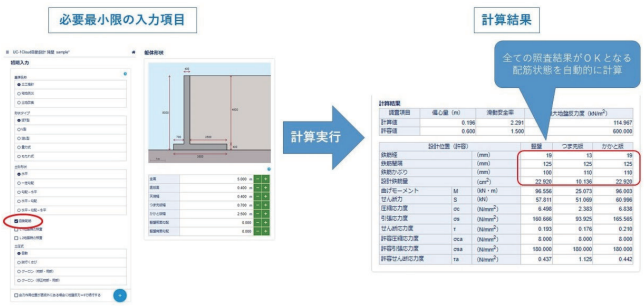
▼自動計算入力



▼自動計算結果



▼最小限の設定で配筋や土圧式を自動決定



▼数量計算、材料費の確認

数量

単価を入力すると材料費が確認できます。

		単位	単価（円）	数量	材料費（円）
コンクリート		m^3	14,000	84.300	1,180,200
型枠		m^2	1,500	267.831	401,745
鉄筋工	D13	t	68,000	5.579	379,372
	D16	t	70,000	1.580	110,600
	D19	t	72,000	0.729	52,488
計					2,124,405

UC-1 Cloud 自動設計

【主な機能】

- 逆Ｔ型等の片持ばり式擁壁や重力式，もたれ式擁壁を対象に、安定計算及び部材照査が可能。
- 土工指針(H24)，宅地防災，土地改良に準拠した設計が可能。
- 常時からレベル2地震時までの安定計算及び部材設計をサポート。
- 安定計算は偏心量，滑動安全率，地盤反力度の全ての照査をサポート
- 部材設計は許容応力度法による曲げ応力度，せん断応力度をサポート
- レベル2地震時の部材設計は震度法による照査が可能。
- 土圧式は試行くさび法，クーロン（物部・岡部），クーロン（修正物部・岡部）をサポート。
- 数量計算、材料費の確認をサポート。
- 「擁壁の設計・3D配筋」データファイル(*.F8R)，概算積算連携データ(*.DLK)のエクスポート

適用基準	土工指針(H24)，宅地防災，土地改良
形状タイプ	逆Ｔ型，Ｌ型，逆Ｌ型，重力式，もたれ式
基礎形式	直接基礎
土圧式	試行くさび法，クーロン（物部・岡部），クーロン（修正物部・岡部）
計算対象	常時からレベル2地震時までの安定計算及び部材設計 安定計算：偏心量，滑動安全率，地盤反力度 部材設計：許容応力度法による曲げ応力度，せん断応力度
ファイルエクスポート	「擁壁の設計・3D配筋」データファイル(*.F8R)， 概算積算連携データ(*.DLK)

適用基準及び参考文献

1. 道路土工 擁壁工指針 H24年7月日本道路協会
2. 宅地防災マニュアルの解説 第三次改訂版R4年4月　ぎょうせい
3. 土地改良事業計画設計基準設計「農道」基準書・技術書 H17年3月　農林水産省農村振興局
4. 土地改良事業計画設計基準及び運用・解説設計「水路工」基準・基準の運用・基準及び運用の解説 平成26年3月 農林水産省農村振興局整備部設計課

UC-1 Cloud 自動設計 土留め工

最小部材や最小壁長などを満たした条件を自動決定

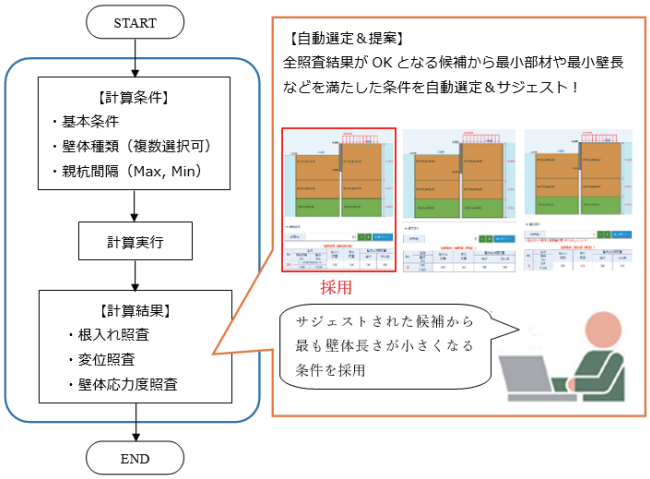
プログラム価格￥193,600
（税別￥176,000）

Google Chrome/Mozilla Firefox
Microsoft Edge の最新版対応

自動設計では、最小限の入力で、選択した壁体種類と全鋼材の中から照査結果がOKとなる条件を抽出することができます。壁体種類は「鋼矢板」「軽量鋼矢板」「親杭横矢板」及び「鋼管矢板」に対応しています。本製品で自動設計を行った後、データファイル「*.F8L」をエクスポートし、「土留め工の設計・3DCAD」で読み込み、詳細設計や計算書作成、図面の出力が行なえます。

【自動設計】

- 最小限の基本条件の入力と対象とする壁体種類を指定し、検討条件の中から全ての照査結果がOKとなる結果を抽出
- 最小部材や最小となる壁長（根入れ長）などの条件を満たした壁体を抽出
- 自動設計の対象とする壁体種類は、鋼矢板と親杭横矢板など複数選択および全壁体種類を同時に指定することが可能。
- 親杭間隔の検討範囲（最小間隔、最大間隔）を指定し、一度の計算で最小間隔から最大間隔まで全ての検討結果を確認することが可能。
- 壁長（根入れ長）を指定して、その壁長を満たす壁体条件を抽出することが可能。
- 自動設計後に指定した計算条件についてUC-1「土留め工の設計・3DCAD」データファイル(*.F8L)をエクスポート可能。



適用基準及び参考文献

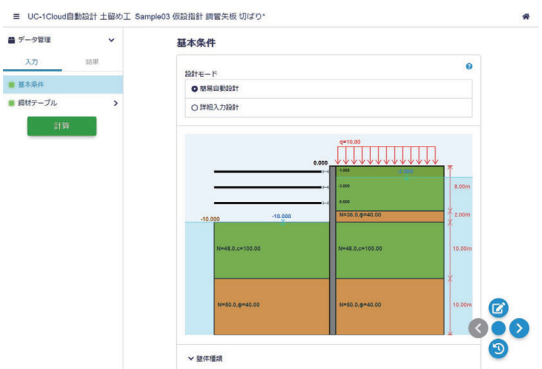
1. 道路土工　仮設構造物工指針　平成11年3月　社団法人日本道路協会
2. 山留め設計指針　2017年　一般社団法人　日本建築学会

【主な機能】

- 入力項目を最小限に抑え、簡易な入力で概略的な計算が可能。
- 最小限の入力で、選択した壁体種類と全鋼材の中から照査結果がOKとなる条件を抽出。
- 親杭間隔の検討範囲（最小間隔、最大間隔）を指定し、一度の計算で最小間隔から最大間隔まで全ての検討結果を確認可能。
- 「土留め工の設計・3DCAD」データファイル（*.F8L）のエクスポートが可能。

適用基準	仮設指針（平成11年），建築学会（平成29年）
壁体種類	鋼矢板（普通），鋼矢板（ハット形） 軽量鋼矢板，親杭横矢板，鋼管矢板
支保工形式	自立式，切ばり支保工
計算方法	慣用法
計算内容	必要根入れ長の計算／変位の計算（照査）／壁体応力度照査 ／支保工反力の計算／支保工の設計（腹起し、切ばりの設計）
その他	「土留め工の設計・3DCAD」データファイル（*.F8L）のエクスポート機能

▼入力画面（基本条件）



▼入力画面（形状）



▼結果画面



Engineer's Suite

計算・CAD統合
3D配筋対応

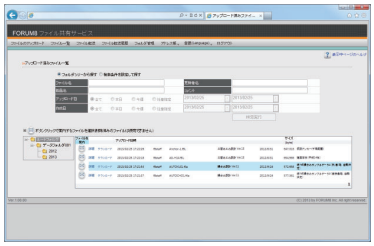
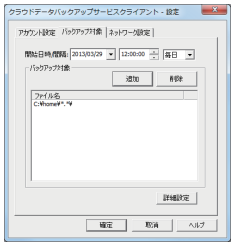
UC-1シリーズのセット版。クラウド対応、CIM機能強化

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF
体験セミナー

土木設計製図支援システム UC-1シリーズ各製品のクラウド機能、CIM機能、3D配筋機能等を強化し、
セット版として8種類のスイート製品をご用意しています。

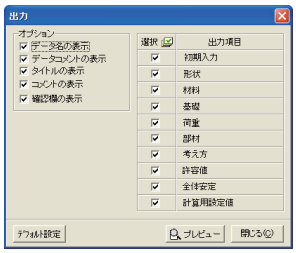
【クラウド機能】

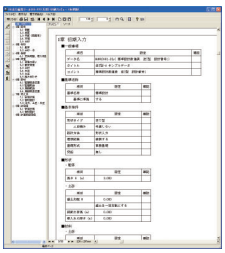
- データファイルのクラウドでの保存・読込機能等、クラウドを利用したファイル共有, 転送, バックアップ機能を搭載
- 基本ライセンスは、ファイル共有、バックアップに対して1GB利用可能
- ファイル共有サービス：Webストレージ機能、UC-1スイート製品から直接サーバへファイル保存・読込が可能、ファイル転送、転送先のアドレス帳管理対応
- クラウドバックアップサービス：PCに常駐するクライアントプログラムでスケジュールを登録、定期的にFORUM8サーバにバックアップを実施
- 追加ライセンス：1ユーザライセンス、ユーザ領域500MB追加　￥2,500

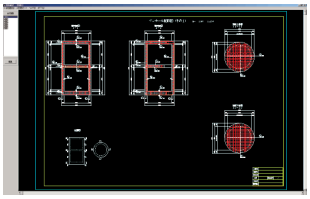
【サポートチェック機能】

- 入力順データチェックリスト出力を標準サポート





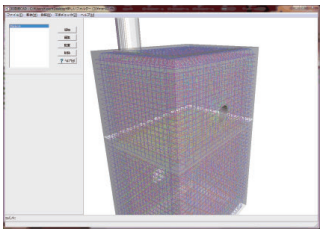
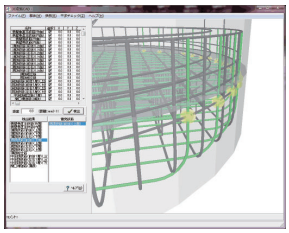
【2DCAD機能】



- 図面作成機能を有している構成製品では、2次元汎用CAD「UC-Draw」の機能を有したツールを用意、図面編集, 出力機能を標準サポート
- 作図：直線、曲線、文字、寸法線、引出線、勾配線、ハッチング、横断図など
- 編集：移動、複写、回転、反転、トリム、ストレッチ、ポリライン、寸法線結合・分割など
- SXF属性機能：SXF属性付加、参照
- 配筋機能：加工図・鉄筋表の追加・編集
- 土木図形作図：構造物図形（パラメトリック）シンボル、表、柱状図、帯表など
- 計測：距離、面積、直線・円・円弧情報の表示
- 出力機能：SXF・AutoCAD・JW-CAD形式出力

【3D配筋機能】

- 単独製品で「3D配筋ビューア」機能を有しているスイート構成製品では、「2DCAD機能」の他に「3D配筋CAD」機能を有したツールを用意し、標準実装します。これにより、3D表示だけではなく、編集や干渉チェックが可能になります。

【CIM機能】

- 「3D配筋CAD」からのIFCデータファイル出力に対応
- 今後、BIM, CIM機能、IFC変換の強化を図っていく予定

【製品構成・価格】 ※表示価格はすべて税別です。

- 構成製品には、単独製品のオプション機能を含みます。
- 単独製品のバージョンアップ、リビジョンアップを随時反映します。
- データファイルは、単独製品との間で利用できます。（カスタマイズ版（H14道示対応版）でのH24道示対応版のデータファイル読込みは不可となります。）
- 製品間連動は、スイート製品間に限ります。
- 「NetUpdate」を無償提供し、常に最新の製品状態を保てるようにします。

※Senior Suiteには、Advanced Suite
Ultimate Suiteには、Advance Suite・Senior Suiteの製品を含みます。
※一部製品は特別価格にて提供いたします。詳細は営業担当にお問い合わせください。

FEM解析

Advanced Suite	ページ	価格
Engineer's Studio® Advanced	P.24	通常：~~¥1,705,000 (税抜¥1,550,000)~~ S ¥1,155,000 (税抜¥1,050,000) F ¥1,386,000 (税抜¥1,260,,000)
Engineer's Studio® Section	P.37	
Geo Engineer's Studio (Lite)	P.28	
Senior Suite	**ページ**	**価格**
Engineer's Studio®Ultimate ※4	P.24	通常:~~¥5,603,400 (税抜¥5,094,000)~~ S ¥4,917,000 (税抜¥2,640,000) F ¥3,278,000 (税抜¥2,980,000)
FEMLEEG Advanced	P.26	
2次元浸透流解析 (VGFlow2D)	P.29	
弾塑性地盤解析(GeoFEAS) 2D	P.28	
地盤の動的有効応力解析(UWLC)	P.29	

構造解析上部工(旧基準)/ 構造解析上部工(部分係数法・H29道示対応)

※Advancedのみ

Advanced Suite	ページ	価格
FRAMEマネージャ	P.41	(旧基準) ~~通常：¥1,919,280 (税抜¥1,744,800)~~ S ¥739,200 (税抜¥672,000) F ¥887,040 (税抜¥806,400) (H29道示) ~~通常：¥2,136,200 (税抜¥1,942,000)~~ S ¥1,056,000 (税抜¥960,000) F ¥1,267,200 (税抜¥1,152,000)
RC断面計算 ※2/※5	P.38	
鋼断面の計算 ※5	P.41	
UC-BRIDGE (分割施工対応) ※5	P.43	
任意形格子桁の計算 ※5	P.44	
落橋防止システムの設計計算※5	P.46	
Ultimate Suite	**ページ**	**価格**
設計成果チェック支援システム	P.32	(旧基準) ~~通常：¥3,514,940 (税抜¥3,195,400)~~ S ¥1,501,500 (税抜¥1,365,000) F ¥1,726,725 (税抜¥1,569,750)
FRAME (面内) SDK	P.39	
PC単純桁の設計・CAD	P.42	
PC上部工の設計計算	—	
床版打設時の計算	P.47	
鋼鈑桁橋自動設計ツール	P.45	

下部工基礎(旧基準)/ 下部工基礎(部分係数法・H29道示対応)

Advanced Suite	ページ	価格
橋脚の設計・3D配筋 ※1 ※3 ※5	P.52	(旧基準) 通常：¥3,576,870 (税抜¥3,251,700) S ¥1,070,300 (税抜¥973,000) F ¥1,262,954 (税抜¥1,148,140) (H29道示) 通常：¥4,141,500 (税抜¥3,765,000) S ¥1,529,000 (税抜¥1,390,000) F ¥1,804,220 (税抜¥1,640,200)
橋台の設計・3D配筋 ※1 ※3 ※5	P.50	
震度算出（支承設計） ※1 ※5	P.49	
フーチングの設計計算 ※5	P.58	
基礎の設計・3D配筋 ※1 ※3 ※5	P.59	
基礎の設計計算(カスタマイズ版)	P.59	
置換基礎の設計計算(H29道示対応)	P.96	
Senior Suite	**ページ**	**価格**
ラーメン橋脚の設計・3D配筋 ※3 ※5	P.56	(旧基準) 通常：¥5,384,170 (税抜¥4,894,700) S ¥1,686,300 (税抜¥1,533,000) F ¥1,905,519 (税抜¥1,732,290) (H29道示) 通常：¥6,318,400 (税抜¥5,744,000) S ¥2,409,000 (税抜¥2,190,000) F ¥2,722,170 (税抜¥2,474,700)
ラーメン橋脚の設計計算（カスタマイズ版）	P.56	
深礎フレームの設計・3D配筋 ※1 ※5	P.61	
Ultimate Suite	**ページ**	**価格**
RC下部工の設計計算 ※1/※5	P.57	(旧基準) 通常：¥8,164,530 (税抜¥7,422,300) S ¥1,855,700 (税抜¥1,687,000) F ¥2,096,941 (税抜¥1,906,310) (H29道示) 通常：¥9,553,500 (税抜¥8,685,000) S ¥2,651,000 (税抜¥2,410,000) F ¥2,995,630 (税抜¥2,723,300)
橋脚の復元設計計算	P.54	
PC橋脚の設計計算	P.58	
箱式橋台の設計計算 ※1/※5	P.54	
ラーメン式橋台の設計計算 ※1/※5	P.55	

仮設工

Advanced Suite	ページ	価格
土留め工の設計・3DCAD Advanced ※3	P.64	通常:¥2,629,000 (税抜¥2,390,000) S ¥1,419,000 (税抜¥1,290,000) F ¥1,674,420 (税抜¥1,522,200)
たて込み簡易土留めの設計計算	P.66	
仮設構台の設計・3DCAD Standard ※3	P.67	
二重締切工の設計・3DCAD ※3	P.68	
BOXカルバートの設計・3D配筋 Advanced ※3	P.71	
擁壁の設計・3D配筋 Advanced ※3	P.74	
斜面の安定計算 Advanced	P.79	
圧密沈下の計算	P.95	
Senior Suite	**ページ**	**価格**
土留め工の性能設計計算(弾塑性解析II+)	P.66	通常:¥3,828,000 (税抜¥3,480,000) S ¥1,683,000 (税抜¥1,530,000) F ¥1,935,450 (税抜¥1,759,500)
切梁式二重締切工の設計・3DCAD ※3	P.68	
ライナープレートの設計計算	P.69	
PCボックスカルバートの設計計算	P.73	
アーチカルバートの設計計算	P.73	
管の断面計算	P.70	
補強土壁の設計計算	P.97	
Ultimate Suite	**ページ**	**価格**
型枠支保工の設計計算	P.69	通常:¥5,203,000 (税抜¥4,730,000) S ¥2,035,000 (税抜¥1,850,000) F ¥2,340,250 (税抜¥2,127,500)
クライミングクレーンの設計計算	P.69	
控え壁式擁壁の設計計算	P.76	
ロックシェッドの設計計算	P.76	
遮音壁の設計計算	P.70	
耐候性大型土のうの設計計算	P.69	
トンネル断面算定	P.80	
共同溝の耐震計算	P.80	

建築プラント

Advanced Suite	ページ	価格
建築杭基礎の設計計算	P.108	通常:¥1,287,000 (税抜¥1,170,000) S ¥627,000 (税抜¥570,000) F ¥877,800 (税抜¥798,000)
地下車庫の計算	P.108	
地盤改良の設計計算	P.96	
プラント基礎の設計・3D配筋	P.63	
電子納品支援ツール（建築対応）	P.101	

*1:カスタマイズ版(H14道示)含む　*2:旧基準のみカスタマイズ版(H14道示)含む
*3:積算連携対応製品　*4:前川モデル除く　※5 部分係数法・H29道示対応

S：サブスクリプションライセンス　F：フローティングライセンス

港湾

Adbanced Suite	ページ	価格
矢板式係船岸の設計計算	P.81	通常:¥1,562,000 (税抜¥1,420,000) S ¥803,000 (税抜¥730,000) F ¥963,600 (税抜¥876,000)
重力式係船岸の設計計算	P.81	
防潮堤・護岸の設計計算	P.81	
直杭式横桟橋の設計計算	P.81	

水工

Advanced Suite	ページ	価格
BOXカルバートの設計・3D配筋（下水道耐震）	P.83	通常:¥1,969,000 (税抜¥1,790,000) S ¥1,056,000 (税抜¥960,000) F ¥1,267,200 (税抜¥1,152,000)
マンホールの設計・3D配筋	P.82	
調節池・調整池の計算	P.85	
柔構造樋門の設計・3D配筋 ※3	P.88	
等流・不等流の計算・3DCAD	P.90	
洪水吐の設計計算	P.93	
開水路の設計・3D配筋 ※3	P.91	
Senior Suite	**ページ**	**価格**
配水池の耐震設計計算	P.86	通常:¥3,454,000 (税抜¥3,140,000) S ¥1,782,000 (税抜¥1,620,000) F ¥2,049,300 (税抜¥1,863,000)
ポンプ容量の計算	P.87	
水門の設計計算	P.91	
落差工の設計計算	P.92	
ウェルポイント・ディープウェル工法の設計計算	P.97	
下水道管の耐震計算	P.84	
Ultimate Suite	**ページ**	**価格**
ハニカムボックスの設計計算	P.83	通常:¥5,802,500 (税抜¥5,275,000) S ¥2,486,000 (税抜¥2,260,000) F ¥2,809,180 (税抜¥2,553,800)
耐震性貯水槽の計算	P.89	
パイプラインの計算	P.87	
管網の設計・CAD	P.87	
水路橋の設計計算	P.87	
揚排水機場の設計計算	P.93	
砂防堰堤の設計計算	P.93	
ため池の設計計算	P.93	
かごマットの設計計算	P.92	

CALS/CAD

Advanced Suite	ページ	価格
UC-Draw	P.99	通常:¥1,529,000 (税抜¥1,390,000) S ¥803,000 (税抜¥730,000) F ¥963,600 (税抜¥876,000)
3D配筋CAD	P.98	
UC-Drawツールズ Slab bridge, Abutment, Pier, Rahmen Pier, Pile, Earth retaining, Temporary bridge, Retaining wall, U-type wall, Retaining wall elevation, Box culvert, Flexible Sluiceway, Manhole	P.99	
電子納品支援ツール	P.101	
Ultimate Suite	**ページ**	**価格**
コンクリートの維持管理支援ツール	P.103	通常:¥2,354,000 (税抜¥2,140,000) S ¥1,100,000 (税抜¥1,000,000) F ¥1,320,000 (税抜¥1,200,000)
地震リスク解析 FrameRisk	P.103	
橋梁点検システム（国総研版）	P.104	
BCP作成支援ツール	P.103	
橋梁長寿命化修繕計画策定支援システム	P.104	

SaaS UC-1 for SaaSの基本ライセンスが必要

Advanced Suite	ページ	価格
UC-1 for SaaS RC断面計算	P.134	通常：¥198,000 (税抜¥180,000) 1年ライセンス ¥143,000 (税抜¥130,000)
UC-1 for SaaS FRAME（面内）	P.134	

Engineer's Suite 積算

	ページ	価格
Engineer's Suite 積算	P.102	¥660,000 (税抜¥600,000)

スイートバンドル　各スイート製品にバンドル可能

UC-win/Road	Ultimate	¥567,600 (税抜¥516,000)	Driving Sim	¥363,000 (税抜¥330,000)
	Advanced	¥290,400 (税抜¥264,000)	Standard	¥264,000 税抜¥240,000)
Engineer's Studio®	Ultimate ※3	¥462,000 (税抜¥420,000)	Advanced	¥330,000 (税抜¥300,000)

Engineer's Studio® 面内 Ver.3

任意形平面骨組みの面内荷重計算プログラム

プログラム価格
¥255,200
（税抜¥232,000）

活荷重一本棒解析
オプション
¥22,000
（税抜¥20,000）

サブスクリプション価格
P.122～123参照

土木構造一軸断面計算
（部分係数法・H29道示対応）
オプション
¥157,300
（税抜¥143,000）

土木構造一軸断面計算
（旧基準）オプション
¥110,110
（税抜¥100,100）

Windows 8.1/10/11 対応

有償セミナー

Engineer's Studio®の入出力画面を２次元版に特化したもので、フレーム計算後に応力度照査や耐力照査などの断面照査も可能です。照査基準は、道路橋示方書、コンクリート標準示方書です。

【プログラムの特長】

- 材料、幾何学的線形の二次元面内解析プログラム
- 断面形状入力、断面定数自動算出後、フレーム計算実行
- 対応断面形状：矩形、小判、円形、Ｉ桁、Ｔ桁、ダブルＴ桁、箱桁、円孔ホロー桁
- 要素：オイラー梁要素、トラス要素(材端条件両端ピンとした場合)、弾性床上の梁要素 ばね要素、剛体要素、梁要素とトラス要素の組み合わせ可能
- 支点：節点支持、複数の支点ケース対応、複数の分布ばね支持ケース対応
- 荷重：節点への並進荷重・モーメント荷重、強制変位、部材分布荷重、部材集中荷重、基本荷重ケース、組合せ荷重ケース、抽出荷重ケース

【UC-1 FRAME（面内）との機能比較】*以下「UC-1 FRAME（面内）」には未搭載の機能

- マウス操作での連続はり要素作成、節点の配置(要素長の変更)、フレーム要素の配置、ばね要素の配置、剛体要素の配置
- グループ毎に最大／最小曲げモーメントの計算、構造部位毎の断面力算出
- 支点は選択状態で変更可能、要素を再分割しても荷重状態保持
- 部材変位の計算
- 剛体要素内の主節点にばね要素を配置可能
- 剛体要素の端部から複数の部材が接続している構造が解析可能
- モーメント荷重は支持された梁要素に入力可能
- プレストレスのような内力は、分布ばねで支持された梁要素に入力可能
- 断面照査（道路橋示方書、土木学会コンクリート示方書）

【活荷重一本棒解析オプション】

- それぞれの影響線解析を行い、断面力や変位が最も厳しい結果を抽出
- 連行荷重に対しては、往復の設定や等分布荷重p2を載荷しない設定が可能

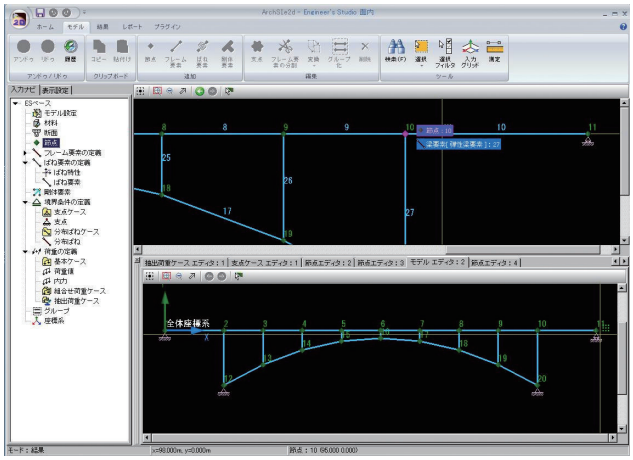
【土木構造一軸断面計算（旧基準）オプション】

- RC断面の許容曲げ応力度照査、曲げ耐力照査、平均せん断応力度照査等、せん断耐力照査、最小鉄筋量の各照査（道路橋示方書参考）
- 終局・使用・疲労限界、耐久性、断面破壊に対する安全性、疲労破壊に対する安全性、使用性の各照査（土木学会コンクリート標準示方書を参考）

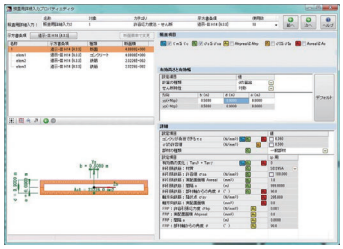
【土木構造一軸断面計算（部分係数法・H29道示対応）オプション】

- 平成29年道路橋示方書で採用された部分計数法による照査

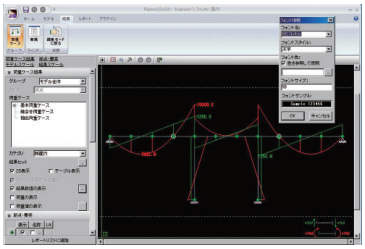
▼アーチ橋モデルデータ構造図



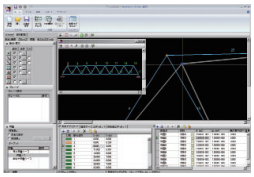
▼断面計算の入力画面



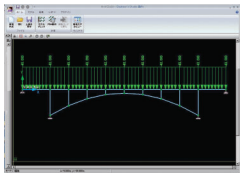
▼ラーメン橋モデルデータ変位図＋断面力図



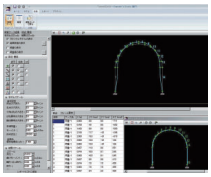
▼トラス橋モデルデータ



▼アーチ橋モデルデータ荷重図



▼トンネルモデルデータ



Engineer's Studio® Section Ver.2 upGrade

Engineer's Studio®の断面計算を切り出した単独製品

プログラム価格
¥308,000
（税抜¥280,000）

Windows 8.1/10/11 対応

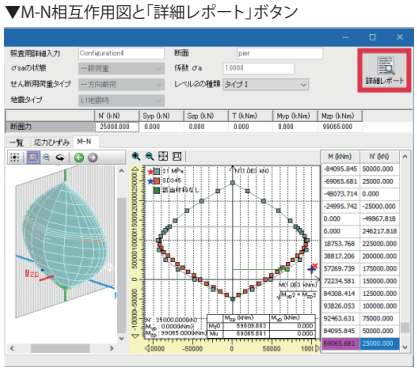
自由な形の断面形状に各種示方書の設定と断面力を与えることによって、断面照査を行い、OK/NGの判定結果を得る製品です。設定はEngineer's Studio®にインポート/エクスポートが可能です。断面や示方書の設定を別売製品Engineer's Studio®に取り込むこと、Engineer's Studio®から本製品のデータ形式にエクスポートすることも可能です。

- 材料：コンクリート、鉄筋、PC鋼材（鋼より線、鋼棒）鋼板、炭素繊維シート、アラミド繊維シート、弾性材料（ヤング係数を任意に入力）、非構造材料（単位体積重量のみを考慮した材料）
- M-φ特性(曲率照査用)：骨格、バイリニア（対称、非対称）、トリリニア（対称、非対称）、テトラリニア（対称、非対称）
- 照査項目：曲げ応力度、せん断応力度、曲げ耐力、せん断耐力、鋼製橋脚の曲げ耐力、付着応力度、最小鉄筋量、曲率照査、限界状態査、部分係数設計

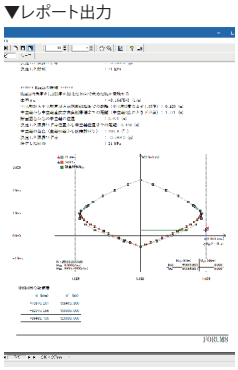
Ver.2 改訂内容　2021年 10月 25日リリース

1. 64bit版に対応
2. 簡易照査結果画面のM-N相互作用図で、2次元グラフのレポート出力に対応
3. 断面サムネイルの寸法値で小数点以下の桁数に対応

▼M-N相互作用図と「詳細レポート」ボタン



▼レポート出力



RC断面計算 (部分係数法・H29道示対応) Ver.4 ／(旧基準) Ver.8

部分係数法／許容応力度法、限界状態設計法による
鉄筋コンクリート断面計算プログラム

●H29道示対応
プログラム価格
¥132,000
(税抜¥120,000)
カスタマイズ版
¥157,300
(税抜¥143,000)
旧基準
¥110,110
(税抜¥100,100)

UC-1 for SaaS RC断面計算
1ユーザーライセンス
¥6,050（税抜¥5,500）
追加(1ユーザー)
¥3,850（税抜¥3,500）
サブスクリプション価格
P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35～36参照
サブスクリプション価格
P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35～36参照
Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

様々な断面形状を持つ鉄筋コンクリート断面の応力度計算、必要鉄筋量、最小鉄筋量、抵抗モーメント、初降伏モーメントの計算と、限界状態設計法による断面照査を行うプログラムです。

【プログラムの特長】

- 断面諸量（全パターン対象）：断面積、断面二次モーメント、図心位置、ねじり定数（任意形断面、ブロックを除く）、型枠面積（断面周長、ブロックを除く）
- 異なる断面パターンを取り混ぜて同時に処理
- サークルハンチを持つ断面形をサポート
- 鋼材種類：鉄筋、PC鋼材、鋼板を混在使用可能、外ケーブルも対応
- 無筋コンクリート、二軸系の断面タイプの応力度計算
- 面内マイナスの計算（終局、初降伏、ひびわれ）をサポート
- 任意形フーチング基礎に2方向モーメント・鉛直力が作用した地盤反力度計算
- 登録断面、FRAMEデータの利用が可能

部分係数法・H29道示対応

平成29年道路橋示方書に準拠し、部分係数法による照査を行います。

【計算内容】

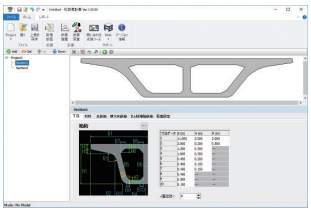
断面形状	曲げ応力度	必要鉄筋量	終局モーメント	同N-M図	降伏モーメント	同N-M図	最小鉄筋量
矩形	○	○	○	○	○	○	○
円形	○	○	○	○	○	○	○
小判横	○	○	○	○	○	○	○
小判縦	○	○	○	○	○	○	○
I 桁	○	○	○	○	○	○	○
T 桁	○	○	○	○	○	○	○
ダブルT桁	○	○	○	○	○	○	○
箱桁	○	○	○	○	○	○	○
円孔ホロー	○	○	○	○	○	○	○
ブロック	○	○	○	○	○	○	○
任意二軸	○	–	–	–	–	–	–
小判二軸	○	–	–	–	–	–	–
矩形二軸	○	–	○	–	–	–	–

【耐久性能】

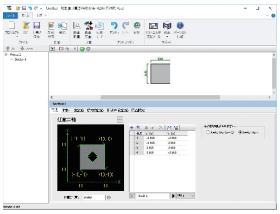
- 内部鋼材の防食、コンクリート部材の疲労に対する照査に対応

	制限値と比較する応力度の種類	
	鉄筋の引張応力度	プレストレストコンクリート部材
鋼材の防食	鉄筋の引張応力度	コンクリートの圧縮応力度 コンクリートの斜引張応力度
コンクリート部材の疲労	鉄筋の引張応力度 コンクリートの圧縮応力度	PC鋼材の引張応力度 コンクリートの圧縮応力度 コンクリートの斜引張応力度

▼メイン画面



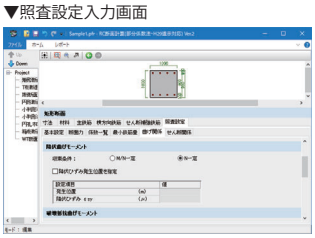
▼任意二軸断面の入力画面



▼断面計算結果



▼照査設定入力画面



【耐荷性能】

- 限界状態に応じた曲げ、軸力、せん断、ねじりに対する照査に対応

照査項目	限界状態1	限界状態3	適用範囲
曲げ、軸力	Md≦Myd	Md≦Mud	-
せん断力	Sd≦Sucd	Sd≦Sucd	-
	Sd≦Susd	Sd≦Susd	
ねじり	Mtd≦Mtusd	Mtd≦Mtusd	-
	Mtd≦Mtusd	Mtd≦Mtusd	

▲鉄筋コンクリート構造

照査項目	限界状態1	限界状態3	適用範囲
曲げ、軸力	σc≦σctl	Md≦Mud	σc≦σc0
	σc≦σccl		σp≦σp0
せん断力	σI≦σIm	Sd≦Sucd	σI≦σI0
		Sd≦Susd	σc≦σctl
ねじり	σI≦σIm	Mtd≦Mtusd	σI≦σI0
		Mtd≦Mtusd	

▲プレストレストコンクリート構造

【限界状態設計法】

- 2017年制定コンクリート標準示方書に準拠した耐久性、安全性（断面破壊、疲労破壊）、使用性に関する照査に対応

断面形状	耐久性、使用性			安全性				
				断面破壊			疲労破壊	
	曲げひび割れ	せん断ひび割れ	ねじりひび割れ	曲げ耐力	せん断耐力	ねじり耐力	曲げ疲労	せん断疲労
矩形	○	○	○	○	○	○	○	○
円形	○	○	○	○	○	○	○	○
小判型(横)	○	-	-	○	-	-	-	-
小判型(縦)	○	-	-	○	-	-	-	-
BLOCK入力	○	-	-	○	-	-	-	-
I桁	○	○	○	○	○	○	○	○
T桁	○	○	○	○	○	○	○	○
WT桁	○	-	-	○	-	-	-	-
箱桁※	○	○	○	○	○	○	○	○
円孔ホロー桁	○	-	-	○	-	-	-	-

※箱桁断面において2室以上及びハンチを指定した場合は、曲げに対する照査のみとなります。

Ver.4 改訂内容　2021年 2月 26日リリース

1. 釣合い鉄筋量の算出機能に対応
2. 材料基準値データの保存・読み込み機能を追加
3. コンクリートが負担できるせん断力に軸方向力による効果を考慮する設定機能を拡張
4. 64bitネイティブ対応

適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 I 共通編 H29年7月 日本道路協会
2. 道路橋示方書・同解説 III コンクリート橋・コンクリート部材編 H29年7月 日本道路協会
3. 道路橋示方書・同解説 IV 下部構造編 H29年7月 日本道路協会
4. 道路橋示方書・同解説 V 耐震設計編 H29年7月 日本道路協会
5. 2017年制定 コンクリート標準示方書【設計編】H30年3月 土木学会

旧基準

平成24年道路橋示方書に準拠し、許容応力度法による照査を行います。

【許容応力度法】

◉ 矩形からブロック（各パターン）：左右対称断面に水平軸回りの曲げモーメント、軸方向力が作用する場合に利用可能

断面形パターン	応力度	必要鉄筋量	抵抗モーメント	同N-M図	終局モーメント	最小鉄筋量	降伏モーメント	塑性ヒンジ長Lp
矩形	○	○	○	○	○	○	○	○
円形	○	○	○	○	○	○	○	○
小判横	○	○	○	○	○	○	○	○
小判縦	○	○	○	○	○	○	○	○
I 桁	○	○	○	○	○	○	○	−
T 桁	○	○	○	○	○	○	○	−
ダブルT桁	○	○	○	○	○	○	○	−
箱桁	○	○	○	○	○	○	○	−
円孔ホロー	○	○	○	○	○	○	○	−
ブロック	○	○	○	○	○	○	○	−
任意二軸	○	−	−	−	−	−	−	−
小判二軸	○	−	−	−	−	−	−	−
矩形二軸	○	−	−	−	○	−	−	−

【UC-1自動設計】（詳細：P30）

◉ WebAPIとしてマルチプラットフォームでの利用が可能

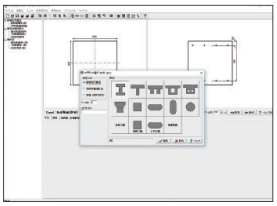
【UC-1 for SaaS RC断面計算】（詳細：P134）

◉ ソフトウェアをネットワーク経由のサービスとして提供

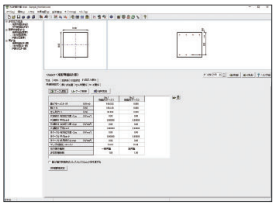
適用基準及び参考文献

1. コンクリート標準示方書 設計編　H8年制定、2007年制定、2012年制定 土木学会
2. コンクリート標準示方書 構造性能照査編 2002年制定 土木学会
3. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ共通編／Ⅲコンクリート橋編／Ⅳ下部構造編／Ⅴ耐震設計編 日本道路協会
4. 標準設計 建設省
5. 鉄道構造物等設計標準・同解説-コンクリート構造物 SI単位版　鉄道総合技術研究所
6. 連続繊維シートを用いたコンクリート構造物の補修補強指針　コンクリートライブラリー 土木学会
7. 設計要領第二集 5章耐震補強 H9年11月 日本道路公団
8. 設計要領第二集 橋梁保全編 6章耐震設計 H18年4月 東・中・西日本高速道路
9. コンクリート部材の補修・補強に関する共同研究報告書(Ⅲ)
-炭素繊維シート接着工法による道路橋コンクリート部材の補修・補強に関する設計・施工指針(案)- H11年12月 建設省土木研究所

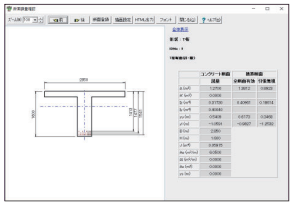
▼断面選択画面



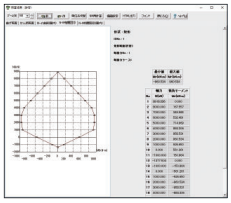
▼断面力入力画面（許容応力度法）



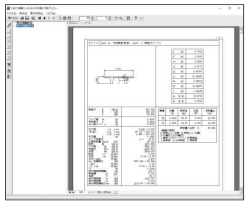
▼断面諸量確認



▼N-M相関図



▼印刷プレビュー



RC断面計算(中国基準版)

日本語／中国語

RC断面の曲げモーメント耐力、
軸耐力、せん断耐力、配筋量計算プログラム

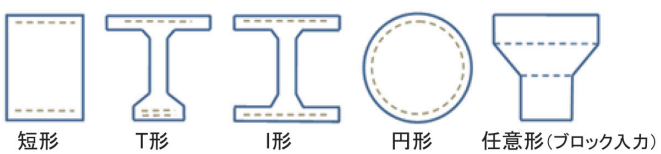
プログラム価格
（日本語版）
¥314,600
（税抜¥286,000）
（中国語版）
4,000元

Windows 8.1/10/11
電子納品

中国の建築基準・土木基準に準拠し、さまざまな断面形状を持つRC断面（鉄筋コンクリート断面）の曲げモーメント耐力、軸耐力、せん断耐力の計算と、配筋量の計算を行うプログラムです。

◉ 中国建築基準：コンクリート構造設計基準(GB50010-2002)」
◉ 中国土木基準：道路鉄筋コンクリート及びPCコンクリート橋設計基準(JTGD62-2004)
◉ 日本版との相違：圧縮側でのコンクリートと圧縮鉄筋、引張側の引張鉄筋が降伏に達しているものとした計算手法を採用

▼対応断面形状



FRAME（面内）SDK

プログラム価格
¥190,300
（税抜¥173,000）

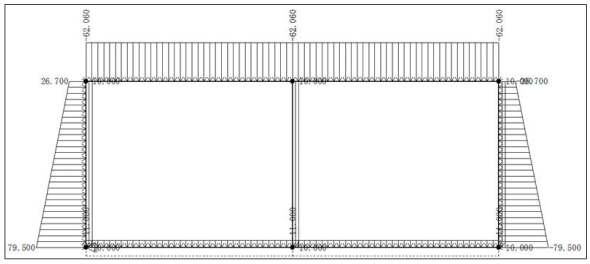
任意形平面骨組の面内解析プログラム
FRAME(面内)の計算機能をAPIとして提供

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

FRAME（面内）の画面にとらわれず、入力データをセットして計算を行い、計算結果を取得できます。プログラムの動作にはFRAME（面内）が必要です。

◉ 「FRAME(面内)」の計算機能のみをライブラリとして提供する開発キット
◉ 面内荷重解析などの機能を作成したプログラムに組込み利用可能
◉ 計算条件の指定、計算結果の取り出しを独自に実装可能
◉ 独自のファイルフォーマットによるデータの入出力、計算書の出力が可能

▼添付サンプルプログラムのデータ



FRAME（面内）Ver.6

プログラム価格
￥211,200
（税抜￥192,000）

UC-1 for SaaS FRAME面内
1ユーザーライセンス
￥10,450（税抜￥9,500）
追加(1ユーザー)
￥6,600（税抜￥6,000）

微小変位理論による変位法を用いて、任意形平面骨組モデルの断面力・変位・反力を算出するための面内解析プログラム

サブスクリプション価格
P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

構造設計業務では欠かせない面内荷重解析機能を備え、RC断面計算と連動することが可能な任意形の平面骨組解析プログラムです。解析結果に対する後処理として、結果のHTML出力、図化処理のためのDXFファイル出力、Wordファイル出力機能をサポート。

【面内解析】

- 微小変位理論による変位法を採用
- 平面内で構成された骨組みモデルに、同一平面上で変形を表現可能な荷重（面内荷重）が載荷された場合の解析（面内解析）をサポート
- 格点変位を未知量とする多次元連立方程式により変位・断面力・反力を解析。
- 一般的な構造モデルの他、分布ばね部材、剛域部材、二重格点構造(バネ挿入可)、傾斜支点、連成バネ支点をサポート
- 荷重モデルでは分布荷重、集中荷重、格点集中荷重、温度荷重、プレストレス荷重、支点強制変位をサポート
- 基本荷重ケース、組み合わせ荷重ケースをサポート
- 組合せ荷重ケースのMmax/Mmin位置を算出
- 部材断面力の算出：部材両端、中間着目点で行い、Mmax、Mmin値を算出

【図化プログラム】

- 入力（構造図・荷重図）データ、結果（断面力、変位、反力等）データをプリンタ、HTML、DXFファイルに出力
- 複数モデルの図形データを1プロジェクトとして追加、維持、管理可能
- 入力・結果画面上で、図化編集・出力対象要素の部品登録機能を実装

【荷重ジェネレート】

- 面内荷重入力時には、X、Y方向荷重ジェネレートの選択可能
- 荷重の正負を反転させた荷重ケースの生成

【解析補助機能】

- 部材断面の断面積、断面二次モーメントの算出
- 新規入力時は、BOX、トンネル、ラーメン橋など自動生成をサポート
- RC断面計算との連動：FRAME解析結果、断面データのRC断面計算用ファイルを作成。RC断面計算で、応力度計算が可能

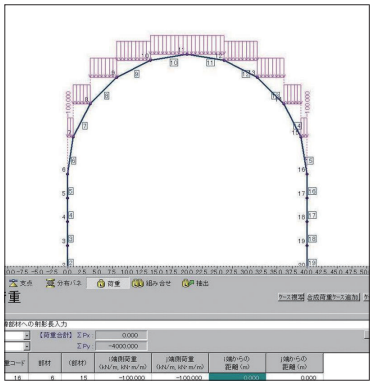
【データ連携】

- 登録機能は、Engineer's Studio®、RC断面計算、UC-BRIDGEとデータを共有
- BOXカルバートの設計・3D配筋、RC下部工の設計・3D配筋などのFRAMEデータ読込
- Engineer's Studio®（面内）のデータ形式にエクスポート

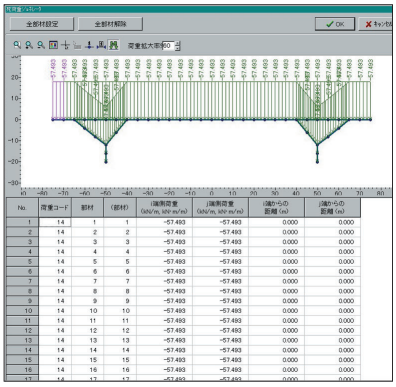
【UC-1 for SaaS FRAME面内】（詳細：P134）

- ソフトウェアをネットワーク経由のサービスとして提供
- 従来製品と同等の面内解析機能、入力支援機能をサポート

▼連続部材への斜影長荷重入力



▼死荷重一括ジェネレート

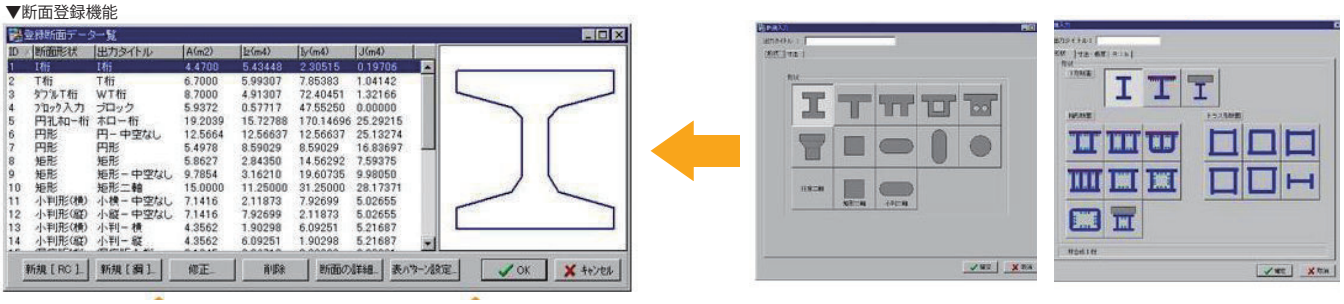


Ver.6 改訂内容

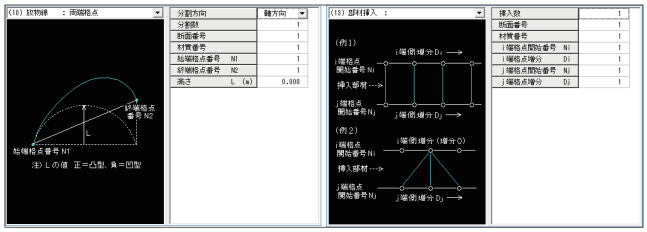
2020年 8月21日リリース

1. RC断面計算用の連動ファイルについて、複数部材・複数荷重ケースの一括出力に対応
2. 結果出力図中の数値重なり部分について、「数値の重複非表示」機能に対応
3. 分布バネ部材で部材軸方向バネ反力の算出に対応
4. 荷重ケース番号の変更機能、荷重ケース欠番の削除機能に対応
5. 支点条件でバネ支点コード入力時のガイド表示を改善
6. 計算書出力（入力データ出力・解析結果出力）で目次生成に対応

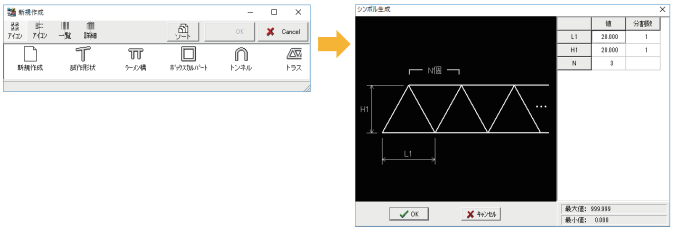
▼断面登録機能



▼スケルトンジェネレート



▼新規入力時の入力サポート



FRAMEマネージャ Ver.6

面内荷重・面外荷重・活荷重などに対して、平面骨組みモデル化された
任意構造物の断面力、反力、変位を算出するための構造解析プログラム

プログラム価格
¥347,600
（税抜¥316,000）

UC-1 for SaaS FRAMEマネージャ
1ユーザーライセンス
¥20,900（税抜¥19,000）
追加(1ユーザー)
¥13,200（税抜¥12,000）

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

平面骨組みモデル化された任意構造物の解析プログラムです。解析部分は微小変位理論に基づいており、格点変位を未知量とする多元連立方程式を解くことで変位・断面力・反力を算出します。この連立方程式は、構造データから決定される剛性マトリックスと荷重データから決定される荷重ベクトルから構成されます。

【FRAME（面内）との比較】

FRAME（面内）の機能に加えて、面外解析、IL解析、結果集計機能に対応しています。

▼FRAME（面内）との機能比較

製品名	面内解析	面外解析	IL解析	結果集計
FRAME（面内）	○	—	—	—
FRAMEマネージャ	○	○	○	○

- 面内解析：面内荷重に対する解析
- 面外解析：面外荷重に対する解析
- IL解析：移動荷重、固定荷重を影響線処理
- 結果集計：面内解析、面外解析、IL解析の結果を集計して出力

【面外解析】

- 面外荷重として、分布荷重、集中荷重、格点集中荷重、支点強制変位、プレストレス荷重をサポート
- 基本荷重ケース、組合せ荷重ケースをサポート
- 部材間Mmaxの算出機能、最大・最小部材力の抽出機能をサポート

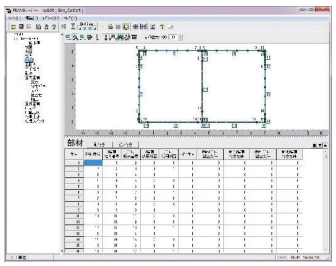
【IL解析】

- IL荷重として、線荷重、L荷重、T荷重、連行荷重をサポート
- 結果集計を用いて面内解析結果との足し合わせが可能

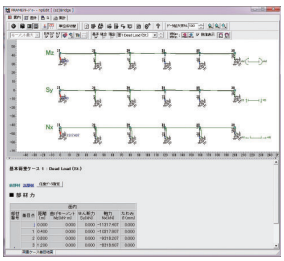
【UC-1 for SaaS FRAMEマネージャ】（詳細：P134）

- ソフトウェアをネットワーク経由のサービスとして提供
- 従来製品と同等の解析機能、入力支援機能をサポート

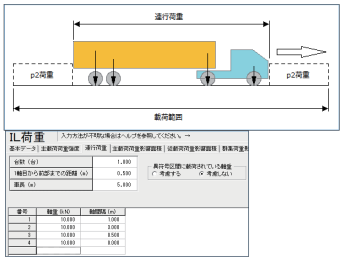
▼部材入力画面



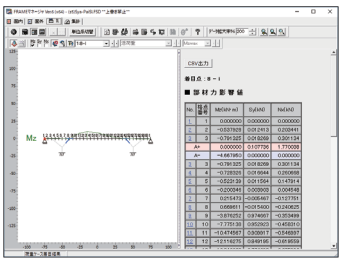
▼結果表示（Bridge）



▼連行荷重の計算



▼影響線解析



鋼断面の計算(部分係数法・H29道示対応)／(旧基準) Ver.3

はり無し二柱式橋脚の安定計算及び柱・フーチングの設計計算プログラム

●H29道示対応
プログラム価格
¥190,300
（税抜¥173,000）

●旧基準
プログラム価格
¥133,210
（税抜¥121,100）

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

鋼断面の断面諸量算出、設計断面力に対する応力度と安全性の照査、最小板厚の照査および疲労照査を容易に行うことができます。せん断応力度については、平均せん断応力度およびせん断流理論による応力度算定に対応しています。

- 軸力、曲げモーメント、軸力と曲げモーメントによる直応力度
- 曲線Ⅰ桁の付加応力度
- せん断力、ねじりモーメントによるせん断応力度
- 最小板厚のチェック、抵抗モーメント、補剛材の必要剛度

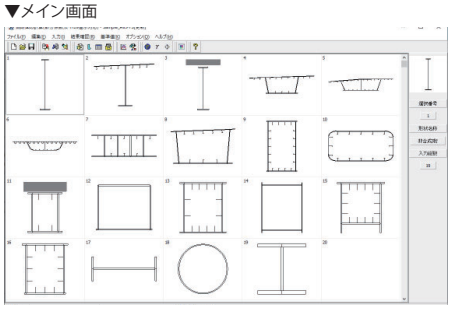
部分係数法・H29道示対応

- 全19種類の断面について、最大100断面まで同時に計算が可能
- 部分係数：作用力に乗じる「荷重・組合せ係数」と、耐力に乗じる「抵抗係数」があり、本製品では[基準値]メニューに設定画面を用意
- 疲労照査：「疲労照査 フロー」に準拠し、照査1および照査2の方法で照査

適応基準及び適用基準

1. 鋼道路橋の疲労設計指針 H14年3月（社）日本道路協会
2. 鋼道路橋の疲労設計資料 H15年10月（社）日本橋梁建設協会
3. 道路橋示方書・同解説Ⅱ鋼橋編 H29年11月 日本道路協会
4. デザインデータブック H23年4月 日本橋梁建設協会
5. 連続2主桁橋の設計例と解説 H17年8月 日本橋梁建設協会

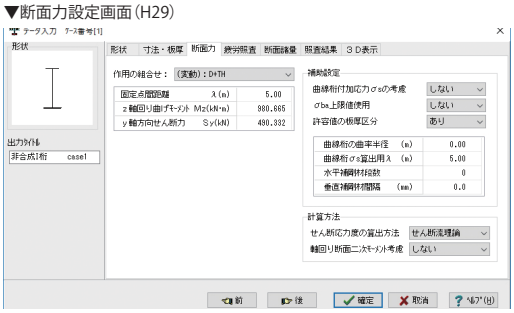
▼メイン画面



▼部分係数設定画面（H29）



▼断面力設定画面（H29）



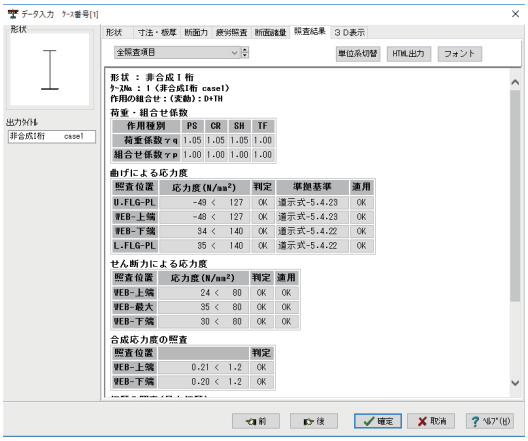
旧基準

- 直応力度とせん断応力度による合成応力度
- 疲労照査：「疲労照査フロー」に準拠した疲労照査

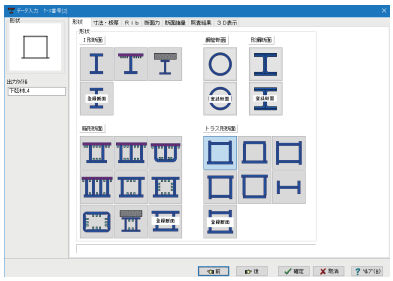
適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅱ鋼橋編　H24年3月 日本道路協会

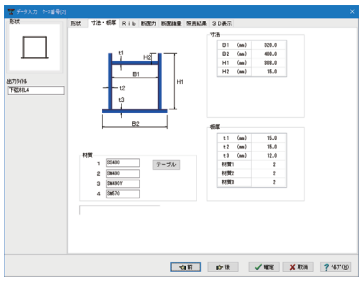
▼照査結果画面



▼断面種類



▼床版橋軸方向鉄筋入力画面



鋼断面の計算(限界状態設計法)

I形、箱形について、限界状態設計法による主桁の設計計算を支援

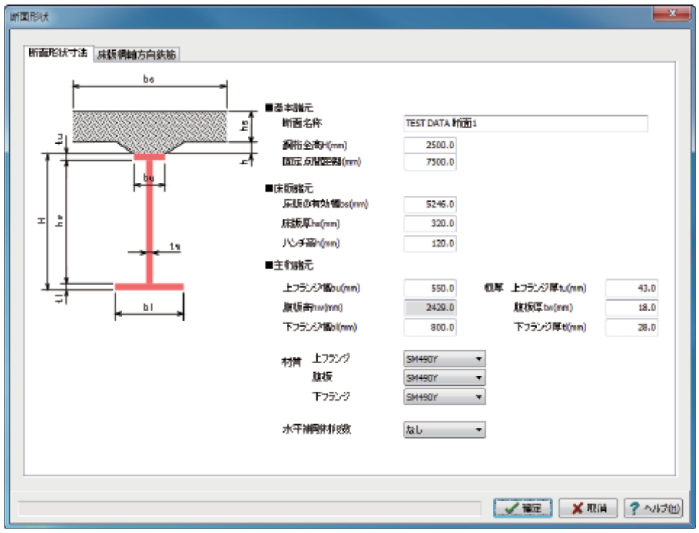
プログラム価格
¥352,000
(税抜¥320,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品
体験セミナー

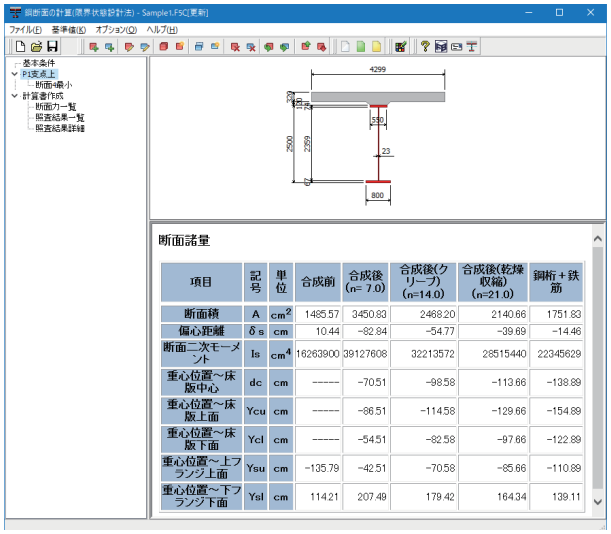
完成系(合成後)に対して、終局限界状態および使用限界状態についての照査を行います。複数の断面，また各断面毎に複数の断面力を登録することで、主桁の設計を効率的に行うことができます。

- 対象部材：主桁（I桁、箱桁(1室)）
- 対象状態：架設系、完成系（終局限界状態、使用限界状態）
- 架設系：架設段階で鋼桁に生じる最大断面力を照査
- 完成系（終局限界状態）：コンパクト断面、ノンコンパクト断面の判定後の断面照査（AASHTO の考え方）
- 完成系（使用限界状態）：鋼材の永久変形に関する照査

▼断面形状寸法入力画面



▼断面諸量



断面諸量

項目	記号	単位	合成前	合成後 (n= 7.0)	合成後(クリープ) (n=14.0)	合成後(乾燥収縮) (n=21.0)	鋼桁＋鉄筋
断面積	A	cm^2	1485.57	3450.83	2468.20	2140.66	1751.83
偏心距離	δs	cm	10.44	-82.84	-54.77	-39.69	-14.46
断面二次モーメント	Is	cm^4	16263900	39127608	32213572	28515440	22345629
重心位置～床版中心	dc	cm	------	-70.51	-98.58	-113.66	-138.89
重心位置～床版上面	Ycu	cm	------	-86.51	-114.58	-129.66	-154.89
重心位置～床版下面	Ycl	cm	------	-54.51	-82.58	-97.66	-122.89
重心位置～上フランジ上面	Ysu	cm	-135.79	-42.51	-70.58	-85.66	-110.89
重心位置～下フランジ下面	Ysl	cm	114.21	207.49	179.42	164.34	139.11

設計成果チェック支援システム Ver.2

土木構造物の設計における重大な瑕疵のチェック支援システム

プログラム価格
¥1,408,000
(税抜¥1,280,000)

土工ABセット ¥561,000
(税抜¥510,000)

橋梁ACDセット
¥924,000
(税抜¥840,000)

Windows 8.1/10/11 対応

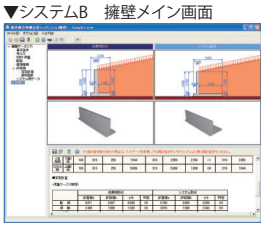
新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）H21年度 第2回「イノベーション推進事業（産業技術実用化開発助成事業）」に採択（2009/8）

設計性能照査が高度化し、構造物の適正判断が困難になるなか、本システムは、設計において重大な瑕疵の有無を正確かつ短時間でチェックすることを目的としています。

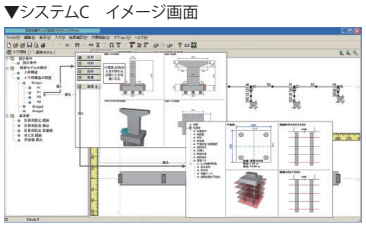
【システム構成】

システム名	対象構造物
A:橋梁構造物Web照合システム	橋梁上部工、橋台、橋脚、擁壁 BOXカルバート
B:橋梁構造物概算値チェックシステム	橋梁上部工、擁壁、BOXカルバート
C:耐震性能静的照査システム	橋梁上部工、橋梁下部工、基礎工
D:耐震性能動的照査システム	橋梁上部工、橋梁下部工、基礎工

▼システムB　擁壁メイン画面



▼システムC　イメージ画面



UC-BRIDGE(分割施工対応)(部分係数法・H29道示対応) Ver.3／(旧基準)Ver.10

コンクリート道路橋の上部工設計計算プログラム

●H29道示対応
プログラム価格
¥605,000
(税抜¥550,000)
分割施工対応
¥715,000
(税抜¥650,000)

●旧基準
プログラム価格
¥423,500
(税抜¥385,000)
分割施工対応
¥500,500
(税抜¥455,000)

サブスクリプション価格
P.138～139参照

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

一括施工または分割施工によるPC 橋・RC 橋・PRC 橋の上部工設計計算プログラム。断面力算出から道路橋示方書に準じた各種照査、概算数量算出まで一連の計算に対応し、設計総括表の出力が可能。分割施工では、1 径間ごとのステージング施工、張出架設などのモデルが作成でき、構造系の順次変化を考慮したクリープ解析が可能。格子モデル・床版設計モデル(横方向解析)・横桁設計モデルに対応。Engineer's Studio®、RC 断面計算へのデータファイルエクスポート(構造、断面、荷重)に対応。

【主な機能】

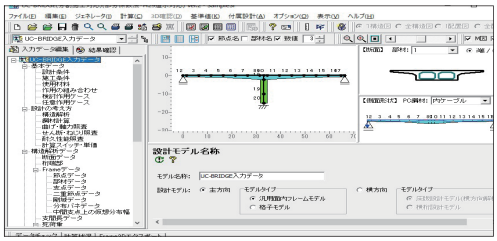
- 平面骨組みモデルによる構造解析が可能
- 道示準拠の各種照査(合成応力度、M-φ曲線、必要鉄筋量など)に対応
- 付属設計として、固有周期の計算、張出部の設計もサポート

	対象範囲	
橋種	PC 橋/PRC 橋/RC 橋	
対象断面	箱桁/中空床版/WT 及び多主版桁/波形鋼板桁/合成T 桁/ブロック入力(台形と円形の組合せ)/数値入力断面	
構造形式	主方向	連続ラーメン橋/連続桁橋/単純桁橋/斜π橋
	横方向	床版設計モデル/横桁設計モデル
材料	コンクリート/鉄筋/PC 鋼材(内ケーブル・外ケーブル)/鋼板/炭素繊維シート/任意材料	
解析	フレーム解析(面内・面外)/格子解析/横方向解析	
荷重	死荷重/活荷重(L 荷重・T 荷重・線荷重・連行荷重)/雪荷重/温度荷重/乾燥収縮/クリープロス/プレストレス/鉄筋拘束力/地震時慣性力	
入力制限	部材数	3000
	節点数	3000
	架設ステップ数	制限なし(ハードの性能に依存)
ジェネレータ	格子モデル/横方向/横桁/斜π橋/連続桁	
データ連携	任意形格子桁の計算(エクスポート・断面力の取り込み) RC 断面計算/FRAME マネージャ/Engineer's Studio	

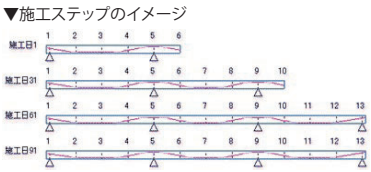
【分割施工対応】※分割施工対応のライセンスが必要です。

- 施工方法を考慮したクリープ力、クリープ解析による断面力
- 施工方法:1 径間ごとのステージング施工
- 張り出し架設などでの構造系変化:架設部材数の増加、支点条件の変化、部材結合条件の変化、仮設材・仮設支点の有無、内・外ケーブルの緊張を考慮
- 変位量を計算し、上げ越し量の計画や架設中の施工管理にも使用可能
- 着目ステップでの弾性変形、過去の全ステップの弾性変形に起因するステップでのクリープ変形計算

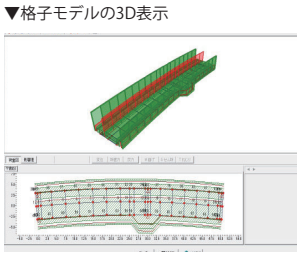
▼メイン画面



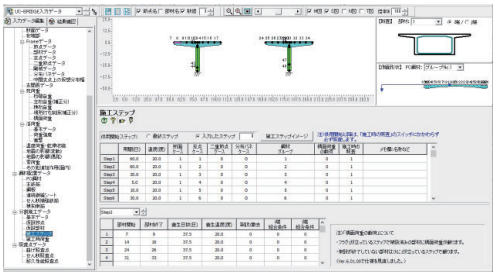
▼施工ステップのイメージ



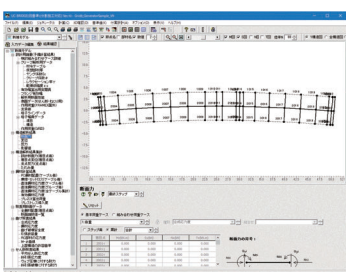
▼格子モデルの3D表示



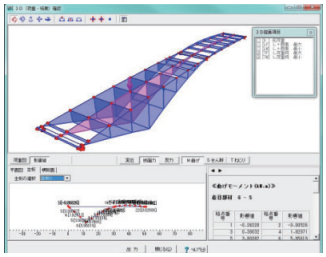
▼施工ステップの入力



▼UC-BRIDGEにおける格子計算結果図



▼3D影響線図



部分係数法・H29道示対応

平成29年道路橋示方書に準拠し、部分係数法による照査に対応しています。

【計算機能】

- 部分係数の組み合わせ、耐荷性能に関する照査に対応
- 作用組合せ(永続作用・変動作用・偶発作用)、荷重係数に基づく設計断面力集計
- 耐久性能照査:結果表示で、内部鋼材の防食とコンクリート部材の疲労の表示切替
- 施工時の応力度の制限値の低減に対応

適用基準及び参考文献

1. 設計要領 第二集 橋梁建設編 H18年4月 日本高速道路株式会社
2. 設計要領 第２集 ー橋梁・擁壁・カルバートー H10年7月 日本道路公団
3. 設計要領 第２集 ー橋梁・擁壁・カルバートー H2年7月 日本道路公団
4. 道路橋示方書・同解説 I 共通編／III コンクリート橋・コンクリート部材編 H29年11月 日本道路協会
5. コンクリート標準示方書 設計編 H8年3月 土木学会
6. コンクリート道路橋設計便覧 H6年2月 (社)日本道路協会
7. PRC橋の設計 H5年6月 技報堂出版
8. JIS橋げたによるPC道路橋 設計・製造便覧 H7年4月 PC建設業協会
9. JIS橋げたによる軽荷重PCスラブ橋 設計・製造便覧 H8年3月 PC建設業協会
10. プレストレストコンクリート上部構造の設計計算例 H4年9月 山海堂
11. コンクリートライブラリー44号 土木学会
12. コンクリート標準示方書[構造性能照査] 2002年制定
13. CEB-FIP Model Code 90
14. コンクリート構造物の応力度と変形 川上洵他訳 1995年 技報堂出版
15. 変位法によるコンクリート構造物のクリープ・乾燥収縮解析の基礎理論 佐藤他 プレストレスコンクリート vol.22, No.2, Apr.1980
16. 波形鋼板ウェブPC橋 計画マニュアル(案) 波形鋼板ウェブ合成構造研究会
17. 「新しいPC橋の設計」編集委員会編 2003年5月 山海堂
18. パイプレストレッシング工法 設計・施工マニュアル H16年3月 パイプレストレッシング工法協会

Ver.3 改訂内容

2020年 12月 14日リリース

1. 橋梁防護柵に作用する衝突荷重に対する照査に対応
2. H29道示に準拠した固有周期の計算に対応
3. プレストレス荷重及び温度差荷重によるせん断1次力の考慮に対応

旧基準

平成24 年道路橋示方書に準拠した照査に対応しています。

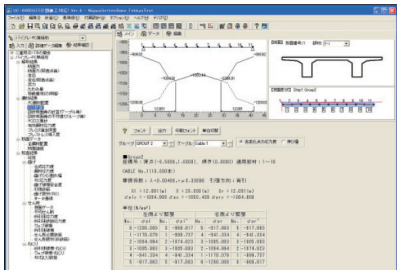
【計算機能】

- 許容応力度法による断面照査に対応。
- 照査:破壊抵抗曲げモーメント、破壊安全度、平均せん断応力度、斜引張・軸方向鉄筋量、PC・PRC
- 部材の斜引張応力度、PRC 部材の変動応力度・疲労強度、RC 部材の曲げ応力度、橋脚のM－φ 曲線、
- コンクリートの概算数量

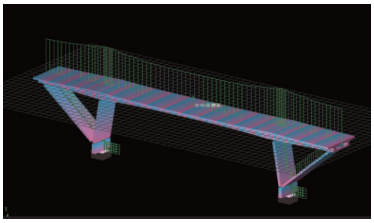
適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 I 共通編／III コンクリート橋編 H24年3月 日本道路協会

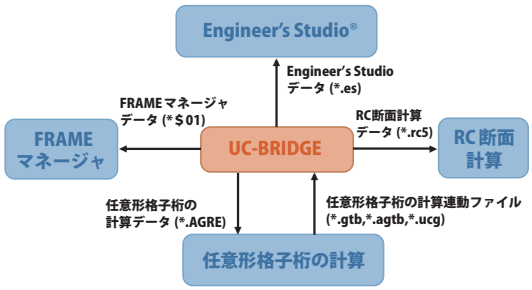
▼圧縮鋼棒の摩擦ロスとセットロス



▼Engineer's Studio®構造、荷重図



▼データ連携図



任意形格子桁の計算 (部分係数法・H29道示対応) Ver.4 Upgrade ／(旧基準) Ver.7

任意形平面格子構造の断面力解析プログラム

●H29道示対応
プログラム価格
¥528,000
(税抜¥480,000)

●旧基準
プログラム価格
¥323,400
(税抜¥294,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

プレテン・ポステンの単純桁の設計計算から図面作成までを一貫して行うプログラム。断面力の算出は変形法による格子解析により行い、断面照査までの一連の計算が可能です。主桁形状として円孔ホロー桁、T桁、I 桁、ダブルT桁、JIS桁、平面形状として整形、バチ形、斜角などへ適用可能で、簡単な形状から複雑な形状までの設計が可能です。横桁・床版の設計、横桁・横方向解析機能を装備。円孔ホロー、床版桁については、形状決定から図面作成までを一貫して行うことができます。

【入力方法】

- 直接入力（線形定義からのジェネレート機能）：中心線形（クロソイド、直線、円弧）から定義。横断線はスケルトンをジェネレート対応。主桁ラインや幅員は、「拡幅無し」、「拡幅あり（増分指定・位置指定）」により、自由に設定
- GUI入力：構造、幅員、荷重等の表形式入力、グラフィカルな図形で確認可能
- スクリーンエディタで、入力用データファイルを作成
- 線形計算プログラム ROAD VIEW（CRC社）と連動：線形定義によるスケルトンジェネレートにより、格点・部材を自動生成

【解析結果】

- 影響線解析（たわみ、曲げモーメント、せん断力、ねじり、反力）
- 載荷計算結果（たわみ、曲げモーメント、せん断力、ねじり、反力）と横桁断面力
- 曲げ・せん断力・ねじりの最大・最小時の画面表示、支点沈下時の結果に対応

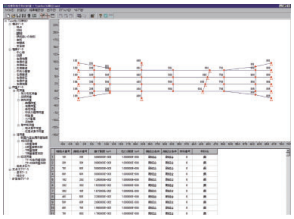
【プログラムの特長】

- 対象格子モデル：折線格子、斜角格子、バチ桁構造モデル、枝桁モデル等
- 円弧部材の場合には、横断線を密に設定した折線近似値モデルで解析可能
- ピン結合を有する構造モデルや中央分離帯の考慮も可能
- 活荷重：AB活荷重、L-20、L-14、旧活荷重(TT43等価L荷重)が載荷可能

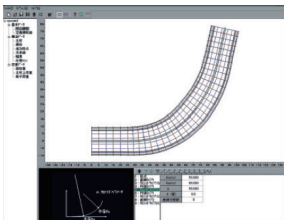
【適用範囲】

- 対象格子モデル：折線格子、斜角格子、バチ桁構造モデル
- 支点条件としてバネ支点を考慮
- ピン結合を有する構造モデルや中央分離帯の考慮
- 活荷重の種類：AB活荷重、L -20、L -14、旧活荷重(TT-43等価L荷重)、任意活荷重(T、L、TL荷重)が載荷可能、各荷重強度は任意の値で計算
- 支点沈下の計算が可能

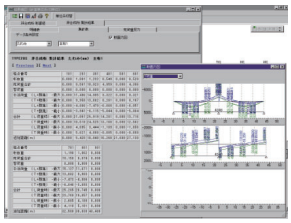
▼部材データ入力



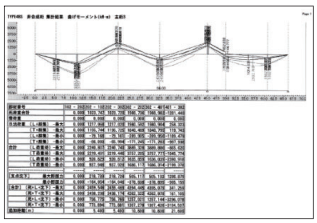
▼スケルトンジェネレート



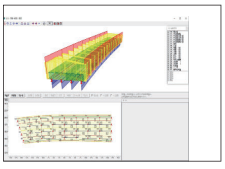
▼集計結果と断面力図



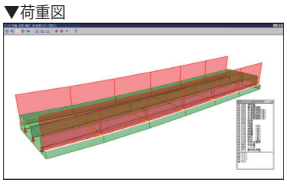
▼出力例



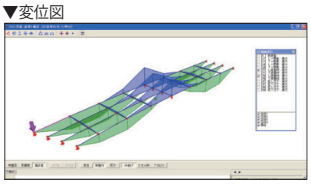
▼荷重図の3D描画



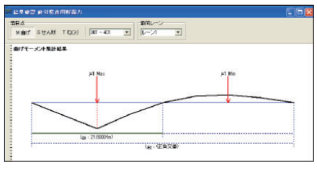
▼荷重図



▼変位図



▼疲労設計照査結果



部分係数法・H29道示対応

平成29年道路橋示方書に準拠し、部分係数法による照査に対応しています。

- 耐久性能照査に用いる断面力算出に対応
- 死荷重、活荷重、雪荷重、支点沈下：計算に用いる荷重値
  ＝入力された荷重値×荷重係数γq×荷重組合せ係数γp
- クリープ、乾燥収縮、温度差の影響：出力する計算結果
  ＝内部計算×荷重係数γq×荷重組合せ係数γp
- 集中荷重に荷重係数（SW：雪荷重）を考慮した解析に対応
- 設計要領 第二集 橋梁編 H28年8月に基づく支承に作用する負の反力の算出に対応
- メイン画面の2Dモデル表示において、部材番号の表示を追加
- 3Dモデル表示における視点移動に対応

Ver.4 改訂内容　2022年 2月 14日リリース

1. 登録断面機能を追加
2. 主桁部材の平均剛度算出機能を追加
3. 鋼断面計算機能を追加
4. メタル橋における抵抗モーメント図を追加

旧基準

【適用範囲】

- 対象格子モデル：折線格子、斜角格子、むかで構造モデル、バチ桁構造モデル

●Ver.8 開発予定：支承設計用反力に対応（NEXCO設計要領（2-2-1））

鋼鈑桁橋自動設計ツール（旧基準）

鋼鈑桁橋の設計のためのツールを集めた計算プログラム

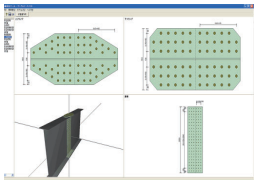
プログラム価格
¥154,000
（税抜¥140,000）

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

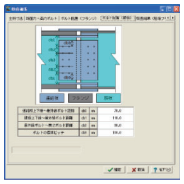
「道路橋示方書Ⅰ・Ⅱ（共通編・鋼橋編）」、「ガイドライン型設計 適用上の考え方と標準図集（改訂版）」「連続合成２主桁橋の設計例と解説」に基づいて、I 桁断面のフランジ幅、フランジ板厚の最適形状の自動決定や応力度照査を行います。

- 非合成 I 桁断面の断面照査、自動形状決定
- 合成I桁断面の断面照査、自動形状決定
- I桁断面連結部の自動ボルト配置決定

▼メイン画面



▼入力画面：I桁連結板 ボルト配置（腹板）



PC単純桁の設計・CAD (部分係数法・H29道示対応) ／(旧基準) Ver.4

PC・RC・PRCの単純桁橋の設計計算、図面作成プログラム

●H29道示対応
プログラム価格
¥312,400
（税抜¥284,000）

●旧基準
プログラム価格
¥218,680
（税抜¥198,800）

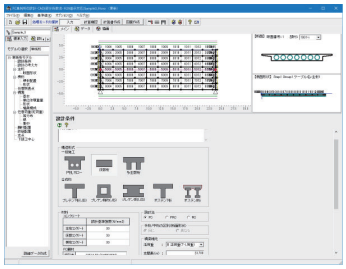
Windows 8.1/10/11 対応
計算・CAD統合
電子納品 SXF3.1

プレテン・ポステンの単純桁の設計計算から図面作成までを一貫して行うプログラム。断面力の算出は変形法による格子解析により行い、断面照査までの一連の計算が可能です。主桁形状として円孔ホロー桁、T桁、I 桁、ダブルT桁、JIS桁、平面形状として整形、バチ形、斜角などへ適用可能で、簡単な形状から複雑な形状までの設計が可能です。横桁・床版の設計、横桁・横方向解析機能を装備。円孔ホロー、床版桁については、形状決定から図面作成までを一貫して行うことができます。

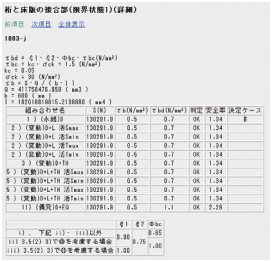
【設計計算】

- 設計対象：プレテン・ポステンのPC橋、PRC橋、RC橋、PCコンポ橋。
- 平面形状：整形、バチ形、斜角、任意形、ジェネレータ機能対応
- 桁の形状（断面形状）：円孔ホロー、T 桁、I 桁（合成 I 桁）、ダブル T 桁（２主版桁）、多主版桁、多主版桁のサークルハンチ形状。入力データジェネレート対応
- 設計荷重：A活荷重、B活荷重、旧荷重（L-20、L-14、TT-43）
- 検討ケース：導入直後、死荷重、全死荷重時(合成桁の場合)、設計時、疲労時、終局時（a，b，c）、橋面荷重・添加物等の死荷重、任意集中荷重
- 構造解析：変形法による格子解析、支点沈下の影響考慮
- 断面照査：破壊抵抗曲げモーメントと破壊安全度、平均せん断応力度と斜引張・軸方向鉄筋量、PC、PRC部材の斜引張応力度・変動応力度・疲労強度、RC部材の曲げ応力度、ポステン I 桁の床版合成2次応力
- 付属設計：横方向の設計、横桁の設計、PC床板の設計に対応

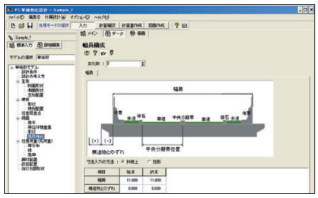
▼メイン画面



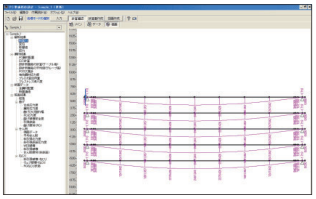
▼桁と床版の接合部(限界状態1)画面



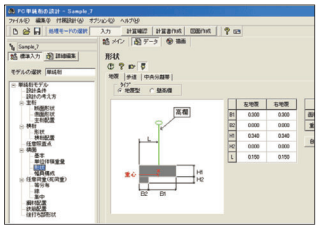
▼幅員構成



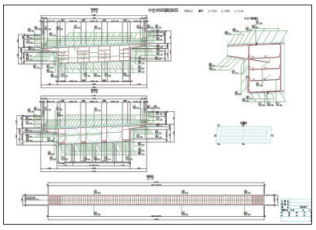
▼計算結果（断面力図）



▼横桁の設計、横方向の設計 断面形状



▼図面出力例



部分係数法・H29道示対応

- H24道示対応製品の「箱式橋台の設計計算（旧基準）」のデータ読み込みに対応
- 杭基礎製品との連動において、2次元解析及び2.5次元解析に対応
- 胸壁、翼壁、竪壁(前壁、後壁、側壁、隔壁)部材の地震時温度変化荷重（D+TH+EQ）ケースの照査対応
- 部分係数データをファイルに保存し、H29道路橋示方書対応製品間連携可能
- 「基礎の設計・3D配筋（部分係数法・H29道示対応）」、「深礎フレームの設計・3D配筋(部分係数法・H29道示対応)」「震度算出（支承設計）（部分係数法・H29道示対応）」と連携可能
- 橋台単独で永続変動作用時の杭基礎照査が可能

適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説Ⅰ共通編／Ⅲコンクリート橋編 H29年11月 日本道路協会
2. コンクリート標準示方書 設計編 H8年3月 土木学会
3. コンクリート道路橋設計便覧 H6年2月 日本道路協会
4. PRC橋の設計 H5年6月 技報堂出版
5. 道路橋用げた 設計・製造便覧（通常橋げた、軽荷重スラブ橋げた）H16年6月 PC建設業協会
6. JIS橋げたによるPC道路橋 設計・製造便覧 H7年4月 PC建設業協会
7. JIS橋げたによる軽荷重PCスラブ橋 設計・製造便覧 H8年3月 PC建設業協会
8. プレストレストコンクリート上部構造の設計計算例 H4年9月 山海堂
9. コンクリートライブラリー44号 土木学会
10. コンクリート標準示方書［構造性能照査］2002年制定

旧基準

【図面作成】

- 鉄筋コンクリート上部工の充実断面・円孔ホロー中空断面を持つPC、RC床版橋の配筋図・加工図・鉄筋表・PC鋼材配置図・PC鋼材形状図

落橋防止システムの設計・3D配筋 (部分係数法・H29道示対応) ／(旧基準) Ver.5

桁かかり長、縁端拡幅、落橋防止構造、変位制限構造の照査に対応した
落橋防止システムの設計計算、図面作成プログラム

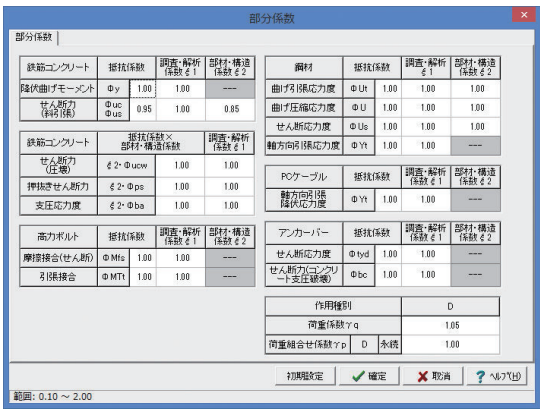
●H29道示対応
プログラム価格
¥154,000
(税抜￥140,000)

●旧基準
プログラム価格
¥60,060
(税抜￥54,600)

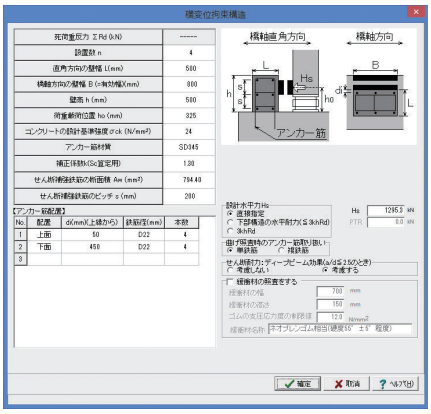
Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF

平成29年道路橋示方書に準拠した桁かかり長、縁端拡幅、落橋防止構造、変位制限構造、段差防止構造の設計計算、3Dモデル表示に対応しています。「落橋防止システムの設計・3D配筋」では、設計対象の配筋図および一般図の作成が可能です。

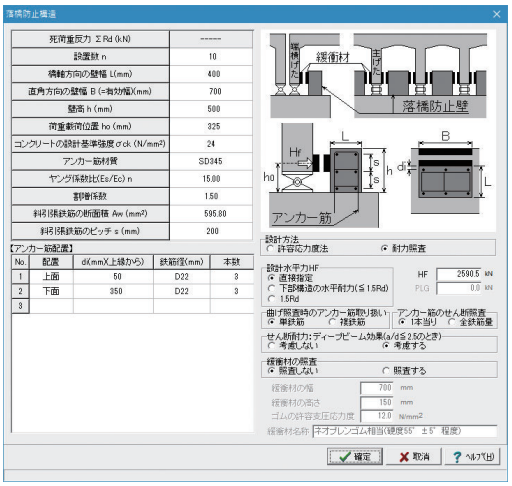
▼部分係数設定画面(H29)



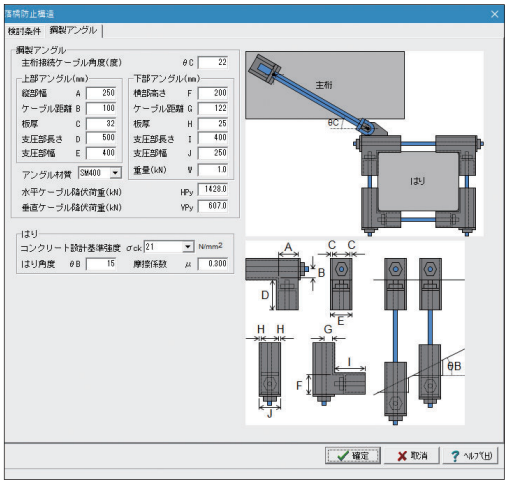
▼横変位拘束構造(変位制限壁)画面(H29)



▼落橋防止壁



▼PCケーブル連結



部分係数法・H29道示対応

【設計計算】

- 桁かかり長:橋軸方向、直角方向、回転方向における必要桁かかり長の算定に対応
- 落橋防止構造:落橋防止壁、PCケーブル連結構造に対する照査
- 横変位拘束構造:変位制限壁、アンカーバーに対して、弾性域に留まるかを照査
- 段差防止構造:付属的な設計として段差防止構造(コンクリート台座)の照査
- 部分係数設定:部分係数が一覧で確認、入力可能

適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ 共通編／Ⅱ 鋼橋・鋼部材編／Ⅲ コンクリート橋・コンクリート部材編／Ⅳ 下部構造編／Ⅴ 耐震設計編 H29年11月 日本道路協会
2. 既設橋梁の耐震補強設計工法事例集 H17年4月 海洋架橋・橋梁調査会
3. 道路橋の耐震設計に関する資料 H9年3月 日本道路協会
4. 兵庫県南部地震により被災した道路橋の復旧に係る仕様の準用に関する参考資料(案) H7年6月 日本道路協会
5. 設計要領 第2集 橋梁建設編 H26年7月 東・中・西日本高速道路

旧基準

【設計計算】

- 桁かかり長:橋の形式として、直橋、斜橋、曲線橋
- 落橋防止構造:下部工の突起(落橋防止壁、PCケーブル連結)、主桁同士・主桁と橋台胸壁をPCケーブルで連結する構造の照査、橋軸方向の検討
- 横変位拘束構造:下部工突起(変位制限壁)、アンカーバーの照査、橋軸方向・直角方向の検討
- 段差防止構造:コンクリート台座の照査、鉛直方向の支圧に対しての耐力による照査・応力度による検討
- データ連携:「震度算出(支承設計)」、「橋脚の設計」との連携が可能

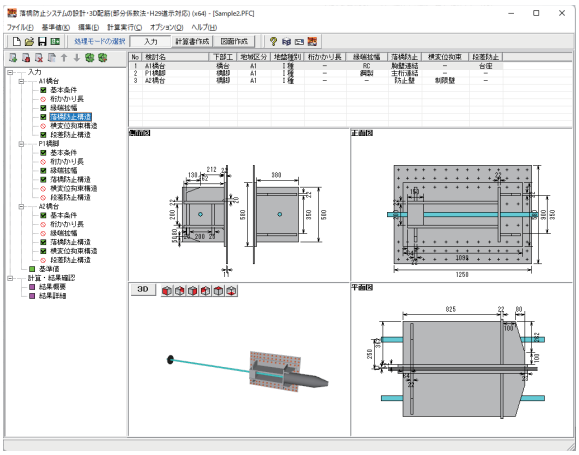
適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ 共通編／Ⅱ 鋼橋編／Ⅳ 下部構造編／Ⅴ 耐震設計編 H24年3月 日本道路協会

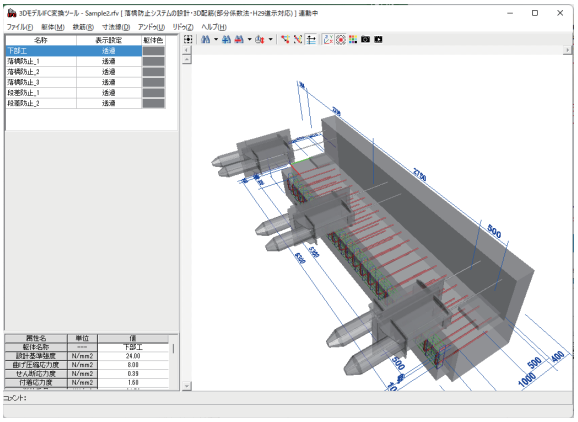
【各製品の機能一覧】

項目	H29道示版・3D配筋	H24道示版
適用示方書	H29	H24
桁かかり長	○	○
縁端拡幅	○	○
落橋防止壁	○	○
PCケーブル連結(主桁-主桁)	○	○
PCケーブル連結(主桁-胸壁)	○	○
PCケーブル連結(主桁-鋼製アングル)	○	○
PCケーブル連結(主桁-繊維ロープ)	-	○
横変位拘束構造	○	○
アンカーバー	○	○
段差防止構造	○	○
震度連携	○	○
図面作成	○	-

▼メイン画面



▼縁端拡幅3D配筋及びPCケーブル連結



床版打設時の計算 (部分係数法・H29年道示対応)／(旧基準)

鋼橋における床版コンクリートのブロック割り、打設順序および打設間隔の計画検討支援プログラム

●H29道示対応 プログラム価格
¥312,400
(税抜¥284,000)

●旧基準 プログラム価格
¥218,680
(税抜¥198,800)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

鋼連続桁橋において、打設された床版が鋼桁と一体となった合成桁として作用するものとし、その後打設される床版荷重によって引張を受け、有害なひび割れが生じるかを判断するため、コンクリート床版の応力度を算定するものです。

【設計計算】

- 桁かかり長:橋の形式として、直橋、斜橋、曲線橋
- 落橋防止構造:下部工の突起(落橋防止壁、PCケーブル連結)、主桁同士・主桁と橋台胸壁をPCケーブルで連結する構造の照査、橋軸方向の検討
- 横変位拘束構造:下部工突起(変位制限壁)、アンカーバーの照査、橋軸方向・直角方向の検討
- 段差防止構造:コンクリート台座の照査、鉛直方向の支圧に対しての耐力による照査・応力度による検討
- データ連携:「震度算出(支承設計)」、「橋脚の設計」との連携が可能

部分係数法・H29道示対応

- H24道示対応「ラーメン式橋台の設計計算(旧基準)」のデータ読み込みに対応
- ラーメン部材(前壁、後壁、頂版、桁受台、底版中央部)のほか、前後趾、胸壁、翼壁等の部材照査が可能
- ラーメン部材の隅角部では、端接合部の照査が可能
- 部分係数データをファイルに保存し、H29道路橋示方書対応製品間連携可能
- 橋台単独で永続変動作用時の杭基礎照査が可能
- 杭基礎製品との連動において、2次元解析及び2.5次元解析に対応

適用基準及び参考文献

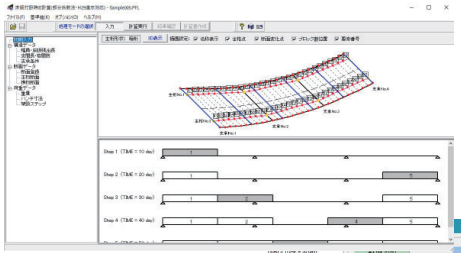
1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ 共通編／Ⅱ 鋼橋・鋼部材編 H29年11月 日本道路協会
2. 鋼道路橋施工便覧 S60年2月 日本道路協会
3. 鋼構造架設設計施工指針 2012年版 土木学会
4. コンクリート標準示方書 設計編 2012年制定 土木学会
5. 設計要領第二集 H2年7月 日本道路公団
6. コンクリート構造物の応力と変形 技報堂

旧基準

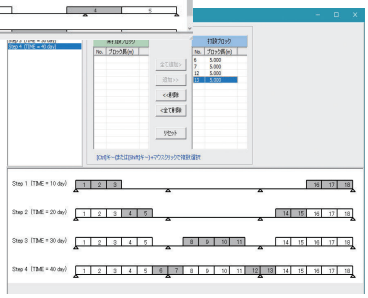
適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ 共通編／Ⅱ 鋼橋編 H24年3月 日本道路協会

▼メイン画面



▼打設ブロック検討



鋼橋の概略設計計算 (部分係数法・H29道示対応) NEW

変形法による格子解析、断面最適化、積算の一連処理を行う概略設計プログラム

連続合成桁の概略設計計算（H29道示対応）
¥462,000
（税抜￥420,000）

非合成鈑桁箱桁の概略設計計算（H29道示対応）
¥385,000
（税抜￥350,000）

鋼床版桁の概略設計計算（H29道示対応）
¥323,400
（税抜￥294,000）

サブスクリプション価格 P.138〜139参照
UC-1エンジニアスイート P.35〜36参照

Windows 8.1/10/11 対応
体験セミナー

対話型画面による必要最小限の入力情報を元に格子解析による主桁断面力計算を行って、主桁断面の最適検討から、鋼重・剛比照査、下部工反力、活荷重たわみ検討、積算までという、概略設計に必要な一連の計算と出力を行う概略設計プログラムです。

【機能】

- 断面力算出・最適化、数量計算、積算の一連の作業が簡単操作で実行可能
- 曲線橋や斜橋などに対応。枝桁や斜角の大きな斜橋にも対応
- 曲線、バチ、斜角の組み合わせが自由自在
- 断面の自動決定：「土木構造物設計ガイドライン」に沿った省力化設計に対応し、断面変化位置、板厚、材質を自動算出（手動による修正も可）が可能
- 平面形状のCADライクな編集機能：マウス操作、パラメトリック入力と組み合わせ、枝桁など複雑な形状の桁構成、路面構成を設定可能

【共通仕様】

- 対象構造物：鈑桁・箱桁構造の鋼道路橋に対応
- 主桁数：最大20主桁（格点数600、部材数1000まで）
- 径間数：最大14径間（格点数600、部材数1000まで）
- パネル数：最大20パネル／支間
- 橋、桁タイプ：直線桁、曲線桁、バチ桁、スキュー付き桁、枝桁
- 横断面形状：歩道あり、歩道なし、中央分離帯考慮（横断面形状の曲線補間または直線補間）が可能
- 荷重：A活荷重、B活荷重、T荷重、活荷重なし、群衆荷重のみ、ユーザー設定
- 線荷重は、最大10ヶ所まで可能
- 桁高変化：桁ごとに橋軸方向への桁高変化を定義可能
- 枝桁：桁の端部に枝桁の設置に対応。主桁の本数が橋軸方向に増減する枝桁や、斜角のきついバチ桁などの非整形格子形状にも対応

【数量計算】

- 主桁、縦リブ、高欄などの重量、塗装・舗装面積などを集計
- 数量計算：新積算基準対応(歩道橋は適用外)
- 工費計算：請負工事費、材料費内訳や製作費内訳の計算に対応

【連続合成桁の概略設計計算】

- 鋼道路橋の合成鈑桁、合成箱桁の概略設計を行うためのプログラム

【非合成鈑桁箱桁の概略設計計算】

- 鋼道路橋の非合成鈑桁・箱桁の概略設計を行うためのプログラム
- 主桁ブロック数、継ぎ手位置の自動・手動設定

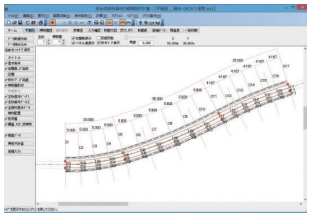
【鋼床版桁の概略設計計算】

- 鋼道路橋の鋼床板桁（鈑桁・箱桁）の概略設計を行うためのプログラム
- 拡幅を考慮し各横断のデッキリブ本数等を自動設定

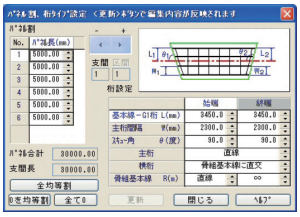
適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ共通編／Ⅱ鋼橋編 日本道路協会
2. 道路橋示方書・同解説　SI単位系移行に関する参考資料　日本道路協会
3. 土木構造物設計ガイドライン 国土交通省
4. 鋼道路橋数量集計マニュアル 建設物価調査会

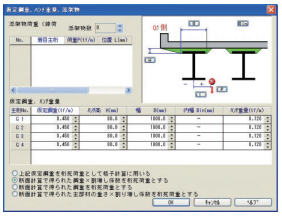
▼メイン画面



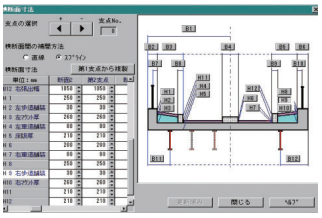
▼桁タイプ、パネル割設定



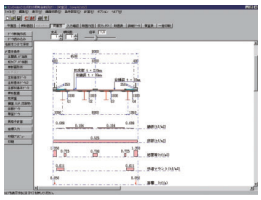
▼定鋼重、ハンチ重量、添架物設定



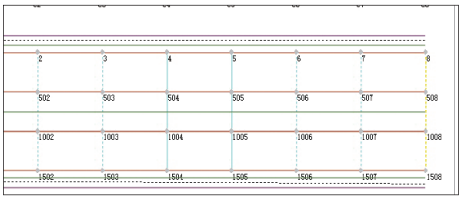
▼横断面設定

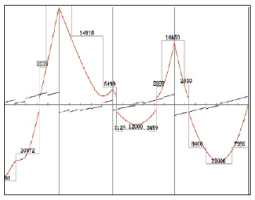


▼荷重図

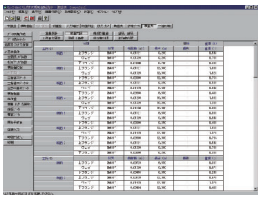


▼出力例





▼積算表



鋼橋の概略設計計算(旧基準)

非合成鈑桁箱桁の概略設計計算（旧基準）
¥276,430
（税抜￥251,300）

連続合成桁の概略設計計算（旧基準）
¥323,400
（税抜￥294,000）

鋼床版桁の概略設計計算（旧基準）
¥323,400
（税抜￥294,000）

【共通仕様】

- 対象構造物：鈑桁・箱桁構造の鋼道路橋に対応
- 線形：直線、円弧、クロソイドの組合せ（支間に依存する制限なし）に対応
- 断面力、影響線計算方法 変形法に対応
- 主桁数：最大20主桁（格点数600、部材数1000まで）
- 径間数：最大14径間（格点数600、部材数1000まで）
- パネル数：最大20パネル／支間
- 橋、桁タイプ：直線桁、曲線桁、バチ桁、スキュー付き桁、枝桁
- 横断面形状：歩道あり、歩道なし、中央分離帯考慮（横断面形状の曲線補間または直線補間）が可能
- 荷重：A活荷重、B活荷重、T荷重、活荷重なし、群衆荷重のみ、ユーザー設定
- 線荷重は、最大10ヶ所まで可能
- 桁高変化：桁ごとに橋軸方向への桁高変化を定義可能
- 枝桁：桁の端部に枝桁の設置に対応。主桁の本数が橋軸方向に増減する枝桁や、斜角のきついバチ桁などの非整形格子形状にも対応
- 耐候性鋼材、降伏点一定鋼、曲線桁の付加応力度算出の指定が可能
- 格子解析ソルバーに任意形格子桁の計算を使用

【連続合成桁の概略設計計算】

- 鋼道路橋の合成鈑桁、合成箱桁の概略設計を行うためのプログラム
- 桁高変化対応、更に桁形状データ修正により任意形状桁も設定可能
- クリープ、乾燥収縮、温度差による不静定応力考慮
- 合成断面、鋼断面自動設定切り替えによる断面計算
- 鈑桁、箱桁、開断面箱桁対応
- ジャッキアップによるプレストレス導入、開断面、BOX断面計算機能などに対応
- 合成作用：合成前、合成後の死荷重、活荷重応力度を照査、クリープ、乾燥収縮、温度差の影響を照査

UC-1 橋梁下部工

震度算出(支承設計)(部分係数法・H29道示対応) Ver.6

●H29道示対応
プログラム価格
￥256,300
(税抜￥233,000)

カスタマイズ版
￥279,400
(税抜￥254,000)

立体骨組解析オプション
(H29道示対応)
￥55,000
(税抜￥50,000)

サブスクリプション価格
P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF

静的フレーム法による固有周期(水平震度)、上部構造部分の重量(分担重量)を算出

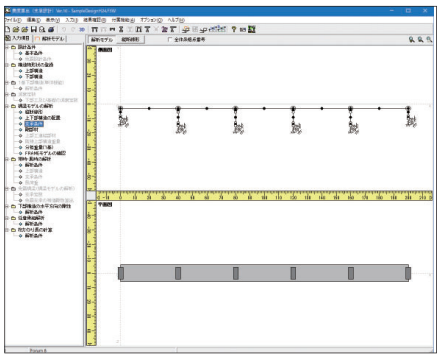
静的フレーム法により固有周期(水平震度)と当該下部構造が支持している上部構造部分の重量(分担重量)を求めるプログラムです。複数振動単位系を有する橋梁でも、振動単位ごとの固有周期と分担重量を算定します。一基下部構造としての計算、固有値解析、任意形状の固有周期算定機能をサポートしています。UC-1下部工製品とのデータ連携により、効率的な下部工の設計を支援します。

- 橋梁モデル解析:上部構造と下部構造の組み合わせにより、橋梁モデルの解析(固有周期、設計水平震度、分担重量、下部構造に作用する慣性力)に対応
- 1基下部構造:下部構造データと解析に必要な最小限の入力で、1基下部構造としての計算が可能(上部構造データの作成は不要)
- 下部構造の水平方向の剛性算出:弾性荷重法を用いて、下部構造の水平方向の剛性、躯体の水平剛性、基礎の水平バネ、基礎の回転バネを算出
- 任意骨組解析:任意骨組入力モデルのFRAME解析をサポート

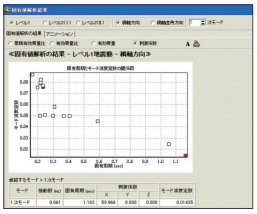
【震度算出(支承設計)立体骨組解析オプション】

- ラーメン橋脚の門形骨組への対応
- 立体骨組の「Engineer's Studio®」エクスポート

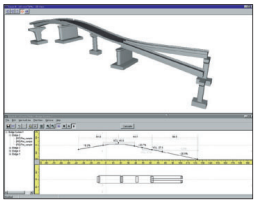
▼橋梁全体の定義も簡単に設定でき、下部構造、上部構造も3次元表示が可能



▼固有値解析結果



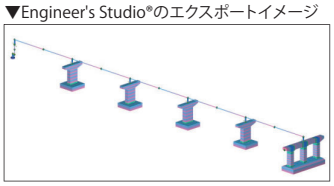
▼縦断線形を考慮した全体系及び骨組みモデルの3D表示が可能。



▼支承条件入力



▼Engineer's Studio®のエクスポートイメージ



【各製品の機能一覧】

項目	H29年道示	H24道示版	カスタマイズ版
適用示方書	H29	H24	H14
固有値解析	○	○	○
支承の設計	○	○	○
立体骨組解析	○	○	○
計算書統合出力	○		
設計調書	○	○	○
下部工連動	○	○	○
ESエクスポート	○	○	

部分係数法・H29道示対応

- 部分係数の導入:設計状況に応じた荷重組合せ係数及び荷重係数を考慮
- 固有周期算定におけるモデル:死荷重の荷重係数1.05を考慮
- 地震時慣性力の算定:構造物の重量に対して死荷重(D)、重量×設計水平震度に対して地震の影響(EQ)の荷重係数γqと荷重組合せ係数γpを乗じる
- レベル2地震動の設計水平震度は、構造物特性補正係数と下限値の考慮が削除
- レベル2地震動における橋台の支承水平反力の算定に対応
- 永続・変動作用時の解析
- 1基の下部構造とそれが支持している上部構造からなる振動単位で弾性支承を用いる場合の固有周期算定方法をFRAME解析による固有周期を算定に対応
- Engineer's Studio®データのエクスポートに対応
- 設計調書の出力に対応
- 「道路橋 支承便覧 平成30年12月」版に準拠したゴム支承の照査機能に対応
- 下部構造プロダクトと連動している場合に各下部構造の設計計算書の統合出力に対応
- 免震設計に対応

Ver.5~6 の主な改訂内容 2022年 9月 30日リリース

1. ブロック単位の計算に対応　2.風荷重入力の改善および拡張
3. ファイル連携機能の拡張　4.永続/変動時における免震支承の等価剛性の算定

震度算出(支承設計)(旧基準) Ver.10

●旧基準 プログラム価格
￥210,980
(税抜￥191,800)

立体骨組解析オプション
(旧基準)
￥38,500
(税抜￥35,000)

- 常時・風時の解析:常時の支承移動量(静的フレーム解析を用いる場合は、水平反力も算定)、風時の支承移動量および支点反力に対応
- 地盤種別の判定及び基礎バネの算出に対応
- 1基下部構造の場合、下部構造躯体の曲げ変形、基礎の変位、上部構造慣性力作用位置における変位、下部構造間の固有周期比、設計水平震度khを算出
- 複数下部構造の場合は、面内・面外共、骨組データを自動作成
- 下部構造の震度を算出し、地震時の各下部構造に作用する作用力を算出
- 躯体の剛性、基礎のばね定数を考慮した水平方向剛性算定をサポート
- 杭基礎の断面積・断面2次モーメントの自動算定機能対応
- 応答スペクトル法による動的解析に対応

【反力分散支承】

- 反力分散支承:支承形状より支承のバネ値を算出
- ゴム支承の回転機能の照査に対応
- 複数下部工計算結果を使用する本計算と仮データを入力する仮計算が可能
- 積層ゴム支承／鉛プラグ入り積層ゴム支承／高減衰積層ゴム支承から選択

【免震支承】

- 等価剛性算出:橋梁モデルの解析用データを算定、支承の形状・設計変位から、等価剛性を繰り返し計算により算出
- 複数下部工計算結果を使用する本計算と仮データを入力する仮計算が可能
- 高減衰積層ゴム支承／鉛プラグ入り積層ゴム支承／機能分離型支承／超高減衰ゴム支承をサポート

UC-1 橋梁下部工

橋台の設計・3D 配筋 (部分係数法・H29道示対応) Ver.6

逆Ｔ式橋台、重力式橋台の設計計算、図面作成プログラム

●H29道示対応 プログラム価格
￥363,000
(税抜￥330,000)

翼壁拡張オプション (H29道示対応)
￥33,000
(税抜￥30,000)

カスタマイズ版
￥394,900
(税抜￥359,000)

英語出力版
￥583,000
(税抜￥530,000)

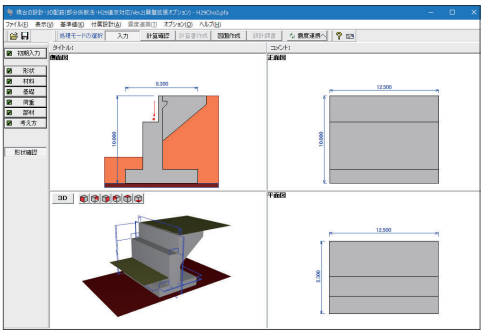
サブスクリプション価格 P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
計算・CAD統合
3D配筋対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF
有償セミナー

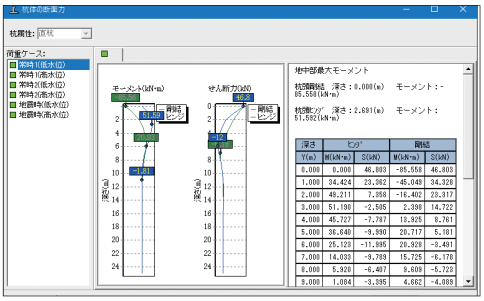
逆Ｔ式橋台,重力式橋台の設計計算から図面作成までを一貫して行うプログラムです。落橋防止構造、橋座の設計、踏掛版、突起の考慮、翼壁、杭本体の設計など広く橋台の設計をサポートしています。任意形状では簡単な操作で側面形状を自由に設定、段差フーチングでは橋軸・直角段差の検討が行えます。図面作成では、逆T式、半重力式、重力式橋台の配筋図、一般図の図面作成およびSXF、DWG等のファイル出力、3D配筋シミュレーションに対応しています。

- 「初期入力」画面の設計条件を入力するだけで一般的な形状の設計が可能
- 設計方法として、寸法入力または任意形状から選択可能で、安定計算、部材設計が可能。
- 「基準値」データの活用により、あらかじめ基準類等で定められた値の入力や基本的設計の考え方を毎回の入力が不要。コンクリートにおいては、任意に材料を追加することが可能
- 照査結果にエラーがある時は、確認が必要な項目をガイド表示し、項目を選択することにより入力値を修正
- 作用力の集計や杭体の断面力等をグラフィック表示
- 計算書においては、項目をツリー形式で表示し編集することができ、設計調書も簡単に作成。また、危険ケースを選択できるクリティカルケース出力が可能
- 図面作成では、配筋図の他に一般図を作成、図面レイアウトも自動で決定

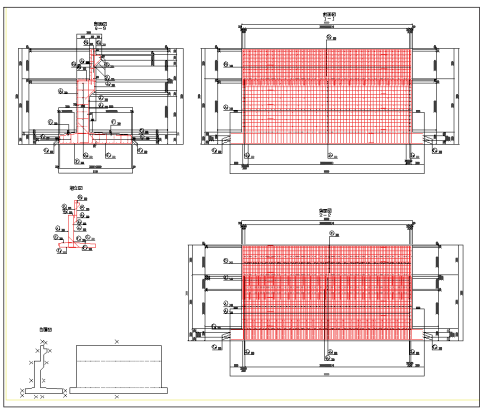
▼メイン画面



▼杭体断面力確認



▼図面サンプル

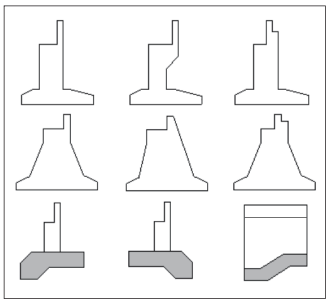


【対応形状】

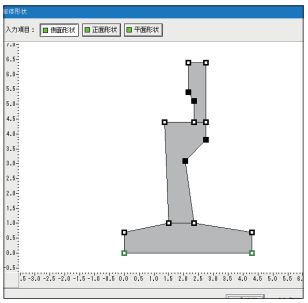
項目	対象範囲
橋台種類	逆T式、重力式、半重力式
胸壁形状	受台なし／あり、省力形状、前面突起なし／あり
フーチング	直角方向張出、段差フーチング（橋軸／直角）
基礎形式	直接基礎、置換基礎、杭基礎(※1)、深礎基礎(※2)
翼壁	フル、パラレル、立ち上げ
検討ケース	H29版:40ケース、旧基準:20ケース ケース毎に地表面荷重載荷位置(a,b,c)の検討が可能

※1　レベル2地震時、地層傾斜、2.5次元解析等の照査には基礎製品との連動が必要
※2　深礎フレームとの連動が必要

▼対応形状一覧(寸法入力)



▼任意形状入力画面



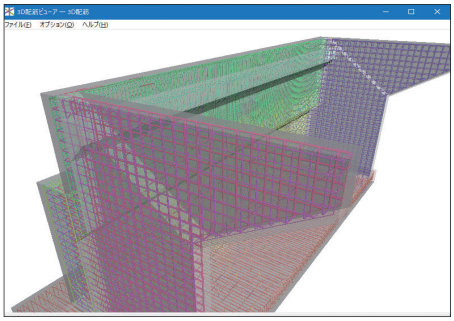
【照査】

- 橋軸方向、橋軸直角方向の安定照査が可能
- 各部材の鉄筋／無筋の指定が可能
- 落橋防止構造・橋座・踏掛版・翼壁の設計、側方移動の判定
- レベル2地震時の安全性の判定、底版の照査（杭基礎、深礎杭の場合、別途連動製品が必要）、竪壁の保有水平耐力法に対応
- 軽量盛土、多層地盤を考慮した安定計算、部材設計（胸壁、竪壁）
- 直角方向の照査（安定計算、竪壁、直角方向張出部）が可能
- 任意荷重：集中荷重、分布荷重、モーメント荷重より考慮
- EPS,FCB等の軽量盛土工法に対応、側圧の考慮が可能。
- 任意土圧の指定が可能
- 橋軸方向および橋軸直角方向の段差フーチングの検討が可能
- 上部工反力の作用位置による偏心モーメントの考慮が可能
- 底版中心の作用力の直接指定が可能
- 付属設計として、橋座・踏掛版・翼壁の検討が可能。側方移動の判定機能をサポート
- 翼壁のFEM解析による照査が可能（翼壁拡張オプション）

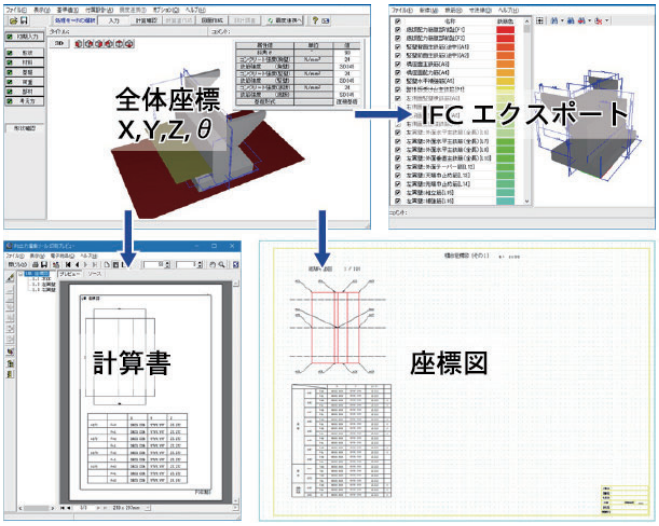
【画面作成】

- 逆T式、半重力式, 重力式橋台の配筋図、一般図の図面作成が可能
- 逆T式橋台では、「橋座前面張出し（水管橋）」、「胸壁前面張出し（NEXCO）」「底版補強」の配筋図作成に対応
- 胸壁に開口部・落橋防止装置用穴を設け、胸壁鉄筋の穴よけ処理が可能
- 橋面工鉄筋、支承アンカーボルト穴、底版鉄筋の杭よけ処理が可能
- CADデータ交換標準SXF Ver3.1形式、DWG形式のファイル出力に対応
- 3D配筋シミュレーション機能、3DS、IFC、Allplan形式のファイル出力に対応
- 鉄筋の干渉チェックが可能

▼3D配筋シミュレーション



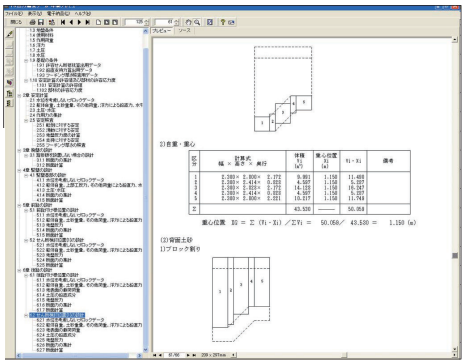
▼3次元座標出力(H29)



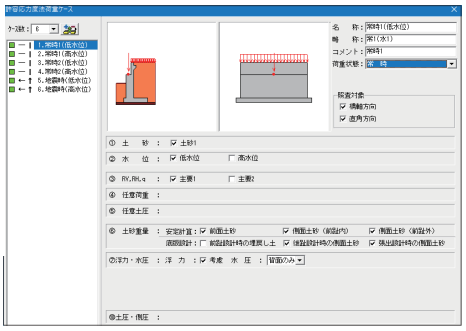
【データ連携】

- 「基礎の設計・3D配筋」「深礎フレームの設計・3D配筋」とのリアルタイム連動が可能
- 杭基礎連動により、杭基礎レベル2地震時の照査、地層傾斜、杭長変化等の検討が可能
- 「震度算出(支承設計)」とファイルを介したデータ連携が可能
- 竪壁を橋脚として照査する場合、「Engineer's Studio®」へのエクスポート(非線形動的解析モデル)が可能

▼ブロック割 印刷プレビュー



▼許容応力度法荷重の組合せ画面



部分係数法・H29道示対応

【H24道示対応製品との違い】

- H24道示対応製品の旧データ読み込みに対応。作用組合せを以下のように変換

H24年道示	H29年道示		H24年道示	H29年道示	
常時(死荷重)	永続作用	D	常時(死荷重+活荷重)	変動作用	D+L
地震時荷重	変動作用	D+EQ	常時(温度荷重)	変動作用	D+TH, D+L+TH
衝突時	偶発作用	D+CO	常時(風荷重)	変動作用	D+WS, D+L+WS

- 上部工反力は、作用の種類毎(死荷重D、活荷重L、地震の影響EQ等)に設計に反映
- 永続／変動作用時の作用組合せは、40ケースまで検討可能
- 杭基礎製品との連動において、2次元解析及び2.5次元解析に対応
- 耐久性能照査、耐荷性能の部材照査が可能。耐久性能において部材種別に応じて腐食及び疲労の照査が可能
- 胸壁、翼壁の設計において、地震時温度変化荷重(D+TH+EQ)ケースの照査に対応
- 橋台単独で永続変動作用時の杭基礎照査が可能
- 「震度算出(支承設計)(部分係数法、H29道示対応)」とのファイル連携が可能
- 「深礎フレーム・3D配筋(部分係数法、H29道示対応)」連動に対応。フーチング段差形状での連動も可能
- 「Engineer's Studio®」データのエクスポート対応
- 部材種類を前背面(上下面)毎に指定できるように拡張
- 橋座の設計の支圧応力度の照査及び支承数の拡張

【翼壁拡張オプション(H29道示対応)】

- 平板要素を用いたFEM解析に対応

Ver.5 ～ 6 主な改訂内容　2022年 9月 30日リリース

1. 落橋防止作動時の検討に対応
2. 杭基礎の制限緩和(100列対応)
3. A1橋台、A2橋台の簡易入力機能(震度連携ファイル作成)のサポート
4. 岩盤における直接基礎の支持力照査対応
5. 「形状・荷重の自動生成/結果確認」の機能を追加
6. 無筋コンクリート部材の許容応力度法による計算に対応
7. IFCデータ出力時に位置情報の出力に対応
8. 震度算出ファイルのサポート機能を追加

適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ共通編／Ⅲコンクリート橋・コンクリート部材編／Ⅳ下部構造編／Ⅴ耐震設計編　H29年11月 日本道路協会
2. 平成29年道路橋示方書に基づく道路橋の設計計算例

各製品の機能一覧

項目	H29道示版	H24道示版	カスタマイズ版	項目	H29道示版	H24道示版	カスタマイズ版
適用示方書	H29	H24	H14	フーチングの補強設計		○	○
逆T橋台	○	○	○	設計調書	○	○	○
重力式橋台	○	○	○	図面作成	○	○	○
任意側面形状橋台	○	○	○	3D配筋	○	○	○
配筋自動決定	○	○	○	基礎連動	○	○	○
安定計算	○	○	○	震度連携	○	○	○
フーチング中心の作用力直接指定による安定計算	○	○	○	積算連携	○	○	
部材の設計	○	○	○	翼壁FEM	別オプション	別オプション	別オプション
橋脚柱としての設計	○	○	○	ESエクスポート	○	○	
新設設計	○	○	○				

UC-1 橋梁下部工

橋台の設計・3D配筋 (旧基準) Ver.15

●旧基準 プログラム価格 ¥299,530 (税抜¥272,300)
翼壁拡張オプション (旧基準) ¥23,100 (税抜¥21,000)
保耐法拡張オプション (旧基準) ¥55,000 (税抜¥50,000)

【基礎形式】
- 直接基礎:荷重の偏心考慮、斜面上の支持力検討、突起を考慮した滑動照査
- 杭基礎:許容支持力、杭本体設計、杭頭・底版結合部照査、底版剛体照査
- 杭種:鋼管杭、RC杭、PC杭、PHC杭、場所打杭、鋼管ソイルセメント杭、SC杭、SC+PHC杭、回転杭、その他杭
- 杭基礎連動:2.5次元連動設計、盛りこぼし、側方移動の連動設計
- 底版を増厚・増幅する直接基礎、杭基礎の補強設計、置き換え基礎の照査
- 「基礎の設計」、「深礎フレーム」、「震度算出(支承設計)」との連動対応

【照査】
- 胸壁・竪壁・底版は、鉄筋コンクリート、無筋コンクリートの設計機能
- 胸壁前面突起部、桁かかり部(竪壁前面突起部)をコーベルとして設計可能
- 胸壁の断面力集計に舗装自重、踏掛版自重の算出過程を表示
- 底版前趾を増厚する直接基礎、杭基礎(別途連動製品が必要)の補強設計、底版剛体照査が可能
- 前面・背面・前面動水圧・水位の考慮、試行くさび式による土圧算出
- 安定計算・断面計算を満足する形状・杭配置・配筋の自動決定が可能

【Engineer's Studio®エクスポート】
- 非線形動的解析データ対応モデルとして、Fibre、M-φ、M-θモデルとして単独でエクスポート可能

【翼壁拡張オプション】
- 翼壁の設計において、平板解析に対応

【保耐法拡張オプション】
- 下部構造による慣性力が大きいモデルや断面変化モデルにおいて厳密に躯体の慣性力を考慮した設計が望ましい構造物に適用
- 竪壁保耐設計時に、道路橋示方書Ⅴによる照査(Pa≧Khc・W)、設計震度による照査(kha≧khc)が選択可能
- 「土木研究所資料　地震時保有水平耐力法に基づく水門・堰の耐震性能照査に関する計算例　独立行政法人土木研究所」を参考とした設計方法で、道路橋の橋台以外に設計用途を拡張することができます

適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ共通編／Ⅲコンクリート橋・コンクリート部材編／Ⅳ下部構造編／Ⅴ耐震設計編　H29年11月 日本道路協会
2. 道路橋の耐震設計に関する資料 H9年3月 日本道路協会
3. 既設道路橋基礎の補強に関する参考資料 H12年2月 日本道路協会
4. 杭基礎設計便覧 H19年1月 日本道路協会
5. 設計要領 第２集 ー橋梁建設編ー H25年7月 東・中・西日本高速道路
6. 土地改良事業計画設計基準 設計「農道」H17年3月 農業土木学会
7. 土地改良事業標準設計図面集 利用の手引き「橋梁下部工(橋台)」H11年3月 農業農村情報総合センター
8. EPS工法 発泡スチロール(EPS)を用いた超軽量盛土工法 H10年8月 理工図書
9. 既設道路橋基礎の補強に関する参考資料 H12年2月 日本道路協会

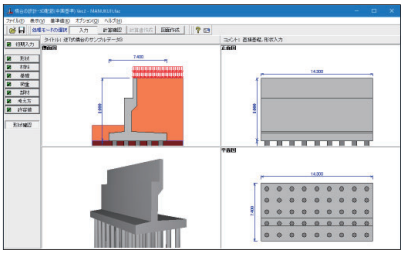
橋台の設計・3D配筋 (中国基準版) Ver.2

日本語／中国語

逆Ｔ式・重力式橋台の設計計算・図面作成プログラム(中国基準対応)、3D配筋対応

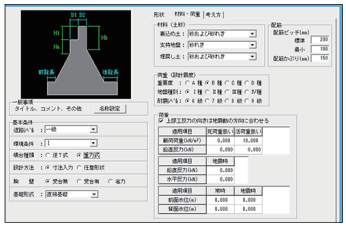
プログラム価格
(日本語版) ¥539,000 (税抜¥490,000)
(中国語版) ¥279,400 (税抜¥254,000)

▼メイン画面

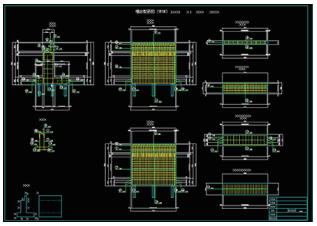


中国基準(道路橋梁通用基準(JTG D60-2004))に準拠した設計計算プログラムです。日本版の機能を継承しているため、安定計算、部材の設計から一般図、配筋図のCAD作図も可能となっています。

▼初期設定画面(一形橋台)



▼配筋図



- 躯体形状:逆T式、重力式(一形、埋め式を含む)、任意形状
- 基礎形式:直接基礎、杭基礎(場所打ち杭、PHC杭)
- 断面照査:杭本体、竪壁、底版前趾、底版後趾
- 一般図、配筋図、3D配筋ビューワ対応

橋脚の設計・3D配筋 (部分係数法・H29道示対応) Ver.6

各種形状・形式に対応した単柱式RC橋脚の耐震設計、図面作成プログラム

●H29道示対応 プログラム価格 ¥396,000 (税抜¥360,000)
カスタマイズ版 ¥427,900 (税抜¥389,000)

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
計算・CAD統合
3D配筋対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF
有償セミナー

サブスクリプション価格 P.138〜139参照
UC-1エンジニアスイート P.35〜36参照

橋脚の設計計算から、図面作成までを一貫して行うプログラムです。鉄筋コンクリート橋脚の耐震性の判定を行います。図面作成では、一般図から配筋図、組立図、加工図、鉄筋表などの図面を一括生成し、DXF、SXF、IFCなどの各ファイル出力に対応しており、Engineer's Studio®データファイル出力にも対応しています。

【形状】
- 柱断面形状:矩形、矩形面取り(R面取り、直線面取り)、小判、円形に対応。柱の順テーパー、逆テーパー、中空形状(逆テーパー、矩形面取りを除く)
- はり形状:矩形、小判形、張り出し式、コーベルの設計も可能
- フーチング形状:テーパーなしから全方向テーパーまで、深礎基礎の場合は段差フーチングも可能
- 基礎形式:直接基礎、杭基礎、深礎基礎、ケーソン基礎、鋼管矢板基礎(別途、対応する基礎製品が必要)
- 特殊工法:REED工法に対応

【その他の特殊条件】
- フーチング下面に段差形状をせて地可能(深礎基礎)
- 地表面に傾斜を設けることが可能

【付属設計】

- 橋座の設計（橋座部の耐力照査）に対応

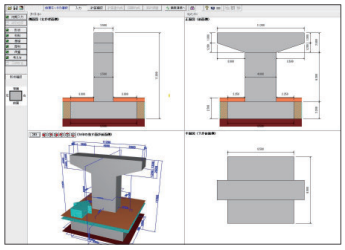
【データ連携】

- 基礎製品とのリアルタイム連動が可能（杭基礎、深礎基礎、ケーソン基礎、鋼管矢板基礎）
- 「震度算出（支承設計）」とファイルを介したデータ連携が可能
- 杭基礎の場合は、2.5次元解析が可能
- 基礎製品とファイルを介したデータ連携が可能
- 非線形動的解析モデルのエクスポート対応

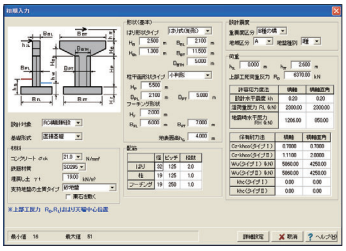
【図面作成部】

- 支承アンカーボルト穴作図・自動よけ配筋、支承補強筋、架違部鉄筋
- CADデータ交換標準SXF Ver3.1形式の（レベル２）出力に対応
- 3D配筋シミュレーション機能、IFC、Allplan形式のファイル出力に対応
- 鉄筋の干渉チェックが可能

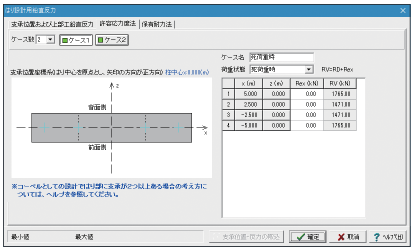
▼メイン画面



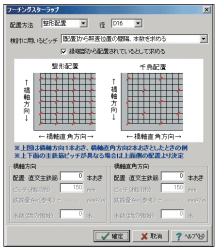
▼初期設定画面



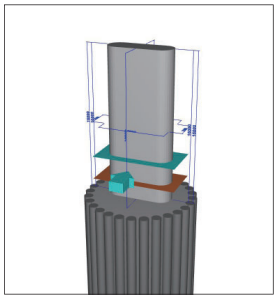
▼はり主鉄筋入力



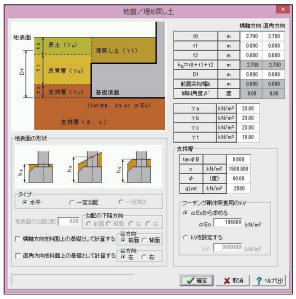
▼スターラップ入力画面



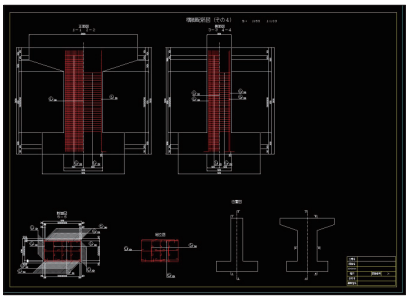
▼鋼管矢板基礎連動



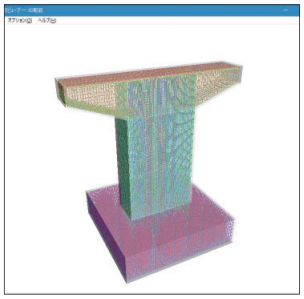
▼地盤入力



▼図面生成（柱配筋図）



▼3D配筋図画面



部分係数法・H29道示対応

本製品は、公益社団法人 日本道路協会より平成29年11月に発刊された道路橋示方書・同解説を参考に、単柱式橋脚の設計に対応したものです。

【永続/変動/偶発（衝突）作用が支配的な状況に対する照査】

- 限界状態に応じた曲げモーメント、軸力、せん断力に対する照査に対応
- 柱に作用する集中荷重、橋脚天端に作用する集中・分布荷重、風荷重、流水圧、動水圧、過載荷重を考慮可能
- 水位は荷重ケースごとに最大2ケース指定可能

【偶発（レベル2地震動）作用が支配的な状況に対する照査】

- 限界状態に応じた曲げモーメント、軸力、せん断力に対する照査に対応
- 柱に作用する集中荷重、橋脚天端に作用する集中・分布荷重を考慮可能

【照査内容】

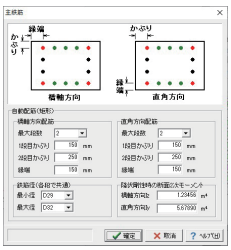
- 形状：単柱式の張り出し式橋脚、壁式橋脚（橋軸方向および橋軸直角方向に偏心している橋脚についても設計可能）
- はり鉛直方向の照査、水平方向の照査（形状がコーベルの条件を満たす場合は、コーベルとしての設計が可能）
- 柱の照査、安定計算（直接基礎）、フーチングの照査、橋座の設計
- REED工法による橋脚の設計計算に対応（Ver.3.2以降）
- 橋軸方向の風荷重に対応(Ver.3.3以降)

Ver.5 ～ 6 の主な 改訂内容

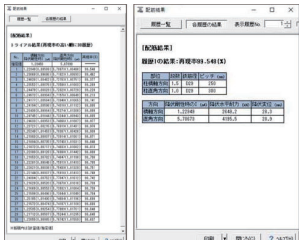
2022年9月30日リリース

1. ケーソン基礎連動に対応
2. 鋼管矢板基礎リアルタイム連動に対応
3. 降伏剛性時の断面2次モーメントに応じた軸方向鉄筋の自動配筋対応
4. 震度連携サポート機能対応
5. 部材配筋入力時の3D配筋表示に対応
6. 荷重組合せのインポート/エクスポート

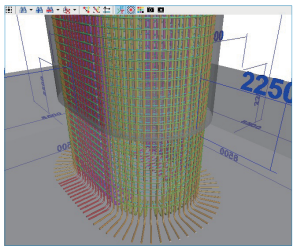
▼配筋条件の設定



▼配筋結果



▼3D配筋表示



適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ共通編／Ⅲコンクリート橋・コンクリート部材編／Ⅳ下部構造編／Ⅴ耐震設計編　H29年11月 日本道路協会
2. 土木構造物設計ガイドライン　H11年 11月　(社)全日本建設技術協会
3. CIM導入ガイドライン（案）／３次元モデル表記標準（案）　R2年 3月　国土交通省
4. CAD製図基準　H29年 3月　国土交通省
5. ＣＡＤによる図面作成要領（案）　H29年 9月　NEXCO
6. 土木製図基準　H15年 9月　土木学会

各製品の機能一覧

項目	H29道示版	H24道示版	カスタマイズ版	復元設計計算	項目	H29道示版	H24道示版	カスタマイズ版	復元設計計算
適用示方書	H29	H24	H14	S55～H14	設計調書	○	○	○	○
安定計算	○	○	○		図面作成	○	○	○	
はりの設計	○	○	○		基礎連動	○	○	○	
柱の設計	○	○	○	○	震度連携	○	○	○	○
フーチングの設計	○	○	○		積算連携	○	○		
新設設計	○	○	○	○	ESエクスポート	○	○		
既設検討･補強設計		○	○	○					

UC-1 橋梁下部工

橋脚の設計・3D配筋 (旧基準) Ver.14

●旧基準 プログラム価格 ¥338,800 (税抜¥308,000)
保耐法拡張オプション (旧基準) ¥55,000 (税抜¥50,000)
REED工法オプション (旧基準) ¥330,000 (税抜¥300,000)

【主な機能】
- 単柱式及び壁式RC橋脚の新設設計、既設検討、補強設計
- 安定計算、はり、柱、フーチングの部材設計
- 許容応力度法、保有水平耐力法による部材照査
- 段差フーチング、斜面上の基礎としての照査
- 鋼管・コンクリート複合構造橋脚、インターロッキング式橋脚
- 橋座の設計、鉄筋コンクリートによる縁端拡幅設計

【常時、暴風時及びレベル１地震時の照査】
- 風荷重、流水圧、地震時動水圧、土圧等を考慮可能
- 柱鉄筋の段落し部、任意の中間位置における断面照査
- 荷重ケースごとに最大2つの水位を指定可能

【レベル２地震時の照査】
- 地震時保有水平耐力の照査
- 固有周期算定に用いる降伏剛性の算定
- 新設柱の段落し位置照査
- 既設検討・補強設計時の損傷断面の判定

【落橋防止作動時の荷重状態に対する照査】
- 安定計算(直接基礎以外は連動製品で照査)
- 柱部材の地震時保有水平耐力法による照査
- フーチング部材の耐力照査(直接基礎以外は連動製品で照査)

【自動設定】
- はり下側絞り高さ、主鉄筋配置、スターラップ径及び内周組数を自動設定
- 柱の主鉄筋配置、帯鉄筋径を自動設定
- フーチング形状、主鉄筋配置、スターラップ径を自動設定

【補強工法】

はり	RC増厚(橋軸方向)
柱	RC巻立て
	鋼板併用RC巻立て
	鋼板巻立てアンカー筋あり
	鋼板巻立てアンカー筋なし
	連続繊維巻立て(じん性,曲げ,せん断)
	PCコンファインド
	ピア-リフレ(曲げ補強仕様)
フーチング	上面増厚
	拡幅(橋軸方向・直角方向)

※全て同時補強可能

【図面作成部】
- 杭箱抜き、杭よけ斜め鉄筋の作図、段差フーチング対応
- かぶり詳細図の作図、フーチング補強の作図

【保耐法拡張オプション】
- 下部構造の慣性力を厳密に考慮した保有水平耐力法の照査に対応
- 「kha≧khc」による照査が可能

【REED工法オプション】
- 橋脚の外殻にSEEDフォームを使用、主鋼材としてストライプHを配置した鉄骨コンクリート構造橋脚の構築工法、構造形式に対応
- 震度連携、動的非線形解析モデルエクスポートに対応

適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ共通編／Ⅲコンクリート橋・コンクリート部材編／Ⅳ下部構造編／Ⅴ耐震設計編　H24年3月 日本道路協会

橋脚の復元設計計算 Ver.4

旧基準の橋脚柱の照査に特化した設計計算プログラム

プログラム価格 ¥187,000 (税抜¥170,000)
Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
有償セミナー

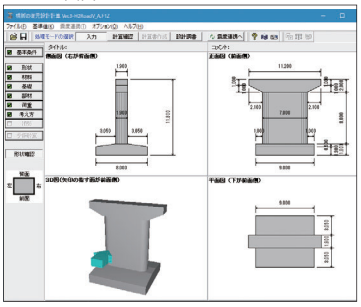
昭和55年5月道示Ⅴ地震時変形性能の照査及び、平成2年から14年までの「道路橋示方書・同解説Ⅴ耐震設計編」に従い、橋脚柱の照査に特化した設計計算プログラムです。

- 軸方向鉄筋配置の自動復元機能に対応
- 既設橋脚の補強の必要性を検討
- 既設橋脚の照査で、段落とし部の損傷判定が可能(H2道示Ⅴを除く)
- 補強設計:RC巻立て工法、鋼板併用RC巻立て工法、鋼板巻立て工法、連続繊維巻立て工法、PCコンファインド工法
- H2道示Ⅴ、H7復旧仕様に準拠する場合、等価固有周期TEQを計算
- 帯鉄筋の高さ方向の変化(高さ間隔、有効長など)を考慮可能
- 「橋脚の設計・3D配筋(旧基準)」データのエクスポートが可能

Ver.4 改訂内容 2022年 3月 30日リリース

1. 常時、レベル1地震時を考慮した主鉄筋の自動復元に対応
2. 被災橋脚の材料低減を考慮した柱の照査に対応
3. 耐震補強機能拡張
4. 適用示方書簡易判定に対応

▼メイン画面



▼柱の照査方法

準拠基準	震度法	保耐法
耐震設計指針(S47年4月)	○	―
道示Ⅴ(S55年5月)	○	△※
道示Ⅴ(H2年2月)	○	○
復旧仕様(H7年2月)	○	○
道示Ⅴ(H8年12月)	○	○
道示Ⅴ(H14年3月)	○	○

※地震時変形性能の照査

箱式橋台の設計計算 (部分係数法・H29道示対応) Ver.3 ／(旧基準) Ver.8

箱式橋台の設計計算、
耐震・補強設計プログラム

●H29道示対応 プログラム価格 ¥297,000 (税抜¥270,000)
底版、翼壁拡張オプション (H29道示対応) ¥55,000 (税抜¥50,000)
カスタマイズ版 ¥279,400 (税抜¥254,000)
●旧基準 プログラム価格 ¥218,680 (税抜¥198,800)
底版、翼壁拡張オプション (旧基準) ¥38,500 (税抜¥35,000)
Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF

箱式橋台の設計計算を行うプログラムです。落橋防止構造、突起の考慮、橋座・踏掛版・翼壁・杭本体・フーチング補強(増し杭工法)・地覆・などの設計をサポートしています。

- 躯体形状:受け台付き、受け台一体型(竪壁しぼり指定に対応)
- 竪壁:三辺固定版、T形梁による照査、底版部:四辺固定版による照査
- 置き換え基礎の安定照査、段差フーチングの設計、直角方向の安定計算が可能
- 直接基礎では地盤支持力検討、突起を考慮した滑動照査が可能
- 杭基礎では杭本体の設計、許容支持力、杭頭結合部照査、杭基礎時の安定計算においての杭頭カットオフ、せん断照査、杭体断面変化に対応
- 軽量盛土、多層地盤を考慮した安定計算、部材設計(胸壁、竪壁、翼壁)に対応
- 「基礎の設計」、「深礎フレーム」、「震度算出(支承設計)」との連動設計が可能

【底版、翼壁拡張オプション】
- 杭基礎時の底版中央部照査、直接基礎・杭基礎時の底版中央部のレベル2照査
- 翼壁の設計において、平板解析に対応

部分係数法・H29道示対応

- H24道示対応製品の「箱式橋台の設計計算（旧基準）」のデータ読み込みに対応
- 杭基礎製品との連動において、2次元解析及び2.5次元解析に対応
- 胸壁、翼壁、竪壁（前壁、後壁、側壁、隔壁）部材の地震時温度変化荷重（D+TH+EQ）ケースの照査対応
- 部分係数データをファイルに保存し、H29道路橋示方書対応製品間連携可能
- 「基礎の設計・3D配筋（部分係数法・H29道示対応）」、「深礎フレームの設計・3D配筋（部分係数法・H29道示対応）」「震度算出（支承設計）（部分係数法・H29道示対応）」と連携可能
- 橋台単独で永続変動作用時の杭基礎照査が可能

Ver.3 改訂内容　2021年 3月 31日リリース

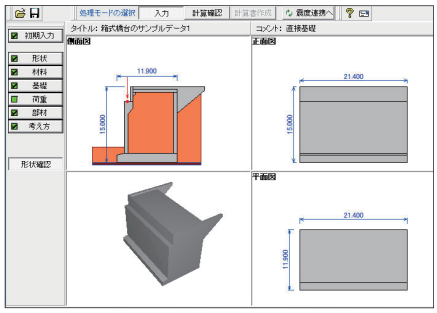
1. 杭基礎設計便覧(令和2年9月)に対応　2. 部材種類の選択の拡張
3. 震度算出-下部工-杭基礎製品の計算書統合出力に対応

旧基準

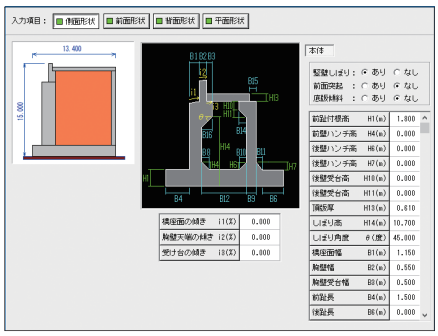
道示 Ⅳ（H24.3）、設計要領（H18.4）に基づいて、箱式橋台の設計計算を行うプログラムです。

- 底版剛体照査、底版のせん断補強鉄筋比の照査、底版の補強設計（直接基礎、杭基礎）、レベル2底版設計時、任意荷重を考慮が可能
- レベル2地震時の安全性判定が可能、杭基礎連動では2.5次元の設計が可能

▼メイン画面



▼形状入力



ラーメン式橋台の設計計算 (部分係数法・H29道示対応) Ver.3 ／(旧基準) Ver.8

静定構造物であるラーメン式橋台の設計計算、耐震・補強設計プログラム

●H29道示対応 プログラム価格
￥297,000
（税抜￥270,000）

底版、翼壁拡張オプション（H29道示対応）
￥33,000
（税抜￥30,000）

カスタマイズ版
￥279,400
（税抜￥254,000）

●旧基準 プログラム価格
￥218,680
（税抜￥198,800）

底版、翼壁拡張オプション（旧基準）
￥23,100
（税抜￥21,000）

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品　3D PDF

形状から自動的に骨組解析を行います。橋座の設計、踏掛版、突起の考慮、翼壁の設計、杭本体の設計などをサポートしています。

- 各部材毎に温度変化、乾燥収縮を考慮した設計検討可能
- 橋座の設計、踏掛版の設計、翼壁の設計
- 直接基礎：荷重の偏心を考慮した地盤の支持力検討、突起を考慮した滑働照査
- 置換基礎を設置し、滑動・地盤反力度を考慮可能
- 杭基礎：許容支持力算出、杭本体の設計、杭頭と底版の結合部の照査
- 「基礎の設計」、「深礎フレーム」、「震度算出(支承設計)」との連動可能

【翼壁拡張オプション】

- 翼壁の設計において、平板解析に対応

部分係数法・H29道示対応

- H24道示対応「ラーメン式橋台の設計計算（旧基準）」のデータ読み込みに対応
- ラーメン部材（前壁、後壁、頂版、桁受台、底版中央部）のほか、前後趾、胸壁、翼壁等の部材照査が可能
- ラーメン部材の隅角部では、端接合部の照査が可能
- 部分係数データをファイルに保存し、H29道路橋示方書対応製品間連携可能
- 橋台単独で永続変動作用時の杭基礎照査が可能
- 杭基礎製品との連動において、2次元解析及び2.5次元解析に対応

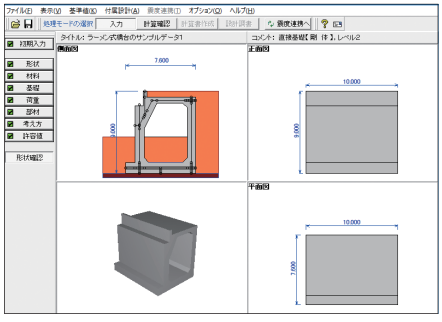
旧基準

- 保有水平耐力法によるレベル２地震時の前趾・後趾・底版中央部照査
- 底版下面の段差フーチング・前後趾、底版中央部の厚さが違う形状サポート
- 底版を増厚・増幅する補強設計、底版剛体照査の検討可能

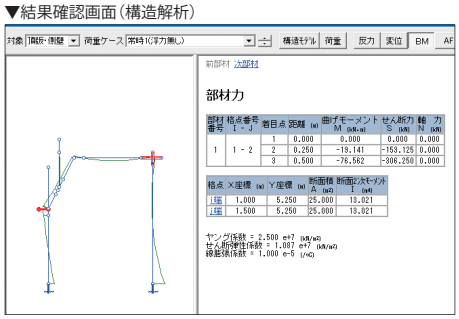
Ver.3 改訂内容　2021年 3月 31日リリース

1. 杭基礎設計便覧(令和2年9月)対応
2. 部材種類の選択（一般／気中／水中）の拡張
3. 震度算出-下部工-杭基礎製品の計算書統合出力対応
4. 受け台のコーベルとしての照査対応

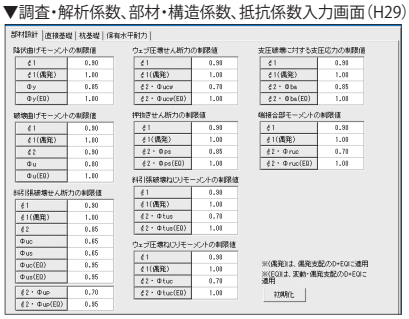
▼メイン入力画面



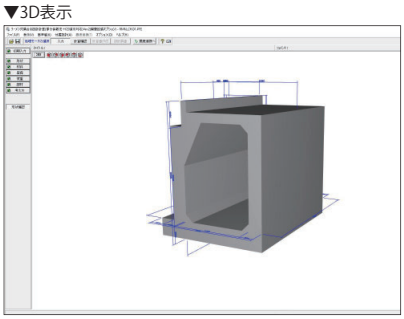
▼結果確認画面（構造解析）



▼調査・解析係数、部材・構造係数、抵抗係数入力画面（H29）



▼3D表示



ラーメン橋脚の設計・3D配筋(部分係数法・H29道示対応) Ver.4 UpGrade

●H29道示対応 プログラム価格
¥583,000
(税抜¥530,000)

ラーメン橋脚の設計計算(部分係数法・H29道示対応)(作図機能無)
¥473,000
(税抜¥430,000)

カスタマイズ版
¥427,900
(税抜¥389,000)

サブスクリプション価格 P.138〜139参照
UC-1エンジニアスイート P.35〜36参照

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF
有償セミナー

1層門形ラーメン(2〜4柱式)橋脚の設計計算、耐震設計・補強設計、図面作成プログラム

ラーメン橋脚の設計計算に対応した「RC下部工の設計・3D配筋」の機能限定バージョン。2柱〜4柱式ラーメン橋脚の設計および直接基礎、杭基礎の設計および配筋図・一般図の作成に対応しています。

【対応形状】

- はり形状:両側・左側・右側張り出し、張り出し無し、ハンチ無し
- 柱高変化による梁天端の直角方向勾配設定、コーベルとしての照査
- 柱形状:矩形、矩形面取り、円形、正8角形

【設計計算】

- はり、柱との同時補強計算、任意の死荷重を考慮した計算が可能

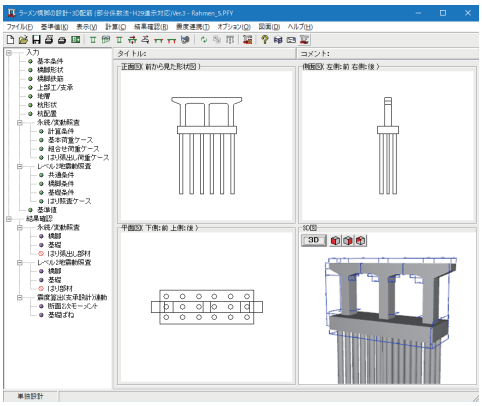
【図面作成】

- ラーメン橋脚(2柱〜4柱)の配筋図／一般図の図面作成
- CADデータ交換標準SXF Ver3.1形式のファイル出力に対応
- 3D配筋シミュレーション機能、3DS、IFC、Allplan形式のファイル出力に対応。

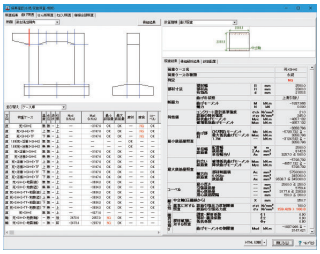
Ver.4 改訂内容 2022年2月28日リリース

1. 杭基礎設計便覧(令和2年9月)に対応
2. 照査結果を制限値比で表示する機能追加
3. 「震度算出(支承設計)」連動時の計算書統合出力対応

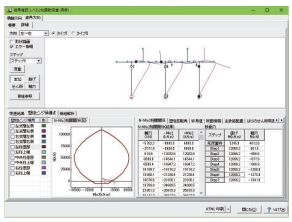
▼メイン画面



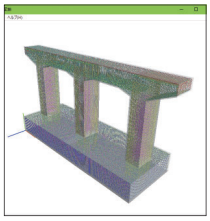
▼永続／変動作用支配状況の照査結果画面(H29)



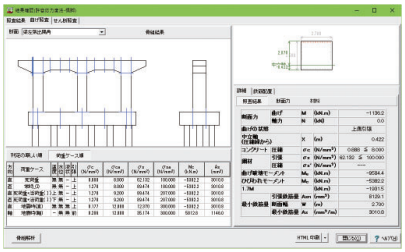
▼レベル2地震動照査結果画面



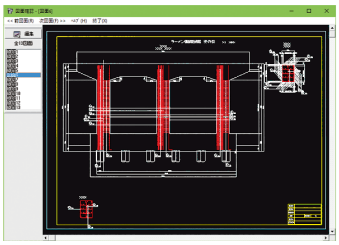
▼3D配筋シミュレーション



▼許容応力度法結果画面



▼図面編集



部分係数法・H29道示対応

- 荷重組合せ係数γp、荷重係数γqを考慮
- はり、柱、フーチングの永続/変動作用が支配的な状況に対する照査が可能
- はり、柱の偶発(レベル2地震動)作用が支配的な状況に対する照査の検討が可能
- はりのコーベルとしての照査に対応
- 杭とフーチングの接合部の照査
- 負の周面摩擦力に対する照査
- レベル2地震動時の杭基礎フーチングの水平方向押抜きせん断力の照査
- 押込み支持力の周面摩擦力の控除範囲を自動設定
- レベル2地震動照査:橋の重要度区分と破壊形態に応じて、満たすべき限界状態を判断し、照査
- 「Engineer's Studio®」へのデータエクスポート
- D+TH+EQ組合せ時の雪荷重の地震時慣性力対応

ラーメン橋脚の設計・3D配筋(旧基準) Ver.3

●旧基準 プログラム価格
¥423,500
(税抜¥385,000)

ラーメン橋脚の設計計算(旧基準)(作図機能無)
¥338,800
(税抜¥308,000)

【対応形状】

- フーチング形状:テーパーなし、あり(橋軸方向)、張り出し無し
- 基礎形式:直接基礎、杭基礎(鋼管杭、RC杭、PHC杭、場所打ち杭、SC杭、鋼管ソイルセメント杭、回転杭、SC杭+PHC杭、マイクロパイル)

【設計計算】

- 常時、暴風時、レベル1地震時の計算、レベル2地震時照査
- 補強工法:曲げ耐力制御式鋼板巻立て(柱)、鉄筋コンクリート巻立て(柱)、鋼板巻立てはり・柱)、鉄筋コンクリート増厚(はり・柱:矩形のみ)
- 杭基礎(増し杭工法)のフーチング補強、許容応力度法、地震時保有水平耐力法による照査、水平変位の制限を緩和する杭基礎の設計に対応
- 杭基礎で回転杭工法、レベル1地震時の液状化無視/考慮の一括計算、負の周面摩擦力の照査、作用力直接指定での杭基礎レベル2地震時照査
- 橋座の設計に対応、上部工反力入力で機能分離型支承に対応
- 面内地震時保有水平耐力では、塑性ヒンジ位置を仮定し、形成と位置における終局塑性回転角等の計算、損傷のタイプ・安全性の判定
- フーチング許容応力度法、レベル2地震動照査で、柱間中間点せん断照査引張判定時の柱選択対応
- FRAME連動ファイル出力、UC-win/Road 3Dモデル出力、Engineer's Studio®、UC-win/FRAME(3D)へのエクスポート
- 震度算出(支承設計)との連動(固有周期および設計水平震度を算出、免震簡便法、基礎の減衰効果)

【図面作成】

- ラーメン橋脚(2柱〜4柱)の配筋図／一般図の図面作成
- 対象形状:梁(張出、張出なし)、柱(矩形、矩形面取、円、小判)、フーチング(矩形、上面テーパ有無)、支承アンカーボルト、補強(支承、柱、底版)

二柱式橋脚の設計計算 (部分係数法・H29道示対応) Ver.3 UpGrade ／(旧基準)

はり無し二柱式橋脚の安定計算及び柱・フーチングの設計計算プログラム

●H29道示対応 プログラム価格 ￥385,000 (税抜￥350,000)

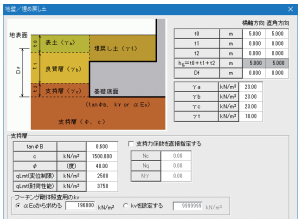
●旧基準 プログラム価格 ￥292,600 (税抜￥266,000)

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF
有償セミナー

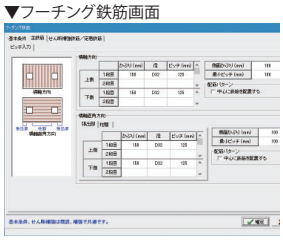
はり無し二柱式モデルに対応した設計計算プログラムです。新設・既設・補強設計が可能で、基礎製品との連動及び安定計算及び柱・フーチングの部材設計に対応しています。

- 柱平面形状：矩形、小判形、円形
- 常時、L1地震時の安定計算（杭基礎時は連動により対応）
- データ連携：「基礎の設計」との連動設計、Engineer's Studio®データファイルのエクスポートが可能

▼地盤／埋め戻し土入力画面



▼フーチング鉄筋画面



部分係数法・H29道示対応

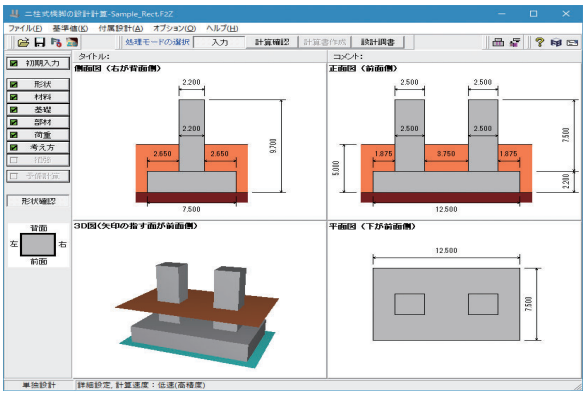
【H29道示改訂での橋脚の設計に関連する主な項目】

- 部分係数の導入（従来の割増係数を考慮した許容応力度の廃止、応力度の制限値として規定）
- 耐荷性能に関する部材の設計（限界状態に応じた照査項目）
- 耐久性能に関する部材の設計（内部鋼材の防食、部材の疲労）

【他製品との連動】

- 「震度算出(支承設計)(部分係数法・H29道示対応)」の設計水平震度と連動
- 「基礎の設計・3D配筋(部分係数法・H29道示対応)」の基礎の照査と連動

▼メイン画面



Ver.3 改訂内容 2022年 6月 24日リリース

1. 震度連携機能拡張　2. 永続/変動/偶発（衝突）入力拡張
3. 杭基礎連動機能拡張　4. 偶発（レベル2地震動）死荷重H,M拡張
5. 作用組合せのインポート／エクスポート機能対応

旧基準

- 常時、L1地震時の許容応力度法による柱部材、フーチング部材の照査
- レベル2地震時の保有水平耐力法による柱部材、フーチング部材の照査

RC下部工の設計・3D配筋 (部分係数法・H29道示対応) Ver.3 UpGrade ／(旧基準) Ver.3

「ラーメン橋脚の設計・3D配筋 Ver.3」の拡張版。ラーメン式橋脚、橋台など下部工、BOX、擁壁などのRC構造物の設計計算およびラーメン式橋脚の図面作成プログラム

●H29道示対応 プログラム価格 ￥836,000 (税抜￥760,000)

RC下部工の設計計算 (部分係数法・H29道示対応) (作図機能無) ￥726,000 (税抜￥660,000)

カスタマイズ版 ￥715,000 (税抜￥650,000)

●旧基準 プログラム価格 ￥623,700 (税抜￥567,000)

計算・CAD統合
3D配筋対応

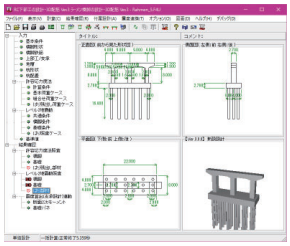
RC下部工の設計計算 (旧基準) (作図機能無) ￥546,700 (税抜￥497,000)

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF
有償セミナー

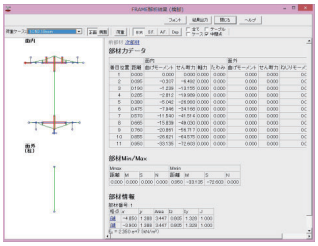
ラーメン橋脚、張り出し式・壁式橋脚、逆Ｔ式・重力式橋台、2連・1連BOX、逆Ｔ式・Ｌ型擁壁の直接基礎、杭基礎をサポートします。とりわけ、ラーメン橋脚の設計機能が充実しており、杭基礎保有耐力、面内保有耐力照査など震度法から保有耐力法までの詳細設計が可能です。

- RC構造物設計計算の統合環境を提供：2柱～4柱式ラーメン橋脚、張り出し式・壁式橋脚、逆T式・重力式橋台、2連・1連BOX、逆T型・L型擁壁
- 杭基礎保有耐力、ラーメン橋脚面内保有耐力、震度法から保有耐力法までの詳細設計が可能
- 出力：ラーメン橋脚はF8-PPF出力、単柱橋脚・橋台・擁壁・カルバートはHTML出力、設計調書（下部工設計調書などラーメン橋脚、橋脚、橋台、擁壁）に対応
- Engineer's Studio®エクスポート（ラーメン橋脚）：「Fibre」のほか、「はり（M－φ）＋柱（Fibre）」、「M－θ」など各モデル化のエクスポートにも対応
- 対象構造物は3DSモデル出力ができ、UC-win/Roadで利用することが可能

▼メイン画面（設計計算部）



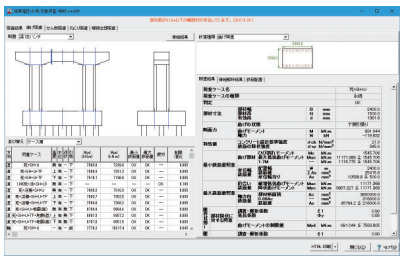
▼FRAME解析結果



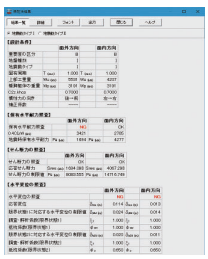
部分係数法・H29道示対応

- H24道示対応「ラーメン式橋台の設計計算（旧基準）」のデータ読み込みに対応
- ラーメン部材（前壁、後壁、頂版、桁受台、底版中央部）のほか、前後趾、胸壁、翼壁等の部材照査が可能
- ラーメン部材の隅角部では、端接合部の照査が可能
- 部分係数データをファイルに保存し、H29道路橋示方書対応製品間連携可能
- 橋台単独で永続変動作用時の杭基礎照査が可能
- 杭基礎製品との連動において、2次元解析及び2.5次元解析に対応

▼ラーメン式橋脚の躯体の永続／変動作用支配状況の 照査結果画面（H29）



▼単柱式橋脚のレベル2地震動照査（保耐法照査）結果画面（H29）



Ver.3 改訂内容 2022年 2月 28日リリース

1. 杭基礎設計便覧(令和2年9月)に対応　2. 照査結果を制限値比で表示する機能を追加
3. 「震度算出(支承設計)」連動時の計算書統合出力に対応

PC橋脚の設計計算

プログラム価格
¥255,200
(税抜¥232,000)

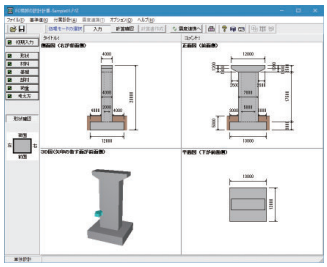
「PC橋脚の耐震設計ガイドライン」に準拠した新設PC橋脚の計算

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF

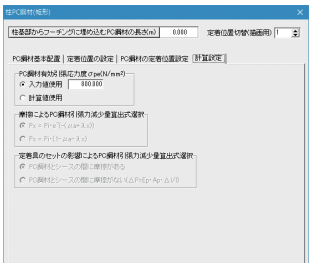
新設橋脚柱部のプレストレストコンクリート構造に対応し、許容応力度法、地震時保有水平耐力法による照査を行うプログラムです。

- 新設設計(場所打ちPC橋脚)
- 柱部はPC構造、はり・フーチングはRC構造
- はり、フーチング照査は「橋脚の設計」新設設計と同等の機能
- はり鉛直方向(常時)、水平方向(暴風時、レベル1・レベル2地震時)の照査
- 柱の照査(常時、暴風時、レベル1地震時及びレベル2地震時)
- 安定計算(レベル2地震時を除く)
- フーチングの照査(常時、暴風時、レベル1地震時及びレベル2地震時)
- 杭基礎フーチングのレベル2地震時の照査は「基礎の設計」連動で対応
- 橋座の設計(橋座部の耐力照査)

▼メイン画面



▼柱PC鋼材(矩形)画面



PCウェル式橋脚の設計計算

プログラム価格
¥836,000
(税抜¥760,000)

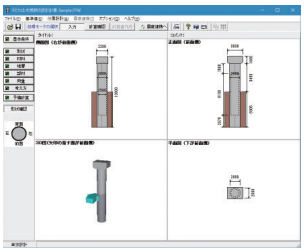
震度法・保耐法によるPCウェル式橋脚の設計計算プログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF

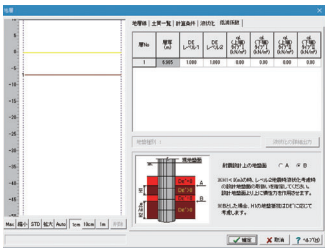
「PCウェル工法　設計・施工マニュアル －設計編－(平成14年3月 PCウェル工法研究会)」に基づき、パイルシャフト構造のPCウェル式橋脚について、許容応力度法、地震時保有水平耐力法による柱および基礎の照査を行います。

- 新設設計(パイルシャフト構造)
- 柱、基礎部:PC構造、PRC構造から選択、テーパー無し、中空円形断面のみ
- はり形状:はり式(矩形)、張り出し式
- RC部材:はり下部にRC部材(重量のみに考慮)を設置可能
- 固有周期算定に用いる地盤バネ定数の算出
- 「震度算出(支承設計)」との連動が可能
- 中詰土砂考慮の有無が指定可能
- 液状化の判定、土質定数の低減係数計算、流動化が生じる場合の流動力計算
- PCウェルのケースを想定し、基礎のみの照査を行う方法に対応

▼メイン画面



▼地層入力



フーチングの設計計算 (部分係数法・H29道示対応) Ver.2 ／(旧基準) Ver.2

土木構造物のフーチングの断面照査プログラム

●H29道示対応
プログラム価格
¥85,800
(税抜¥78,000)

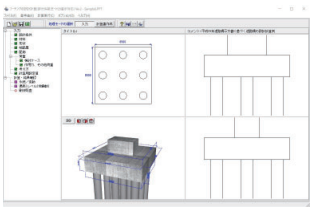
●旧基準
プログラム価格
¥60,060
(税抜¥54,600)

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF

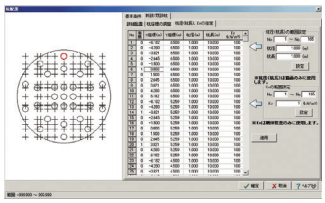
杭・直接基礎のフーチングを対象とし、許容応力度法、保有水平耐力法による照査を行います。連続フーチングの柱間照査、円形フーチング照査にも対応しています。

- フーチング形状:矩形(両方向テーパ対応)、円形、柱形状:矩形、円形、小判形
- 多柱式の検討:柱間照査(FRAME解析による断面力算出)に対応
- 載荷荷重:杭反力、地盤反力(内部計算)、過載荷重(常時、レベル1地震時)、任意荷重(鉛直方向集中荷重、分布荷重、モーメント荷重／側面の水平荷重)
- 常時、レベル1地震時の最小鉄筋量、レベル2地震時の釣合鉄筋量照査
- フーチングの剛体判定が可能

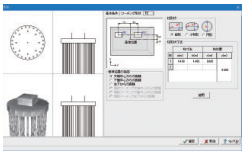
▼メイン画面



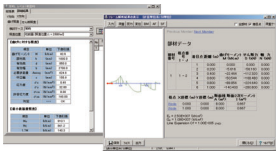
▼杭配置画面



▼形状入力画面



▼結果確認画面



部分係数法・H29道示対応

【照査対象:新設】

- 係数の考慮は、自重、土砂重量、過載荷重、その他荷重
- フーチング下面の作用力、柱基部断面力、杭反力について、予め係数を考慮した値を直接指定
- 荷重係数及び組合せ係数:検討ケース設定時のD+LやD+EQ等の組合せにより決定
- 過載荷重、その他荷重については、作用種別(D、L、EQ、CO等)を自由に設定
- 抗係数、調査・解析係数、部材・構造係数は、各照査毎に指定、変更可能
- 「基礎の設計・3D配筋(部分係数法・H29道示対応)」、「橋脚の設計・3D配筋(部分係数法・H29道示対応)」からエクスポートしたXMLファイルを読み込むことにより、形状、配筋、杭配置、荷重ケース等の諸条件の取り込みが可能

適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ共通編／Ⅲコンクリート橋・コンクリート部材編／Ⅳ下部構造編／Ⅴ耐震設計編　H29年11月 日本道路協会
2. 杭基礎設計便覧　H19年1月 日本道路協会

旧基準

- 設計対象:新設・既設設計
- 鉄筋:異形棒鋼、丸鋼
- 「基礎の設計・3D配筋」、「橋脚の設計・3D配筋」、「ラーメン橋脚の設計計算」からエクスポートしたXMLファイルを読み込むことにより、形状や杭配置、荷重ケース等の諸条件の取り込みが可能

適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説　H24年3月 日本道路協会
2. 既設道路橋基礎の補強に関する参考資料　H12年2月 日本道路協会

基礎の設計・3D 配筋 (部分係数法・H29道示対応) Ver.6 UpGrade

杭/鋼管矢板/ケーソン/地中連続壁/直接基礎及び液状化に対応した耐震設計、図面作成

●H29道示対応

Advanced
￥517,000
(税抜￥470,000)

Standard
￥408,100
(税抜￥371,000)

Lite
￥264,000
(税抜￥240,000)

サブスクリプション価格 P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
計算・CAD統合
3D配筋対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF
有償セミナー

杭/鋼管矢板/ケーソン/地中連続壁/直接基礎、液状化に対応した耐震設計、図面作成プログラムです。

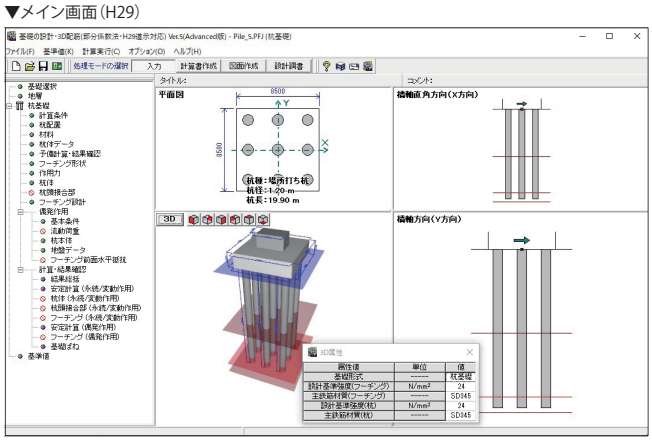
【製品構成】

機能		Lite	Standard	Advanced
計算	液状化、直接基礎、杭基礎	○	○	○
	ケーソン基礎、鋼管矢板基礎 地中連続壁基礎	―	○	○
CAD	杭基礎	○	○	○
	直接基礎	―	―	○
その他	ESエクスポート(杭基礎)	―	―	○

【杭基礎】

項目	対象範囲
工法	打込み杭、中掘り(最終打撃) 場所打ち杭、プレボーリング、中掘り(セメントミルク) 鋼管ソイルセメント杭、場所打ち工法 回転杭工法、ハイスペックマイクロパイル工法
杭種と杭径	鋼管杭、鋼管ソイルセメント杭、回転杭、PHC杭 SC杭、SC+PHC杭、場所打ち杭、マイクロパイル 杭径(m):0.1～9.99
荷重ケース数	Y方向(橋軸方向):60ケース X方向(直角方向):60ケース
フーチング・柱形状	フーチング寸法:Y方向、X方向＝100m 柱形状:長方形、円形、小判 柱本数:1～3本
杭体の断面変化数	1～5断面
杭頭・杭先端条件	杭頭条件:剛結のみ 杭先端条件:固定、ヒンジ、自由、バネ
杭列数	Y方向(橋軸方向):100 X方向(直角方向):100
杭長及び地層数	杭長(m):100 地層数:50層
杭種類数	異なるタイプは100タイプまで。

▼メイン画面(H29)



- 「道路橋示方書 Ⅳ、Ⅴ」、「杭基礎便覧」に準拠した杭基礎の設計計算
- 橋梁下部工基礎・水門基礎・その他一般土木構造物などに利用可能

【鋼管矢板基礎】

項目	対象範囲
鋼管矢板及び鋼管杭の断面変化	外周矢板基礎:5断面 隔壁矢板基礎:3断面 中打ち単独杭:3断面
地層数	地層数:50層
荷重ケース数	Y方向(橋軸方向):60ケース X方向(直角方向):60ケース
基礎の形状寸法	基礎幅:200m 鋼管矢板長:100m 鋼管本体径:300～2500mm
偶発作用	鋼管矢板及び中打ち単独杭:100列

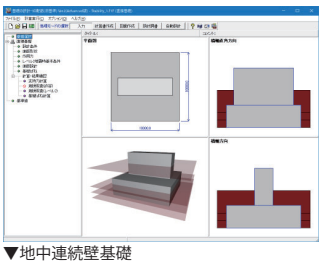
【ケーソン基礎】

項目	対象範囲
ケーソン寸法	ケーソン幅(m):99.99 ケーソン長(m):99.99
地層数	地層数:50層
荷重ケース数	Y方向(橋軸方向):60ケース X方向(直角方向):60ケース
部材寸法	側壁厚(m):9.999 隔壁厚(m):9.999 頂版厚(m):9.999

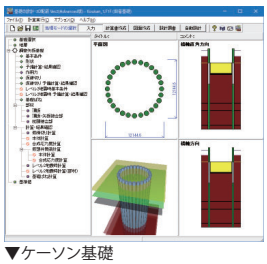
【図面作成:杭基礎(Lite以上)、直接基礎(Advanced)】

- 杭基礎:場所打ち杭、鋼管杭、鋼管ソイルセメント杭、PHC杭、SC杭、SC+PHC杭
- 直接基礎:脚柱形状:矩形、円形、小判形
- 3D配筋:3DS、IFC、Allplan形式のファイル出力対応
- 場所打ちコンクリート杭の鉄筋かご無溶接工法対応

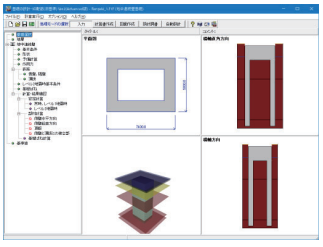
▼直接基礎



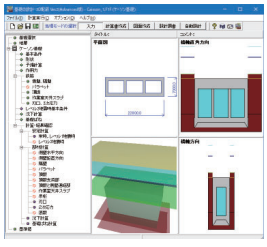
▼鋼管矢板基礎



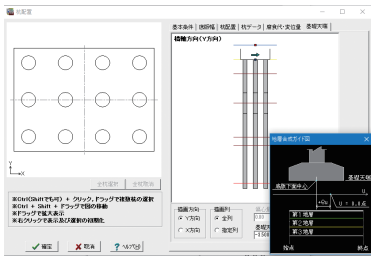
▼地中連続壁基礎



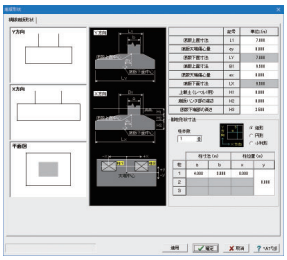
▼ケーソン基礎



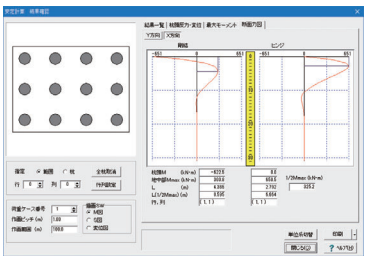
▼杭配置入力



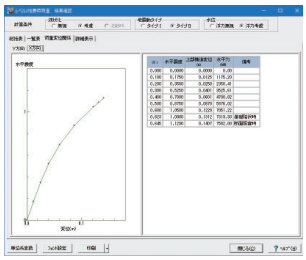
▼底版形状入力



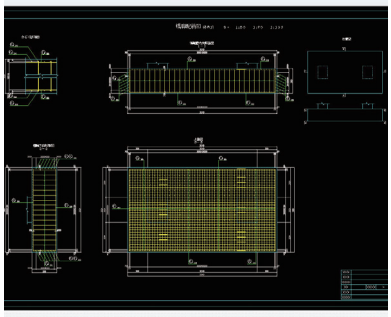
▼杭体断面力図



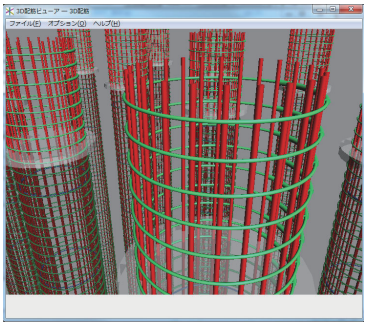
▼レベル2地震時照査結果



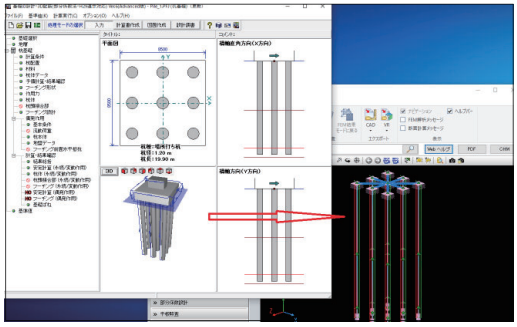
▼図面例（直接基礎）



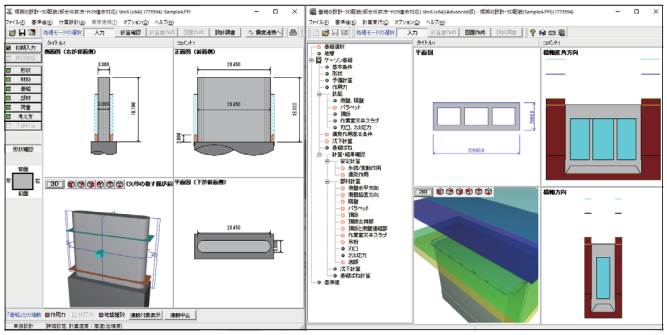
▼3D配筋（杭基礎）



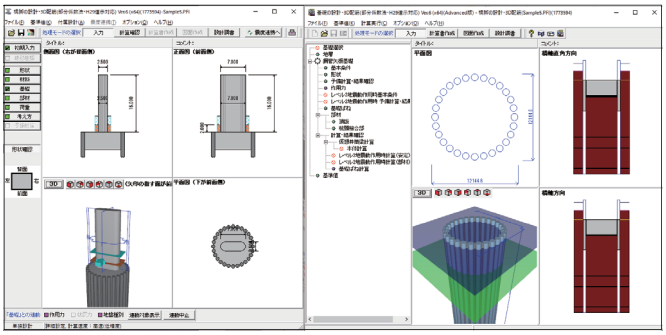
▼杭モデルのEngineer's Studio®エクスポート



▼橋脚_ケーソン基礎リアルタイム連動



▼橋脚_鋼管矢板基礎リアルタイム連動



部分係数法・H29道示対応

永続変動作用、偶発作用(レベル2地震動)による計算、部材の設計をサポートし、詳細設計レベルで様々な基礎形式・工法の検討が行えます。3面図表示によるデータ確認、図をまじえた結果表示、基準値機能をサポートし、設計調書の出力が可能です。
杭基礎は、場所打ち杭を含む8種の杭種に対応、各種工法をサポートしています。

【道示改定の大幅な計算関連の主な変更点】

- 杭の水平変位が杭径の1%を超え、かつ15mmを超える場合には、水平方向地盤反力係数は変位に応じた補正を行う
- 杭の軸方向ばね定数Kv算出（支持杭と摩擦杭毎に式が異なる）
- 杭頭条件が剛結のみとなった
- 杭体の部材照査に対して耐荷性能と耐久性能が必要

【杭基礎】

- 2次元解析／2.5次元解析に対応
- 杭頭接合部の計算に対応
- EQ無し、EQ有りおよび固有周期算定用の地盤ばね定数を算出す可能
- フーチング根入れ部の水平抵抗を考慮した杭基礎の計算が可能
- フーチング上の任意荷重を考慮可能
- フーチング形状、柱下端作用力からフーチング下面中心作用力を計算
- 杭基礎の地層傾斜対応
- 斜面の傾斜を考慮した地盤ばね低減の安定計算対応
- 偶発作用時のせん断耐力算定拡張
- 鉄筋材質SD295対応
- 3Dアトリビュート対応
- 杭基礎設計便覧(令和2年9月)に対応
- 杭頭結合部の押抜きせん断照査
- 杭頭結合部のカットオフ照査
- 群杭としての軸方向押込み力検討
- 安定計算の腐食代の取扱い拡張
- プレボーリング工法 押込み支持力の周面摩擦力の控除範囲拡張
- 偶発作用時 主たる塑性化が生じる部材判定拡張
- 杭頭接合部の仮想鉄筋コンクリート断面(耐荷性能の照査)の降伏曲げモーメントの特性値Myc拡張

【鋼管矢板基礎】

- 構造形式：井筒型鋼管矢板基礎　● 施工方式：仮締切り兼用方式
- 平面形状：円形、小判形、矩形　● 図面の3Dモデル IFC変換ツール連動対応
- 鋼管矢板の施工工法、打込み工法、中掘り工法最終打撃方式、セメントミルク噴出攪拌方式

Ver.6 / 6.1 改訂内容

2022年 8月 5日リリース

1. ケーソン基礎：設計例(日本圧気技術協会)に対応
2. 杭基礎：コンクリート打設工法に対応
3. 杭基礎、鋼管矢板基礎：設計調書改良
4. 鋼管矢板基礎：橋脚鋼管矢板基礎の連動に対応 (Ver.6.1)
5. 杭基礎：2.5次元時の調表出力に対応 (Ver.6.1)

適応基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ共通編／Ⅲコンクリート橋・コンクリート部材編／Ⅳ下部構造編／Ⅴ耐震設計編　H29年11月 日本道路協会
2. 杭基礎設計便覧 R2年9月 日本道路協会
3. 鋼管矢板基礎設計施工便覧 H9年12月 日本道路協会
4. 道路橋の耐震設計に関する資料 H9年3月 日本道路協会
5. 鋼管矢板基礎 －その設計と施工－ H11年10月 鋼管杭協会
6. 杭・ケーソン・鋼管矢板および地中連続壁基礎の設計計算例 2000年2月 山海堂 岡原美知夫他
7. わかりやすいケーソン基礎の計画と設計 H10年11月 総合土木研究所
8. 鋼管杭基礎の設計と施工 道路橋示方書（H14年3月版）改訂対策 H14年4月 鋼管杭協会

基礎の設計・3D 配筋 (旧基準) Ver.2

●旧基準 Advanced	Standard	Lite
¥408,100 (税抜¥371,000)	¥324,170 (税抜¥294,700)	¥218,680 (税抜¥198,800)

震度法、保有耐力法による計算、部材の設計をサポートし、詳細設計レベルで様々な基礎形式・工法の検討が行えます。地層・作用力データを共有し、3 面図表示によるデータ確認、図をまじえた結果表示、基準値機能をサポートし、各基礎工の設計調書、異種基礎の比較表の出力が可能です。杭基礎では、鋼管ソイルセメント杭を含む13種の杭種に対応、各種工法をサポートし、補強設計(増し杭)にも対応しています。

【杭基礎】

- 安定計算(常時、レベル1・レベル2地震時)で、2次元解析、2.5次元解析が可能
- 地層の傾斜を考慮。傾斜方向はX方向(橋軸直角方向)、Y方向(橋軸方向)のうち1方向、地層線の3D表示も可能
- 杭種:鋼管杭、RC杭、PC杭、PHC杭、SC杭、場所打ち杭、任意杭、鋼管ソイルセメント杭、SC杭+PHC杭、マイクロパイル、H形鋼杭、回転杭、内面リブ付鋼管巻き場所打ち杭を用意、増し杭工法による補強設計
- 杭軸方向の断面変化に対応、杭径・杭長が異なる杭が混在した計算
- レベル2地震時照査:橋脚、橋台、水門(中央堰柱/端堰柱)の検討
- 橋脚の底版許容応力度法、橋脚, 逆T式橋台のレベル2地震時照査
- 連続フーチング(2, 3柱式橋脚)の照査
- 橋台特殊設計として、側方移動/盛りこぼし橋台に対応(設計要領)
- 杭突出部に流水圧、動水圧、慣性力の水平荷重を考慮可能
- 杭体に作用する任意荷重(水平方向の分布荷重, 集中荷重)を考慮可能
- 杭頭と底版の接合部の計算、負の周面摩擦力に対する検討
- 固有周期算定に用いる地盤ばね定数の算出
- 水平変位の制限を緩和する杭基礎の設計(杭基礎便覧)
- 斜杭を考慮可能、圧密沈下時の斜杭の検討

【直接基礎】

- 「道路橋示方書 Ⅳ」、「設計要領第二集」に準拠した直接基礎の支持力計算
- フーチング前面の抵抗を考慮した作用力の算定(設計要領)
- 荷重の偏心傾斜を考慮した許容鉛直支持力の算出(荷重の方向が1方向(道示Ⅳ・設計要領)、荷重の方向が2方向(道示Ⅳ))
- 安定計算 滑動、転倒、地盤反力度の照査(道示Ⅳ・設計要領)
- フーチングの補強設計に対応
- 橋脚底版の許容応力度法およびレベル2地震時照査対応
- 斜面の影響、荷重の偏心を考慮した許容鉛直支持力の算出・段差がある基礎の安定計算 滑動、転倒、地盤反力度の照査(設計要領)

【鋼管矢板基礎】

- 平面形状:円形、小判形、矩形、矩形面取り
- 施工方法:仮締切り兼用方式、立上り方式、締切り方式
- 基礎本体、頂版/頂版と鋼管矢板との接合部の地震時保有水平耐力法による照査、支保工の検討、根入れ長の検討も可能
- 鋼管矢板、鋼管杭:外周矢板、隔壁矢板、中打ち単独杭ごとに鋼管径、断面変化(板厚、材質)を指定。断面ごとの杭径変化対応
- 鋼管矢板の施工方法:打込み工法、中堀り工法(最終打撃、セメントミルク噴出撹拌、コンクリート打設)、負の周面摩擦力に対する検討可能

【地中連続壁基礎】

- 平面形状は矩形に対応。常時、レベル1地震時、暴風時許容応力度法
- 地震時保有水平耐力法によるレベル2地震時の耐震設計、耐力照査
- 付属設計:頂版の計算、頂版と鋼管矢板との接合部の計算
- 杭頭接合部の計算(本体データの連動も可能)

【ケーソン基礎】

- 施工法はニューマチックケーソン(止水壁ケーソン方式、ピアケーソン方式)オープンケーソン(止水壁方式)に対応。根入れの浅いケーソン基礎の設計も可能
- 充実断面:オープン、ニューマチック、平面形状は円形、小判形、矩形
- 常時、レベル1地震時、暴風時許容応力度法、沈下計算に対応
- 地震時保有水平耐力法によるレベル2地震時の耐震設計、耐力照査

【液状化の判定】

- 土質定数の低減係数の計算、流動化が生じる場合の流動力の計算

適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ 共通編/Ⅲ コンクリート橋編 /Ⅳ 下部構造編、Ⅴ 耐震設計編 H24年3月 日本道路協会
2. 杭基礎設計便覧 H27年3月、H19年1月、H4年10月 日本道路協会

深礎フレームの設計・3D配筋 (部分係数法・H29道示対応) Ver.3/(旧基準)

斜面上の深礎基礎の設計計算、図面作成プログラム

●H29道示対応	●旧基準
Advanced ¥550,000 (税抜¥500,000)	Advanced ¥438,900 (税抜¥399,000)
Standard ¥440,000 (税抜¥400,000)	Standard ¥361,900 (税抜¥329,000)
Lite ¥330,000 (税抜¥300,000)	Lite ¥308,000 (税抜¥280,000)

サブスクリプション価格 P.138〜139参照
UC-1エンジニアスイート P.35〜36参照

Windows 8.1/10/11 対応

3DA対応
計算・CAD統合
3D配筋対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF
有償セミナー

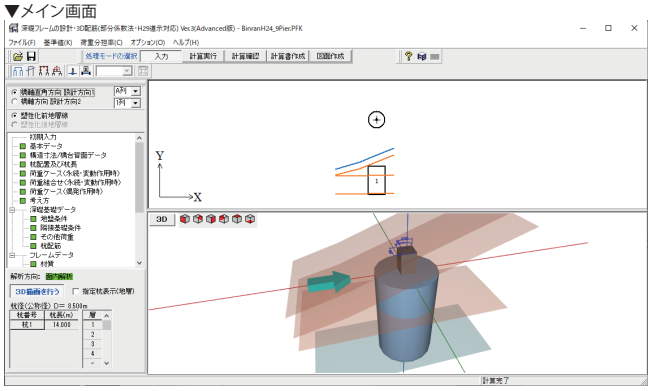
斜面上の組杭深礎基礎、柱状体深礎基礎及びフーチングの設計計算、図面作成までを一貫して行うプログラムです。基礎の安定照査、杭本体・フーチング部材の耐荷性能の照査及び耐久性能の照査を行うことができます。橋台、橋脚などの下部工製品とリアルタイム連動することにより、荷重や柱・フーチング形状を連動することが可能です。荷重分担率の算定機能では、平面骨組み解析及び立体骨組み解析が可能で、立体骨組み解析ではEngineer'sStudio®データファイル出力に対応しています。図面作成では、一般図から配筋図、加工図、鉄筋表などの図面を一括生成し、DXF、SXF、DWGなどの各ファイル出力に対応しています。

部分係数法・H29道示対応

【主な機能】

- 杭本体及び底版のCAD機能(3D配筋表示含む)に対応
- 組杭深礎基礎、柱状体(大口径)深礎基礎の設計が可能
- 深礎基礎に接合する柱・梁を含めた下部工全体の骨組み(フレーム)構造解析が可能
- 永続作用支配状況、変動作用支配状況、偶発作用支配状況(レベル 2 地震時)の設計が可能
- 杭本体及びフーチング部材の耐荷性能照査及び耐久性能照査が可能
- 杭頭接合部照査に対応(永続・変動作用時)
- フーチングありタイプ、フーチングなしタイプに対応

▼メイン画面



UC-1 基礎工

- 段差フーチングが可能(段数は５段まで)
- 柱形状は、矩形、円形、小判(横長)、小判(縦長)に対応
- 入力した構造寸法から、剛域を考慮した骨組みを自動生成することが可能
- 入力した構造寸法から、フーチングによる荷重を骨組み部材に自動設定することが可能
- 地層線は杭ごとに10層まで設定可能
- 地層線入力は、直線地層線又は折れ線地層線で設定が可能
- 対数グラフによる変位急増点(基礎降伏点)検索機能に対応
- レベル2地震時の計算後に、水平震度・水平変位曲線の変位急増点を確認後、降伏点の修正が可能
- 杭列に対して面内解析または面外解析が可能
- 基礎ばね算定機能に対応
- 片持ち梁としたフーチング照査及び骨組み解析結果を用いたフーチング照査に対応
- 杭体突出部及び杭体地中部への任意荷重載荷が可能
- 下部工製品 橋台の設計・3D配筋、橋脚の設計・3D配筋、箱式橋台の設計計算、ラーメン式橋台の設計計算 とのデータ連動に対応
- 複数の杭列の同時計算、設計方向１・設計方向２の同時計算に対応
- 全杭列を同時計算した場合に全杭列分の基礎ばねの合算に対応
- 小判形状の杭に対応(Standard版)
- 杭の土留め工で、上部がライナープレート、下部がモルタルライニングの混合土留め工に対応(Standard版)
- 底版下面中心位置の格点の自動生成に対応(Standard版)
- 立体モデルによる荷重分担率算出(通常版)に対応(Standard版)
- 立体モデルによる荷重分担率算出(機能拡張版)に対応(Advanced版)
- 平面骨組みモデルによる荷重分担率算出に対応(Advanced版)
- 柱状体基礎、組杭深礎基礎およびフーチングの配筋図、一般図、3D配筋生成に対応
- 配筋図：SXF(SFC/P21)、DXF/DWG、JWW/JWC形式のファイル出力に対応
- 3D配筋：3DS、IFC、Allplan形式のファイル出力に対応

適用基準

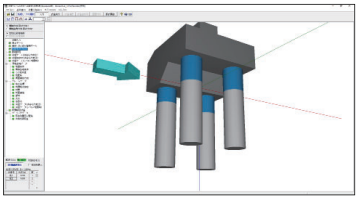
1. 道路橋示方書・同解説　平成29年11月　Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ
2. 杭基礎設計便覧　令和2年9月
3. 斜面上の深礎基礎設計施工便覧　令和3年10月

機能	Lite	Standard	Advanced
柱状体深礎基礎	○	○	○
組杭深礎基礎	○	○	○
安定照査(永続・変動・偶発作用時)	○	○	○
底版照査(永続・変動・偶発作用時)	○	○	○
骨組み自動生成機能	○	○	○
荷重自動生成機能	○	○	○
CAD機能(3D配筋機能含む)	○	○	○
小判形状の杭	―	○	○
ライナープレート＋モルタルライニング混合土留め工	―	○	○
底版下面中心位置追加機能	―	○	○
立体解析による荷重分担率算定(通常版)	―	○	○
立体解析による荷重分担率算定(拡張版)	―	―	○
平面骨組みによる荷重分担率算定	―	―	○

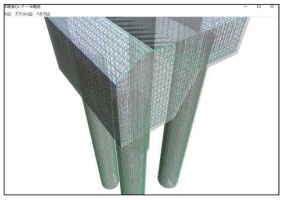
Ver.3 改訂内容　2021年６月14日リリース

1. 平面骨組みによる荷重分担率算定に対応（Advanced版）
2. 骨組み自動生成機能の拡張（Standard版）
3. 荷重データと計算結果を全杭列分に拡張
4. 各列ごとに計算した基礎ばねを合計して基礎全体の基礎ばねの算定機能
5. 杭列間の地盤データコピー機能

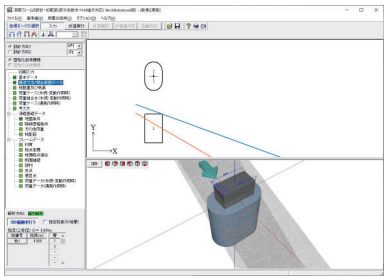
▼混合土留め



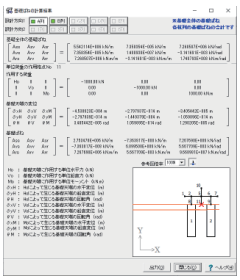
▼3D配筋



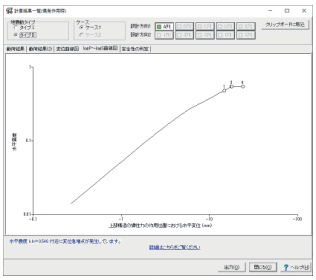
▼小判断面



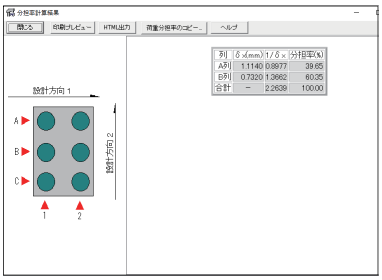
▼基礎ばねの計算結果画面



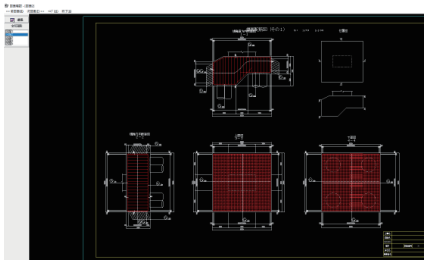
▼logP-logS法による最急変点の検索画面



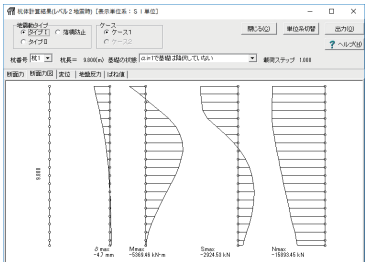
▼平面骨組みによる荷重分担率計算結果画面



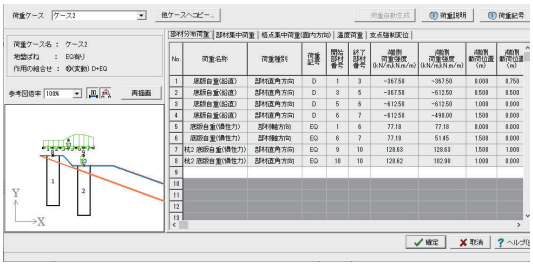
▼図面編集画面



▼レベル2杭体断面力図



▼荷重データ(永続・変動作用時)画面



旧基準

【主な機能】

- 杭本体及び底版のCAD機能(3D配筋表示含む)に対応
- 杭列に対して面内解析または面外解析が可能
- 基礎ばね算定機能に対応
- 片持ち梁としたフーチング照査及び骨組み解析結果を用いたフーチング照査に対応
- 杭頭接合部照査に対応(常時・レベル1地震時、レベル2地震時)
- フーチングありタイプ、フーチングなしタイプに対応
- 段差フーチングが可能(段数は５段まで)
- 入力した構造寸法から、剛域を考慮した骨組みを自動生成することが可能
- 入力した構造寸法から、フーチングによる荷重を骨組み部材に自動設定小判形状の杭に対応(Standard版)
- 杭の土留め工で、上部がライナープレート、下部がモルタルライニングの混合土留め工に対応(Standard版)
- 立体モデルによる荷重分担率算出（通常版）に対応(Standard版)
- 立体モデルによる荷重分担率算出（機能拡張版）に対応(Advanced版)

適用基準

1. 道路橋示方書・同解説　平成24年3月　Ⅳ・Ⅴ
2. 設計要領第二集　橋梁建設編　平成28年8月
3. 杭基礎設計便覧　平成19年1月
4. 斜面上の深礎基礎設計施工便覧　平成24年4月

機能	Lite	Standard	Advanced
柱状体深礎基礎	○	○	○
組杭深礎基礎	○	○	○
安定照査(常時・L1地震時・L2地震時)	○	○	○
底版照査(常時・L1地震時・L2地震時)	○	○	○
骨組み自動生成機能	○	○	○
荷重自動生成機能	○	○	○

機能	Lite	Standard	Advanced
CAD機能(3D配筋機能含む)	○	○	○
小判形状の杭	―	○	○
ライナープレート＋ モルタルライニング混合土留め工	―	○	○
立体解析による荷重分担率算定(通常版)	―	○	○
立体解析による荷重分担率算定(拡張版)	―	―	○

プラント基礎の設計・3D配筋 Ver.2

計算・CAD統合
3D配筋対応

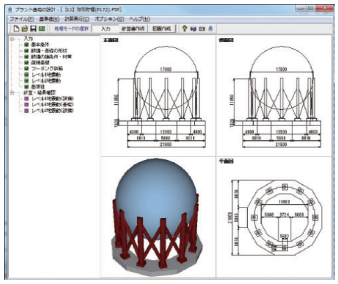
プラント基礎の耐震設計・図面作成プログラム

プログラム価格
¥550,000
(税抜¥500,000)
Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF

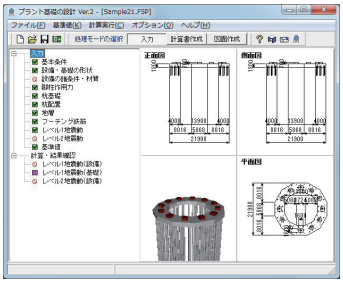
高圧ガス設備等耐震設計指針を参考とした耐震設計構造物のレベル1地震動レベル2地震動(設備)の耐震照査を行うプログラムです。

- 高圧ガス設備等耐震設計指針を参考に､塔類(スカート支持)､塔類(レグ支持)､球形貯槽､横置円筒形貯槽､平底円筒形貯槽耐震設計設備をサポート
- 地震動:供用期間中に発生する確率の高い地震動(レベル1地震動)と発生する確率の低い直下型､海溝型の巨大地震(レベル2地震動)
- 重要度や構造物高さ(または貯蔵能力)に応じて､静的震度法や修正震度法を内部的に自動で切り替えて計算
- 設備のレベル2地震動耐震評価:1次振動モードが卓越する耐震設計構造物とみなし､損傷モード毎にエネルギー一定則を適用､塑性評価法により評価
- 杭基礎(PHC杭､鋼管杭)直接基礎のレベル1地震動に対応
- CADデータ交換標準SXF Ver3.1形式の(レベル２)出力対応
- 3D配筋シミュレーション機能､IFC､Allplan形式のファイル出力対応

▼メイン画面



▼球形貯槽:脚柱作用力の直接指定時



3次元鋼管矢板基礎の設計計算(部分係数法・H29道示対応) Ver.2／(連結鋼管矢板対応)(旧基準) Ver.4

鋼管矢板井筒基礎の設計を
支援するプログラム

●H29道示対応
プログラム価格
¥836,000
(税抜¥760,000)

カスタマイズ版
¥836,000
(税抜¥760,000)

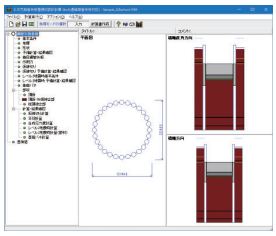
●旧基準
プログラム価格
¥585,200
(税抜¥532,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

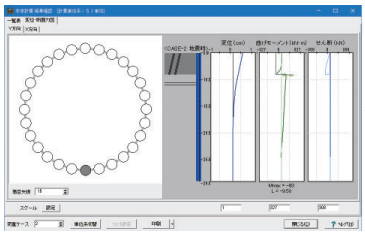
鋼管矢板井筒基礎の設計を支援するプログラムで､材料非線形性を考慮した立体骨組解析を行います。

- 構造形式:井筒型鋼管矢板基礎
- 材料非線形性を考慮した立体骨組解析による鋼管矢板基礎の解析

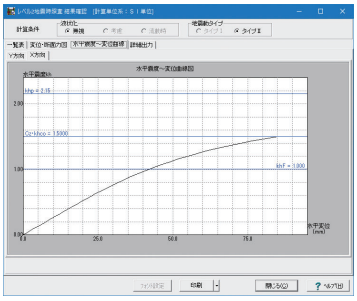
▼メイン画面



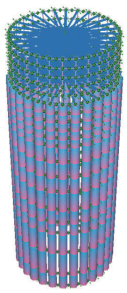
▼立体骨組解析の結果表示



▼ レベル2地震時結果確認



▼立体骨組解析モデル



部分係数法・H29道示対応

- 永続変動作用時およびレベル2地震時照査｡流動化の検討も可能
- 負の周面摩擦力の検討
- 部材計算(頂版､杭頭結合部)
- 固有周期算定用の地盤ばね定数算出
- 永続変動作用の検討ケース数拡張
- N値測定点及び地盤柱状図対応
- 基礎ばねファイル連携対応
- 偶発作用 液状化無視／考慮後ごとの基礎塑性化指定対応

【計算範囲の詳細】

- 材料非線形性を考慮した立体骨組解析による鋼管矢板基礎の解析
- 設計地盤面の取扱い:EQ無し､EQ有りごとに設定可能
- 地盤ばね:基礎前面の水平／鉛直方向地盤反力係数､基礎側面の水平／鉛直方向地盤反力係数､及び底面ばね値を計算
- 地盤耐力:基礎前面､周面地盤の地盤反力度の上限値を計算

旧基準

レベル1地震動､レベル2地震動の基礎の安定計算から､部材計算､施工時の検討まで､詳細設計レベルの検討を行うことが可能です。

- 施工方法:仮締切り兼用方式(連結鋼管矢板工法をサポート)
- 平面形状:円形､小判形､矩形(隔壁､中打ち単独杭を考慮可能)
- 鋼管矢板の施工方式:打込み工法､中掘り工法(最終打撃方式､セメントミルク噴出攪拌方式､コンクリート打設方式､プレボーリング方式)
- 頂版と鋼管矢板との結合:プレートブラケット方式､差し筋方式､鉄筋スタッド方式､頭部埋込み(隔壁､中打ち単独杭)
- 継手形式:P-P継手､H-H継手
- 「基礎の設計計算」と同等の簡易な入力で､立体骨組解析が可能
- レベル1地震時の安定計算で､地盤の非線形性を考慮した3次元解析に対応

土留め工の設計・3DCAD Ver.17

慣用法及び弾塑性法による土留め工の設計・図面作成プログラム

3DA対応
計算・CAD統合

日本語／英語

Advanced ￥517,000（税抜￥470,000）
Standard ￥429,000（税抜￥390,000）
Lite ￥242,400（税抜￥240,000）

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
3D PDF
有償セミナー

サブスクリプション価格 P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート P.35～36参照

土留め本体工、鋼製支保工、アンカー支保工、控え杭タイロッド式土留めの設計及び図面作成を行うプログラムです。慣用法と弾塑性法（解析法Ⅰ、Ⅱ）の同時計算が行え、自立時、掘削時、撤去時のステージ検討、掘削底面の安定(ヒービング、ボイリング、パイピング、盤ぶくれ)、支持力検討、法面の影響を考慮した設計が可能です。また、周辺地盤の影響検討（FEM解析含む）に対応しています。図面作成では、平面図・側面図・数量表・設計条件表の作図が可能です。

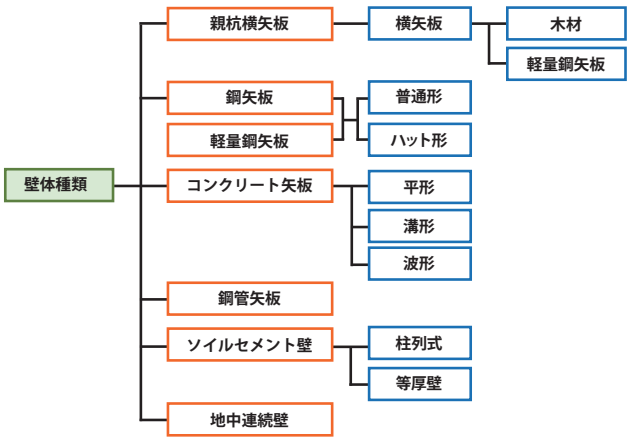
機能	Lite	Standard	Advanced
慣用法	○	○	○
弾塑性法	—	○	○
必要根入れ長の計算	○	○	○
壁体の断面・変位照査	○	○	○
支保工の設計	○	○	○
支持力の検討	○	○	○
掘削底面の安定（ボイリング、ヒービング、パイピング、盤ぶくれ）	○	○	○
外的安定性の検討（円弧すべり）	○	○	○
撤去時の検討	○	○	○
積算連携	○	○	○
ボーリング交換用データインポート	○	○	○
「たて込み簡易土留めの設計計算」付属	○	○	○
偏土圧が作用する両壁一体解析	—	○	○
FEM による周辺地盤の影響検討	—	○	○
逆解析ツール	—	—	○

※対応している壁体種類や支保工種類、形状、図面生成機能などは全て共通です。

【土留め壁の設計】

- 壁体種類：親杭横矢板、鋼矢板・軽量鋼矢板（普通、ハット形）、コンクリート矢板（平形、溝形、波形）、ソイルセメント壁(柱列式、等厚壁)、地中連続壁
- 掘削平面形状が矩形（最大４壁同時設計）、直線形状、コの字型（最大3 壁同時設計）：両壁モデル(弾塑性解析は両壁一体解析)、２方向(左右、前後)同時解析、突出モデル(水中掘削可)
- 任意の鋼材データ（壁体や支保工）の登録（追加・編集）が可能
- 「道路土工 仮設構造物工指針」に記載の小規模土留めの設計が可能
- 地層設定においてボーリング交換用データ(XML ファイル)のインポートが可能
- 慣用法および弾塑性法による土留め壁使用鋼材の自動決定が可能
- 鋼矢板腐食低減係数の自動決定

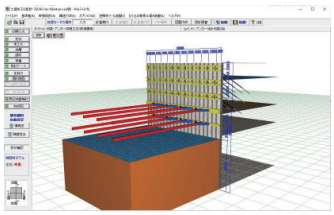
▼壁体種類



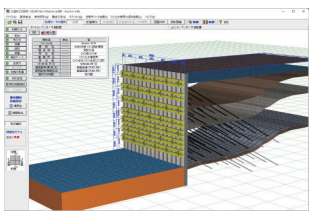
【支保工の設計】

- 自立式、切ばり支保工、アンカー式、切ばり+アンカー併用、控え杭タイロッド式
- 鋼製支保工：多重火打ち、多段腹起し（2重腹起し）、切ばり、火打ちに対応し、鋼製支保工とアンカー支保工の併用可能
- 切ばり支保工：照査部材（腹起し、切ばり、切ばり火打ち、隅火打ち、中間杭）、計算（座屈、合成応力度、局部座屈、せん断応力度、支持力など）
- アンカー式：照査部材（仮設・除去・永久アンカー腹起し、ブラケット、アンカー頭部）、計算（アンカー長、内的安定計算、腹起し、ブラケット、アンカー頭部など）
- 控え杭タイロッド式：照査部材（タイロッド、控え杭、腹起し）、計算機能（控え杭必要設置距離・根入れ長、控え杭断面照査、腹起しの設計計算など）

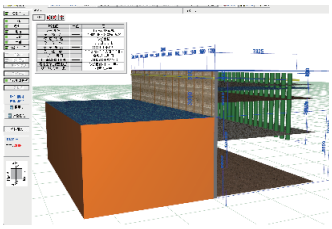
▼切ばり+アンカー併用工



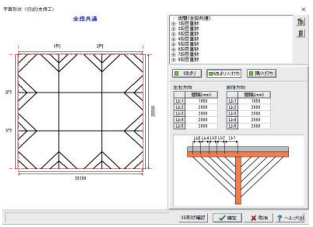
▼アンカー支保工(背面側傾斜地形有り)



▼控え杭タイロッド式



▼鋼製支保工配置入力



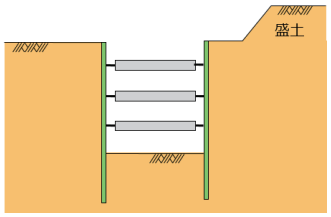
【荷重】

- 法面の影響：形状（水平ー斜面）、形状（水平ー斜面ー斜面）
- 列車荷重：適用基準を「鉄道標準」の場合、鉄道標準、JR東日本コンサルタンツ設計マニュアルに準じた列車荷重を載荷
- 有限長の上載荷重：土留め壁の任意の区間に作用する分布荷重を載荷
- 建設用重機等による荷重：鉄道標準に記載の建設用重機等による側圧を考慮
- 法面の影響を考慮する場合、法面上への上載荷重の載荷に対応

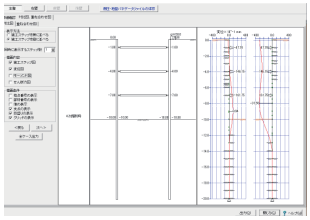
【偏土圧が作用する両壁一体解析】

- 「はりばねモデルによる両側土留め壁の一体解析」（弾塑性法の解析法Ⅱ）に対応
- 地盤条件や壁体長などが異なる左右（前後）非対称な挙動の検討が可能
- 左右壁、前後壁それぞれの両壁一体解析を同時に検討可能

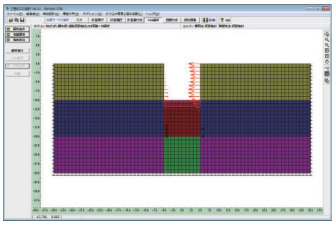
▼偏土圧が作用する土留めの例



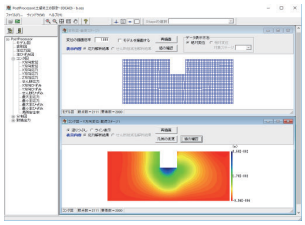
▼弾塑性法の結果（両壁一体解析）



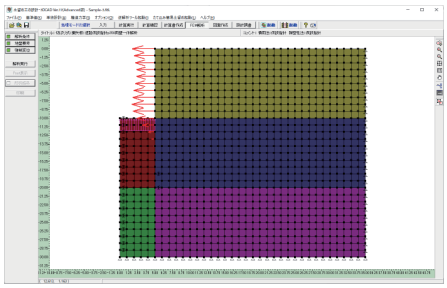
▼FEM解析の両壁モデル



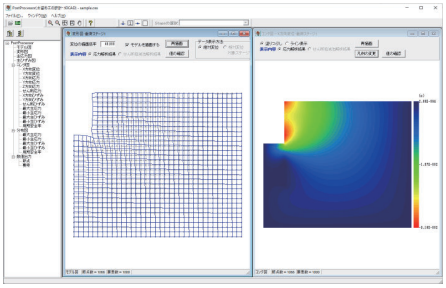
▼FEMPost表示変形図コンタ図



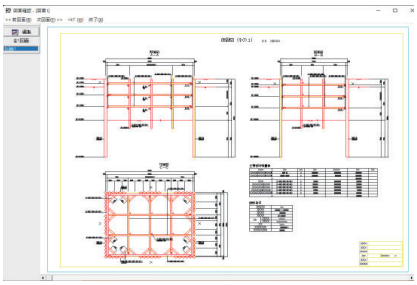
▼FEM 解析モデル



▼FEM 解析結果



▼図面生成（切ばり支保工）



【周辺地盤への影響検討】

- 近接程度の判定：地表面上に照査点を設定、照査点が影響範囲と想定される領域Ⅱにあるか否かを判定
- 引抜きに伴う地盤沈下の推定：（鋼矢板、軽量鋼矢板、鋼管矢板）可能
- 簡易予測法：鉄道構造物等設計標準・同解説 開削トンネルの考え方で照査
- 有限要素法(FEM)による照査：地盤のみモデル化し、別途弾塑性法により計算した壁体変位を強制変位として与え、地盤変形を計算する「強制変位法」で照査（Standard以上）、「弾塑性地盤解析GeoFEAS2D」及び「Geo Engineer's Studio」用入力データを生成
- FEM解析（周辺地盤の影響）において局所安全率の計算に対応
- 弾塑性法（解析法Ⅱ）において埋戻し土を考慮した撤去時の検討に対応

【逆解析ツール】

- 荷重条件や地盤物性、境界条件から結果（壁体変位など）を得る順解析（予測解析）に加え、解析結果から地盤物性値などを得る逆解析（現状解析）に対応
- 推定パラメータ：各地層ごとの土質物性値（内部摩擦角φ、粘着力c、水平地盤反力係数kH または変形係数αE0）、支保工のバネ値、壁体の断面二次モーメント）
- E0）、支保工のバネ値、壁体の断面二次モーメント）計算値と比較：壁体変位、壁体曲げモーメント、支保工反力（切ばり軸力）
- 実測値と計算値とを比較・評価し未知パラメータを推定
- 推定したパラメータを反映させたデータを「土留め工の設計・3DCAD」本体で予測解析可能
- 逆解析による土留め壁変位に関するファジィ理論を用いたフィッティング評価
- 逆解析ツールのパラメータ推定として支保工のバネ値（水平バネ定数）に対応

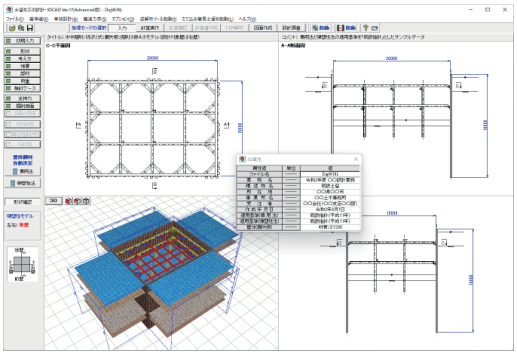
【図面生成】

- 土留め壁：鋼矢板壁、軽量鋼矢板壁、コンクリート矢板壁、親杭横矢板壁（親杭、土留め板）、鋼管矢板壁、SMW壁、地中連続壁
- 控え杭：鋼矢板壁、鋼管矢板壁（鋼管、継手管）、H鋼杭、鋼管杭
- 支保工：切ばり、アンカー、鋼製＋アンカー併用、控え杭タイロッド式

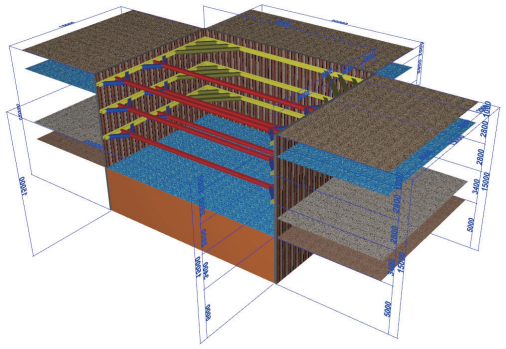
Ver.17 改訂内容　2021年 12月 24日リリース

1. コの字型の形状に対応（Lite）
2. 側圧比較図の出力機能を追加(Lite)
3. ボーリング交換用データ（XMLファイル）のインポート機能を追加(Lite)
4. プレロード量の自動計算機能を追加（Standard）
5. 逆解析ツールでの壁体剛性（断面二次モーメント）の推定に対応（Advanced）

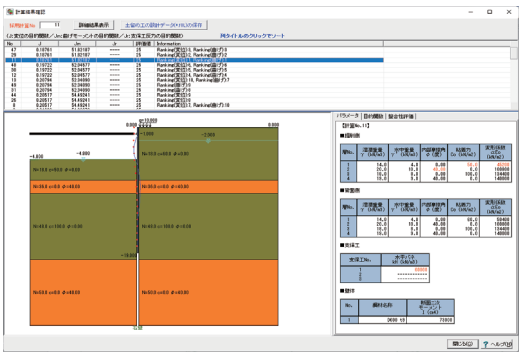
▼メイン画面



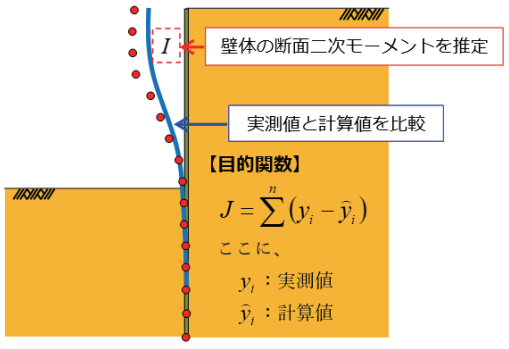
▼コの字型



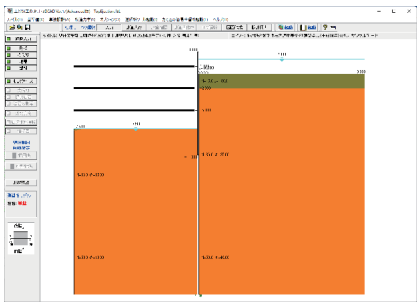
▼逆解析ツール（解析結果）



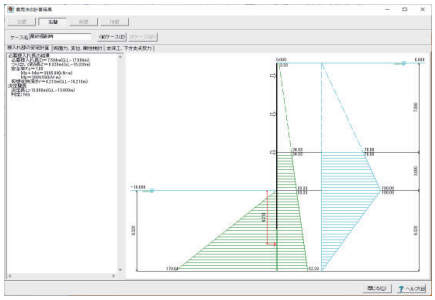
▼逆解析による断面二次モーメントの推定



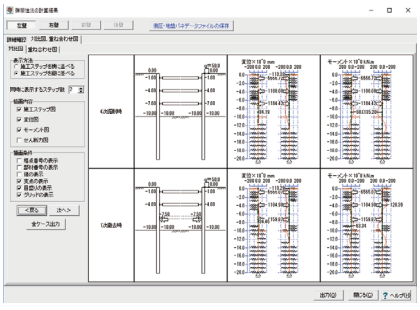
▼突出モデル



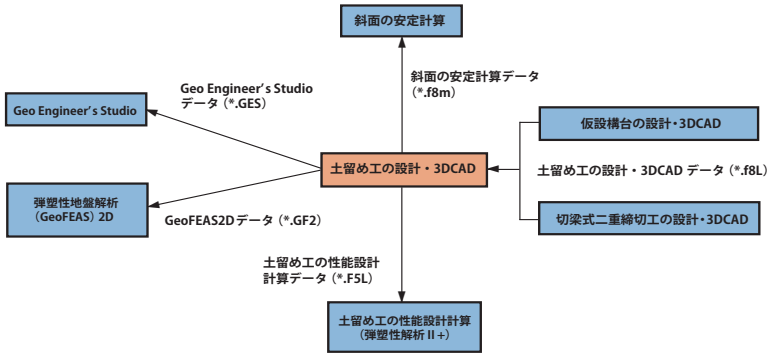
▼慣用法計算結果（根入れ部の安定）



▼弾塑性法計算結果（対比図）



【他製品との連携】



適用基準

1. 道路土工 仮設構造物工指針 H11年3月 日本道路協会
2. トンネル標準示方書開削工法編・同解説 2016 H28年 土木学会
3. トンネル標準示方書開削工法編・同解説 2006 H18年 土木学会
4. 鉄道構造物等設計標準・同解説 開削トンネル H13年3月 鉄道総合技術研究所
5. JR東日本設計マニュアル第4巻 Ⅶ仮設構造物編 H21年1月 ジェイアール東日本コンサルタンツ
6. 山留め設計指針 2017年 日本建築学会
7. 山留め設計施工指針 2002年 日本建築学会
8. 仮設構造物設計要領 H19年9月 首都高速道路公団
9. 仮設構造物設計要領 H15年5月 首都高速道路公団
10. 設計要領第二集 H26年 東・中・西日本高速道路
11. 土地改良事業計画設計基準 設計「水路工」基準書 技術書 H26年3月 農林水産省
12. 土地改良事業標準設計 第9編 擁壁 H5年5月 農林水産省構造改善局建設部建設課
13. 日本下水道事業団 設計基準(案) 土木設計編 H4年4月 日本下水道事業団
14. トンネル標準示方書開削工法編・同解説 H8年版 土木学会
15. 仮設構造物設計基準 H2年10月 首都高速道路厚生会
16. 共同溝設計指針 S61年3月 日本道路協会
17. 山留め設計施工指針 1988年 日本建築学会
18. 設計要領第二集 H12年1月 日本道路公団
19. グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説 H24年5月 地盤工学会
20. たて込み簡易土留設計施工指針-2018年改訂版- H30年4月 たて込み簡易土留協会(サポートパネル協会)
21. たて込み簡易土留設計施工指針 H20年9月 たて込み簡易土留協会(サポートパネル協会)
22. たて込み簡易土留設計施工指針 H18年9月 たて込み簡易土留協会(サポートパネル協会)

土留め工の設計・3DCAD(中国基準版) Ver.2

日本語／中国語

中国基準に対応した土留め工解析・図面作成プログラム

日本語版 ¥539,000 (税抜¥490,000)

中国語版 ¥279,400 (税抜¥254,000)

Windows 8.1/10/11 対応

計算・CAD統合 3D PDF

中国基準(「建築基坑支護技術規定(JGJ120-99)」など)に準拠。各掘削時ケースの「慣用法」と「弾性(支点)法」による照査に対応しており、また、掘削底面の安定照査(ボイリング、ヒービング、パイピング、盤ぶくれ)に加えて、決定根入れ長に対する転倒照査や円形すべり法による全体安定照査を行うことが可能です。

- 掘削平面形状が矩形(最大4壁同時設計)または直線形状(1壁の設計)
- 土圧理論の考え方:主働側の土被り重量が掘削底面以深は増加しない
- 計算法:慣用法(根入れ長の計算、断面力の計算、支保工反力の計算、壁体応力度照査) 弾性法(断面力の計算、支保工反力の計算、壁体応力度照査)
- 断面計算、全体安定照査(円形すべり法)が可能

たて込み簡易土留めの設計計算 Ver.3

たて込み簡易土留設計施工指針に基づいた設計計算プログラム

プログラム価格 ¥129,800 (税抜¥118,000)

Windows 8.1/10/11 対応

電子納品 3D PDF

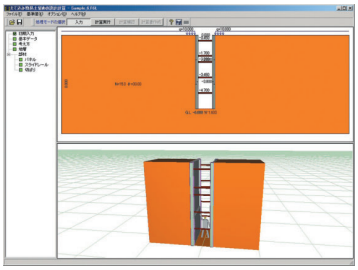
「たて込み簡易土留設計施工指針」に基づいて、特殊条件下の設計施工として「腹起し・切ばり方式」・「スイング方式」に対応(H30年4月)、長尺管吊り下し区間の検討(H20年9月)に対応しています。

- 対応工法:スライドレール方式、縦梁プレート方式
- 捨ばり施工時の検討:捨ばり施工時、パネル/プレート、スライドレール/縦梁、最下段切ばり、捨梁の検討
- 縦梁プレート方式の場合、縦梁連結部(シュー)の検討可能
- 長尺管吊り下し区間検討:切ばりの設計に代わり、腹起し、切ばりの検討
- 各社機材データを管理、機材テーブルとして提供、オリジナルデータも登録可能
- スライドレール、縦梁に働く荷重の載荷方法を選択可能
- 縦梁プレート方式の場合、最下段切ばり位置のプレート長手方向の計算可能
- 変端面切ばりの場合、座屈長係数を直接入力可能
- 捨梁の設置位置の指定、捨梁座屈長の任意入力可能

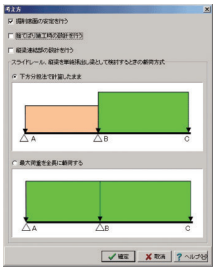
適用基準

1. たて込み簡易土留め設計施工指針－2018年改訂版－ H30年4月 たて込み簡易土留協会(サポートパネル協会)
2. たて込み簡易土留設計施工指針 H20年9月 たて込み簡易土留協会(サポートパネル協会)
3. たて込み簡易土留設計施工指針 H18年9月 たて込み簡易土留協会(サポートパネル協会)

▼メイン画面



▼考え方



土留め工の性能設計計算(弾塑性解析II+) Ver.2

斜め切ばり等に対応した土留め工の弾塑性解析プログラム

プログラム価格 ¥233,200 (税抜¥212,000)

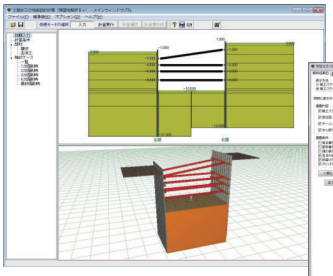
Windows 8.1/10/11 対応

電子納品 体験セミナー

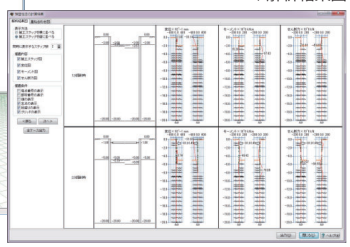
解析法Ⅱ(Engineer's Studio®を用いた弾塑性解析)を拡張させた弾塑性解析専用のプログラム。「土留め工の設計」では検討できない「斜め切ばり」「切ばり+アンカー併用工での両壁一体解析」「支保工撤去順序の自由化」に対応しています。

- 斜め切ばり:両壁一体解析の場合、切ばり支保工は剛性部材としてモデル化されますが、本製品では左右の設置位置が異なる場合に対応
- 切ばり+アンカー併用工(両壁一体解析):両壁一体解析可能、切ばりは剛性部材として、アンカーは支保工バネとしてモデル化
- 両壁一体解析での左右アンカー段数が異なるケース:切ばり+アンカー併用工での両壁一体解析が可能、段ごとに片側壁アンカーを「設置しない」設定可能
- 支保工の撤去方法の多様化:撤去順序自由に設定可能
- 解析方法:各施工段階の構造解析に「Engineer's Studio®」の解析部を使用
- 「非対称バイリニアばね」を適用することにより、変位の方向に応じて主働バネと受働バネに対応可能
- 「荷重分割載荷」と「非対称バイリニアばね」によって弾性範囲を超えたときのバネ反力を上限値に抑えることが可能
- 当該施工段階における荷重のみを載荷、施工段階における変位の方向を評価

▼メイン画面(斜め切ばり)



▼解析結果図



仮設構台の設計・3DCAD Ver.10

3DA対応
計算・CAD統合

Standard ￥437,800（税抜￥398,000）
Lite ￥272,800（税抜￥248,000）

日本語／英語

建築・土木の両分野の規準に対応した「乗入れ構台」「仮桟橋」及び「路面覆工」の設計計算・図面作成プログラム

サブスクリプション価格 P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
3D PDF

「乗入れ構台」「仮桟橋」及び「路面覆工」の設計計算が可能です。設計項目として、覆工板の設計、部材の設計［根太（覆工受板）、大引（はり）、支柱、杭の支持力、水平つなぎ材、垂直・水平ブレース、接合部、土留め壁（鉛直力のみ）］の設計が行えます。仮設工図（仮設構台、仮桟橋）の作図に対応、覆工板、根太、大引、支柱、水平つなぎ材、垂直・水平ブレース、水平継材の作図を行います。

機能	Lite	Standard
乗入れ構台・仮桟橋	○	○
路面覆工	○	○
土木基準	○	○
建築基準	○	○
活荷重（自動車・重機）	○	○
群衆荷重	○	○
任意荷重（死荷重、分布荷重）	○	○
覆工板の設計	○	○
部材（根太、大引、支柱）の設計	○	○
水平継材、垂直・水平ブレース、接合部の設計	○	○
杭基礎の検討（支持杭、摩擦杭）、座屈照査	○	○
コンクリート基礎の検討	○	○
敷桁の検討　※1	—	○
H形鋼支柱の設定	○	○
鋼管支柱の設定	—	○
補強桁の検討（トラッククレーン荷重載荷時）	○	○
影響線解析ツール	○	○
2次元フレーム解析　※2	—	○
地震時の検討　（2次元フレーム解析）	—	○
左右両方向の検討（2次元フレーム解析）	—	○
斜面上の検討　（2次元フレーム解析）	—	○
Engineer's Studio®データエクスポート	—	○
図面生成	○	○
主要部材の数量表の出力	○	○
数量計算内訳書の出力（外型枠、コンクリート）	○	○
SXF Ver.3.1形式のデータエクスポート	○	○
IFCファイルのデータエクスポート	○	○

※ 1 支柱部材が H 形鋼の場合のみ設定可能
※ 2 幅員方向（断面図 A-A の方向）のみ検討可能

- 活荷重としてトラック荷重、トラッククレーン荷重、クローラクレーン荷重（線荷重、分布荷重）、群衆荷重をサポート
- 任意荷重(死荷重、分布荷重)を部材の設計にて設定可能。
- 「路面覆工」の場合、「土留工の設計」の入力データを作成可能。
- 活荷重が1個載荷の場合、集中荷重扱いのたわみ計算、死荷重考慮が可能。
- クローラクレーンの接地圧の直接入力が可能。
- 活荷重ケース別の計算書出力が可能。

【部材検討】

- 部材材質としてSS400、SM490の設定が可能。
- 覆工板は、2mと3mに対応。
- 荷重の方向(根太に平行、根太に直交)ごとの照査に対応。
- 各部材の応力が最大となる載荷状態の計算、使用材料の自動決定が可能。

【載荷荷重】

- トラック荷重：TT43・T25・T20・T14・生コン車(3 or 5立方メートル)・残土トラック
- クローラクレーン荷重：D408S・P&H440S・P&H335AS・P&H325・分部荷重対応
- トラッククレーン荷重：NK-300・NK-350・ラフター20t・ラフター25t・ラフター40t
- 群衆荷重：各重機荷重における非載荷区間に設定
- トラック、クローラクレーン、トラッククレーンについては、上記以外も登録可能
- トラック荷重は、A活荷重、B活荷重、L荷重、任意荷重から選択可能
- トラッククレーンは、作業時アウトリガーの軸数を4軸と6軸から選択可能

【図面生成】

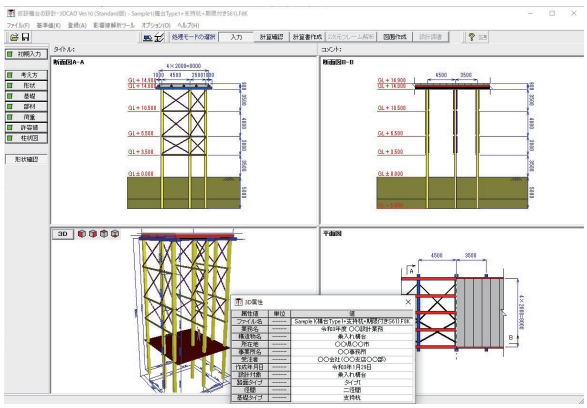
- 作図対象：覆工板・根太・大引・支柱・水平継材・垂直ブレース・水平ブレース横継ぎ材・コンクリート基礎のアンカーボルト取付け詳細図、路面覆工における土留め壁(親杭横矢板壁、鋼矢板壁)
- 作図内容：幅員方向・幅員直角方向断面図、平面図、設計条件表、柱状図
- 数量表：根太・大引・支柱は鋼材長を、覆工板・親杭横矢板壁・鋼矢板壁は合計面積を出力

Ver.10 改訂内容

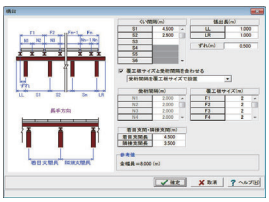
2021年 2月 9日リリース

1. 支柱および支柱杭の使用部材として鋼管の入力に対応(Standard)
2. 支柱がH鋼の場合における敷桁基礎の検討に対応（Standard）
3. 乗入れ構台本体の部材照査（覆工板を除く）においてトラック荷重としてL荷重の入力に対応（Lite）
4. トラッククレーン荷重について作業時アウトリガーが6軸の場合に対応（Lite）
5. 3Dアノテーション（寸法表示）/3Dアトリビュート（属性表示）に対応

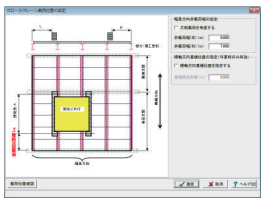
▼メイン画面（構台）



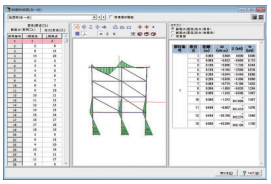
▼形状入力画面



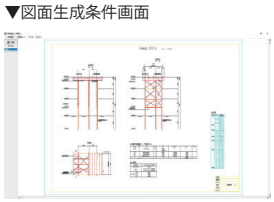
▼クローラクレーン載荷位置の指定画面



▼2次元フレーム解析結果確認画面



▼図面生成条件画面



適用基準

1. 乗入れ構台設計・施工指針 H26年11月 日本建築学会
2. 期限付き構造物の設計・施工マニュアル・同解説－乗入れ構台－ S61年12月 日本建築学会
3. 仮設構造物設計基準 H15年5月 首都高速道路道路公団
4. 設計要領第二集 H18年4月 NEXCO
5. 設計要領第二集 H12年1月 日本道路公団
6. 道路橋示方書・同解説（共通編、下部構造編）H24年3月 日本道路協会
7. 道路土工・仮設構造物工指針 H11年3月 日本道路協会
8. 山留め設計施工指針 H14年2月 日本建築学会
9. 鉄道構造物等設計標準・同解説 開削トンネル H13年3月 鉄道総合技術研究所

二重締切工の設計・3DCAD Ver.4

日本語／英語

3DA対応
計算・CAD統合

プログラム価格
¥217,800
（税抜¥198,000）

自立式二重矢板締切工の設計・図面作成プログラム

サブスクリプション価格 P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
3D PDF

堤防開削する工事において河川堤防にかわる仮締切を鋼矢板二重式工法により施工する場合の設計、図面作成プログラムです。設計は「堤体の安定計算」「締切壁本体の照査」「引張部材の照査」「腹起し部材の照査」「遮水効果」等が可能です。「鋼矢板二重式仮締切設計マニュアル」に準拠し、弾塑性法により断面力を算出します。地震時の円弧すべり計算に対応し、「斜面の安定計算」へのデータ連携が可能です。

- 常時、地震時、液状化時の3ケースに対応
- 「鋼矢板芯壁堤鋼矢板による河川堤防補強工法設計の手引き（案）」対応
- 安定計算として、せん断変形破壊、滑動、基礎の支持力を照査
- 内・外側壁で極限平衡法による根入れ長照査、弾塑性法で断面力、変位計算
- 壁体、引張材、腹起し材の部材断面照査、4C＞Σγｈの照査
- 遮水効果の検討：常時ケースの水位条件を対象に照査、堤内側に掘削形状がある場合には、「浸透路長その2」についても照査
- 排水量の検討：常時ケースの水位条件を対象に照査に対応、「中部要領」に記述の計算内容で、ポンプ排水量とポンプ台数の計算に対応
- 円弧すべりに対する検討：常時、地震時ケースについて円弧すべりの照査、円弧すべりの計算条件を「斜面の安定計算」のデータとして保存可能
- 初期入力（最小限の入力）により、地層データ、検討ケースなどを簡単に生成
- 鋼矢板芯壁堤による洪水・地震(液状化)対策等機能対応
- 鋼矢板、鋼管矢板、堤内・堤外側の壁体規模が異なる構造の検討可能
- 鋼矢板・鋼管矢板の腐食考慮
- 根入れ長、壁体断面力の堤内側、堤外側矢板に逆向き(内側作用)荷重に対応
- 現地盤面として堤外、堤体、堤内の3区間を別々に定義
- 段差のある地形条件にもモデル化によって対応可能
- 統計的設計妥当性の評価法「マクロデータ分析」に対応

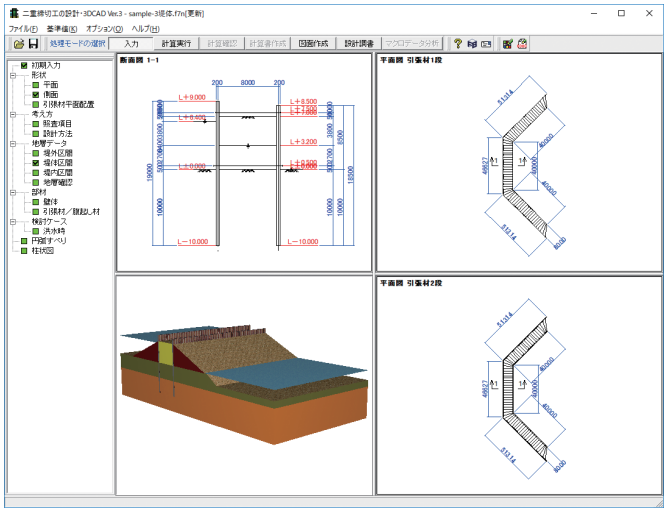
【図面作成】

- 作図対象：壁体（鋼矢板、鋼管、継手管）、腹起し材（溝形鋼、H形鋼）、引張材
- 作図内容：断面図、平面図、部材数量表、設計条件表、柱状図
- CADデータ交換標準SXF Ver2.0形式のファイル（レベル2）に対応

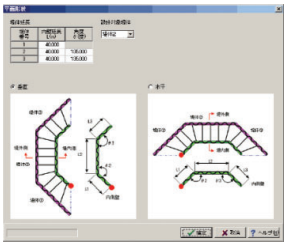
Ver.4 改訂内容　2021年 1月 29日リリース

1. 壁体鋼材の自動決定機能を追加
2. 鋼矢板の腐食低減係数の自動決定機能を追加
3. ボーリング交換用データ(XMLファイル)のインポート機能を追加
4. 3Dアノテーション（寸法表示）/3Dアトリビュート（属性表示）に対応

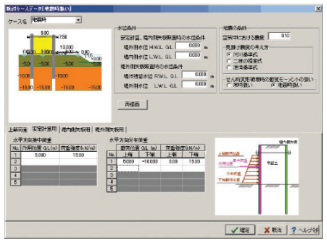
▼メイン画面



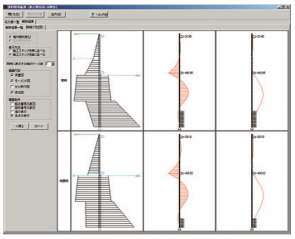
▼平面形状データ（3堤体）



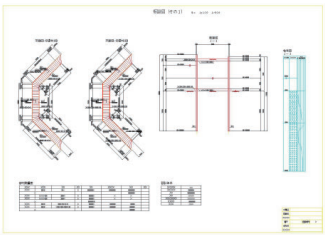
▼検討ケースデータ



▼弾塑性結果



▼図面サンプル



切梁式二重締切工の設計・3DCAD

計算・CAD統合

プログラム価格
¥255,200
（税抜¥232,000）

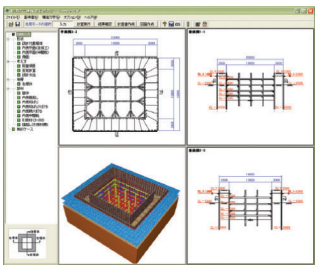
設計要領第二集 平成18年5月 NEXCO 11章「7.二重締切りの設計」に準ずるプログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
3D PDF

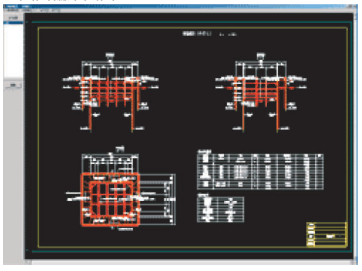
設計要領第二集に示されている、掘削側の根入れ地盤の安定、内側の鋼矢板・切梁・腹起しの断面は、中詰土砂天端を地盤とする「鋼矢板方式土留工」に準じる設計、外側の鋼矢板およびタイロッド・腹起しなどは、「外側鋼矢板およびタイロッドの設計」に規定する設計により、内側壁、外側壁、支保工など全ての部材設計を行うことができます。

- 壁体種類：鋼矢板壁（断面変化なし）、鋼管矢板壁（断面変化なし）
- 締切壁の設計：安定計算、根入れ長の計算、断面力の計算、変位の計算、剛性検討、支保工反力の計算、壁体応力度照査
- 河床面に関する偏圧による転倒モーメントに対する安定、すべり出しに対する安定について照査、偏圧として流水圧と衝突荷重を考慮可能
- 切ばり支保工：照査部材（腹起し、切ばり、切ばり火打ち、隅火打ち、中間杭）、計算機能（座屈、合成応力度、局部座屈、せん断応力度、支持力照査など）
- 引張材支保工：照査部材（引張材、引張材腹起し）、計算機能（応力度照査）
- 底面安定の検討：ボイリング、パイピング、ヒービング、盤ぶくれ

▼メイン画面



▼図面編集画面



型枠支保工の設計計算

プログラム価格
¥179,300
（税抜￥163,000）

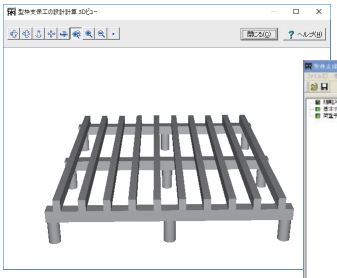
足場・型枠支保工設計指針」準拠した型枠支保工の設計計算プログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

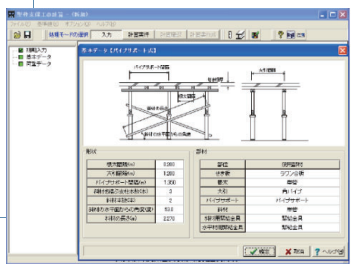
「足場・型枠支保工設計指針」（社）仮設工業会に準拠し、配置間隔、使用部材、荷重などの設計条件により、型枠支保工の部材に生じる支持力、曲げ・せん断応力、たわみなどを計算して、許容値に対する検討を行うことができます。

- 形式：パイプサポート式、軽量支保ばり式、枠組み式、くさび緊結式、パイプサポート式と枠組み式の組合わせ
- 部材は部材データベースから選択、形状寸法、断面性能、規格を入力可能
- 部材データベース：せき板、根太、大引、建枠、軽量支保ばり等の部材ごとに登録、ユーザーごと、プロジェクトごとの管理可能
- 荷重の算定：コンクリート厚、仮設荷重等を設定し鉛直、水平荷重を算定
- 支保工部材の検討：せき板、根太、大引の応力度・たわみ量を照査
- 支柱、斜材、緊結金具の照査：部材に作用する軸力を算出し、耐力と比較照査
- 座屈に対する照査：斜材、梁のせき板など軸力がかかる部材について照査

▼3Dビュー



▼部材配置の設定画面



耐候性大型土のうの設計計算 Ver.3

プログラム価格
¥190,300
（税抜￥173,000）

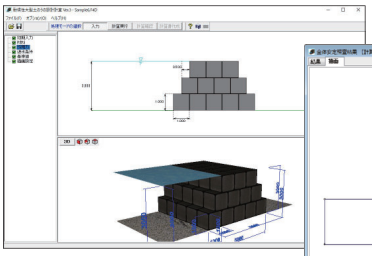
耐候性大型土のうを用いた積層工法の設計計算プログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品　3D PDF
体験セミナー

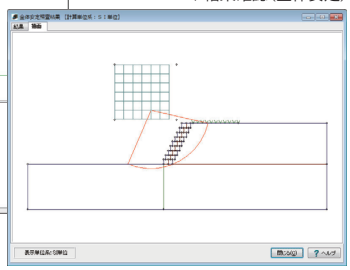
『「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル（一般財団法人土木研究センター 平成24年3月）』に準拠し、耐候性大型土のうを用いた積層工法の設計計算を行うプログラムです。内的安定（袋体の耐力照査）、外的安定（滑動、転倒、支持力）、全体安定（円弧すべり）の計算ができます。

- 仮設土留め工：背面側ががのり面や斜面で、前面側が何も無い場所での積層
- 仮締切工：背面側に何も無く、前面側に水を湛えている場所での積層
- 仮護岸工：背面側が斜面や盛土で、前面側に水を湛えている場所での積層
- 災害復旧工：条件により「土留め・護岸型」と考えられる場合は検討可能
- 内的安定（袋体の耐力照査）、外的安定（滑動、転倒、支持力の照査）
- 全体安定（円弧すべり）データから、「斜面の安定計算」でより詳細な検討が可能
- 背面水位の考慮をサポート、試行くさび法による土圧計算・静水圧の計算、全体安定（円弧すべり）の計算にも対応
- 危険水位の算出、安全勾配の算出が可能

▼メイン画面



▼結果確認（全体安定）



ライナープレートの設計計算 Ver.5

プログラム価格
¥172,700
（税抜￥157,000）

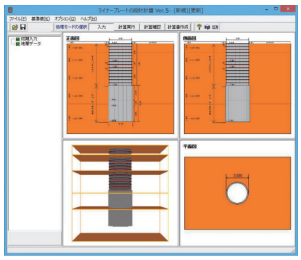
ライナープレート立坑の設計計算プログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品　3D PDF

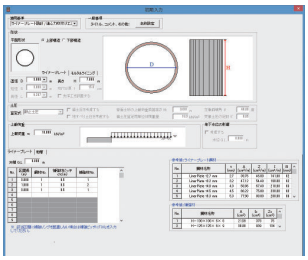
ライナープレート設計・施工マニュアルに基づき、ライナープレート立坑の設計を行うプログラムです。立坑断面の大きさ、地盤条件等の入力で、ライナープレート立坑の設計計算を行うことができます。円形、小判形、矩形断面に対応しています。

- ライナープレートとモルタルライニング（遠心力吹付け工法）による混合工法の照査
- ライナープレートと土留め構造（設計要領 第二集）による混合工法の照査
- 土圧の算定：静止土圧、ランキン土圧、テルツァギ土圧、地下水位の考慮に対応
- 座屈に対する照査：円形、小判形断面（半円部）の座屈を照査
- 応力に対する照査：ライナープレート、補強リングの応力度を照査、矩形断面は補強リングの継手の設計も対応
- 検討ケースの照査：複数検討ケースの照査が可能
- 半自動設計機能：立坑断面の半自動設計に対応
- 支保工部材の検討（小判形・短形）：縦梁、腹起し、切梁の応力度を照査
- 別製品深礎フレームの設計・3D配筋とデータ連携が可能
- 主な用途：推進工法の発進・到達立坑、深礎工法、集水井の構築による立坑など

▼メイン画面



▼入力画面（ライナープレート）



クライミングクレーンの設計計算

プログラム価格
¥279,400
（税抜￥254,000）

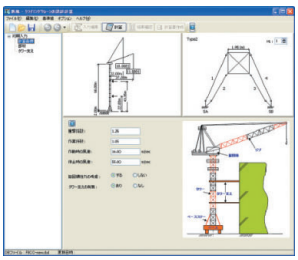
タワークレーンの設計計算プログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

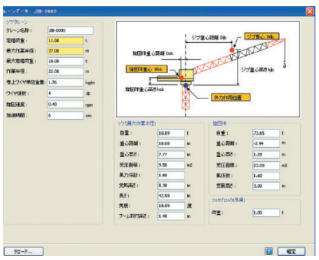
クライミングクレーンの設計計算を行うプログラムです。応力照査を行う部位は、タワー、タワー支え、ベース、ベースステーです。ジブ（ブーム）、旋回体などは、荷重としてタワー天端に作用させます。

- 対象クレーン：タワークライミング方式、フロアクライミング方式
- ジブ形式：起伏ジブ式、水平ジブ式
- 基本荷重ケース：各クレーンの状態で、風・地震の有無により、12ケースを想定
- 組合せ荷重ケース：各組合せ荷重ケースでの、各部位の断面力を2次元フレーム解析で得られ、応力照査を実施
- タワー天端以上は、ジブ（ブーム）と旋回体にまとめ、重量・重心位置を入力
- 旋回慣性力の考慮する・しない、タワー支え、ベースステーの有無の選択可能
- クライミングクレーンの構成部材はデータベースで管理
- タワー支えは、複数段、複数タイプの設定が可能
- 各モデル（タワーモデル、タワー支えモデル、ベースモデル）のフレーム解析結果（変位、反力、断面力）をビジュアル表示
- 部材の詳細応力照査結果の印刷、ファイル出力が可能

▼メイン画面



▼タワー天端以上（ジブ）のデータ



遮音壁の設計計算 Ver.4

JH設計要領に準拠し、遮音壁の設計計算を行なうプログラム

プログラム価格
¥157,300
(税抜¥143,000)

Windows 8/10 対応
電子納品 3D PDF

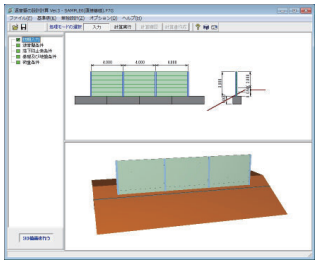
JH設計要領第五集「遮音壁設置要領」に準拠し、遮音壁の設計計算を行うプログラムです。遮音板の種類としてはコンクリート板、金属板、アクリル板を用意し、それぞれ任意サイズを登録追加可能です

- 支柱形式：直壁タイプ、張出しタイプ（直線＋円弧）先端分岐型タイプ
- 支柱部材：H形鋼（任意サイズを自由に登録追加可能）
- 支柱断面：断面変化（継手の設置）、経済設計が可能
- 大型遮音壁の設計も対応
- 基礎形式：鋼管杭基礎、直接基礎、高欄取付け
- 杭基礎の設計：水平方向の安定照査、杭体応力度照査
- 直接基礎の設計：地盤の鉛直支持力、転倒・滑動に対する安定照査
- 高欄取付け・ボックスカルバート上部取付け：アンカーボルトの設計
- 荷重：死荷重、風荷重、土圧考慮、支柱付根断面力が最も不利になるよう載荷
- 落下防止索の安定照査が可能

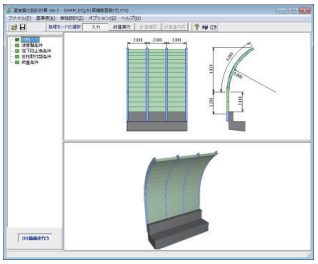
適用基準及び参考文献

1. 設計要領第五集 交通管理施設等編 遮音壁設計要領 H29年7月 NEXCO
2. 設計要領第五集 交通管理施設等編 遮音壁設計要領 H28年8月 NEXCO
3. 設計要領第五集 交通管理施設等編 遮音壁設計要領 H27年7月 NEXCO
4. 遮音壁標準設計図集 H11年12月 日本道路公団
5. 道路橋示方書・同解説 Ⅳ下部構造編 H14年3月 日本道路協会

▼メインウィンドウ（直接基礎タイプ）



▼メインウィンドウ（高欄取付タイプ）



道路標識柱の設計計算 Ver.4

道路標識ハンドブックに準拠した、道路標識柱の設計計算プログラム

プログラム価格
¥176,000
(税抜¥160,000)

Windows 8/10 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF

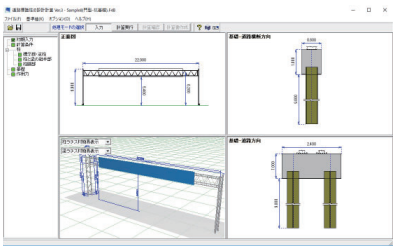
『道路標識ハンドブック 2012年度版』に記されている照査内容に基づき、柱や基礎の検討を行う道路標識柱の設計計算プログラムです。

- 柱形状：路側式の「単柱型」と「複柱型」、片持ち式の「F型」、「逆L型」、「T型」、門型（鋼管トラス構造）に対応
- F型・逆L型・T型：添架式標識に対応
- 単柱型：「円形」「長方形・正方形」「三角形・逆三角形」「ひし形」「五角形」に対応
- 単柱型の場合、標識の中心線の支柱からのずれを考慮した検討可能
- T型：梁材が1本の場合や、左右の標示板の大きさが異なる非対称形式も対応
- 基礎部：土柱埋込式（根かせあり/なし）、ケーソン式、直接基礎、杭基礎（2本杭）
- 梁部、柱部、柱と梁の継手部、開口部、柱脚部、基礎の照査に対応
- 直接基礎・杭基礎：土被り厚を考慮した計算に対応／支柱位置の偏心に対応／道路横断方向の安定照査及びフーチング照査に対応
- 無筋コンクリート照査対応
- ハンドブック内で示されている風時の照査をサポート
- 直接基礎のフーチング照査に対応

適用基準及び参考文献

1. 道路橋示方書・同解説 Ⅳ下部構造編　平成24年3月、社団法人 日本道路協会
2. 道路標識ハンドブック　2012年度版、一般社団法人 全国道路標識・標示業協会

▼メイン画面



▼初期入力画面



防護柵の設計計算 Ver.2

車両用防護柵の安定計算、構造計算プログラム

プログラム価格
¥88,000
(税抜¥80,000)

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

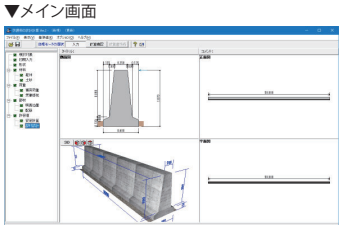
車両用防護柵は、自動車が道路外へ脱するのを防止し、道路の安全を確保するための構造物です。防護柵の種類として「剛性防護柵」と「たわみ性防護柵」がありますが、両防護柵の計算に対応しています。

- 剛性防護柵：単スロープ型、フロリダ型の設計計算、防護柵基礎を含めた安定計算が可能
- 転倒・滑動照査に対して受働土圧を考慮可能
- 荷重：躯体自重、衝突荷重、受働土圧を考慮可能
- 安定計算（転倒、滑動、地盤反力）・構造計算（曲げ応力度照査）
- たわみ性防護柵：標準型・耐雪型（路側、分離帯・歩車道境界）から選択可能
- 3DモデルのIFC形式やAllplanで読み込み可能な形式で出力可能

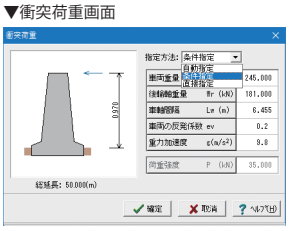
適用基準及び参考文献

1. 車両用防護柵標準仕様・同解説 H16年3月 日本道路協会

▼メイン画面



▼衝突荷重画面



管の断面計算 Ver.2

剛性パイプカルバート/たわみ性カルバートの設計計算プログラム

プログラム価格
¥107,800
(税抜¥98,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

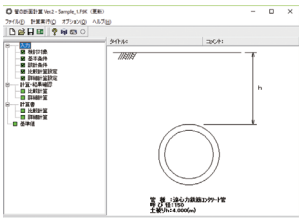
「道路土工カルバート工指針（H.22.3・H.11.3）」や「設計要領第二集カルバート編（H.18.4）」、「農道設計指針（R.2.4）」に記述されている「剛性パイプカルバート」、「たわみ性カルバート」の設計計算を支援するプログラムです。

- 基礎形式：砂基礎、コンクリート基礎
- 埋設形式：突出型、溝型（半溝型）、杭基礎の場合、突出比での処理が可能
- 比較計算：土被り厚・管径等の選定のため、複数パターンの計算を一括で実行
- 詳細計算：既定の土被り厚や管径等を入力し、詳細な結果を確認

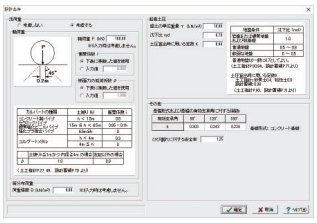
適用基準及び参考文献

1. 土工指針 道路土工カルバート工指針 H22年3月、11年3月 日本道路協会
2. 設計要領第二集カルバート編 H18年4月 NEXCO
3. コルゲートメタルカルバートマニュアル 第三回改訂版 地盤工学会
4. 農道設計指針 R2年4月 北海道農政部

▼メイン画面



▼設計条件画面



BOXカルバートの設計・3D配筋 Ver.21

upGrade

3DA対応
計算・CAD統合
3D配筋対応

1連・2連・3連BOXカルバートの断面方向、縦方向、ウイングの設計・図面作成プログラム

Advanced ￥396,000（税抜￥360,000）
Standard ￥319,000（税抜￥290,000）
Lite ￥217,800（税抜￥198,000）

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF
有償セミナー

サブスクリプション価格 P.138〜139参照
UC-1エンジニアスイート P.35〜36参照

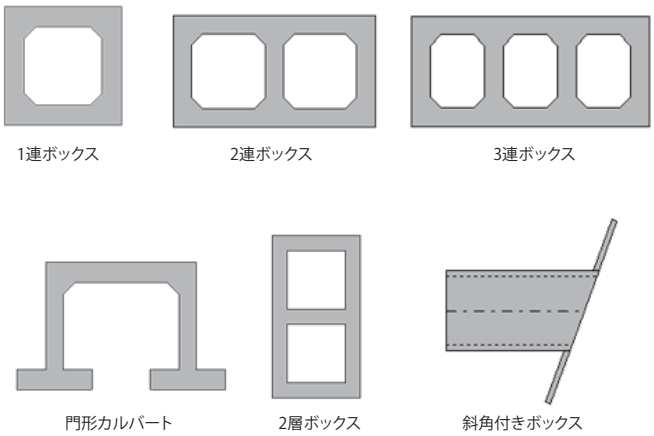
標準設計、土工指針、設計要領、土地改良の各基準に準拠した鉄筋コンクリート式BOXカルバート、翼壁の設計計算、図面作成、設計調書出力を一連でサポートしています。通常設計（1〜3連, 2層1連）、地震時検討（1〜3連）、限界状態設計（1〜2連）、斜角付きBOXの設計（1〜3連）、門形カルバートおよびウイングの計算が可能です。本体・翼壁、門形カルバートの一般図、配筋図、組立図などを一括生成でき、3D配筋機能、SXF、DWG、IFC形式などのファイル出力に対応しています。

【ライセンス機能】

機能	Lite	Standard	Advanced
通常設計(常時)	○	○	○
斜角付きボックス(NEXCO)	○	○	○
サイロ土圧(NEXCO)	○	○	○
2層ボックス	○	○	○
地震時検討		○	○
地震時検討(NEXCO)		○ ※1	○
レベル2地震時の部材非線形解析			○
門形カルバート		○	○
限界状態設計		○	○

※1：レベル1地震時のみ

【対応形状】

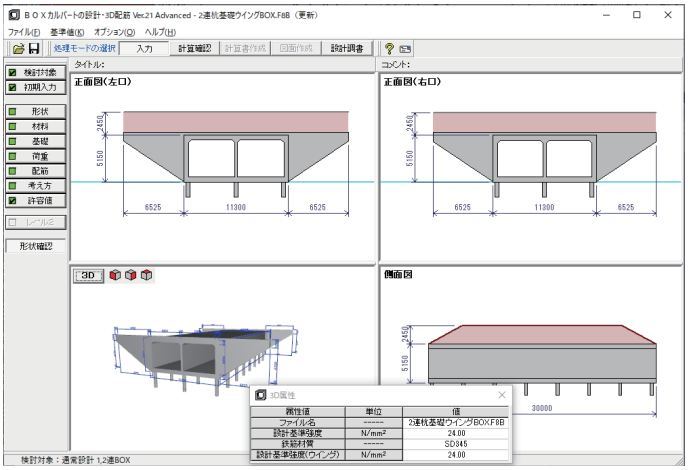


【対応範囲】

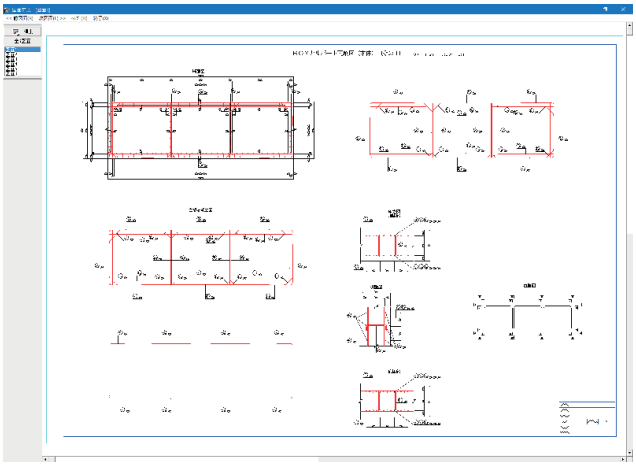
機能／検討対象		通常設計	地震時検討	地震時検討(NEXCO)	斜角付きボックス(NEXCO)	サイロ土圧(NEXCO)	限界状態設計	門形カルバート	2層ボックス
BOX形式		1〜3連	1〜3連	1〜3連	1〜3連	1、2連	1、2連	門形	2層1連
安定計算(常時)		○	○	○	—	○	—	○	○
断面方向	常時	○	○	○	○	○	○	○	○
	レベル1地震時	—	○	○	—	—	—	○	—
	レベル2地震時	—	○	○※3	—	—	—	—	—
縦方向	常時	○	○	○	—	○	—	—	○
	レベル1地震時	—	○	○	—	—	—	—	—
		—	○	○	—	—	—	—	—
杭基礎		○	○	○※4	—	○	—	○	○
ウイング(常時)		○	○	○	○	○	—	○	○
図面作成		○	○	○	○	○	—	○	—
積算連携 ※1		○	○	○	○	○	—	○	—
ボーリング交換用データインポート ※2		—	○	○	—	—	—	—	—

※1：BOX形式が1連または2連　※2：地震時検討、地震時検討(NEXCO)で多層地盤の場合(最大30層)
※3：Advanced　※4：レベル2地震時は非対応

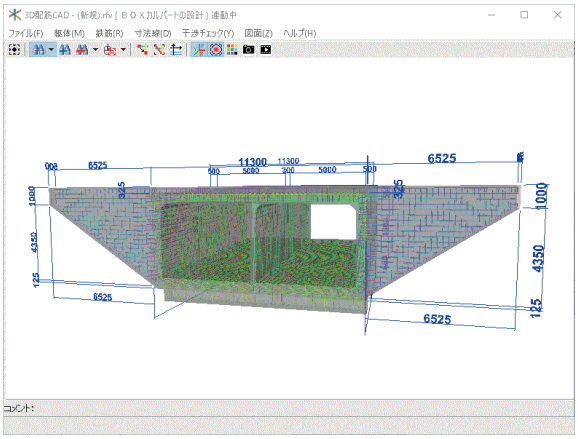
▼メイン画面（2連杭基礎ウイングBOX）



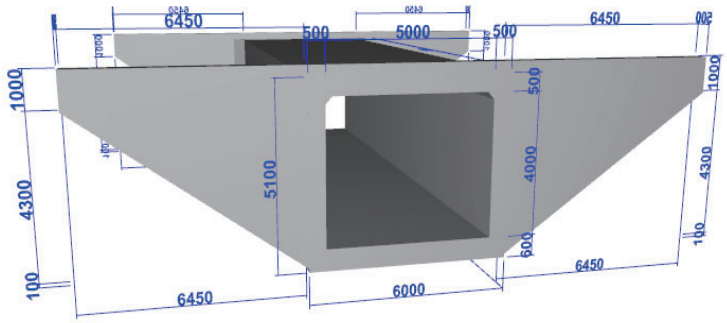
▼図面編集画面



▼2連ウイングBOX（3D配筋ビューワ）



▼3D図（1連ウイングBOX）



- 形状決定から図面作成までを、一貫して設計
- 断面力計算：微小変形理論に基づく変位法採用。計算用データの自動生成、修正対応
- ウイングの計算は各基準で定められた照査、主鉄筋の定着位置の算出可能
- ウイング天端に勾配がある形状、独立形状の計算、両口同時の計算も可能

【通常設計】

- 1連～3連BOX本体断面方向、縦方向、左右口ウイングの計算対応
- 1連、2連BOXの場合、基本条件から部材厚、配筋の自動算出可能
- 土工指針に準拠した踏掛版設置時の検討可能
- 基礎形式：直接基礎（地盤反力度、分布バネ）、杭基礎（支点バネ）
- 杭種：鋼管杭、RC杭、PC杭、PHC杭、場所打ち杭、回転杭
- 杭基礎：杭体照査、杭頭結合部照査、許容支持力・引抜力の計算、負の周面摩擦力に対する検討可能
- 活荷重：T荷重（単軸、2軸）、TT-430荷重の自動載荷、任意活荷重、内空活荷重、内壁への衝突荷重も考慮可能
- 土圧軽減ボックスカルバートの断面方向の検討可能
- 底版張出形状(1連ボックス時)

【斜角付きBOXの設計（NEXCO）】

- 斜角付き1～3連BOX本体断面方向、左右口ウイングの計算対応
- 外力と釣り合った状態の壁面土圧と柱頭せん断力を用いた部材応力計算

【地震時検討地震時検討（Standard以上）】

- 応答変位法による地震時の検討可能（常時、レベル1・レベル2地震時）
- 縦断方向の耐震設計（レベル1・レベル2地震時）が可能
- レベル2地震時照査用断面力をM-φ要素またはファイバー要素でモデル化した部材非線形骨組解析により算出可能（Advanced）
- 基礎形式として地盤反力度とバネ基礎、杭基礎から選択可能

【地震時検討（NEXCO）（Standard以上）】

- 設計要領第二集カルバート編(H28.8)」に記述されている「地震の影響Ⅰ)震度法による地震時応力の照査方法」、「地震の影響Ⅱ)地震時応答解析による照査方法」に準じた地震時照査が可能
- レベル2地震時照査用断面力は、M-φ要素またはファイバー要素でモデル化した部材非線形骨組解析により算出（Advanced）
- 「設計要領第二集 カルバート 建設編 (R1.7)」に記載のレベル2地震時照査項目に対応(Advanced)

【門形カルバート（Standard以上）】

門形カルバートの設計方法により断面力算出、応力度照査をサポート

- 頂版・側壁・底版一体型FRAMEモデル、底版を分離した計算モデルに対応。底版の張出部なし、底版なしの形状もサポート
- 基礎形式は直接基礎と杭基礎をサポート
- 左右側壁厚、底版幅が異なる非対称形状に対応、左右で異なる杭配置も可能
- 温度変化、乾燥収縮の影響、地震の影響を考慮した計算が可能
- 地震の影響は、地震時水平土圧（物部・岡部式または修正物部・岡部式）と死荷重慣性力を考慮
- 直接基礎時の支持力照査、滑動照査(ストラット無し時)が可能
- 杭基礎時の許容支持力・引抜力の計算、杭体応力度照査、杭頭結合部計算、杭頭変位照査、液状化検討が可能

【限界状態設計（Standard以上）】

- 1、2連の終局限界状態、使用限界状態の照査が可能
- 基礎形式は、直接基礎で「地盤反力度」または「（分布）バネ基礎」に対応
- 終局限界状態の照査として曲げ耐力・せん断耐力の照査・最小鉄筋量、最大鉄筋量の照査が可能
- 使用限界状態の照査として曲げひび割れの照査が可能

【図面作成】

- 1連、2連、3連BOXカルバート本体、左右口ウイング、門形カルバート、踏掛版、踏掛版受台、段落ち防止用枕の配筋図および構造一般図の作成が可能
- 付属物：開口部、水路、すべり止め、杭、止水壁の作図が可能
- 土木学会「土木製図基準 平成15年小改訂版」に対応した加工図の作図
- 3D配筋シミュレーション機能、IFC形式、Allplan形式のファイル出力対応
- CADデータ交換標準SXF Ver3.0形式、DWG、DXF等のファイル出力対応

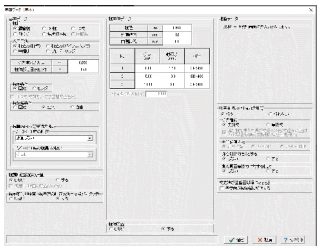
UC-1 Cloud 自動設計シリーズ BOXカルバート ≫詳細:P.32
Webブラウザで動作し、簡易な入力で自動設計。

Ver.21 改訂内容

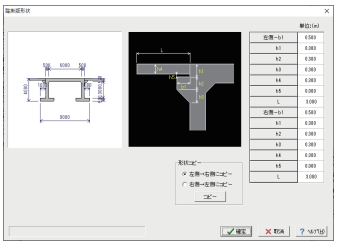
2022年 8月 31日リリース

1. 「設計要領第二集 カルバート 建設編 (R1.7)」のレベル2地震時照査項目対応
   - 隅角部の照査
   - 中壁及び中柱の破壊形態の照査
   - 隅角部の層間変形角の照
2. 門形カルバートの踏掛版対応
3. 地震時検討での踏掛版対応
4. 任意荷重でのモーメント荷重対応

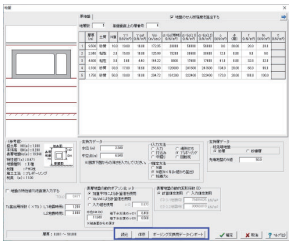
▼杭基礎基本データ入力画面



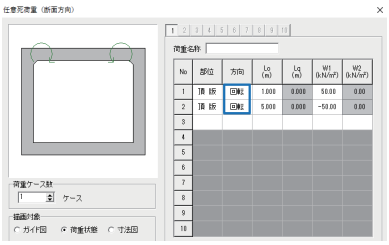
▼門形踏掛版入力画面



▼地盤画面



▼杭基礎基本データ入力画面



適用基準及び参考文献

1. 道路土工 カルバート工指針(H21年度版) H22年3月 日本道路協会
2. 道路土工 カルバート工指針 H11年3月 日本道路協会
3. 土木構造物設計ガイドライン H11年11月 全日本建設技術協会
4. 土木構造物標準設計第1巻(暗きょ類) H12年9月 全日本建設技術協会
5. 設計要領第二集 カルバート編 H28年8月 NEXCO
6. 設計要領第二集 カルバート 建設編 R1年7月 NEXCO
7. ボックスカルバート標準設計図集 H11年5月 日本道路公団
8. 土地改良事業標準設計図面集「ボックスカルバート工」利用の手引き H11年3月 農林水産省構造改善局
9. CIM導入ガイドライン(案) R2年3月 国土交通省
10. 3 次元モデル表記標準(案) R2年3月 国土交通省
11. コンクリート標準示方書 設計編 2007年制定 土木学会
12. 共同溝設計指針 S61年3月 日本道路協会
13. 駐車場設計・施工指針 同解説 H4年11月 日本道路協会
14. 下水道施設の耐震対策指針と解説 2014年版、2006年版 日本下水道協会
15. 下水道施設耐震計算例－管路施設編－前編 2015年版 日本下水道協会
16. 土地改良施設 耐震設計の手引き H16年3月 農業土木学会
17. 土地改良事業計画設計基準・設計「水路工」H26年3月 農業農村工学会
18. 道路プレキャストコンクリート工 耐震設計要領 －カルバート編－ R3年4月 道路プレキャストコンクリート製品技術協会

BOXカルバートの設計・3D配筋 StandardとBOXカルバートの設計・3D配筋(下水道耐震)の相違点

UC-1水工シリーズの「BOXカルバートの設計・3D配筋(下水道耐震)」は、「下水道施設の耐震対策指針と解説」を参考とし、1~3連ボックスカルバートおよび開きょの断面方向(常時、レベル1地震時、レベル2地震時)、縦断方向の計算(レベル1地震時、レベル2地震時)を行います。
本製品との機能の違いについては下記のとおりです。

		BOXカルバートの設計	BOXカルバートの設計 (下水道耐震)
適用基準		土工指針 国土交通省 NEXCO 土地改良	下水道施設 土地改良施設 水道施設
適用構造物	構造形式	1・2・3連、2層1連	1・2・3連
	基礎形式	直接基礎 (地盤反力度) 直接基礎 (バネ基礎) 杭基礎 (*1)	直接基礎 (地盤反力度) 直接基礎 (バネ基礎) 杭基礎 (*2)
	RC構造	○	○
	PC構造	—	頂底版のみ
	剛域の考慮	○	○
	埋戻し土の考慮	○	○
	インバート形	—	○ (1連時のみ)
	ウイング設置	常時のみ (単一地盤)	—
	踏掛版設置	○	—
	斜角付き	○	—
	門形カルバート	○	—
	開きょ	—	○ (応答変位法／震度法)
荷重	死荷重	最大10ケース	最大10ケース
	活荷重	最大30ケース	最大7ケース
	内空活荷重	○	—
	隔壁への衝突荷重	○	—
	温度荷重、乾燥収縮	○	○

地震時参考文献	レベル1地震時	・設計要領第二集カルバート編 ・「共同溝設計指針」、「駐車場設計指針」、「下水道施設の耐震対策指針」 ・下水道施設の耐震対策指針-2014年版- ・下水道施設耐震計算例-2015年版- ・土地改良施設 耐震設計の手引き	・下水道施設の耐震対策指針 ・土地改良施設 耐震設計の手引き ・水道施設耐震工法指針 1997年 ・下水道施設耐震対策指針-2014年版- ・下水道施設耐震計算例-2015年版-
	レベル2地震時	・下水道施設の耐震対策指針 ・下水道施設の耐震対策指針-2014年版- ・下水道施設耐震計算例-2015年版- ・土地改良施設 耐震設計の手引き	・下水道施設の耐震対策指針 ・土地改良施設 耐震設計の手引き ・水道施設耐震工法指針 1997年 ・下水道施設の耐震対策指針-2014年版- ・下水道施設耐震計算例-2015年版-
断面方向	常時・レベル1地震時（許容応力度法）	・曲げ応力度 ・せん断応力度 ・最小鉄筋量 ・最大鉄筋量	・曲げ応力度 ・せん断応力度 ・最小鉄筋量(RC部材) ・最大鉄筋量(RC部材)
	レベル2地震時（限界状態設計法）		
縦方向の計算		・常時 ・下水道施設の耐震対策指針に準じたレベル1、レベル2地震時	下水道施設の耐震対策指針に準じたレベル1、レベル2地震時
ウイングの計算		常時のみ	—
図面作成		○	○

(*1)：常時、レベル１、レベル２に対応（地震時は地震時検討NEXCOの場合はレベル1のみ対応）

地震時検討での杭基礎は「下水道施設耐震計算例－処理場・ポンプ場編－2015年版 (社)日本下水道協会」の「4.Ⅱ類 地中埋設線状構造物」の杭基礎での応答変位法による計算例を参照したBOXと杭を一体として解析する方法。 常時のみの検討ではBOXと杭を分離して解析する方法

(*2)：常時、レベル１、レベル２に対応

「下水道施設耐震計算例－処理場・ポンプ場編－2015年版 (社)日本下水道協会」の「4.Ⅱ類 地中埋設線状構造物」の杭基礎での応答変位法による計算例を参照（BOXと杭を分離して解析する方法）

PCボックスカルバートの設計計算 Ver.3

プログラム価格
¥179,300
（税抜￥163,000）

水路用・通路用PCボックスカルバートの設計計算プログラム

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF

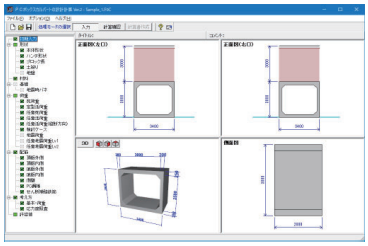
道路下に埋設される水路用、通路用に広く利用されるPCボックスカルバートの設計をサポートするプログラム。頂版、底版はPC鋼棒を使用したポストテンション方式のプレキャストコンクリート部材、側壁は鉄筋コンクリート部材となります。

- 頂版、底版をプレストレストコンクリート部材（PC部材）、側壁を鉄筋コンクリート部材（RC部材）とした1連PCボックスカルバートの断面方向計算
- 断面形状：単ボックスで標準形、インバート形
- 活荷重：T荷重（単軸、2軸）、TT-430荷重の1連BOX自動載荷
- 死荷重：鉛直土圧、水平土圧、路面荷重、水圧、揚圧力、任意死荷重
- 地震荷重：地盤変位荷重（地震時土圧）、躯体慣性力、周面せん断力も考慮可能、地震時任意荷重も対応
- 断面方向の検討：応力度（PC・RC）、引張鉄筋量（PC）、破壊安全度（PC・RC）照査
- レベル２地震時の検討の場合、耐力照査（PC・RC）も可能
- 応答変位法による地震時の検討対応
- 断面力の計算は、微小変形理論に基づく変位法を用いて計算、データは全てプログラム内部で自動的生成

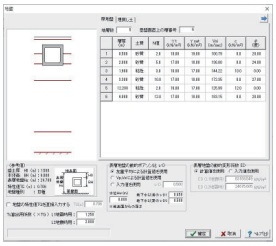
Ver.3 改訂内容　2020年 7月 31日リリース

1. 「下水道施設の耐震対策指針と解説 2014年版」、「下水道施設耐震計算例－管路施設編－前編 2015年版」に対応
2. 複数水位ケース対応　3. 3Dアトリビュート(属性表示)対応

▼メイン画面



▼地盤入力画面



アーチカルバートの設計計算 Ver.2

プログラム価格
¥157,300
（税抜￥143,000）

アーチカルバートの断面方向、縦方向の設計を支援するプログラム

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF

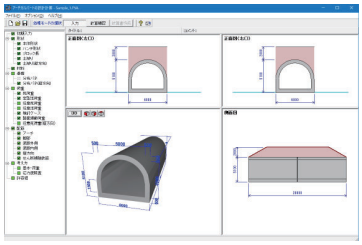
「道路土工カルバート工指針（H21年度版）日本道路協会」を参考としたアーチカルバートの横断方向、縦断方向の断面力算出および断面照査を行うプログラムです。1連アーチカルバートの標準形、インバート形に対応しています。

- 1連アーチカルバートの断面方向（1ブロック）、縦方向（最大5ブロック）の計算
- 断面形状：標準形、インバート形
- 基礎形式は直接基礎とし、地盤反力度と分布バネから選択可能
- 死荷重：鉛直土圧、水平土圧、路面荷重、水圧、揚圧力、内水圧、任意死荷重最大5ケースまで考慮可能
- 活荷重：定型活荷重（T荷重（単軸、2軸）、TT-430荷重）の自動載荷
- 活荷重ケースは定型活荷重、任意活荷重、分布荷重(土被り≧制限土被り)合計7ケースまで考慮
- 断面方向：微小変形理論に基づいた変位法による平面骨組み構造解析により断面力算出、計算を行うためのデータは全てプログラム内部で自動的に生成
- 縦方向：カルバート本体を鉛直方向に分布バネを有する一本棒状の部材とし、ブロック左端を鉛直ローラー支点、ブロック継目はピン結合としてフレームモデル化し、骨組み解析により断面力を算出

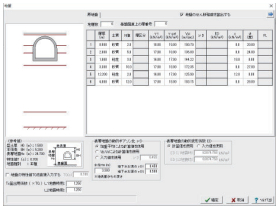
Ver.2 改訂内容　2020年 1月 20日リリース

1. 断面方向の耐震設計対応（応答変位法）
2. 多層地盤対応　3. 付着応力度照査対応

▼メイン画面



▼地盤入力画面



擁壁の設計・3D配筋 Ver.22

UpGrade

日本語／中国語／韓国語

3DA対応
計算・CAD統合
3D配筋対応

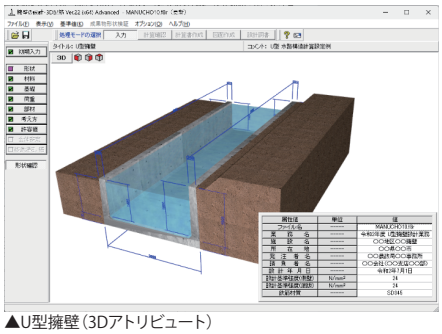
Advanced ￥396,000（税抜￥360,000）
Lite ￥217,800（税抜￥198,000）
Standard ￥319,000（税抜￥290,000）
中国基準 ￥695,200（税抜￥632,000）

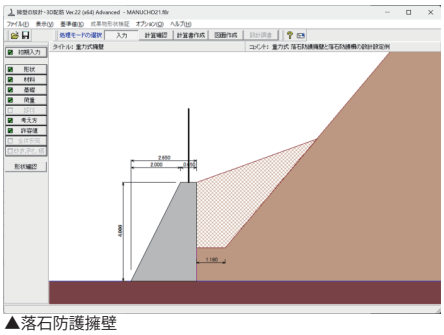
Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF
有償セミナー

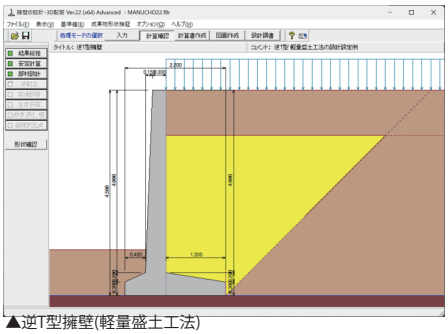
サブスクリプション価格 P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート P.35～36参照

片持梁式、U型、もたれ式、重力式、ブロック積、任意形状擁壁の設計計算・図面作成プログラム

擁壁工指針・宅地防災マニュアル・土地改良・設計要領・道示Ⅳ・標準設計・自治体・鉄道の各基準に準拠し、片持梁式（逆T型、L型、逆L型）、重力式（半重力式）、もたれ式、U型などの擁壁の設計、図面作成、数量計算、設計調書出力を一連でサポート。常時からレベル 2 地震時までの安定計算及び許容応力度法、限界状態設計法による部材照査をサポートします。レベル 2 地震時は震度法もしくは保有水平耐力法による照査を行います。急斜面における待受擁壁や落石防護擁壁にも対応可能です。また、一般図から配筋図、組み立て図、加工図、鉄筋表などの2D図面を一括生成し、3D配筋機能、SXF、DWG、DXF、IFC、Allplan形式のファイル出力に対応しています。


▲U型擁壁（3Dアトリビュート）


▲落石防護擁壁


▲逆T型擁壁(軽量盛土工法)

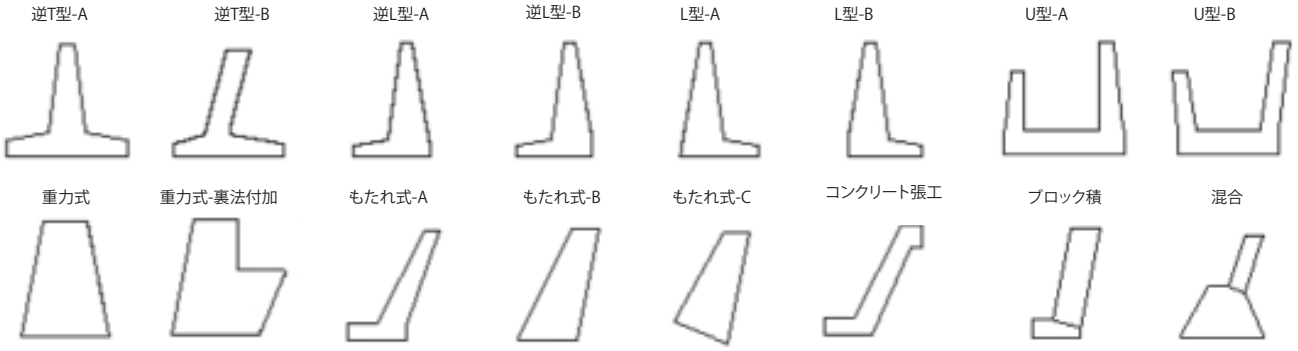
【主な機能】

・任意形状を含む全ての形状タイプで安定計算、断面計算（部材設計）が可能。
・基礎形式は直接基礎、杭基礎、バネ基礎(弾性床上梁、U型のみ)をサポート。
・杭基礎は杭基礎プログラム(旧基準版)とのリアルタイム連動にも対応(U型を除く)。
・常時、レベル 1 地震時、レベル2地震時(震度法、保耐法)、衝突荷重時、風荷重時等の様々な状態を組み合わせての照査が可能。
・自動配筋、形状自動決定、杭配置自動決定に対応。

機能	Lite	Standard	Advanced
許容応力度法	○	○	○
限界状態設計法	○	○	○
片持ち梁式、重力式、もたれ式、ブロック積み、混合擁壁、任意形	○	○	○
自動計算（配筋、片持ち梁形状、杭配置）	○	○	○
二段積み擁壁	○	○	○
待受擁壁、落石防護擁壁	○	○	○
軽量盛土工法	○	○	○
杭基礎プログラム連動	○	○	○
積算連携	○	○	○
ボーリング交換用データインポート	○	○	○

機能	Lite	Standard	Advanced
U型擁壁	-	○	○
全体安定（円弧すべり）の検討	-	-	○
保耐法によるレベル2地震時照査	-	-	○
拡張杭種（鋼管ソイルセメント,SC, SC+PHC, 回転）	-	-	○
鉄道基準	-	-	○
改良深さ・改良幅計算	-	-	○
円弧すべり土圧	-	-	○
二点折れ切土土圧	-	-	○
仮想背面前後で異なる土質の土圧	-	-	○
縦断変化点毎の検討	-	-	○

【対応形状】



擁壁の種類	形状タイプ	安定計算	断面計算	図面作成
片持ち梁	逆T型A(通常タイプ)	○	○	○
	逆T型B(竪壁傾斜)	○	○	-
	L型A(底版端部傾斜)	○	○	-
	L型B(底版端部鉛直)	○	○	○
	逆L型A(底版端部傾斜)	○	○	-
	逆L型B(底版端部鉛直)	○	○	○
重力式	重力式(半重力式適用可)	○	○	○
	裏法付加	○	○	-
もたれ式	もたれ式A(底版あり)	○	○	○
	もたれ式B(底版なし)	○	○	○
	もたれ式C(底面傾斜)	○	○	○
	コンクリート張工(待ち受け擁壁のみ)	○	○	-
ブロック積み	ブロック積み(大型ブロック積み適用可)	○	○	○
U型 ※Lite版を除く	U型A(通常タイプ)	○	○	○
	U型B(側壁傾斜)	○	○	○
	ストラット付きU型	○	○	○
	内壁付きU型	○	○	○
混合	混合－下部重力式	○	○	-
	混合－下部もたれ式A	○	○	-
	混合－下部もたれ式B	○	○	-
	混合－下部もたれ式C	○	○	-
任意形状	座標入力	○	○	-
	ブロック入力	○	○	-

【考慮できる荷重】
- 躯体重量、慣性力
- 積載荷重（一様分布、任意分布、雪荷重）
- 衝突荷重
- 風荷重
- 土砂（前面、中詰、背面）重量、慣性力
- 静水圧（前面、内部、背面）
- 動水圧（前面、内部、背面）
- 土圧（主働土圧、静止土圧、受働土圧）
- 任意荷重（鉛直方向、水平方向の集中荷重、分布荷重、モーメント荷重）
- 急斜面で発生する衝撃力、崩壊土による土圧、落石荷重

【土圧】
- 試行くさび法（改良試行くさび法）、クーロン式、物部岡部式（修正物部岡部式）、任意土圧（係数、強度、合力）、静止土圧に対応。
- 試行くさび法は、切土土圧、上段擁壁を考慮した二段積み擁壁の土圧算出に対応。また、土圧分布については一般的な三角形分布に加えて土圧強度分布を考慮した計算にも対応。
- クーロン式は、一定勾配以外の荷重換算、砂防基準等の様々な見かけの震度に対応。
- 仮想背面は、竪壁背面、実背面、かかと端から検討可能で、土圧作用面は多点折れを考慮可能。
- 任意形状の場合は、任意の位置に仮想背面を指定することが可能。
- 軽量盛土（EPS、FCB）による設計、側圧、軽量盛土後方の土圧の算出、上層部・中間部への配置に対応。
- 粘着力による土圧低減効果を考慮可能。
- Standard版のU型擁壁では左右非対称の形状や偏土圧、内部土圧を考慮した計算が可能。
- Advanced版では円弧滑り土圧、二点折れ切土土圧、仮想背面前後で異なる土質での土圧の計算が可能。

【水圧、浮力／揚圧力】
- 背面静水圧、前面静水圧、U型内側静水圧に対応。
- 危険水位の算出が可能。
- 地震時は動水圧を考慮可能。U型の内側水位による動水圧では吸引方向を考慮可能。
- 浮力、揚圧力を選択して考慮可能。
- 水位位置＞躯体全高の影響を、水圧及び水重、浮力に考慮可能。また、荷重ケース毎の土砂ブロック編集が可能。

【安定計算】
- 直接基礎の場合、荷重の偏心・斜面の勾配などを考慮した支持力検討、受働抵抗力の影響・突起を考慮した滑動の照査が可能。
- 支持力検討、滑動の照査では基準毎に照査方法を選択可能。
- 転倒照査は、安全率と偏心量の照査が可能。
- 杭基礎の場合は許容支持力算出、杭本体の設計、杭頭と底版の接合部の照査が可能。底版剛体照査が可能。
- 「基礎の設計・3D配筋(旧基準)」と連動が可能。（U型を除く）
- 杭配置の自動決定が可能。
- Advanced版では拡張杭種として鋼管ソイルセメント杭,SC杭, SC+PHC杭, 回転杭を選択可能。また、保耐法によるレベル2地震時照査や改良深さ・改良幅計算にも対応。

【断面計算】
- 全部材（たて壁、つま先版、かかと版、突起、張出床版、U型左右側壁、U型内壁、U型ストラット）について、許容応力度法及び限界状態設計法での断面計算が可能。
- 部材毎にコンクリート材料やRC構造、無筋構造を選択可能。
- シングル配筋、ダブル配筋を指定可能。
- Advanced版では保耐法によるレベル2地震時照査が可能。
- 全部材の自動配筋が可能。

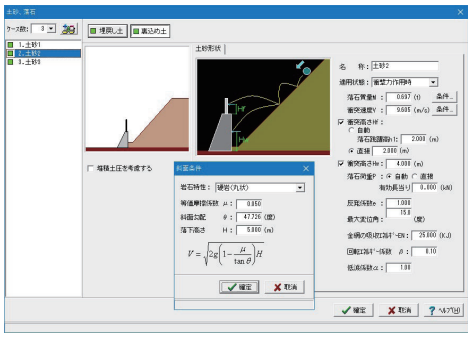
【図面作成, 3D配筋】

- 縦断勾配に対応した配筋図の作図、平面折れの配筋図の作図が可能
- たて壁天端を「山折れ」、「片勾配」とし、「突起」・「すりつけ」・「地覆」を設けることが可能
- 開口部、水抜き穴、底版杭よけ配筋が可能
- 単位メートルあたりの配筋図、単鉄筋での配筋図の作図が可能
- コンクリート体積および型枠面積の数量表の作図および数量計算書の出力が可能
- 国土交通省「CAD製図基準（案）」、道路公団「CADによる図面作成要領（案）」、土木学会「土木製図基準［平成15年小改訂版］」に対応した作図が可能
- 3D配筋自動生成に対応。
- IFC 形式および Allplan 形式などの 3D モデル出力に対応。
- 「3D配筋CAD」と連動し、干渉チェックが可能。

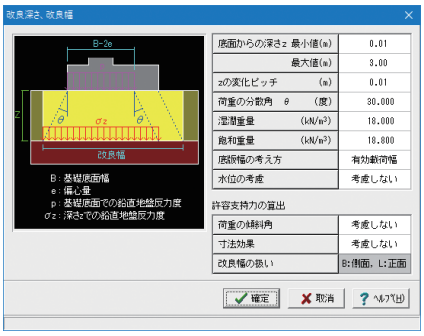
【Ver.22 改定内容】

- 縦断変化点毎の検討に対応（Advanced版）
- U型縦方向の計算に対応（Standard版）
- 森林土木構造物標準設計に対応（Lite版）
- 64bit対応

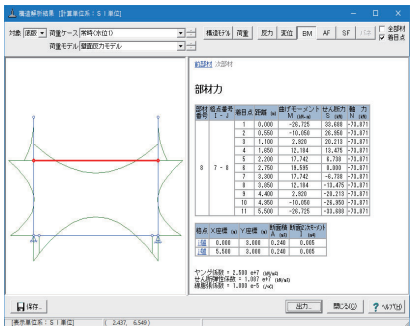
▼落石荷重入力



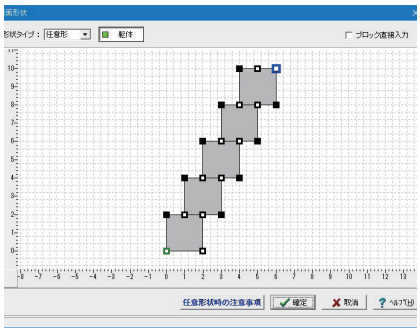
▼改良深さ、改良幅入力画面



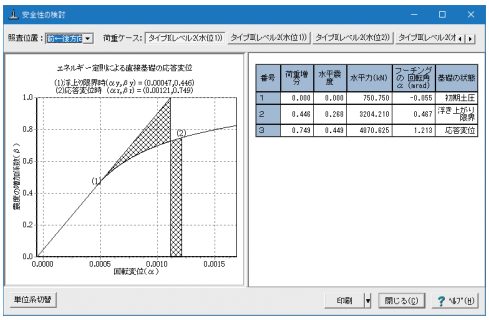
▼構造解析結果(ストラット付き擁壁)



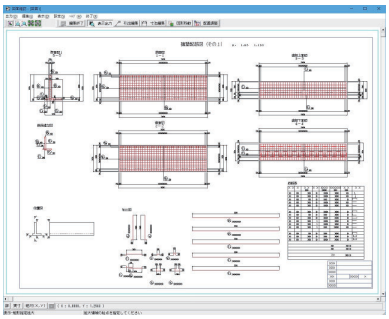
▼任意形状入力



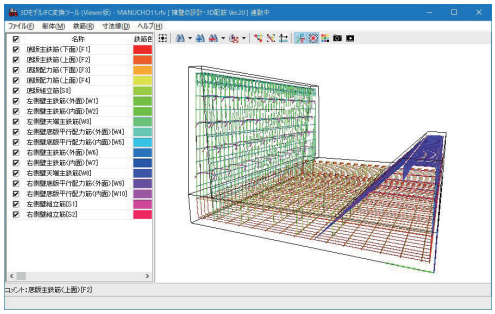
▼保耐法ー安全性の検討画面



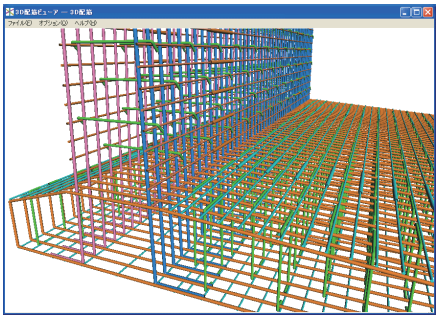
▼図面編集画面



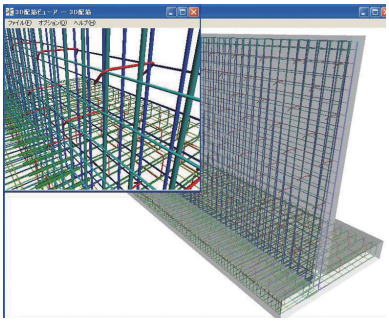
▼3D モデル IFC 変換ツール



▼3D配筋機能 拡大表示（逆T式擁壁）



▼IFC形式-逆T型杭基礎



適用基準及び参考文献

1. 道路土工 擁壁工指針 H24年7月、H11年3月 日本道路協会
2. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ共通編／Ⅲ コンクリート橋編／Ⅳ 下部構造編、Ⅴ 耐震設計編 H24年3月 日本道路協会
3. 落石対策便覧 H29年12月 日本道路協会
4. 設計要領 第2集 -擁壁編- H28年8月、-橋梁建設編- H25年7月、H18年4月、-カルバート編- H28年8月、H18年4月 東・中・西日本高速道路
5. 土木構造物標準設計 第2巻 解説書(擁壁類)H12年9月 全日本建設技術協会
6. 杭基礎設計便覧 H27年3月 日本道路協会
7. 土地改良事業計画設計基準及び運用・解説設計「水路工」基準・基準の運用・基準及び運用の解説 平成26年3月 農林水産省農村振興局整備部設計課、土地改良事業計画設計基準設計「農道」基準書・技術書 H17年3月、「水路工」基準書・技術書 H13年2月 農林水産省農村振興局
8. 土地改良事業標準設計図面集「擁壁工」 H11年3月 農林水産省構造改善局
9. 大型ブロック積擁壁 設計・施工マニュアルH16年6月 土木学会四国支部
10. 建設省河川砂防技術基準（案）同解説 設計編[1] H9年10月 日本河川協会
11. もたれ式・ブロック積擁壁の設計と解説 H2年3月 現代理工学出版
12. 続・擁壁の設計法と計算例 H10年10月 理工図書
13. 高知県版　森林土木構造物標準設計（擁壁編）H27年10月 高知県林業振興・環境部治山林道課
14. 森林土木構造物標準設計 擁壁Ⅰ H9年3月 林業土木コンサルタンツ
15. 林道技術基準の解説・参考(溶込版)R3年3月 林野庁
16. 宅地防災マニュアルの解説 第三次改訂版R4年4月、第二次改訂版H19年12月 ぎょうせい
17. コンクリート標準示方書 構造性能照査編H14年3月 土木学会
18. EPS工法 発泡スチロール（EPS）を用いた超軽量盛土工法 H10年8月 理工図書
19. 都市計画法・宅地造成等規制法・開発許可関係実務マニュアルH22年4月 東京都
20. 宅地造成の手引き H28年4月 横浜市建築局
21. 宅地造成等規制法による 宅地造成の手引き H26年2月 札幌市都市局市街地整備部宅地課
22. 宅地造成に関する工事の技術指針 H22年10月 川崎市
23. 宅地造成工事技術指針 H20年4月 名古屋市
24. 京都市開発技術基準 H21年3月 京都市
25. 広島市開発技術基準 H21年4月 広島市
26. 宅地造成工事許可申請の手引き 技術基準編H23年4月 神戸市
27. 擁壁構造設計指針(改訂版) H26年4月 大阪府建築都市部建築指導室
28. 福岡市開発技術マニュアル H28年4月 福岡市
29. 鉄道構造物等設計標準・同解説土留め構造物 H24年1月、基礎構造物 H24年1月、耐震設計 H24年9月コンクリート構造物 H16年4月 鉄道総合技術研究所
30. 国土交通省　3次元モデル成果物作成要領（案）　令和3年3月
31. 国土交通省　CIM導入ガイドライン（案）　令和2年3月
32. 国土交通省　3次元モデル表記標準（案）　令和2年3月
33. 国土交通省　CAD製図基準　平成29年3月
34. NEXCO　CADによる図面作成要領（案）　平成29年9月
35. 土木学会　土木製図基準　平成15年5月

擁壁の設計・3D配筋（韓国基準版）

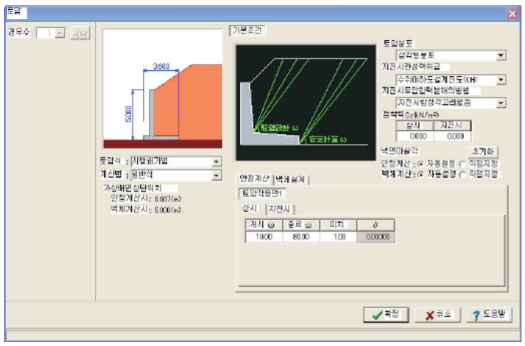
擁壁の設計計算、図面作成
プログラム（韓国基準対応版）

プログラム価格
¥695,200
（税抜¥632,000）

Windows 8.1/10/11 対応
計算・CAD統合
3D PDF

韓国基準である「道路橋設計基準」、「コンクリート構造物設計基準」、「構造物基礎設計基準」、「鉄道設計基準」に準拠した設計計算プログラムです。日本版の機能を継承しているため、安定計算、部材の設計からCAD作図も可能となっています。

- 土圧式：ランキン土圧、クーロン土圧、試行くさび土圧、物部岡部式地震時土圧
- 荷重：固定荷重、活荷重（鉄道含む）、水圧、風荷重、衝突荷重、地震荷重、土圧
- 転倒、滑動、支持力に対する安定計算
- 終局耐力に対する断面照査
- 韓国の鉄道設計便覧に準拠し、鉄道荷重を考慮した設計が可能
- 線路中心間隔、軌道荷重、列車活荷重、L荷重など組み合わせ可能
- 擁壁から軌道まで距離に応じた荷重を考慮可能



控え壁式擁壁の設計計算 Ver.8

控え壁式擁壁の安定計算、部材設計を行うプログラム

プログラム価格
¥173,800
（税抜¥158,000）

底版拡張オプション
¥44,000
（税抜¥40,000）

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品　3D PDF

「土留擁壁・石積の設計と解説」等に示される控え壁式擁壁の設計手法を参考として、安定計算及び部材設計を行います。

- 形状タイプ：逆T型、L型、天端形状：前面突起、背面突起、前面張出、波返し工

【「擁壁の設計」で不可能な照査】

- 安定計算：奥行方向の幅を考慮した全幅当りの照査
- 竪壁の設計：竪壁と控え壁とで支えられたスパンを連続版としてみなして設計、控え壁より上方部分は、通常の擁壁と同様に片持ち梁として設計
- かかと版の設計：かかと版と控え壁とで支えられたスパンを連続版としてみなして設計、控え壁より後方部分は、通常の擁壁と同様に片持ち梁として設計
- 控え壁の設計：竪壁と控え壁、かかと版と控え壁で形成されるT形梁として照査
- 接合部の照査：竪壁と控え壁、かかと版と控え壁の各接合部の鉄筋量照査、各部材の照査位置は、連続梁・控え壁、片持ち梁毎の個別指定が可能

【底版拡張オプション】

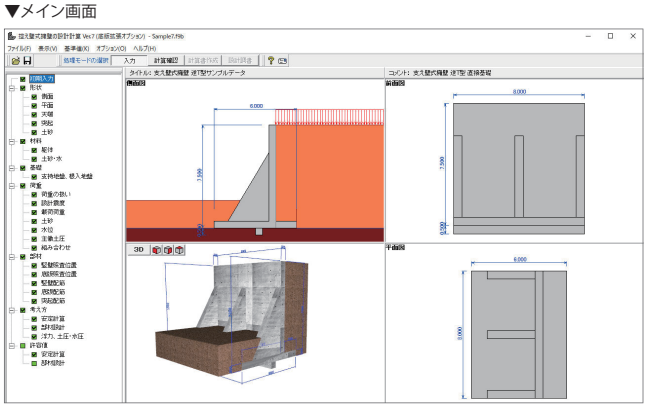
- 杭基礎時・直接基礎時の平板解析が可能
- Engineer's Studio®の平板解析を用いて前壁及び控え壁を固定辺としたモデル化を行い材料線形として解析

Ver.8 改訂内容

2021年 10月29日リリース

1. 二点折れ切土土圧に対応
2. 逆L型支え壁式擁壁に対応
3. ボーリング交換用データインポート対応

▼メイン画面



ロックシェッドの設計計算

許容応力度法による
ロックシェッドの設計計算プログラム

プログラム価格
¥233,200
（税抜¥212,000）

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品　3D PDF
体験セミナー

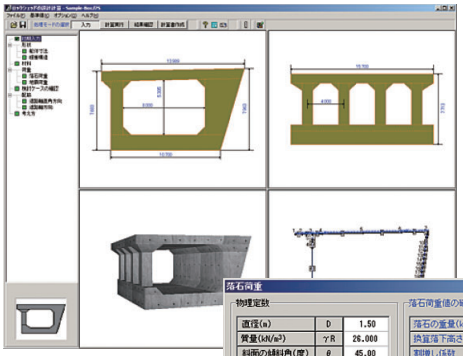
許容応力度法によりロックシェッドの部材設計を行うプログラムです。構造形式は、逆L式ラーメン構造（PC）、箱形式ラーメン構造（RC）の２形式に対応しています。

- ロックシェッドの形式：逆L式PC構造、箱形式RC構造
- 設計法（許容応力度法）：設計荷重時
- 設計状態：常時、落石時、地震時
- その他の荷重：背面土圧（箱形式RC構造）
- 緩衝材：砂単層緩衝構造、三層緩衝構造

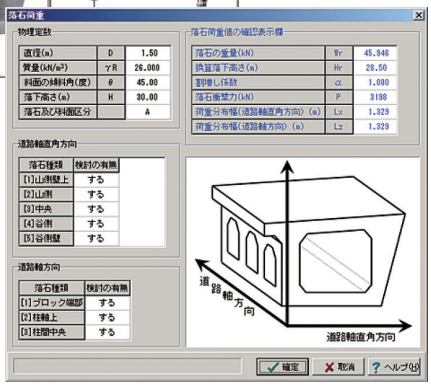
適用基準及び参考文献

1. 落石対策便覧 H12年6月 日本道路協会
2. 構造工学シリーズ8 ロックシェッドの耐衝撃設計 H11年6月 第1版・第2刷 土木学会
3. PCロックシェッド設計の手引き H12年10月 プレストレスト・コンクリート建設業協会
4. 道路橋示方書・同解説Ⅲコンクリート橋編 H14年3月 日本道路協会
5. 道路橋示方書・同解説Ⅳ下部構造編 H14年3月 日本道路協会

▼メイン画面



▼落石荷重入力



斜面の安定計算 Ver.14 UpGrade

耐震性能照査に対応した 斜面安定解析・対策工設計プログラム

3DA対応

Advanced ¥435,600（税抜¥396,000）

Standard ¥394,900（税抜¥359,000）

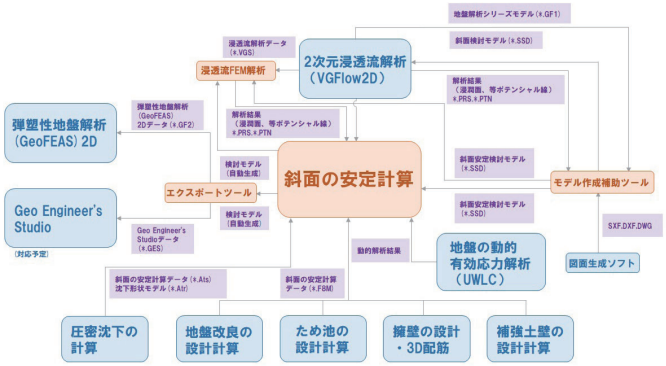
Lite ¥312,400（税抜¥284,000）

サブスクリプション価格 P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
SXF3.1
電子納品 3D PDF
有償セミナー

各種設計基準類の選択により対象とする土構造物における設定された湛水条件での土中水の状態を自動設定する斜面安定解析プログラム。斜面安定解析／逆解析（逆算法）の基本解析、法面工の景観設計を行う基本機能と各種対策工の設計計算を付加した製品に区分されます。土構造物に対する性能設計への対応として、「ニューマーク法」及び「浸透流FEM解析」の機能を標準実装しています。

製品名	Lite	Standard	Advanced
安定計算 ニューマーク法 浸透流FEM解析	○	○	○
対策工 （ジオテキスタイル工、アンカー工、切土補強土工、杭工、のり枠工	×	○	○
対策工 （アンカー付き 抑え杭工、混合工法）	×	×	○
LandXMLによる計算対象範囲の自動生成	×	×	○



- 各種すべり面形状に対応し、常時・地震時・液状化時での解析が可能
- 臨界面には最小安全率と最大抑止力とをサポート
- 逆算法・間隙水圧変更、二次処理、圧密による地盤強度増加、サンドコンパクションパイル工法、逆算法における鉛直層圧の計算、残留浸潤面の自動計算等
- 安定計算機能として、仕様設計として安全率による照査と信頼性設計レベル1として部分係数法による耐力作用比による照査が可能
- 画像ファイル、CADファイル、浸透流解析データ等の様々な媒体のインポートで簡易に地層モデル形状を作成可能
- 極限平衡法による静的安全率照査、ニューマーク法による動的残留変位量（滑動変位量）の照査が可能
- 飽和/不飽和浸透流FEM解析結果を反映させた斜面安定解析が可能
- 斜面安定計算（極限平衡法）を行った地形条件に、対策斜面工区、対策条件を定義し、対策工の設計計算までを検討可能
- 日本道路協会、鉄道総合技術研究所発行地震波、独立行政法人防災科学技術研究所K-NETの地震波に対応

【検討ケース】

- 計算種別：常時、地震時、液状化時
- 臨界面種別：最小安全率臨界面、最大抑止力臨界面

【破壊基準】

- 有効応力法、全応力法、全応力法（φ＝0法）の3通りから設定

【対応すべり面】

すべり面	円弧すべり	複合すべり			任意すべり
		円弧－円弧	円弧-円弧-円弧	円弧-直線-円弧	
形状図					

【計算法】

- Felenius法、修正Fellenius法、簡易Bishop法、簡便法に対応し、貯水池周辺地山における斜面安定計算手法に対し、基準水面法をサポート

【二次処理機能】

- 必要抑止力の計算：各種すべり面形状に対する必要抑止力の計算可能
- 押え盛土の計算：のり尻への押え盛土形状の概略検討可能
- c-φ変更・逆算法：臨界面に対するc-φの処理により、地すべり解析における逆算法の検討が可能
- 間隙水圧値・倍率変更：臨界面に対して間隙水圧値を変更し安全率の計算可能
- 格子範囲変更：検討格子範囲を変更した場合での臨界面再計算が可能

【対応湛水状態】

- 過剰間隙水圧、浸透流、残留間隙水の有無等により湛水状態での計算可能
- 空虚時、施工直後、部分水中時、定常浸透時（２次元浸透流解析（VGFlow2D）（別製品も可）との浸透流解析連携可能）、水位急低下時、圧力作用時

【浸透流FEM解析】

- 地盤中の浸透流を考慮した斜面安定解析が可能
- 鉛直二次元定常・非定常浸透問題
- 境界条件：水頭既知境界、浸出面境界、降雨境界、流量境界、水位変動境界（非定常）、浸出禁止境界（非定常）
- 斜面安定から浸透流解析：検討モデルの自動生成
- 浸透流解析から斜面安定：斜面安定解析用の水位線、等ポテンシャル線データ出力

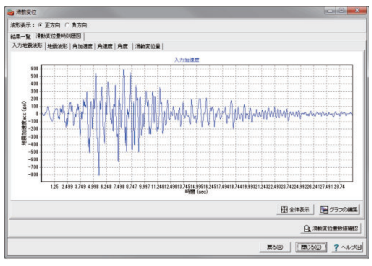
【対策工の設計計算】

- のり面に対策工区を設定し、対策工の設計計算、対策工施工後の計算が可能
- 対策工としてジオテキスタイル補強盛土工法、グラウンドアンカー工（のり枠併用可）、切土補強土工法（のり枠併用可）、杭工（くさび杭、せん断杭、抑え杭）、のり枠工（保護工、表層崩壊）、アンカー付き抑え杭工、混合工法（グラウンドアンカー工・切土補強土工法）をサポート
- 各種対策工法での数量計算、補強材設置後の斜面の安定計算が可能

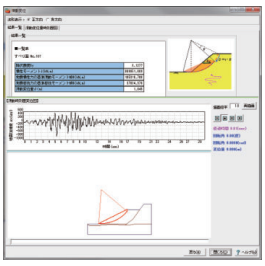
【ニューマーク法】

- レベルⅠ地震動を想定した照査、レベルⅡ地震動を想定したニューマーク法による性能照査との同時出力が可能
- 過圧密粘土や密な砂に対するひずみ軟化に伴う盛土材の強度劣化を考慮可能
- 各種時刻歴図、入力地震波形に連動する滑動変位量のアニメーション機能

▼加速度波形時刻歴図出力



▼滑動変位アニメーション出力

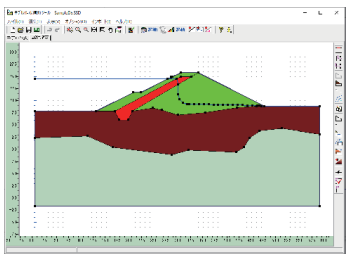


Ver.14 改訂内容　2022年 8月 25日リリース

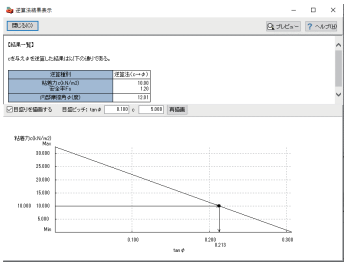
1. 【Advanced版】LandXMLを用いた検討モデル生成機能に対応
2. 【Standard版】のり枠工検討におけるせん断補強筋を省略した計算に対応
3. 宅地防災マニュアル 令和4年2月に対応（盛土のり面の安定性の検討）

UC-1 道路土工

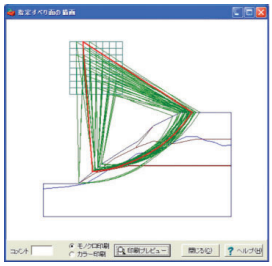
▼モデル作成補助ツール



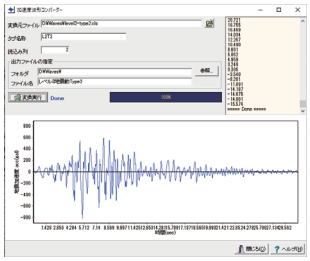
▼c-φ逆解析



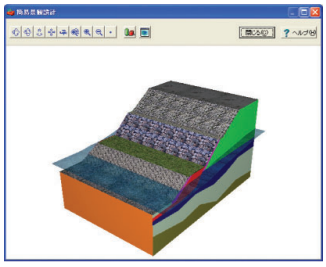
▼複数すべり面の同時描画



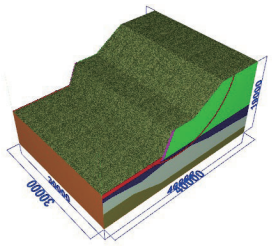
▼加速度波形コンバータ



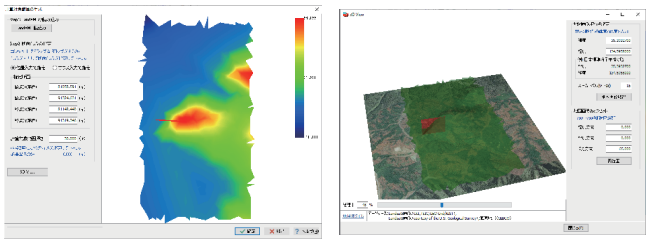
▼簡易景観設計のテクスチャ設定



▼3Dアノテーション機能



▼LandXMLによる計算対象範囲生成



参考文献

1. 道路土工要綱 平成21年6月　(社)日本道路協会
2. 道路土工 切土工・斜面安定工指針 平成21年6月　(社)日本道路協会
3. 道路土工 のり面工・斜面安定工指針 平成11年3月, (社)日本道路協会
4. 道路土工 軟弱地盤対策工指針 平成24年8月 (社)日本道路協会
5. 設計要領第一集 土工 令和2年7月 東日本高速道路株式会社, 中日本高速道路株式会社, 西日本高速道路株式会社
6. 鉄道構造物等設計標準・同解説　土構造物　平成19年1月, (財)鉄道総合研究所
7. 鉄道構造物等設計標準・同解説　耐震設計 平成24年9月, (財)鉄道総合研究所
8. 宅地耐震設計指針(案)　昭和59年3月, 住宅・都市整備公団都市開発事業部
9. 港湾の施設の技術上の基準・同解説　平成11年4月, (社)日本港湾協会
10. 港湾の施設の技術上の基準・同解説　平成19年9月, (社)日本港湾協会
11. 港湾の施設の技術上の基準・同解説　平成30年5月, (公社)日本港湾協会
12. 建設省河川砂防技術基準(案) 設計編[Ⅱ]　平成9年10月, (社)日本河川協会編
13. 多目的ダムの建設 設計編　昭和62年, (財)ダム技術センター
14. 建設省河川砂防技術基準(案) 設計編[Ⅰ]　平成9年10月, (社)日本河川協会編
15. 第二次改訂ダム設計基準　1978年8月, (社)日本大ダム会議
16. 土地改良事業計画設計基準　設計「ダム」技術書(フィルダム編), 平成15年4月」, 農林水産省農村振興局
17. 土地改良事業計画設計基準　設計「ダム」基準書　技術書(共通編), 平成15年4月, 農林水産省農村振興局
18. 土地改良事業計画設計基準　計画「農地地すべり防止対策」, 平成16年3月, 農林水産省農村振興局計画部資源開発課
19. 土地改良事業設計指針　[ため池整備]　平成18年2月, 農林水産省農林振興局整備部設計課
20. 土地改良施設 耐震設計の手引き 平成16年3月農林水産省農林振興局整備部設計課
21. 防災調節池等技術基準(案)　平成19年9月, (社)日本河川協会
22. 河川堤防堤防の構造検討の手引き　平成24年2月, (財)国土技術研究センター
23. 中小河川における堤防点検・対策の手引き(案)　平成16年11月, (財)国土技術研究センター
24. 高規格堤防盛土設計・施工マニュアル　平成12年3月, (財)リバーフロント整備センター
25. 新版 地すべり鋼管杭設計要領　2003年6月, (社)地すべり対策技術協会
26. 多目的ダムの建設 調査編　昭和62年, (財)ダム技術センター
27. 貯水池周辺の地すべり調査と対策　2010年12月, (財)国土開発センター
28. 土質工学ハンドブック　第７章(斜面安定)　昭和61年10月, (社)土質工学会
29. 斜面安定解析入門　平成13年4月, (社)地盤工学会
30. 港湾構造物設計事例集　平成19年3月　(財)沿岸技術研究センター
31. 漁港・漁場の施設の設計の手引き　2003年版　(社)全国漁港漁場協会
32. 漁港・漁場構造物設計計算例　平成16年　(社)全国漁港漁場協会
33. 道路橋示方書・同解説　V耐震設計編　平成29年7月版　(社)日本道路協会
34. 河川堤防の液状化対策工法設計施工マニュアル(案) 平成9年10月 建設省土木研究所 耐震技術研究センター動土質研究室
35. 屋外タンク貯蔵所 基礎の規制基準(杭基礎及びリング基礎について)解説 昭和58年1月 (社)土木学会監修 危険物技術研究会編
36. 宅地防災マニュアルの解説(第三次改定版)　令和4年2月 ぎょうせい

共同溝の耐震計算

プログラム価格
¥211,200
(税抜¥192,000)

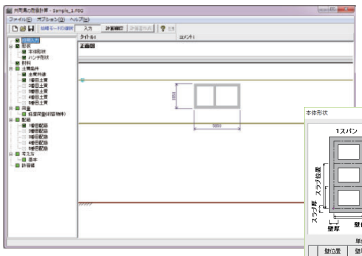
液状化の判定、液状化による浮上り照査、縦断方向の耐震設計を行うプログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

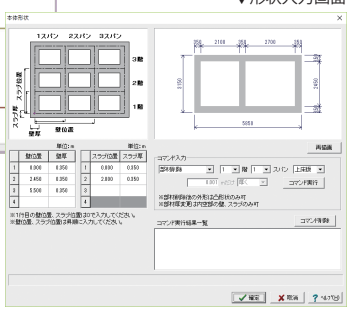
「共同溝設計指針（S.61.3）」を参考に、地盤の液状化の判定、共同溝の液状化による浮上り照査、共同溝の縦断方向の耐震設計を行うプログラムです。

- 液状化、共同溝の浮上りの検討、共同溝の耐震設計を同時に5ヶ所まで計算
- すべての検討でレベル1地震時を対象
- 地盤種別は、特性値から求める方法、当該地盤の地層構造から選択
- 共同溝形状は、3連3階までで各種形状を取り扱い可能
- 液状化の判定、液状化による浮上り照査に対応
- 縦断方向の耐震設計：軟弱地盤部、地盤条件変化部についての耐震設計

▼メイン画面



▼形状入力画面



トンネル断面算定

プログラム価格
¥233,200
(税抜¥212,000)

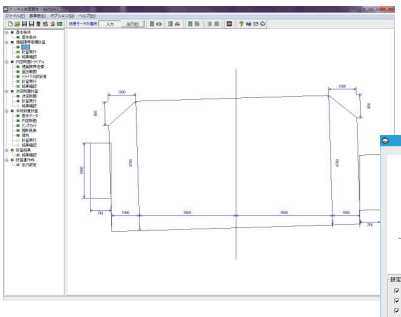
NATMトンネルの設計業務において幾何学的要素で決定される項目の計算を支援

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

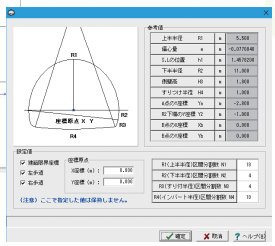
「設計要領 第三集　トンネル編」を主たる適用基準とし、NATMトンネルの設計業務において幾何学的要素で決定される項目の計算を支援するプログラムです。

- 内空断面形状：3心円
- 横断勾配：片勾配、拝み勾配
- 建築限界：歩行空間は、設置無し、右側、左側、両側の何れかを指定可能
- インバート・側壁導坑：設置無し、設置から指定可能
- 内空断面トライアル：横断勾配は、最大3ケースまで指定可能
- 車道部建築限界、歩行空間建築限界、決定断面を、「GeoFEAS2D」で読み込み可能な地盤解析用地形データファイル形式で出力可能

▼メイン画面



▼地盤解析ファイル出力設定画面



80

矢板式係船岸の設計計算 Ver.5

普通矢板式、自立矢板式係船岸の設計計算プログラム

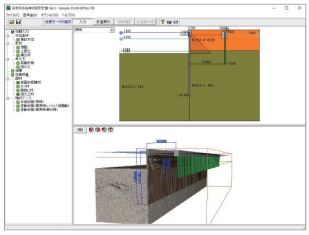
プログラム価格
¥369,600
（税抜¥336,000）

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

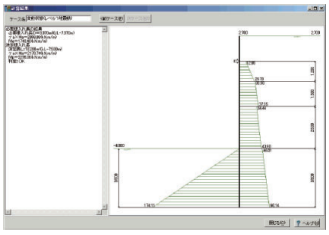
「港湾の施設の技術上の基準・同解説」、「漁港・漁場の施設の設計の手引」、「漁港・漁場の施設の設計参考図書」「災害復旧工事の設計要領」準拠。前面矢板壁の壁体種類は、鋼矢板、鋼管矢板、控え工は直杭式、矢板式、組杭式に対応しています。

- 検討ケース：常時、レベル1地震時、牽引時、津波引き波時、それぞれに異なる水位の設定が可能
- 照査項目：フリーアースサポート法(仮想ばり法)、たわみ曲線法、ロウの方法による前面矢板壁の検討
- 鋼矢板の低減係数の自動決定対応
- 控え直杭、控え矢板：港湾基準では港研方式、漁港基準ではチャンの方法で検討。組杭は軸方向支持力のみで抵抗するという考え方で支持力検討、断面照査
- 3Dアノテーションに対応
- .災害復旧工事基準（平成27年)における控え工の計算に対応（控え工型式：控え直杭、控え組杭、控え矢板）
- 道路橋示方書・同解説 Ⅳ下部構造編における横方向地盤反力係数の算出に対応

▼メインウィンドウ



▼フリーアースサポート結果



直杭式横桟橋の設計計算

「港湾基準」、「漁港基準」に準拠した桟橋の性能照査プログラム

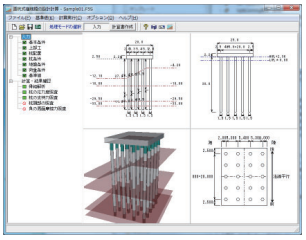
プログラム価格
¥427,900
（税抜¥389,000）

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

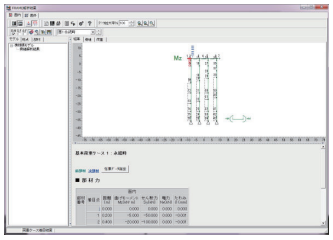
港湾の施設の技術上の基準・同解説（H19年7月)、港湾構造物設計事例集（H19年3月)、鋼管杭－その設計と施工（H21年4月)、漁港・漁場構造物設計計算例（H16年)を参考とした桟橋の計算を行うプログラム。

- 主に桟橋の性能照査（杭の応力・杭の支持力に関する照査）の解析をサポート
- 杭頭部の照査、負の周面摩擦力の照査も可能
- 上部工と基礎全体でモデル化、横方向地盤反力係数（1500・Nと直接指定）による影響を地盤バネとして考慮して骨組構造解析
- 杭基礎：鋼管杭、杭径の変化に対応
- 腐食代の自動計算に対応
- 港湾基準による部分係数は直接指定した値で検討可能
- 検討ケース：永続時, 接岸時, 牽引時, 作業時, 暴風時, レベル1地震時, レベル1地震時（クレーン考慮）
- 杭体の応力照査、支持力照査、杭頭部の照査、負の周面摩擦力照査に対応
- 計算書作成及び計算結果のファイル出力（Word、テキスト、HTML）が可能

▼メインウィンドウ



▼FRAME解析結果



重力式係船岸の設計計算

「港湾基準」、「漁港基準」に準拠した重力式係船岸の設計計算プログラム

プログラム価格
¥312,400
（税抜¥284,000）

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

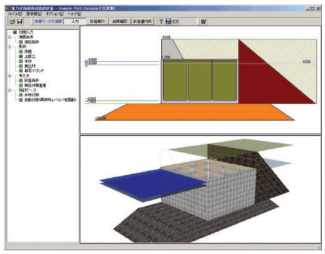
「港湾の施設の技術上の基準・同解説」、「漁港・漁場の施設の設計の手引」に準拠した重力式係船岸の設計計算プログラム。対象構造形式は、ケーソン式、セルラーブロック式、ブロック積式で、主な計算内容は、滑動、転倒、支持力照査となります。

- 対象構造形式：ケーソン式、セルラーブロック式、ブロック積式
- 検討ケース：永続状態、変動状態(L1地震動)
- 牽引力の作用は永続状態(常時)扱い
- 変動状態(地震時)の検討では、動水圧を考慮可能
- 上載荷重の載荷範囲：上部工含む、パラペット部除く、上部工除くから選択
- 捨石マウンド形状：マウンドなし、上段のみ、下段のみ、上下段のをサポート
- 裏込材は2段形状まで
- 港湾基準における部分係数に対応
- 設計計算：壁体の滑動、転倒、基礎地盤の支持力の照査

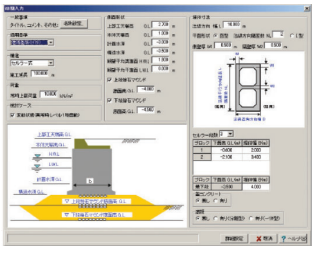
適用基準

1. 港湾の施設の技術上の基準・同解説」H19年9月 日本港湾協会
2. 漁港・漁場の施設の設計の手引 2003年度版 全国漁港漁場協会

▼メインウィンドウ



▼初期入力



防潮堤・護岸の設計計算 Ver.2

重力式、扶壁式、突形式に対応した防潮堤の設計計算プログラム

プログラム価格
¥369,600
（税抜¥336,000）

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

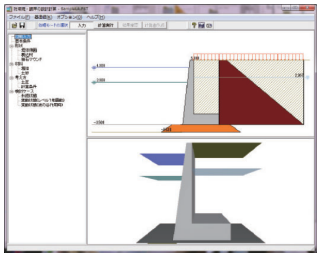
海岸保全施設の技術上の規準・同解説（H16年6月)に準拠した防潮堤の設計計算プログラムです。対象構造形式は、直立壁タイプの重力式、扶壁式、突形式(L 形式含む)などです。

- 構造形式：堤防・護岸工、胸壁工
- 型式：重力式、扶壁式、突型式(L型式を含む)
- 設計計算：壁体の滑動、転倒、基礎地盤の支持力の照査、波返し工の断面照査
- 検討ケース・陸→海：永続状態(常時)、変動状態(地震時、波の谷作用時)
- 検討ケース・海→陸：変動状態(波の峰作用時)、偶発状態(津波作用時)

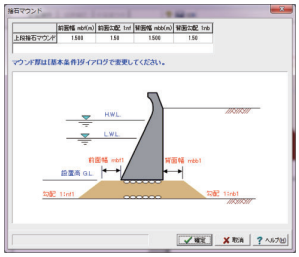
適用基準及び参考文献

1. 港湾の施設の技術上の基準・同解説」H19年9月 日本港湾協会
2. 漁港・漁場の施設の設計の手引 2003年度版 全国漁港漁場協会
3. 漁港・漁場構造物設計計算例 H16年新刊 全国漁港漁場協会
4. 海岸保全施設の技術上の規準・同解説 H16年6月 海岸保全施設技術研究会編
5. 海岸施設設計便覧 2000年度 土木学会
6. 港湾構造物設計事例集（H19年改訂版) H19年3月 沿岸技術研究センター
7. 防波堤の耐津波設計ガイドライン H25年9月 国土交通省 港湾局

▼メインウィンドウ



▼捨石マウンド



マンホールの設計・3D配筋 Ver.9

UpGrade

現場打ち、組立て式マンホール／集水桝の設計計算、図面作成プログラム

3DA対応
計算・CAD統合
3D配筋対応

プログラム価格
¥275,000
（税抜￥250,000）

開口部照査拡張オプション
¥44,000
（税抜￥40,000）

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF
体験セミナー

サブスクリプション価格 P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート P.35～36参照

マンホールの常時,レベル1,レベル2地震時の設計、集水桝の常時,レベル1地震時の設計および図面作成を行うプログラム。常時の検討では平板解析、ラーメン解析等により断面力を算出し、マンホールの地震時の照査では応答変位法、集水桝の地震時の照査では震度法により断面力を算出します。断面計算は、常時、レベル1地震時は許容応力度法、レベル2地震時は限界状態設計法による照査を行います。

【主な特徴】

	マンホール	集水桝
形状	矩形、円形	矩形
部材	頂版、中床板(複数可) 底版、側壁(複数可)	頂版、中床板、底版
検討ケース	常時、レベル1地震時、 レベル2地震時	常時、レベル1地震時
断面照査	常時,レベル1地震時：許容応力度法 レベル2地震時：限界状態設計法	許容応力度法
部材種類	RC／無筋	RC／無筋
安定照査	支持力、浮き上がり	支持力、浮き上がり
開口部照査	平板解析、梁モデル FEM解析（オプション）	平板解析、梁モデル FEM解析（オプション）
図面作成	○	○
その他	液状化の判定、液状化層の沈下量の算出が可能	

【常時の設計（マンホール）】

- 頂板・中床板・底板・側壁の部材設計、安定照査対応
- 平板解析、水平ラーメン、鉛直ラーメン、鉛直方向連続梁による部材照査
- 矩形平板解析は建築学会、土木学会の選択が可能
- 円形側壁はリング構造解析、円筒シェル解析に対応
- 浮き上がりの検討は周面摩擦抵抗力を考慮可能
- 支持力検討：許容支持力による照査、築造前後の重量比による照査から選択
- 活荷重、内水位、任意荷重による荷重の組み合わせを作成可能

【地震時の設計（マンホール）】

- 現場打、組立式部材のマンホールの耐震設計、混在も可能
- 埋戻し土の土質定数考慮、地盤の変位振幅は任意指定可能
- 設計応答速度Sv、地盤の特性値TGの直接指定可能
- 基盤層以深に躯体があるときに地盤変位の重ね合わせが可能
- 液状化の判定、液状化の影響を考慮した浮き上がりの検討
- マンホールと本管の接合部照査が可能

【集水桝】

- 頂版有無、中壁有無指定可、グレーチング対応
- 土圧：試行くさび法、クーロン、土圧係数、静止土圧の算出式で検討
- 内部水位による重量、水圧、慣性力を考慮
- 載荷荷重、外水位、内水位、土圧、任意荷重による荷重の組み合わせが可能
- 安定照査：浮き上がり、支持力の照査が可能
- 側壁の解析方法：平板解析、水平ラーメン、3辺固定版＋両端固定梁、2辺固定版＋片持梁による照査

【図面作成】

- 「マンホール」（現場打ち、組立式、組立式＋現場打ち）、「集水桝」を作図
- CADデータ交換標準SXF Ver3.1形式のファイル（レベル2）出力対応
- 3D配筋シミュレーション機能（3D配筋自動生成、表示機能）

【開口部照査拡張オプション】

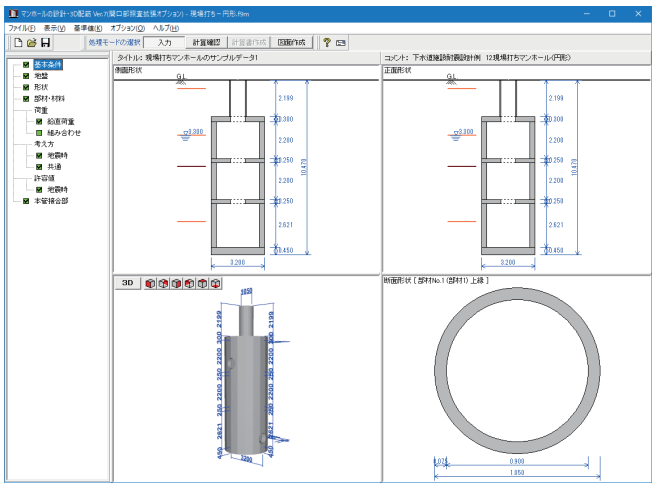
- 開口部を有する矩形/円形平板モデルをFEM解析により照査
- 支点条件直接指定、最大曲げモーメント自動算出
- 平板モデルは「Engineer's Studio®」にエクスポート可能

Ver.9 改訂内容

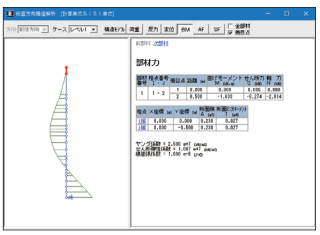
2022年7月29日リリース

1. 集水桝の任意の1方向の土砂形状個別指定、受働土圧を適用した検討に対応
2. マンホール耐震計算の、地盤の変位振幅の基準選択（下水道／水道基準）に対応
3. 集水桝頂版の載荷荷重の指定に対応
4. 開口部の照査：梁モデルの支持条件追加（一端固定他端単純梁）
5. ボーリング交換用データ(XMLファイル)の読み込みに対応
6. 図面作成：矩形マンホールの頂版開口数拡張、円形側壁開口角度任意指定

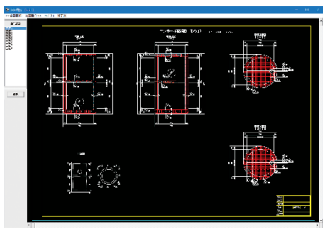
▼メイン画面



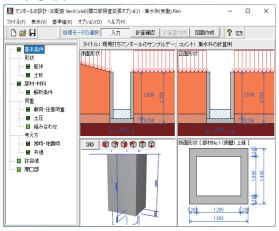
▼結果確認（構造解析）



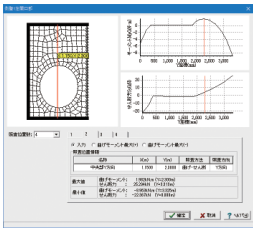
▼図面作成



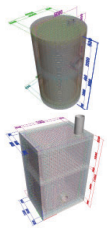
▼集水桝



▼開口部照査位置の検討画面



▼3D配筋ビューワ



適用基準及び参考文献

1. 下水道施設の耐震対策指針と解説－2014年版－ 日本下水道協会
2. 下水道施設の耐震対策指針と解説－2006年版－ 日本下水道協会
3. 特殊人孔構造計算の手引き H16年6月 東京都下水道サービス
4. 下水道施設耐震設計例－管路施設編－2015年版 日本下水道協会
5. 下水道施設耐震設計例－管路施設編－2001年版 日本下水道協会
6. 下水道施設耐震設計例－処理場・ポンプ場編－ 2002年版 日本下水道協会
7. 水道施設耐震工法指針・解説2009年版 日本水道協会
8. 道路橋示方書・同解説 Ⅰ共通編 H24年3月 日本道路協会
9. 道路橋示方書・同解説 Ⅳ下部構造編 H24年3月 日本道路協会
10. 道路橋示方書・同解説 Ⅴ耐震設計編 H14年3月、H24年3月 日本道路協会
11. 道路土工 カルバート工指針 H11年3月 日本道路協会
12. 道路土工 擁壁工指針 H11年3月 日本道路協会
13. 設計要領 第2集 －カルバート編－ H26年7月 東・中・西日本高速道路
14. 下水道施設耐震構造指針（管路施設編） H14年4月 東京都下水道サービス
15. 鉄筋コンクリート構造計算用資料集 H14年2月 日本建築学会
16. 構造力学公式集 昭和61年版 H15年3月 土木学会
17. トンネル標準示方書 開削工法・同解説 H18年 7月 土木学会
18. 土地改良事業計画設計基準 設計「農道」基準書・技術書 H17年 3月 農業土木学会
19. 土地改良事業計画設計基準 設計「ポンプ場」基準書・技術書 H18年 3月 農業土木学会
20. 土地改良事業計画設計基準 設計「水路工」基準書・技術書 H26年 3月 農業農村工学会

BOXカルバートの設計・3D配筋(下水道耐震) Ver.13

3DA対応
計算・CAD統合
3D配筋対応

プログラム価格
¥336,600
(税抜¥306,000)

L2非線形解析オプション
¥77,000
(税抜¥70,000)

サブスクリプション価格
P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF
体験セミナー

「下水道基準」に準拠したBOXカルバートの耐震設計プログラム

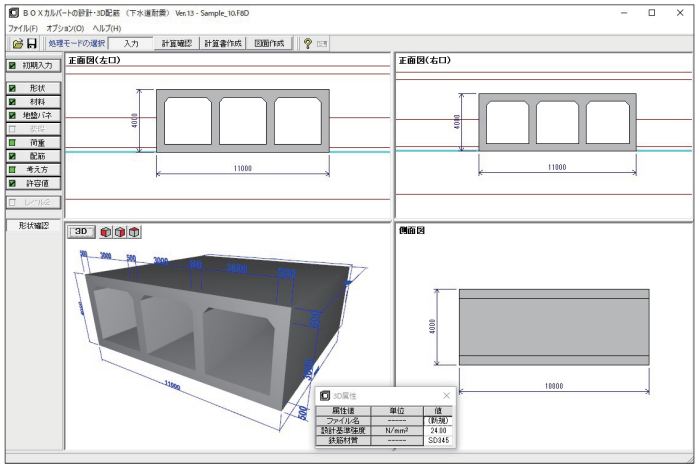
「下水道施設」「土地改良施設」「水道施設」に応じた鉄筋コンクリート式1連、2連、3連BOXカルバートおよび開きょの応答変位法による耐震設計計算を支援するプログラム。基礎形式は直接基礎、杭基礎に対応しており、応答変位法による杭基礎設計を行います。

- 1連、2連、3連BOXカルバート本体・開きょの断面方向、縦方向の計算
- マンホールと矩形きょ本体の接続部、矩形きょと矩形きょの継手部検討
- PCボックスカルバート横方向、プレキャストボックスカルバート縦方向耐震設計
- 地盤の液状化の判定、液状化による浮上りに対する検討
- インバート形状(底版内側が逆アーチ型)に対応
- 縦断方向検討ケース:レベル1地震時、レベル2地震時で水平・鉛直面内照査
- 縦方向の計算:継手の管軸直角方向相対変位量・相対回転角の計算
- 隅角部の剛域考慮、埋戻し土の土質定数考慮
- 内空荷重などを任意に設定できる任意死荷重(断面方向)対応
- 活荷重:T荷重(単軸、2軸)、TT-43荷重の1連BOXカルバート自動載荷、荷重強度、作用位置、設置幅、分布角度の任意活荷重、
- 任意活荷重に定型1活荷重相当データの自動作成に対応
- 断面力の計算:微小変形理論に基づく変位法、必要なデータは全て自動生成
- PHC杭の杭頭カットオフ区間の杭本体照査
- 断面方向検討において地震の向き設定対応
- 開きょ(震度法)において限界状態設計法によるレベル2地震時検討対応
- 杭基礎時の杭種として鋼管ソイルセメント杭に対応
- 3Dアトリビュート(属性表示)対応

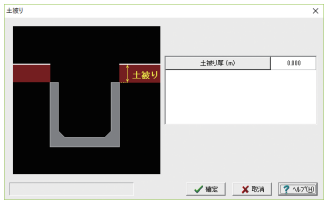
【L2非線形解析オプション】

- 部材非線形解析によるL2断面力算出対応

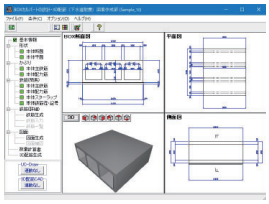
▼メイン画面



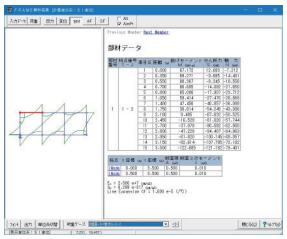
▼土被り入力画面(開きょ)



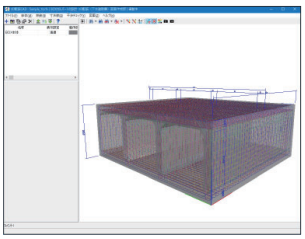
▼図面作成例



▼フレーム解析結果



▼3D配筋



ハニカムボックスの設計計算

プログラム価格
¥605,000
(税抜¥550,000)

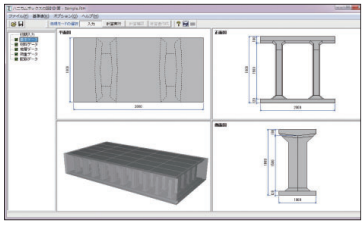
ハニカムボックスを用いた雨水地下貯留施設(雨水貯留槽)の設計計算

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF

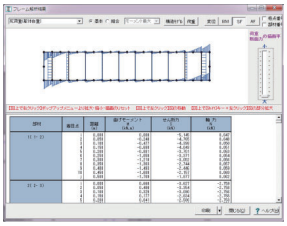
ハニカムボックスを用いた雨水地下貯留施設(雨水貯留槽)の設計計算を行うプログラムです。地下に埋設するコンクリート構造の貯留槽を対象に、レベル２地震動に対応した設計計算をサポートしています。

- 常時、レベル1・レベル2地震時の安定計算、断面照査に対応
- 応答変位法に加えて震度法でも計算可能
- 雨水貯留槽:ハニカムボックスと外周の側壁パネルで構成、金具で連結
- 地中構造物:応答変位法を使用

▼メイン画面



▼フレーム解析結果



大型ハニカムボックスの設計計算

プログラム価格
¥550,000
(税抜¥500,000)

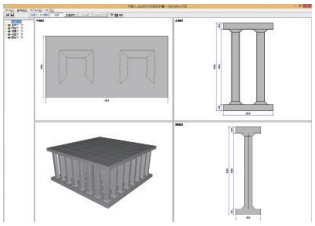
高さ2250mm～3000mmの大型ハニカムボックスの設計計算

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF

高さ2250mm～3000mmのハニカムボックスを用いた雨水地下貯留施設(雨水貯留槽)の設計計算を行うプログラムです。高さが2000mmまでは、「ハニカムボックスの設計計算」にて検討が可能です。

- 常時・レベル1地震時・レベル2地震時の安定計算、断面照査に対応
- 中空な地下構造物として浮力に対する安定計算
- 2250タイプ、2500タイプ、2750タイプ、3000タイプについて、一般用と軽荷重用(鉛直荷重30kN/m²以下)の全8タイプを検討可能

▼メイン画面



▼基本データの設定



下水道管の耐震計算 Ver.3

プログラム価格
¥244,200
(税抜¥222,000)

下水道管本体鉛直断面、軸方向、管きょの
接合部の耐震計算プログラム

サブスクリプション価格
P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF

『下水道施設の耐震対策指針と解説』『下水道施設耐震計算例 -管路施設編- 前編』に準じ、下水道管の鉛直断面・下水道管の軸方向・マンホールと管きょの継手部・管きょと管きょの継手部についての耐震計算および液状化の判定・浮き上がりの検討を行います。

【鉛直断面の計算(RC管、陶管)】
- 管の鉛直断面:鉄筋コンクリート管、陶管の安全性を判定
- 常時支点条件:「左(ピン)、右(水平ローラー)」、「左右(水平ローラー)、管底(鉛直ローラー)」
- 鉛直土圧、鉛直水圧、水平土圧、水平水圧、底面地盤反力を考慮
- 鉛直土圧の算出方法:「直土圧」、「テルツァギーのゆるみ土圧」から指定可能

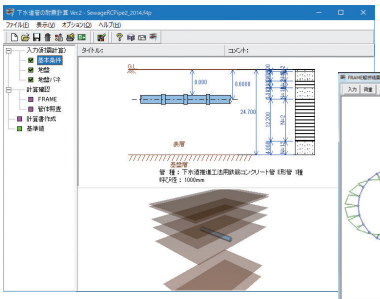
【鉛直断面の計算(強プラ管、ダクタイル鋳鉄管)】
- 管の鉛直断面:強化プラスチック複合管、ダクタイル鋳鉄管の安全性を判定
- 鉛直土圧の算出方法:「直土圧」、「テルツァギーのゆるみ土圧」から指定可能

【継手の計算】
- 地震動、地盤沈下による屈曲角、抜出し量の照査
- 液状化に伴う永久ひずみ、傾斜地の永久ひずみによる抜出し量の照査
- 地盤の硬軟急変化部を通過する場合の抜出し量の照査
- 浅層不整形地盤でのひずみによる抜出し量の照査の照査
- 抜出し量の検討における急曲線の影響の考慮

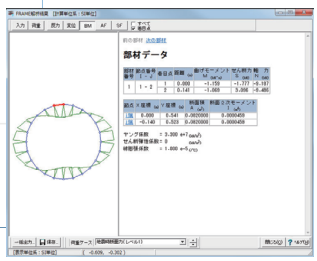
【軸方向の計算】
- 躯体自重、上載荷重、外圧、内圧、地震時の慣性力、土圧、水圧などに対応
- 荷重を組合せて載荷し、断面照査(許容応力度法、限界状態設計法)対応
- ポリエチレン管の地盤の液状化に伴う軸方向ひずみの検討への対応

【液状化の判定】
- 平成14年3月道路橋示方書V(耐震設計編)に基づいた、レベル1、レベル2地震時に対する液状化の判定が可能
- 土質定数の低減係数DEを算出する事が可能
- 液状化による浮き上がりの検討が可能

▼メイン画面



▼結果確認画面(RC管FRAME解析)



【耐震計算マトリックス】

対象管きょ	管種	地震動による				鉛直断面の強度		管軸方向の強度		傾斜地	硬軟急変化	液状化の判定(FL値)	液状化		
		マンホールと管きょの接続部		管きょと管きょの継手部						永久ひずみ			永久ひずみ	地盤沈下	
		屈曲角	抜出し量	屈曲角	抜出し量	耐荷力	応力度	管体ひずみ	応力度	抜出し量	抜出し量		抜出し量	屈曲角	抜出し量
差し込み継手管きょ	遠心力鉄筋コンクリート管(開削工法用)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	—	—	—	Lv2	Lv1・2(*)	Lv2	Lv2	Lv2	Lv2
	遠心力鉄筋コンクリート管(推進工法用)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	—	—	—	Lv2	Lv1・2(*)	Lv2	Lv2	Lv2	Lv2
	陶管(開削工法用)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	—	—	—	Lv2	Lv1・2(*)	Lv2	Lv2	Lv2	Lv2
	硬質塩化ビニル管(ゴム輪接合)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	—	—	—	Lv1・2(+)	Lv2	Lv1・2(*)	Lv2	Lv2	Lv2	Lv2
	強化プラスチック複合管	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	—	Lv1・2(+)(近似式)	—	—	Lv2	Lv1・2(*)	Lv2	Lv2	Lv2	Lv2
	ダクタイル鋳鉄管(自然流下管)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	Lv1・2(+)	—	Lv1・2(+)(近似式)	—	—	Lv2	Lv1・2(*)	Lv2	Lv2	Lv2	Lv2
一体構造管きょ	硬質塩化ビニル管(接着接合)	Lv1・2	Lv1・2	—	—	—	—	—	Lv1・2	—	—	Lv2	Lv2	—	Lv2
	ダクタイル鋳鉄管(圧送管)	—	—	Lv1・2	Lv1・2	—	—	—	Lv1・2	—	—	Lv2	—	—	—
	鋼管	—	—	Lv1・2	Lv1・2	—	—	Lv1・2	Lv1・2	—	—	Lv2	—	—	—
	ポリエチレン管	—	—	—	—	—	—	Lv1・2	Lv1・2	—	—	Lv2	—	—	—

Lv1・2:レベル1地震動、レベル2地震動で検討する項目、Lv2:レベル2地震動で検討する項目、—:耐震検討を必要としない項目

更生管の計算 Ver.3

プログラム価格
¥190,300
(税抜¥173,000)

管きょ更生工法における設計・施工管理ガイドライン(案)に基づいた
更生自立管、線形解析による更生複合管の計算プログラム

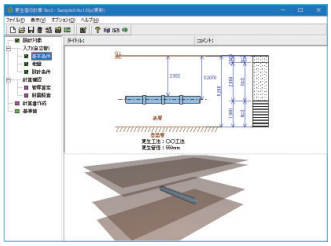
Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF

更生自立管の常時・地震時の計算、更生複合管の計算に対応したプログラムです。液状化の判定にも対応しています。

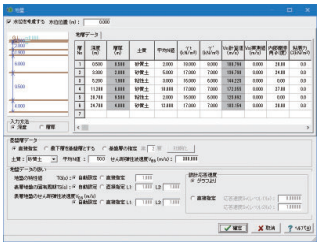
【自立管の計算】
- 常時:曲げ強度による管厚と、たわみ率による管厚の算定
- 地震時の照査:管体応力、マンホール接続部の屈曲角、抜き出し量の照査
- 常時:曲げ強度による管厚とたわみ率による管厚の算定、外水圧による管厚の算定
- 地震時の照査:管体応力、マンホール接続部の屈曲角、抜き出し量の照査

【複合管の計算】
- 線形解析による複合管の計算、常時、レベル1、レベル2地震時照査
- 下水道基準による継手の照査(レベル1、レベル2地震時)
- レベル2地震時照査で、構造物のじん性を考慮した補正係数Csの適用が可能)

▼メイン画面



▼地盤条件入力



調節池・調整池の計算 Ver.9

防災調節池、大規模宅地開発に伴う調整池の設計計算プログラム

プログラム価格
¥279,400
(税抜¥254,000)

サブスクリプション価格
P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

「防災調節池技術基準(案)」(調節池)と「大規模宅地開発に伴う調整池技術基準(案)」(調整池)について、「貯留施設、浸透施設」における単独、複合設計および総合評価を行うプログラムです。「林地開発基準」については、流域毎(排水施設)に調節池・調整池の設置の検討を行い、設置容量の計算が可能です。浸透施設では、「雨水浸透施設の設備促進に関する手引き(案)」に記載している「雨水浸透効果の概算方法(簡便法)流出抑制効果」について照査することができます。

【施設設置】(林地開発基準時には、流域のみ指定可)
- 流出制御施設(流域、浸透施設、貯留施設)数の制限なし
- 流出制御施設の全体図をグラフィカルに描画

【流域】
- 降雨強度式:タルボット、シャーマン、久野・石黒型、クリーブランド型、近畿地方整備局型(林地開発基準時は指定不可)、山梨県型の式を指定可能
- 実雨降雨:降雨強度、降雨量、流量から指定可能
- 洪水到達時間算出:等流流速法、土研式、Kinematic Wave理論を指定可能
- 土地改良事業設計指針「ため池整備」H27の合成合理式ハイドログラフ対応
- 流出ハイドログラフの計算:合理式、修正RRL法が指定可能
- 流域貯留施設等 技術指針(案)H19の中央降雨波形、1/2・rc算出対応

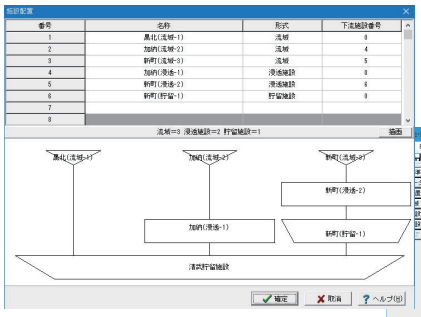
【浸透施設】(林地開発基準時は指定不可)
- 浸透計算:有効降雨、一定量差し引き、貯留浸透モデルを指定可能
- 断面諸元:浸透トレンチ、浸透ます、透水性舗装、浸透側溝、大型貯留槽を指定可能
- 「雨水浸透効果の概算方法(簡便法) 流出抑制効果」を照査

【洪水吐き】
- 設計洪水流量、洪水吐きおよび非越流部天端高、洪水吐きの流量(越流量)へ対応
- 余裕高、減勢工の設計(接近水頭、跳水水深、跳水の長さ)へ対応
- 複数降雨強度式の指定・計算に対応
- 複数降雨強度式の合成方法に平均化追加
- 洪水吐きの複数降雨強度式合計時の複数式対応

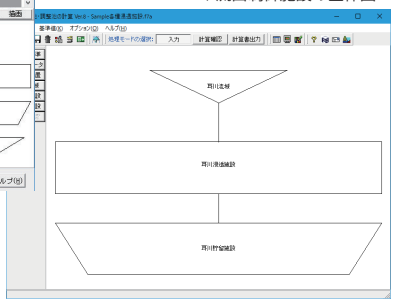
【排水施設】(林地開発基準時のみ指定可)
- 現況流下能力の指定:直接入力、Manning式で指定可能
- Manning式で指定の場合:断面形状より流量を自動算出
- 林地開発基準以外でのピーク流量の計算

【貯留施設】
- オリフィス断面形状:放流管、小型、もぐり(各矩形、円形)を指定可能
- オリフィスを設置しないモデル(ポンプ放流、せき放流)へ対応
- 洪水調節方式:自然調節方式かピークカット方式を指定可能
- 四角せき、三角せき、台形せき、矩形2段せき(洪水吐き)の配置が可能
- 流下過能力(許容放流量):Manningの平均流速公式、直接入力を指定可能
- 設計堆積土砂量(土地造成中、土地造成完了後)を算出
- 貯留施設・浸透施設併用時の洪水調節容量計対応
- 簡便法計算に限定した入力モード追加
- 貯留施設:調節池の容量表の入力に同水深の面積指定対応
- 貯留施設:オリフィス寸法自動計算時の可変条件入力改善

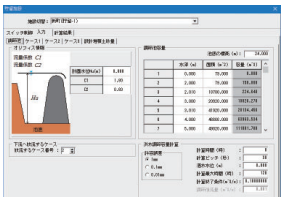
▼施設設置の入力画面



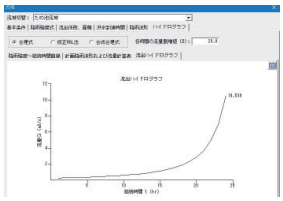
▼流出制御施設の全体図



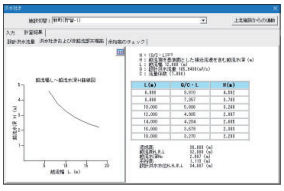
▼貯留施設の入力



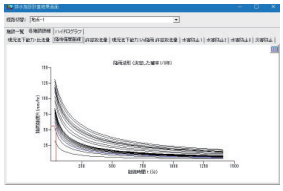
▼ハイドログラフ確認



▼洪水吐き計算結果



▼降雨強度曲線結果(林地開発基準)



水道管の計算 Ver.2

水道管における管厚選定, 耐震計算, 液状化の判定を行うプログラム

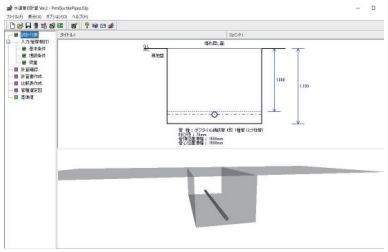
プログラム価格
¥110,000
(税抜¥100,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品　3D PDF
体験セミナー

水道管の管厚選定、耐震計算プログラムです。管厚選定では、静水圧と水撃圧による内圧や土圧、路面荷重及び地震力等による外圧に耐える強度を持つものとして設計します。耐震計算では、地震動による地盤変位を求めて、管体に発生する応力や歪み及び継手の伸縮量を算定し許容値以下であることを判定します。

- 管種:ダクタイル鋳鉄管、鋼管、硬質塩化ビニル管、水道配水用ポリエチレン管
- 内圧に対する検討:静水圧と水撃圧を直接指定
- 外圧に対する検討:鉛直土圧、自動車荷重による路面荷重を考慮
- 自動車荷重:道示式(45度分散式)とブーシネスク式を用いた輪荷重計算が可能
- 耐震設計:水道施設の重要度に応じて耐震性能を確保するように設計
- 横断方向の設計および耐震設計における、複数間の同時計算が可能
- 液状化の判定が可能

▼メイン画面



▼耐震照査結果確認



配水池の耐震設計計算 Ver.9

3DA対応

水道施設耐震工法指針に準拠した 2池併設RC構造配水池の耐震設計計算プログラム

プログラム価格
¥605,000
（税抜¥550,000）

サブスクリプション価格 P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
有償セミナー

『水道施設耐震工法指針』に準拠し、配水池の耐震設計計算を行うプログラム。1池タイプ・2池併設タイプのRC構造による配水池に対応しています。震度法および応答変位法に対応し、常時、レベル1地震時、レベル2地震時の検討が可能。地震時の部材の非線形性を考慮するため、ファイバーモデルまたはM-φモデルを適用した構造解析（Engineer's Studio®による解析）を行います。

【機能】

- 構造寸法・設計条件の入力、検討方向（X・Y方向）の骨組モデルを自動作成、解析実行、各部材の断面照査を自動実行など一貫設計、液状化判定対応
- ハンチを考慮した断面照査、剛域に対応
- 荷重計算、地盤抵抗バネ値、骨組モデル作成・フレーム解析、断面力抽出、断面照査など、各段階の処理を一連でサポート
- 断面照査：レベル1地震時に対してRC断面計算（許容応力度法）、レベル2地震時に対してRC断面計算（限界状態設計法）を適用
- 基礎形式：杭基礎・直接基礎に対応。杭基礎反力算出は、任意の杭配置、杭頭条件で支持された配水池の骨組み構造解析が可能
- 荷重増分法によるプッシュオーバー解析
- 部材の非線形性として、ファイバーモデル、M－φモデルに対応
- Engineer's Studio®へのエクスポート
- 排水ピットの計算に対応
- V耐震設計編における液状化判定に対応
- 耐震計算例 処理場・ポンプ場編 P.2-56の応答変位法に対応
- 底版の作用荷重として地下水による浮力を考慮できるように対応
- 駐車場設計・施工指針　同解説 平成4年11月におけるレベル2地震時の変位振幅の算出に対応

【形状・入力】

- 構造形式：1池タイプ、2池併設タイプのRC構造
- 内部構造：迂流壁・柱なし、迂流壁・柱あり、迂流壁あり、柱あり、柱・梁あり
- 目地ジョイントに対応。可とう性目地の解析モデル化に対応
- 頂版なし、内幅の左右非対称、側壁の断面変化に対応
- 設置状態：地中設置、地上設置
- 内水状態は2池満水、1池満水他空虚、2池空虚の各ケースの一括設計可能
- 耐震壁の考慮、地盤高の左右（または前後）非対称に対応
- 頂版、地表面上の任意載荷重（機械設備、監視室などの設置荷重）、横方向からの任意側圧など、任意分布荷重の入力可能
- 3Dアノテーションに対応

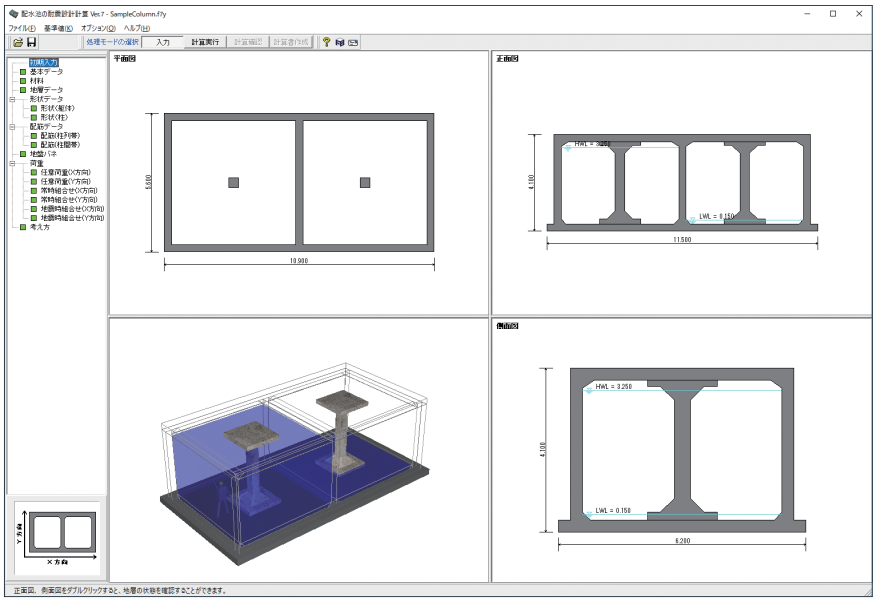
【設計の考え方】

- 震度法、応答変位法による耐震設計の考え方を指定可能
- 検討方向：2池満水、1池満水他空虚、2池空虚、1池満水、1池空虚のそれぞれX方向およびY方向
- 地震時検討モデル：X方向・Y方向とも、2次元平面骨組モデルを自動作成
- 荷重：上載荷重、躯体自重、外圧（土圧・水圧）、内圧（水圧）、任意荷重、地震時の土圧、水圧、慣性力、浮力検討時の雪荷重
- 骨組構造、質量分布をもとに、構造系の振動数を求めて固有周期を算定

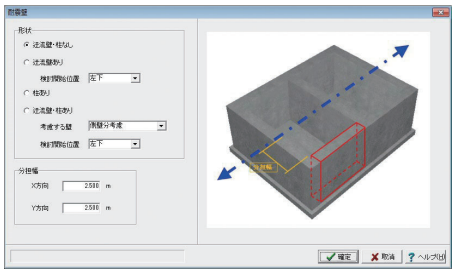
適用基準

1. 水道施設耐震工法指針・解説 2009年版 日本水道協会
2. 下水道施設耐震計算例 処理場・ポンプ場編 2015年 公益社団法人 日本下水道協会

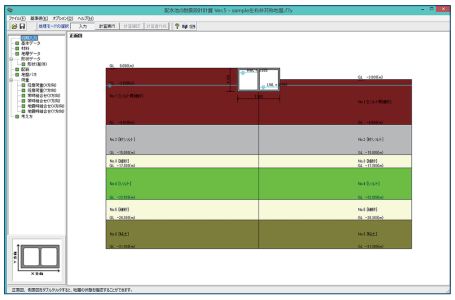
▼メインウィンドウ・形状表示



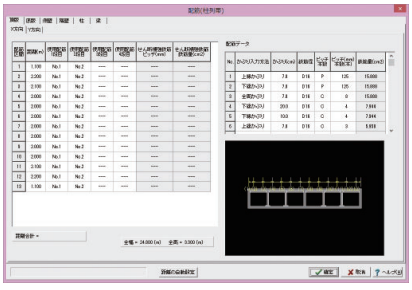
▼2009年版選択時の耐震壁設定画面



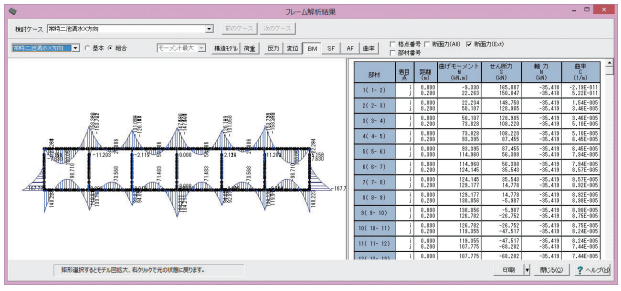
▼地盤高さの左右非対称



▼配筋データ



▼Frame計算結果



パイプラインの計算 Ver.4

パイプラインの構造計算プログラム

プログラム価格
￥132,000
(税抜￥120,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品
体験セミナー

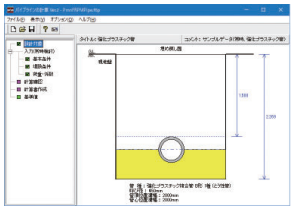
農業土木学会『土地改良施設耐震設計の手引き』『土地改良事業計画設計基準及び運用・解説 設計「パイプライン」』に準拠した、パイプラインの横断方向の設計(常時)およびレベル1,レベル2地震時の耐震設計を行うプログラムです。

- 対応管種:ダクタイル鋳鉄管、強化プラスチック複合管、塩化ビニル管、ポリエチレン管、鋼管、PC管(常時のみ)、RC管(常時のみ)
- 常時設計:とう性管及び不とう性管による構造計算、たわみ量計算
- 布設状態:突出形、溝形、逆突出形、矢板施工
- 地震時設計:とう性管による管体応力、ひずみ、継手の変位の計算
- 非線形応答計算法を用いた簡便式の選択

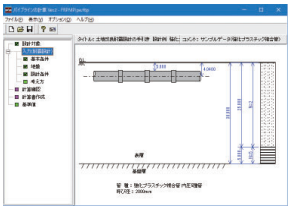
Ver.4 改訂内容 2021年 12月 10日リリース

1. 土地改良事業計画設計基準・設計「パイプライン」(令和3年6月)対応

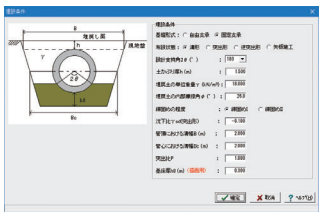
▼メイン画面(常時)



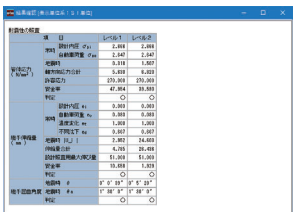
▼メイン画面(耐震)



▼埋設条件入力



▼結果確認



水路橋の設計計算

鉄筋コンクリート水路橋の
断面照査を行うプログラム

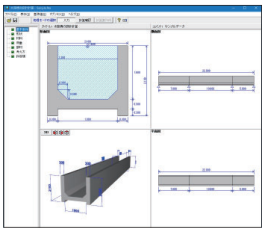
プログラム価格
￥107,800
(税抜￥98,000)

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

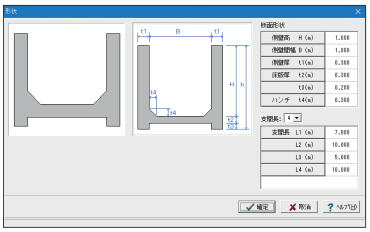
フルーム形式の鉄筋コンクリート水路橋の構造設計計算をサポートするプログラムです。参考文献として、農林水産省農村振興局、土地改良事業計画設計基準・設計「水路工」基準書・技術書 平成13年2月に準じて照査を行ないます。

- 横断方向:フルーム形式の断面形状で計算
- 荷重計算(横断方向):床版に作用する単位幅当たりの荷重(自重、内水重、雪荷重、任意荷重)を算出
- 床版に作用する曲げモーメント:側壁を含めた一体構造、床版を両端固定梁とした場合の断面力算定
- 縦断方向:主桁の支持形式として単純支持、連続支持から選択可能

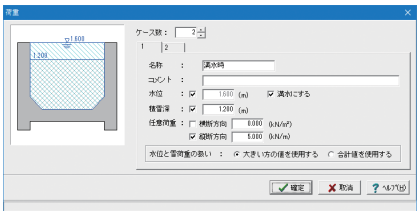
▼メイン画面



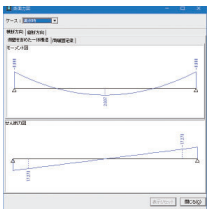
▼形状画面



▼荷重画面



▼断面力図



管網の設計・CAD Ver.2

管路網計算・図面作成プログラム

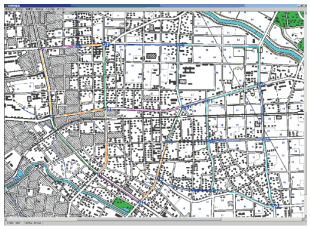
プログラム価格
￥394,900
(税抜￥359,000)

Windows 8.1/10/11 対応
計算・CAD統合
電子納品
体験セミナー

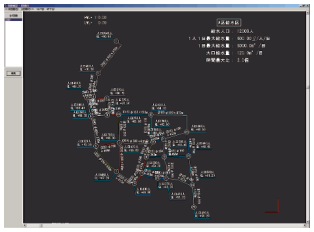
「水道施設設計指針2000年版」に準拠した管網計算・図面作成プログラムです。管網を地区単位で扱い、同時に複数の地区を対象とした解析が可能です。表入力方法およびGUI入力方法に対応しています。

- 基本条件:計算精度、動水圧、動水頭などの判定基準値
- 管種テーブル:管種データ(内径、流速係数)入力が可能
- 解析方法:節点水頭法
- 管網配管に加えて樹枝状配管にも対応
- 流量計算:ハーゼン・ウィリアムス式を採用
- 計算ケース:平常時、火災時の2ケースを同時
- 1地区あたり最大1流入点(固定節点)999流出点とし、同時に20地区を解析
- 地区エディタ(ツール):作成した地図情報を、新規作成時にインポート可能
- 管網平面図(CAD出力)の作成、3D描画に対応
- ウェストン式・マニング式での計算に対応
- 火災時のみの出力に対応

▼管網図の編集



▼図面確認



ポンプ容量の計算

ポンプの容量計算
揚程計算プログラム

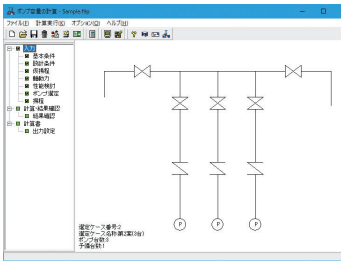
プログラム価格
￥85,800
(税抜￥78,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

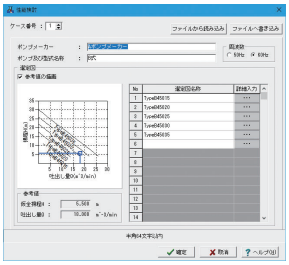
「道路管理施設等設計指針(案) 道路管理施設等設計要領(案)」、「下水道施設計画・設計指針と解説」を主たる適用基準とした「ポンプ容量の計算」を支援するプログラムです。

- ポンプ口径、仮揚程計算、軸動力、原動機出力、吸込み実揚程とキャビテーションの照査を検討ケース毎にサポート
- 選定したポンプに対して、配管口径、管内の流速、揚程計算、軸動力、原動機出力、吸込み実揚程とキャビテーションの照査
- 仮揚程計算:実揚程、吸込み及び吐出し管・弁類の損失水頭、吐出し管末端の残留速度水頭から仮全揚程を算出
- 管・弁類の損失水頭種類:吸込み口、放流、曲管、拡がり管、直管、合流管、T字管、樋管、逆止弁、仕切弁、フラップ弁、スルース弁、バタフライ弁、他から選択
- 配管口径(入力値)と配管口径(計算値)との比較照査

▼メイン画面



▼性能検討



柔構造樋門の設計・3D配筋 Ver.16

柔構造樋門の設計計算・図面作成プログラム

3DA対応
計算・CAD統合
3D配筋対応

プログラム価格
¥462,000
(税抜¥420,000)

函体縦方向レベル2
断面照査オプション
¥88,000
(税抜¥80,000)

杭支持オプション
¥190,300
(税抜¥173,000)

Windows 8.1/10/11 対応

サブスクリプション価格
P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35～36参照

電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF
有償セミナー

柔構造樋門本体の縦方向・横方向、門柱、胸壁、翼壁、しゃ水工の設計計算、図面作成プログラム。門柱における河川構造物の耐震性能照査指針・解説(R2.2)での静的照査法にも対応しています。樋門本体と付属構造物（門柱、胸壁、翼壁）の配筋図、構造一般図、数量計算書を作成可能。本体縦方向設計と付属構造物設計間でのデータ連動機能を有しています。

【主な機能】

構造物	形状			断面力計算	応力度照査	本体縦方向連動荷重計算	図面作成
本体縦方向	矩形	RC函体	1連	○	○		○
			2連	○	○		○
		PC函体	1連	○	○		
			2連	○	○		
	円形	RC巻立		○	○		
		鋼管		○	○		
		コンクリート管		○			
		ダクタイル鋳鉄管		○			
		ヒューム管		○			
		高耐圧ポリエチレン管		○			
本体横方向	矩形	RC函体	1連	○	○		○
			2連	○	○		○
門柱	1連			○	○	○	○
	2連			○	○	○	○
胸壁	逆T型			○	○	○	○
	L型			○	○	○	○
翼壁	逆T型			○	○		○
	L型			○	○		○
	U型			○	○		○
	U型張り出し			○	○		
	U型底版傾斜			○	○		
	堤防保護部			○	○	○	○

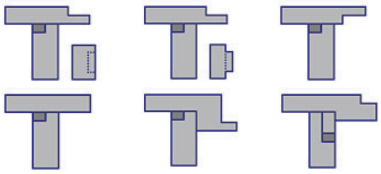
【本体縦方向設計】

- 構造形式は柔支持、剛支持に対応
- 即時沈下量、側方変位量、圧密沈下量の計算、および残留変位量の照査に対応
- 門柱、胸壁、翼壁堤防保護部 の連動荷重計算結果を取得可能
- 相対変位量の照査、地盤反力度の照査に対応
- 継手は可とう性継手、カラー継手、弾性継手（バネ値入力）に対応
- 可とう性継手、カラー継手 の照査に対応

【本体横方向設計】

- 本体縦方向から函体断面形状 を連動可能
- 以下の荷重を考慮可能
  ・死荷重、活荷重、活荷重(側圧)、温度荷重
- 縦方向、横方向について照査
- 函体頂版を固定端、縦方向は片持ち梁、横方向は門型のフレームとして設計
- 地震時温度荷重（建設省河川砂防技術基準案同解説書 設計編準拠）に対応
- 連動荷重を計算し、本体縦方向へ連動可能
- 河川構造物の耐震性能照査指針・解説に対応したレベル2照査が可能（令和2年2月、平成24年2月）

【門柱の設計】

門柱形式	1門、2門
ゲート吊形式	1吊り、2吊り
操作台形式	以下の6タイプに対応 
管理橋の設置正面、側面	正面、側面、設置なし

【胸壁の設計】

- 川表／川裏ごとに個別設計 可能
- 背面土砂形状は水平、一定勾配、段差（最大3段）に対応
- 地盤反力度を本体縦方向計算結果から連動可能
- たて壁、底版（つま先版・かかと版）は、函体に固定された片持ち梁として計算
- 連動荷重を計算し、本体縦方向へ連動可能

【翼壁の設計】

形状	部材設計	安定計算	浮上がりの検討	
			断面	全体
逆T型	○	○	○	○
L型	○	○	○	○
U型	○		○	○
U型張り出し	○		○	○
U型底版傾斜	○			○
堤防保護部	○	○	○	

- 樋門本体と分離し自立構造物として設計

- 川表／川裏ごとに 個別設計可能
- 逆T（L）型翼壁、堤防保護部：たて壁、底版（つま先版・かかと版）を片持ち梁として計算
- U型翼壁：U型のフレームとして計算
- 逆T型翼壁、堤防保護部：背面土砂形状は水平、一定勾配、段差(最大3段)に対応
- 堤防保護部は連動荷重を計算し、本体縦方向へ連動可能

【しゃ水工設計】

- 鉛直、水平毎に浸透流による影響に対する検討が可能
- 経路長を本体縦方向、および翼壁データから連動可能

【図面作成】

- 「標準部函体・門柱部・川裏側函体端部・胸壁・翼壁」の一般図・配筋図
- 一般図には、しゃ水壁・胸壁・翼壁部に設置するしゃ水工（鋼矢板）も作図
- 各部のコンクリート体積、型枠面積、鉄筋質量、鋼材質量を算出
- 数量計算書には総括表、躯体寸法及び数量算出過程を記述
- SXFVer3.1、DXF・DWG、JWW・JWC、ソリッドモデルの3DS出力に対応
- 3D配筋（自動生成、表示機能）対応、IFC形式、Allplan形式のファイル出力対応
- 積算連携機能に対応

【函体縦方向レベル2断面照査オプション】

- 矩形RC函体(1連、2連)の本体縦方向レベル2照査に対応
- GeoEngineer's Studio、およびGeoFEAS2Dで読み込み可能な地盤解析用地形データファイルを保存可能
- GeoFEAS2D、およびGeoEngineer's Studioの計算結果変位量の読込みに対応
- Engineer's Studio®形式の入力データファイルの保存に対応
- 曲げ耐力、せん断耐力、継手（開口、目違い）を照査

【杭支持オプション】

- 矩形RC函体(1連、2連)の杭支持モデルの設計(L1許容応力度法、L2)に対応
- 杭種：鋼管杭、RC杭、PHC杭、PC杭、場所打ち杭、SC杭、SCPHC杭、鋼管ソイルセメント杭、回転杭
- 各スパン、ブロックの縦方向座標ごとに杭種、杭長、杭本数等を指定可能
- GeoEngineer's Studio、およびGeoFEAS2Dで読み込み可能な地盤解析用地形データファイルを保存 可能
- GeoFEAS2D、およびGeoEngineer's Studioの計算結果変位量の読込みに対応
- Engineer's Studio®形式の入力データファイルの保存に対応

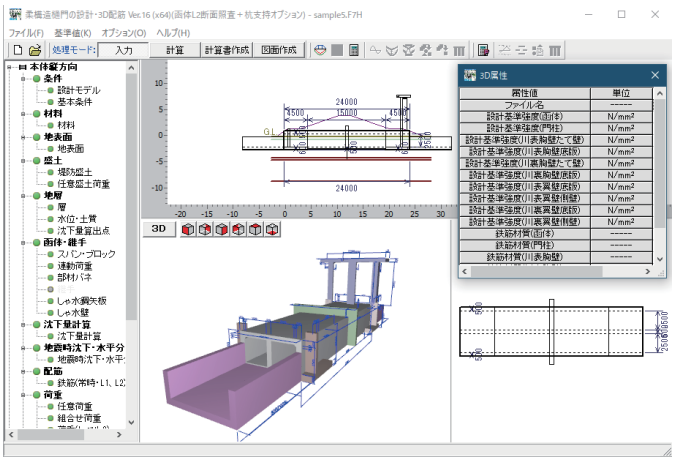
照査対象		照査内容
常時・レベル1	函体	・応力度照査 ・継手の照査(開口、目違い)
	杭体	・応力度照査 ・支持力照査 ・負の周面摩擦力照査 ・杭頭接合照査
レベル2	函体	・曲げ耐力照査 ・せん断耐力照査 ・継手の照査(開口、目違い)
	杭体	・曲げ耐力照査 ・せん断耐力照査

Ver.16 改訂内容

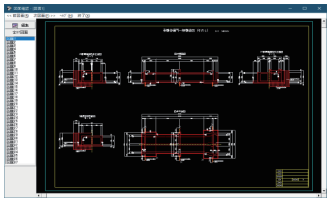
2022年9月30日リリース

1. 沈下量計算時の堤防盛土荷重スライス機能拡張
2. 全構造物の計算書一括出力
3. 剛支持モデルでの沈下量算出
4. 門柱の計算結果一覧表出力改善
5. 残留沈下量最大位置の沈下量計算結果出力対応

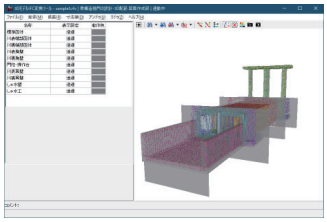
▼メイン画面（直接支持モデル）



▼3D配筋機能



▼図面確認



適用基準及び参考文献

1. 柔構造樋門設計の手引き平成10年11月財団法人国土開発技術研究センター
2. 土木構造物設計マニュアル(案)－樋門編－平成13年12月国土交通省
3. 土木構造物設計マニュアル(案)に係わる設計・施工の手引き(案)[樋門編]平成13年12月国土交通省
4. 道路土工カルバート工指針平成11年3月社団法人日本道路協会
5. 道路土工カルバート工指針平成21年度平成22年3月社団法人日本道路協会
6. 樋門標準設計 取扱い説明書平成15年4月国土交通省北海道開発局
7. 河川構造物の耐震性能照査指針・同解説平成24年2月国土交通省水管理・国土保全局治水課
8. 河川構造物の耐震性能照査指針・同解説－Ⅳ. 水門・樋門及び堰編－ 令和2年2月 国土交通省水管理・国土保全局治水課
9. 土木研究所資料　地震時保有水平耐力法に基づく水門・堰の耐震性能照査に関する計算例 平成20年3月 独立行政法人土木研究所　耐震研究グループ(振動)
10. 建設省河川砂防技術基準案同解説設計編[Ⅰ]平成9年9月建設省河川局監修社団法人日本河川協会編
11. 道路橋示方書・同解説Ⅰ Ⅱ鋼橋編平成14年3月社団法人日本道路協会
12. 道路橋示方書・同解説 Ⅳ下部構造編平成14年3月社団法人日本道路協会
13. 道路橋示方書・同解説Ⅴ耐震設計編平成14年3月社団法人日本道路協会
14. 道路橋示方書・同解説Ⅳ下部構造編平成24年3月社団法人日本道路協会
15. 道路橋示方書・同解説Ⅴ耐震設計編平成24年3月社団法人日本道路協会
16. 日本道路協会 杭基礎設計便覧]平成19年1月社団法人日本道路協会
17. 日本道路協会 杭基礎設計便覧]平成4年10月社団法人日本道路協会
18. 日本道路協会 杭基礎設計便覧]昭和61年1月社団法人日本道路協会

耐震性貯水槽の計算

現場打ち鉄筋コンクリート製水槽の
耐震設計計算プログラム

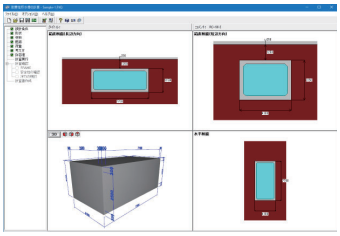
プログラム価格
¥96,800
（税抜¥88,000）

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品　3D PDF

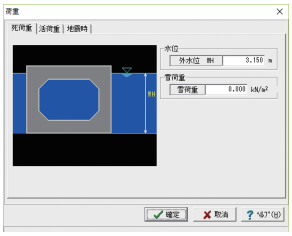
現場打ち鉄筋コンクリート製水槽（角型一層式、自由水面式）の耐震設計計算（FRAME計算、スラブ計算、RC断面計算）を支援するプログラムです。

- 浮力に対する検討：浮上りに対する安全率が許容値以上であることを照査
- 部材の結合条件：各部材端がすべて剛結合、底版の部材端がヒンジ結合、底版・頂版の部材端がヒンジ結合
- 鉛直荷重：載荷重、自動車荷重、土かぶり荷重・頂版重量、側版自重、底版反力
- 水平荷重：土圧＋水圧、内水圧、内水の動水圧、抵抗土圧、水平慣性力
- FRAMEマネージャ、FRAME(面内)形式のファイル保存

▼メイン画面



▼荷重入力画面



等流・不等流の計算・3DCAD Ver.9

レベル1, 1a, 2, 2a, 3の等流・不等流計算

プログラム価格
¥184,800
(税抜¥168,000)

サブスクリプション価格
P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

建設省河川砂防技術基準(案)同解説－調査編に準じた平均流速公式のレベル1、1a、2、2a、3を使用した等流および不等流計算を行います。断面形状は、閉断面、開断面ともにサポートしています。不等流では、局所流として、合流、屈曲、橋脚による堰上げ、損失水頭を考慮することが可能です。また、不等流の流路において、大きさが異なる同形状の断面間の場合は、内挿断面を自動的に作成することが可能です。

【断面形状】

- 閉断面：円、角ハンチボックス、丸ハンチボックス、幌形、馬蹄形、任意閉断面
- 開断面：台形、矩形、U字溝、放物線、L字溝、河川、任意形状
- U字溝、矩形側面の内側方向の勾配、ハンチボックス側面の勾配指定対応
- 不等流計算の流路：大きさだけが異なる同形状の断面間の場合、内挿断面を自動的に作成
- 閉断面のレベル1a平均流速公式対応
- 複数の計算範囲に対応

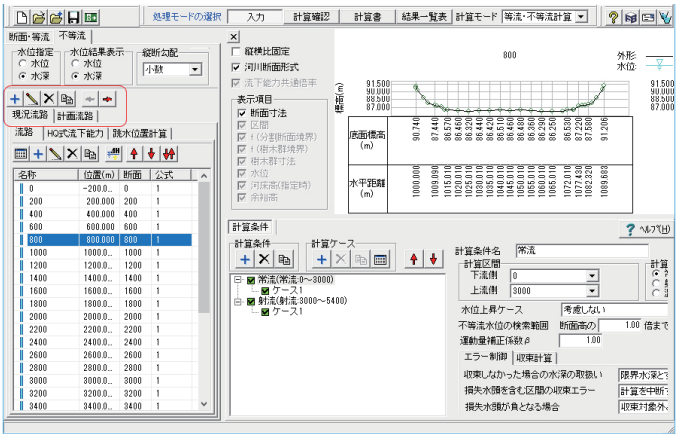
【不等流計算】

- 平均流速公式：建設省河川砂防技術基準(案)同解説 調査編のレベル1、1a、2、2a、3式に対応
- 1流路当り複数の計算区間が定義可能
- 計算区間ごとに、常流、射流などの指定
- 1区間当り複数の計算ケース（開始点の水位、流量指定）が定義可能
- 常流、射流の計算に加え、「混合」計算機能では、常流で収束しなかった連続区間を射流として計算
- 局所流として、橋脚による堰上げ、合流・屈曲、損失水頭を考慮
- 内挿可能な断面間であれば、内挿断面を自動作成
- 流路の3D図を画面上で確認可能
- 流下能力関連のグラフを作成
- 不等流、局所流の収束誤差の水位による変化を、グラフとして表示（収束曲線）
- 土地改良事業計画設計基準設計「水路工」基準書を参考とした損失水頭の計算が可能
- 余裕高の計算(余裕高照査、流速照査、流れの安定性照査、流量比率の照査)
- 不等流流路の測点断面の常流/射流/水位指定機能追加
- 流路のH-Q式選定機能追加
- H-Q式流下能力の集計条件拡張

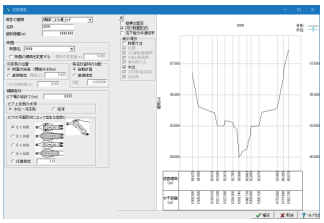
【等流計算】

- 平均流速公式：建設省河川砂防技術基準(案)同解説 調査編のレベル1、1a、2、2a、3式、クッター式に対応
- 水位から流量を算出、流量から水位を算出
- フルード数、限界水深、限界流速、限界勾配を算出
- 水理特性曲線を、流下能力関連のグラフを作成
- 土砂混入率を考慮した等流計算

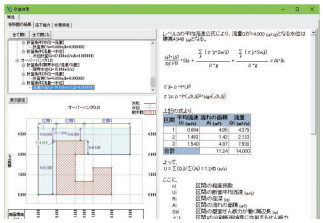
▼メイン画面



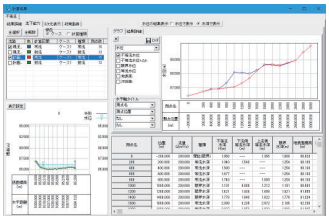
▼入力：局所流(橋脚)



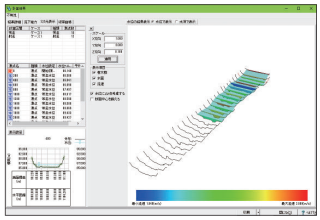
▼各断面の結果



▼流下能力グラフ



▼3D結果画面



等流の計算 Ver.7

レベル1, 1a, 2, 2a, 3の等流計算

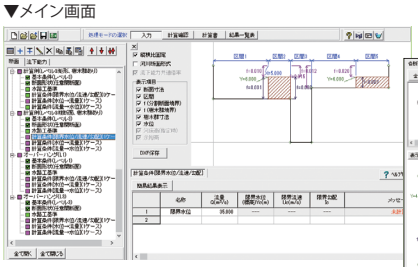
プログラム価格
¥74,800
(税抜¥68,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品
体験セミナー

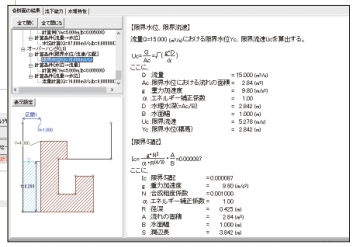
建設省河川砂防技術基準(案)同解説－調査編で定義された、レベル1、1a、2、2a、3の平均流速公式、またはクッターによる平均流速公式を用いて等流の計算を行います。また、限界水位、限界流速、限界勾配の算出も可能です。断面形状は、閉断面（円形、幌型、馬蹄形、任意形状など）、開断面（河川断面、任意形状など）ともにサポートしています。

- 平均流速公式：建設省河川砂防技術基準(案)同解説 調査編のレベル1、1a、2、2a、3式、およびクッター式に対応
- 水位から流量、流量から水位、フルード数、限界水深・流速・勾配を算出
- 水理特性曲線、流下能力関連のグラフを作成
- 土砂混入率を考慮した等流計算に対応
- 樹木群：平均流速公式レベル3のとき指定。区間の全範囲を占め、側面は鉛直面、上面は水平面で定義
- 流下能力を計算。指定した水位、勾配から、各測点の流量を算出
- 複数の計算範囲に対応
- 閉断面のレベル1a平均流速公式対応

▼メイン画面



▼結果画面



開水路の設計・3D配筋 Ver.8 UpGrade

U型開水路計算・図面作成プログラム

3DA対応
計算・CAD統合
3D配筋対応

プログラム価格
¥159,500
(税抜¥145,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF

設計基準として設計基準として土地改良「水路工」に示される開水路の設計手法を参考にして、安定計算及び許容応力度法，限界状態設計法による断面設計から、図面作成までを一貫して行うことができるプログラムです。

【作用荷重】

- 躯体（自重、慣性力）、土砂、上載（一様分布、任意分布、雪荷重）
- 任意：集中荷重（鉛直、水平、モーメント）、分布荷重（鉛直、水平）
- 土圧：試行くさび法、クーロン式、物部・岡部式、二点折れ切土土圧、任意入力（強度、土圧）
- 水圧：左側水圧、右側水圧、揚圧力：鉛直上向水圧

【照査内容】

- 荷重の考慮：全荷重、軸線内（底版の地盤反力：フレーム計算）、軸線内（底版の地盤反力：安定計算結果）、軸線内（側壁、底版の荷重条件は同一）から選択
- 荷重の偏心を考慮した地盤の支持力の検討、必要地盤反力の算出、表示対応
- 受働抵抗力の影響及び突起を考慮した滑働の照査
- 側壁・底版：鉄筋コンクリート、無筋コンクリートでの設計が可能
- 内壁部材に対応

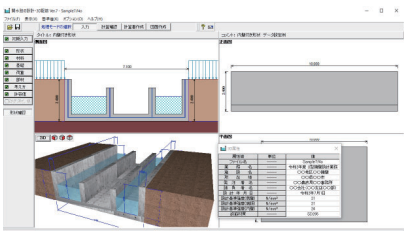
【図面作成】

- 開口部、水抜穴の作図、底版突起の設置、鉄筋よけ処理が可能
- 図面作成、天端幅一定（側壁基部厚変化）対応
- SXF Ver3.1、DXF・DWG、JWW・JWC、ソリッドモデルの3DS出力に対応
- 3D配筋対応、IFC形式及びAllplan形式のファイル出力対応
- 配筋入力画面での3D配筋表示に対応
- ボーリング交換用データインポート対応

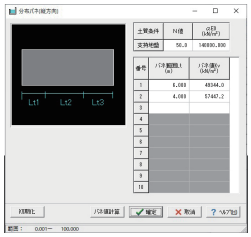
Ver.8 改訂内容 2022年 5月 31日リリース

1. 縦断変化点毎の検討に対応
2. 縦方向の計算に対応
3. 64bitに対応

▼メイン画面



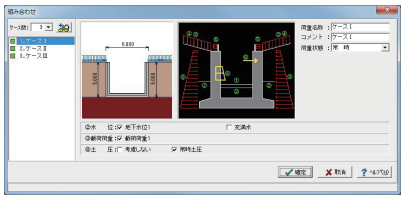
▼分布バネ（縦方向）入力



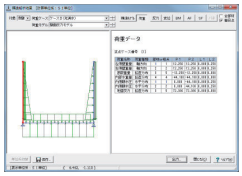
▼初期入力



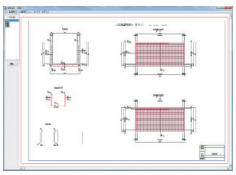
▼荷重組合せ入力



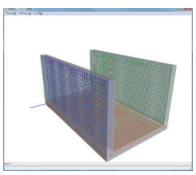
▼構造解析結果



▼配筋図



▼3D配筋ビューワ



水門の設計計算 Ver.6

水門・堰の常時・地震時の耐震性能照査を行うプログラム

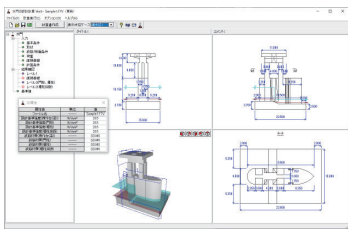
プログラム価格
¥394,900
(税抜¥359,000)

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF

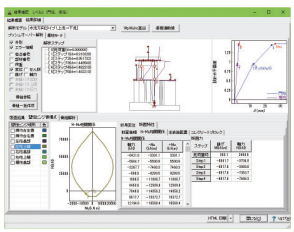
平成20年3月に土木研究所より示された「地震時保有水平耐力法に基づく水門・堰の耐震性能照査に関する計算例」による設計手法を参考として水門・堰の常時・レベル1地震時、レベル2地震時の耐震性能照査を行います。

- 門柱：（操作台）：T字形・矩形断面、（柱部）：矩形・L字形・コの字型断面
- 堰柱（中央堰柱／端堰柱）：小判型・船形・R付矩形・矩形断面、箱抜き定義可能
- 堰柱床版：矩形断面、段差床版対応。任意荷重設定可能
- 基礎形式：直接基礎形式対応。「基礎の設計・3D配筋」との連動で杭基礎対応
- 任意荷重：任意死荷重、任意風荷重サポート
- L1、L2地震動Ⅰ、Ⅱについて固有周期を自動算定し、設計水平震度を算出
- レベル2照査の堰柱基部断面力算出用骨組モデルの解析結果出力
- 河川構造物の耐震性能照査指針・解説　令和2年2月に対応
- 3Dアトリビュート(属性表示)に対応

▼メイン画面



▼地震時保有水平耐力照査結果画面



水門ゲートの設計計算

鋼製・FRP製ゲートの扉体・戸当りの設計計算プログラム

プログラム価格
¥110,000
(税抜¥100,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF

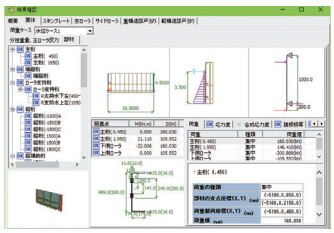
中・小形ゲートを対象として、鋼製・FRP製ゲートの扉体・戸当りの設計を行います。ゲート形式は、ローラゲート、スライドゲートに対応しています。

- 扉体、戸当りの設計、中・小形ゲートを設計
- 材質：鋼製、FRP製ゲートに対応（FRP製では、材質の許容値を指定可能）
- ゲート形式：ローラゲート、スライドゲートに対応
- 扉体の設計：桁断面の照査、スキンプレートの照査
- ローラゲート：主ローラ、サイドローラ、戸当り部の照査
- スライドゲート：戸当り部コンクリート支圧応力度、せん断応力度照査
- 鋼板の材質：SS400、SM400、SMA400、SM490、SMA490
- スキンプレートを照査する荷重条件は、片側のみの静水圧に対応
- スキンプレートの照査：鋼製ゲート、FRP製ゲートとも水門・樋門ゲート設計要領(案)の3-1-3に準拠して算定
- 桁部材の断面形状：溝形鋼、H形鋼、L形鋼、T形鋼
- ローラレール、受桁の断面形状：H形鋼

▼メイン画面



▼扉体の照査結果画面



矢板式河川護岸の設計計算 Ver.2

プログラム価格
¥220,000
(税抜¥200,000)

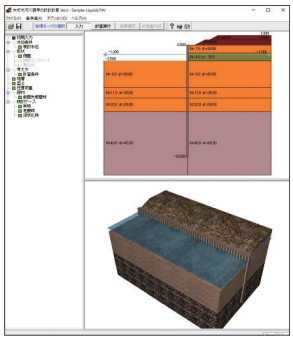
河川堤防として設置される自立式矢板の設計計算を行うプログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

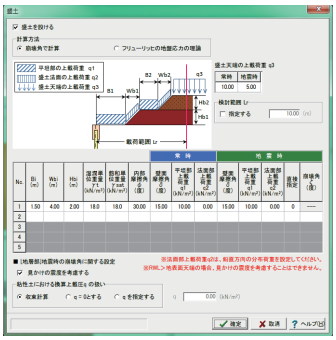
災害復旧工事の設計要領をはじめとした慣用法での矢板壁の検討、「河川構造物の耐震性能照査指針」に準拠した耐震性能の照査を行います。液状化の影響の考慮、「多段盛土」の検討、矢板壁の「弾塑性解析」に対応しています。

- 「土地改良事業計画設計基準及び運用・解説-水路工-(平成26年3月)」に対応
- 対応形式：自立式矢板（鋼矢板、鋼管矢板、コンクリート矢板）
- 考慮可能な作用力：上部工慣性力、土水圧（残留水圧、動水圧）、任意荷重
- 液状化の検討：低減係数の考慮、多層系地盤に対応した振動成分、漸増成分
- 前面矢板壁の鋼矢板の低減係数の自動計算に対応
- N値観測点の入力と、平均値の自動計算に対応
- 河床安定の検討：ボイリングの照査、ヒービングの照査
- Engineer's Studio®ソルバーを用いた弾塑性解析に対応
- 河川構造物の耐震性能照査指針：（レベル1地震時、レベル2地震時）
  弾塑性解析によって得られた断面力を用いて、耐震性能照査を行う
- 災害復旧工事の設計要領、土地改良事業計画設計基準：（常時・レベル1地震時）
  チャンの式を用いて断面力を算出し、応力度照査を行う

▼メイン画面



▼盛土構造物の設定



RC特殊堤の設計計算

プログラム価格
¥418,000
(税抜¥380,000)

コンクリート擁壁式特殊堤の2次元一体解析プログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

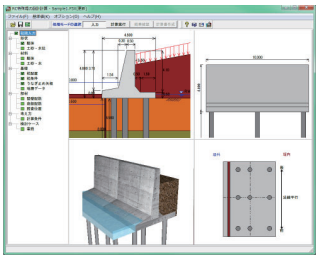
河川堤防として設置されるコンクリート擁壁（RC特殊堤）について、構造物全体を一体でモデル化し、ESソルバーを用いた2次元フレーム解析を行います。

- 対応形式：（堤体）逆T型鉄筋コンクリート擁壁，　（基礎）杭基礎＋うなぎ止め
- 杭種：鋼管杭、RC杭、PHC杭、H鋼杭
- 考慮可能な作用力：死荷重（自重、慣性力）、土水圧（残留水圧、動水圧）、揚圧力、背面殿土砂重量、地表面載荷荷重、任意荷重（うなぎ止め）
- うなぎ止め矢板（遮水壁）の影響を考慮することが可能
- モデル化に必要な、地盤ばね、くいの抵抗特性、M-φモデルの自動計算に対応
- 液状化判定、低減係数の自動計算に対応
- 常時・レベル1地震時（耐震性能1）の検討：弾性梁要素を用いた線形解析
  ⇒許容応力度照査
- レベル2地震時（耐震性能2または3）の検討：
  M-φモデルを用いた非線形解析⇒耐力・変位照査

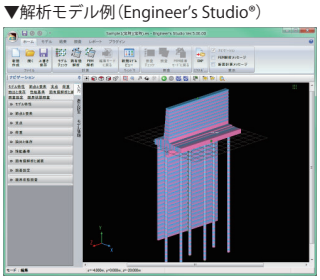
適用基準及び参考文献

1. 河川構造物の耐震性能照査指針・解説 H24年2月 国土交通省 水管理・国土保全局治水課
2. 道路土工　擁壁工指針 H24年7月 日本道路協会
3. 杭基礎設計便覧 H19年1月 日本道路協会

▼メイン画面



▼解析モデル例（Engineer's Studio®）



落差工の設計計算 Ver.3

プログラム価格
¥129,800
(税抜¥118,000)

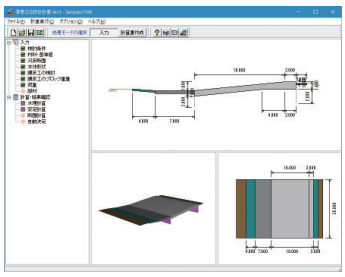
落差工に必要な水理計算、安定断面計算プログラム

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

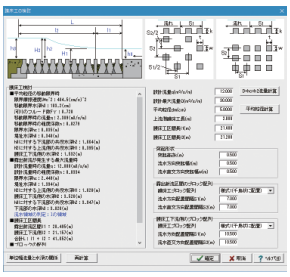
「床止めの構造設計手引き（財）国土技術研究センター 編」に従い、落差工の設計計算を行うプログラムです。直壁型（本体・水叩き一体式構造、分離式構造）および緩傾斜型の形状タイプについて対応しています。

- 落差工（直壁型、緩傾斜型）について、水理計算及び安定計算可能
- 落差工本体、水叩き形状の自動決定
- 直壁型かつ一体式構造の落差工本体、水叩き部配筋の自動決定
- 本体・水叩き一体式構造：断面計算（許容応力度法による照査）が可能
- 実流量：各断面位置（上、中、下流部）ごとに平均流速公式の設定可能
- 平均流速公式：レベル1(単断面)，レベル1a(単断面)、レベル2(複断面)、レベル2a(複断面)，レベル3(複断面)に対応

▼メイン画面



▼護床工の検討(頭首工)



かごマットの設計計算

プログラム価格
¥157,300
(税抜¥143,000)

平張り、多段積み工法に対応した、かごマットの設計計算プログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

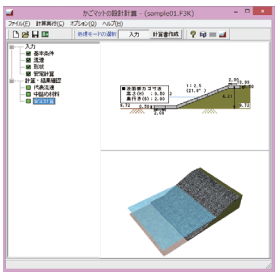
鉄線籠型護岸の設計_施工技術基準(案) H21年4月および河川災害復旧護岸工法技術指針(案) H13年5月かごマットの準拠した設計支援を行うプログラムです。対応工法は、「平張り工法」と「多段積み工法」の2種類をサポートしています。

- 平張り工法、多段積みの設計
- 代表流速の算定、中詰め材料の粒径選定、安定計算に対応

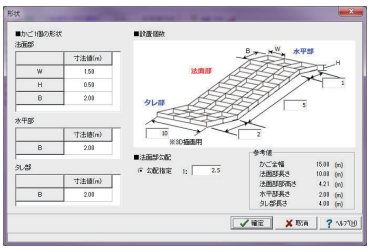
適用基準及び参考文献

1. 鉄線籠型護岸の設計_施工技術基準(案) H21年4月 国土交通省河川局治水課
2. 河川災害復旧護岸工法技術指針(案) H13年5月 全国防災協会
3. 美しい山河を守る災害復旧基本方針 H18年6月

▼メイン画面



▼形状入力



揚排水機場の設計計算 Ver.4

揚排水機場の震度法、応答変位法による設計計算プログラム

プログラム価格
¥605,000
(税抜¥550,000)

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF
有償セミナー

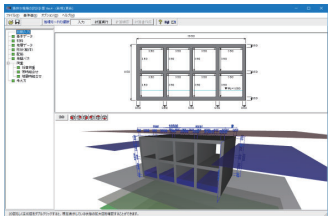
「河川構造物の耐震性能照査指針・解説」を基準とし、揚排水機場の設計計算をサポートするプログラムです。地震時の部材の非線形性を考慮するため、ファイバーモデルを適用した構造解析(Engineer's Studio®による解析)を行います。

- 断面形状:鉛直方向5階層、水平方向15スパンまでのラーメン構造とし、部材厚の不均一な個所を有する版ラーメン構造にも適用可能
- 震度法、応答変位法による設計、常時、レベル1・レベル2地震時の計算
- 荷重増分法によりプッシュオーバー解析に対応
- 直接基礎安定計算、液状化判定、杭基礎の設計用反力算定を同時に実行可能
- 荷重:設計に考慮する主な荷重は、躯体自重、上載荷重、外圧(土圧・水圧)、内圧(水圧)、および、地震時の慣性力、土圧、水圧などに対応
- 結果確認/印刷:画面上での結果確認および印刷プレビューを行なうことが可能、3D表示・3Dアノテーション表示が可能
- 液状化の判定:液状化抵抗係数FL=R/Lが1.0以下である場合に、地盤が液状化するものと判定
- Engineer's Studio®用の入力用ファイルをエクスポート

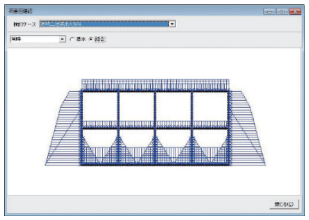
適用基準

1. 河川構造物の耐震性能照査指針・解説 V揚排水機場編 国土交通省水管理・国土保全局治水課 H28年3月
2. 河川構造物の耐震性能照査指針・解説 V揚排水機場編 国土交通省水管理・国土保全局治水課 H24年2月

▼メイン画面



▼安定計算作用荷重



砂防堰堤の設計・3DCAD Ver.2

砂防堰堤の設計計算プログラム

プログラム価格
¥242,000
(税抜¥220,000)

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
計算・CAD統合
電子納品 3D PDF
体験セミナー

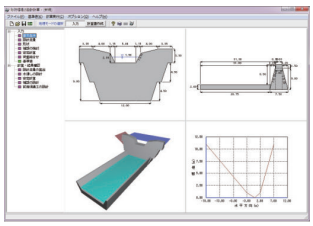
砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)解説および土石流・流木対策設計技術指針解説に準拠した土石流・流木捕捉工としてのプログラムです。対応する砂防堰堤の設計対象は、《水通しの設計》と《本体・基礎・袖の設計》とします。

- 設計流量の算出
- 水通しの設計
- 越流部及び非越流部の安定計算
- 袖部の設計、袖部の左右異形状に対応
- 前庭保護工(水叩き、副堰堤)の設計
- 計画捕捉量の概算
- 計画捕捉流木量及び計画捕捉土砂量の計算
- ローダム及びハイダム(15m以上)に対応
- 計算書作成及び計算結果のファイル出力(Word、テキスト、HTML)が可能

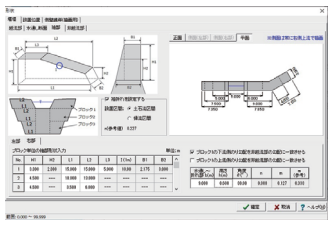
Ver.2 改訂内容 2021年 12月 24日リリース

1. 3次元地形(LandXML)の読み込みに対応
2. 袖折れ形状タイプの設計に対応
3. 『砂防基本計画策定指針および土石流・流木対策設計技術指針に基づく計画・設計事例の解説<第3版>』のケース5に対応
4. 透過型と部分透過型における土砂含有を考慮した流量Qpの計算に対応

▼メイン画面



▼袖折れ形状の設定



洪水吐の設計計算 Ver.3

洪水吐の構造設計計算をサポートするプログラム

プログラム価格
¥107,800
(税抜¥98,000)

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF

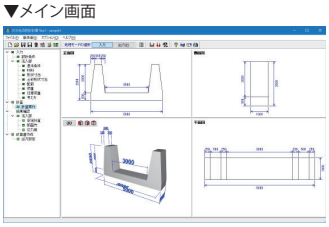
「洪水吐の設計計算」は、土地改良事業設計指針「ため池整備」を主たる適用基準とし、洪水吐の構造設計計算をサポートするプログラムです。

- 設計断面:流入部、導流部、減勢部、最大3断面を同時に設計
- 設計洪水流量の計算、各設計断面の側壁高(余裕高)を水理計算から算出
- 洪水吐の形状:開水路左右対称型・非対称型、重力式・逆T式擁壁型
- 荷重初期値:常時満水時、設計洪水時、緊急放流時、地震時満水時
- 任意荷重:鉛直荷重(集中、分布)、水平荷重(集中、分布)、モーメント荷重
- 土圧算定に用いる地表面に載荷する荷重:上載荷重、雪荷重、その他荷重
- 安定計算:浮き上がり、転倒、滑動、地盤反力度、突起を考慮した滑動照査

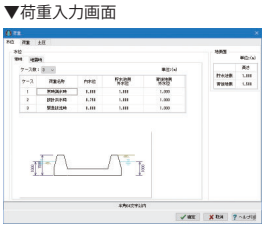
【水理計算】

- 設計洪水流量の計算を行い、各設計断面の側壁高(余裕高)を水理計算より算出し寸法データへ取得可能
- 設計洪水流量を算出する際の降雨強度式:タルボット、シャーマン、久野・石黒型、クリーブランド型、近畿地方整備局型、山梨県型の式を指定可能

▼メイン画面



▼荷重入力画面



ため池の設計計算 Ver.3

ため池の設計計算
(堤体の安定計算)プログラム

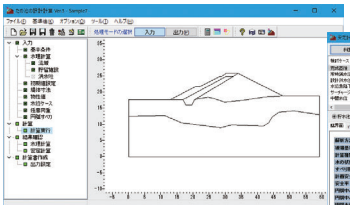
プログラム価格
¥190,300
(税抜¥173,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

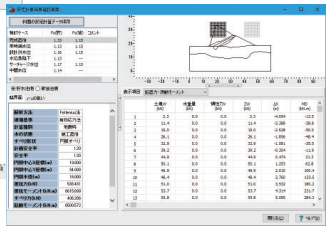
土地改良事業設計指針「ため池整備」に準拠したプログラムです。貯留効果の計算後に洪水吐きの計算を行い堤体の堤高、堤頂幅、水位高を自動設定できます。

- 堤防工法:均一型・傾斜遮水ゾーン型・中心遮水ゾーン型
- CADデータ読込、互層地盤、水理計算と安定計算の単独計算対応
- H27年「ため池整備」の流入量計算、傾斜斜水ゾーン浸潤線の計算
- 水位:完成直後、空虚時、常時満水位、設計洪水位、急降下、サーチャージ、中間
- 等流流速法(カーベイ式)対応
- 降雨強度式:タルボット、シャーマン、久野・石黒型、クリーブランド型、近畿地方整備局型、山梨県型の式、複数式の合成も可能
- 洪水調節方式:自然調節方式かピークカット方式を指定可能
- 堰:堰なし(長方形)、四角堰、三角堰、台形堰を配置して放流可能
- 傾斜、凹凸のある地表面のモデル化に対応

▼メイン画面



▼安定計算結果



小規模河川の氾濫推定計算 NEW

一次元不等流計算による小規模河川の氾濫形態（流下型氾濫／貯留型氾濫）判定、浸水想定図出力プログラム

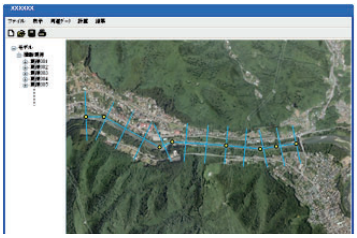
プログラム価格
¥220,000
（税抜¥200,000）

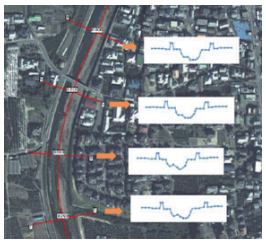
Windows 8.1/10/11 対応

小規模河川を対象に一次元不等流計算による氾濫解析、氾濫形態（流下型氾濫／貯留型氾濫）の判定を行い、浸水想定図を作成。国土交通省より発刊された「小規模河川の氾濫推定図作成の手引き」（R2年6月版）に沿った氾濫形態の判定と浸水想定図の作成を行います。

【河道データ作成】

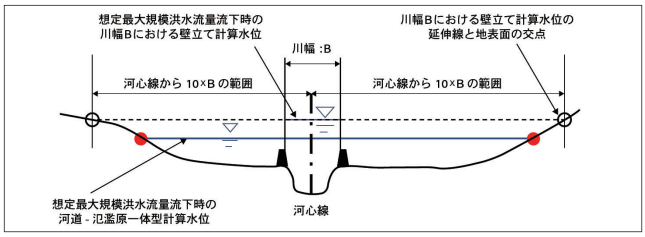
- 国土地理院の地理院タイルより計算対象とする流域の地形データを読み込み、河川の河心線、横断側線を設定。
- 横断側線から河道の横断図を自動生成。生成後、各横断図の粗度係数の設定や、形状の修正が可能。
- 各断面の流量の設定、計算開始位置水位の設定を行って、不等流計算を実行。





【氾濫形態の判定】

- 手引きでは下図に示すように、壁立て計算水位の氾濫原への延伸線の地表面との交点が川幅Bの両岸10倍以内の場合に流下型、そうでない場合を貯留型とする方法が挙げられています。本製品では、壁立て計算を不等流計算により行い、計算結果の水位の延伸線が地表面と交差する点を図化して氾濫形態が流下型となるか貯留型となるかの判定をサポートします。

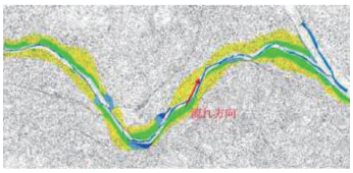


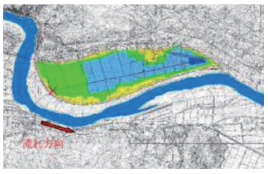
【流下型氾濫】

- 流下型氾濫と判定した場合は、河道氾濫原一体とした流路をモデル化し、不等流計算を実行。
- この不等流計算結果から浸水分布図を作成。

【貯留型氾濫】

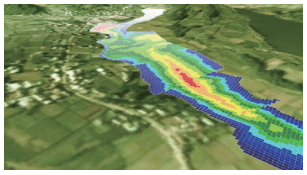
- 貯留型氾濫と判定した場合は、HQ式流下能力の算定を行い、一番流下能力の低い断面を氾濫開始流量とした流量ハイドログラフから氾濫流量を計算。氾濫流量が貯留される窪地領域を定義して、この領域の浸水分布図を作成。





【氾濫域の３D可視化】

- UC-win/Road連携により氾濫域の３D可視化が可能です。



参考文献 . 小規模河川の氾濫推定図作成の手引き　令和2年6月 国土交通省

xpswmm

雨水流出、氾濫、汚濁、津波解析ソフトウェア

UC-win/Road for xpswmm
（オプション）
¥369,600
（税抜¥336,000）

Windows 8.1/10/11 対応

土木学会「水理公式集, 平成11年版」や「流出解析モデル利活用マニュアル, 2006年3月, (財)下水道新技術推進機構」では、要件を満たす氾濫解析に使用可能な流出解析モデルとしてxpswmmが挙げられ、氾濫シミュレーションや水理構造物の能力評価、施設配置計画、施設最適運転ルールの立案、浸水対策事業などの多目的解析ツールとして運用されています。

【適用範囲/検討事例】

- 流出解析、水理解析（管内、開水路、河川）、氾濫解析、汚濁負荷解析、浸水予想図、ハザードマップ作成、合流式下水道改善、施設設計・運用計画

【流出解析；水文モード】

- 流域分割後の各部分流域に対し、浸透域・不浸透域、窪地貯留、蒸発散を考慮した有効降雨に対する表面流出解析
- 降雨解析：一定時間間隔、任意時間間隔などの時系列データ作成、実績降雨の計画降雨への引伸しなどの降雨波形を設定
- 降雨損失解析：窪地貯留、Horton式、Green-Ampt式による浸透能での地下への浸透、蒸発散による降雨の損失を考慮して有効降雨量を算出
- 表面流出解析：有効降雨が地表面を流れる経過を算出

【水理解析；水理モード】

- サンブナン方程式に基づくDynamicWave法（一次元不定流モデル）が標準
- KinematicWave法（一次元等流解析モデル）、EPA-SWMM法による解析も可能
- Dynamic wave法によるモデルでは、逆流、背水、ループをなすネットワーク流れ等あらゆる一次元水理現象を解析可能

【汚濁解析；汚濁モード】

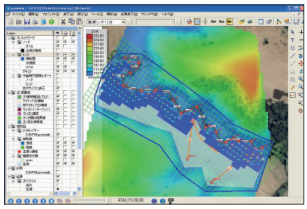
- 地表面堆積流出モデル、堆積物質輸送モデル

【UC-win/Road for xpswmm】

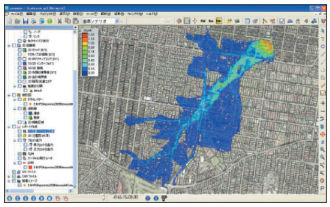
- 津波生成、ビジュアルオプションによる津波位置、範囲、高さの設定が可能
- 浅水理論の差分法により、将来発生し得る津波の陸域浸水範囲、浸水深さを予測
- 構造物への波力評価や漂流物運搬、各メッシュ点の波高・速度を計算、津波高さ分布図等を作成
- 東北大学津波工学研究室（今村文彦教授）の研究と連携したモデルを提案

xpswmm解析支援サービス　≫詳細:P.122

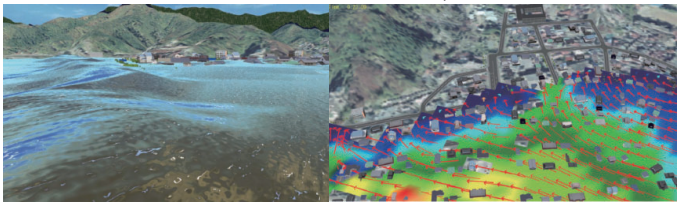
▼氾濫解析例



▼1D／2D統合解析



▼UC-win/Roadによる津波シミュレーション（UC-win/Road for xpswmm）



圧密沈下の計算 Ver.12

UpGrade

自然圧密・各種対策工法に対応した圧密沈下プログラム

プログラム価格
¥275,000
（税抜￥250,000）

サブスクリプション価格
P.138～139参照
UC-1エンジニアスイート
P.35～36参照

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF

「土工指針」や「NEXCO」、「軟弱地盤対策工指針」、「鉄道」、「港湾」等の各種設計基準類に規定されるTerzaghiの一次元圧密理論に基づく圧密沈下解析プログラム。任意地形の解析が可能で、対象地盤としては粘性土層（Δe法、mv法、Cc法）、砂層（Δe法（B.K.Houghの図表）、DeBeer法）、泥炭層、非圧縮層に対応。沈下量解析においては、各種地中応力の計算(ブーシネスク法、オスターバーグ図表、慣用計算法)に対応しています。

【地中応力】
- ブーシネスク法：現地盤面の傾斜あり/なし
- オスターバーグ図表（水平現地盤等脚台形）
- 慣用計算法（ケーグラー法）：現地盤面の傾斜あり/なし

【沈下量】
- 粘性層：Δe法（標準圧密曲線、標準圧密曲線、圧密試験値）、mv法、Cc法
- Δe法・Cc法による計算で、自然含水比をパラメータとした標準圧密曲線を使用
- 砂層：Δe法（B.K.Houghの図表、土質試験値）、De Beer法（標準貫入試験N値、オランダ式二重管コーン貫入抵抗qc）
- 泥炭層：泥炭性軟弱地盤対策工マニュアルの手法、「泥炭地盤工学」の手法
- せん断変形：即時沈下量の計算、側方変位量の計算
- 膨潤変形：膨潤係数Csによるリバウンド量の計算
- 測定データを基に双曲線法により沈下量の予測量を計算

【排水距離】
- 層厚換算法、層別層厚換算法、三笠の方法
- 排水条件：両面排水、片面排水（上向き、下向き）に設定可能

【圧密時間】
- Terzaghiの一次元圧密方程式：瞬間載荷/緩速載荷
- Barronの式：瞬間載荷/緩速載荷
- 吉国の式（ウェルレジスタンス、マットレジスタンス考慮）：瞬間載荷/緩速載荷
- 放置期間に対する残留沈下量の検討
- 残留沈下量に対する放置期間の検討
- 通常の粘性層の二次圧密沈下量を計算可能

【対策工】
- 圧密促進工法：Barronの式 、吉国の式（サンドドレーン三角形配置、サンドドレーン正方形配置、パックドレーン、バーチカルドレーン）
- 予圧密（プレロード）工法：瞬間載荷/緩速載荷
- 地下水低下工法、増加応力換算法をサポート

【データ連携】
- 圧密斜面連携解析（斜面安定へのデータ連携）、地盤解析用地形データファイル（拡張子GF1）出力に対応
- 沈下-時間曲線のcsvデータのエクスポート対応
- 「弾塑性地盤解析(GeoFEAS2D)」とのデータ連携対応
- DXF出力：入力図・沈下曲線・側方変位・沈下量～時間曲線・圧密度～時間曲線
- 設計調書出力：プリンタ出力・HTML形式出力・Excelファイル形式出力

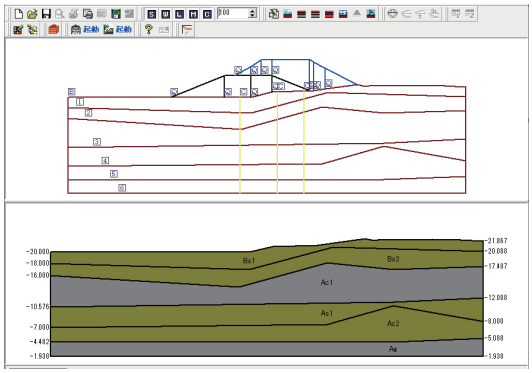
【載荷重の種類】
- 荷重強度q：単一集中荷重、無限長線荷重、無限長帯荷重、台形荷重
- 単位重量γ：台形荷重

Ver.12 改訂内容

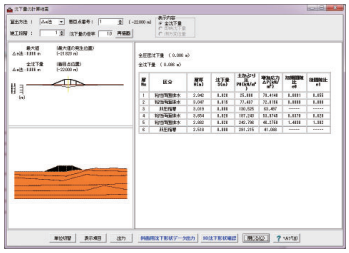
2022年 5月26 日リリース

1. 盛土と荷重の同時載荷に対応
2. 盛り立て土量の算出機能を追加
3. 層データの節点数や曲線データ構成数の制限などを拡張
4. モデル作成補助ツールからのダイレクトインポート機能を追加

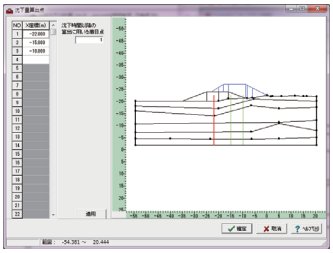
▼メイン画面



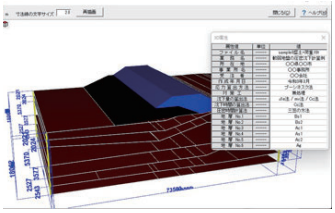
▼沈下量算出点入力



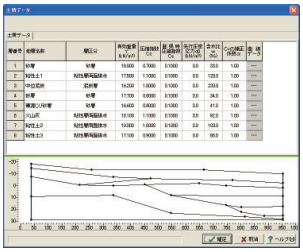
▼結果確認｜沈下量



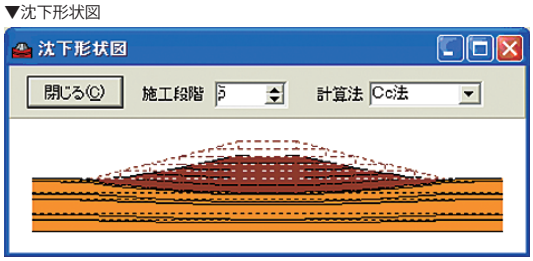
▼3Dアノテーション表示



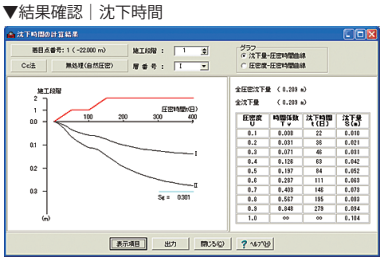
▼土質データ入力



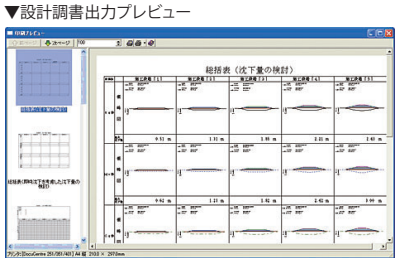
▼沈下形状図



▼結果確認｜沈下時間



▼設計調書出力プレビュー



適用基準及び参考文献

1. 道路土工 軟弱地盤対策工指針 H24年度版 日本道路協会
2. 設計要領 第一集 土工編 東・中・西日本高速道路
3. 港湾の施設の技術上の基準・同解説 H11年4月 日本港湾協会
4. 宅地防災マニュアルの解説
H10年5月 建設省建設経済局民間宅地指導室監修
5. 泥炭性軟弱地盤対策工マニュアル H23年3月 北海道開発土木研究所
6. 道路橋示方書・同解説 Ⅳ下部構造編 H14年3月 日本道路協会
7. 柔構造樋門設計の手引き 国土技術研究センター編 山海堂
8. 土質工学ハンドブック 土質学会
9. 土木工学ハンドブックⅠ 土木学会編 技報堂
10. 最新の軟弱地盤処理工法 福岡正巳編 近代図書
11. 泥炭地盤工学 能登繁幸著 技報堂出版
12. 実務における圧密沈下予測とその対策技術講習会 講演資料
地盤工学会

地盤改良の設計計算 Ver.9 upGrade

3DA対応

プログラム価格
¥165,000
(税抜¥150,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

深層／浅層混合処理工法を用いた改良地盤の設計計算プログラム

セメント系固化材を用いた深層・浅層混合処理工法の設計計算を行うプログラムです。改良体および地盤の安定計算、沈下計算、円弧すべりの検討が行えます。建築基準の場合は構造物下の深層混合処理工法及び浅層混合処理工法の設計、土木基準の場合には盛土下及び構造物下を深層混合処理工法で改良する場合の設計が可能です。

【建築基準】

- 対応形式：杭形式、壁形式、ブロック形式、全面改良、格子形式
- 深層混合処理工法：鉛直・水平支持力、偏土圧作用時・沈下・円弧すべり
- 浅層混合処理工法：改良地盤・下部地盤の鉛直支持力、パンチング破壊の検討
- 深層混合処理工法 改良体の偏心配置に対応
- 地盤柱状図の拡張

【土木基準】

- 対応形式：杭形式、壁形式、ブロック形式、全面改良（ブロック以外：千鳥配置）
- 深層混合処理工法：安定、沈下、円弧すべりの検討
- 複合地盤的設計手法：改良体の耐力、滑動の検討、支持力の検討
- 構造物的設計手法：外部安定の検討（滑動、転倒、支持力の検討）、内部安定の検討（改良体の耐力、端し圧の検討・沈下・円弧すべりの検討）

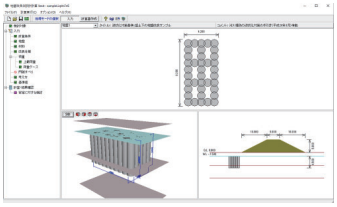
【液状化対策】

- 転倒、滑動、支持力、端し圧、水平・抜け出し・鉛直せん断力、円弧すべりの検討
- 計算モデル：格子配置において検討用モデルを用いて改良率の計算および照査を行う
- 液状化の判定：液状化に対する抵抗率FLを層毎に設定し、その入力値によって非液状化/準液状化/完全液状化の判定を行う
- 全体安定の検討：修正Fellenius法を用い、地下水以浅および盛土内ではテンションクラックを考慮、安全率の算定には、過剰間隙水圧の増分のみを考慮し、地震時慣性力は考慮しない
- 液状化の判定（建築基準／土木基準）に対応

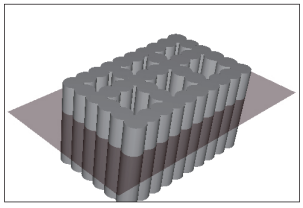
Ver.9 改訂内容　2022年 5月31日リリース

1. 建築基準：浅層混合処理工法
2. 仮想ケーソンとしての照査に対応・櫛型配置への対応（※仮想ケーソンの場合のみ）
3. 液状化対策基準以外の液状化の影響を考慮した計算への対応
4. 液状化の判定結果を反映した照査への対応
5. 浅層混合処理工法
6. 設計用荷重にモーメントを指定できるように拡張
7. 64bitに対応

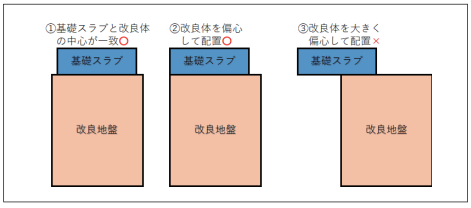
▼メイン画面



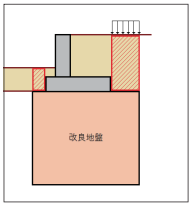
▼格子配置（液状化対策基準）



▼改良体の偏心配置



▼改良体上の地盤重量



置換基礎の設計計算（H29道示対応）Ver.3

プログラム価格
¥129,800
(税抜¥118,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF

擁壁、橋台等に設置する置換基礎（置換えコンクリート，置換え土）の安定計算、圧密沈下の検討

置換工法により軟弱土を良質な土に置き換える工法（置換え土）、基礎地盤の一部をコンクリートで置き換える工法（置換えコンクリート）に対応した製品です。

【置換え土の照査】

- 直接基礎の安定照査（地盤反力度、鉛直支持力）、圧密沈下量の検討
- 置換え前の状態で安定照査、圧密沈下量の検討も可能
- 地層：最大20層まで、各層毎に名称、標高、層厚、単位重量等を指定可能

【置換えコンクリートの照査】

- コンクリート形状を置換えコンクリート、段切コンクリートから選択可能
- 照査：直接基礎の安定照査（転倒、滑動、地盤反力度、鉛直支持力）
- 置換え土と同様に置換え前の状態での安定照査が可能
- 荷重状態：常時、中規模地震時、大規模地震時を指定可能
- 各荷重ケース毎に慣性力方向と水位を指定可能
- 設計震度：地盤種別や地域区分等を指定し、自動的に値を設定
- 滑動照査時の底版幅の扱いを全幅、有効幅から指定可能

【地盤係数法による地盤反力】

- 段切基礎が変位を生じた場合の釣り合い方程式を解き、変位算出、各段毎の地盤反力を照査、浮き上り・地盤の塑性化を考慮した収束計算を実行

【安定照査】

- 転倒、滑動、地盤反力度、鉛直支持力の照査
- 地盤反力度の照査：最大地盤反力度、地盤の許容支持力度の選択可能
- 鉛直支持力照査：建築基準で、土質試験、平板載荷試験、SS試験の選択が可能
- 置換えコンクリートでは、斜面上の直接基礎の照査が可能

【圧密沈下の検討】

- Δe法、mv法、Cc法により沈下量を算出
- 圧密沈下時のモデル：底版中心を原点にした地層を作成し沈下量を算出
- 沈下量の算出位置：各照査方法毎に自動的に最大の沈下量となる位置を算出
- 層厚換算法による圧密時間の計算が可能

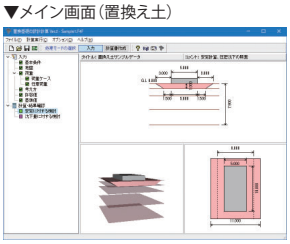
【データ連動】

- 「擁壁の設計」、「橋台の設計」のデータをインポート可能

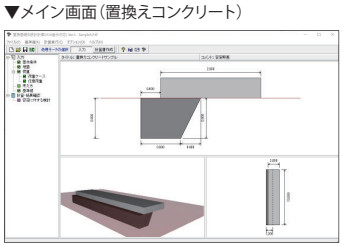
【平成29年道示対応】

- 荷重係数・組合わせ係数を考慮した置換コンクリートの作用力を算出
- 安定照査において、変位の制限及び限界状態1，限界状態３に対して照査

▼メイン画面（置換え土）



▼メイン画面（置換えコンクリート）



▼地盤入力画面（置換え土）



▼地盤入力画面（置換えコンクリート）



土石流シミュレーション Ver.3

プログラム価格
¥369,600
（税抜¥336,000）

土石流シミュレーションと解析結果を可視化するUC-win/Roadプラグイン

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品　3D PDF
体験セミナー

京都大学大学院農学研究科「土石流シミュレータ（Kanako）」をソルバーとし、一連の処理で土石流解析を行う「土石流シミュレーション」と、解析データの作成・結果を可視化するための「UC-win/Road 土石流プラグイン」を統合したシステムです。

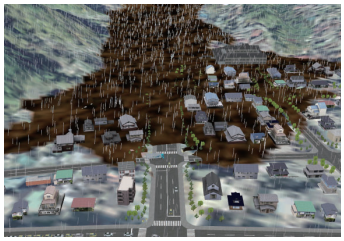
【UC-win/Road土石流プラグイン】

- 河川の自動計算：UC-win/Roadの地形データから最適な河川形状を自動計算
- 高速描画により、走行シミュレーションと並行したシミュレーションの実行が可能
- 河川形状のキーボード入力が可能、度分秒の入力にも対応
- 音の表現：土石流シミュレーションに合わせて音の再生が可能
- エクスポート機能：UC-win/Roadの地形データを利用し、簡単な操作で解析領域の取得が可能。地形データ入力を自動化し手間と時間を大幅に削減
- 可視化機能：土石流シミュレータでの解析結果をUC-win/Roadを用いて可視化
- プラグインにおける二次元領域の格子点数を200×200から300×300に拡張

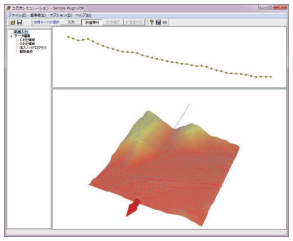
【UC-1 土石流シミュレーション】

- 解析結果：水面・河床形状、流動深、堆積厚、観測点のハイドログラフ
- 土石流シミュレーションにおけるハイドログラフの自動計算対応のため、流域の設定に対応

▼UC-win/Roadによるシミュレーション例



▼UC-1土石流シミュレーションメイン画面



落石シミュレーション

プログラム価格
¥325,600
（税抜¥296,000）

落石運動の軌道予測と統計解析を行う数値シミュレーションプログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品
体験セミナー

「落石対策便覧に関する参考資料」で紹介されている質点系シミュレーション手法に基づき、斜面を落下する落石運動の軌道予測と統計解析を行うプログラムです。シミュレーション部分は群馬大学工学部の解析プログラムを利用しています。

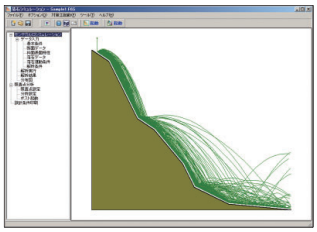
【落石シミュレーション】

- 落石運動の計算：落石の落下開始から停止までの運動計算を指定回数分実行（モンテカルロシミュレーション）
- 基本統計量の計算：結果から、照査点での最大値、最小値、中央値、平均値、標準偏差、歪度、尖度などの基本的な統計量を計算
- 到達距離：シミュレーションにより落石の到達距離を分析
- 正規性検定：理論分布を決定するため正規性検定を行うことが可能
- 理論分布による信頼値計算：指定した理論分布、正規性検定の結果から、信頼係数に応じた信頼値（跳躍量、線速度、通過角度、エネルギーについて）を計算

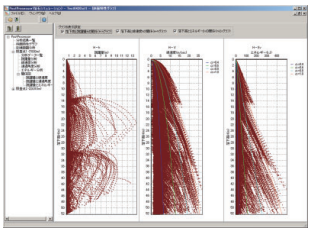
【落石対策工の設計計算】

- 「落石シミュレーション」と連動し、落石エネルギーとしてセット可能
- セットするエネルギーは照査点分析の結果である「90%信頼値」、「95%信頼値」、「90%の昇順分析値」、「95%の昇順分析値」等から選択することが可能
- 対策工に作用する落石エネルギーは、シミュレーション結果からインポートできる他、「落石対策便覧」等に記されている簡易式により考慮することも可能

▼落石シミュレーション



▼斜面特性グラフ



補強土壁の設計計算 Ver. 7

プログラム価格
¥286,000
（税抜¥260,000）

補強土壁の内的安定、外的安定、全体安定の検討を行うプログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品
体験セミナー

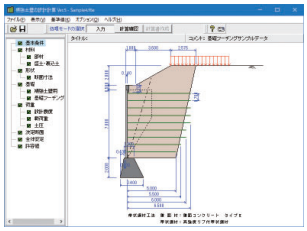
盛土材料中に鋼帯等の補強材を挿入し盛土全体の安定性を高める土構造物『補強土壁』の、内的安定，外的安定，全体安定の検討を行うプログラムです。

- 対応工法：帯状鋼材工法，ジオテキスタイル工法，多数アンカー工法，二重壁ジオテキスタイル工法
- 内的安定・外的安定・全体安定に対する検討に対応
- 帯状鋼材工法，多数アンカー工法では、基礎フーチングの安定性の検討，防護柵基礎の安定・部材検討が可能
- 外的安定の検討では、一般的なコンクリート擁壁のように転倒，滑動，支持力に対する安定性の検討が可能
- 全体安定の検討では、帯状鋼材やジオテキスタイルの補強効果を考慮した、地盤全体のすべり破壊の検討が可能
- 活荷重と雪荷重を考慮可能

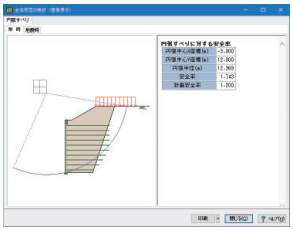
Ver.7 改訂内容　2021年 12月27日リリース

1. ジオテキスタイル工法、二重壁ジオテキスタイル工法の防護柵基礎に対応
2. 多数アンカー工法の選定部材直接指定に対応

▼メイン画面



▼全体安定の検討（簡易表示）



ウェルポイント・ディープウェル工法の設計計算 Ver.2

プログラム価格
¥233,200
（税抜¥212,000）

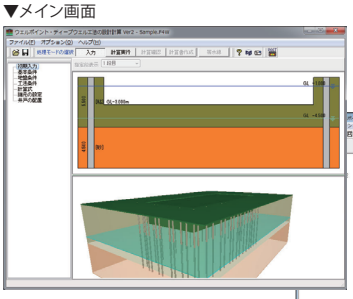
ウェルポイント工法便覧に準拠した設計計算プログラム

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品
体験セミナー

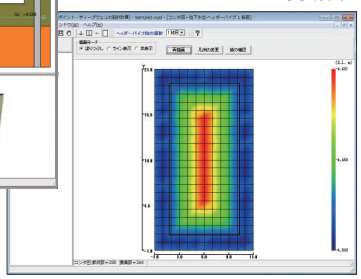
「ウェルポイント工法便覧」日本ウェルポイント協会編に準拠し、ウェルポイント工法及びディープウェル工法の設計計算を行うプログラムです。

- 工法：ウェルポイント工法、ディープウェル工法
- 計算式：井戸公式、スリット公式（ウェルポイント工法）
- 完全貫入井戸、不完全貫入井戸による揚水の検討に対応
- 井戸の全周配置に加え片側配置に対応
- 定常、非定常による揚水の検討が可能
- 簡易なCAD機能による揚水井戸の任意配置をサポート
- 任意位置の地下水位低下量および揚水量の計算に対応
- 等水位線図、各断面毎の地下水位の状態、掘削底面での浸潤／非浸潤状態をビジュアルに確認することが可能

▼メイン画面



▼等水線図



3DCAD Studio®

CIMの3Dモデリングをサポートする DWG連携ツール。
土木専用3次元CADエンジンを採用した3Dモデリングソフトウェア

プログラム価格
¥198,000
(税抜¥180,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 | 3D PDF | IFC
体験セミナー

【3次元CADエンジン】

- 関西大学を中心に開発した3次元CADエンジンを利用
- 土木向けに必要な機能を調査・選定し計算処理をライブラリ化
- データ交換を考慮してISO10303に従ったデータ構造

【3次元モデルの作成】

- モデリングの流れは、2次元カーブ(線分や円等)をスイープ操作(押し出し、スイープ、回転)することにより、3次元形状を作成
- 作図可能な曲線として「線分(×4)・円・円弧・楕円・放物線・クロソイド」を用意
- 作成した形状に対し、編集操作(面取り、フィレット、オフセット)の処理を行うことも可能。これらの各操作を使用し、土木構造物の表現が可能
- スイープのもととなった2次元形状や、作成・編集操作の履歴が残っているため、2次元形状や操作パラメータを変更することにより、形状の編集が可能

【主な機能】

- 線分、円、円弧、楕円、楕円弧、放物線、クロソイド、ポリラインの作図
- 2次元平面上に作図した曲線を、押し出し、回転、スイープした3次元形状の作成
- 作成した3次元形状に対して、レイヤー、マテリアル等の設定

【データ連携】

- IFC、DXF、DWGの入力、DWG、3DSファイルの出力が可能
- UC-win/Road連携対応、モデルリンクも可能



3D配筋CAD Ver.4

3次元配筋ビューワに加えて、
躯体・鉄筋の新規作成、干渉チェックに対応

3DA対応
3D配筋対応

プログラム価格
¥129,800
(税抜¥118,000)

追加(1ユーザー)
¥2,200
(税抜¥2,000)

3D配筋CAD for SaaS
1ユーザーライセンス
¥3,300
(税抜¥3,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 | SXF3.1
IFC
体験セミナー

【プログラムの機能】

- 躯体生成:複数断面形状、矩形押出、円・小判・矩形面取による躯体生成が可能
- 躯体配置:生成した躯体の配置(オフセット、配置角度)を設定可能、複数に分けた躯体を配置することで、1つの構造物を構成可能
- 鉄筋生成:躯体の各面に対して縦鉄筋・横鉄筋および組立筋を配筋可能、帯鉄筋の配筋(帯鉄筋形状:円形、小判形、矩形、矩形面取)が可能
- 寸法線生成:3Dアノテーション(3D躯体寸法線)の表示・編集が可能
- 干渉チェック:干渉回避シミュレーション、施工シミュレーションが可能
- 図面作成:作成した躯体と鉄筋の2次元図面(一般構造図、配筋図[平面図・正面図]、断面図[縦断面・平断面]、加工図・鉄筋表)の生成が可能

【インポート/エクスポート】

- UC-Drawツールズで生成した3次元配筋データ、IFC形式データを読込および、3DS形式、IFC形式(幾何形状/鉄筋出力)、Allplan形式での保存が可能

3D配筋CAD IFC検定合格
検定MVD名称　土木モデルビュー定義2018
検定区分　出力
認定番号　CVL01-e-1806
認定日　2019年4月18日

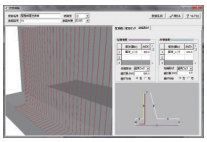
【3D配筋CAD for SaaS】(詳細:P118)

- Android™端末で3次元/2次元図面同時表示をサポート
- CIM時代を先取りした現場ツール、当社の高速度伝送制御技術"a3s"を活用
- Android™端末で写真撮影し、配筋データの視点と関連付ける写真連携対応
- 対応データ:UC-1 3D配筋CAD、UC-1設計シリーズの3D配筋ビューワデータ
- UC-1 for SaaSクラウドファイル共有サーバのデータアクセス可能

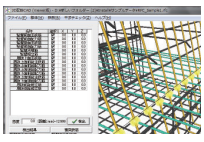
Ver.4 改訂内容　2020年8月18日リリース

1. IFCファイルのインポートに対応　2. アンドゥ、リドゥに対応
3. 3Dアトリビュート(属性表示)に対応
4. UC-1製品から連動した3D配筋データの編集(躯体サイズの変更、鉄筋の任意移動)に対応

▼鉄筋生成/確認画面



▼干渉チェック/確認画面



3Dパラメトリックツール NEW

設計業務の効率化を図る3Dモデル生成ツール

橋梁下部工　¥55,000 (税抜¥50,000)
土工　¥55,000 (税抜¥50,000)
水工　¥55,000 (税抜¥50,000)

Windows 8.1/10/11 対応
SXF3.1 | IFC

【3Dパラメトリックモデルの生成】

- 3Dパラメトリックツールでは、構造物の3Dモデルを簡単に生成することが可能
- 一般の3Dモデルソフトへのエクスポートが可能

【図面インポート機能】

- 2次元の図面から寸法を自動/半自動で取り込む機能
- 部工一般図や橋梁配筋図から寸法を取得し、3Dパラメトリックツールへデータ変換が可能

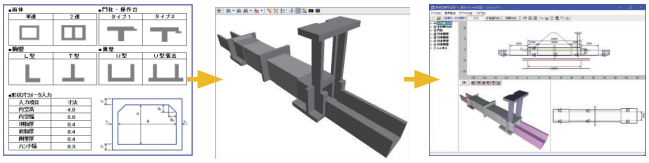
【3次元モデルインポート】

- 他のモデリングソフトで作成した3Dモデルから、寸法を自動/半自動で取り込む機能
- 図面のインポートと同様に3Dパラメトリックツールへデータ変換が可能

【IFCデータ連携】

- 「3Dパラメトリックツール」で生成したモデルをインポート/エクスポートすることが可能
- IFC読み込みに対応した製品との連携により、道路全体をシミュレーションする際のモデル生成に役立てる

▼パラメトリックシンボル入力→3Dモデル生成→UC-1設計シリーズ連携



3Dモデル IFC変換ツール

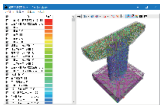
3D配筋データをCIMモデルとして
エクスポート

サブスクリプション
契約ユーザ無償

Windows 8.1/10/11 対応

- UC-1設計シリーズ、UC-Drawツールズで生成した3次元配筋データの読込可能
- 3Dモデル(IFC、DWG、DXF、PDF、3DS、ALLPLAN形式)の出力可能

メイン画面▶



3Dモデル IFC変換ツール IFC検定合格

検定MVD名称　土木モデルビュー定義2018

検定区分　出力
認定番号　CVL01-e-1807
認定日　2019年4月18日

UC-Draw Ver.8　日本語／英語

土木専用2次元汎用CAD、朱書き機能対応版
建築CAD図面作成要領(案)(平成14年11月改訂版)対応

3D配筋対応

日本語版
¥157,300
(税抜¥143,000)

英語版
¥314,600
(税抜¥286,000)

UC-Draw for SaaS
1ユーザーライセンス
¥6,050
(税抜¥5,500)

追加(1ユーザー)
¥3,850
(税抜¥3,500)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品　SXF3.1

汎用CADであると同時にさまざまなオプション機能を備えた、土木専用の2次元CADソフトウェアです。土木図形作図コマンド、計算機能のある鉄筋表生成、帯表、柱状図作成、線形変換機能などを備え、土木汎用CADとして、強力に威力を発揮します。UC-1設計シリーズ、UC-Drawツールズと連携し、土木製図をトータルにサポートします。

- 効率的な図面作成／柔軟な図面編集:「UC-1設計シリーズ」や「UC-Drawツールズ」により自動生成された図面の加筆・修正、柔軟かつ効率的に図面を作成
- 土木に特化した作図コマンド:「寸法線」・「引出線」・「クロソイド曲線」・「標高線」・「省略線」・「勾配線」・「傾斜マーク」等の専用コマンドを用意
- SXFVer2.0、Ver3.1(レベル2)、DXF、DWG、JWC、JWW形式の入出力をサポート
- CADデータ同一性判別コンポーネント「Logical Smart」を使用したSXF論理検証を実装、SXFファイルの違いを抽出し、図面上で異なる箇所の確認が可能

UC-Draw Ver.8でのSXFの入出力は、
OCFの「SXF対応ソフトウェア検定」認定を取得しています
(カテゴリー:CAD/CC3、認証番号:11310050168)。

【配筋図作成が容易に行える配筋コマンド】

- 配筋関連(展開図)機能として、1枚の画面で複数の鉄筋が配筋できる機能
- 加工図・鉄筋表を作図・編集・管理する材料連動、配筋図の鉄筋記号一括変更が可能、UC-1設計シリーズ・UC-Drawツールズで作成した配筋図編集が可能
- 3D配筋ビューワ、3DS形式、IFC形式、Allplan形式での保存可能

- 測量機能:拡張DM入出力を含む「測量」メニュー、「道路完成平面図」メニューをサポート
- 計測関連:求積図作成のための計算、円弧上の2点間の距離計測、計測結果は図面上への配置が可能

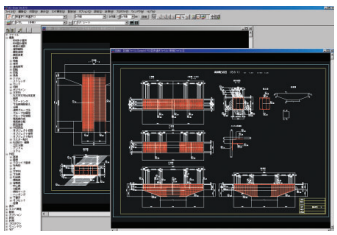
【様々なオプション機能対応】

- 表シンボル生成機能:ワークシート形式の表入力・編集作業が行え、スピーディに表シンボルの生成が可能、土木記号など特殊文字の作図もサポート
- パラメトリックシンボル生成機能:橋梁、道路小構造物、仮設構造物、任意形状
- 線形変換機能:シンボル生成で作成した「線形シンボル」と「変換したいシンボル」を選択し、変換のための属性を設定するだけで変換処理が可能
- 帯表生成機能:杭ピッチや測点などの基本データの入力で、帯表を生成、計画高などの自動生成、SIMAデータ(縦断)の読込みに対応
- 柱状図生成機能:N値、土質、深度などの入力で、柱状図を生成

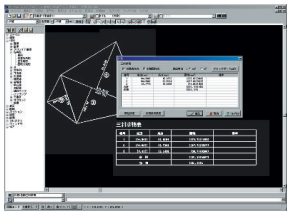
【UC-Draw for SaaS】(詳細:P118)

- ソフトウェアをネットワーク経由のサービスとして提供

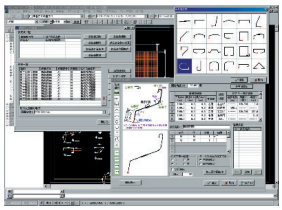
▼メイン画面



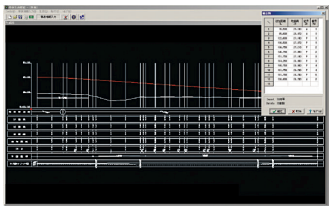
▼計測機能(自動三斜求積)



▼加工図／鉄筋表作成



▼帯表作成



UC-Draw ツールズ

UC-Drawに配筋図、構造図などを作画するための専用ツール

3D配筋対応

プログラム価格
¥50,600～
(税抜¥46,000～)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品　SXF3.1
IFC
体験セミナー

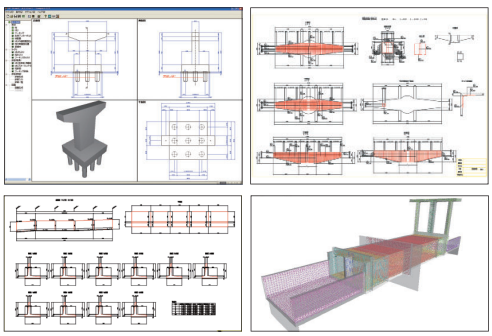
配筋図、構造図などの自動製図が行え、各種ファイルへの出力も可能。UC-Drawと合わせることで、シームレスなCAD環境を構築できます。擁壁、BOX、杭、橋台、橋脚、土留め、床版橋などの設計シリーズでもおなじみのCAD機能に加え、特殊形状などの幅広い対応が可能です。配筋図生成では、3D配筋シミュレーションにも対応しています。

価格はすべて「税込」表記

製品名	価格
Abutment (橋台)※	¥107,800
Pier (橋脚) ※	¥129,800
Rahmen Pier (ラーメン橋脚) ※	¥157,300
Pile (杭)	¥50,600
Plant Foundation (プラント基礎)	¥279,400
Slab bridge (床版橋)	¥107,800
Earth retaining (土留工)	¥72,600
Temporary bridge(仮設構台)	¥72,600
Double-wall cofferdam (二重締切工)	¥72,600

製品名	価格
Strut Double-wall cofferdam (切梁式二重締切工)	¥72,600
Retainig wall (擁壁) ※	¥72,600
U-type Wall (U型擁壁) ※	¥72,600
Retainig wall elevation (擁壁展開図)	¥50,600
Box Culvert (BOX) ※	¥129,800
Flexible Sluiceway (柔構造樋門)	¥107,800
Manhole (マンホール)	¥72,600

※ 3DPDF出力対応製品



UC-Drawツールズの図面確認 Ver.6は、
OCFの「SXF対応ソフトウェア検定」認定を取得しています
(カテゴリー:自動製図、認証番号:31310050160)。

車両軌跡作図システム Ver.4

車両走行軌跡の計算、軌跡図の作成プログラム

プログラム価格
¥190,300
(税抜¥173,000)

中国語版
¥190,300
(税抜¥173,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
体験セミナー

各種基準に記されている作図理論に基づいて、車両の走行軌跡を計算・作図するシステムです。本システムにより、想定した路線や既存の路線に対する走行シミュレーションや車両軌跡・車両の詳細形状の作図が簡易かつ効率よく行え、道路構造を決定する際の参考資料等として利用することができます。また、特殊車両通行許可申請に必要な車両旋回軌跡図を作図する機能もサポートしております。

【適用範囲】

- 対応車種：小型自動車、普通自動車、普通自動車（クレーン付）、セミトレーラ、フルトレーラ、ポールトレーラ、連結バス
- 走行方法：単一旋回 、ライン走行、切り返し走行、組み合せ走行、切り返し走行と組み合せ走行は「小型・普通・普通（クレーン付き）・セミトレーラで対応
- 旋回方法：通常旋回、通常旋回（クロソイド曲線法）、組み合せ走行、旋回
- 図面出力：直接印刷、DXF、DWG、P21、SFC、JWW、JWC、PSXファイル（弊社 UC-Draw用ファイル）の出力が可能

【軌跡／車両登録】

- 対応車種以外に任意矩形を付加、運送貨物のはみ出しなどの検討も可能
- 複数の軌跡を設定可能、コースに対して同時に複数のケースを検討可能

【コース設定及び走行チェック機能】

- マウス操作や座標の直接入力の他、既存のCAD図面の読み込み対応（SXF生成ツールにより画像ファイル等からCADファイルの作成も可能）
- DXF、DWG、P21、SFC、JWW、JWC、PSXファイル（UC-Draw用）の出力に対応

【3Dシミュレーション(UC-win/Road連携)】

- 3Dシミュレーション用OpenMicroSimファイルを作成、UC-win/Roadで読み込み、走行軌跡を3Dで確認可能

【三心円作図（UC-Draw）】

- 「UC-Draw」の、三心円作図機能で作成したCADファイルをインポートし、交差点の軌跡チェック、軌跡図の作図が可能

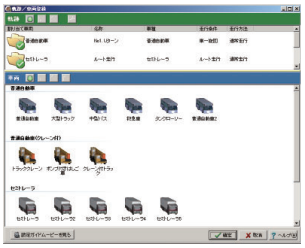
【その他の機能】

- 申請用旋回軌跡図作成（JASO Z 006-92様式）
- 走行チェック、走行軌跡アニメーション機能
- 車両の詳細形状(CADデータ)がある場合、図面生成の軌跡に詳細形状を反映
- セミトレーラの切り返し（バック）に対応

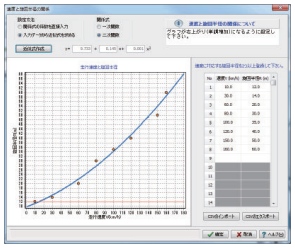
Ver.4 改訂内容　2020年 9月 18日リリース

1. 背景画像と軌跡との重ね合わせ出力に対応
2. 車両軌跡の各座標値の出力に対応
3. 計算刻み自動調整機能に対応　4. 後輪車軸の中心の作図、描画に対応

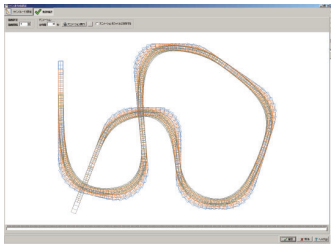
▼軌跡／車両登録



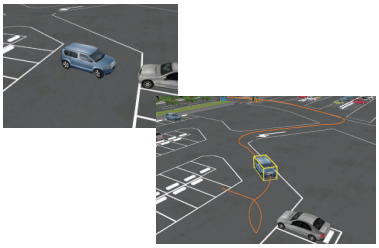
▼走行速度と旋回半径



▼ライン走行



▼UC-win/Roadとの連携



駐車場作図システム

駐車場設計を支援（平面図作図）するCADシステム

プログラム価格
¥157,300
(税抜¥143,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1
体験セミナー

２次元汎用CADの簡易な操作で、駐車場区画（外周、車両出入り口、通路など）を作図するだけで、駐車場区画内の駐車マスの自動配置や、駐車マスの個別編集など、駐車場図面作成が効率よく行えます。また、作成した駐車場図面を「車両軌跡作図システム」と連携して、車路および駐車マスへの車両旋回シミュレーションが可能です。

【駐車区画作図】

- 基本的な作図コマンド（直線、任意多角形）で、簡単に駐車場区画の作図可能
- 既存の現況図（SXF、DWG/DXF、JWW/JWC、PSX）の読込みに対応

【駐車マス配置】

- 作図された駐車場区画内で、指定された駐車場規格の駐車マス（外周駐車マス、内部駐車マス）配置の「一括配置」「個別配置」に対応
- 外周駐車マス、内部駐車マスを自動配置、個別配置が可能

【便利な編集機能】

- 駐車マス置換：配置した駐車マスのタイプを1クリックで別のタイプに置換
- 路上標識配置：進行方向マークを任意位置に配置
- 作図された駐車場区画（外周）と駐車マスの数量を算出した数量表配置

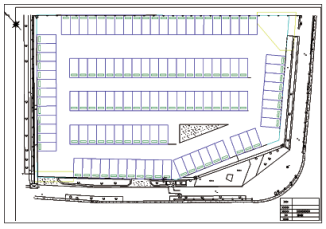
【駐車マス寸法設定】

- 駐車マス寸法：「標準駐車場条例、道路構造令」に示された寸法を用意、各種車両に応じた駐車マスタイプを一覧から選択、配置検討可能
- 駐車マス寸法は、追加・編集が可能で特殊車両の駐車マス配置検討にも対応

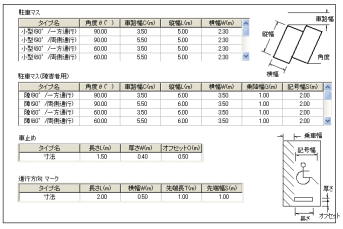
【エクスポート】

- SXF(SFC,P21)形式、AutoCAD（DWG,DXF）形式、JW-CAD（Jww,Jwc）形式、UC-Draw（PSX）形式の出力可能
- 「車両軌跡作図システム」で扱えるCADデータでエクスポート可能
- UC-win/Road 駐車場モデル読み込みプラグイン・オプションを使用し、作成した駐車場図面データをUC-win/Roadに可視化

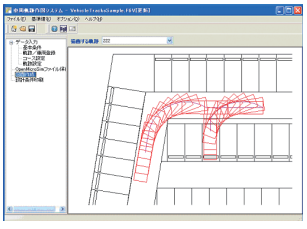
▼駐車マスの一括配置、編集



▼駐車マス寸法設定



▼車両軌跡作図システムとの連携結果



▼UC-win/Road 駐車場モデル



電子納品支援ツール Ver.16

土木設計業務／工事完成図書 電子納品支援ツール

プログラム価格
¥132,000
(税抜¥120,000)

建築対応
¥107,800
(税抜¥98,000)

電気通信設備対応
¥140,800
(税抜¥128,000)

機械設備工事対応
¥140,800
(税抜¥128,000)

Web対応
¥369,600
(税抜¥336,000)

電子納品支援ツール for SaaS
1ユーザーライセンス
¥15,400
(税抜¥14,000)

追加(1ユーザー)
¥9,900
(税抜¥9,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1

電子納品業務を支援する統合環境支援ツール。「Ver.15」、「電気通信設備」、「機械設備工事対応」は土木設計業務/工事完成図書/地質調査業務/測量業務など、「建築対応」は建築設計業務/営繕工事/工事写真にそれぞれに対応。「Web対応」は電子納品成果を管理するグループウェア。Webサーバ(IIS)に導入することでWebでの電子納品成果の登録、閲覧、検索、版管理が行えます。

- 土木設計、工事完成図書の電子納品要領案(国土交通省)をはじめ、農水省など各種基準、要領に準拠。基準毎に規定フォルダ構成を自動で作成
- TECRIS(設計業務)、CORINS(工事実績)、AGRIS(農林)の登録情報の読込、TECRISコード、CORINSコードの入力支援機能にも対応
- 媒体データベースデータでは版管理が可能
- 管理項目の記入内容、使用文字、文字長、パターン(形式)、数値範囲、固定値などのチェック、禁止文字の自動修正(文字列置換)、関連付けチェックが可能
- 新規フォルダ作成、複数媒体処理、納品書出力、媒体ラベル出力に対応
- 各自治体等の要領／基準に対応するための新規フォルダ作成機能をサポート
- 媒体ラベル出力:画像・テキストファイル出力、ウィルスチェックに関する情報の自動取得、CD-R/DVDなどへの書き込みに対応
- データファイルごとのバックアップ履歴閲覧、バックアップデータの復元が可能
- 写真管理ツール:各要領案のデータ作成に対応、写真朱書きにも対応

【各種実装ツール】

- CAD朱書きツール:「SXFファイル」入出力、DWG・DXF・JWC形式の読込み、図面チェック機能、朱書き作図、履歴管理のバックアップツール
- Logicai Imageによる画像ファイル検索:ファイル形式が異なる画像の比較、拡大・縮小・縦横比変形比較、透過・明度・輝度比較、類似画像検索、色彩検索
- Logical Document:形態素解析を使用した文書内の名詞抽出機能(2011年2月18日特許取得)
- マルチビュー(自在眼)機能により、ワープロ、表計算、画像ファイルなどのサムネイル表示・閲覧・ファイルコンバート・禁止文字チェックが可能

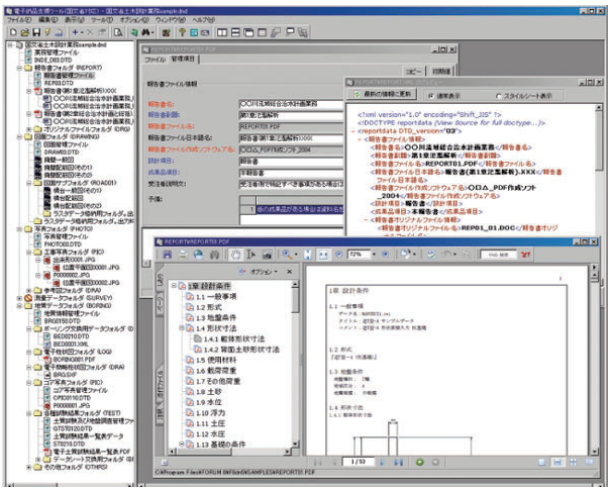
【電子納品支援ツール for SaaS】(詳細:P118)

- ソフトウェアをネットワーク経由のサービスとして提供

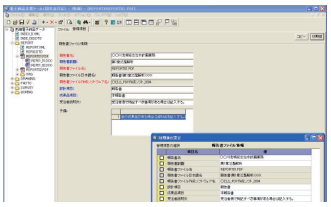
Ver.16 改訂内容 2020年 11月 2日リリース

1. 国土交通省の以下の基準に対応
   - ・土木設計業務等の電子納品要領(R2.3) ・工事完成図書の電子納品等要領(R2.3)
   - ・デジタル写真管理情報基準(R2.3) ・BIM/CIM モデル等電子納品要領(案)(R2.3)
2. BIM/CIM関連の以下の基準に対応
   - ・TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)(R2.3)
   - ・地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)(R2.3)
3. 写真管理ツール Ver.1.7.0 に更新
   - ・国土交通省 デジタル写真管理情報基準(R2.3)に対応

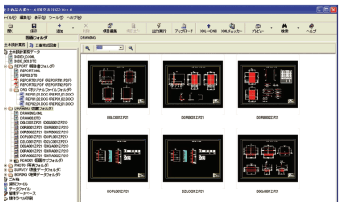
▼メイン画面



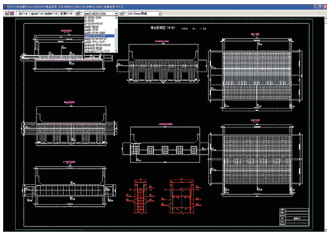
▼管理項目初期値設定・登録機能



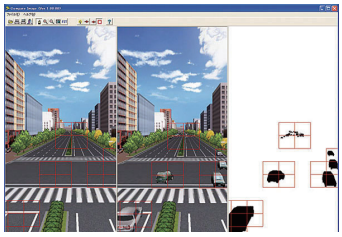
▼登録ファイルサムネイル表示



▼Logical Smart図面比較表示画面



▼写真朱書き機能



F8 DocServ

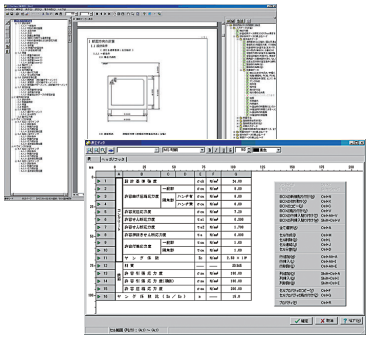
「F8出力編集ツール」や「調表出力ライブラリ」を統合したドキュメンテーションツール

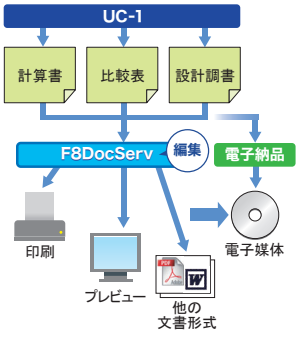
プログラム価格
¥50,600
(税抜¥46,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

計算書,比較表,設計調書などの電子納品に対応した各種文書を統合的にサポートするドキュメンテーションツール。各種XMLデータを簡単に出力フォームにマッピングできる機能をサポートしています。総括的な設計計算書の作成などにも便利で、ソフトウェアのデータを有効利用できる統合的な文書ツールです。

- FORUM8製品が出力する計算書、比較表、設計調書などの電子納品に対応した各種文書を統合的にサポートするドキュメンテーションツール
- 各種文書データの結合、編集、印刷、他の出力形式での保存が可能
- テンプレート(文書雛形)を用いたXMLデータのマッピングに対応し、XMLデータを文書として簡単に書式化
- 文書データをXML形式で保持しているため、文書間のデータ交換が可能、汎用ワープロソフトを始めとした様々な形式での出力もサポート





UC-1 Engineer's Suite 積算 Ver.8

連携により積算を簡単サポート

WEB認証
Standard ￥660,000（税抜￥600,000）
Lite ￥330,000（税抜￥300,000）

フローティング
Standard ￥924,000（税抜￥840,000）
Lite ￥462,000（税抜￥420,000）

サブスクリプション価格
1年/フローティング(1年)
Standard ￥253,000（税抜￥230,000）/￥292,600（税抜￥266,000）
LIte ￥202,400（税抜￥184,000）/￥234,080（税抜￥212,800）

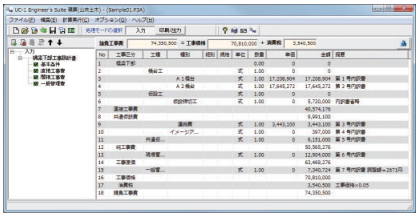
建設物価更新費用 1年
(2年目以降)
Standard ￥330,000（税抜￥300,000）
Lite ￥132,000（税抜￥120,000）

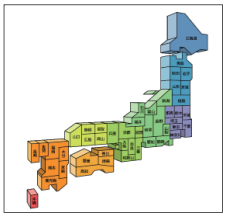
Windows 8.1/10/11 対応
電子納品
体験セミナー

積算に必要な基本的な機能を用意し、弊社独自の機能として連携を意識し、連携・簡単・サポートをコンセプトに製品開発を行いました。

【国土交通省土木工事積算基準（H31年度版）】

- 請負工事費は、工事価格、消費税、工事原価、一般管理費、直接工事費、間接工事費、共通仮設費、現場管理費で構成
- 各費用は、メイン画面に構成を表示、一目でその内訳がわかる仕組みを用意
- 一般管理費※、イメージアップ費※、現場管理費は、基本条件での設定条件を元に内部計算（※直接指定も可能）
- 単価検索（データベース）から直接工事費に必要な項目（施工単価、基礎単価、施工パッケージ型）を選択、積算本体へ転送を繰り返し、経費を積み上げる流れ
- 最新の国土交通省土木工事積算基準及び国土交通省土木工事標準積算基準書に対応
- 工期設定支援システムへの連携に対応





【単価検索（データベース）】

- 建設物価調査会「月刊 建設物価、季刊 土木コスト情報」、経済調査会「月刊 積算資料、季刊 土木施工単価」掲載単価の平均値・最安値に対応（⇒基礎単価）。
- 施工単価、施工パッケージ型単価も同様の動作で、積算本体へデータ転送可能
- 単価は年間4回（10月、1月、4月、7月）更新、47都道府県の単価に対応
- Lite版は単価データベースの提供都市、工種の限定版

【概算工費】

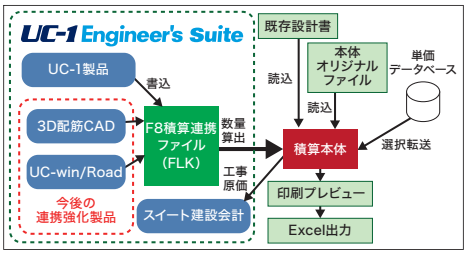
- 簡単な条件を選択することで自動的に橋梁や道路構造物の概算工費を見積りができる仕組み
- UC-1製品連動によりそれらの諸条件入力省略が可能

【施工パッケージ型単価】

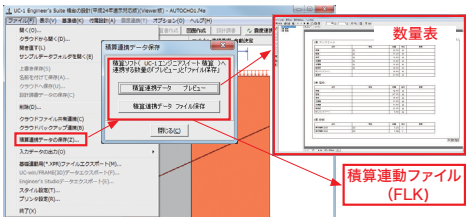
- 土工、共通工、コンクリート工、河川海岸、河川維持、砂防、道路舗装、道路付属施設、道路維持修繕、共同溝、橋梁の工種対応
- 標準単価は東京地区における基準年月日の施工単位当たりの単位なので、地域・時期の違いで補正し、積算単価を算出
- 標準単価から積算単価への補正は、各施工パッケージの機労材構成比（標準単価に対する機械経費、労務費、材料費、市場単価の金額構成比率）で算出

【UC-1エンジニアスイート構成製品との連携】

- UC-1エンジニアスイートの設計で用いた材料（コンクリート、鉄筋、型枠など）の諸情報の数量を取込み、単価を結びつけて積算がスムーズに可能
- 各製品からの数量はプレビューで確認、積算連携ファイル（FLK）を出力も可能



▼橋台の設計から数量を連動する場合



【設計書の取込み】

- 各都道府県の「設計書」のフォーマットに合わせて工事区分・工種・種別・細別・規格の名称・数量を入力、取込み

【電子納品対応（エクセル出力、PDF出力）】

- 積算を行った結果をエクセル形式、PDF形式、ワード形式等の媒体に変換

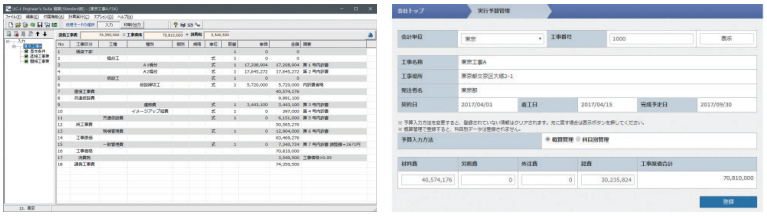
【スイート建設会計への連携】

- 設計（計画）→数量算出→積算→スイート建設会計へ連携することで、一連のCIMの実現を加速

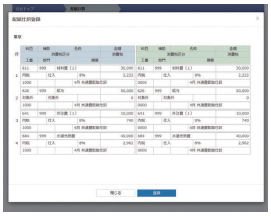
【クラウドバックアップ】

- 指定されたスケジュールで自動バックアップ

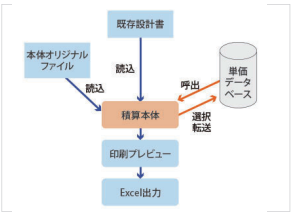
▼Suite積算連携による概算の実行予算管理　UC-1 Engineer's Suite 積算(左) スイート建設会計(右)



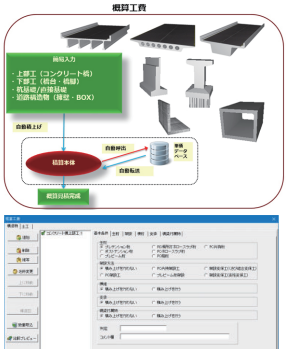
▼ 共通工事費の配賦機能



▼本体と単価データベースの処理の流れ



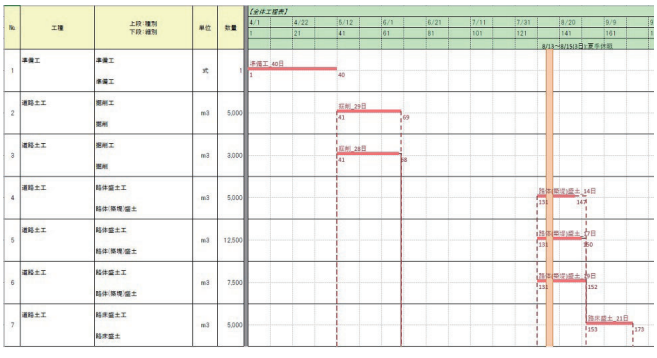
▼概算工費の流れと概算工費（上部工）画面



▼橋梁全体（上部工＋下部工）の概算工費



▼工期設定支援システム連携　工程表



コンクリートの維持管理支援ツール Ver.3

ひび割れの原因推定、補修要否判定、工法選定及び
劣化過程判定、劣化進行予測プログラム

ひび割れ調査編
¥157,300
(税抜¥143,000)

維持管理編
¥157,300
(税抜¥143,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品

「ひび割れ調査編」では、「ひび割れの原因推定」、「補修の要否」、「補修工法の選定」、「RC標準示方書施工編」に基づく性能照査が可能です。「維持管理編」では、「RC標準示方書維持管理編」に基づき、「中性化」、「塩化物イオンの侵入」などの劣化過程の判定および劣化進行予測を行うことができます。

【コンクリートの維持管理支援ツール(ひび割れ調査編)】

- コンクリートの維持管理支援ツール(ひび割れ調査編)
  「コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針-2009-」で提示されている考え方に基づいて、ひび割れ調査結果からの原因推定と補修・補強の要否の判定、推定されたひび割れの原因に応じた補修工法の選定を行う
- コンクリートの維持管理支援ツール(設計編)
  【2002年制定】コンクリート標準示方書[施工編]、【2012年制定】コンクリート標準示方書[設計編]および「コンクリートライブラリー112 エポキシ樹脂塗装鉄筋を用いる鉄筋コンクリートの設計施工指針[改訂版](土木学会 平成15年11月10日 改訂版・第1刷)(以下エポキシ鉄筋設計施工指針)」に基づいて、コンクリート構造物の耐久性照査とコンクリートの配合設計に必要なコンクリートの性能照査を行う
- 製品準拠指針の使用許諾について
  コンクリートの維持管理支援ツール(ひび割れ調査編)は、「コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針－2009－」の使用にあたり、著作者である(社)日本コンクリート工学協会から使用許諾を得ています。

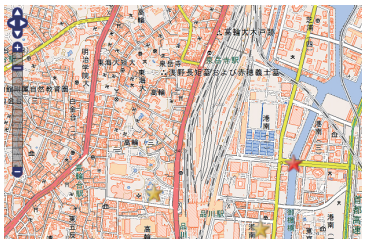
【コンクリートの維持管理支援ツール(維持管理編)】

【2013年制定】コンクリート標準示方書[維持管理編]に基づいて、コンクリート構造物の劣化過程の判定および劣化進行の予測を行う

適用基準及び参考文献

1. 「コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針-2009-」H21年3月 日本コンクリート工学協会
2. 【2013年制定】コンクリート標準示方書[維持管理編] 土木学会
3. 「コンクリートライブラリー104 H13年制定 コンクリート標準示方書[維持管理編]制定資料」土木学会
4. 【2012年制定】コンクリート標準示方書[設計編] 土木学会

▼管理対象構造物の一元管理
ーひび割れ調査編(設計編)



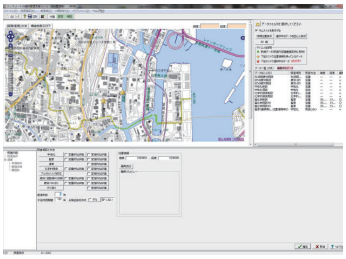
▼写真地図表示モード
ーひび割れ調査編(設計編)



▼地理院地図イメージ



▼メイン画面(分割モード)　ー維持管理編



地震リスク解析 FrameRisk

地震リスク解析支援ツール

プログラム価格
¥129,800
(税抜¥118,000)

Windows 8.1/10/11 対応

従来の耐震設計は、「これだけの地震に耐えられる」ことを照査し、地震リスクは、「これだけ壊れるかもしれない」ことを示します。これらは、信頼性理論に基づく数学的処理が必要ですが、「地震リスク解析 FrameRisk」では簡単に算出可能です。

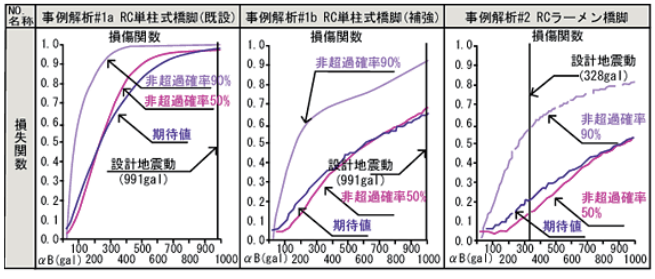
【'リスク'とは】

- '将来における不確かな損失あるいは不利益'と定義でき、様々な意思決定に利用される工学的指標となる
- 地震リスクは、地震の発生確率と地震発生による損傷または被害をセットで示す。数学的に表現すると、『地震リスクR=損失の発生する確率p×損失の規模D』

【地震リスクの活用方法】

- 旧来の仕様書、最新の耐震基準などが混在する場合、耐震性能の良否を統一的な指標にて評価可能
- 既設の耐震化優先順位付け、耐震補強戦略などの、定量的評価法
- 建物・土木系施設の被害額を予測する際、ばらつきを見込んだ最悪の損害額
- 不動産証券化においてPML(Probable Maxi- mum Loss)と呼ばれる耐震性能指標がよく知られているが、これを土木系社会基盤施設への適用

▼'FrameRisk'による計算例:単柱式橋脚



BCP作成支援ツール

BCP(事業継続計画)作成の
サポートツール

プログラム価格
¥107,800
(税抜¥98,000)

Windows 8.1/10/11 対応

BCP(business continuity plan:事業継続計画)作成支援ツールは、被災時に、社員の配置を倒壊危険や火災危険度、地震リスクなどのハザードマップと重ね合わせて地図上で確認、緊急時の配置計画に利用できます。

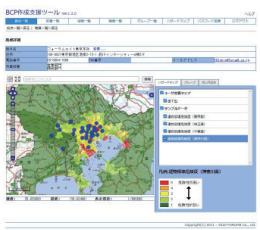
【社員の位置表示】

- 電子国土Webシステム(https://maps.gsi.go.jp/help/intro/index.html)を使用
- 社員情報は、CSVファイル形式で一括登録することが可能
- 社員の住所は自動的に緯度経度に変換し、地図上で表示
- 拠点とスタッフの位置関係を地図上に表示。プロジェクト毎のフィルタ表示も可能
- グループごとに職員の表示/非表示を切り替える機能

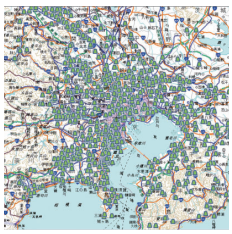
【ハザードマップの重ね合わせ表示】

- 社員の位置表示以外に、地図上に画像を重ね合わせて表示可能
- BCP作成における震災想定時、建物倒壊危険度と社員の自宅の位置を重ね合わせ、震災発生直後の復旧要員の選定、帰宅困難社員の特定、事業継続時における社員の配置検討(通勤の可否の検討)などに利用可能

▼基本画面



▼スタッフ位置の表示



▼BCP非常時連絡アプリ



BCP策定・BCMS構築支援サービス
事業継続計画(BCP)および簡易BCP策定、事業継続マネジメントシステム(BCMS)構築をサポート ≫詳細:P.132

橋梁点検支援システム Ver.3

損傷状況の記録、各種点検調書、部材図・損傷図を作画するシステム

プログラム価格
¥427,900
(税抜¥389,000)

Windows 8.1/10/11 対応
計算・CAD統合
電子納品 SXF3.1
体験セミナー

「橋梁定期点検要領(平成26年6月)」に準じ、定期点検業務での損傷状況の把握、対策区分の判定、結果の記録までの作業を、効率よく行うことができます。汎用CAD機能を持ち、調査図面、損傷図を作画し、各種点検調書を作成するシステムです。

【適用構造】

上部構造	コンクリート橋	床版橋、T桁橋、I桁橋、箱桁橋
	鋼橋	鈑桁橋、箱桁橋、トラス橋、アーチ橋、ラーメン橋
下部構造	橋台	重力式、逆T式、ラーメン式
	橋脚	壁式、張出式、柱式、ラーメン式

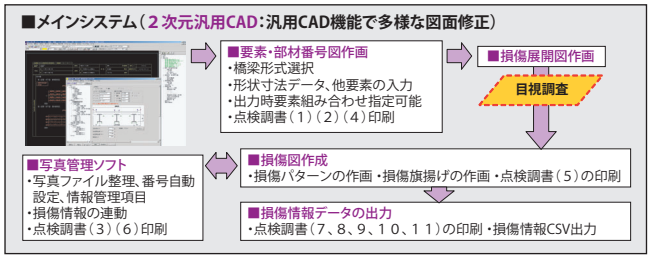
- ひびわれ・剥離・鉄筋露出・遊離石灰・腐食・漏水に対応、パターンの追加も可能
- パターン形状:任意、定型形状(円、楕円、小判形)
- 旗揚げに記述する、要素の種類・要素番号、損傷の評価区分等の記述仕様は、要領(案)4.2点検の項目及び方法で示された損傷一覧に対応
- 損傷一覧、損傷写真ファイル一覧などの点検情報をCSV形式に出力可能。

【写真管理ソフト】

- 撮影写真や損傷写真をインポートし、属性情報を編集して点検調書を出力

Ver.3 改訂内容 2020年4月6日リリース

1. 既存損傷図面インポートに対応
2. 「橋梁定期点検要領(平成31年3月)」に対応



橋梁点検支援システム(国総研版)

道路橋に関する基礎データ収集要領(案)に準じた、橋梁点検支援システム

プログラム価格
¥312,400
(税抜¥284,000)

Windows 8.1/10/11 対応
計算・CAD統合
電子納品 SXF3.1
体験セミナー

「橋梁点検支援システム」の全機能を継承し、「道路橋に関する基礎データ収集要領(案)(平成19年5月)国土交通省・国土技術政策総合研究所」に準じた橋梁諸元、調査結果シートを効率よく作成する事が出来る橋梁点検支援システムです。

【適用構造】

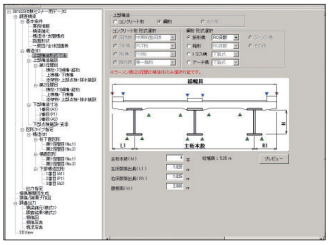
上部構造	コンクリート橋	床版橋、T桁橋、I桁橋、箱桁橋
	鋼橋	鈑桁橋、箱桁橋、トラス橋、アーチ橋
下部構造	橋台	重力式、逆T式
	橋脚	壁式、張出式、柱式、ラーメン式

- 対話型画面による寸法・形式の選択、入力操作による橋梁諸元管理機能
- 点検する橋梁の条件を入力し、損傷状況を記録するための展開図を作図
- 点検現場で展開図に記入した損傷状況を、CAD図面上に記録
- 損傷種類を選択し、スケッチ感覚で損傷の範囲・形状を作画
- 損傷パターンに関する損傷情報を旗揚げとして作図
- 調査橋梁の構造や形状を3次元で確認する3DViewer機能

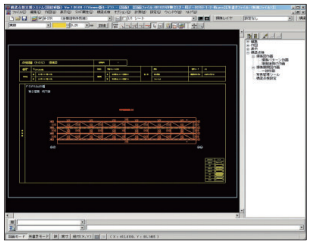
【出力】

- 「道路橋に関する基礎データ収集要領(案)」に準じた橋梁諸元(様式1、様式2)
- 損傷展開図、損傷・損傷旗揚げ作図を作図した損傷図
- 現地状況写真・損傷写真

▼メイン画面



▼図面ウィンドウ



橋梁長寿命化修繕計画策定支援システム Ver.5

道路橋の長寿命化修繕計画の作成を行うプログラム

プログラム価格
¥205,700
(税抜¥187,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

道路橋の計画的管理に関する調査研究(H21)、道路アセットマネジメントハンドブック(2008)に準拠し、道路橋の長寿命化修繕計画の作成を行うプログラムです。

- 橋梁長寿命化修繕計画作成のため、橋梁台帳に基づく橋梁ごとの情報管理、橋梁点検結果を考慮した補修工事の内容・概算工費・対応時期について検討
- 劣化要因:計算上考慮する劣化要因としては、塗装劣化・腐食、鋼材疲労、床版疲労、塩害、中性化、経年劣化(1. 支承・伸縮装置、2. 高欄・地覆、3. 桁・床版・下部工等)の6項目を考慮

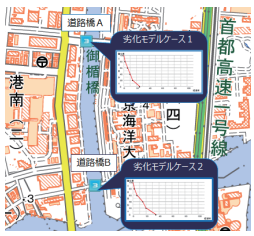
Ver.5 改訂内容 2021年8月25日リリース

1. 道路橋ごとの劣化モデル指定対応
2. 道路橋ごとの管理水準指定対応
3. 工事単価以外の諸元について道路橋ごとの指定に対応

▼メイン画面(杭基礎)



▼劣化モデルの適用イメージ



道路損傷情報システム

平時及び災害時の道路損傷発生箇所の収集、提供を行うシステム

初期費用
¥550,000
(税抜¥500,000)

月額費用
¥88,000
(税抜¥80,000)

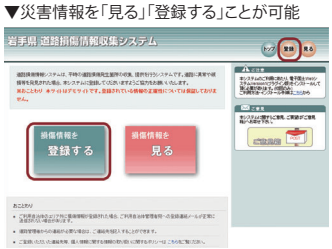
サーバー管理費(月額)
¥165,000
(税抜¥150,000)

一般の方による道路情報の閲覧・登録、道路管理者による道路情報の管理が可能。全国運用も可能で、一部自治体で導入運用されています。

【適用基準・参考資料】

- 土木施設長寿命化計画、橋梁ガイドライン本編
- 土木施設長寿命化計画、橋梁ガイドライン実践編
- 土木施設長寿命化計画、橋梁点検マニュアル
- 橋梁点検結果報告書作成要領(案)

▼災害情報を「見る」「登録する」ことが可能



▼地図とアイコンで被災状況を把握



体験! **デモサイト公開中** www.forum8.co.jp/product/douro-info/

■OS:Windows Vista、7、8.1■ブラウザ:Internet Explorer (Version 9.0以降)
■携帯電話端末:NTT docomo、Softbank、au ※スマートフォンには対応していません
※地図の表示には地理院タイル(http://maps.gsi.go.jp/)を使用しています

橋梁損傷度判定ＡＩ支援システム NEW

2023年2月リリース予定

橋梁点検時における健全度や損傷度判定に対して、従来より熟練技術者による判断と多くの時間を要していた労力を、ＡＩ支援による判定で大幅に効率化。「道路橋定期点検要領」に基づく調書出力に対応し、調書作成の作業軽減化を図っています。橋梁位置から海岸線距離を自動算出し、飛来塩分やコンクリート表面塩化物イオン量を評価し、塩害判定の効率化が可能です。

【橋梁点検情報の入力】

- 橋梁点検情報として、橋梁諸元データ、損傷個所の写真（画像データ）、等々を入力。既存DBからのインポート(例えば、国土交通データプラットフォーム、インフラデジタルDB、他CSVファイルなど)も可能で、弊社製品「UC-1橋梁点検支援システム」の保存データからの読込も可能

【クラウド上で損傷度判定をＡＩ支援】

- クラウド上でＡＩ支援による損傷度判定を実行
- 診断結果から、損傷度判定（a,b,c,d,e）、健全性（Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ）、対策区分（A,B,C1,C2,M,E1,E2）を評価し、自動判定





【橋梁点検調書の出力】

- 診断結果をもとに「道路橋定期点検要領」に基づく橋梁点検調書を作成

【登録データー覧】

- 橋梁の登録一覧表を画面表示し、選択した橋梁の地図上位置を強調表示、また逆に、地図上のマーカを選択で当該橋梁の入力条件画面を表示が可能

健全度の等級	健全度	損傷度	損傷度の等級	対策区分
Ⅰ	100	0	a:0	A
Ⅱ	80-100	0-20	–	B
Ⅲ	60-80	20-40	b:20	C1,M
Ⅳ	20-60	40-80	c:50	C2
Ⅴ	0-20	80-100	d:80,e100	E1,E2

Multiframe

建築土木3次元構造解析ソフトウェア

有償セミナー

Windows 8.1/10/11 対応

プログラム価格
¥997,700
（税抜¥907,000）

Advanced
¥1,567,500
（税抜¥1,425,000）

開発：株式会社ベントレー・システムズ　https://www.bentley.com/ja

格子状構造やキングポストなどの複雑なトラス構造も予め入力済なので、任意に形状を作成できます。大建築物や高層ビルの設計などあらゆる種類の構造作成、解析に対応します。構造を描きながら部材を選択し、節点拘束、荷重もメニューに沿って定義するため、構造が正確で簡単に作成できます。解析結果は応力、たわみ、軸力など動的解析結果のアニメーション表示、動画ファイルの保存ができます。

【解析】

- 材料特性：線形
- 荷重：静的（節点/部材荷重、組合せ、面荷重）、動的（加速度波形）
- 幾何学特性：線形/非線形
- 要素：梁要素（線形、非線型）、ばね要素、剛床仮定
- 断面算定：日本鋼構造規準(AIJ-許容応力度法)
- 非常に高速な解析アルゴリズムを使用することで計算時間を短縮
- 節点、部材、面荷重を載荷可能。およびそれらの組合せ可能
- Non Linearオプション使用で圧縮材/引張材およびP-δ効果を考慮可能
- 平板要素を用いた解析が可能

【入力】

- マウス操作により、画面上にモデルを描くようにしてモデルを作成
- 連続コピー、部材の押し出し機能など、素早く、容易に構造解析モデルを作成
- 作成したモデルに対して、数値直接編集可能
- 部材をレンダリング表示で部材の方位を直接確認、スケールの調整可能
- モデル範囲を指定し、面荷重を設定、面荷重を負担する構造梁を選択することで荷重分担範囲を調整
- VisualBasic等を用いてアドインプログラムを開発し組み込み可能(オートメーション機能)

【結果表示】

- 変形図、断面力図、支点反力図、断面算定結果などの表示可能
- 断面力はレンダリング表示することによりコンター表示可能
- 時刻歴応答解析を行った場合は、変位をアニメーション表示

【連動】

Multiframe to Engineer's Studio® コンバーター　≫詳細:P.25
建築構造解析支援サービス　≫詳細:P.122

- MultiSTEEL／AdvanceSteel：鋼構造の業界標準ファイル形式、SDNF(Steel Detailing Neutral File)により、骨組み・断面・部材の定義をデータ交換
- Engineer's Studio®との連動：DXFファイルで骨組みデータを交換

【製品価格】

価格はすべて「税込」表記

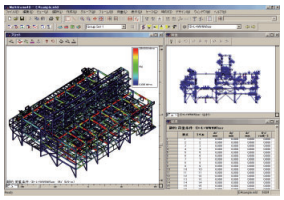
製品名	モジュール	software	SELECT保守	SOA※2
Multiframe	Shape Editor Steel Design Code Pack（1地域） Plate Non-Linear	¥997,700	¥160,600	¥144,925
Multiframe Advanced	Shape Editor Steel Design Codes（全4地域）※1 Plate Non-Linear	¥1,567,500	¥250,800	¥227,700

- ライセンスはネットワークライセンスとなります。SELECT保守が未更新の場合は、スタンドアロンライセンスに切り替わります。（ご利用のPCにロックされます）

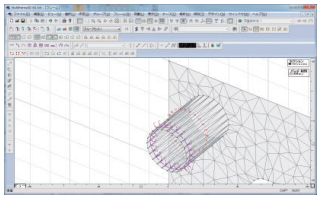
※1：下記4地域の内、Multiframeでは1地域のみご利用いただけます。
・Japan：ASD, AIJ　・ANZ：ASD, AS4100, AS4600, NZS3404
・Europe：ASD, BS5950, EC/3
・US：ASD, LRFD, ASD 2005, LRFD 2005, ASD 2010, LRFD 2010, AISI

※2：SELECT Open Access：1ライセンスあたりの3ヶ月間使用費用（超過使用分）

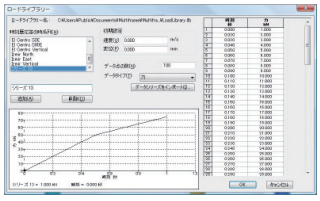
▼メイン画面



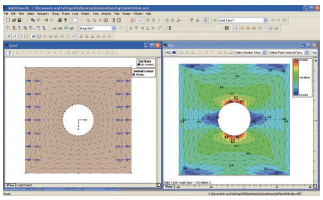
▼平板要素開口部



▼漸増荷重



▼平板要素解析結果



DesignBuilder Ver.7

建物エネルギーシミュレーションプログラム

Architectural Essentials
¥171,600
(税抜¥156,000)

Architectural Plus
¥236,500
(税抜¥215,000)

Engineering Fundamentals
¥214,500
(税抜¥195,000)

Engineering Essentials
¥257,400
(税抜¥234,000)

Engineering Plus
¥357,500
(税抜¥325,000)

Engineering Pro
¥543,400
(税抜¥494,000)

Windows 8.1/10/11 対応

体験セミナー

開発:DesignBuilder Software Ltd　http://www.designbuilder.co.uk/

イギリスDesignBuilder社により開発された建築シミュレーションソフト。米国エネルギー省開発の建物エネルギーシミュレーションプログラムであるEnergyPlusと連動することによって、作成したモデルに対して光、温度、CO2などの環境シミュレーション、計画段階から環境に配慮した省エネルギー型の建物の設計ができるソフトウェアです。建築家、建設事業エンジニア、エネルギーコンサルタント、学生の使用に適しています。

【直感的なモデリング】

- OpenGL採用、ブロック作成、押出し・カット編集など直感的に建物モデルを作成
- 傾斜屋根を自動作成ツール、間仕切り作成ツールなどサポート
- データテンプレートを使用し、一般的な建築構造、建物内部での人間活動、HVAC(熱、換気、空調)、照明装置の読込みが可能
- Site(敷地)、Building(建物)、Block、Zone、Surface(表面、壁や床)、Openings(開口部)などの階層構造に対応、ツール類の利用で、自動的に階層を作成
- モデルデータが編集可能。独自のビューを定義可能。全ての部材と窓がグラフィック表示され視覚的に確認可能。

【環境性能データの利用】

- 自然換気のモデル化、外気温による窓の開度調節、日光量による照明制御システムをモデル化し、電気照明の節約量を計算
- 1年・1月・1日・1時間・任意の間隔で包括的なシミュレーションデータを表示
- エネルギー消費量、屋内温度、気象データ、熱伝達、冷暖房負荷、CO2発生量のシミュレーションを行い、気象データを参考に冷暖房設備のサイズを計算・表示
- 最新のASHRAE(アメリカ暖房冷凍空調学会)世界気象データと観測地点データ(4429データセット)が含まれ、975のEnergyPlus毎時気象ファイルが利用可能
- 計算自然換気気流のグラフィック表示。窓、通気孔、ドアなどを通る気流を視覚的に確認可能

【Daylighting】

- 各ゾーンの平均的な昼光率と均一性の計算、各ゾーン、各ブロック内、建物全体を通じて、スライスを生成し高品質な照度のコンター(等高線)をプロット
- 広く使用され信頼性のあるRadiance(採光シミュレーションエンジン)使用、CIE曇天空を含む、さまざまなタイプの空を指定してシミュレーション可能

【HVAC】

- EnergyPlusの広い範囲のHVACタイプをサポート
- ASHRAE 90.1基準を含むコンポーネントをサポート、空気・水両方をモデル化
- コンポーネント、混合器、分配器の配置によるプラント、凝縮器、空気循環のグラフィカルな定義可能
- ボイラー、冷却機、加熱コイル、ヒートポンプ、冷却コイル、ポンプ、ファン、加湿器などを含む拡張可能なEnergyplusのライブラリを使用可能

【CFD】

- 建物モデルにCFD(コンピュータを用いた数値流体力学)の概念を統合し、建物内外の空気フローと温度環境をシミュレーション
- 冷暖房機の設置位置、建物の形状、窓、換気・吸気口の配置と屋内温度環境、屋内外の空気の流れなどの解析が可能

DesignBuilder Ver.7 改訂内容

2021年 5月 13日リリース

1. EnergyPlus v9.4に対応
2. MagiCAD連携に対応
3. IDFファイル形式の建物形状、コンストラクションデータ、ガラス、材料、シェーディングデータ等のインポートに対応
4. 年間気候ベースの採光モデリング シミュレーションがラディアンスシミュレーションエンジンで直接実行可能
5. LEED v4.1 採光クレジットオプション 1 + 2、BREEAM HEA 01 Option b年間採光クレジットに対応した新しい計算方法を追加
6. 3Dモデラーにて採光分布マップが表示可能
7. Pythonスクリプティングに対応
8. 永久ライセンスが廃止され、ライセンスオプションは1年ライセンス、2年ライセンス、3年ライセンスの3種類に変更
9. Cost、LEED が含まれない新Engineering/パッケージ(Engineering Fundamentals)の導入

【製品構成】

価格はすべて「税込」表記

製品名	モジュール	1年有効ライセンス	2年有効ライセンス
Architectural Essentials	Simulation (EnergyPlus)、Visualization 、Daylighting	¥171,600	¥308,000
Architectural Plus	Architectural Essentials + Cost、Optimisation	¥236,500	¥429,000
Engineering Fundamentals	Architectural Essentials + HVAC、Cost、LEED	¥214,500	¥400,400
Engineering Essentials	Architectural Essentials + HVAC、Cost、LEED	¥257,400	¥471,900
Engineering Plus	Engineering Essentials + Optimisation、Scripting	¥357,500	¥643,500
Engineering Pro	Engineering Essentials + Optimisation、CFD、Scripting	¥543,400	¥972,400

追加モジュール	1年有効ライセンス	2年有効ライセンス
EnergyPlus シート	¥116,600	¥209,000
Visualization シート	¥50,600	¥90,200
Daylighting シート	¥92,400	¥166,100
CFD シート	¥348,700	¥627,000
HVAC シート	¥92,400	¥166,100

追加モジュール	1年有効ライセンス	2年有効ライセンス
Cost シート	¥92,400	¥166,100
Optimisation シート	¥116,600	¥209,000
LEEDシート	¥92,400	¥166,100
Scripting シート	¥92,400	¥166,100
Certification シート	¥116,600	¥¥209,000

サイトライセンス:サイトライセンスとシート(モジュール)を購入することにより同じネットワーク内で、購入した数のシートを利用可能。ライセンスサーバとなるPC1台にサイトライセンスをインストールすることにより、同ネットワーク内のその他のPCにて購入したシートを利用可能

建物エネルギーシミュレーション支援サービス　≫詳細:P.122

DesignBuilder 活用例

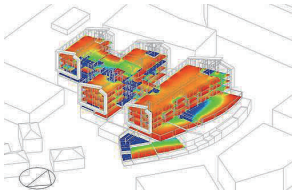
フォーラムエイト高輪社員寮 建築計画
(フォーラムエイトTAKANAWAハウス)



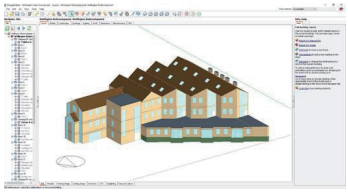
第13回 3D・VRシミュレーションコンテスト
審査員特別賞 デザイン賞
N邸住宅設計検討VRシミュレーション
アトリエ・ドン



▼採光分布マップの表示(3D)



▼UIカスタマイズ



Allplan 2022

upGrade

BIM・CIM／IFC対応3次元土木建築CAD

Basic 2022
¥451,000
（税抜¥410,000）

Architecture
¥979,000
（税抜¥890,000）

Engineering Building
¥979,000
（税抜¥890,000）

Engineering Civil
¥979,000
（税抜¥890,000）

AEC 2022
¥1,353,000
（税抜¥1,230,000）

Windows 8.1/10/11 対応
IFC　3D PDF
3D配筋対応　体験セミナー

開発：Allplan社　http://www.allplan.com

ドイツのCADメーカーAllplan社により開発されたBIM/CIM統合ソリューション。基本図面、レンダリングイメージやプレゼン映像、詳細施工図、数量算出、積算など、建物のライフサイクルに必要なあらゆる情報を連続的に設計・表現できます。汎用CADの基本的な描画機能とともに、建築・建設CADとしての様々な部材を保有しており、3D表示、レンダリング、数量計算、プレゼン用のデータ加工まで行うことができます。

【インタフェース】
- 高機能なスナップツールを備えた作図カーソルにより、作業効率のアップを実現
- 2D図面で行った作図・編集は3D画面の立体モデルに即反映
- オブジェクトナビゲーター：図面、レイヤー、種類ごとにリスト化し表示
- 平面パレット機能：フロアの選択・名前、標高の調整。壁、スラブ、柱などのコンポーネントをポリゴン化されたサーフェスまたは自由曲面にリンク可能
- プロパティパレット：壁、スラブ、基礎、屋根、部屋などのコンポーネントを構築するためのフォーマット、ビジュアライゼーション、および属性の設定を管理

【プレゼンテーション】
- レンダリングによる高画質なイメージ作成、気象・季節表現、日影計算、光源、照明シミュレーションなどが可能
- CINEMA 4Dモデリングツールをダイレクトに活用可能

【多彩な高機能オブジェクトと部材作成ツール】
- 柱、梁、床、壁などの基本的な部材作成ツールに加え、高機能オブジェクト（窓、ドア、階段、ファサードなどの部材）を用いて建物モデルを作成
- 平面図、立面図、アイソメトリック図で構造部材やオブジェクトの入力・編集を行うと、3D画面の立体モデルに変更がリアルタイムで反映
- 部材の結合、切断、交差、部材表面の貫通など直感的に確認しながら操作可能
- SmartParts（パラメトリック）：強力な3Dモデリング機能を使用、インテリジェントに動作するロジックパラメータを持っているオブジェクトを作成可能

【2D作図／3Dモデル】
- 2D図面で外部ファイル参照可能なXRef機能、繰り返し利用する部材を定義して3Dモデルの作図を行うスマートシンボル機能など、多彩な機能を用意
- 作成した3Dモデルから任意の断面図を切り出し可能
- CineRenderへのアンビエントオクルージョン：部屋の隅など暗くなる効果に対応
- グリッド機能：2Dと3Dの両方で使用可、ハンドルによりグリッドを調整。パレットに基づいたUIにより、すべてのプロパティを直感的に定義および調整可能

【配筋図】
- オブジェクトベースの一般的な配筋や自動シェルエッジ認識
- あらかじめ用意された鉄筋グループの定義、高度なテクスチャなどの機能
- ウィザード機能を利用、作成した配筋図から加工図作成も可能

【数量計算】
- 鉄筋、型枠コンクリートなどの構造数量、壁材や床材などの仕上げ数量まで、体積・面積・重量などさまざまな構造部材の数量計算が可能
- 計画→詳細設計→数量計算→概算工事費算出の一連の作業が、AllplanのBIM対応ソリューションによって実現

【データ連携】
- IFC形式など、さまざまな3D・2Dのファイル形式でのデータ交換が可能
- フォーラムエイト製品との連携により、建物エネルギー、火災・避難、氾濫、交通ネットワーク、構造などの各種解析と、VRによる可視化のシミュレーションが可能
- LandXMLのインポート：地形点、平面線形のインポートが可能
- IFC4出力、項目の設定編集に対応

建設 IT ガイド 2011（（財）経済調査会刊）の「BIM で変える！ BIM ツール徹底検証」で Allplan(Architecture) が取り上げられました。
建設 IT ガイド HP：http://it.kensetsu-plaza.com/cad/

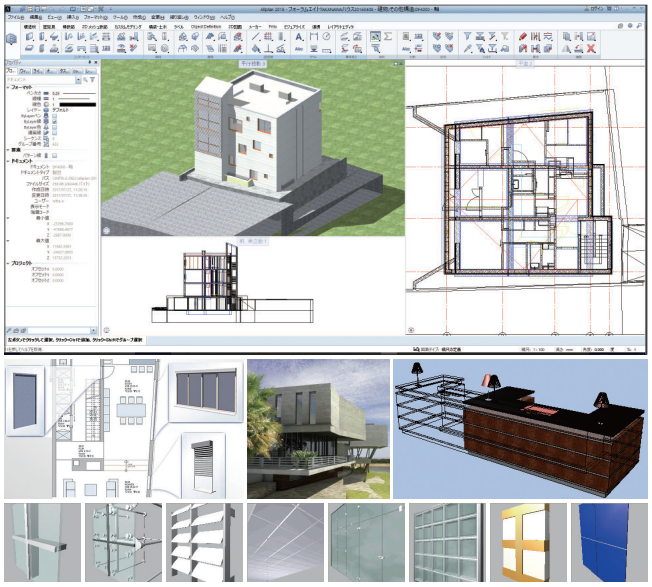
Allplan2019 IFC検定合格　検定MVD名称　土木モデルビュー定義2018

検定区分	入力2:CAD系	検定区分	出力
認定番号	CVL01-i-1805	認定番号	CVL01-e-1810
認定日	2019年4月18日	認定日	2019年5月28日

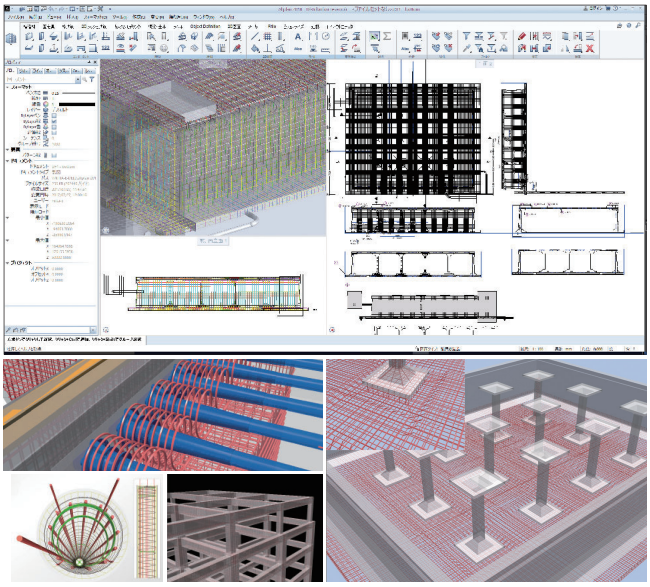
Allplan 2022 改訂内容　2022年 2月 9日リリース

1. ツールチップの拡張、ユーザインタフェースの向上
2. コンポーネントの相互作用の改善による効率的で詳細なモデリングが可能
3. 補強機能の自動化に対応
4. 色分けによる迅速なエラー検出に対応
5. プレキャスト桁による橋の設計への対応
6. IFC4.3をサポート

▼Allplan Architecture



▼Allplan Engineering



地下車庫の計算 Ver.3

鉄筋コンクリート製地下車庫の
安定計算、断面計算プログラム

プログラム価格
¥104,500
(税抜¥95,000)

Windows 8.1/10/11 対応
3DA対応
電子納品 3D PDF
体験セミナー

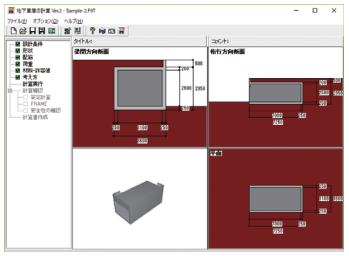
建築基準法、建築基準法施行令、建築基準法等関連告示をもとに、各指針および基準類に準じた計算方法により、鉄筋コンクリート製地下車庫(地下1階式) の設計計算を支援するプログラムです。

- 断面形状:鉄筋コンクリート構造の地下1階式に対応、底版張出しに対応
- 基礎形式は直接基礎(版基礎)に対応
- 安定計算:地耐力、転倒、滑り出しのチェック
- 梁間方向については、屋根、地下外壁、床によるカルバート構造として計算
- 桁行方向については、後壁を4辺固定支持スラブとして設計
- パラペットの断面照査
- 安全性の確認:設計曲げモーメント、せん断応力度、使用鉄筋量の照査
- 使用鉄筋量の照査方法を、鉄筋量と鉄筋間隔から選択可能
- 作用土圧は「両側土圧」「左側土圧」「右側土圧」から選択可能
- 土圧係数は「入力値」「クーロンの土圧係数」から選択可能

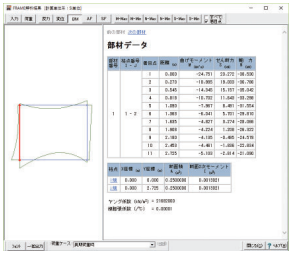
Ver.3 改訂内容 2021年 1月 18日リリース

1. 正面側の屋根、床の張出形状に対応　2. ウイングの設置に対応
3. 両側土圧時の地震力の向き設定に対応　4. 3Dアトリビュート(属性表示)に対応

▼メイン画面



▼FRAME解析結果



建築杭基礎の設計計算 Ver.8

建築基準に準拠した
杭基礎の設計プログラム

プログラム価格
¥176,000
(税抜¥160,000)

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品
体験セミナー

建築基準に準拠した基礎の設計を支援するプログラムです。「支持力に対する検討」「水平力に対する検討」をサポートします。長期・短期の検討に加え、終局状態の検討を一括で行う事が可能です。

- 杭・地盤のデータが登録制:自由な組み合わせで多彩なケースに対応
- 終局時の検討が可能:支持力、水平力共に終局時の検討を行う事が可能
- 水平力に対しては、「極限平均法によるBromsの算定式」「荷重増分法」による地盤、杭体の非線形を考慮した解析が可能　◉杭頭埋込長の入力に対応
- 断面ごとの杭径変化に対応　◉液状化地盤の考慮　◉多層地盤での解析が可能

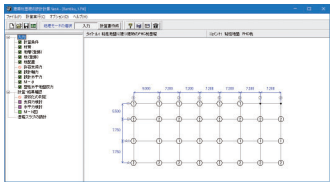
【計算機能】

- 杭体の許容耐力および地盤の許容支持力を算定し、その小さい方を許容支持力とした照査を行う
- 支持力に対する検討、負の摩擦力に対する検討、水平力に対する検討、液状化の判定、基礎スラブの設計(単体機能)
- 結果は数値の一覧形式表示の他、M-N相関図にプロットして表示
- パイルキャップ(フーチング)形状の入力および重量の自動計算に対応
- 先端付近N値の自動計算に対応

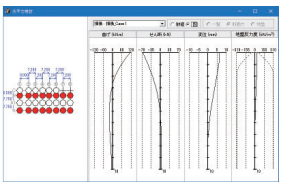
Ver.8 改訂内容 2021年 3月 31日リリース

1. 仮想RC断面による杭頭接合部の曲げモーメント照査に対応。
2. 許容支持力の直接入力において、計算値の参照および取り込み機能に対応。
3. 許容支持力の直接入力において、杭単位での入力に対応。
4. 入力データの出力機能を追加。

▼メイン画面



▼水平力検討結果画面



AdvanceSteel AdvanceConcrete

BIM対応 2D/3D鋼構造CAD
AutoCAD®拡張ソフト

AdvanceSteel
¥869,000～
(税抜¥790,000～)

AdvanceConcrete
¥286,000～
(税抜¥260,000～)

Windows 8.1/10/11 対応

開発:Autodesk社　http://www.autodesk.co.jp/

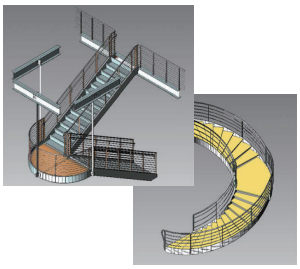
フランスCADメーカーGraitec社により開発されたAdvance CAD/Designソフトウェアシリーズです。AdvanceConcreteは、図面作成、部材リスト、NCファイルを自動作成する3Dソフトウェアで、AdvanceSteelは、2D／3D鋼構造CADです。

【Advance Steel】

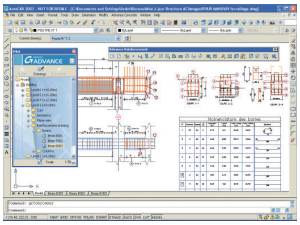
- 形鋼、ボルト、階段、外壁、梯子など、鋼構造物作画に必要な機能を豊富に用意
- ボルト、ハンチ、スチフナー等、状況に応じた形状・個数で自動配置
- 鋼構造物のモデリング作業の大幅な効率化を実現

【Advance Concrete】

- 構造設計者、詳細設計技術者のためのプロフェッショナルツール
- AutoCAD®拡張機能として建築物の躯体や配筋図を自動生成するプラグイン
- 構造要素の配置、詳細図の自動作成、鉄筋生成など、プロジェクトの効率的なワークフローとコスト削減を実現



▼TPF建設設計局
"Les jardin de la Source" - アパートの一部



MultiSTEEL

日本語／中国語

AutoCAD2D/3D鋼構造CAD
世界52ヶ国2300社で利用実績!

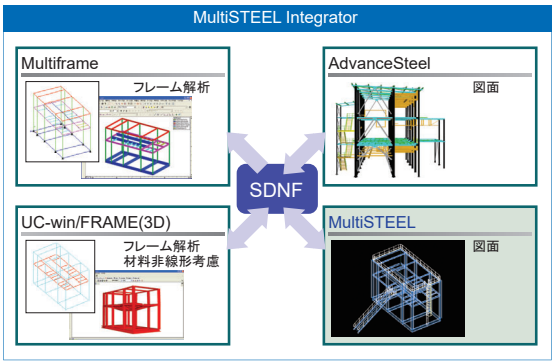
プログラム価格
¥748,000
(税抜¥680,000)

Windows 8.1/10/11 対応

開発:MultiSUITE Software　http://www.multisuite.com/

建築鋼構造物の詳細設計分野における2D／3DCADとして、最も理解しやすく、正確で効率的な設計環境を提供します。AutoCADをベースとし、提案図、施工図、完成図他、幅広く柔軟なソリューションを提供します。

- 高速な画面処理と詳細図の作成、設計変更時に容易に対応できる編集機能
- 多彩な接合部ライブラリ、板取一覧、材料リスト、鋼材重量
- 2D図面の完全な3D描画、先進的な3Dモデリングツール
- 総合的な2D図面と詳細図作成ツール
- 鋼材数量総括表と全材料リスト
- 設計と解析へのリンク



building EXODUS

建築環境のための避難モデル

開発:FSEG
英国グリニッジ大学火災安全工学グループ
https://fseg.gre.ac.uk/

1年ライセンス
Level A
¥429,000
(税抜¥390,000)
Level B
¥869,000
(税抜¥790,000)
Level C
¥1,155,000
(税抜¥1,050,000)
UC-win/Road EXODUS プラグイン
¥369,600
(税抜¥336,000)
Windows 8.1/10/11 対応
体験セミナー

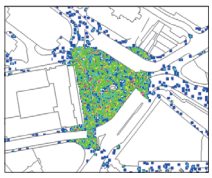
buildingEXODUSは単なる避難モデルではなく、非常時・常時の人々の動き・行動を評価するコンピュータベースの実験室です。英国グリニッジ大学における先駆的研究開発を通して火災安全工学グループ(FSEG)で開発されたbuildingEXODUSは、人と人、人と火災、人と構造物の相互作用をシミュレートします。このモデルは熱、煙、有毒ガス等の影響を受け室内から避難する各個人の経路を追跡します。

【製品構成】

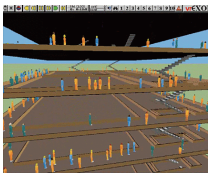
主な機能	Level A	Level B	Level C
制限付きハザードモデルをサポート	○	○	○
askEXODUSの利用	○	○	○
多階層データ・無制限の人口データの取扱	○	○	○
vrEXODUS 用データ出力機能の利用	×	○	○
有毒ガス(煙・熱・有毒 ガスの火災)モデルサポート	×	×	○
火災環境を定義するための履歴データインポート	×	×	○

- C++で開発し、シミュレーションをコントロールするソフトウェア技術を利用
- 形状は内部的に節点メッシュにカバーされ、節点はシステムでリンク

▼市街地ポップスコンサート



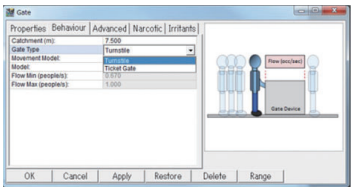
▼避難モデル表示例



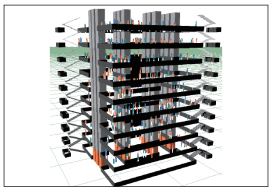
▼エスカレーターと階段の選択



▼計測ゲート(回転式)



▼3Dで表現したエレベータモデル

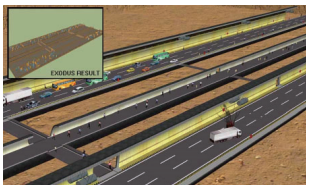


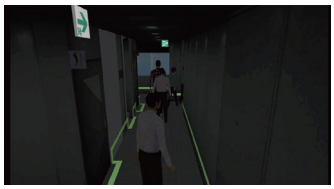
- 避難者、動き、行動、有毒性、ハザード、囲いのモデルとして知られる6個の相互作用サブモデルに分類され、室内形状で定義された空間領域で動作
- 形状は内部的に節点メッシュにカバーされ、節点はシステムでリンク
- vrEXODUSポスト部VRアニメーションツールをサポート
- 個々の占有者、人口密度、煙と温度の分布の表示可能
- 通常出口と非常口を区別し、占有者親密性に従い出口利用を割当て
- 節点・線の調査で任意地点における流動の統計値を求めることが可能
- FEDモデルで決めた有毒性計算、刺激性火災ガスに対する反応を確認
- 巡回機能によりタスクの割り当てが可能
- 複数解析を支援する設計ツール「askEXODUS」を利用
- 標識の可視化により管轄区域を決定
- 常時循環アプリケーションに対して(ソース節点)の範囲を設定
- 行程(Itinerary)機能の拡張:人集め、人離脱、遅延調整機能

【UC-win/Road EXODUS プラグイン】(詳細:P9)

- 「EXODUS/SMARTFIRE」と「UC-win/Road」の連携。建築物の安全性についての合意形成に活用、シナリオ機能で結果の可視化を制御可能

▼トンネル避難VR(青島膠州湾トンネルプロジェクト)
(第6回コンテスト受賞作品　上海日浦信息技術有限公司(中国))





東京消防庁認定 避難算定方法 2011年3月、EXODUSによる算定方法が認定

予測される避難に必要な時間の算定に関する要綱に基づく「火災避難シミュレーションと同等と認められる算定方法」として東京消防庁より認定されました。

SMARTFIRE

火災モデリングのSMART CFDシステム

開発:FSEG
英国グリニッジ大学火災安全工学グループ
https://fseg.gre.ac.uk/

1年ライセンス
¥825,000
(税抜¥750,000)
Windows 8.1/10/11 対応
体験セミナー

高度な計算流体動力学(CFD)の火災シミュレーション環境です。他のソフトウエアと異なり、火災工学で利用される火災シミュレーションツールとして明確に設計開発され、FSEGの20年以上のCFD火災モデリング経験に基づくものです。火災工学者に高速火災シミュレーション解析が可能な机上火災実験室を提供し、火災工学者がCFDやソフトウエアの問題にではなく設計に集中できるように、問題設定や容易・効率的な避難・解析を設計する多くの独自機能を持っています。

【SMARTFIRE機能】

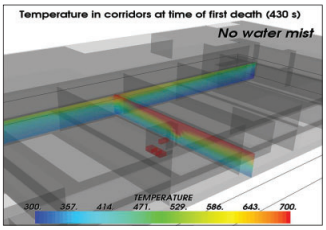
- 複雑な形状をモデル化するCADインタフェース、2D CAD図面をインポート可能
- 火災解析に対応する自動メッシュ生成
- 物理・数値パラメータの高速設定や解析過程の対話型グラフィカルモニタリングを可能にするユーザー・インターフェース(GUI)
- 劇的に計算時間を短縮する並列計算機能
- 3つの放射モデルの選択、ガス燃焼モデル対応
- モデリングシナリオ作成インテュイティブツール連携、EXODUSへのリンクも可能
- データビューワーによりプレゼンテーションで用いるVR型グラフィックスやアニメーションを容易に作成可能

【CFDエンジン】

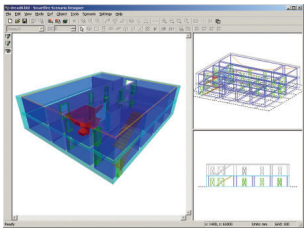
- 2D断面可視化、対話型3Dデータ可視化、グラフ表示により完全対話型コントロールや結果表示が可能、並列CFDエンジンはPCを強力な計算資源として利用

EXODUS/SMARTFIRE 解析支援サービス　≫詳細:P.122

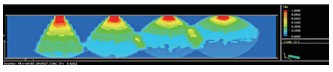
▼EXODUSを用いた旅客船の火災・避難解析



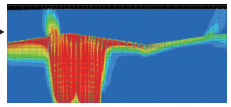
▼SMARTFIRE視覚化環境



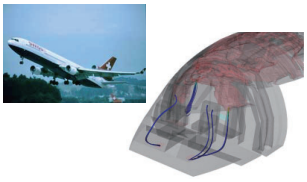
▼スプリンクラー・水ミストのモデル化機能



完全非構造化メッシュ機能▶



▼事故調査(カナダでのスイス航空機墜落)



maritimeEXODUS

海洋環境のための避難モデル

開発:FSEG
英国グリニッジ大学火災安全工学グループ
https://fseg.gre.ac.uk/

1年ライセンス
Level A
¥572,000
(税抜¥520,000)

Level B
¥1,001,000
(税抜¥910,000)

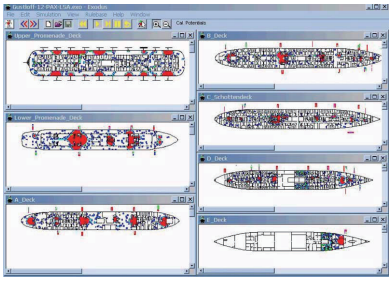
Level C
¥1,441,000
(税抜¥1,310,000)

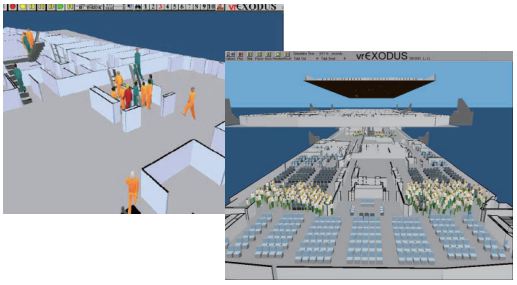
Windows 8.1/10/11 対応
体験セミナー

非常時・常時の乗客と船員の動き・行動を評価するコンピュータベースの実験室です。先駆的研究開発を通して火災安全工学グループ(FSEG)で開発され、人-人、人-火災、人-構造物の相互作用をシミュレートします。モデルは指定集合場所に集まり、船を離れる順番を待つ各乗客の経路を追跡します。火災の影響を受ける乗客を想定し、乗客が熱、煙、有毒ガス等の影響を切り抜けられるか予測します。巡航速度におけるトリム・ヒールの影響も評価し、沈没の段階をシミュレートします。

【maritimeEXODUS適用】

- 英国、オランダ、イタリア、韓国、カナダなど、ロールオン・ロールオフ・フェリー、観光船等の大客船、HSC、フリゲート艦や航空母艦等の海軍艦艇、テムズ川の船やフェリー等の大川船の解析、沖合産業では石油プラットフォームの解析で利用
- 2002年の船舶安全のためのRINA/LR賞、船舶操作のIT革命のためのCITIS賞等の海運産業にとって高名な幾つかの賞を受賞
- UK MODにより「軍艦の避難設計指導・評価の開発にMODが最も必要とする避難ツール」として承認
- EXODUSファミリーの一つとして、BCS prize 2001、Queen's Anniversary Award 2002、European IST prize 2004を通して栄誉を授けられました。
- 世界最大の船舶シミュレーターSHEBAで生成された人間性能データを利用
- 廊下、階段、トリム・ヒール逆角での鉛直はしごを移動する人間性能・水密扉・昇降口の開閉、煙を含む動的で傾いた状態での人間性能に対応
- IMO MSC 1033 (集合シミュレーション)に準拠
- 巡航速度に対するトリム・ヒール、救命胴衣着用の影響、救命胴衣検索
- 一方通行機能、消火活動等の船員・乗客行動表示、人口密集地の自動識別
- 火災、煙、熱、有毒ガスの組み入れ機能、煙と船の傾きの結合(EU/FIRE-EXIT)
- 沈没段階シミュレート、乗船等の避難難行動のシミュレート
- CFD火災シミュレーションソフトウエアとの直接連結(EU/Fire-Exit)
- クルーと乗客の旅程を明確にするスクリプト

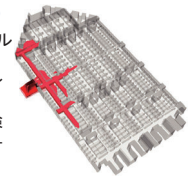




air EXODUS

■航空環境の避難モデル

・全ての航空機を対象とした解析が可能
・航空機設計、90秒避難検証、搭乗員訓練、避難計画立案、飛行機事故解析



本シミュレーションはコンサルティングサービスです。
詳しくは弊社までお問い合わせください。

Maxsurf

船舶設計者のための3次元設計ソフトウェア

開発:株式会社ベントレー・システムズ　https://www.bentley.com/ja

Maxsurf Advanced
¥4,274,600
(税抜¥3,886,000)

Maxsurf Ultimate
¥7,123,600
(税抜¥6,476,000)

Windows 8.1/10/11 対応
有償セミナー

世界中の船舶設計者及び造船所で利用されているMaxsurfは船舶の設計、解析及び性能計算の機能を果たす総合システムです。船舶設計における主要作業が効率よく行え、各ツールはパワフルで使いやすいシステムに統合され、造船業界で過去20年以上利用されてきました。小型船舶や内航船から世界最大級のタンカーまで、世界中の1500を超えるユーザがMaxsurfの優れた機能を立証しています。

- 作業中の形状フェアリング状態確認、パラメータによる船体形状の自動調整
- 個数無制限のNURBS 曲面、可展開面の定義、円錐面の定義
- サーフェスのトリミング、フレキシビリティー定義、移動、反転、回転及び複製機能
- i-modelに対応、右クリックによるトリメッシュ生成機能
- 曲率／曲率表示、曲率半径表示、対話型エリアカーブ表示
- セクション、バトック、ダアゴナル、ウォーター ライン、サーフェス間交差線表示
- ハイドロ計算、表面積計算、オフセット計算、トリミング、オートメーション機能
- DXF、IGES形式入出力(2D・3D)、Rhinoceros、ShipConstructor形式サポート
- DGNファイル形式でのエクスポート／インポートに対応
- 曲率評価:船体形状の曲率性評価ため、数々のツールをサポート、曲率表示針、側面の圧縮表示、曲率・展開面及び凹凸のカラー表示など
- パラメータによる船体形状の自動調整
- オートメーション機能:マクロプログラミングにより、Maxsurfプログラムを連動し、計算可能。

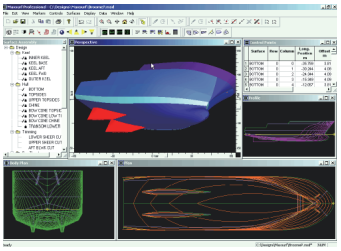
【Maxsurf製品構成】

価格はすべて「税込」表記

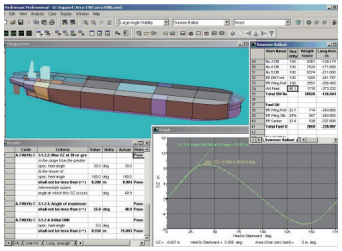
製品名	モジュール	software	SELECT保守	SOA※
Maxsurf Advanced	Maxsurf VPP Maxsurf Resistance Multiframe Maxsurf Motions Maxsurf Modeler Advanced Maxsurf Stability Advanced	¥4,274,600	¥727,100	¥620,125
Maxsurf Ultimate	Maxsurf VPP Maxsurf Resistance Multiframe Advanced Maxsurf Motions Maxsurf Modeler Advanced Maxsurf Stability Advanced	¥7,123,600	¥1,211,100	¥1,033,175

※SELECT Open Access:1ライセンスあたりの3ヶ月間使用費用 (超過使用分)

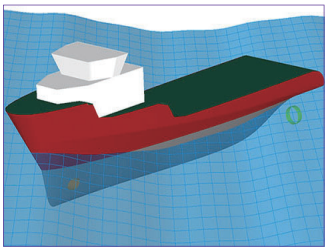
▼Maxsurf



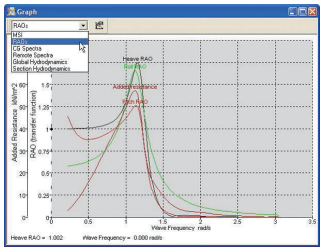
▼Hydromax



▼船舶動揺シミュレーション



▼RAOグラフ



スイート千鳥エンジン® Ver.2

プログラミング教育・非商用利用向け　無料
商用利用向け　¥88,000（税抜¥80,000）

Windows 8.1/10/11 対応
macOS 10.12/10.13/10.14対応

体験セミナー

国産クロスプラットフォーム3Dゲームエンジン「スイート千鳥エンジン®」

国産クロスプラットフォーム3Dゲームエンジン「スイート千鳥エンジン®」は、2006年に誕生した日本初の国産クロスプラットフォームエンジン「Chidori®」のリニューアル版製品です。PCはもちろん、スマートフォンから各種ゲーム機のプラットフォームにまで対応、アプリケーション開発で利用する基本機能が全て揃っており、素早い開発を可能にします。
プログラミング教育・非商用個人利用向けは、全ての機能が無償でご利用いただけます。
スイート千鳥エンジン®は、多様なアプリケーション開発に活用可能で、ゲームに限らず、業務用アプリやデジタルサイネージ、ARなど、CGを活用した各種ソリューションにも大きな力を発揮できます。スイート千鳥エンジン®を利用することで、お客様のニーズに沿ったプラットフォームでの、まったく新しい3Dソリューションの創造を支援致します。

【高速に高品質な表現を実現】

- スイート千鳥エンジン®には予め、3Dシェーディング、ポストエフェクト技術で演出を革新的に行うライブラリを用意（順次拡張）
- 上記によってより繊細に、よりダイナミックに、作品演出を行うことが可能

【3Dシェーディング】

- 3次元データの形、光や影、色といった要素を疑似計算し、美しいシミュレーションを可能にする技術
- ひとつのデータを元に、さまざまな条件の風景をシームレスに描画できるため、非常に効率的に表現の幅を持たせることが可能
- 天候（空、雲、降雨、降雪、稲妻）
- 季節（紅葉、陽炎、ライティング）
- 時間経過（太陽、月）

【ポストエフェクト】

- 2Dの描画処理である技術
- 3D描画処理であるシェーディングと併用可能
- カメラのレンズフィルタと同じような役割で、繊細で豊かな映像制作をサポート
- ブルーム/グロー、被写界深度/周辺減光、モノクロ、セピア、カラー調整、ブラー他多数

ゲームプログラミングPC　≫詳細:P.112
プログラミングを楽しく学べるスイート千鳥エンジン搭載PC





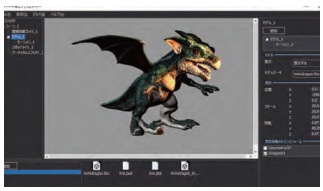



【開発】

- スイート千鳥エンジンは、ライブラリ集となっていて、Windows環境の場合、Visual Studio 2019で開発
- 無償で利用可能なVisual Studio Community に対応
- 統合型3DCGソフト Shade3Dで作成したFBX形式の3Dモデルを取り込んで、3D CG/VRコンテンツの迅速なアプリ開発が可能
- サンプルプロジェクトをビルドすると下図のような動くミニドラゴンが表示

Ver.2 改訂内容　2022年 10月 4日リリース

1. スイート千鳥エンジンエディターを追加（Windows版）
2. シーンサンプルを追加（Windows版／iOS版）
3. 猫とラビリンスのソースコードを追加（Windows版）
4. 動画変換ツールで変換後の動画データのサイズやフレームレートなどの指定に対応（Windows版）




システム概要／開発環境

（順次最新の環境に対応予定）

カテゴリ	機能名	機能内容
General	サウンド再生（SE、Streaming）	フェード、ループなど
	ムービー再生	ストリーミングによる動画再生
	ファイルの入出力	ファイルの入出力
	インターフェースデバイス	ゲームパッド、キーボード、マウス、タッチパネル
	Mathライブラリ	VECTORやMATRIXなどの数値計算のサポート
Deployment	スレッド管理	マルチスレッドのよるスレッドを管理します
	デバッグサポート	ASSERT、TRACE,メモリ管理等
Graphics	テキスト	ビットマップフォントによるテキスト描画
	ライト	アンビエント、平行光源、点光源、スポットライト
	モデル	ＬＯＤ、スキニング
	モーション	モデル（ボーン、スキンメッシュ）、カメラに対してモーションを適応させる
	パーティクル（PET）	PETを使用したパーティクル
	コリジョン判定	立方体、球、カプセル、メッシュらの当たり判定
	リアルタイムシャドウ	シャドウ シャドウマップを使用したリアルタイムな影（iOS未実装）
	シェーダー	カスタムシェーダーによるアプリケーション側での作成も可
	マテリアル	バンプマッピング、環境マッピング、ミップマップ、スペキュラ、ディフューズ、テクスチャマッピング、トゥーン 等
	ポストエフェクト（葵）	葵を使用したブルームや被写界深度などのポストエフェクト
	カラーマップ、ライトマップ コントロールマップ	各種マップテクスチャによるマテリアルの詳細設定
Editor＋Viewer	Chidoriビューワー	viewerも兼ねたシーンエディター
Tools	プラグイン	Maya上のデータを専用フォーマットにエクスポートする
	コンバータ	画像やテキストを特定のフォーマットへコンバートする
	アーカイバ	複数のファイルをひとつにアーカイブする
Network	TCP、UDP	TCP/UDPによるネットワーク通信

開発必須環境

CPU　Intel386プロセッサ以上
メモリ　1GByte以上
HDD/SSD　100Mbyte以上
グラフィック　OpenGL2.1以降に対応
OS　Windows 10、macOS 11以上

ゲームプログラミングPC

スイート・ゲームプログラミングPC
¥49,800（税込）
Shade3D・ゲームプログラミングPC
¥74,800（税込）

プログラミングを楽しく学べる「スイート千鳥エンジン™」搭載モデル

Suite CHIDORI™ Engine

GIGA スクール構想対応 PC として人気を集めた
ゲームプログラミングPC

スイート・ゲーム プログラミングPC



3Dゲームエンジン「スイート千鳥エンジン」
オフィスソフト「LibreOffice」

Shade3D・ゲーム プログラミングPC



3Dゲームエンジン「スイート千鳥エンジン」
3DCGソフトウェア「Shade3D」
プログラミング「ブロックUIプログラミングツール」
オフィスソフト「LibreOffice」

各種カスタマイズに対応
ノートPCでもタブレットでも使えるデタッチャブル型、タッチパネル対応、ストレージ増量他、ご要望に応じて各種カスタマイズのご提案も可能です。ぜひともお問合せください。



ご購入はこちら▲

すぐに使えるオフィスソフト搭載!
LibreOfficeが事前にインストールされていて、購入後すぐに、ワープロ、表計算、プレゼンテーション等を利用可能です。

安心のテクニカルサポート!
フリーダイヤルによる電話サポート、E-mail、FAXによる問合せに対応しています。※初年度無償

セキュリティ対策も万全!
スイートデータ消去対応で、PC再利用の際のデータ消去も安心。PC本体は、指紋認証機能も搭載しています。

GIGAスクール構想 準拠スペック

CPU	Intel Celeron N4000
メモリ	4GB LPDDR4
ストレージ	64GB eMMC
OS	Windows10 Pro 64bit

HD 14.1インチフルHDワイド液晶
無線LAN搭載 Bluetooth 4.2搭載

薄く軽く美しいデザイン



薄さ16.9mm、1.36kgと使いやすさを追求したモデル。持ち運びも楽で無駄のないメタルボディを採用。

フルHDノングレア液晶



デスクトップPC用モニターと同じ解像度でオフィス作業もインターネットも大画面で広々。ノングレア液晶で疲労軽減。

ちょうどよいキーボード



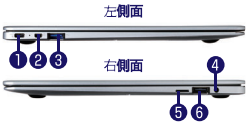
18.9mmとワイドなキーピッチ。広すぎず、小さすぎず適度なサイズで、タイプミスを防止可能。

M.2 SSDの増設が可能



本体底面の、容易にアクセスできる位置にM.2端子を配置。簡単にストレージを追加することが可能。※SATA接続専用です。

抜群の拡張性



HDMIポート搭載しているので、PCモニタを接続して2画面での作業が可能。ミーティング時の画面共有なども快適。

共通ソフト

HDD完全消去
「スイートデータ消去」
Suite スイートデータ消去

利用者自身でPCのデータ消去ができるツール。消去時には国際規格準拠の証明書が発行されます。消去サービス業者に依頼するコストや手間を抑えて、PCの安全な廃棄・リサイクルを促進!

Microsoft Office と連携可能
LibreOffice The Document Foundation

Microsoft Officeと互換性のある、ワープロ、表計算、プレゼンテーション、データベース、ドローイング、数式編集の6つのソフトウェアが、インストール済み。セットアップ後すぐに利用可能。

国産クロスプラットフォーム3Dゲームエンジン
「スイート千鳥エンジン」
Suite CHIDORI Engine



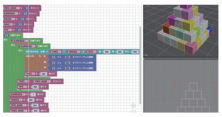
3D グラフィックスエンジン「スイート千鳥エンジン」は、ライブラリとしてご提供しているクロスプラットフォーム対応の描画エンジンです。ゲームに限らず、業務用アプリや医療、AR アプリなど、3D を活用した様々なコンテンツの開発に大きな力を発揮します。

Shade3D・ゲーム・プログラミングPC

国産3DCGソフトウェア
「Shade3D」Ver.21 Basic
Shade3D



プログラミング
「ブロックUIプログラミングツール」
Block UI Programming Tool



スイートERP

タスク管理や勤怠記録など、業務を効率化。

勤怠記録・人事データ管理、グループウェア、会計、給与計算など、ERP系ツールにより業務や経営をさらに効率化・高度化します。デジタルツインと連携した現場の再現や、業務訓練シミュレーションなどにも活用できます。WebVRプラットフォームF8VPS（p.15）とも連携。



【業務支援システムGSS】

- 保守管理システム
- 顧客管理機能
- 見積・受注・売上
- 売上集計・分析

▼Webブラウザ上で操作



▼見積等の入力データの再利用



▼サーバ上でデータ登録、データ抽出、結果をWebブラウザへ出力



▼顧客データ等の閲覧表示



スイート法人会計

公認会計士／オンラインサポート対応、大手会計ソフト連携のクラウド会計ソフト

スイート法人会計
¥165,000
（税抜¥150,000）

Microsoft Edge
Google Chromeの最新版対応
体験セミナー

会計業務を完全クラウドで、Webブラウザで行える製品です。日々の取引の複合仕訳入力を行い、各種帳票、試算表、残高、月次比較財務諸表等を出力できる他、決算報告書を自動作成します。決算ロボットと連携して、法人税申告書の自動作成も可能です。

製品名	価格	
スイート法人会計	通常版	¥165,000 （税抜¥150,000）（サブスクリプション1年：¥66,000（税抜¥60,000））
	Pro版	¥385,000（税抜¥350,000）（無償保証5年）

※初年度サブスクリプション契約は新規価格に含まれます。
※レンタルライセンスは通常製品同様の提供となります。
※ライセンスは入力無制限、出力はライセンス数のみ。

【法人会計】

- 仕訳帳、出納帳、総勘定元帳、補助元帳などの帳票出力
- 合計残高試算表、消費税課税区分別集計表、月次比較財務諸表の等出力
- 法人向け決算書の作成
- 会計単位の設定、部門別の損益管理
- 経費精算申請・承認機能と経費精算データを管理できる個人出納帳
- 付箋機能によるメモの保存
- レシートの撮影画像データを保存することで領収書整理が可能
- 弥生会計、勘定奉行から出力した会計データのインポート

【電子インボイス対応】

- 適格請求書等保存方式制度の開始に伴い煩雑化する経理業務に自動で対応
- 今後の税制改正にも追加費用なしで随時迅速に対応
- 銀行系WebAPI対応によって給与の自動振り込み機能に対応予定

【決算ロボット連携】

- 「スイート法人会計」「スイート建設会計」は、法人税申告書自動作成「決算ロボット」と連携し、法人税申告書を自動作成可能

▼メインメニュー



▼複合仕分入力



スイート給与計算

給与計算、給与明細作成を行うクラウド給与計算ソフト

スイート給与計算
¥165,000
（税抜¥150,000）

Microsoft Edge
Google Chromeの最新版対応
体験セミナー

従業員の給与計算、給与明細の作成を、完全クラウドで、Webブラウザで行える製品です。勤務体系、保険・勤怠・支給・控除項目、報酬月額、賞与など基本情報を入力するだけで毎月の給与明細書、賃金台帳、給与集計表、給与支払報告書（個人別明細書）、源泉徴収票を作成します。

製品名	価格	
スイート給与計算	通常版	¥165,000 （税抜¥150,000）（サブスクリプション1年：¥66,000（税抜¥60,000））
	Pro版	¥385,000 （税抜¥350,000）（無償保証5年）

※初年度サブスクリプション契約は新規価格に含まれます。
※レンタルライセンスは通常製品同様の提供となります。
※ライセンスは入力無制限、出力はライセンス数のみ。

【給与計算】

- 給与明細、年末調整の作成に対応
- 従業員の多様な勤務体系（月給、日給など）の管理が可能
- 社会保険、労働保険などの細かな設定に対応
- 出退勤打刻による勤怠管理が可能。スマートフォンにも対応

▼メインメニュー



スイート固定資産

固定資産、リース資産を管理し、年次決算を行うクラウドソフト

スイート固定資産
¥165,000
（税抜¥150,000）

Microsoft Edge
Google Chromeの最新版対応
体験セミナー

固定資産、リース資産の管理と償却費の計算が、完全クラウドで、Webブラウザで行える製品です。資産ごとに取得日、耐用年数、減価償却方法を設定しておくことで、使用年数（会計年度）に応じた償却費を自動計算でき、償却資産申告書や法人税申告書別表を自動作成します。

製品名	価格	
スイート固定資産	通常版	¥165,000 （税抜¥150,000）（サブスクリプション1年：¥66,000（税抜¥60,000））
	Pro版	¥385,000 （税抜¥350,000）（無償保証5年）

※初年度サブスクリプション契約は新規価格に含まれます。
※レンタルライセンスは通常製品同様の提供となります。
※ライセンスは入力無制限、出力はライセンス数のみ。

【固定資産】

- 固定資産、リース資産、その他工具器具等の台帳管理
- 減価償却費計算書の作成
- 償却資産申告書、および別表16の作成
- 資産ごとに任意の画像ファイル、PDFファイルの登録することが可能
- 上記より、納品書等の記録のほか、資産ごとの履歴情報などの別途管理が可能
- 使用予約、使用履歴の参照が可能で、履歴を元に原価計算可能
- 管理ラベルをQRコードで出力し、スマートフォンで管理情報を参照可能

▼メインメニュー



▼年次決算画面



スイート建設会計

建設業向けクラウド会計ソフト

スイート建設会計
¥275,000
（税抜¥250,000）

Microsoft Edge
Google Chromeの最新版対応
体験セミナー

「スイート法人会計」に建設業特有の工事関連の機能を付加し、完全クラウドで、Webブラウザで行える会計ソフトです。建設業独特の勘定科目に対応し、工事毎に仕訳、台帳作成、原価集計、財務諸表作成、実行予算管理を行え、工事進行基準/完成基準に対応。共通工事原価の配賦も可能です。

製品名	価格	
スイート建設会計	通常版	¥275,000(税抜¥250,000)（サブスクリプション1年：¥110,000（税抜¥100,000））
	Pro版	¥660,000（税抜600,000）（無償保証5年）

※初年度サブスクリプション契約は新規価格に含まれます。
※レンタルライセンスは通常製品同様の提供となります。
※ライセンスは入力無制限、出力はライセンス数のみ。

【建設会計】

- 仕訳入力時の工事コード入力により原価を工事別に計上
- 工事台帳を作成し、工事別の原価を集計
- 工事完成基準及び工事進行基準による工事収益を計上
- 共通費の配賦機能を搭載
- 建設業会計における勘定科目から、各種財務諸表を作成
- 完成振替、共通費配賦の自動仕分機能を搭載
- 工事別の各種集計表、実行予算管理が可能
- 画像やファイルを添付して工事日記を登録可能
- UC-1 Engineer's Suite 積算、スイート給与計算-出面管理-、スイート固定資産と連携



▼メインメニュー



▼Suite積算連携による概算の実行予算管理



スイート給与計算-出面管理-

出面管理対応、建設業界向けクラウド給与計算ソフト

スイート給与計算
-出面管理-
¥275,000（税抜¥250,000）

Microsoft Edge
Google Chromeの最新版対応
体験セミナー

スイート給与計算の建設業向けとして出面管理機能を追加しました。複数現場での出退勤、休憩をマルチデバイスで管理可能です。

製品名	価格	
スイート給与計算-出面管理-	通常版	¥275,000（税抜¥250,000）（サブスクリプション1年：¥110,000（税抜¥100,000））

※初年度サブスクリプション契約は新規価格に含まれます。
※レンタルライセンスは通常製品同様の提供となります。
※ライセンスは入力無制限、出力はライセンス数のみ。

【スイート給与計算-出面管理-】

- スイート給与計算の機能に加えてさらに人件費の直接管理（作業現場日数の管理）、出面管理（労務日報入力、現場管理、タイムカード連携機能）が可能
- 日報(出退勤打刻・現場情報・備考入力)はスマートフォンによる入力にも対応
- スイート建設会計の工事情報と連携し、作業現場ごとの出退勤を管理可能

▼メインメニュー



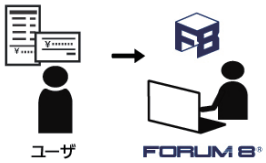
▼人事履歴



スイート会計入力支援サービス

スイート建設会計、スイート法人会計の経理伝票入力を支援

フォーラムエイトが開発・販売するクラウド対応の「スイート会計シリーズ」の会計ソフトである「スイート建設会計」および「スイート法人会計」（合せて「スイート会計」という）の経理伝票入力を行うサービスです。請求書・領収書など、様々な帳票・伝票類の起票や、スイート会計への入力、仕訳に至るまでワンストップで対応します。あらかじめ共有いただいた勘定科目のルールにもとづき、業務運営を行います。
「スイート会計入力支援サービス」で入力されたデータは、クラウドのメリットを最大限に活用して、「スイート会計」に直ぐに反映され、試算表や工事原価管理資料などの管理帳票をどこからでも直ぐに確認することができます。

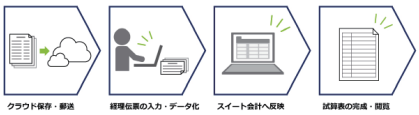


【スイート会計入力支援サービス導入のメリット】

- 低価格でコスト削減
  50仕訳4,000円からの低価格で高品質の経理伝票入力を提供しており、経理業務のコスト削減を実現可能。。今までバックオフィスにかけていた人件費の一部をカット可能。例えば、経理担当者が退職などで不在になった場合、会計入力支援サービスを利用頂くと、新たに人材を採用するコストを大幅に削減できる。
- スピード対応
  領収書等を受取後10営業日以内に入力データを納品。お急ぎのお客様には最短5日以内での納品も対応可能（価格応相談）。
- 最新のクラウド活用
  資料の受け渡しは、クラウドを活用可能。スピーディな対応、ペーパレス化で効率化とコスト削減を実現。
- コア業務に集中
  単調な割に知識と時間が必要な作業である伝票入力をサポート。この業務に割いていた時間を本業に回すことができるようになり、売上のアップが見込める。
- 経営判断のスピードアップ
  預かった領収書等の入力データは、スイート会計に入力して納品可能。どこからでも入力済のデータをすぐに確認でき、経営判断のスピードアップを実現。

【スイート会計入力支援サービスご利用の流れ】

請求書・領収書を、PDFファイル・画像ファイルにしクラウドに保管、またはレターパックなど（追跡可能な方法）で郵送するだけでサービスが利用可能。



【価格】

価格はすべて「税込」表記

月間仕訳件数	サービス料金	部門別(注1)	証憑整理(注2)
50仕訳	¥4,400	¥2,200	¥3,190
100仕訳	¥10,670	¥5,390	¥5,390
150仕訳	¥16,170	¥10,670	¥8,140
200仕訳	¥21,670	¥16,170	¥10,780
300仕訳	¥32,670	¥21,670	¥16,280
400仕訳	¥38,170	¥24,970	¥21,780
500仕訳	¥43,670	¥27,280	¥27,280
500仕訳超	別途お見積りします。		

（注1）部門別や工事毎の仕訳・工事台帳作成の場合の追加料金
（注2）請求書、領収書等をきれいにファイルに整理してお渡しするサービス。複合仕訳の場合、仕訳行数を１仕訳としてカウント。その他にオプションとして、債権債務の消込、月次決算処理や年次決算処理などの経理伝票入力も行います。ご相談ください。

スイートデータ消去® Ver.2

ADEC(データ適正消去実行証明協議会)の認証に適合したデータ消去ツール

サブスクリプション
¥198,000
（税抜¥180,000）
OS消去対応(USBOP)
¥33,000
（税抜¥30,000）

ワンタイムライセンス
¥880（税抜¥800）
OS消去対応(USBOP)
¥1,320（税抜¥1,200）
Windows 8.1/10/11 対応
体験セミナー

スイートデータ消去はパソコン内のHDDデータを利用者自身が消去できるツールです。消去の際には国際規格に準拠した証明書が発行され、消去サービス業者に依頼せずとも安心して確実にデータを削除することが可能です。

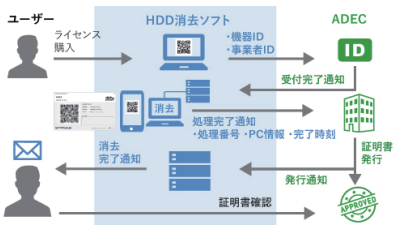
【利用のメリット】

- 第三者の消去証明で適切な消去を行ったことが証明できる
- 事業者に任せるのではなく、自分で消去実行するのでデータが消去されたことが明確化
- さまざまなパソコンのデータ消去に対応
- **パソコンの安全な廃棄、リサイクルの促進**
- データ適正消去実行証明協議会（ADEC）より「データ適正消去実行証明書」が発行

Ver.2 改訂内容　2022年９月16日リリース

1. 消去履歴管理機能の対応
2. モバイル端末からの操作に対応
3. 消去履歴のインポート／エクスポート機能の対応

▼メインメニュー



▼証明書



スイート法人会計モバイルPC

フルクラウド対応の「スイート法人会計」搭載モデル

¥119,800（税込）

- フルクラウド対応の「スイート法人会計」、統合オフィスソフトの「LibreOffice」、データ消去ツール「スイートデータ消去」が事前にセットアップ
- Windows10 Pro、デュアルコアCeleron搭載、約1.28kgと小型軽量なモバイルノートパソコン
- 4インチ液晶、キーピッチが広めで作業しやすいキーボードを備える
- 同梱ソフトの利用に加えて、動画やインターネットの閲覧などの普段使いにも最適



イージースラブ・ラーメン橋の設計 Ver.3

計算・CAD統合

イージースラブ橋、イージーラーメン橋の概略設計プログラム

単純桁 ¥369,600（税抜¥336,000）
ラーメン橋（矢板式） ¥715,000（税抜¥650,000）
ラーメン橋（杭+直接基礎） ¥715,000（税抜¥650,000）
ラーメン橋（フルバージョン） ¥836,000（税抜¥760,000）
Engineer's Studio® エクスポートオプション ¥129,800（税抜¥118,000）

Windows 8.1/10/11 対応
電子納品 SXF3.1

朝日エンヂニヤリング（株）が、金沢大学（梶川・深田研究室）との共同研究により開発し、弊社との共同開発により製品化されました。必要最小限の情報を対話式に入力し、上部構造では格子解析、ラーメン橋では施工段階を考慮した複雑なFRAME解析モデルの一括処理により、断面力算出・抽出を行い安定照査、部材照査を行います。照査結果一覧、概略計算書、概略数量・工事費の算出、構造一般図の作画、単純橋ではゴム支承の設計、移動制限装置の設計などをサポートしています。

【共通機能】

- 解析・照査から概略数量・概算工事費・構造一般図までの統合システム
- 概略計算書印刷、概略数量・概算工事費の算出
- 図面作成：直接基礎・杭基礎 基礎詳細図、矢板式ラーメン橋構造図、頂版構造図、配筋図、小部材加工図、頭部工配筋図、矢板詳細図
- 本プログラムを使用するためには、任意形格子桁の計算（別売）が必要

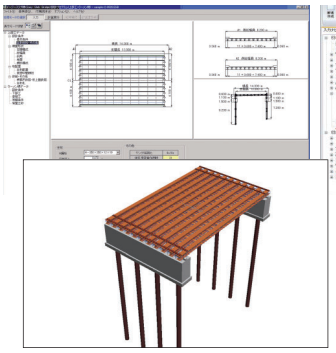
【イージースラブ橋】

- 直線線形、平面拡幅対応
- H鋼桁等間隔配置、間隔設定配置機能
- 斜角（30度以上）対応、仮想中間横桁は支承平行配置、中心線直行配置を選択
- 道路橋示方書に準じた活荷重選択、活荷重無載荷、群集荷重のみも選択可能
- 合成桁モデルで格子桁解析により断面力算出、「任意形格子桁の計算」を使用
- 上部構造、主桁・横桁断面照査、終局荷重作用時の曲げ耐力照査、たわみ照査
- ゴム支承・移動制限装置の設計に対応

【イージーラーメン橋】

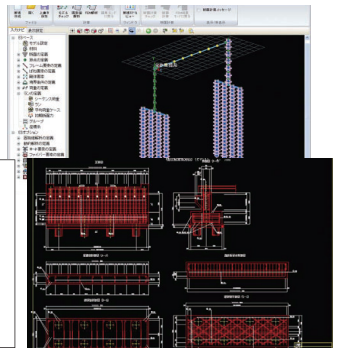
- 橋台式（直接、杭基礎）、矢板式に対応
- 踏掛版台座、踏掛版荷重考慮可能
- 橋台式：門型ラーメンモデルとして2次元フレーム解析。施工状態に応じた解析モデル（全固定、杭頭ヒンジ、頂版部ヒンジ）を構築、断面力の最大・最小抽出
- 橋台式・杭基礎：地震時液状化考慮可能
- 矢板式：フリーアースサポート法／たわみ曲線法、及び梁バネラーメンモデル（弾塑性解析）で必要根入長を検討
- 竪壁、底版、杭体、受台、矢板本体の断面照査、翼壁の設計に対応
- ラーメン橋の図面として、上部工構造図、頂版構造物、主桁加工図、小部材加工詳細図、橋台竪壁配筋図、橋台基礎杭詳細図などに対応

▼メイン画面



▲イージーラーメン橋 全体図（参考図）

▼ESレベル2照査用データのモデル画面



▲橋台竪壁配筋図

土木建設関連ツール

ContextCapture ¥1,488,300（税抜¥1,353,000）
OpenRoads ¥970,200（税抜882,000）
Descartes ¥2,314,400（税抜¥2,104,000）
Pointools ¥1,595,000（税抜¥1,450,000）

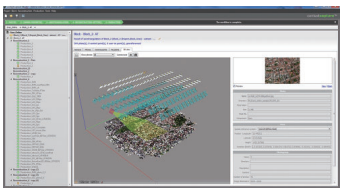
写真・点群等を利用した設計・モデリング

開発：株式会社ベントレー・システムズ　https://www.bentley.com/ja

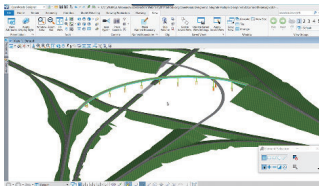
株式会社ベントレー・システムズ開発の概略設計／3Dモデリングツール。UC-win/Roadで取扱い可能な、LandXMLを用いた道路設計、点群データの編集・モデリング、画像データからの3D自動モデリング（地形、ビル等）を効率よく行えます。

- OpenRoads Designer：企画から建設まで統合的に扱う詳細モデリングソフト。道路や造成概略設計データをUC-win/Roadへ読込み可能
- ContextCapture：写真から詳細な3Dモデルを作成。サーフェイス処理前の点群、3Dモデル汎用形式(FBX,OBJ)でファイルをUC-win/Roadへ読込み可能
- ContextCapture Center：デジタル写真から大規模3Dモデルが作成可能
- Bentley Pointools：高速処理が可能な点群編集ツール
- Bentley Descartes：点群・地形等のモデリングデータを統合処理。点群処理後のデータをUC-win/Roadへ読込み可能

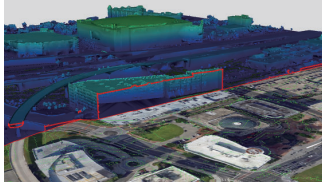




▲ContextCapture：リアリティメッシュ（写真テクスチャ付3Dモデル）により、現実のコンテキストを正確に反映（左）／写真から空中三角測量を自動実行可能（右）



▲OpenRoads Designerで作成した3Dモデル



▲Bentley Descartes：メッシュとポイントクラウドからの地形抽出を自動で実行

AutoCAD Civil 3D

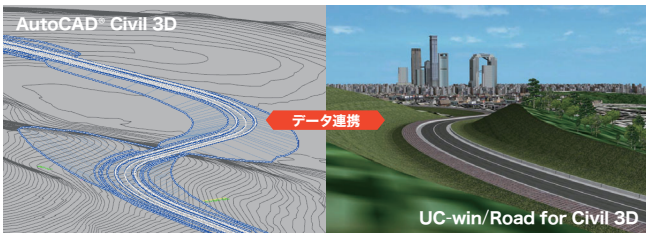
サブスクリプション（1年）¥389,400（税抜¥354,000）

UC-win/Road Civil 3Dプラグイン ¥82,500（税抜¥75,000）

道路、造成設計の3次元設計システム

開発：オートデスク株式会社　http://www.autodesk.co.jp/civil3d

- 土地開発、道路、環境プロジェクトのための優れたソリューション
- 建築土木プロジェクトにおいて効率化に必要なツールと機能を提供
- 現況分析、設計、評価のプロセス全般での変更にも即応するパワーと柔軟性
- 2次元感覚の操作で、3次元設計が可能
- VRシミュレーション、プレゼンテーションまでトータルで支援



12d Model

オープン価格

UC-win/Road 12D Model プラグイン ¥82,500（税抜¥75,000）

測量、土木エンジニアリング統合ソフト

開発：12d Solutions社　http://www.12d.com/

豪12d Solutions社製の測量・地形モデル作成、土木設計ソフトウェアです。地図作成、用地レイアウトや道路・鉄道・宅地造成、環境影響調査等の多岐にわたるプロジェクトを迅速に進めることが可能になります。

JUNCTIONS

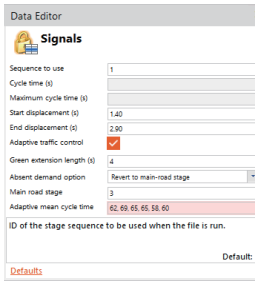
プログラム価格
¥304,700
（税抜¥277,000）

信号制御交差点、優先道路対応交差点、ラウンドアバウト等に対応した解析・モデリングパッケージ

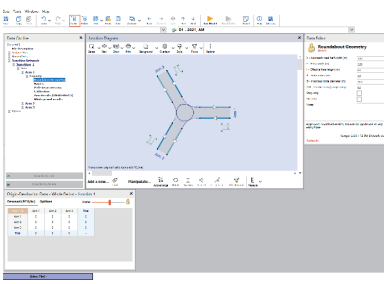
開発：英国交通研究所 TRL社　http://www.trl.co.uk/

OSCADY、ARCADY、PICADYの3つのモジュールが統合されたパッケージソフト。信号制御交差点解析結果と優先道路対応交差点解析結果の比較や、指定信号制御交差点による隣接する別の信号制御交差点への影響の評価が可能。

▼適応型交通信号詳細設定画面



▼Junctions の画面イメージ



TRANSYT

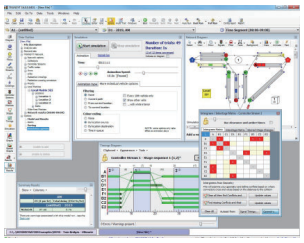
プログラム価格
¥524,700～
（税抜¥477,000～）

交通ネットワーク、信号制御ジャンクション最適化・設計ソフトウェア

開発：英国交通研究所 TRL社　http://www.trl.co.uk/

鋼橋設計CADシステム「ARoad」をベースに道路橋示方書を中心とした設計基準、解析手法、材料・図面等の仕様を適用し、箱桁橋に特化して製品化。マイクロシミュレーションにも対応したシミュレーション手法を使用した交通モデリングに対応。

▼TRANSYTの入力画面



▼リンク連携交通モデルのイメージ



S-Paramics

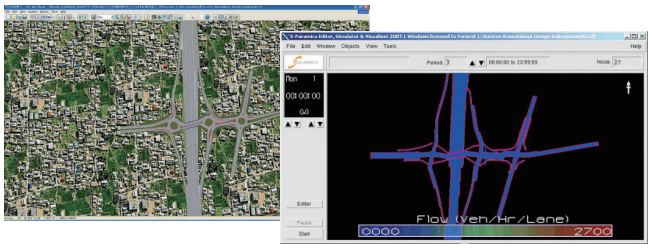
プログラム価格
¥858,000～
（税抜¥780,000～）

マイクロ交通流シミュレータ

UC-win/Road マイクロ・シミュレーション・プレーヤー S-PARAMICS連携プラグイン
¥88,000
（税抜¥80,000）

開発：SIAS社　http://www.paramics.co.uk/

車一台一台の動きを計算し、都市部から高速道路まであらゆる交通状況を再現できるマイクロシミュレータであり、様々な交通問題の検討に活用できます。



TRACKS

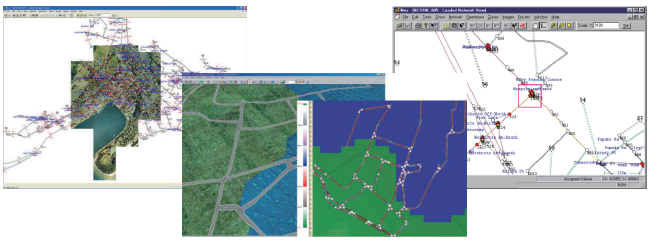
プログラム価格
¥880,000
（税抜¥800,000）

土地利用、交通モデリングシステム

UC-win/Road TRACKS プラグイン
¥190,300
（税抜¥173,000）

開発：Gabites Porter社　http://www.gabitesltd.co.nz/

土地利用と交通計画問題の分析と解析を支援するためのプログラムです。アメリカ道路局による技術開発から早い時期に開発、継続して修正、改良され最新の技術、要求に対応してきました。1975年以来運用環境上で継続的に使用されています。



LPILE

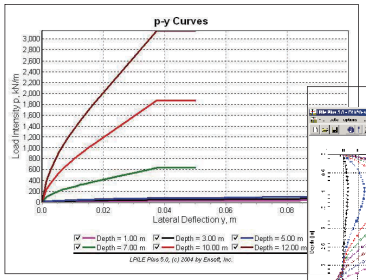
プログラム価格
¥220,000
（税抜¥200,000）

単杭の2次元非線形解析プログラム

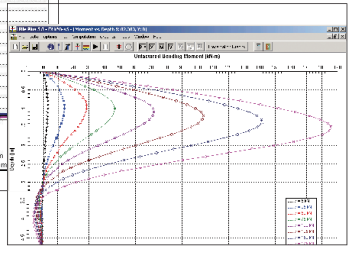
開発：ENSOFT,INC.　https://www.ensoftinc.com/

水平荷重を受ける単杭の設計計算ソフトです。杭上部に鉛直力・水平力・曲げモーメントを作用させ、杭側面に非線形地盤バネを作用させて計算を行います。杭頭の剛性マトリクッスは、プログラムで内部的に計算されます。

▼p-y曲線の出力例



▼曲げモーメント図



GROUP

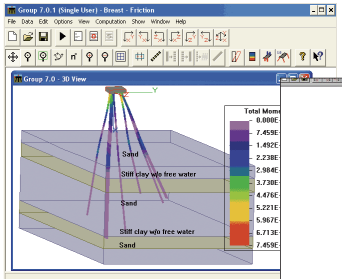
プログラム価格
¥396,000
（税抜¥360,000）

杭基礎の2次元および3次元非線形解析プログラム

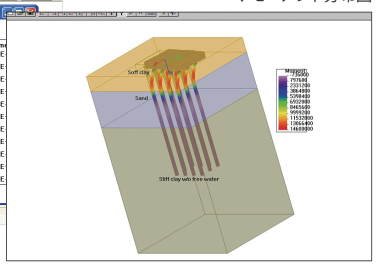
開発：ENSOFT,INC.　https://www.ensoftinc.com/

2次元、3次元杭の構造計算ソフトです。底版下端中央に荷重を与え計算を行います。杭基礎の3次元解析が行えます。複数杭において杭頭での荷重分配を計算します。杭頭は固定・ピン、杭頭によって弾性支持された構造を選択できます。

▼直杭・斜杭におけるモーメント分布図



▼モーメント分布図



CESAR-LCPC

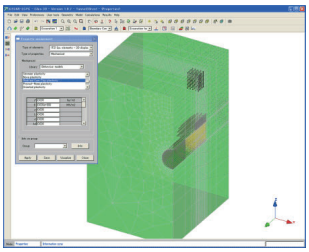
プログラム価格
¥847,000～
（税抜¥770,000～）

地盤解析FEMソフトウェア

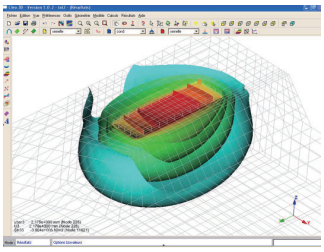
開発:itech社　https://www.itech-soft.com/

2次元、3次元解析に対応した地盤・構造物を対象とするFEM解析ソフトウェアです。トンネル、掘削、斜面安定、盛土等のモデル化にあたっては、顕著な機能や手法、高性能メッシュ生成機能を有しており、多くの要素ライブラリーも備えています。

▼3Dトンネルモデループロパティー設定



▼堤防に近い浅基礎(変位ノルムの等値曲面)



C-TUNNEL

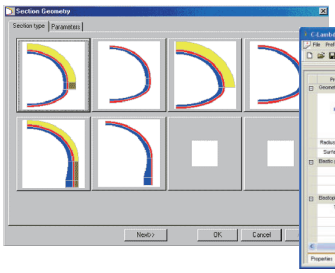
プログラム価格
¥440,000
（税抜¥400,000）

トンネル設計FEMソフトウェア

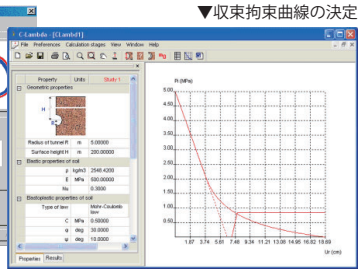
開発:itech社　https://www.itech-soft.com/

FEM解析のためのモデリングや各種条件設定は自動的に作成され、解析結果の報告書までを自動作成することができます。トンネル形状定義から報告書作成まで、有限要素解析特有のステップが最適事例に従って自動処理されています。

▼トンネル形状の選択



▼収束拘束曲線の決定



Geomap3D

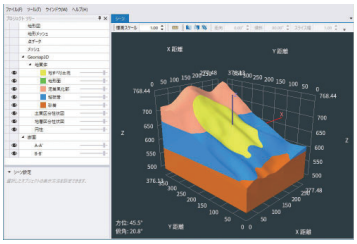
1年ライセンス
¥330,000
（税抜¥300,000）

3次元地盤モデリングシステム

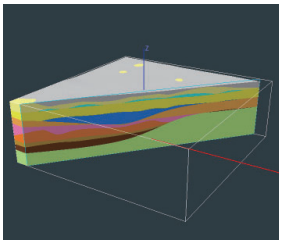
開発:ジーエスアイ株式会社　https://www.gsinet.co.jp/

柱状図や各地層面の境界値データから地層面を作成し、それらを層序や地層面の属性(堆積面、浸食面等)を与えて、3D地盤モデルを作成するソフトです。また、層序や属性を考えることにより、単に3次元の地盤モデルを作成するだけでなく、現在の地盤構成に至る過程を追ってみることができます。

▼ビューアー画面



▼任意断面図の表示



地盤情報活用システム

プログラム価格
¥437,800
（税抜¥398,000）

ボーリングデータの一元管理システム

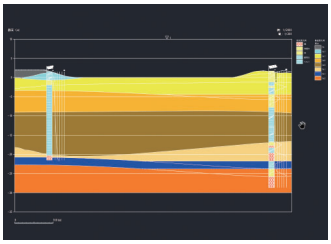
開発:ジーエスアイ株式会社　https://www.gsinet.co.jp/

公開、または社内に蓄積されたボーリング柱状図データを一元管理するシステムです。一元管理されたボーリング柱状図データは地図上に表示され、検索や柱状図表示、断面図表示が行えます。任意のオブジェクト(点、線、ポリゴン)を登録し、閲覧・検索することが可能ですまた、作成した断面図をDXFファイルとして出力できます。

▼ボーリング分布表示



▼断面図のDXFファイル出力



GEOMania

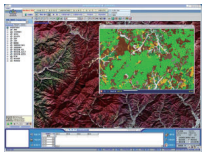
プログラム価格
¥330,000～
（税抜¥300,000～）

開発キット／Webに対応した
GISアプリケーション

開発:GEOMania Co.,Ltd.　http://www.geomania.com/

韓国GEOMania社のGISシステムです。同社が独自に開発したGISエンジンで、地図と関連した空間情報と非空間情報を統合して保存、検索、出力、及び多様な分析を実行するGISソリューションで、強力で便利にGISシステムを構築できます。

▼透明支配



Smart EC Solution

ECサイトの構築・公開・運営を支援

開発:(株)関西総合情報研究所

簡単に、安全にECサイトを構築・公開するソリューションです。本ソリューションを活用することにより、楽天市場やYahoo! ショッピングなどのショッピングポータルサイトに依存することなく、自社のECサイトを構築、運営することができます。

BIQ統合リスク分析ツール

プログラム価格
¥55,000～
（税抜¥50,000～）

BCMS・ISMS作成のサポートツール

開発:株式会社ヒルベット・ソリューション　http://www.hillvet.co.jp/

「BCP演習支援システム」の機能を向上させ、ISMSまで機能拡張した支援ツールです。事業中断リスクや情報セキュリティリスクに対して耐性力のある企業システムを設計が行えます。組織数または資産数に応じて、月額での購入ということになります。ただし、導入時には、研修が必要であり、講習費プラス交通費実費が必要です。

▼依存関係を考慮したリソースの入力



BCP策定・BCMS構築支援サービス　≫詳細:P.132

Engineer's Studio® 解析支援サービス

3次元積層プレート、分散ひび割れモデル入力データ支援サービス

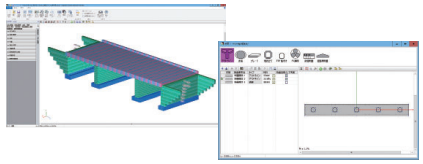
製品の販売にプラスして「Engineer's Studio® 解析支援サービス」を行っています。「道路橋示方書 耐震設計編」（平成24年、平成29年）に基づく動的照査法により設計する初期モデル作成他をサポートします。橋梁だけではなく多様な構造物の静的、動的、線形及び非線形の設計を行うユーザ様を支援する技術サービスです。弊社では、コンサルタント登録（鋼構造及びコンクリート、土質及び基礎）を行い、サービス品質の向上を図っています。

Engineer's Studio® 製品ページ　≫詳細:P.24

3径間連続PC中空床版5柱式ロッキング橋脚橋

非線形解析、M-φ要素を使用
節点数=98　断面要素数=61　平板要素数=0
節点・要素データが無く、設計図・設計計算書からデータを作成
支承および基礎のバネ定数は与えられている

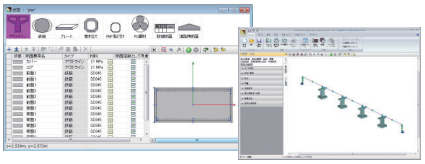
解析支援サービス費　**¥748,733**（税抜¥680,667）



5 径間連続桁橋

非線形解析、M-φ要素を使用
節点数=63　断面要素数=24　平板要素数=0
節点・要素データが無く、設計図・設計計算書からデータを作成
支承および基礎のバネ定数は与えられている

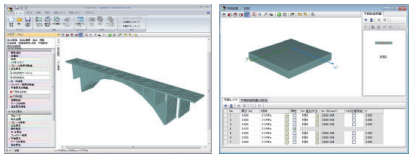
解析支援サービス費　**¥531,606**（税抜¥483,279）



RCアーチ橋

非線形解析、平板要素(分散ひび割れモデル)を使用
節点数=272　断面要素数=14　平板要素数=10
節点・要素データが無く、設計図・設計計算書からデータを作成
支承および基礎のバネ定数は与えられている

解析支援サービス費　**¥1,055,337**（税抜¥959,398）



吊橋

線形解析、ケーブル要素を使用
節点数=124　断面要素数=20　平板要素数=0
節点・要素データが無く、設計図・設計計算書からデータを作成
支承および基礎のバネ定数は与えられている

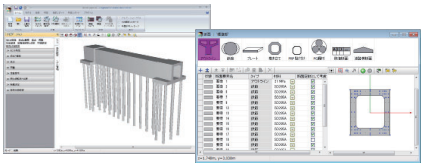
解析支援サービス費　**¥621,302**（税抜¥564,820）



樋門縦方向

非線形解析、M-φ要素を使用
節点数=200　断面要素数=30　平板要素数=0
節点・要素データが無く、設計図・設計計算書からデータを作成
基礎のバネ定数は与えられている

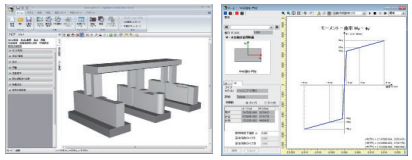
解析支援サービス費　**¥1,329,015**（税抜¥1,208,196）



堰柱・門柱

非線形解析、M-φ要素・M-θ要素を使用
節点数=180　断面要素数=40　平板要素数=0
節点・要素データが無く、設計図・設計計算書からデータを作成
基礎のバネ定数は与えられている

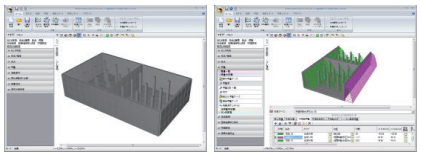
解析支援サービス費　**¥1,722,798**（税抜¥1,566,180）



RC配水池

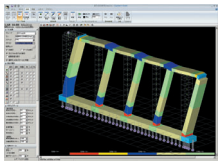
非線形解析、M-φ要素・平板要素(分散ひび割れモデル)を使用
節点数=921　断面要素数=15　平板要素数=5
節点・要素データが無く、設計図・設計計算書からデータを作成
支承および基礎のバネ定数は与えられている

解析支援サービス費　**¥2,684,721**（税抜¥2,440,656）

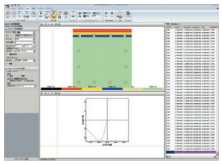


配水池の解析支援サービス

水道施設耐震工法指針・解説2009年版（社団法人日本水道協会）の「池状構造物に対する静的非線形解析」に対応したプッシュオーバー解析です。



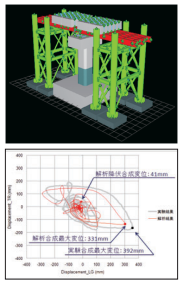
▲変形とコンクリートの損傷



▲断面内の損傷状況および応力ひずみ履歴

破壊解析コンテスト優勝！

平成22年7月8日(独)防災科学技術研究所主催の「高じん性モルタルを用いた実大橋梁耐震実験の破壊解析ブラインド解析コンテスト」において、当社解析支援チームメンバーがEngineer's Studio®を用いて優勝いたしました。



解析支援サービスオプション

■解説サービス:使用要素、モデル化に関するコメントを作成。
■結果整理：解析結果を一覧表などに整理。
■報告書オプション：結果整理に解析条件、使用要素の解説モデル化に関するコメントを追加。

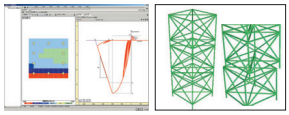


WEB見積サービス

構造形式、径間数などの入力により簡単に概算見積の計算と内訳の閲覧、見積書の印刷ができます。

詳細：http://www2.forum8.co.jp/es_estimate/input/





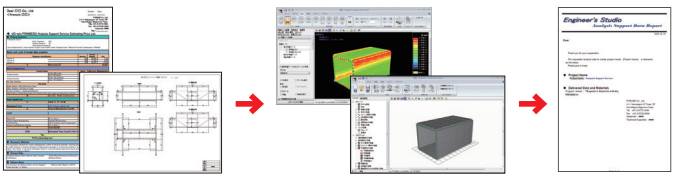
建物内部の設備・ラック倒壊などの解析も可能。材料線形、大変位解析、接合面摩擦考慮などにより解析を行います。

解析支援サービス インターナショナル版

Engineer's Studio®解析支援サービス、地盤解析支援サービスの国際サービス（英語、中国語、韓国語対応）です。2004年のサービス開始以来、日本国内で1400以上の提供実績があり、各種土木建築構造物に対して動的非線形解析、地盤動的FEM解析など先進の解析手法により高精度の解析結果、高品質なサービスを提供しています。Engineer's Studio®、地盤FEM解析シリーズは、英語版をはじめ海外対応が進んでおり、大学研究機関などでも優れた日本製ソフトウェアとして評価されています。

【使用ソフトの概要・実績】

- Engineer's Studio®：非線形平板要素をサポートしたEngineer's Studio®は2009年にリリースし、64bitソルバーなど先進の解析機能もサポート。（詳細：P.20）
- 地盤FEM解析シリーズ：地震での液状化の影響、集中豪雨での地下水上昇、地盤の安定性低下等の評価・対策、斜面の安定性評価や対策工後の安定性の定量的評価、基礎の支持力評価や3次元的対策工検討をサポート（詳細：P.23）



1.見積作成　2.解析データ作成　3.納品

FEMLEEG 解析支援サービス

総合有限要素法解析システムFEMLEEGのモデル入力・解析をサポート

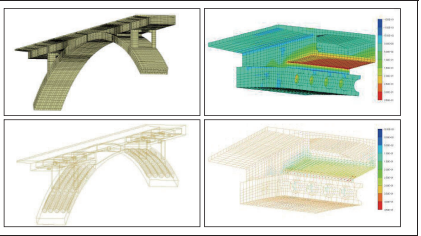
FEMLEEGのソフトウェア製品の販売に加えて、弊社技術サポートスタッフおよび開発スタッフがお客様のモデル作成および解析業務をサポートする各種解析支援サービスを提供しています。

FEMLEEG 製品ページ　≫詳細:P.26

アーチクラウン接合部付近応力照査

節点数=68,000　モデル数=1　解析ケース数=7

解析支援サービス費　¥1,345,423（税抜¥1,223,112）

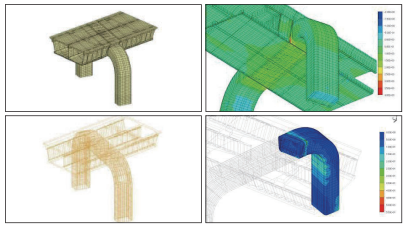


対称条件を利用して半断面でモデル化　／　最大主応力分布図/ベクトル図

上部工と鋼製橋脚の応力照査

節点数=75,000　モデル数=1　解析ケース数=5

解析支援サービス費　¥1,520,437（税抜¥1,382,216）

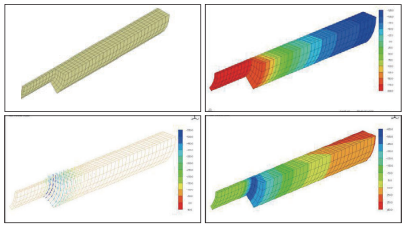


波形ウェブ橋/コンクリート充填鋼製橋脚　／　コンクリート部最大主応力/鋼製橋脚部ミーゼス応力分布図

熱交換器の定常熱伝導解析・連動熱弾性解析の解析事例

節点数=10,000　モデル数=1　解析ケース数=1

解析支援サービス費　¥470,351（税抜¥427,592）

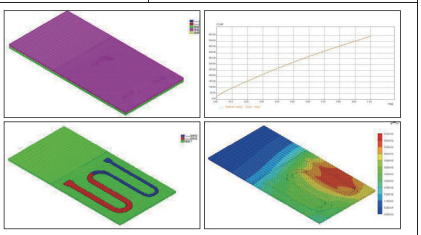


熱交換器の1/8をモデル化　／　定常状態における温度分布

発熱体の非定常熱伝導解析

節点数=10,000　モデル数=1　解析ケース数=1

解析支援サービス費　¥448,474（税抜¥407,704）

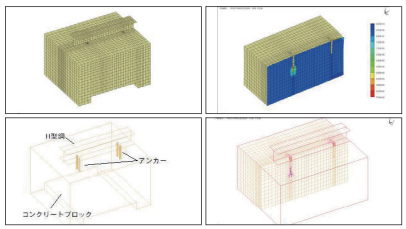


発熱体に電圧をかけ、発熱した熱が基板に伝熱　／　1秒後の基板上面の温度分布/温度履歴

添架物のNo Tension解析

節点数=25,000　モデル数=1　解析ケース数=1

解析支援サービス費　¥721,934（税抜¥656,304）

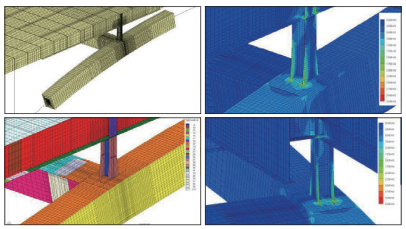


コンクリートブロックにH型鋼がアンカーで接続　／　コンクリート部の切断面の最大主応力分布図

鋼上路式アーチ橋トラス・アーチ部材の応力照査

節点数=50,000　モデル数=1　解析ケース数=1

解析支援サービス費　¥1,255,496（税抜¥1,141,360）



H型板厚色分け図。主桁、床桁、トラス、アーチ部材はシェル要素　／　ミーゼス応力分布図

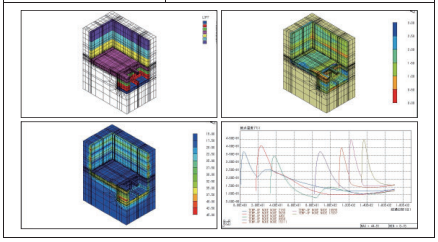
JCMAC3 解析支援サービス

JCMAC3のプリポスト開発元の強みを生かした、きめ細かいサービスで多様なニーズにお応えします。公益社団法人日本コンクリート工学会マスコンクリートソフト作成委員会により開発された3次元温度応力解析プログラムです。構造物の建設時から供用までの間に、コンクリートに生じる初期ひずみによる応力や変形、ひび割れ発生確率・幅などを総合的に解析できます。プリ/ポストプロセッサとして、FEMLEEGのFEMIS/FEMOSが採用されています。（販売は日本コンクリート工学会からの年単位のレンタル販売のみ）

浄水場ポンプ室(1/4モデル)

節点数=17,908　打設リフト数=7　ステージ数=14
均しコンクリートを非発熱体でモデル化

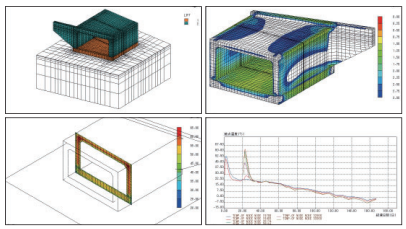
解析支援サービス費　¥1,372,769（税抜¥1,247,972）



斜角のついたボックスカルバート

節点数=39,539　打設リフト数=2　ステージ数=6
底板1回、側壁と頂版を1回で打設

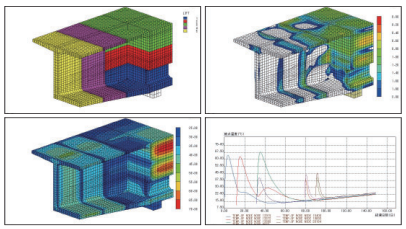
解析支援サービス費　¥1,438,399（税抜¥1,307,636）



柱頭部＋張出2BL(1/4モデル)

節点数=22,217　打設リフト数=5　ステージ数=20
節点柱頭部を3回に分けて打設後、張出部を1ブロックずつ打設

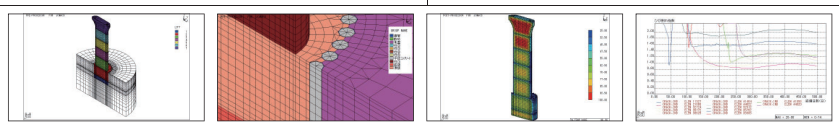
解析支援サービス費　¥847,726（税抜¥770,660）



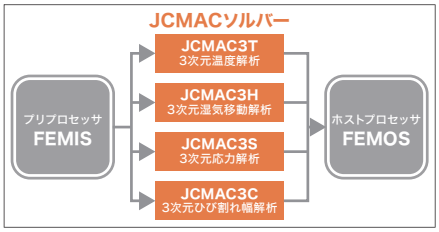
橋脚(1/2モデル)

節点数=42,398　打設リフト数=7　ステージ数=13
杭の鋼管、中詰コンクリートを非発熱体としてモデル

解析支援サービス費　¥525,043（税抜¥477,312）



▼JCMAC3製品概要



地盤解析支援サービス

地盤解析、FEMモデルにおける初期モデルの作成を支援する技術サービス

地盤FEM解析支援ソフトについてユーザ向けサービスとして、各種支援サービスを実施しています。いずれも最終的なコンサルティングを含まないサービスですのでご留意下さい。また、解析モデルの構造規模や形式を入力するだけで簡単に見積金額を試算できるWeb見積サービスも提供しております。

地盤解析シリーズ製品ページ　≫詳細:P.27～29

◉ 地盤解析、FEMモデルにおける初期モデルの作成を支援する技術サービス

地震による液状化の影響（地中構造物の浮上り、液状化に伴う残留変位量の評価等）や対策工の検討・設計、集中豪雨による地下水の上昇、地盤の安定性の低下等の評価・対策、斜面の安定性の評価や対策工後の安定性向上の定量的評価、基礎の支持力評価や3次元的対策工の検討・設計を行うユーザを支援する技術サービスです。弊社技術サポートスタッフ、開発スタッフがバックアップを行います。データ作成から解析結果の処理・可視化まで一連の流れがスムーズに行え、3次元FEM解析が手軽に行えるサービスです。

【2次元弾塑性地盤解析（GeoFEAS）2D】

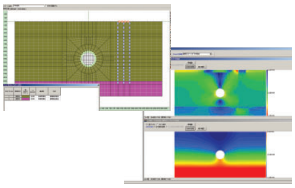
トンネル掘削解析

節点数＝1260　　ステージ数＝6

梁要素使用
2次元通常モデル

解析支援サービス費

¥1,045,972（税抜¥950,884）



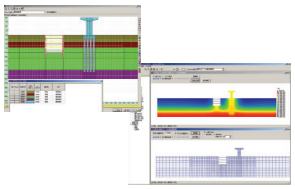
土留め掘削近接施工解析

節点数＝1640　　ステージ数＝6

載荷荷重あり
梁要素使用
2次元通常モデル

解析支援サービス費

¥1,100,664（税抜¥1,000,604）



【GeoFEAS VGFlow（弾塑性地盤解析）】

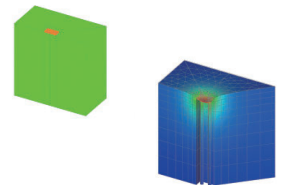
杭基礎解析

節点数＝2180　　ステージ数＝2

梁要素未使用
3次元通常モデル

解析支援サービス費

¥1,249,427（税抜¥1,135,843）



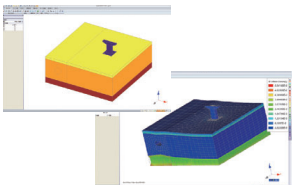
橋脚とトンネル解析

節点数＝10347　　ステージ数＝2

梁要素未使用
3次元通常モデル

解析支援サービス費

¥2,146,376（税抜¥1,951,251）



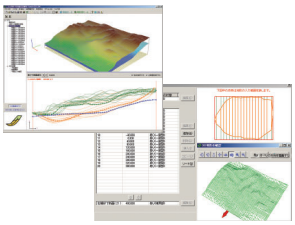
【3次元地すべり斜面安定解析（LEM）】

節点数＝3500　　ステージ数＝1

地下水位あり　　地形断面数21
地すべり幅800m、地すべり長さ600m
x方向コラム数80、y方向コラム数60
解析法：簡易ヤンプ法
地震時の影響考慮
c-tanφ関係図の作図を行う

解析支援サービス費

¥585,340（税抜¥532,128）

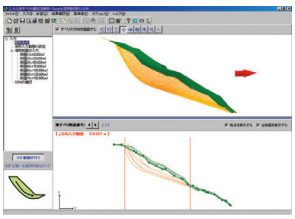


節点数＝296　　ステージ数＝1

地下水位あり(任意水圧考慮)
地形断面数8
地すべり幅150m、地すべり長さ214m
x方向コラム数60、y方向コラム数100
解析法：簡易ヤンプ法
地震時の影響無視

解析支援サービス費

¥550,473（税抜¥500,430）



【GeoFEAS VGFlow（浸透流解析）】

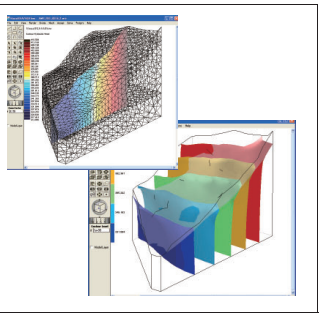
地山地下水解析

節点数＝18766

三次元解析モデル
定常解析
降雨なし
水頭既知境界
浸潤面境界
要素プロパティ3種
不飽和浸透特性試験値表入力
ボーリングなし

解析支援サービス費

¥2,716,304（税抜¥2,469,368）



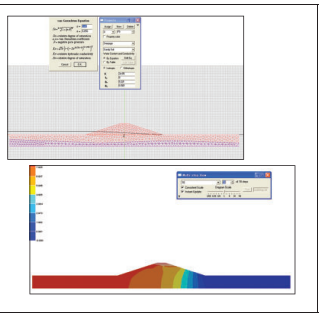
河川堤防の降雨の影響解析

節点数＝738

二次元解析モデル
非定常解析
降雨あり
水頭既知境界
水位変動境界
要素プロパティ3種
不飽和浸透特性vanGenuchtenモデル
初期条件を浸潤面で設定

解析支援サービス費

¥856,776（税抜¥778,888）



【地盤の動的有効応力解析（UWLC）】

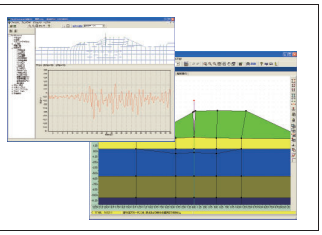
ピアアバット

節点数＝795　　ステージ数＝1

上部工を節点集中質量、下部工を梁モデル
地盤をソリッドモデル
2次元通常モデル
全応力解析

解析支援サービス費

¥1,784,314（税抜¥1,622,104）



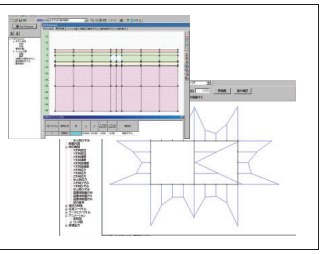
ボックスカルバート

節点数＝1103　　ステージ数＝1

地表面傾斜なし
過載荷重なし
ソリッドモデル・梁モデル
2次元通常モデル
有効応力解析

解析支援サービス費

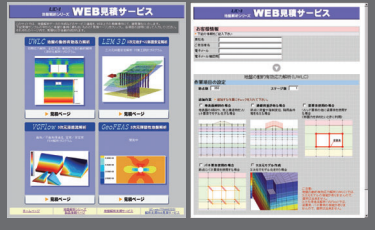
¥1,674,930（税抜¥1,522,664）



簡単!!WEB見積

各種解析モデルの構造規模、形式などの入力により簡単に見積金額を試算!

https://www2.forum8.co.jp/jiban_estimate/html/main.htm



解析支援サービス

初期モデルの作成を支援する技術サービス

【EXODUS/SMARTFIRE 解析支援サービス】

- 避難解析/火災解析支援データサービス
- EXODUSのノード/アークモデル、SMARTFIREの3次元CFD-FEMの初期モデルの作成をサポート
- 避難解析はbuildingEXODUSで行い、基本的にフロア数と延床面積、人数で費用見積を算定
- 火災解析は避難解析に加えてSMARTFIREによる3次元CFD-FEM火災解析が必要で、フロア数、セル数で費用見積を算定
- EXODUS／SMARTFIRE解析支援 Web見積
  https://www2.forum8.co.jp/EXODUS_estimate/

EXODUS/SMARTFIRE製品ページ≫詳細:P.109

【xpswmm 解析支援サービス】

- 雨水流出解析支援データサービス
- 初期モデルの作成までを基本とし、必要に応じてキャリブレーションまでの技術支援を提供
- xpswmm解析支援　Web見積
  https://www2.forum8.co.jp/xpswmm/

xpswmm製品ページ≫詳細:P.94

【建物エネルギーシミュレーション支援サービス】

- DesignBuilderを使用した、光・温度・CO_2 などの環境シミュレーション、省エネルギー建物設計を支援する技術サービス
- 戸建住宅などの小規模のものから、オフィス、複合建築、土木施設などを対象
- 図面・環境条件をいただき、建物形状・環境諸条件を入力・解析・出力（グラフ、リスト、画像など）、報告書などをデータと共に提出

DesignBuilder製品ページ≫詳細:P.106

【建築構造解析支援サービス】

- Multiframe、Engineer's Studio®を使用した建築構造物の解析支援サービス
- 必要な構造図や荷重条件を伺い、見積りを提出
- 技術スタッフが解析データを作成、解析実行
- 成果物として、入力データとオプションとして断面力など結果を整理したものを提出

Multiframe製品ページ≫詳細:P.105
Engineer's Studio®製品ページ≫詳細:P.24

【設計成果チェック支援サービス】

- 「設計成果チェック支援システム」を使用した橋梁下部構造などの設計計算をチェックするサービス
- 新規・既設設計など設計成果の再チェックが可能
- 提供された設計成果からパラメータを簡易入力し、静的解析・動的解析結果を算出
- 結果と設計成果の結果を比較し、大きな間違いを容易に発見し、設計成果の品質向上に貢献
- 設計成果チェック支援システム　Web見積
  https://www2.forum8.co.jp/seika/

設計成果チェック支援システム製品ページ≫詳細:P.122

東京消防庁認定 避難算定方法

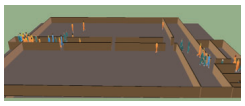
2011年3月、EXODUSによる算定方法が認定

予測される避難に必要な時間の算定に関する要綱に基づく「火災避難シミュレーションと同等と認められる算定方法」としてフォーラムエイトが東京消防庁より認定されました。

基本モデル（価格算定例）

フロア数＝1　　延床面積＝1,000m²　　人数＝60
セル数＝10,000　　フロア平面（幅33m×奥行き29m）

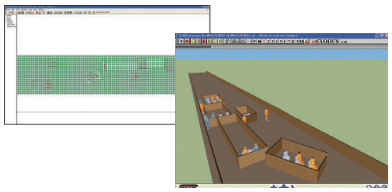
避難解析:¥120,692（税抜¥109,720）
火災解析:¥328,152（税抜¥298,320）



トンネル火災避難解析

フロア=1　　延床面積=2,000m²
人数=28　　セル数=2,471
トンネル長=200m　　内空断面（高さ8m×幅10m）

避難解析:¥131,260（税抜¥119,328）
火災解析:¥328,152（税抜¥298,320）



下水道管路・1D解析

ノード数＝80　　提供図面＝ラスタデータ
提供諸元帳票＝紙面　　計算領域面積＝0ha
シミュレーション（現有施設）＝1ケース

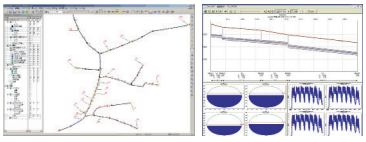
参考見積価格　¥743,811（税抜¥676,192）



開水路および管水路・1D解析

ノード数＝86　　提供図面＝ラスタデータ
提供諸元帳票＝紙面　　計算領域面積＝0ha
シミュレーション（現有施設）＝1ケース時

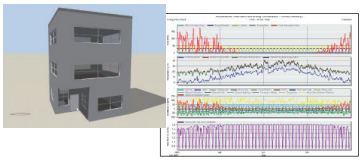
参考見積価格　¥754,749（税抜¥686,136）



RC造一般住宅

延床面積　150m²
冷暖房負荷、エネルギーシミュレーション解析・出力

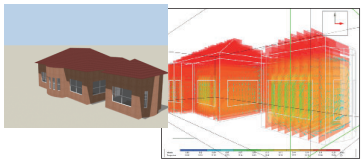
参考見積価格　¥314,310（税抜¥285,737）

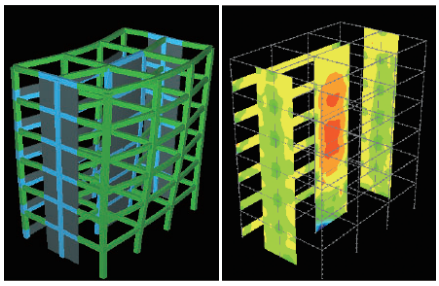


木造一般住宅

延床面積　80m²
冷暖房負荷、エネルギーシミュレーション、CFD解析・出力

参考見積価格　¥463,480（税抜¥421,346）





RC学校校舎

節点数=626節点　　断面要素数=24　　荷重1ケース

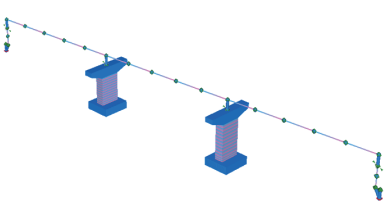
参考見積価格　¥1,665,262（税抜¥1,513,875）



3径間連続橋

径間数:3
下部工データ:提供なし（非類似構造物）

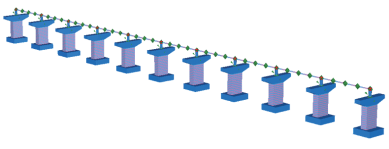
参考見積価格　¥482,284（税抜¥438,440）



10径間連続橋

径間数:10
下部工データ:提供なし（類似構造物）

参考見積価格　¥1,582,090（税抜¥1,438,264）



UC-win/Roadサポートシステム

UC-win/RoadによるVR・CGデータ作成支援サービス

UC-win/Roadによる3次元VRシミュレーションデータや3Dモデル、テクスチャなどデータ作成業務を受託する技術サービスです。ローコスト、ハイレベルなデータにより、道路事業、都市計画、各種公共事業、民間開発等におけるシミュレーション業務を全面的にバックアップします。3次元VRシミュレーションは、事業説明における合意形成や設計協議において強力なツールになります。サービス開始の2001年10月から数多くの実績があり、高い評価を得ています。

UC-win/Road 2002 SOFTIC SOFTWARE PRODUCTS OF THE YEAR 受賞
ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー2002受賞!

UC-win/Road製品ページ≫詳細:P.7〜12

3D Model／Texture

標準3Dモデル/テクスチャの活用、新規作成をサポート

標準で搭載されている3Dモデル、テクスチャの編集・カスタマイズ及び新規作成を支援します。UC-win/Roadによるリアルタイムな VRプレゼンテーション実現のために最適な3Dモデル、テクスチャ、Roadデータ作成を充実したスタッフが支援します。

VR Modeling

VRにおける様々な要求をカバー、AVI作成も対応

様々なシミュレーション事例をベースにニーズに合ったUC-win/RoadのVR/CGデータを作成します。一般図、線形計算書などの資料に基づき、地形の入力、編集、線形/断面定義、3Dモデル、テクスチャの適切な配置・調整、各種出力処理を行います。

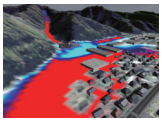

運転設備位置VR


駐車場・車両軌跡VR


空港VR


港湾・コンテナVR


地震倒壊・火災VR


土石流VR

データ作成を全面バックアップ。プレゼンテーションは、ユーザが主役です。

Presentation　UC-win/Roadパッケージプレゼンテーションバージョン

エンジニア自らが操作し、説明することができるビジュアルツールです。その場で説明し、変更できるリアルタイムなVR活用や描画オプションによる効果的な表現を活用できます。プレゼンテーションバージョンでの再配布も可能です。

見積算定例サンプルモデル FORUM8標準見積もりシステム

再開発整備検討VR

再開発の整備検討用資料。計画道路と新交通システムを作成。計画エリアの建造物、遠景のランドマークを作成、周辺地区の建造物はIFC読込。計画案について設計前/後の切替、季節、時刻や気象の変化、景観切替をコンテキスト設定。計画道路走行シナリオ1種設定。地形編集、植栽表現。

総延長距離 (A) 8.030km　工数(B) 4.550
オプション作業工数 (C) 11.500　航空写真別途

データ作成費 ¥4,202,000 (税抜¥3,820,000)



都市部交差点VRシミュレーション

都市部の大型交差点を表現。幹線道路2本と大規模交差点を作成。点群を読み込み、VRと点群の対比を可能にしている。周辺の重要なビルは点群と高さを合わせ、詳細作成。樹木、照明などを配置し高精度な空間を表現。周辺歩行者は群集機能でランダムに歩行。

総延長距離 (A) 1.705km　工数(B) 5.000
オプション作業工数 (C) 9.400　航空写真別途

データ作成費 ¥1,562,000 (税抜¥1,420,000)

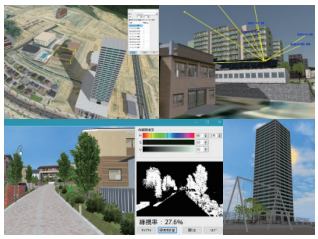


まちづくりVR

造成地/区画整理の環境アセス資料として作成。区画整理後の景観検討、造成地内の高低差確認、計画道路から宅地内道路への進入路の確認に使用。高層建築による日照障害の検討。地形5mメッシュ。周辺地物、道路付属物はRoadDB使用。環境アセスメントプラグインを使用。

総延長距離 (A)1.580km　工数 (B) 4.100
オプション作業工数 (C) 8.200　航空写真なし

データ作成費 ¥1,276,000 (税抜¥1,160,000)

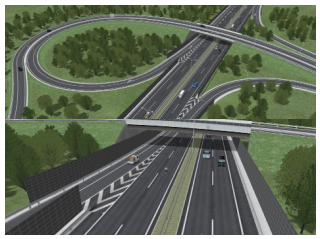


インターチェンジDS実験VR

ドライブシミュレータによる実験用のVRデータ。一般道から料金所を通過し高速道路本線への合流を体験可能とする。複数ランプで合流と分岐を体験するシナリオを作成。料金所や周辺施設を配置。ETCレーンは可動設定によりバーの開閉を表現。他車両の挙動もシナリオ制御により表現。

総延長距離 (A) 6.666km　工数(B) 5.100
オプション作業工数 (C) 15.000　航空写真別途

データ作成費 ¥4,290,000 (税抜¥3,900,000)



くしもと大橋苗我島ループ橋VR

串本町と大島を結ぶくしもと大橋と苗我ループ橋1.6km及び大島内0. 3kmの道路データモデル。くしもと大橋は日本工営大阪支店の設計で、予備設計のプロポーザルや技術提案でのサンプルデータとして活用されている。

総延長距離 (A) 2.985km　工数(B) 4.100
オプション作業工数 (C) 9.200　航空写真別途

データ作成費 ¥1,870,000 (税抜¥1,700,000)

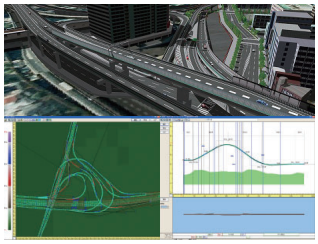


ジャンクションVR

2本の自動車専用道路が立体交差し、各道路の上下線から他方の道路へ接続するランプ8本を有するJCT部のデータ。異なるランプが途中で合流した後、本線に流入する複雑な線形構造を正確に表現。全ルートの確認、運転走行が可能。1ルートの自動運転シナリオを作成。

総延長距離 (A) 10.895km　工数(B) 4.500
オプション作業工数 (C) 11.000　航空写真なし

データ作成費 ¥5,258,000 (税抜¥4,780,000)



無電柱化工事VR

道路距離500mの内、100mの区間について無電柱化工事とそれに伴う車線規制を表現。交差道路200m、通常時と規制時を切替。規制に応じて走行車の走行を切替。工事箇所は、施工ステップと安全対策を景観切替によりモデル表現。建物、道路付属物を配置。歩道には歩行者を表現。

総延長距離 (A) 0.740km　工数(B) 4.100
オプション作業工数 (C) 9.300　航空写真別途

データ作成費 ¥1,078,000 (税抜¥980,000)

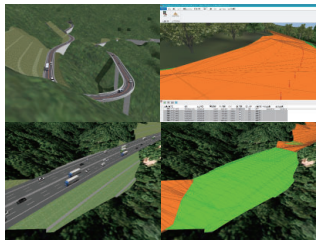


山岳道路VR

山間部を走る道路2.23kmに関して作成。区間内にはトンネル1箇所、橋梁1箇所を設置。作成区域は地形コンター(DXF)より1mメッシュ相当の地形データを反映、詳細な現況地形を表現。道路両側に発生する切土/盛土に関しては小段などを忠実に作成。土量計算を実施している。

総延長距離 (A) 2.512km　工数(B) 5.700
オプション作業工数 (C) 5.900　航空写真別途

データ作成費 ¥1,771,000 (税抜¥1,610,000)

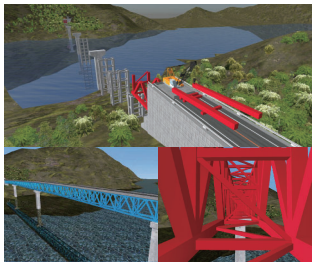


橋梁架設VR

山間部、渓谷を渡る延長距離560mの橋梁の架設手順を表現。モデルの可動設定で架設作業完了までのステップを確認。トラスの組立てとクレーン動作との同期により、架設施工時のイメージを具体的に理解でき、完成時の道路線形を設定しているため、架橋後の走行確認も可能。

総延長距離 (A) 1.074km　工数(B) 4.200
オプション作業工数 (C) 11.400　航空写真別途

データ作成費	¥1,368,000（税抜¥1,260,000）



見積価格算出基礎	
直接人件費	〔（見積距離A×作業工数（kmあたり）B） ＋オプション作業工数C〕×技術者工数単価D
一般管理費	直接人件費×120%
経　費	技術経費、急行料金、ソフト/ハード購入費、機器レンタル/持ち込み、衛星写真費、交通費実費、作業管理費

●交通費実費例
UC-win/Road講習、プレゼンテーション支援等
（札幌・仙台・東京・大阪・広島・福岡各市内・都内は、一部地域を除いて無料）

第1地帯 ¥10,000	第2地帯 ¥20,000	第3地帯 ¥30,000	第4地帯 ¥40,000
北海道1/秋田県/岩手県/山形県/福島県/栃木県/茨城県群馬県/山梨県/三重県/佐賀県/長崎県/熊本県	北海道2/青森県/新潟県/長野県/静岡県/福井県/岐阜県愛知県/鳥取県/徳島県/香川県/岡山県/山口県/大分県	富山県/石川県/高知県/島根県/愛媛県/宮崎県/鹿児島県	沖縄県

●概略見積額

＜1kmあたりの概略見積額＞（見積Excelシートを公開）
1. 標準断面、精度レベルラフ、地形等細部の処理無し、オプション作業無し　＝約21万円
2. 橋梁・オンオフランプ断面、精度レベルノーマル、地形等細部処理無し、オプション作業無し　＝約38万円

▼精度レベルエクセレントA



▼精度レベルノーマル



簡単!!WEB見積

WEB上で3DVRシミュレーションデータ作成等の見積額を算定できます。

https://www2.forum8.co.jp/road_estimate/



Shade3D CG入力支援サービス

Shade3Dによる3Dモデル、3Dプリンター、アニメーションのデータ作成サービス

Shade3Dの機能を知り尽くしたスタッフがイラスト、図面、写真など少ない情報から、ハイレベルな3Dデータを作成いたします。また、Shade3D以外にも数多くの実績があり、3D・VRコンテスト（弊社主催）でも優れたVRデータが発表されています。Shade3Dの提供ばかりではなく、3Dモデルやテクスチャ作成及びシミュレーションデータ作成まで、VR・CGデータ作成全般を支援する3Dデータ作成サービスです。

Shade3D製品ページ≫詳細:P.17〜18

【ご依頼の流れ】

1 お問い合わせ
電話・メールでお気軽にご相談ください。
お伺いした内容に基づいて、お見積もりをお送りいたします。

2 ご注文
金額・納期をご確認いただき、問題なければご発注いただきます。

3 確認・修正
作成した3Dデータをご確認いただきます。お客様のご依頼内容・ご要望に応じて修正いたします。

4 納品
最終確認後に、ご希望のファイル形式（SHD、FBXなど）で完成した3Dデータを納品いたします。

【制作実績】

- 制作するデータは、イラスト、図面、写真など少ない情報から、３Dデータを作成することができます。
- モデリング、レンダリング、3Dプリンターまで幅広く対応することができるほか、用途に応じて、人物、キャラクター、建物、家具、機械・部品など、つくりたい形を幅広く３Dデータにすることができます。

人物（モーション含む）

参考価格：¥187,000（税抜￥170,000）
参考納期：7営業日
ポリゴン数：約20,000



キャラクター（モーション含む）

参考価格：¥231,000（税抜￥210,000）
参考納期：8営業日
ポリゴン数：約40,000



外観パース：アンコールワット

参考価格：¥330,000（税抜￥300,000）
参考納期：10営業日　ポリゴン数：約600,000



キャラクター・内観パース：ウェリントン・マラエ

参考価格：¥440,000（税抜￥400,000）
参考納期：15営業日　ポリゴン数：約260,000



インテリア

参考価格：¥55,000（税抜￥50,000）
参考納期：2営業日
ポリゴン数：約100,000



インテリア

参考価格：¥27,500（税抜￥25,000）
参考納期：1営業日
ポリゴン数：約30,000



外観パース：ウッチ

参考価格：¥231,000（税抜￥210,000）
参考納期：8営業日　ポリゴン数：約230,000



NEW Shade3D実用データ集 森シリーズ

インテリア、オフィス、花・樹木、まちなみなど、ジャンル別にモデルや素材等の豊富なデータを購入可能なサイト。
1シリーズ：¥19,800（税抜￥18,000）



Shade3D 実用データ集 森シリーズ

1シリーズ：¥19,800
（税別¥18,000）
Windows 8/10 対応
macOS 10.12/10.13/10.14対応

街並み、人体形状、インテリア、植物等、すぐに使えるデータ7,000点以上を
シリーズごとに分類し配布

「森シリーズ」は森のように沢山の素材が詰まったデータ集として作成されたShade3D用データ集です。収録されているデータはクオリティを維持しつつ、データ量を減らした簡易的なデータが主で。シーンに大量に配置した際のPCへの負担軽減が見込めます。

【ラインナップ】

◉ 街の森1、2



◉ 花の森



◉ 観葉植物の森



◉ 人の森

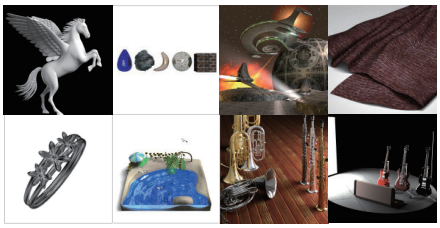


◉ 食卓の森



Shade3D Standard版以上のサブスクリプションユーザには以下のデータが無償公開されます。

◉ 神話の森
◉ 季節の森
◉ 森の道具箱1~4
◉ クラシックの森
◉ アクセサリの森
◉ ロックの森



◉ 車の森



◉ インテリアの森1~3



◉ 水中生物の森



◉ オフィスの森



Shade3Dモデルデータダウンロード ▶

交通解析VRサービス

交通シミュレータによる交通解析サービス及びVRモデル作成サービス

体験セミナー

交通解析VRサービスは、交通シミュレーションモデルなどの交通解析ツールを用いた解析を行うサービスと、UC-win/Roadにより交通シミュレーションモデルに合わせたVRモデルの作成を行います。

UC-win/Road製品ページ≫詳細:P.7~12

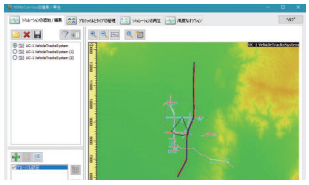
【コンセプト】

◉ 交通シミュレーションとVRシミュレーションを組み合わせ、単独では難しいさまざまな活用を実現、これらの活用をトータルにサポート

▼対象交通シミュレータ

モデル名	分類	VR作成
JUNCTIONS	交差点解析ツール	1交差点のみを対象
TRANSYT	流体モデル	ー（OSCADY PROへの連携可）
Aimsun	マイクロシミュレーションモデル	対応

▼マイクロシミュレーションプレイヤー設定



▼UC-win/Road上での交通状況の再現



【解析内容・必要データ】

◉ 交通渋滞対策、交通事故解析、道路整備に伴う交通影響、商業施設等の立地に伴う交通影響などの検討、ワークショップなどでの合意形成が可能
◉ アウトプット例：交通シミュレーションモデルデータ、解析レポート、UC-win/Road VRデータ、アニメーション動画
◉ 必要データ例：交通量調査結果、配分交通量結果、設計図面等、現場写真など

【シミュレーションモデルの作成】

◉ 目的や用途に適切なシミュレータ選択、モデル作成。一般に実際の交通状況を再現した現況再現モデルを作成し、再現精度を確認した上で条件を変更した予測モデルを作成
◉ 現況再現：現場写真や交通調査結果などをもとに道路ネットワークの作成、データ入力、交通シミュレータによる演算を行い、再現性の確認
◉ 予測モデルの作成・演算：現況再現で作成したモデルをベースとし、再現したい予測モデルを作成。交通シミュレータによる演算を行い演算結果を整理

【解析レポートの作成】

◉ 解析条件・再現精度・予測結果の整理、または要望に応じて交通シミュレーションによる演算結果の活用可能な解析レポートを作成
◉ 解析条件の整理：道路ネットワーク・交通需要の設定方法、信号現示の設定、その他各種パラメータの設定などシミュレーション実行の条件を整理
◉ 再現精度の整理：現況再現モデルによる演算結果と実測結果を比較
◉ 予測結果の整理：現況再現モデル、予測モデルの演算結果を整理

【VRモデルの作成】

◉ 演算結果をUC-win/Road上で再生できるVRモデルの作成
◉ 交通状況は、UC-win/Roadのマイクロシミュレーションプレイヤーを活用、車両（歩行者、自転車も対応）の交通挙動を再生できるモデルを作成
◉ 作成された交通状況をドライブシミュレータで走行可能

▼交通流シミュレータとUC-win/Roadの連携

交通シミュレータ
様々な交通挙動を再現
→
・交通状況＋高精細なVRを作成
・VR空間を走行可能
←
UC-win/Road
■VRシミュレーション
高精細なVR表現
■ドライビングシミュレータ
VR空間上の車両をユーザが運転できる

3DVR浸水ハザードマップサービス

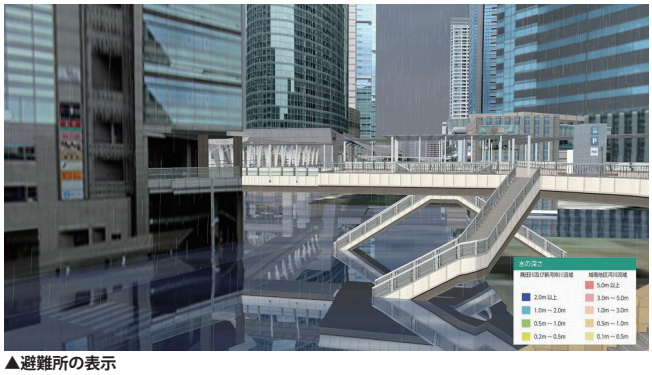
浸水・氾濫、避難・交通の解析結果と連携した3DVRによる浸水ハザードマップを構築・提供

災害時のシミュレーションや避難経路を3次元で確認できる「3DVR浸水ハザードマップサービス」を提供いたします。
従来のような平面地図によるハザードマップでは直感的に把握しづらいという課題がありましたが、平面のマップから3DVRを構築し、弊社の浸水氾濫・津波などの高精度なリアルタイムシミュレーションと連携して可視化することで、わかりやすい避難誘導説明が実現し、防災教育や避難訓練などで有効に活用できます。作成されたデータはVR-Cloud®やUC-win/Road Free Viewer Version等で閲覧でき、全体の俯瞰図、実際の避難場所の位置、浸水前と浸水後の様子がウォークスルーや様々な視点位置から確認可能です。

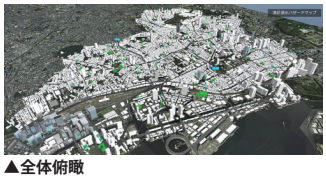
【データ作成例】

＜作成内容＞

- モデル、テクスチャ作成：避難所マークテクスチャ、モデル作成・箱モデル統合作業・水位モデル作成テクスチャ調整
- 各種設定：景観視点追加・コンテキスト設定・表示切替設定・スクリプト作成



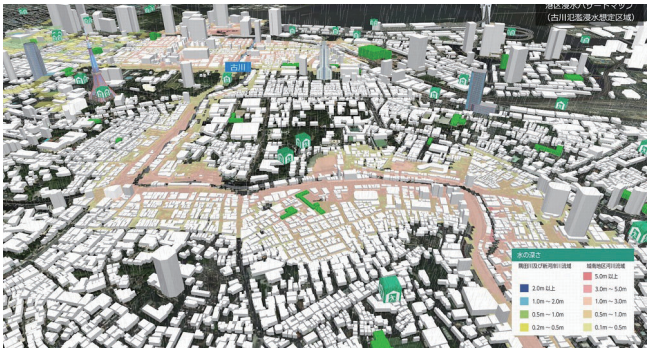
▲避難所の表示



▲全体俯瞰



▲水位の説明



▲浸水時

＜見積例＞

3DVR浸水ハザードマップ（港区）	
見積金額	¥751,838（税抜￥683,489）

【ユーザ事例】

「津波・避難解析結果を用いたVRシミュレーション」
パシフィックコンサルタンツ株式会社

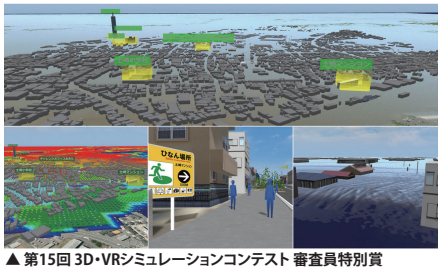
津波対策におけるコンサルティング過程において、動的な波の動きを考慮した津波解析結果、緊急時の車両交通をミクロモデルによりシミュレーションした避難解析結果を総合的に考慮した結果を導き出している。これらの結果を、同一のVR空間内で可視化を行ない評価することで、従来型のコンサルティング手法に比べ多大な効果を得ることが可能となっている。



▲ 第12回 3D・VRシミュレーションコンテスト 優秀賞

「津波迅速避難教育システム」　**秋田県産業技術センター/秋田大学**

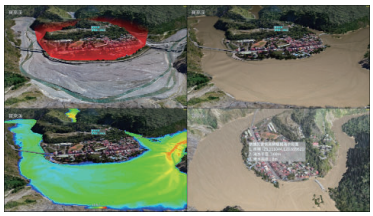
海底地震発生に伴い津波来襲が危惧される地域において、どのように迅速避難すべきかを学習できる避難教育システム。秋田市の津波浸水域の街並みをVR化し、津波がどのように遡上してくるのかを体験できるため、住民にとって親和性の高いシステムである。アニメーション「津波迅速避難教育用シミュレーション」を実行すると、このシステムの概要、将来の構想についての説明がされる。津波解析結果を基にした浸水範囲を示し、危機意識を身近に感じられるよう、住民の方々が見慣れた道路沿いを再現。



▲ 第15回 3D・VRシミュレーションコンテスト 審査員特別賞

「VRによる災害シーン作成及び洪水シミュレーションの解析データ表示」
国家災害防救科技センター

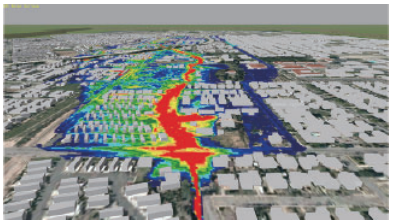
防災訓練の効果を高めるため、既有の災害情報サイトの洪水演習プラットフォームにVRを導入し洪水シミュレーションを可視化。台湾の荖濃溪や清水溪、寶來溪などの3D地形モデルと本センターで開発した洪水警報システムを基に河川氾濫の被害をシミュレーション。360度動画とVR-CloudによりVRデータを公開。アニメーション「Baolai」を実行すると、寶來溪（高雄市・宝来温泉）の浸水シミュレーションを見られる。UAVによる写真から生成した3D地形モデルと浸水解析データを組合せ、水深コンターも可視化。浸水範囲、避難所、警察署や消防隊の位置などを確認でき、演習に活用されているイメージも観察することができる。



▲ 第20回 3D・VRシミュレーションコンテスト 最優秀賞

「VRを活用したカリフォルニア州レッドランズ市氾濫解析プロジェクト」
Michael Baker International

レッドランズ市ダウンタウン地区は周辺の100年洪水を想定し、既存の排水施設の改善を含めVRを活用した氾濫解析業務。解析部は雨水流出解析ソフトウェアxpswmmを用いてDTM地形データと共に水理モデルで解析した。解析結果をUC-win/Roadへ読み込み、洪水状況とハザード・リスクを3次元バーチャルで表現した。また、今回xpswmmとUC-win/Roadの連携活用は氾濫高原国際会議等でも発表され、合意形成のツールとして大役を果たした。

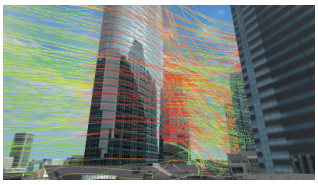


▲ 第13回 3D・VRシミュレーションコンテスト ノミネート賞

スパコンクラウド®

スパコンならではの高い演算性能を活用したソリューションサービス

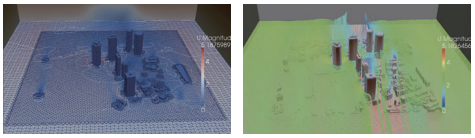
フォーラムエイトでは、HPC（High - Performance Computing）を利用した大規模な解析・シミュレーション・CGレンダリングなどのソリューションを提供しています。



【風・熱流体解析スパコン解析・シミュレーションサービス】

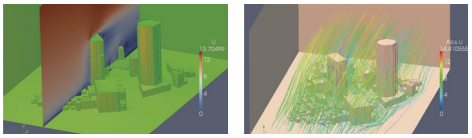
- 汎用流体解析「OpenFOAM」を用いた解析・シミュレーション支援サービス
- 「OpenFOAM」（OpenCFD社開発）：GNUのGeneral Public Licenseのもと、フリーかつオープンソースとして配布、乱流・熱伝達を含む流体をシミュレート
- フォーラムエイトが中間でスパコンとアクセスすることで、より手軽に高度な解析環境を利用可能

■事例① 新宿副都心の建物群



▲新宿副都心のメッシュと風速分布図(コンター／ベクトル)

■事例② 中目黒駅周辺の建物群



▲中目黒駅周辺のメッシュと風速分布図(コンター／ベクトル)

現有解析部の利用

・風の解析（ビル周辺の風解析）
・水（単一流体場、固定あるいは自由境界）
・多相流体場の解析
（空体と液体、液体と固体など）

新宿副都心モデル 見積例	
解析領域:1700m×1700m×700m　節点数:約750,000 要素数:約1,300,000　解析時間:2時間程度　工数:22.2	
見積金額	**¥2,649,081**（税抜￥2,408,256）

中目黒モデル 見積例	
解析領域:400m×500m×300m　節点数:約530,000 要素数:約950,000　解析時間:1時間程度　工数:12.2	
見積金額	**¥1,455,801**（税抜￥1,323,456）

基本価格	
直接人件費	［見積もり面積×作業工数×形状割増］ ×技術者工数単価
一般管理費	直接人件費×120%
経費	技術経費、急行料金

【騒音音響スパコン解析・シミュレーションサービス】

- 3D・VR空間に音源および受音面を配置し、一般的な音の広がりをシミュレート
- 地表面や建築物などの影響を考慮し、各受音点における音圧レベルを解析
- 解析処理をスパコンで実行するため、大規模なデータの処理に威力を発揮
- プリプロセッサ（入力部）、メインプロセッサ（解析部）、ポストプロセッサ（結果表示部）から構成

騒音解析解析手順

① プリプロセス
・地域データ、地形の取込・道路や橋等の構造物の定義
・ビル等の建築物の定義・音源や受音面の定義
・解析条件の定義

データ入力：音源配置、受音面設定、
解析条件パラメータ指定

② メインプロセス
・解析処理
・解析結果の出力

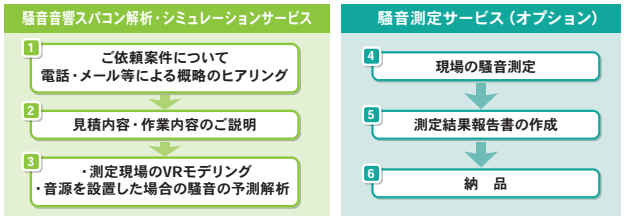
音の経路を設定し、地表面、モデル面などでの反射と透過とを考慮。解析処理では、音源、音の経路など相互間でデータの独立処理が可能

③ ポストプロセス
・解析結果の取り込み・解析結果の可視化

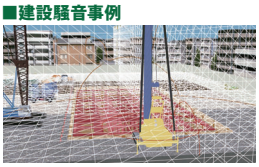
さまざまな視点からシミュレーション結果を捉えることが可能。コンタ図やコンタラインに加え、格子形状・球体形状によって音圧レベルを可視化するなどのユニークな機能も搭載

騒音測定サービス（オプション）

「騒音音響スパコン解析・シミュレーションサービス」に加えて選択可能なオプション、現場での建設工事・交通等の騒音測定（任意）とその結果を提供します。測定現場のVRモデリング、騒音解析シミュレーション結果の可視化と併せて実際の測定結果をご利用いただくことで、解析結果の確認や比較検討に役立ちます。



■建設騒音事例



騒音解析条件	
受音面＝80m×80m×2面　音源レベル:112dB　周波数:1000Hz　解析実時間:0.26秒　解析刻み時間:0.01秒 固定音源数:1　受音面数:1　受音点数:289	
見積金額	**¥317,427**（税抜￥288,570）
騒音測定条件（任意測定）	
対象ユニット数:1　作業サイクル:3　測定時間:9時間	
見積金額	**¥952,705**（税抜￥866,096）

■道路騒音事例



騒音解析条件	
受音面＝100m×400m×2面　音源レベル:100dB 周波数:85Hz　解析実時間:2.0秒　解析刻み時間:0.02秒 固定音源数:2　受音面数:2　受音点数:880	
見積金額	**¥873,369**（税抜￥793,972）
騒音測定条件（任意測定）	
測定断面数:1　測点数:2点　測定時間:24時間	
見積金額	**¥3,319,427**（税抜￥3,017,661）

【海洋津波解析サービス】

- 2011年3月11日に発生した東北地方太平洋地震のような超巨大地震に伴う津波が、日本列島に押し寄せる状況をシミュレーション、結果を提供
- 東北大学の今村文彦教授に提供いただいた津波解析ソルバーを使用し、主に南海トラフの巨大地震による津波を想定したシミュレーションを実施
- 津波の発生から沿岸まで押し寄せる状態をシミュレーション
- 結果として、津波が押し寄せる様子、津波高が最も高い地域、選択地点での津波高の時刻歴を確認
- 津波解析ソルバーの特長
  - ・浅水長波理論をもとにした津波の伝播計算
  - ・ネスティングによる大規模な範囲での解析
  - ・地震による津波の発生から伝播までの一括シミュレーション
  - ・堤防や河川などの沿岸部の細かな再現

【UC-win/Road・CGムービーサービス】

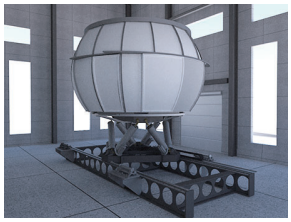
- POV-Rayで作成した高精細な動画ファイルを、スパコンを利用して提供
- UC-win/Roadで出力後、スクリプトファイルの修正も可能
- サービスの流れ：UC-win/Roadのシーンを作成、動画内容の調整、POV-Rayスクリプトの作成、フレーム単位レンダリング（スパコン利用）、レンダリング結果からの動画ファイル作成、納品





【LuxRenderレンダリングサービス】

- 現実の物理方程式に基づいた膨大な演算を行うことで生成、精密で写真と見紛うようなフォトリアリスティックな画像を提供するサービス
- 建築におけるBIMモデル、インテリアコーディネートデザイン検討、自動車や部品等の企画、設計段階でのレビュー、プレゼンテーション、広報、マーケティングなど、様々な用途に活用可能



▲FOCUSでのレンダリング例

3DVRエンジニアリングサービス

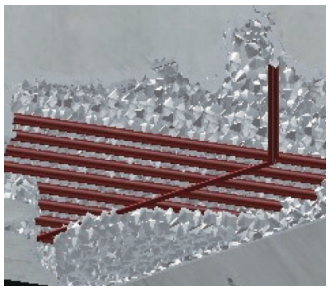
3D・VRの統合的なソリューションを提供

【3D図面サービス】

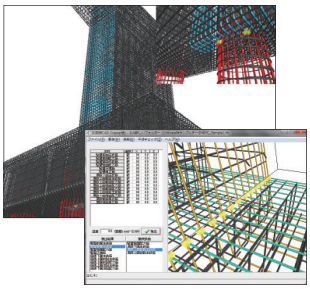
どんな図面も3次元化!－Allplanビューワ、3D配筋CAD対応

- Allplanシリーズの BIM統合ソリューションを用い、3D図面・2D図面を作成
- ビューワとともに色分けした鉄筋状態など標準設定を行ったデータを提供
- 各種検討、2D図面の利用、BIM対応ソフトへの展開（IFC変換）などに利用可能
- 建築・土木構造物を対象
- 3D・2D配筋図作成例：仮橋（橋台）・U型擁壁・貯水槽をサンプルとした3Dモデル配筋図およびUC-Draw等のCADソフトにて編集を行った２次元図面例
- 既設構造物を対象とし、損傷箇所や補修状況の3D表現サンプルモデル：Allplanを用いて、3D図面サービスの活用事例をもとに紹介
- 配水池サンプルモデル：RC構造のための強力な配筋ツールを有するAllplan Engineeringを用いた配水池のモデリングを行ったサンプル事例

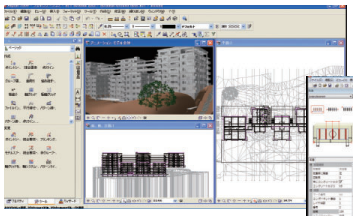
▼鉄筋露出イメージ



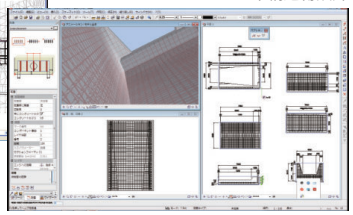
▼鉄筋の干渉チェックかぶり厚チェック



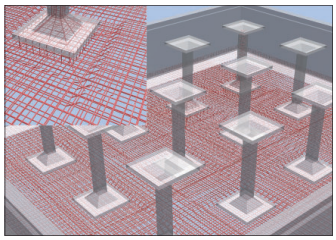
▼建築物設計



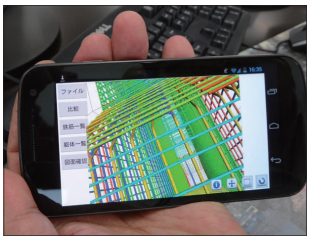
▼土木構造物設計



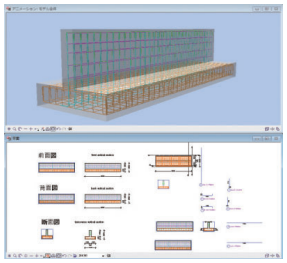
▼配水池モデル

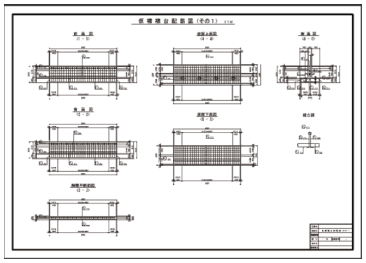


▼3D配筋CAD for SaaS

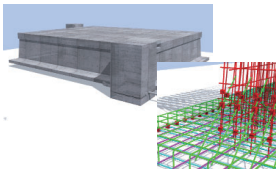


▼仮橋（橋台）





配水池3D配筋図作成業務	
3D・2D図面作成工数	12.1(h)
直接人件費	￥546,920
一般管理費	￥656,304
報告書等技術経費	￥72,160
合計(C+D+E)	￥1,402,922 (税抜¥1,275,384)



【3Dプリンティングサービス（3D模型サービス）】

VRモデルを3Dプリント! 3次元モデルを元に実際の「模型」を作成するサービス

- UC-win/RoadやEngineer's Studio®、UC-1シリーズ、Allplan、などから出力される、あらゆる3Dモデルを3Dプリンタにより実際の「模型」を作成するサービス
- Zコーポレーション社製のZprinter650を使用し、インクジェットによるフルカラーの3Dモデルを出力
- デザイン検討や詳細確認、展示など様々な目的に使用できます。
- 3D模型サービス見積例・Web見積サービス：https://www2.forum8.co.jp/3dmodel/

▼Zprinter本体（東京本社ショールーム）





- プロジェクションマッピングへの活用：事前にスケールモデルやVRデータでイメージの確認が可能、コンテンツの検討、確認、打合せ、発注者への説明・アピールの他、イベントの事前、事後の展示による宣伝にも利用可能

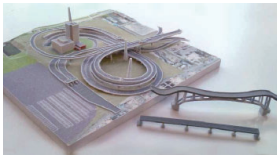
▼UC-win/Road DS 3D模型プリンティング



▼実大三次元振動破壊実験施設（E-ディフェンス）

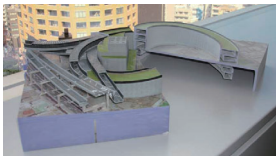


大師ジャンクションモデル	
総作業工数(小計A)	2.6(h)
工数(小計B)	￥36,220
直接人件費(小計 C=A*B)	￥94,172
一般管理費(小計D)	￥113,006
材料費、間接費(小計E)	￥42,822
合計(C+D+E)	￥275,000 (税抜¥250,000)



※大師JCTモデルは、首都高速道路株式会社　神奈川建設局のコンテスト受賞作品です。

大橋ジャンクションモデル（北側分割モデル）	
総作業工数(小計A)	4.1(h)
工数(小計B)	￥36,220
直接人件費(小計 C=A*B)	￥148,502
一般管理費(小計D)	￥178,202
材料費、間接費(小計E)	￥293,296
合計(C+D+E)	￥682,000 (税抜¥620,000)



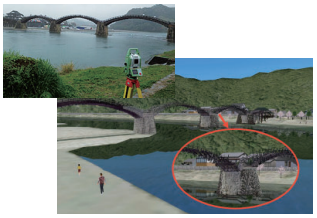
※大橋JCTモデルは、首都高速道路株式会社のコンテスト受賞作品です。

【3Dレーザスキャン・モデリングサービス】

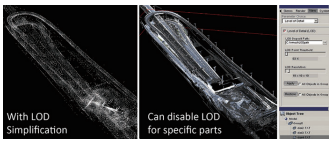
数億点群対応リアルタイムVR UC-win/Road点群VRモデリング

- 点群データの読込、編集がリアルタイムで行える「UCwin/Road点群モデリング」により、収集した点群データのさまざまな活用が可能
- 計画時に作成した3D・VRモデル完成後に、高精度なデータ検証が可能
- 3Dレーザスキャナーによる点群計測、モデリングをサポート
- 点群データ提供によるVRモデリング（UC-win/Roadサポートサービス）も行なっていますので、ユーザ様や発注先からの計測データのVRモデリングも可能

▼3Dレーザースキャナ



▼サンプルプロジェクト
MMS（三菱モービルマッピングシステム）により計測した海ほたる（東京湾アクアライン）のデータ変換



▼スキャニング手順

面的な計測 / 短時間で作業を完了 / 軽量(12.2kg)

パルスレーザー方式により通常約200mの範囲が測量可能

レーザーは1秒間に5000発発射可能

50mまで発射するビームの太さを調節可能

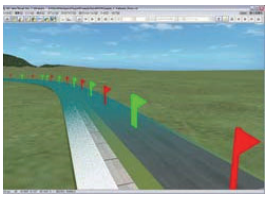
LANでPCと接続、撮影した画像の中でスキャン範囲を指定

ターゲット測定 → 画像撮影 → スキャン範囲の設定 → スキャン → 写真により色付け

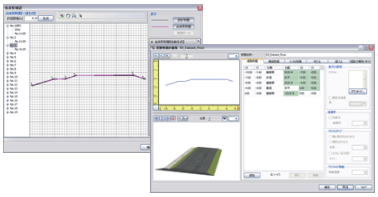
【3Dスキャン出来形管理VRモデリングサービス】

- 3Dスキャンと3DVRモデリングの組み合わせ比較による出来形管理サービス
- 基本設計データと現場実測データを提供いただき、3DVRモデルデータ・出来形管理帳票を作成して納品

▼盛土



▼出来形断面



- 3Dスキャンモデリングサービス見積例
  - ・道路100mに対し最低2カ所程度の計測が必要
  - ・計測地点1箇所につき、準備・計測・次の地点への移動で約1時間
  - ・計測範囲外に公共測量基準点がある場合、同様に計測
  - ・計測精度が20m先で1.5cm間隔の場合、100m区間で約400万点
  - ・道路上での計測には、管轄の警察署へ許可申請の提出が必要
  - ・公共測量の基準点の使用にも申請が必要な場合があります

3Dスキャンモデリング	
測定区間	300m
公共基準点の計測	2箇所
計測日数	1日
計測準備、点群データ後処理	各2人、計約1日
合計費用	￥275,000（税抜￥250,000）

3D・VRモデリング	
地形・線形・3Dモデル・テクスチャ処理	300m（UC-win/Road標準見積）
建物・標識・植物などのモデリング	建物20棟、標識5種 3D樹木2種 作成
合計費用	￥704,000（税抜￥640,000）

【3Dプロジェクションマッピングサービス】

- 3Dデータや映像による最先端の空間演出表現を提供
- VRを活用した投影シミュレーションが可能
- VRデータでイメージの事前確認、コンテンツの検討、確認、打合せ、発注者への説明・アピールの他、イベントの事前、事後の展示による宣伝にも利用可能
- イベント集客から店舗演出、地域活性化まで、さまざまな目的に対応

▼円融寺除夜の鐘プロジェクションマッピング（2017.12.31）



■UC-win/Road、3Dエンジニアリングサービスのプロジェクションマッピングへの活用

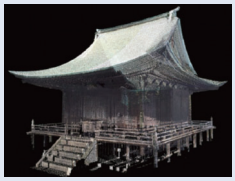
① 点群データの計測とモデル化





3Dレーザースキャンによって投影対象を計測建物の点群データをもとに、建物の3Dモデルを作成





計測された点群データをもとに建物の3Dモデルを作成

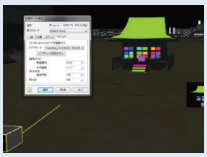
② 投影シュミレーション

■3DVRエンジニアリングサービスの活用











EXODUSやLegionによる群集シュミレーションと組み合わせ、当日の人の動線も検討可能

UC-win/Roadにより現地を再現したVR空間で3Dモデル化した対象に仮想プロジェクタによるコンテンツ投影。任意の位置・視点・時刻・気象条件で投影シュミレーション可能。

- モデル投影プラン例
  - ・ロケーション：屋外、環境光少ない暗所、交通や近隣に影響しない私有地内
  - ・投影対象：タワー状建築物でシンプルな立方体で構成されている
  - ・建築物サイズ：W10m x D6m x H20m
  - ・建築物材質：レンガ（茶色/非光沢）
  - ・投影箇所数：最大2か所から投影
  - ・投影距離：約15m（A近所）、約40m（B遠所）
- モデル投影プラン一覧（2D,3Dコンテンツ）
  音響費用:モデル投影プランには音響機材・コンテンツ（約100万円）を含む
  - ・映像（約3分）、音響（選曲、MA）、オペレーター、映像音響技術者含む

機材構成	プロジェクタ1台	プロジェクタ2台
1万ルーメン映像プロジェクタ	566.5万円（税抜515万円）	781万円（税抜710万円）
2万ルーメン映像プロジェクタ	632.5万円（税抜575万円）	902万円（税抜820万円）

- ・映像音響機材レンタル期間3日間（仕込み1日/本番2日）
- ・現場テスト、企画進行（進行制作管理）・機材運搬・設営・調整含む
- ・関東以遠は運送、交通費、宿泊費がかかります

VRまちづくりシステム

サービス価格
別途見積

VRの活用で魅力広がる
「参加型まちづくり」システム

体験セミナー

自治体ソリューションの中に位置づけられるコンサルティングサービスとして、VRを活用したまちづくりのシステムを提案いたします。

【参加型まちづくりにおけるVR活用の意義】

- 3次元のバーチャルな空間にさまざまな情報を「見える化」して、住民や利害関係者の理解や判断を助けることができる
- 図面や模型などに比べて、比較にならないほど容易に代替案を示すことが可能
- さまざまなシミュレーションと組み合わせ、計画・技術情報をわかりやすく伝え、潜在的なリスクやポテンシャルに対する住民の気付きを引き出すことができる

【安心・安全のまちづくりでの活用例】

- オフィス街・商店街・住宅地などが混在する中目黒駅周辺を対象に、タウンウォッチングとマップづくり、それらの情報をVRに反映しワークショップを開催
- ワークショップでは、「ここの十字路が危ない」という声や「昼間はいいが、夜になると暗くて怖い」といった声にも環境をつくりだして検証
- ハザードマップや集中豪雨の際の浸水の危険性など、ふだんでは気付きにくいリスクも「見える化」させて、住民の理解や対策を引き出すことも可能
- アナログな作業(ワークショップ)とデジタルな処理(VR)を組み合わせることで、学習効果が高く、わかりやすい合意形成のプロセスをデザイン



UC-win/Road 模型VRシステム

サービス価格
別途見積

模型・VRの連携によるシミュレーション
／プレゼンテーションシステム

模型とVRの視野情報を連携させ、一体的な操作環境により、双方の長所をミックスさせた、新しい形のシミュレーション／プレゼンテーションシステムです。

【検討したい視点を模型上で指定してVR上に描画】

- VR単体の場合に比べてより直感的で容易な操作による計画検討が可能
- レーザーポインタで検討したい視点を模型上で指定、VR空間での移動、視線方向の変更が可能
- 模型、Webカメラ、レーザポインタ、VRソフトウェア「UC-win/Road」、VR空間を表示させるディスプレイで構成

【システムの提案・見積】

- 要望に合わせて、UC-win/Road模型VRシステムの提案、見積りを用意
- UC-win/Roadサポートシステムを利用すれば、ご要望に合わせて3D・VRシミュレーションデータを作成することが可能
- 作成したVRデータは「3D模型サービス」を活用し、VRデータを3Dプリンタで模型として短時間で出力可能で、模型VRシステムを効率的に構築可能

3D・VRエンジニアリングサービス≫詳細:P.128〜129

模型VRシステム事例

スパコンクラウド® Wind Simulator（風体感システム）

モデルにシナリオポイントを配置し、模型の該当箇所をレーザポインタで指し示すことで、車両の交通や歩行者の群集モデルがＶＲ空間で再現されます。また、スパコンクラウド®を利用した風・熱流体や騒音・音響シミュレーション等の解析結果と組み合わせることで、さまざまな情報をVRで分かりやすく確認できます。「スパコンクラウド®Wind Simulator」では、OpenFOAMによる風流体解析の結果を元に、模型で指し示された視点に合わせてファンが実際に風を送ります。風の強さ・風向きなども再現されます。



エンターテインメント・エデュテインメントサービス

教育・学習、広報・展示、エンタメ等に活用できるVRシステム

VRと先端技術、各種デバイス等の連携により、視覚的・直感的に楽しく効果的な教育・学習が行えるコンテンツおよびシステムを提供。カスタマイズによりさまざまな用途に対応し、広報展示や訴求力の高いプロモーションとしても活用できます。

【仮面ライダー サイクロンレーシングシミュレータ】

襲い来るショッカー、迫る岩石と炎をくぐり抜けてゴールを目指す



提供:東映

【東京メトロ地下鉄シミュレータ】

駅への停車、鉄橋の通過やトンネル内の走行を体験



提供:東京メトロ

【はまぎん子供宇宙科学館】

3Dステレオのドライブシミュレータ体験展示



【境港市水木しげるロード】

境港市水木しげるロードのリニューアル計画の合意形成とPR



提供:境港市

【キッザニア甲子園】

キッザニア甲子園「ホースパーク」での乗馬体験



提供:キッザニア甲子園

【VRゲーム開発サービス】

多様な用途で活用可能なVRゲーム企画開発(P.107)



ゲーム開発サービス

時代のニーズに即した魅力あるVR及びゲームアプリを制作

体験セミナー

多様化するメディア環境の中、3Dコンテンツ、ゲームコンテンツ制作の2つを両軸とし、VRゲームアプリ開発を中心に制作を行います。VRゲームとVRコンテンツの利用による訴求力の高いプロモーションや効果的な教育・学習コンテンツを企画・提供します。パッケージ活用でのローコストかつハイスピードなVRゲームコンテンツ構築が可能です。

【サービス内容】

- 3DCG制作：ゲームデザインからアニメーション、建築物、各種ソリューション紹介CGまで幅広い3DCGソリューションの提供
- 開発：高い3DCGの技術力に裏付けされた開発をベースにスイート千鳥エンジンやUnityを始めとしてARやネイティブアプリなどの時代のニーズに沿った開発

【制作基本スケジュール】

- 企画から納品まで約2ヵ月の通常コース
- ゲームの基本仕様の決定、オリジナルキャラクターの作成とデザイン希望の確認、ゲーム開発開始、オリジナルVRゲームの開発中、オリジナルVRゲームの内容確認・テスト・検証、納品

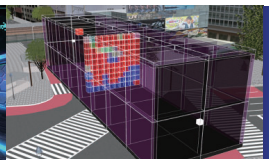
【作成事例】

- FORUM8ランチャー：ゲームモード「Virus Crash」、「Cat Labyrinth」
- ゲーム「鉄道運転士VR」
- スイート千鳥エンジン
  - 「ゲームで覚える勘定科目」
  - 「わたしの音楽帳 Classical Music Rhythm Action Game」
  - 「モグラで脳トレ」
  - 「Flap Hero」

▼Virus Crash



▼CUBE GAME



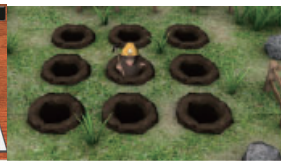
▼VR Gesture Crane Game



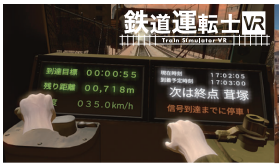
▼ゲームで覚える勘定科目



▼モグラで脳トレ



▼鉄道運転士VR



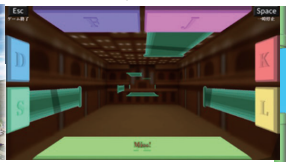
▼鉄道ゲーム「鐵」



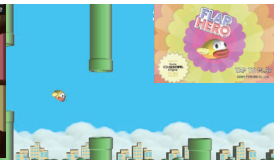
▼ローズオンライン× UC-win/Road



わたしの音楽帳
▼Classical Music Rhythm Action Game



▼Flap Hero



組込システムサービス

VRシステムをはじめとした関連分野における展開を推進

体験セミナー

大手メーカー新規商品開発、特注品、試作機等の組込みシステムを28年間開発してきた実績にもとづいたサービスを提供します。

【開発内容】

- マイクロコンピュータ利用機器開発：ソフトウェアシステム開発、コンサルタント、開発環境整備
- Windowsアプリケーション開発：販売管理システム、基幹業務システム

【対応業務】

- 品質コンサルタント：システム開発を行う上での品質をどう担保するかのコンサル業務（教育含む）が行えます。
- 特殊無線、通信機関連：レイヤ2からレイヤ6までの開発
- 各種センサー関連：特殊なセンサーのドライバー層の開発
- 電車、車関連：自動運転、車内表示装置、ナビゲーション、車内オーディオ関係の開発
- 医療関係：大学と提携し、近未来的医療システムの開発マイコン組み込みシステム一般
- AUTOSAR対応

【開発対応言語】

- 経験開発言語：C言語、C#、Microsoft Visual .NET、Microsoft Visual .BASIC、Microsoft Visual C++、JAVA、モトローラ系アセンブラ言語、インテル系アセンブラ言語

【開発分野】

- ドライバ、ミドルウエア、組込アプリケーション開発
- OS、ドライバ等ポーティング（μITRON、Linux等）
- Windows　アプリケーション開発（スクラッチ開発）
- 得意分野：各種ドライバ・ミドルウェア開発、組込OS（Linux,ITRON,Windows）、移動体通信、システムソフト作成、Windowsアプリケーション作成、画像処理、BIOS作成

【開発実績】

- デジタル家電、カーオーディオシステム開発、照明制御システム開発、移動体通信システムソフト作成、基幹業務システム開発

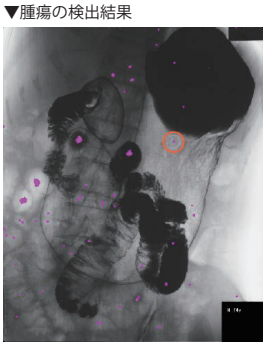
【開発事例】

- メンタルストレスチェック（開発中）：顔表情を数値化、クラスタリングしストレス不調群に分類されるか判断
- X線二十造影像の読影システム：医療分野で、X 線像における腫瘍候補領域を自動検出し、コンピュータによる画像診断を支援

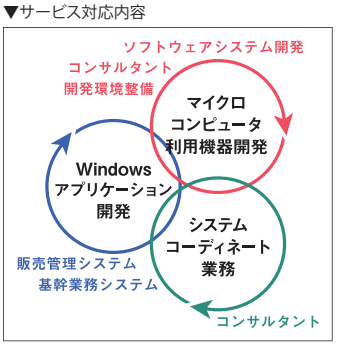
【プレスリリース】

- 2016.12/12：フォーラムエイト、組込システム開発のファーストシステム事業を譲受 ～IoT時代のソフトウェア開発事業展開を加速～

▼腫瘍の検出結果



▼サービス対応内容



BCP策定・BCMS構築支援サービス

BCP、簡易BCP策定、BCMS構築をサポート

簡易BCP策定支援
¥220,000～
（税抜¥200,000～）

BCP構築支援
¥1,430,000～
（税抜¥1,300,000～）

BCMS構築支援
¥2,200,000～
（税抜¥2,000,000～）

Windows 8/10 対応

（株）ヒルベット・ソリューション社（http://www.hillvet.co.jp/）と提携し、「BCP策定・BCMS構築支援サービス」を行っています。BCP作成支援ツール（詳細：P.89）や道路損傷情報システムなどのITサービスも合わせてご提供します。

【簡易BCP策定支援】
- 災害時の初動・復旧対応イメージが各部門間で共有できるBCP策定を支援

【事業継続計画（BCP）策定支援】
- 災害時の全社的な初動・復旧対応イメージやサプライチェーンの被災状況を反映した復旧対応イメージが明確につかめる実効性のあるBCP策定を支援

【事業継続マネジメントシステム（BCMS）構築支援】

※BCP作成支援ツール（詳細：P.89）、BIQ統合リスク分析ツール（詳細：P103）

事業継続マネジメントシステム ISO22301の認証を取得（2012年 12月 14日）

弊社は、2012年12月にISO22301の認証を全国で13番目に取得しています。
※「ISO22301：2012」での取得順番、2013年1月31日現在当社調べ。

ISMS-AC BCMS JQA-BC0005

ISMS構築支援サービス

ISMS構築支援およびISMSの新規格への移行をサポート

ISMS構築支援
¥1,760,000～
（税抜¥1,600,000～）

新規格移行支援
¥1,430,000～
（税抜¥1,300,000～）

フォーラムエイトは、2013年9月27日、情報セキュリティマネジメントシステム認証（ISMS）を取得しました。この認証取得を機に、（株）ヒルベット・ソリューション社と提携し、「ISMS構築支援サービス」を行っています。

【ISMS構築支援】
- ISO27001（2013）に基づくISMS構築

【新規格移行支援】
- ISO27001（2005）に基づいたISMSからISO27001（2013）に基づいたISMSへの移行

情報セキュリティマネジメントシステム ISMS/ISO27001の認証を取得
（2013年 9月 27日）

JQA-IMI208　091　ISMS-AC ISMS ISR001

ISO文書管理システム

ISO文書管理のWeb対応グループウェア／サーバシステム

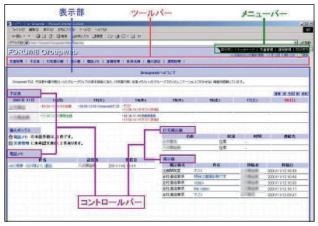
LAN
¥1,430,000～
（税抜¥1,300,000～）

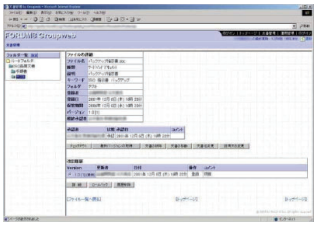
WAN
¥1,870,000～
（税抜¥1,700,000～）

Windows 8/10 対応

「品質管理システムを、完全ペーパーレスで運用したい」「ISO9001の2000年版移行を契機にWeb管理に移行したい」など品質マネジメントのグループウェアシステムを提供します。

- 品質文書やワークフローの電子化、インタ ーネットの利用により、拠点が分散されている場合も全社一元的なシステム構築が可能
- 文書管理：ISO9001:2000に準拠した文書の管理可能
- 文書管理におけるアクセス制限：管理グループ編集グループ、参照グループを用意。アクセス権はフォルダごとに設定
- 承認経路：各フォルダごとに設定
- フォルダ：作成、詳細、名前変更、移動、削除
- ファイル：追加、詳細表示、最新バージョン取得、修正、承認、削除、移動、名前変更、文書説明の変更、改訂履歴詳細・削除、ロールバック、検索、承認一覧
- Groupwebのメニュー：ISO 9001:2000に準拠した文書管理が可能（予定表、行先掲示板、掲示板、電話メモ、書籍管理、社員名簿、個人設定、運用管理）





ビッグデータ解析サービス

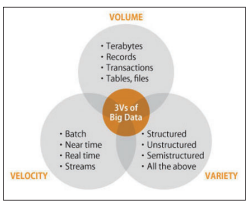
ビッグデータ分析ツールSpotfireを活用した各種ソリューション

体験セミナー

ビッグデータに注目し、著名なソフトウェア開発会社のTIBCOと契約を結び、ビッグデータ分析ソフトウェアSpotfireの取り扱いを開始しました。これにより、日本および台湾においてSpotfire関連のサービス提供が可能となりました。

【フォーラムエイトのビッグデータ関連ソリューション】
- TIBCO Spotfireは世界でトップレベルのビッグデータ用ソフトウェア、企業向け販売、技術、研究エキスパート向けビジネス・インテリジェンス分析環境の構築可能
- 弊社台湾事務所を通じ、台湾国内のさまざまな企業、官公庁、研究機関のユーザに対して、Spotfireの販売や普及を推進していく方針
- ユーザの要望によるプロジェクトの開発も提供
- R言語の開発サービスやHadoopソリューションの提供、ビッグデータとバーチャルリアリティとの連携についても対応予定
- UC-win/Roadのオプションとして、R言語による「運転ログ解析サービス」、見積もりシステムの提供も予定
- 2015年開催の第3回CPWCのテーマを「VR x IoT」に決定

▼ビッグデータの構成



▼IoV（Internet of Vehicles）車のインターネット



パブリッシングサービス

技術系を中心とした内容の書籍について、企画・編集から出版までを行います。

主なサービス
・書籍編集出版　・電子版電子書籍化　・Webサービスetc.



Arcbazar支援サービス

建築デザインコンペサイトArcbazarと自主アセスサイト・VR-Cloud®の連携

体験セミナー

建築設計デザインコンペのクラウドソーシングサイトArcbazarは、米国マサチューセッツ州を拠点とするArcbazar社が運営し、Webサイトを通して施主自身が広く世界中を対象としたコンペを開催可能なシステムです。フォーラムエイトでは、弊社自身が施主となってArcbazarでのコンペを開催する「Arcbazar支援サービス」を開始。国内の実際のプロジェクトやデザインコンペ等を支援していきます。

- Arcbazar社と業務提携し、Arcbazar＋ProjectVRを展開
- ProjectVR：各種事業に対して、持続可能性の観点からの評価材料を提供し、施主による意思決定を補助するシステムを建築コンペにアドオンするプロジェクト
- コンペに環境配慮の評価軸を付加、提出されたプロジェクトの価値の向上
- コンペ開催の支援をし、Arcbazarのサイトからも、自主簡易アセス支援サイト、3D・VRシミュレーションのサービスを申し込みが可能
- Arcbazarによるコンペ開催で複数の案を集め、ProjectVRにより提案されるプロジェクトの価値をより高めることが可能
- Arcbazar：http://www.arcbazar.com/
- 自主簡易アセス支援サイト：http://assessment.forum8.co.jp



ウルトラマイクロデータセンター®(UMDC) Ver.4

価格
¥660,000～
（税抜¥600,000～）

VR-Cloud®に最適な
高速度グラフィックサーバー

最新型のグラフィックスカードを容易に収納できるコンパクトなサーバー機。標準的な19インチラックマウント型のサーバと比較して、省スペース・低コストを実現しつつ、高速度のグラフィック計算に対応します。



- 超小型・省スペース：420（w）x64（h）x360（d）、19インチ型サーバの半分以下
- 低騒音・長寿命化を実現、静かなファンと温度センサ利用、消費電力400W
- リモート管理対応、多様な用途、拡張性

CPUパフォーマンス	インテル 4rd generation Core プロセッサ, Xeon E3 AMD phenom II X6 プロセッサ　最大メモリ 64GB
GPUパフォーマンス	nVidia GeForce GTX シリーズ 7xx, Tesla/Quadro/CUDA AMD Radeon HD シリーズ 7xxx, FirePro
堅牢性に優れた高速ストレージ	最大16個の2.5インチディスク 最大ストレージサイズ: 32TB 最大転送速度 8Gb/s (読み込み) ハードウェアRAID レベル0, 1, 5, 6、スパン10, 50, 60)
マルチメディア	ビデオキャプチャエンコーディング、プロセッシング&ストリーミング 任意の最新型CPUを使用(CPUパフォーマンス参照)

NetUPDATE/ NetUPDATE WAN Ver.5

プログラム価格
¥37,400
（税抜¥34,000）

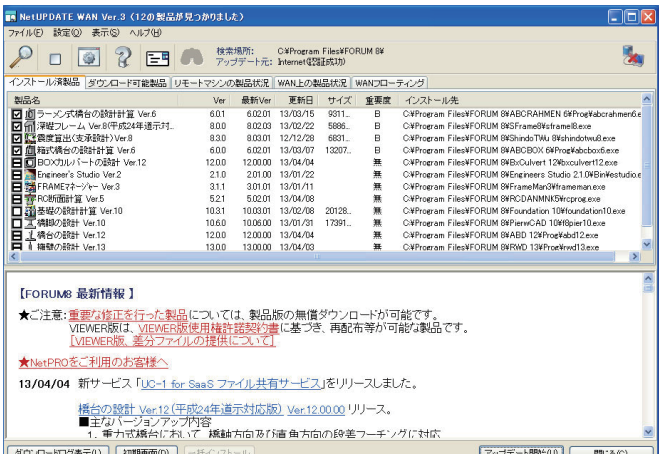
インターネット
自動アップデートツール

Windows 8/10 対応

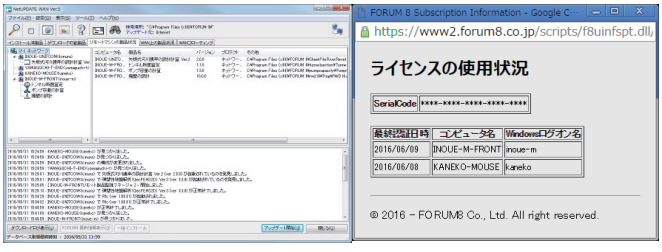
PCにインストールされているフォーラムエイト製品のアップデート可能なプログラムです。インストール済み製品の管理や、最新の製品情報、重要度等の取得を行い、必要に応じてアップデートを行う統合的な製品利用環境を提供します。

- PCにインストールされている弊社製品を自動検索し、製品名、バージョン、更新ファイル情報など一覧表示、製品が最新バージョンを確認
- 重要度表示：A（重要度、高、緊急性の高い更新）、B（重要度、中、機能強化、限定的エラーなど）、C（重要度、低、軽微な修正など）、無（更新不要）の分類で表示
- 更新周期（毎月、毎週、毎日）を指定し、自動アップデート可能
- モニター機能：ネットワーク上の弊社製品の使用状態（製品名、バージョン、プロテクト種別、PC名、ログオンユーザ名）をリアルタイムに確認可能
- サブスクリプションへの対応：NetUPDATEとユーザ情報ページの利用で、より柔軟にライセンスの管理が可能
- 最新版ダウンロードの自動チェック対応
- ネットワークドライブに2サーバ（メイン・ミラーサーバ）設定対応
- WANライセンスマネージャ：直接通信、2箇所指定、プロキシ接続

▼NetUPDATE起動画面



▼製品起動状況（NetUPDATE WAN）とライセンス使用状況（ユーザ情報ページ）



UC-1 for SaaS

土木設計もクラウドで事務処理もクラウドで!

基本ライセンス
[1ユーザ/1GBまで]
￥4,400
(税抜￥4,000)

追加ライセンス
[1ユーザ、ユーザ領域500MB追加]
￥2,750
(税抜￥2,500)

Internet Explorer11

土木設計ソフトと、土木設計に特化した事務処理ソフトをクラウドで活用可能。ブラウザ(※)上で土木設計が行えるほか、計算データの共有、スケジュールや申請書の管理など、多彩な事務処理機能も搭載しています。 ※Internet Explorerのみの対応となります

【文書管理、予定表、電子会議室、回覧板、伝言板、メール、施設予約、運用管理、ネットワークストレージサービスを提供】

- 基本ライセンスとしてグループウェアコンテンツの利用ライセンスを提供
- サーバ上に設置されたグループウェアポータルサイトにアクセスし、ログインユーザ別に分離されたデータコンテンツを利用可能
- 自社でWebサーバを設置することなく専用のグループウェアを導入・活用可能
- ネットワークストレージサービスとして、最大1GBまでのデータ保存が可能
- ユーザ間の文書管理等への利用、UC-1 for SaaSから直接サーバにアクセスし、入力データの保存や読込が可能、ローカルPCでの保存、読込も可能

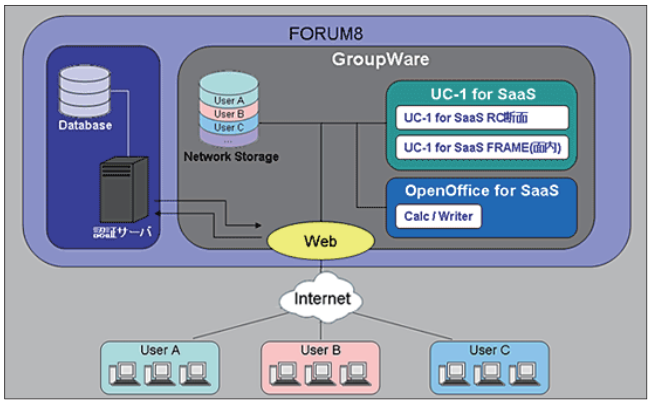
【インターフェース】

- Webブラウザより、サーバプログラムにHTTP通信でアクセスし、遠隔より計算条件を入力、サーバで計算実行後、結果をブラウザに出力、データを取得

【運用価格の低コスト化、導入費用の削減】

- ライセンスは1ヶ月単位での契約、必要に応じた期間のみの利用可能
- サーバで集中管理されたアプリケーションにアクセスし、インストールする製品を必要最小限に抑えることが可能
- 5ライセンス以上のご利用で、ライセンスパックに準じた割引を適用

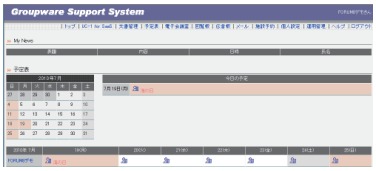
▼UC-1 for SaaS アプリケーション接続概念図



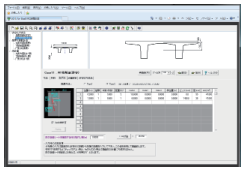
UC-1 for SaaSのクラウドサービスにおけるSLA(サービス品質保証)

重大障害時の代替手段	異なる拠点(東京本社)に設置されているバックアップサーバに運用切替。DNSのレコードを変更しサービスのURL接続先をバックアップサーバのものに書換。
サービス時間	24時間
平均復旧時間	約3〜7時間程度
サービス稼働率	99.9%
サポート時間帯	当社営業時間内(9:00〜17:30)
保存期間	1ヶ月間
オンライン応答時間	現状では、問題なく応答可能
ログの取得	IISのHTTPアクセスログ、アプリケーション認証ログを保存。[保存情報]接続元IP／製品情報／時刻／認証種別／認証結果
解約時の違約金の有無	無
SLAの変更の可否	可能

▼グループウェア(トップ)



▼UC-1 for SaaS RC断面



▼グループウェア(文書管理の例)



【UC-1 for SaaS FRAME(面内) Ver.2】

[1ユーザ]:￥10,450(税抜￥9,500) [追加]:￥6,600(税抜￥6,000)

- 従来製品と同等の面内解析、入力支援機能をサポート。荷重ジェネレート、部材断面の断面積、断面二次モーメントの算出などベース製品の機能をサポート

【UC-1 for SaaS FRAMEマネージャ Ver.2】

[1ユーザ]:￥20,900(税抜￥19,000) [追加]:￥13,200(税抜￥12,000)

- 着目点変位の算定、部材間最大最小変位の算定、組合せ荷重ケースのMmax/Mmin位置の算出に対応。操作機能の拡充

【UC-1 for SaaS RC断面計算 Ver.3】

[1ユーザ]:￥6,050(税抜￥5,500) [追加]:￥3,850(税抜￥3,500)

- 鉄筋コンクリート断面の応力度計算、断面照査システム。許容応力度法による断面照査、限界状態設計法による断面照査など、ベース製品の機能をサポート

【UC-Draw for SaaS】

[1ユーザ]:￥6,050(税抜￥5,500) [追加]:￥3,850(税抜￥3,500)

- 土木専用コマンドを備えた2次元汎用CAD「UC-Draw」のSaaS対応版。豊富な作図・編集・表示コマンドをそろえ、効率的な図面作成が可能

【電子納品支援ツール for SaaS】

[1ユーザ]:￥15,400(税抜￥14,000) [追加]:￥9,900(税抜￥9,000)

- 従来製品の主要機能であるデータ作成・管理、検索、閲覧、チェック、出力を、ウェブブラウザを介して操作。複数人による分業も可能

【3D配筋CAD for SaaS】

[1ユーザ]:￥3,300(税抜￥3,000) [追加]:￥2,200(税抜￥2,000)

- 当社の高速度伝送制御技術"a3s"を活用 したAndroid™端末で配筋図3次元表示および2次元図面同時表示をサポートしたCIM時代を先取りした現場ツール

【UC-1 for SaaS グループウェア 事務処理機能】

[UC-1 for SaaS 基本ライセンス標準]

- UC-1 for SaaSの基本ライセンスとして利用可能なグループウェア事務処理機能。顧客管理、見積・受注・売上・集計、分析など販売管理や会計機能もサポート

【UC-1 for SaaS グループウェア ファイル転送サービス】

[UC-1 for SaaS 基本ライセンス標準]

- 当社製品ユーザ向けに提供する、メールの添付ファイルで送信が困難な大容量(1ファイル最大2GB)のファイルを簡単に送受信できる無料サービス

【UC-1 for SaaS グループウェア ファイル共有サービス】

[UC-1 for SaaS 基本ライセンス標準]

- Webストレージサービス、UC-1スイート製品との連動、ファイル転送先のアドレス帳管理が可能
- UC-1スイート製品をご購入で、利用ライセンス付与

【UC-1 for SaaS クラウドデータバックアップサービス】

[UC-1 for SaaS 基本ライセンス標準]

- PCに常駐するプログラムにより、事前にスケジュール登録することで、定期的にWEBサーバにアップロードを行い、ファイルの自動バックアップが行える

▼事務処理機能トップページ



▼顧客情報ページ



クラウド基盤開発サービス

あなたの製品をクラウド化
ソフトウエア開発では、コンポーネントやソースコードの再利用により、品質と生産性向上が実現

オープンプラットフォームを目指し、業界最先端かつ信頼性の高い技術・ライブラリーを用いて構築することで、フレームワークの信頼性・保守性を実現。サスティナブルな環境構築という理念の基、研究調査を積み重ねて作り上げています。サービス開発および展開、メンテナンスを最小限のコストに抑えます。

【品質／生産性】

- アプリケーションスタイルと仕様の統一性／動作・性能の信頼性／品質 全製品に共通の一定以上の品質保証
- 最低限の知識で効率よく開発、テスト、サービス開始、監視、保守ができる環境の構築を提供

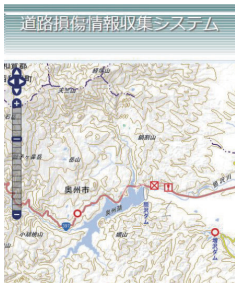
【FORUM8 Cloud Framework】開発者向けのフロントエンド＆バックエンドコンポーネント、FORUM8クラウドサービスアクセス用APIを提供

【FORUM8 Cloud Service】ソルバーサービス、GISデータストレージサービス、ユーザ・サブスクリプション管理サービスを提供

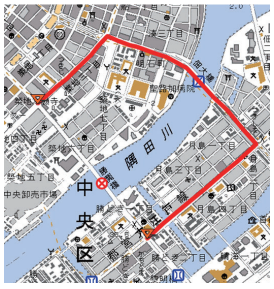
【データセンターサービス】あなたのクラウドサービスをホストするサーバとクラウドアーキテクチャを提供

【サービス例】

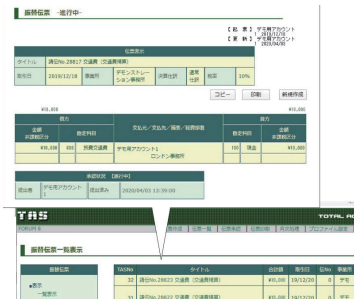
- GISデータ連携アプリ



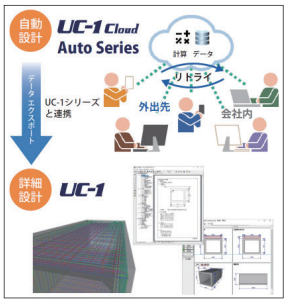
▲道路損傷情報収集システム


▲迂回路検索システム

- クラウド型ERPシステム


▲会計システム（TAS/Total Accounting System）

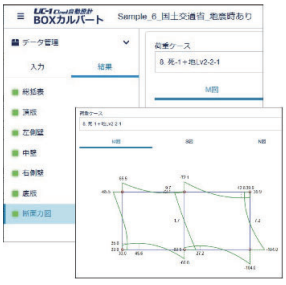
- クラウド化アプリ



▲UC-1 Cloud 利用イメージ



▲スイート会計シリーズ（法人会計・給与計算）



▲UC-1Cloud 自動設計 BOXカルバート

サブスクリプション基盤開発サービス

あなたの製品をクラウド化
Webによるライセンス認証か管理を行うことで、柔軟な期間ライセンスや手続きの処理をサポート

Webによるライセンス認証管理を行うことで、柔軟な期間ライセンスや手続きの処理をサポートします。

【サブスクリプションサービス】

- アプリケーション起動時にインターネット経由でライセンス認証を行い、有効なライセンスがあればアプリケーションの利用が可能
- ライセンス認証はバックグラウンドで自動で行われ、アプリケーション内部の認証プログラムが認証サーバーと必要な情報をやり取りして、有効／無効を判断
- 利用者がこの過程を意識する必要はなく、一般のアプリと同様に起動可能

【フローティングライセンス】

- 1ライセンス1固定PCでの利用が基本ですが、フローティングライセンスにより、保有ライセンス数の範囲内で、任意のPCで利用可能
- 基本のサブスクリプションの契約では、最初にライセンスを認証したPCだけでの使用が可能。フローティングの契約をし、ライセンスを認証することでどのPCでも使用可能　※保有ライセンス数を超えての同時使用はできません。

【レンタルライセンス】

- 短期契約ライセンス（1ヶ月単位）を利用可能
- 事前申し込みにより、一時的に保有ライセンスを超えての利用が可能

【ランチャー】

- ご希望に沿ったランチャーの構築が可能
- 有効ライセンス製品を、アイコンクリックで起動
- 製品ラインナップをランチャーリスト化：ジャンル毎に分類でき、ライセンスが無くても表示・購入ページに誘導可能
- カスタマイズ可能なトップメニュー：製品案内ページや任意のアプリを登録（リンク付き製品連携図ページなど、自社製アプリ、FORUM8提供無料アプリ）
- ランチャーカスタマイズ：（例）トップメニュー下に、エンドユーザー向け、最新情報を横スクロールで表示、新製品、キャンペーン　etc.

＜見積例＞

サブスクリプション基盤開発サービス見積例	
システム開発費・技術料	¥5,764,000（税抜￥5,240,000）
技術料(既存ライブラリ使用料)	¥1,320,000（税抜￥1,200,000）
現地調整・PC設定費	¥220,000（税抜￥200,000）
合計	¥7,304,000（税抜￥6,640,000）

クラウドデータセンターサービス

サービス価格
別途見積

サーバハウジングを中心とした
データセンターサービス

サーバハウジングを中心とした、クラウドサービスを展開する上で必要となる高水準な環境を提供するデータセンターサービスを開始します。

- クラウドサービス事業の規模や成長度にあわせ、標準19インチラック（42U）をフルラック（1本）、ハーフラック（1/2本）、クオーターラック（1/4本）から選択可能
- ハウジングラック本体に関して、様々な使用サーバへ適合可能な、標準のEIA規格19インチラックを採用
- 各種リソース管理・リモート管理・死活監視(ping監視)・定期巡回確認(LEDランプ確認)などの監視サービスオプションに対応可能
- 障害対応サポート・媒体交換作業・バックアップ取得確認・データ遠隔地保管・定例レポート作成・不定期作業代行などの保守サービスも対応可能
- 標準19インチラック（42U）フルラックレンタルの場合、月額は184,800円（税抜168,000円）＋オプション＋回線費用程度の低価格で提供（別途初期費用が必要となります）
- 海外のデータセンターを利用するプランもご提供予定
- 沖縄データセンター：「沖縄情報通信センター」を利用。クラウドサービスや、災害対策、セキュリティ対策、安定した電源設備を備えたハウジングサービスの提供

FORUM8受託開発サービス

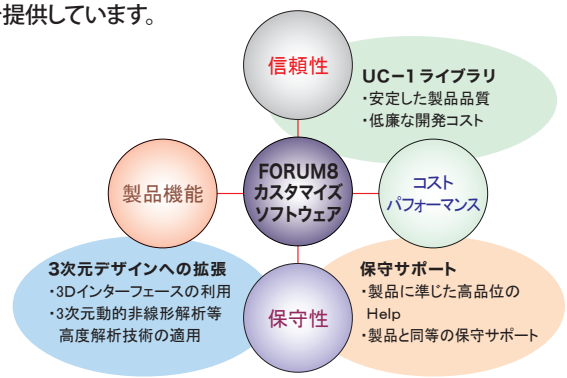
パッケージソフトの開発実績と経験をベースにソフトウェア開発サービスを提供

土木設計用パッケージソフトの開発実績と豊富なサポート・コンサルティング経験をもとに、お客様に応じた個別のソフトウェア開発サービスを提供いたします。開発したソフトウェアはUC-1シリーズと同等の保守サポートを提供しています。

- UC-win/Roadサポートシステムでは、VRデータサービスに加え、カスタマイズやシステム構築としてVRシステムを受注・提供。
- GSS関連では、国土交通省工事事務所向けのグループウェア・カスタマイズや災害情報GISのWebシステムなどを開発・提供。
- 標準ライブラリは電子納品基準や各種ファイル出力に対応。CAD製図基準、SXF等サポート。
- UC-1関連プログラムをベースにするケースが多く、品質・コストパフォーマンスに優れた開発が可能。他言語対応実績もあり。
- 原則としてUC-1と同等の保守サポートを提供。将来のアップグレードも可能。
- 新工法・新材料の普及にもソフトウェア対応が効果的なケースが多く、契約締結の上弊社が販売を行うことも可能。

【フォーラムエイトによる受託開発のメリット】

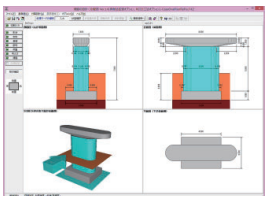
- ソフトの入出力部・計算部は、信頼性の高い高品質なライブラリと豊富な技術ノウハウを使用。高度解析や3次元インターフェースによる将来的な拡張も可能。
- コンクリート橋、コンクリート構造物の設計用製品と併用の場合、高いインターフェース互換性が利用者の安心感、効率性を高めます。
- 貴社の情報技術の先進性を内外に示し、同業他社様との差別化を図る戦略ツールとしてのソフトウェア開発ができると確信しております。



UC-win/UC-1 カスタマイズ受託開発	研究プロジェクト システム開発	UC-win/Road VRシステム
設計計算ソフトウェアについても、新工法をはじめとする工法の多様化や性能設計の進展に応じた受託開発を実施。	「3次元のオペレーター支援ビューア」研究プロジェクトでのシステム開発。オペレーターとも対話できる「UC-win/Road」をベースとしたシステムを想定。	各種DS、VR、ITS、GISシステムなどUC-win/Roadの技術を中核としたカスタマイズシステム。ハードウェアも含めた受託システムの開発実績。

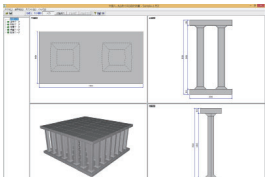
UC-1/UC-win受託開発サービス

【ピアーリフレ工法】 ※詳細P.52



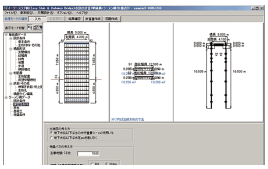
既設RC橋脚のせん断補強および段落し部の補強を目的として鋼板巻立てを行う工法で、2012年に新たに開発された橋脚基部の曲げ補強が可能な「ピア-リフレ工法（曲げ補強仕様）」に対応。

【大型ハニカムボックスの設計計算】 ※詳細P.83



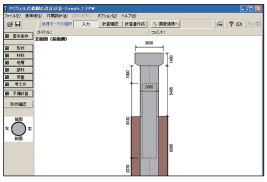
高さ2250mm～3000mmのハニカムボックスを用いた雨水地下貯留施設（雨水貯留槽）の設計計算プログラム。雨水貯留槽は、単体のプレキャストコンクリート製品であるハニカムボックスと外周の側壁パネルで構成され、金具で連結。

【イージースラブ橋／イージーラーメン橋の設計計算】 ※詳細P.101



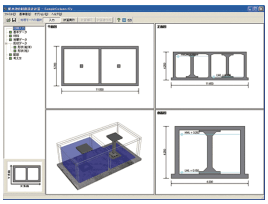
中小規模橋梁に適応する形式として高く評価され、構造性能・経済性の面でも注目を集める本形式の設計プログラムを、UC1シリーズの資産を活用して開発。

【PCウェル式橋脚の設計計算】 ※詳細P.58



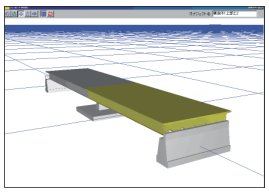
PCウェル式橋脚、基礎について、許容応力度法・地震時保有水平耐力法による照査が可能。橋梁下部構造・基礎の機能（橋脚の設計、基礎の設計）を有効活用、開発工期の短縮を図り、発注者様の設計業務を効率化。

【配水池の耐震設計計算】 ※詳細P.86



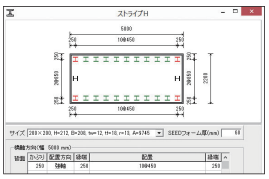
1池、2池構造の配水池に対応。震度法・応答変位法を用い検討可能。レベル2について、部材のM－φを考慮した曲げ剛性低減処理を内部処理。骨組みフレーム解析、RC断面計算（許容、限界）、部材の非線形性を考慮した解析等、当社の技術力を駆使。

【橋梁点検支援システム】 ※詳細P.104



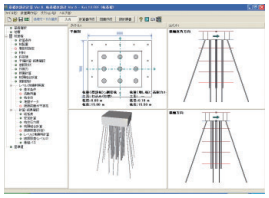
「橋梁定期点検要領（案）（H16.3）」に準じ、定期点検業務での近接目視による損傷状況の把握、対策区分の判定、及びそれらの結果を記録し、橋梁単位での損傷情報を一括管理しながら効率よく実施。

【REED工法】 ※詳細P.52



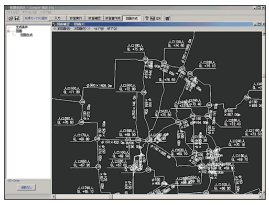
REED工法（前田建設工業(株)）は、橋脚の外郭にSEEDフォームと呼ばれる曲げ強度と耐久性を向上させた薄肉のプレキャスト埋設型枠を使用し、主鋼材として鉄筋に代わりストライプHと呼ばれるH形鋼を配置した鉄骨コンクリート構造橋脚の構築工法および構造形式。

【マイクロパイル】 ※詳細P.59



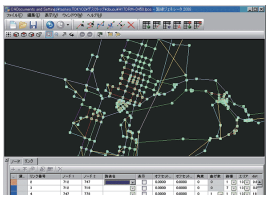
基礎の耐震補強等に用いられるマイクロパイルについてのカスタマイズを基礎の設計に取り込み。3工法（STマイクロパイル工法，高耐力マイクロパイル工法，ねじ込み式マイクロパイル工法）に対応し、様々なマイクロパイル工法に漏れなく対応。

【管網の設計】 ※詳細P.87



配水システム解析プログラム。地図上でGUI操作による管網データを作成・設計・図面作成まで対応。GUI操作は、「斜面の安定計算」や「GeoFEAS2D」「UWLC」のモデル作成で蓄積されたライブラリを用い、図面は、当社のCADライブラリを用いて、製品を開発。

【道路交通計画システム】



路線ネットワークを、視覚的に有用なインターフェース上で表現し、データ作成・変更・編集を行うプログラム。路線ネットワークの数値情報を読込・分析、関連路線を確認しながらデータの作成・編集が可能。

UC-win/Road カスタマイズシステム

【SDK（開発キット）の活用とユーザ開発環境の提供】

- 構造化されたシステム、SDKによるカスタマイズ提供も可能
- UC-win/Road SDKでは、各種ユーザ開発、システム間連携開発が可能。弊社が同キットを利用してカスタマイズを行い提供するケースも多く、安価で安定したカスタマイズソフトの提供が実現。リアルタイムにUC-win/Roadデータの読み込み・書き込み及びユーザインタフェースのカスタマイズが可能。

【細分化モジュールによる高度で柔軟かつ低コストの開発】

- モジュールの変更/追加による柔軟で容易なカスタマイズ
  UC-win/Road車輌運動モデルの変更、DSシステムにおけるハードウェア変更や運転状況ログ出力などのカスタマイズ開発が行える。
  「車輌加速度の計算」：車輌のエンジン運動モデルのカスタマイズ
  「車輌軌道の計算」：路面とタイヤの密着モデルを要求に合わせて開発
  「アナログペダル装置入力」「ペダル操作入力切替」：ゲームコントローラと他のハードウェア共存を確保し、アナログ装置に対応。
  「ログ取得と保存」：運転シミュレーション情報の取得・出力に対応。

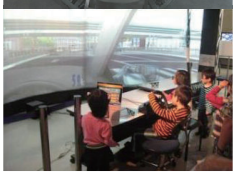
【ハードウェアとの連携による高度シミュレーションの実現】

- UC-win/Roadドライブシミュレータ・モーションプラットフォーム
  より体感的・現実的なシステムとして、最大6自由度（Pitch、Roll、Yaw、Sway、Surge、Heave）の「モーションプラットフォーム」に対応可能。車両研究、安全システム、訓練・広報用シミュレータ等の開発実績あり。
  リアルタイム3次元VRのメリットを活用して、柔軟な3D空間の作成・変更、シナリオやイベント制御が自在に行え、様々なシミュレーションニーズをカバー。

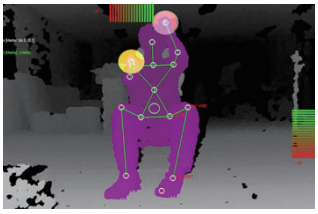
【フォーラムエイトのロボット分野開発技術】

- 土木・建築用VRソフト開発の豊富な経験・実績から、3DVRとセンシング（点群/赤外線/センサモデル）を活用したロボットインターフェースや無人化施工システムなど、ロボット分野における様々な開発や研究システムを展開。









Android™受託開発サービス

スマートフォンやタブレットなどAndroid™端末アプリを開発。モバイル端末の携帯性、どこからでもリアルタイムにデータへアクセスできるユビキタス性を活用したアプリを提供し、業務効率の向上、新たなビジネス展開に貢献します。

【Android™アプリの開発】

ネイティブアプリケーション（Java、C/C++のプログラミング言語とSDKを用いて開発したアプリ）となるため、ハードウェア資源に直接アクセスし高パフォーマンスを実現（一般販売の場合はGoogle Play Storeに登録）。

【ウェブアプリケーションの開発】

HTML5／CSS／JavaScript等によりブラウザ上で動作するアプリを開発。PCとの親和性の高さ、1つのアプリで様々なハードウェア仕様に対応する必要がない、グループウェア等を作りやすいなどのメリットがある。新規開発の他、既存ソフトウェアの移植やカスタマイズも可能。

【開発提案】

- 土木・建築設計：橋梁点検ツール、現場管理ツール・施工シミュレーションビューア、施設内情報提供サービス
- VR：オンライン可視化アプリケーション、3次元ハザードマップ可視化システム、日照計算アプリ
- グループウェア：業務管理システム、クラウド型データ共有システム、医療システム
- その他：教育訓練システム、Web 会議システム

開発ソリューション提案

橋梁点検ツール 現場管理ツール 測量支援システム 施工シミュレーション CADビューワ 施設内情報提供サービス	Android受託開発サービス 土木・建築設計 / VR グループウェア / その他	オンライン可視化アプリケーション 3次元ハザードマップ可視化システム 都市計画 医療系VR ロボット・設備管理 3Dマニュアル 日照計算アプリ
データ共有システム 業務管理システム 医療システム モバイルダッシュボード/レポート機能		教育訓練システム Web会議サービス AR可視化システム クラウドレンダリングサービス

GISシステム開発

運用中の既存GISシステムを対象に、機能追加・修正などの要望を実現。詳細なヒアリングに基づいた提案を行った上で、ニーズに合った新しいGISシステムを再構築するためのカスタマイズサービスです。

【GIS・建築システムサービス】

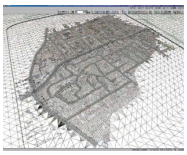
- 建築計画・避難解析・GISシステムを活用したGIS・建築システムサービス
  ・Shapeファイルを3D都市、道路としてインポートできる「UC-win/Road for GIS」
  ・洪水・避難・津波・建築計画などGISと連携した3Dシミュレーション
  ・揺れやすさマップ・避難経路など各種ハザードマップ作成支援サービス
  ・建築構造物の計画からエネルギーシミュレーション、CADソフトなど

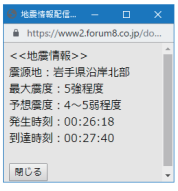
【開発事例】

- 災害情報収集提供、道路交通管理データベース、道路保全支援VRシステムなど

【緊急地震速報サービス活用システム】

- 緊急地震速報モバイルメール通知サービス
  緊急地震速報（NPO法人リアルタイム地震情報利用協議会）を受信してモバイルメールでユーザ様に通知するサービスを実施中。ユーザ情報ページに登録フォームをご用意しております。





グループウェア・サポートシステム

【グループウェア・ベースシステムの各種カスタマイズサービス】

手軽にカスタマイズ可能なグループウェアやWebによる各種業務システムの構築を支援する技術サービス。業務スタイルにマッチした独自のグループウェアの構築をお考えの企業に、電子納品、ISO文書管理などから全社経理システムまで、柔軟かつ安価なカスタマイズを提供します。

カスタマイズシステム/受託開発（別途見積）

- 労務管理・勤休管理システム
- 全社経理システム
- 原価管理、販売管理システム
  売掛金・入金管理
- 保守管理システム
- BTS（バグトラッキングシステム）
- 顧客管理システム
- 各種文書、資料管理システム

サービス

PCサーバ設定／サポートシステム設定
IIS（Web）設定／導入時説明
運用支援（ネットワークセミナー¥15,750）
運用サービス（サーバ管理など別途見積）

ハードウェア・サーバシステム

・SQLサーバ　・Linuxサーバ

FORUM8 サブスクリプションサービス

目的に応じて最新版を利用できる便利なサービス

UC-1、UC-win全製品でサブスクリプションサービスをご提供しております。サブスクリプション契約で購入されたプログラムはWeb認証により自動更新となり、パスワード管理や保守サポート手続きも不要です。現在お持ちの製品の保守契約期間や費用の変更はありません。「レンタルアクセス」では、一時的な利用ライセンス追加に対応します。

サブスクリプション サービス ラインナップ	
FORUM8 サブスクリプション ライセンス	いつでも最新バージョンが利用可能で、幅広い問い合わせサポートサービスを受けられます。新規購入の場合は初年度のサブスクリプションが含まれており、1年経過後自動更新によりライセンスを継続。契約期間の変更（2、3年サブスクリプション）、レンタルアクセスやライセンス追加など製品購入も可能。海外利用はフローティングライセンスで対応（有償）。
FORUM8 レンタルライセンス ／レンタルアクセス	2、3、6ヵ月など柔軟な期間ライセンスを提供。先行投資を抑えることができます。フローティングライセンスにより海外も含めた自由な利用が可能です。レンタルアクセスは、購入済み製品の利用数を増やす事が可能です。事前契約により、レンタルライセンス期間（2、3ヵ月）単位で自動的にライセンスが付与されます。利用実績に応じて後日請求いたします。
FORUM8 エンジニアスイート (詳細：P.35)	UC-1、VR、FEMと幅広く統合したサブスクリプション型ライセンス。エグゼクティブ・エンジニアの方々が利用されています。最新版をいつでも利用可能な、エンジニアスイート積算と連動した1年サブスクリプションライセンスです。海外利用はフローティングライセンスで対応（有償）。
FORUM8 クラウドサービス (詳細：P.134)	フォーラムエイト製品ユーザは、ユーザ情報ページにて、ファイル転送サービスやクラウドバックアップなど、様々なクラウドサービスがご利用いただけます。事務処理システム、スケジュール管理、ファイル転送などグループウェアでの利用が可能です。現在、クラウド型アプリケーションの製品シリーズを拡張中です。

サブスクリプション契約・レンタルライセンス　価格体系変更のご案内

弊社ではこの度、よりサブスクリプションサービスをご利用いただきやすくするため、価格体系の変更を実施いたします。これと併せまして、レンタルライセンス価格についても一部改訂することといたしました。現在、UC-1シリーズ製品などソフトウェア製品は、様々な基準類の改定、データ交換機能の拡張、クラウド対応など、品質確保のため多くの改良に取り組んでいます。社内的にもテストチームの要員強化、テスト項目の網羅、サポート窓口の要員強化を図っており、今後も引き続き、多くのユーザ様からの期待に応えたいと考えております。

▼詳細はこちら

【サブスクリプションサービス】

- 初年度価格を抑えると同時に価格体系をわかりやすく変更し、より気軽にご利用いただけるサービスとして提供いたします。
- 新価格体系は、2021年1月1日以降にリリースされる新製品・新バージョンについて、順次適用となります。

【レンタルライセンス】

- 自動更新によりサブスクリプション切れの心配はありません。レンタルアクセス（申し込み無料）はライセンスの有効かつ効率的なライセンス資源管理方法です。

■サブスクリプションサービス契約価格表

旧価格（2021年1月以前）

定価	初年度サブスクリプション契約	サブスクリプション契約1年※
2万円以下	無償	50%
5万円以下	無償	
10万円以下	無償	40%
15万円以下	無償	30%
20万円以下	無償	
25万円以下	無償	25%
30万円以下	無償	
35万円以下	無償	
40万円以下	無償	
50万円以下	無償	
60万円以下	無償	22%
70万円以下	無償	20%
80万円以下	無償	
100万円以下	無償	
120万円以下	無償	15%
150万円以下	無償	
170万円以下	無償	
200万円以下	無償	
250万円以下	無償	
300万円以下	無償	
400万円以下	無償	

現行価格

定価	初年度サブスクリプション契約	サブスクリプション契約1年※
2万円以下	無償	50%
5万円以下	無償	
10万円以下	無償	40%
15万円以下	無償	
20万円以下	無償	
25万円以下	無償	
30万円以下	無償	
35万円以下	無償	
40万円以下	無償	
50万円以下	無償	
60万円以下	無償	
70万円以下	無償	30%
80万円以下	無償	
100万円以下	無償	
120万円以下	無償	
150万円以下	無償	
170万円以下	無償	
200万円以下	無償	
250万円以下	無償	
300万円以下	無償	
400万円以下	無償	

※契約１年とは納品時より１年間とします。終期が月末の場合の延長期間を無償で提供する場合があります。

■レンタルフローティングライセンス価格

製品定価	2ヶ月	3ヶ月	6ヶ月
～¥50,000	0.96	1.14	1.42
～¥100,000	0.86	1.02	1.26
～¥600,000	0.75	0.89	1.1
～¥700,000	0.75	0.89	1.1
～¥800,000	0.75	0.89	1.1
～¥900,000	0.75	0.89	1.1
～¥1,000,000	0.75	0.89	1.1
～¥1,500,000	0.75	0.89	1.1
～¥2,000,000	0.75	0.89	1.1
～¥3,000,000	0.74	0.88	1.08
¥3,000,000～	0.73	0.87	1.07

■レンタルライセンス価格

製品定価	2ヶ月	3ヶ月	6ヶ月
～¥50,000	0.57	0.67	0.83
～¥100,000	0.51	0.6	0.74
～¥600,000	0.45	0.53	0.65
～¥700,000	0.45	0.53	0.65
～¥800,000	0.45	0.53	0.65
～¥900,000	0.45	0.53	0.65
～¥1,000,000	0.45	0.53	0.65
～¥1,500,000	0.45	0.53	0.65
～¥2,000,000	0.45	0.53	0.65
～¥3,000,000	0.44	0.52	0.64
¥3,000,000～	0.43	0.51	0.63

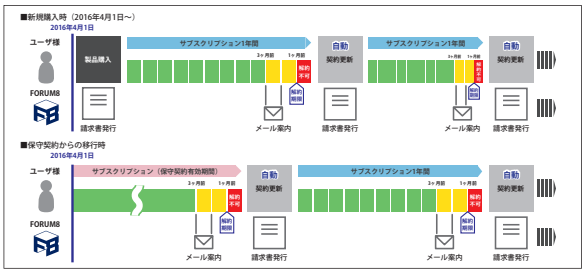
オプション	価格
サブスクリプションフローティング	製品定価の40%

ライセンス ラインナップ	サブスクリプション	レンタルライセンス	エンジニア スイート	クラウド サービス
プロテクト種別	Web	Web	Web	ー
永久ライセンス	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
最新版が常に利用可能	はい	はい	はい	はい
旧Verの使用 ※1	はい ※2	はい ※2	はい ※2	いいえ
契約期間	1年	2・3・6ヶ月 （期間設定）	1年	1ヶ月
どのPCでも利用可能	オプション ※3	オプション ※4	オプション ※4	はい
WANライセンス(+海外利用)	オプション ※3	オプション ※4	オプション ※4	はい
オフラインでの一時利用	フローティングは不可	フローティングは不可	フローティングは不可	不可
レンタル アクセス	オプション	なし	オプション	なし
SaaS基本ライセンス付与	なし	なし	あり	あり
インターネット通信 (サーバ認証)	初回+定期	初回+定期	初回+定期	常時
64bit対応	可能	可能	可能	ー

※1　旧バージョンの起動などライセンス認証が可能。対象保守サポート外。動作や計算等の結果を保証するものではありません。
※2　旧リビジョンは除く　　※3　サブスクリプションフローティング　　※4　フローティング

【サブスクリプション新規契約・更新】

- サブスクリプションの更新は、1年単位の自動更新となります。
- レンタルアクセスやライセンス追加など製品購入も可能です。
- 途中購入ユーザへの短期サブスクリプションの設定も可能です。
- 契約1年とは納品時より1年間です。終期が月末の場合の延長期間を無償で提供する場合があります。



【解約】

- 本サービスは、申込後のキャンセル及び中途解約は、出来ません。
- 解約のご連絡は、更新月の1ヵ月前までにお願いいたします。
- 解約後の使用には新規購入に準じた費用がかかります。
- 解約届の申請がない場合、請求書が自動的に発行されます。
- 解約時は電子メールにてご連絡下さい。解約手続きをご案内します。なお、ご質問は電話（フリーダイヤル）でも対応しております。
  メールアドレス：forum8@forum8.co.jp　電話：0120-1888-58

【再契約】

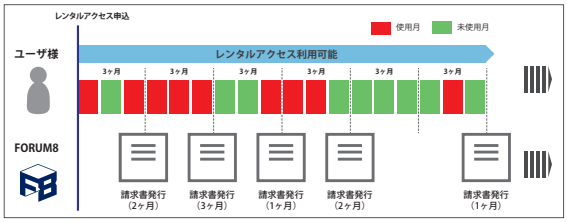
- 解約されたライセンスの再契約時、以下の価格で最新版をご利用いただけます。
  特別価格（解約から半年以内）：製品定価の50%
  特別価格（解約から1年以内）：製品定価の70%

【ライセンス認証】

- 初回認証以降は、最大7日間オフラインでの使用が可能です。

【レンタルアクセス】

- 一時的に保有ライセンス数を超えての使用が可能（要事前申込）です。
- サブスクリプションユーザの方は「レンタルアクセス」、サブスクリプションフローティングユーザの方は「レンタルフローティングアクセス」をご利用可能です。
- お申し込み月から起算して、3ヵ月毎に利用状況に応じて請求いたします。
- ライセンス利用は、日付・回数に関わらず、1ヵ月分のご利用としてカウントします。また、ご利用がなかった月はカウントされません。
- レンタルアクセス事前申込価格：レンタルライセンス価格の15%引き



【サポート内容】

バージョンアップ原則無償	ダウンロードサービス
電話問合せテクニカルサポート	保守情報配信サービス
問合せサポート（E-mail、FAX）	ランチャー提供

【ランチャー】

- 全製品対応の起動メニューを提供します。
- ライセンス情報や他の製品も参考に表示されます。

【問い合わせ支援ツール】

- 製品をご使用中に生じた問題点や疑問点を、電子メールに記述し、送信
- 頂いたご質問は、直接フォーラムエイトの保守支援システムに届けられ、回答も従来以上に迅速、正確にお送りできます。
- 問い合わせ支援ツール ダウンロード：
  http://www.forum8.co.jp/
  download/f8support-down.htm

サブスクリプションのメリット

★サブスクリプションによる最新版使用

- ソフトウェアの不具合、バグ（誤り）などの対策には、常に最新版を利用いただくことが一番です。古いバージョンでの利用は原則としてサポート対象外となります。

★自動更新、レンタルアクセスが便利

- 自動更新によりサブスクリプション切れの心配はありません。レンタルアクセス（申し込み無料）はライセンスの有効かつ効率的なライセンス資源管理方法です。

★ライセンス管理が安全、簡易に

- USBハードウェアプロテクトが不要。クラウド上の一元管理により紛失の心配はありません。基本的にはOSやPCの移行によるプロテクト方式の変更がありません。

★ソフトウェアライセンスを正しく利用、著作権侵害を防止

- 意図しないライセンス違反やライセンス使用権許諾や著作権の侵害を防ぎます。

★CIM対応起動ランチャーも無償提供

- ライセンス管理がビジュアル化され分かりやすく効率的な起動ランチャー（UC-win/UC-1）を無償提供しています。また、ソフトウェアとそのデータの有効活用を提案するIM&VRデータ連携図などによりCIMを支援します。

モバイルUC-1

現場でよく使う土木計算の携帯ツール

1ヶ月・1ライセンス
（6ヶ月以上から月数で契約可）
￥770
（税抜￥700）

1年・1ライセンス
￥8,800
（税抜￥8,000）

F8製品ユーザは無料で使用可能

フォーラムエイトでは、ホームページ新着情報、窓口アドレス、メールサービス、製品最新バージョン情報などを提供しています。「モバイルUC-1土木電卓アプリ」、「緊急地震速報サービス」の提供も行っています。

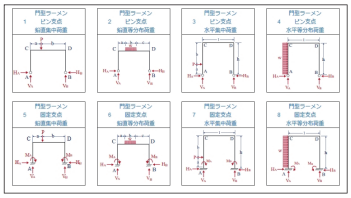
【モバイルUC-1土木電卓アプリ】

- 打合せや現場で便利な土木計算ツール「モバイルUC-1土木電卓アプリ」を提供
- 提供内容
  土木計算機能：平面・立体図形の諸量計算、梁・ラーメン構造を計算。非同期通信により「計算」ボタンを押すことなく、瞬時に結果を返答
  関数電卓機能：通常の関数電卓機能に加え、作成した計算式をブックマークし、いつでも計算に呼び出すことが可能

※レスポンシブ対応のWebアプリのため、PC・スマートフォンのどちらのWebブラウザでもご利用いただけます。弊社製品の起動・一括管理が行えるフォーラムエイトランチャーの「土木電卓」リンクから、ご利用いただくことも可能です。





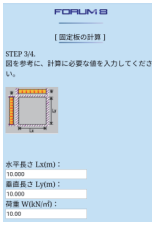




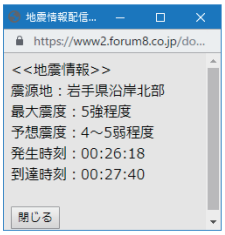
【モバイルUC-1ツール】

- 打ち合わせや現場で便利な土木計算ツールをモバイル端末で提供
- 構造計算、断面計算、土圧計算、線形計算、設計計算、データベースなど無償公開中





【緊急地震速報サービス】



- 地震の発生をリアルタイムで遠隔地へ送信することで、大きなゆれ（S波）の到着前に地震情報を通知するサービス
- 震源に近い場所では、速報の効果が期待できないが、地震到達まで10秒～数十秒要する場所では防災対策が取れるため、テレビ・ラジオ等でも通知
- フォーラムエイトでは、NPO法人リアルタイム地震情報利用協議会に入会し、緊急地震速報を受信している。スペリオールユーザ様へのサービスとして、モバイルメール通知サービスを提供
- 対象：スペリオールユーザ様（取引ステータスはユーザ情報ページで確認可能）

SERVICEWARE

フォーラムエイトサービスウェアプログラム

導入時及び運用後のソフトウェア
利用支援サービス

フォーラムエイトでは、ソフトウェアやシステムの導入時から、導入後のサポートまで、サービスウェアプログラムとして、導入支援サービス、インストールサービスをご用意しております。

【データ作成実務講習】

サービス内容	講習費
UC-win/Road実務者向けプロフェッショナル講習（3日） <1日目> 基本操作体験、データ作成実習（基本編） <2日目> モデル作成実務、テクスチャ作成実務 <3日目> 各種事例紹介、データ作成実習（応用編）	<講習> ￥99,000 （税抜￥90,000） <出張講習> ￥198,000 （税抜￥180,000）
Engineer's Studio®作成実務講習	別途見積

【導入支援サービス】

サービス内容	導入時講習	セミナー形式講習
UC-1/UC-win/UC-Draw	￥55,000 （税抜￥50,000） / 3時間	￥110,000 （税抜￥100,000） / 3時間

【インストールサービス（￥33,000（税抜￥30,000）/3時間）】

- 出張費例（東京・名古屋・大阪・福岡各市内・都内は、一部地域を除いて無料）

第１地帯：秋田/岩手/山形/仙台/福島/栃木/茨城/群馬/山梨/三重/佐賀/長崎/熊本	￥11,000（税抜￥10,000）
第２地帯：青森/新潟/長野/静岡/福井/岐阜/愛知/鳥取/徳島/香川/岡山/山口/大分	￥22,000（税抜￥20,000）
第３地帯：富山/石川/高知/島根/愛媛/宮崎/鹿児島	￥33,000（税抜￥30,000）
第４地帯：北海道/沖縄	￥44,000（税抜￥40,000）

アカデミーライセンス

UC-win・FEM解析・UC-1全製品対応
教育関係者・学生向けライセンス

Windows 8/10 対応

フォーラムエイトでは、教育関係者、研究者、学生など教育目的の利用に限定したUC-win・FEM解析・UC-1シリーズ全製品対応のアカデミーライセンスをご提供しています。

- 高度な解析技術を用いたFEM解析シリーズ、最高水準のバーチャルリアリティを提供するVRシミュレーションソフトは、様々な解析業務やシミュレーションに適用でき、教育、研究者の高度利活用が可能
- 実際に設計で数多く利用されているUC-win・UC-1シリーズは、育成・教育に最適
- UC-win/Road、FEM解析シリーズ等は、特別に割安な価格を設定
- その他の製品については、20%の特別ディスカウントを行った価格で提供。これに加え、NetPROライセンスパックの適用にて、教室規模で多くの複数ユーザがLAN上で同時利用する場合、非常にお得な価格で使用可能

【アカデミーライセンス価格例】

UC-win/Road	一般価格	特別価格
UC-win/Road Advanced 5ライセンスパック	￥3,905,000 （税抜￥3,550,000）	**￥1,331,000** （税抜￥1,210,000）
Engineer's Studio® Ultimate	￥2,310,000 （税抜￥2,100,000）	**￥1,848,000** （税抜￥1,680,000）
FEMLEEG Advanced	￥1,749,000 （税抜￥1,590,000）	**￥1,399,200** （税抜￥1,272,000）
GeoFEAS Flow3D	￥1,837,000 （税抜￥1,670,000）	**￥1,469,600** （税抜￥1,336,000）
弾塑性地盤解析（GeoFEAS）2D	￥715,000 （税抜￥650,000）	**￥238,700** （税抜￥217,000）
地盤の動的有効応力解析（UWLC）	￥693,000 （税抜￥630,000）	**￥238,700** （税抜￥217,000）
3次元地すべり斜面安定解析（LEM）	￥369,600 （税抜￥336,000）	**￥123,200** （税抜￥112,000）
UC-1シリーズ／その他製品	—	**20%OFF**

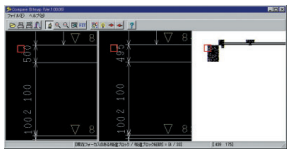
フリーウェア／シェアウェア

【Test Finder Ver.2】シェアウェア ￥6,380（税抜￥5,800）

テストの作成／保守コストゼロを目標にした簡易自動回帰テストツール
Vectorダウンロード　http://www.vector.co.jp/soft/winnt/prog/se347531.html

◉ スクリプトレスなキャプチャ＆リプレイツールです。対象アプリケーションの異なるバージョン間で、任意の出力画面の比較で、バージョン間の出力内容に相違がないか簡単にチェックできます。

▼画面比較ツール

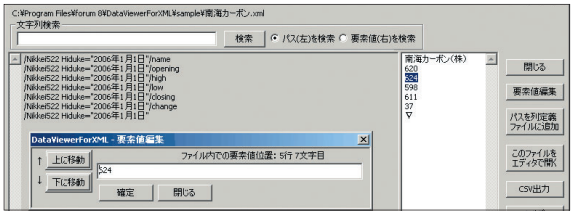


【DataViewerForXML】シェアウェア ￥4,180（税抜￥3,800）

複数のXMLファイルの同じ要素の値を一覧表示、修正可能なXMLビューア
Vectorダウンロード
http://www.vector.co.jp/soft/winnt/net/se389972.html

◉ 表示する要素は、使用される方が自由に設定することができます。ファイルの見た目の構造（インデントや改行等）を変えずに要素値だけを書き換える機能を有しています。

▼要素値編集画面



Ver.2 改訂内容　2022年 6月 2日リリース

[共通]
1. Windows10 11 等の Windows に対応
2. ライセンスの認証をサブスクリプション方式に対応

制限事項は下記の通りです
・文字取得モードでキャプチャ可能なターゲットアプリケーションは 32bit に限定されます
・Compare.xlaのマクロの実行は32bit版Excelに限定されます

フォーラムエイト・ポイントバンク

ポイントを集めて特別割引、景品交換ができるサービス

「フォーラムエイト・ポイント・バンク（略称FPB）」は、ご購入時に購入金額に応じたポイントを登録ユーザ情報のポイントバンクに加算し、次回以降の購入時にポイントに応じた割引または、随時特別景品に交換するユーザ向けの優待サービスです。ぜひ、製品購入にご利用下さい。

【フォーラムエイトポイントバンク概要】

対象	フォーラムエイトオリジナルソフトウェア製品。ただし、フォーラムエイトよりダイレクトに購入した場合に限ります。
加算方法	通常ご購入金額（税抜）の1%相当のポイントを自動加算いたします。（ダイアモンド・プレミアム会員・ゴールド・プレミアム会員：100%割増、プレミアム会員：50%割増）
確認方法	ユーザ情報ページで確認（ユーザID、パスワードが必要）
有効期限	ポイント加算時から2年間有効
交換方法	割引利用：1ポイントを1円とし、次回購入時より最終見積価格などからポイント分値引きが可能です。オーダーページでもご利用いただけます。 有償セミナー利用：各種有償セミナー、トレーニング等で1ポイントを1円としてご利用いただけます。 製品交換：当社製品定価 ￥150,000以内の新規製品に限り製品定価（税別）の約60%のポイントで交換が可能です。 ※製品交換は製品数、回数の制限はございません。

【プレミアム会員特典・会員基準（直接販売以外も対象）】

ダイアモンド・プレミアム会員（以下いずれか2要件を満たす場合）

会員登録要件	当社指定製品※1：3製品以上の保有（保守契約有効ライセンス） 技術サービス※2：1500万円/年以上 ライセンス購入額(定価ベース)：500万円/年以上

1. 昇格時、常時FPBポイント獲得時には、ポイントが3倍に
2. 登録時、またはプレミアム会員からの昇格時に、図書カードを1名様にプレゼント！
3. 当社製品を新規ご購入時、定価より10%OFFの価格でご提供
4. 有償セミナーに無料ご招待（年2回×3名様）
5. 体験セミナー・VIP迎車ランチサービスに無料ご招待（年2回×2名様）
6. FORUM8 デザインフェスティバル 等にて、ランチサービスなどを随時実施
7. モバイルUC-1、モバイルUC-1土木電卓を無料でご利用
8. FORUM8パブリッシング発行の新刊本を無料進呈、広報誌Up&Coming（季刊）毎号送付

プレミアム会員（以下いずれか1要件を満たす場合）

会員登録要件	当社指定製品※1：2製品以上の保有（保守契約有効ライセンス） サブスクリプションフローティング：1製品以上の保有 技術サービス※2：300万円/年以上 ライセンス購入額(定価ベース)：100万円/年以上

1. 昇格時、常時FPBポイント獲得時には、ポイントが1.5倍に
2. プレミアム会員登録時、図書カードを1名様にプレゼント！
3. 有償セミナーに無料ご招待（年2回×1名様）
4. 体験セミナー・ランチサービスに無料（年2回×1名様）
5. モバイルUC-1、モバイルUC-1土木電卓を無料でご利用
6. 広報誌Up&Coming（季刊）毎号送付

スペリオール・ユーザ

過去10年間において2回以上の取引実績があり、定価70万円相当以上のソフトの購入ユーザ様。ただし、支払いの遅滞がないこととします。

1. 有償セミナーご招待（年1回×1名様）

ゴールド・プレミアム会員（以下いずれか2要件を満たす場合）

会員登録要件	当社指定製品※1：2製品以上の保有（保守契約有効ライセンス） サブスクリプションフローティング：2製品以上の保有 技術サービス※2：300万円/年以上 ライセンス購入額(定価ベース)：100万円/年以上

1. 昇格時、常時FPBポイント獲得時には、ポイントが2倍に
2. 登録時、またはプレミアム会員からの昇格時に、図書カードを1名様にプレゼント！
3. 有償セミナーに無料ご招待（年2回×2名様）
4. 体験セミナー・VIP迎車ランチサービスに無料ご招待（年2回×2名様）
5. FORUM8 デザインフェスティバル等にて、ランチサービスなどを随時実施
6. モバイルUC-1、モバイルUC-1土木電卓を無料でご利用
7. FORUM8パブリッシング発行の新刊本を無料進呈、広報誌Up&Coming（季刊）毎号送付
8. 当社製品を新規ご購入時、定価より3%OFFの価格でご提供

当社指定製品※1：UC-win/Road Advanced以上、Engineer's Studio®、FEMLEEG、UC-1エンジニアスイート製品
技術サービス※2：解析支援サービス、システム開発、3DVRエンジニアリングサービス等当社の実施する各種サービス

◉ 迎車ランチサービス

プレミアム会員様限定で体験セミナー・VIP迎車ランチサービスに無償ご招待※迎車は関東1都6県に限ります。（使用車レクサスLS600hL）その他の地域は年3回ｘ2名様ランチサービス。先着順に予約。



スーパープレミアムユーザ会員（SPU）

会員登録要件	弊社製品・サービスご購入実績に応じて営業担当よりご案内

SPUだけのお得な5大特典をご用意

1. 特別講演および懇親会ご招待予定
2. 年2回程度、 ゴルフコンペご招待。カメリアヒルズカントリークラブを予定
3. デザインフェスティバル聴講およびテクニカルツアーご招待
   （※上記1~3の参加費・宿泊費はすべて弊社負担）
4. SPU入会記念品贈呈（PCなど毎年変更）
5. 各種講演会、交流会ご招待

出版書籍

書籍販売

Engineer's Studio® 公式ガイドブック NEW



動的非線形解析の初心者を対象として、目的別のモデル作成から結果確認・レポート作成まで基本操作を網羅。よく使う機能やテクニック、ユースケースも多数収録しており、性能設計技術者必携の1冊です。

■著者　：フォーラムエイト解析支援グループ
■発行　：2022年11月　■価格：¥2,970（税抜￥2,700）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

都市と建築のブログ 電子版



Up&Comingの人気コラム「都市と建築のブログ」の連載50回を記念して出版。過去記事に加えて著者による書き下ろしを収録し、地域に根差したまちづくりに携わる専門家の特別寄稿も掲載。発刊にあたっては紙面と連動して「3Dデジタルシティ都市と建築のブログ」の特設サイトをリニューアル。

■著者　：大阪大学大学院准教授　福田知弘
■発行　：2020年11月　■価格：¥2,750（税抜￥2,500）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

VRで学ぶ情報工学



国交省のi-Constructionにフォーカスした建設ICTの分野では、IoTやスマートインフラの実現、情報化施工、維持管理などの効率化や高度化が課題となっています。表現技術検定（建設ICT）の教科書としても最適です。

■著者　：稲垣 竜興（一般社団法人 道路・舗装技術研究協会 理事長）
■発行　：2018年11月　■価格：¥4,180（税抜￥3,800）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

「夢のVR世紀」3次元VRソフト「UC-win/Road」とフォーラムエイトの軌跡　VR Design Studio UC-win/Road



3DVRに至るまでの経緯や開発にまつわるエピソード、国内外でのVR事業展開などをまとめた「フォーラムエイト・ヒストリー」

■著者　：川田宏之（フリージャーナリスト）
■監修　：福田 知弘（大阪大学大学院工学研究科 准教授）
■発行　：2018年5月
■価格　：¥1,980（税抜￥1,800）
■出版社：エーブイシー/PJ総合研究所

VRインパクト～知らないではすまされないバーチャルリアリティの凄い世界～



VR業界で最先端の取り組みを続けてきた当社の歴史を紹介。トヨタ、竹中土木、デンソーアイティーラボラトリ、パイオニアなど、ユーザ企業のVR導入事例を収録。

■著者　：伊藤裕二（株式会社フォーラムエイト 代表取締役社長）
■発行　：2017年5月25日
■価格　：¥1,650（税抜￥1,500）
■出版社：ダイヤモンド・ビジネス企画（発売：ダイヤモンド社）

安全安心のピクトグラム



ピクトグラムデザインの適合性を精査し、課題および改善点を学術的に模索。安心安全にかかわるサインについて網羅する専門書。

■著者　：太田 幸夫（特定非営利活動法人 サインセンター理事長）
■発行　：2016年11月
■価格　：¥3,850（税抜￥3,500）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

環境アセス&VRクラウド ～環境コミュニケーションの新展開～

■著者　：傘木宏夫（NPO地域づくり工房代表理事、環境アセスメント学会常務理事）
■発行　：2015年11月19日
■価格　：¥3,080（税抜￥2,800）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

エンジニアのためのLibreOffice入門

■著者　：フォーラムエイト
■発行　：2012年9月19日　■価格：¥1,650（税抜￥1,500）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

Androidプログラミング入門

■著者：フォーラムエイト
■発行：2012年11月23日　■価格：¥1,650（税抜￥1,500）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

数値シミュレーションで考える構造解析 ― ソフトで学ぶ非線形解析と応答解析 ―

■著者：吉川 弘道／青戸 拡起／甲斐 義隆　■発行：2009年11月18日
■価格：¥3,080（税抜￥2,800）　■出版社：建通新聞社

フォーラムエイトが広げるBIM/CIMワールド　増補改訂版



高度な業務展開を視野に入れたCIMの実践書として講評を集めた2016年発行書籍がリニューアル。i-ConstructionやVRプラットフォーム、DXなどのトピックを新たに盛り込んだ、建設ICT至難の決定版。

■著者　：家入 龍太
■発行　：2016年11月
■価格　：¥2,750（税抜￥2,500）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

Shade3D 公式ガイドブック 2020／Shade3D Official Guidebook 2020



Shade3Dの操作に慣れてきた頃につまずきがちな課題とその解決方法、Shade3Dの機能や使い方について解説するTips集。Shade3Dを新たに業務で導入するユーザーにも最適！

■著者　：Shade3D開発グループ
■発行　：（日本語版）2019年11月
（英語版）2020年11月
（中国語版）2021年2月
■価格　：¥2,750（税抜￥2,500）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

超スマート社会のためのシステム開発



約30年間に渡って大手メーカー新規商品、特注品、試作機やマイコンソフトウェア等の受託開発に携わった豊富な経験にもとづき、これからのスマート社会を支える上で不可欠な組込システム開発の考え方・知識・手法を紹介。

■著者　：三瀬 敏朗
■発行　：2018年11月
■価格：¥3,080（税抜￥2,800）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

VRで学ぶ橋梁工学



日本国内の橋梁数は保全対応が今後ますます求められる。橋の生い立ちから全体像までと橋の見守り方をVRとコラボ。

■著者　：稲垣 竜興（一般社団法人 道路・舗装技術研究協会 理事長）
■発行　：2017年11月
■価格　：¥4,180（税抜￥3,800）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

VRで学ぶ舗装工学



我が国の道路舗装は、約6,000K㎡。この舗装総資産は、なんと60兆円にも。この舗装を知りたい、考えたい、評価したい、新しいビジネスにしたいあなたへ贈るデジタルとアナログのコラボレーション専門書。

■著者　：稲垣 竜興（一般社団法人 道路・舗装技術研究協会 理事長）
■発行　：2016年11月
■価格　：¥4,180（税抜￥3,800）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

VRで学ぶ道路工学

■著者　：稲垣 竜興（一般社団法人 道路・舗装技術研究協会 理事長）
■発行　：2015年11月19日
■価格　：¥4,180（税抜￥3,800）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

行動、安全、文化「BeSeCu」 -緊急時、災害時の人間行動と欧州文化相互調査-

■著者　：エドウィン・R・ガリア 氏
■発行　：2014年11月25日　■価格：¥4,180（税抜￥3,800）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

新版 地盤FEM解析入門

■監修：鵜飼 恵三（元日本地すべり学会会長、群馬大学教授）
■著者：蔡 飛（群馬大学助教）
■発行：2013年9月19日　■価格：¥4,180（税抜￥3,800）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

先端グラフィックス言語入門 ～Open GL Ver.4 & CUDA～

■著者：安福健祐（大阪大学サイバーメディアセンター助教）
■発行：2011年11月16日　■価格：¥3,828（税抜￥3,480）
■出版社：フォーラムエイトパブリッシング

VRプレゼンテーションと新しい街づくり

■著者：福田 知弘 / 関 文夫　他
■発行：2008年11月19日　■価格：¥4,180（税抜￥3,800）
■出版社：エクスナレッジ刊

「できる！使える！バーチャルリアリティ」 ― 3次元 VR の街づくり－UC-win/Road 入門

■監修：関西大学総合情報学部 田中 成典 教授■発行：2006年10月20日
■価格：¥4,169（税抜￥3,790）　■出版社：建通新聞社

Shade3D公式ガイドブック2022 forビギナーズ



初心者から中級者まで、この1冊で全て解決。初心者が形状を作成しながら、基本操作を学べるtyーとリアルから、中級者向けの実践・応用テクニックまで、制作工程で必な機能・Tipsを網羅。

■著者　：Shade3D開発グループ
■発行　：（日本語版）2021年11月
■価格　：¥2,750（税抜￥2,500）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

橋百選



フォーラムエイト広報誌Up&Comingで人気第1位を誇る連載がついに書籍化。北海道から沖縄まで47都道府県から選ばれた個性溢れる橋の紹介を写真付きで収録し、橋の効能・形式・構造・工事方法などの技術的な解説を、長年橋の設計や架設に関わった経験豊富な専門家が書き下ろしで増補。橋がぐっと身近になる一冊。

■著者　：NPO法人シビルまちづくりステーション
■発行　：2019年11月　■価格：¥3,520（税抜￥3,200）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

数値シミュレーションで考える構造解析 -ソフトで学ぶ非線形解析と応答解析-【増補改訂版】



ファイバー要素を用いた先進の解析手法をはじめとして、幅広い検討事例を取り扱っています。構造解析の基礎から実構造物に対するパラメトリックシミュレーションまで、丁寧にわかりやすく解説したロングセラー書籍を、増補刷新。解析のポイントや注意点をまとめた「テクニカルノート」もさらに充実。

■著者　：東京都市大学名誉教授 吉川弘道／フォーラムエイト
■発行　：2020年11月　■価格：¥3,080（税抜￥2,800）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

表現技術検定 情報処理 公式ガイドブック



DX（デジタルトランスフォーメーション）時代のビジネスにおける必須知識を基礎からわかりやすく学べる教習本。表技協の「表現技術検定」受験者向け公式テキスト。

■著者　：大同大学情報学部 非常勤講師　石河和喜
■発行　：2019年11月（情報処理）/2020年11月（DB）
■価格：¥3,080（税抜￥2,800）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

有限要素法よもやま話 Ⅰ数理エッセイ編　Ⅱ雑談エッセイ編



「FEM物語」を知る最後の世代である著者が語り部となり、独自の切り口で綴ったユニークな数理エッセイ集です。興味深い数学史の話が彩を添えているのも特長で、「Ⅰ数理エッセイ編」「Ⅱ雑談エッセイ編」の2編。

■著者　：原田 義明　■価格：（Ⅰ）¥2,420（税抜￥2,200）
■発行　：2018年11月　（Ⅱ）¥1,760（税抜￥1,600）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

避難誘導サイン トータルシステム RGSSガイドブック

■著者　：太田 幸夫（特定非営利活動法人サインセンター理事長）+RGSS 協力メンバー
■発行　：2017年11月
■価格　：¥3,850（税抜￥3,500）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

ICTグローバルコラボレーションの薦め

■著者　：川村 敏郎（株式会社コラボ・ビジネス・コンサルティング代表、元NEC副社長）
■発行　：2014年11月25日
■価格　：¥968（税抜￥880）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

都市の洪水リスク解析 ― 減災からリスクマネジメントへ ―

■著者　：守田 優（芝浦工業大学 工学部 土木工学科 教授）
■発行　：2014年11月25日　■価格：¥3,080（税抜￥2,800）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

都市の地震防災 ～地震・耐震・津波・減災を学ぶ～

■編著者：吉川 弘道（東京都市大学 教授）
■著者　：矢代 晴実・福島 誠一郎・大峰 秀人
■発行　：2013年4月15日　■価格：¥3,300（税抜￥3,000）
■出版社：フォーラムエイト パブリッシング

土木建築エンジニアのプログラミング入門 ― Delphiで学ぶVR、構造解析のSDK活用プログラミング ―

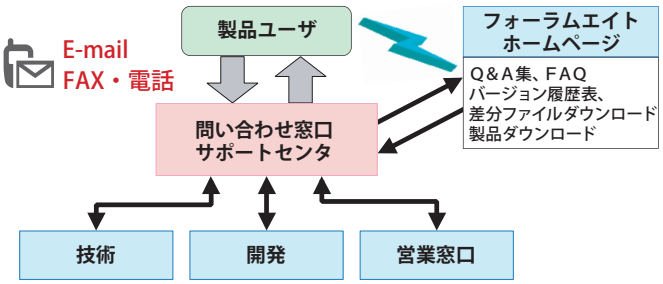
■著者：フォーラムエイト　■発行：2010年11月19日
■価格：¥3,080（税抜￥2,800）　■出版社：日経BP社

ホームページサービス

●サポート窓口：E-Mail ic@forum8.co.jp FAX 0985-55-3027

フォーラムエイト全製品のサポートは、電子メール、FAXで受付しています。
電話テクニカルサポート（サポート期間内無償、フリーダイヤル）は、ライセンスユーザに直接お知らせしています。

UC-1・UC-winシリーズ製品は、電話、FAX、電子メールでの受付と合わせてホームページでの製品サポートと連携した迅速なサポートサービスを提供しています。技術的なご質問・ご相談についても、開発スタッフ、技術スタッフ、営業スタッフが連携して、製品に直結した対応を行っています。



ユーザ情報ページ HPトップ右上からアクセスできます
https://www2.forum8.co.jp/scripts/f8uinf.dll/login



ご利用可能なサービス

▼ログイン画面　▼お見積書詳細



- **●製品評価要望**
  登録されているライセンスの製品評価
  頂いたご要望に対する回答を表示
- **●登録情報　●ライセンス情報**
- **●お見積書作成**
  お見積、ご注文の履歴確認可能
- **●登録情報変更　●パスワード変更**
- **●ダウンロード**
  リビジョンアップ製品のダウンロード

◉ メールニュース配信中！
メールサービスはフォーラムエイトのHPからも申し込み可能です。
（ホーム＞サポート＞電子メールサービス）

FORUM8 Training Seminar

会場＋オンラインのハイブリッド開催実施中！

有償セミナーは、土木設計エンジニアをはじめ、利用者を対象とした有料講習会として2001年8月にスタートしました。実際にPCを操作してソフトウェアを使用することを基本とし、実践的な内容となっています。VR、FEM、CADなどの活用に重要なリテラシを確保することができるセミナーとして、今後も数多くの皆様のご利用をお待ち申し上げます。

【各会場】
WEB会議システムにて東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・札幌・金沢・岩手・宮崎・沖縄の全国10会場で同時開催

【オンライン】
国内であればインターネットを通して参加可能。視聴のみをお得な価格で提供する「オンラインセミナー・ライブ」と、講師への質問・回答が可能な「オンラインセミナー・インタラクティブ」をご用意しています。



セミナー日程の確認、お申し込みはこちら
https://seminar.forum8.co.jp
有償セミナー/体験セミナー、その他セミナー・イベント関連の日程をカレンダー形式で掲載しています。ぜひご活用下さい。

◉ **有償セミナー**　開催時間：9:30～16:30　受講費：¥19,800（税抜￥18,000）
オンラインセミナー・インタラクティブ　受講費：¥19,800（税抜￥18,000）
オンラインセミナー・ライブ　受講費：¥9,900（税抜￥9,000）

◉ **体験セミナー**　開催時間：13:30～16:30　受講費：無償

支社一覧

WEB会議システムにて開催するセミナーは全国10会場（東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・札幌・金沢・岩手・宮崎・沖縄）でご受講いただけます。

セミナーページ参加申し込みフォーム、電子メール、または最寄りの営業窓口にてお申し込みを受け付けております。

▲詳細



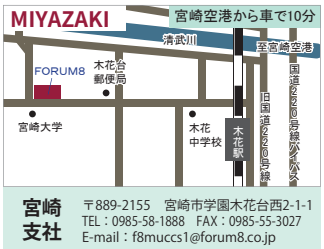
東京本社
〒108-6021　東京都港区港南2-15-1
品川インターシティA棟21F
TEL：03-6894-1888　FAX：03-6894-3888
E-mail：f8tokyo@forum8.co.jp



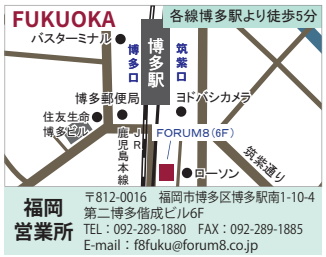
大阪支社
〒530-6035　大阪市北区天満橋1-8-30
OAPタワー35F
TEL：06-6882-2888　FAX：06-6882-2889
E-mail：f8osaka@forum8.co.jp



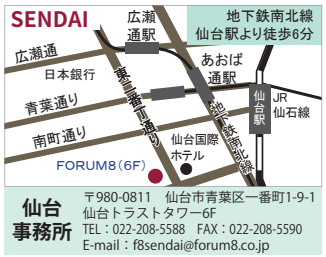
名古屋ショールーム
〒450-6036　名古屋市中村区名駅1-1-4
JRセントラルタワーズ 36F
TEL：052-688-6888　FAX：052-688-7888
E-mail：f8nagoya@forum8.co.jp



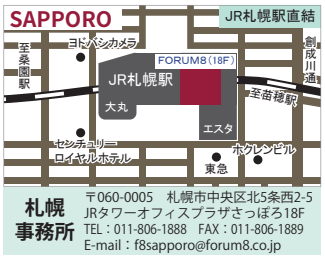
宮崎支社
〒889-2155　宮崎市学園木花台西2-1-1
TEL：0985-58-1888　FAX：0985-55-3027
E-mail：f8muccs1@forum8.co.jp



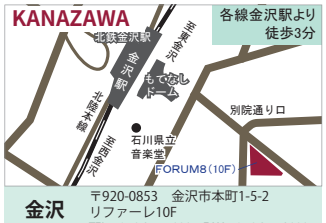
福岡営業所
〒812-0016　福岡市博多区博多駅南1-10-4
第二博多偕成ビル6F
TEL：092-289-1880　FAX：092-289-1885
E-mail：f8fuku@forum8.co.jp



仙台事務所
〒980-0811　仙台市青葉区一番町1-9-1
仙台トラストタワー6F
TEL：022-208-5588　FAX：022-208-5590
E-mail：f8sendai@forum8.co.jp



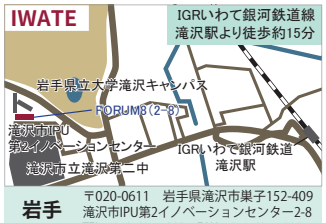
札幌事務所
〒060-0005　札幌市中央区北5条西2-5
JRタワーオフィスプラザさっぽろ18F
TEL：011-806-1888　FAX：011-806-1889
E-mail：f8sapporo@forum8.co.jp



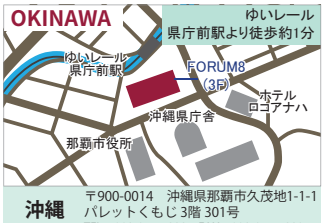
金沢事務所
〒920-0853　金沢市本町1-5-2
リファーレ10F
TEL：076-254-1888　FAX：076-255-3888
E-mail：f8kanazawa@forum8.co.jp



スパコンクラウド神戸研究室
〒650-0047　神戸市中央区港島南町7-1-28
計算科学センタービル2F研究室1
TEL：078-304-4885　FAX：078-304-4884



岩手事務所
〒020-0611　岩手県滝沢市巣子152-409
滝沢市IPU第2イノベーションセンター2-8
TEL：019-694-1888　FAX：019-694-1888
E-mail：f8iwate@forum8.co.jp



沖縄事務所
〒900-0014　沖縄県那覇市久茂地1-1-1
パレットくもじ 3階 301号
TEL：098-951-1888　FAX：098-951-1889
E-mail：f8okinawa@forum8.co.jp

Products Guide 2023 New Products

UC-1

UC-1 Cloud

Engineer's Studio®

Virtual reality design studio
UC-win/Road

Shade3D

F8VPS

Suite
CHIDORI Engine



www.forum8.co.jp

2022年11月1日
発行　フォーラムエイトパブリッシング
〒153-0051 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟21F

株式会社フォーラムエイト
FORUM8
フォーラムエイト®

ISO27001/27017 ISMS　ISO22301 BCMS　ISO9001 QMS　ISO14001 EMS

東京本社	〒108-6021　東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟21F		Tel 03-6894-1888　Fax 03-6894-3888
大阪支社	Tel 06-6882-2888　Fax 06-6882-2889	スパコンクラウド神戸研究室	Tel 078-304-4885　Fax 078-304-4884
福岡営業所	Tel 092-289-1880　Fax 092-289-1885	中国上海 (Shanghai)	Mail info-china@forum8.com
札幌事務所	Tel 011-806-1888　Fax 011-806-1889	中国青島 (Qingdao)	Mail info-qingdao@forum8.com
名古屋ショールーム	Tel 052-688-6888　Fax 052-688-7888	台湾台北 (Taiwan)	Mail info-taiwan@forum8.com
仙台事務所	Tel 022-208-5588　Fax 022-208-5590	ハノイ (Vietnam)	Mail info-hanoi@forum8.com
金沢事務所	Tel 076-254-1888　Fax 076-255-3888	アイルランド / ロンドン / シドニー / 韓国	
岩手事務所	Tel 019-694-1888　Fax 019-694-1888		
宮崎支社	Tel 0985-58-1888　Fax 0985-55-3027		
沖縄事務所	Tel 098-951-1888　Fax 098-951-1889		

※製品名、社名は一般に各社の商標または登録商標です。仕様・価格などカタログ記載事項を予告なく変更する場合があります。
(2022.11　3,000 Copy Right by FORUM8 Co.,Ltd.)